

2020 年度授業評価アンケート実施報告

【はじめに】

2020 年度のアンケートは、2019 年度まで実施したアンケートの設問、選択肢、回答方法を見直して新方式で実施する初年度でした。

回答方法を Web に変更したことが功を奏し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から多くの授業がオンラインで実施された今年度においても、皆様のご協力のもと、滞りなく実施することができました。

授業評価アンケートの結果が、それぞれの教育内容・方法のさらなる改善のために、十分に活用されることを願っております。

最後に、授業評価アンケート実施にあたりご協力いただきました多くの学生、教職員の皆さまに心よりお礼申し上げます。

【アンケート実施の目的】

学生による授業評価アンケートは、学生の視点から授業改善の手がかりを探り、個々の授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とする。

【アンケートの概要】

1. 実施方法

原則、全科目を対象とし、授業最終日にアンケート方式により実施した。ただし、匿名性担保のため、履修人数が 10 名以下の科目は対象外とした。

2. アンケートの回答方法

T-navi にログインし、Web 上で回答する方法とした。

3. アンケート設問項目

1) 講義、演習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 12 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：選択式 15 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」）

2) 臨地実習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 9 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：実習科目ごとに助産研究科で検討し、毎年度 4 月の FDSO 委員会で承認する。

4. アンケート結果の集計

アンケート集計表の作成は、日本通信紙株式会社に委託し、前期と後期・通年科目と分けて修正した。

1) 設問項目別回答分布表 :

人数、選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

2) 回答分布 : 100%積み上げ縦棒グラフ

3) 評価レーダーチャート :

選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

その他、アンケート結果の解釈・判断のため、「回収率」を表示する。

4) アンケートに対する科目責任者のコメントについて

科目責任者のコメント欄は、「自由記載に対するコメント」及び「結果全体に対するコメント」欄に分け、「結果全体に対するコメント」欄は、全科目責任者が記載することとした。

「自由記載に対するコメント」は、回答が必要と科目責任者が判断した内容について抽出し、その回答とあわせて記載した。なお、自由記載は学生には公開されないため、コメントを記載する際は、どんな意見であったかも必ず記載する。

記載にあたっては、Excel 版の集計表を事務局から科目責任者にメールで配信し、それぞれの欄に入力して返信する方法をとった。

5. アンケート集計速報の閲覧について

Web 方式となったことに伴い、回答期間終了後すぐに、学生は自身の履修科目の集計結果（グラフ）を、教員は自身の担当科目の集計結果及び自由記載が閲覧可能となった。

6. アンケート結果の公表

1) 科目ごとの PDF ファイルを、教職員には学内 LAN 掲示板、学生には Google ドライブに掲載して公開する。

2) 科目責任者が非常勤講師の場合は、FSDS 委員会事務局担当からメールで配付する。

【アンケート質問項目】

学部、大学院看護栄養学研究科 講義・演習用（選択肢 12 問、自由記載 3 問）

	質問項目	評価の選択肢
①	授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
②	授業の評価方法は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
③	授業は、授業概要の計画通りに進められた	①計画通りだった ②ある程度計画通りだった ③多少計画とは違った ④計画とは違った
④	教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑤	授業の方法（グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用）は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑦	授業で要求される作業量（レポート、課題など）は適切であった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	授業の内容を理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
⑨	授業によって、自分の考えを深めることができた	①深めることができた ②ある程度深めることができた ③あまり深めることができなかった ④深めることができなかった
⑩	授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	①広げたいと感じた ②ある程度広げたいと感じた ③あまり広げたいと感じなかった ④広げたいと感じなかった

⑪	1回の授業に対してどの程度予習・復習（課題を含む）を行いましたか	①3時間以上 ②2時間以上3時間未満 ③1時間以上2時間未満 ④30分以上1時間未満 ⑤30分未満
⑫	授業全般を通し、この授業に満足した	①満足した ②ある程度満足した ③あまり満足しなかった ④満足しなかった
⑬	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑭	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑮	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

学部、大学院看護栄養学研究科 臨地実習用（選択肢9問、自由記載3問）

	質問項目	評価の選択肢
①	オリエンテーションの内容は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
②	この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	①明確だった ②ある程度明確だった ③あまり明確ではなかった ④明確ではなかった
③	教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	①関わった ②ある程度関わった ③あまり関わらなかった ④関わらなかった
④	教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	①連携していた ②ある程度連携していた ③あまり連携していなかった ④連携していなかった
⑤	実習課題や記録物の量は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	①整っていた ②ある程度整っていた ③あまり整っていなかった ④整っていなかった
⑦	実習に使用する教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	①十分にできた ②ある程度できた ③あまりできなかつた ④できなかつた
⑨	あなたは、実習の目標を達成できましたか	①達成できた ②ある程度達成できた ③あまり達成できなかつた ④達成できなかつた
⑩	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑪	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑫	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

とてもそう思う（4）、ある程度そう思う（3）、あまりそう思わない（2）、そう思わない（1）

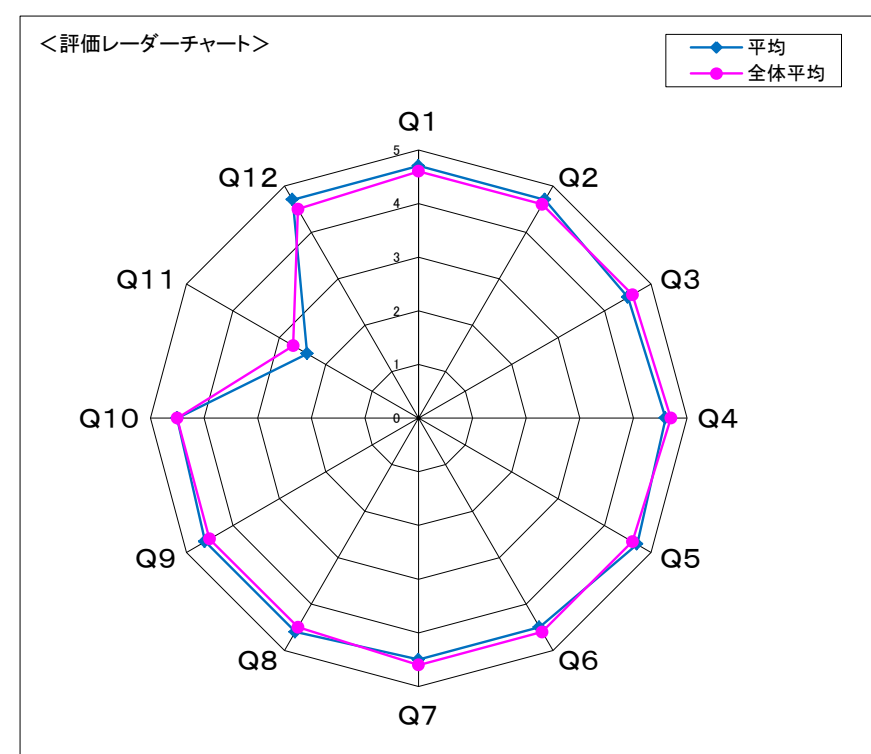
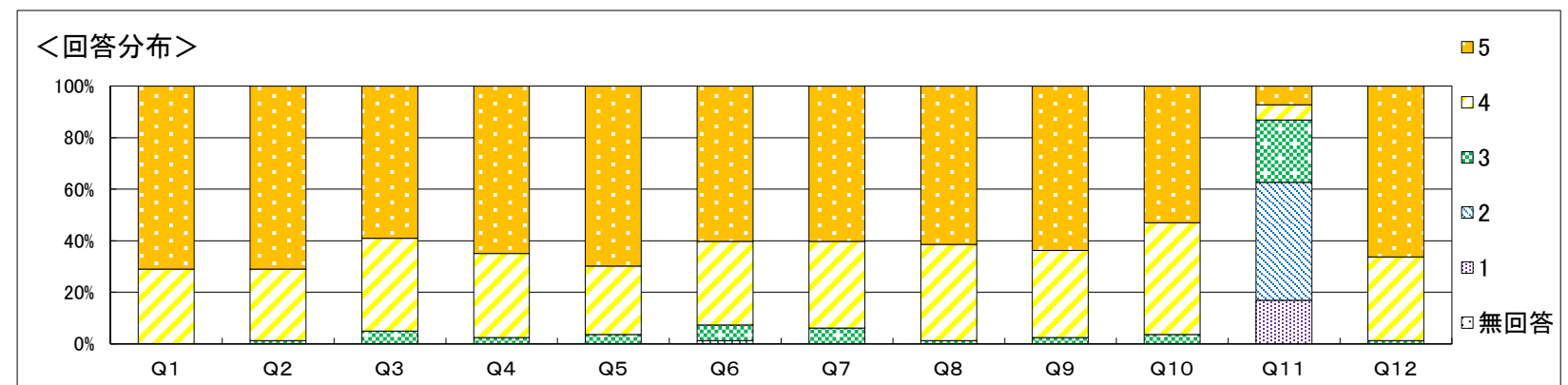
①	シラバスには、授業の概要・目標等が明確に記載されていた。
②	授業の構成は体系的に行われていた。
③	授業の時間数は適切だった。
④	授業の進行は適切だった。
⑤	授業方法、形態（対話・討論型授業、ワークグループなど）は適切だった。
⑥	視聴覚教材（黒板、パワーポイント、ビデオ、プリントなど）は理解の促進に効果的だった。
⑦	授業内容はわかりやすく説明されていた。
⑧	授業で要求される作業量（レポート、宿題など）は適切だった。
⑨	教員は効果的に院生の参加（発言、自己学習、作業など）を促した。
⑩	教員は院生の質問・発言等に適切に対応した。
⑪	自分は授業に質問・発言など積極的な態度で参加した。
⑫	自分は指定図書を活用し、授業に参加した。
⑬	自分は授業の事前・事後学習（課題を含む）を行った。
⑭	自分は授業により、新しい知識、考え方、技能を習得できた。
⑮	自分は授業の履修目標は達成できた。
⑯	この授業について、良かった点を記載してください。
⑰	この授業について、改善してほしい点を記載してください。

科目名	(100069) A00110キリスト教学概論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	82.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	59	24	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	59	23	1	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	30	4	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	27	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	22	3	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	27	5	1	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	28	5	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	51	31	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	53	28	2	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	36	3	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	5	20	38	14	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	27	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
 今年度はオンライン授業でのアプローチだったので、教える方も教わる方も大変でした。アンケート結果から、来年度は2種分の内容を事前に生徒に開示して予習、復習に取りくむことができ、Q11の評価も上がるのではないかと考える

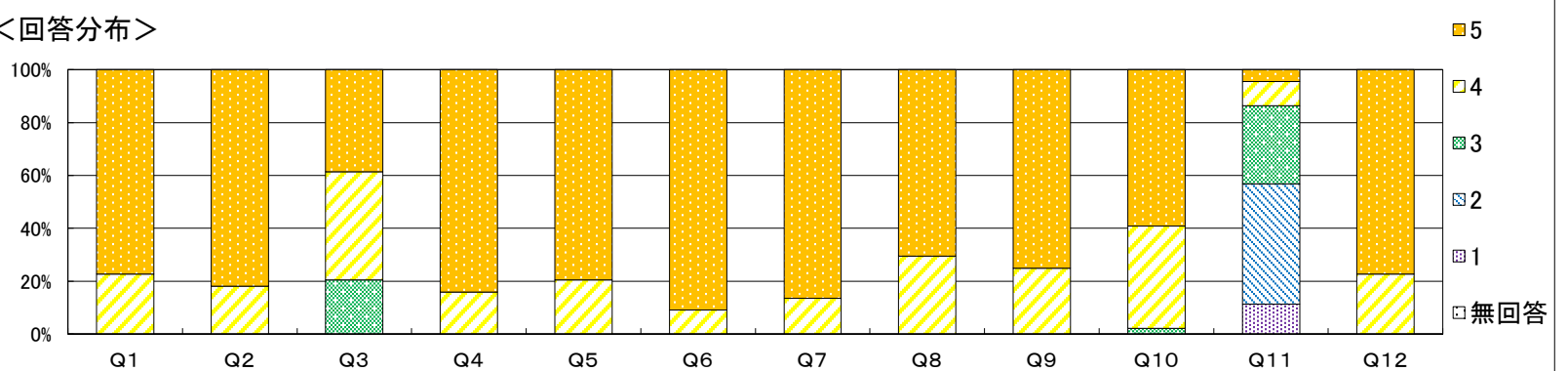
科目名	(100182) A00210聖書の講読(看護)		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	1	回収数	44人
必修・選択の別	選択	回収率	44.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

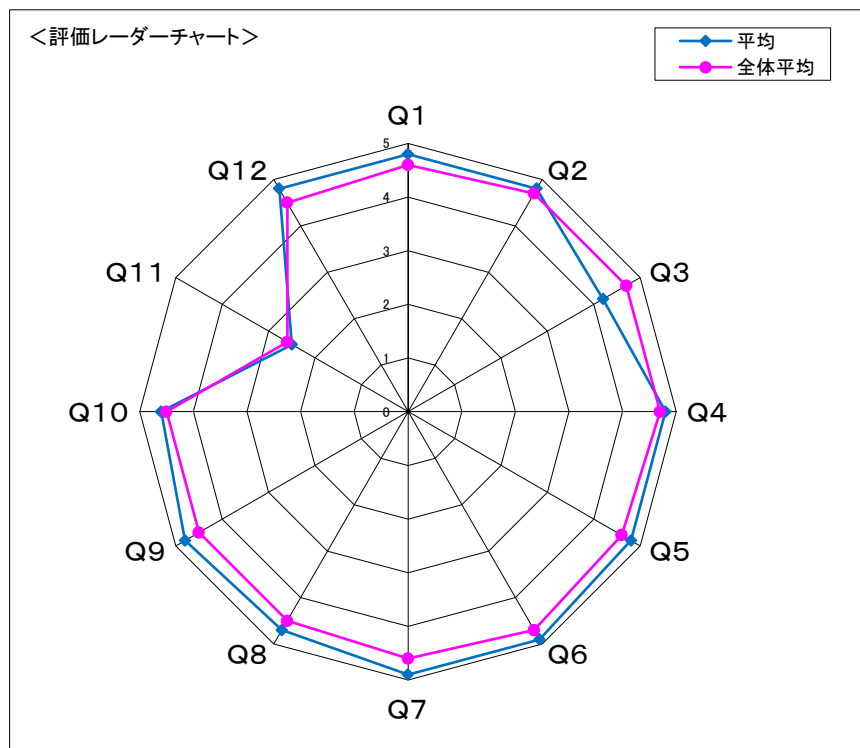
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	10	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	36	8	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	18	9	0	-	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	7	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	9	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	4	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	6	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	31	13	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	11	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	17	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	13	20	5	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	10	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「目的が明確で、予想よりも受けやすい授業でした」
 「結論を順序立てて説明していく形式が分かりやすかった」「図や絵で分かりやすく解説してくださいました。ありがとうございます。」
 「ストーリー性のある面白い話…」とのご意見を賜りました。ありがとうございます。
 「毎回zoomに10数名ほど参加していません。毎回参加している人と、その人達を同等に扱うのは少し嫌だな」
 「講義は90人以上いるはずなのに、zoomは80だったり、講義中遊んでいる方もいたりしたので、この人たちが出席になるのは違う」とのご指摘を頂きました。Zoomの講義は出欠確認が難しく、今後の課題にしたいと思います。

結果全体に対するコメント

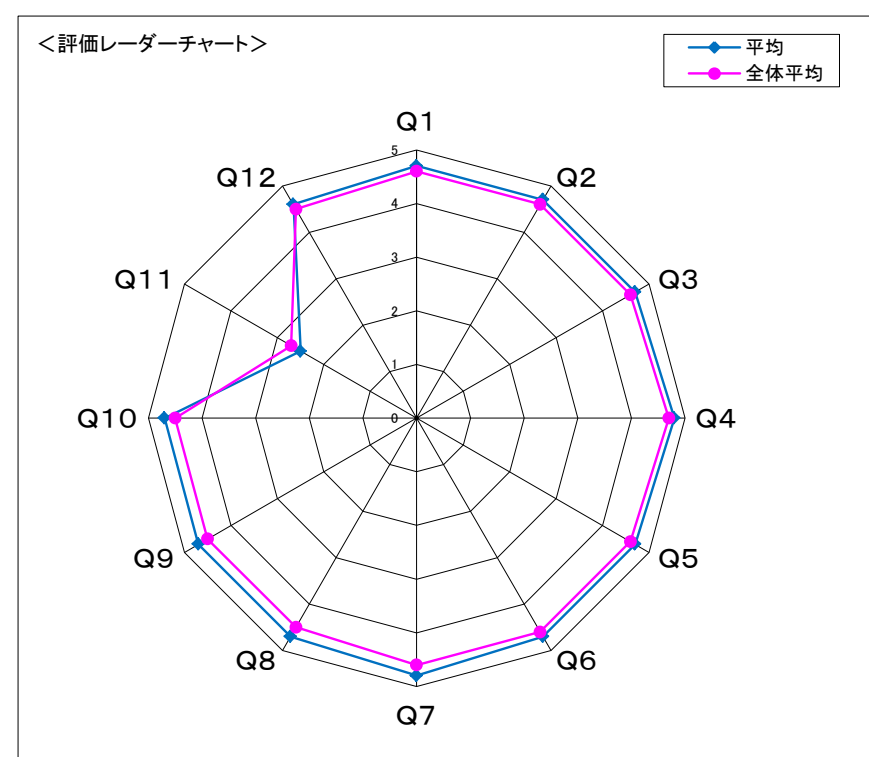
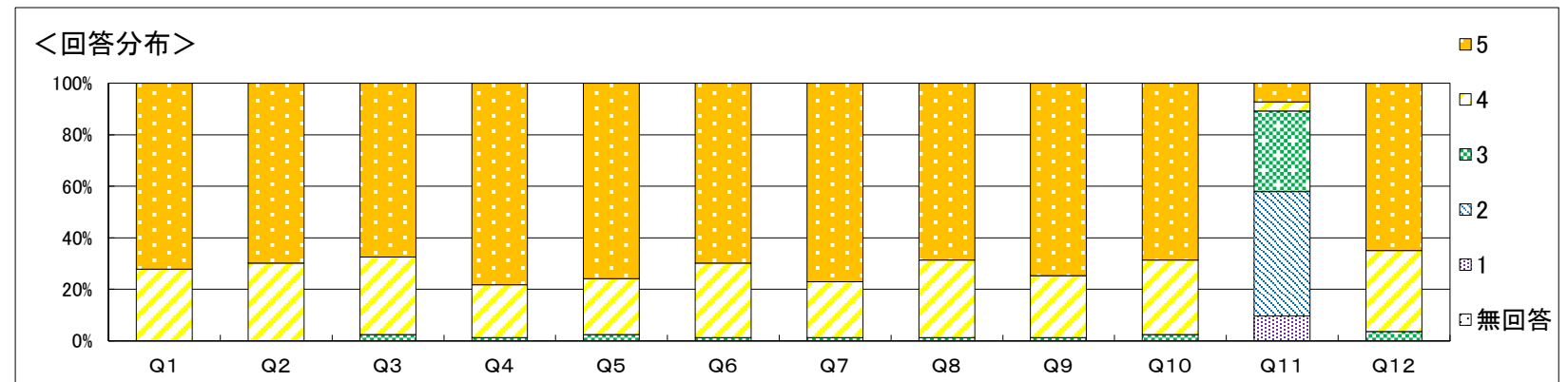
Q.3 以外の項目が全体の平均値より0.1~0.3ほど高かった。授業ではイエス誕生の記事(マタイ1章)を解釈し、処女懐胎の謎に迫った。――極めて難しい主題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝いたします。次年度も授業内容の向上を目指して努力したいと思います。

科目名	(100001) A00510人間形成とキャリアデザイン I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	83.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	23	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	58	25	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	25	2	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	17	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	63	18	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	24	1	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	64	18	1	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	57	25	1	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	62	20	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	24	2	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	3	26	40	8	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	26	3	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 子の講義が遠隔授業の続く中で対面で授業を行い、グループワークを通して他の学生と交流できたということが多かった。また、DVDを見て看護や看護師になることの意味が理解できたこと、他の学生の意見から刺激を受けたこと、先輩からのアドバイスも参考になったとの意見が多いことから、講義の目標の第一歩は達成できたと思います。また、自分の意見をグループに発表することで自信が持てたことなどpositiveな意見が多かった。一方で、近くの学生だけでなく遠くの学生とも交流がしたかったという意見があったが、通常の授業であれば実施可能だが、現時点では感染予防対策の上の理由から実施は困難であると考え。

結果全体に対するコメント
 評価全体としては、目標等はほぼ達成できたと考え。その理由としては、1年生の対面授業を本科目から優先させたことから他の学生との関係性や専門職になる動機づけに影響したのではないかと考える。今後の課題は、自己学習時間の確保であり今後の検討したいと考える。

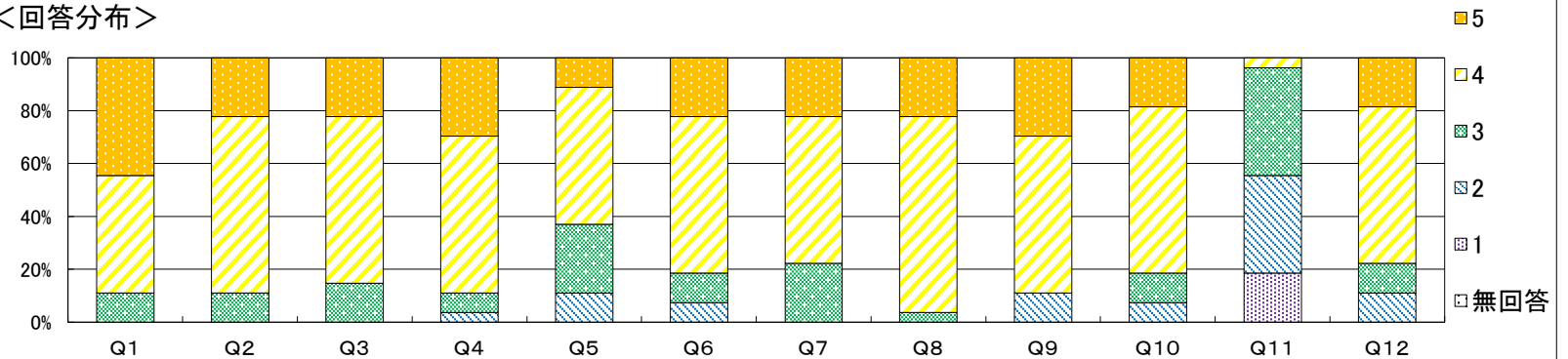
科目名	(100145) 16A691人間形成とキャリアデザインⅡ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	28.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

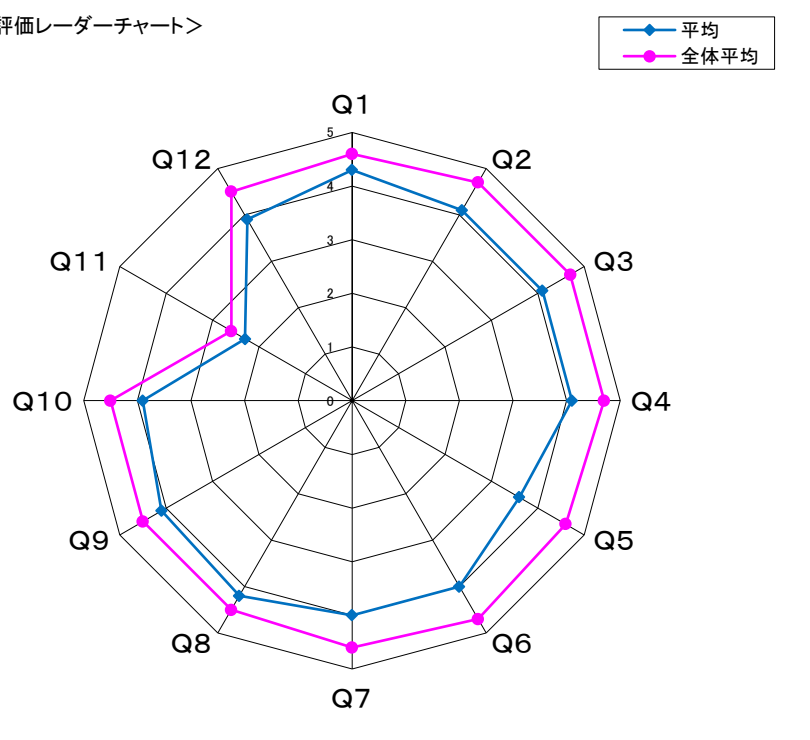
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	12	3	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	18	3	0	-	0	4.1	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	17	4	0	-	0	4.1	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	16	2	1	-	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	14	7	3	-	0	3.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	16	3	2	-	0	4.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	15	6	0	-	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	20	1	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	16	0	3	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	17	3	2	-	0	3.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	11	10	5	0	2.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	16	3	3	-	0	3.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・授業終了時間を厳守してほしい⇒時間厳守に努めます。
 ・GWは対面で講話はオンラインでよかったと思う⇒対面授業が減少していた中で、感染予防に留意しながら対面の授業を意識して実施しようと考えていた科目でしたが、今後はより状況を考慮した授業形態の選択をするよう努めます。

結果全体に対するコメント

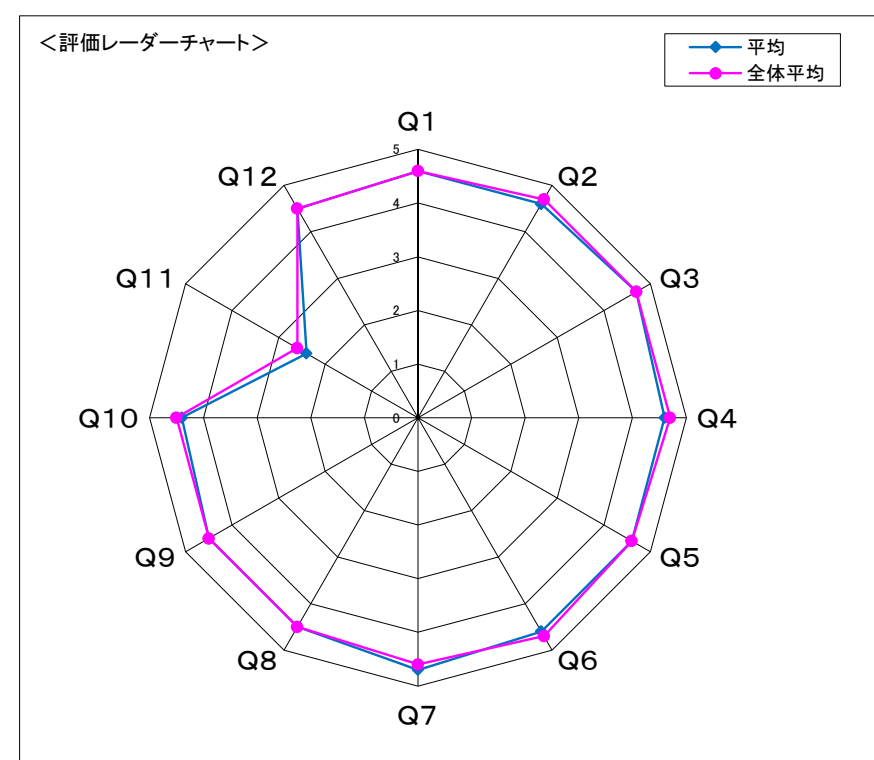
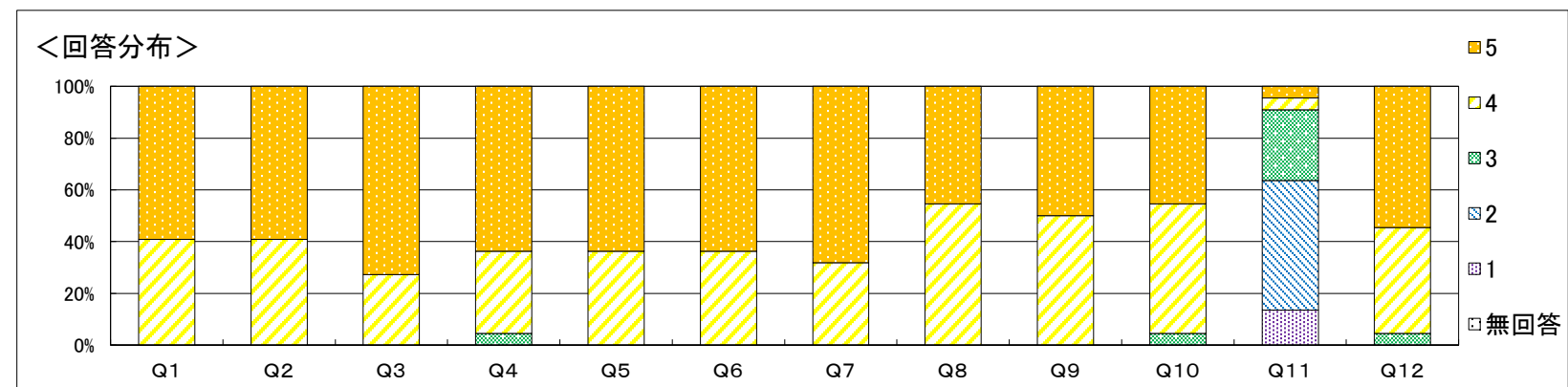
回収率が3割弱と少なく全体を反映していると言い難いところもありますが、全体平均を全項目下回っている評価でしたので、授業形態の適正選択と時間厳守と共に、学生自身が主体的に学習を勧められるよう工夫に努めたいと思います。

科目名	(100146) 16A701人間形成とキャリアデザインⅢ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	22.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	9	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	13	9	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	6	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	7	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	8	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	8	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	7	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	10	12	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	11	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	11	1	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	6	11	3	0	2.4	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	9	1	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 自分の今後のキャリア発達に向けて具体的ビジョンを明確にする機会となったという意見がありました。先輩看護師(保健師、助産師、専門看護師)の授業や、出欠確認のテーマなど、今後につながり良いと評価を得られた内容は、継続していきます。修養会直後のリアクションペーパーではオンラインでの開催を肯定的に捉えていると思われる記載が多数ありましたが、オンラインでの修養会はあまり意味がないと感じたという意見も一部ありました。来年度の実施形態がわかりませんが、対面でもオンラインでも、修養会の目的を達成できるようなプログラムになるように検討していきます。

結果全体に対するコメント
 例年と異なり、授業や修養会など全てがオンラインでしたが、自分のキャリア発達に各自で取り組んでくれていました。授業方法がいずれの場合も、キャリア発達に必要な能力をグループ活動や内省の機会を通して獲得できるように、内容や方法を検討していきます。

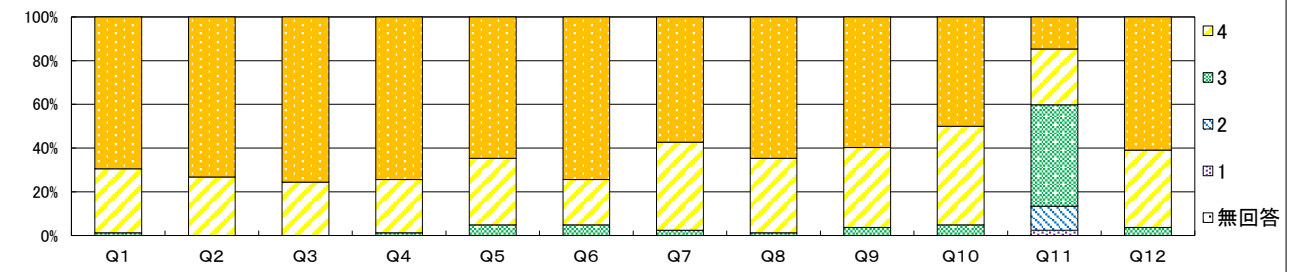
科目名	(100071) A00910基礎学修演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	82.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

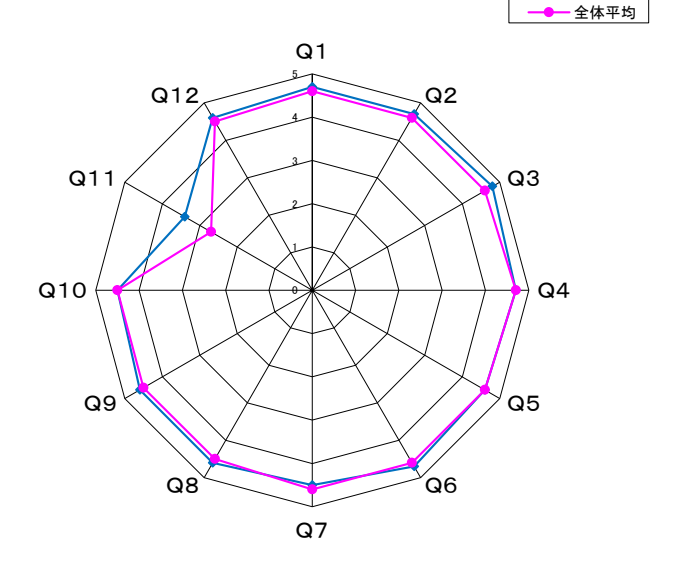
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	24	1	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	60	22	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	20	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	61	20	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	53	25	4	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	17	4	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	33	2	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	53	28	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	30	3	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	37	4	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	21	38	9	2	0	3.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	29	3	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

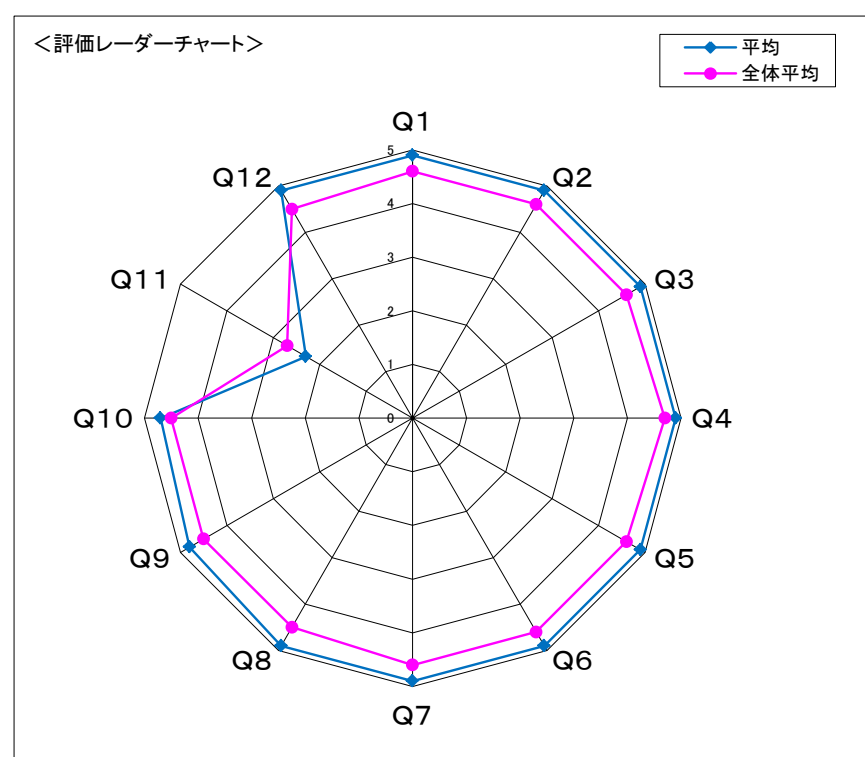
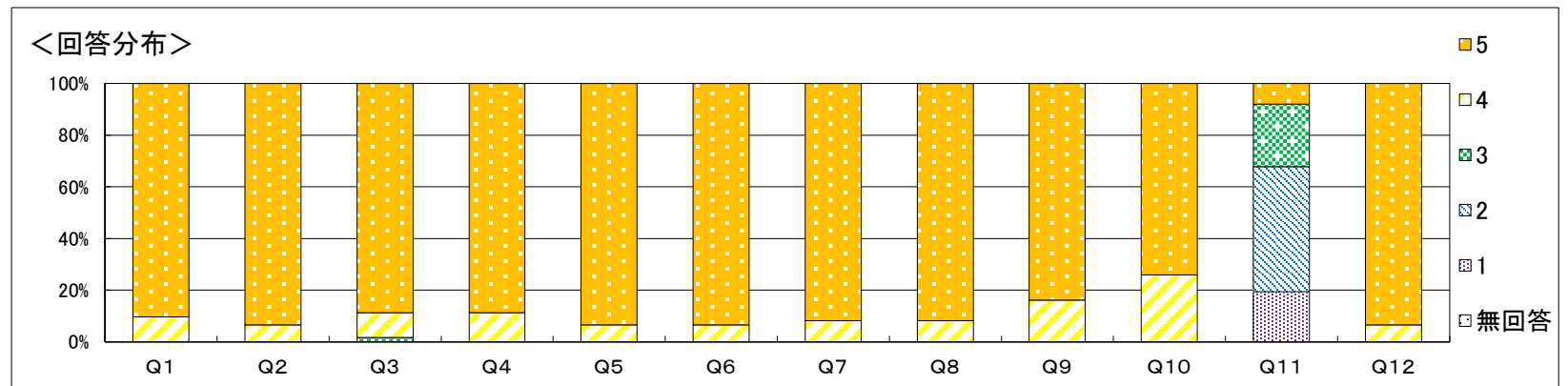
結果全体に対するコメント

科目名	(100073) 100010A01020 情報処理演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	68人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	選択	回収率	91.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	6	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	58	4	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	6	1	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	7	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	4	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	4	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	5	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	57	5	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	52	10	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	16	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	0	15	30	12	0	2.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	58	4	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 私自身も初めてのオンライン授業で不安が沢山ありましたが、授業内容を理解することができたというコメントをいただきました。ありがとうございます。更に工夫を重ねて皆さんが、よりPCの操作を習得できるようにしたいです。

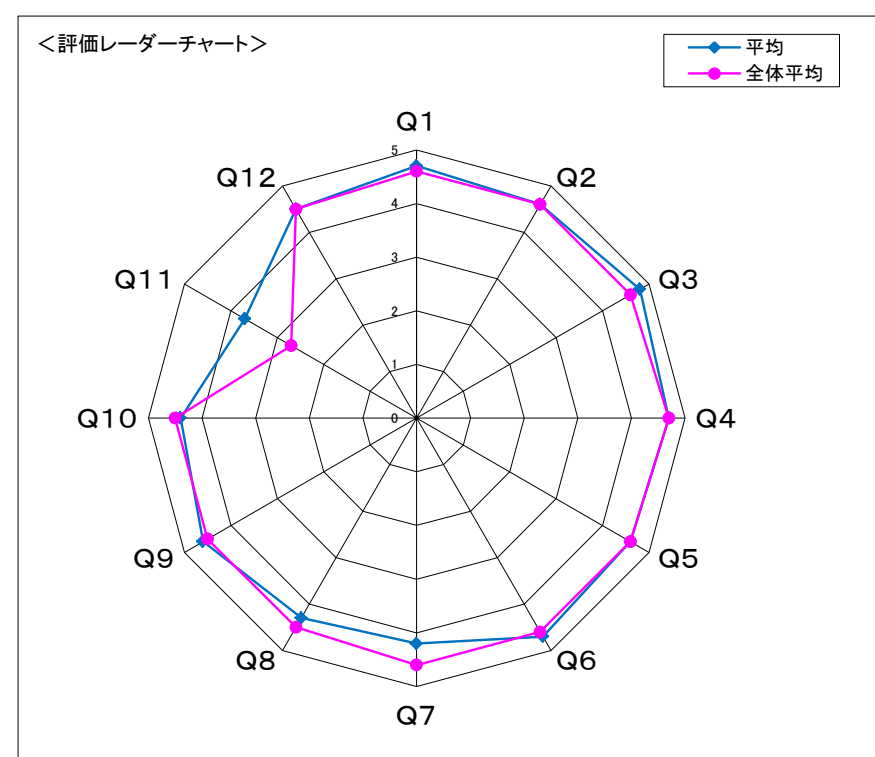
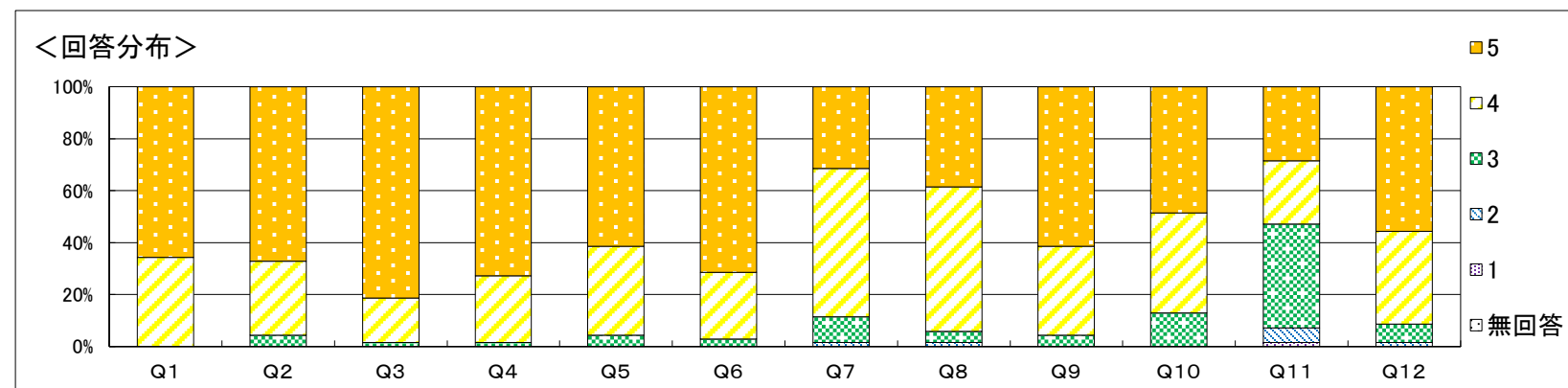
結果全体に対するコメント
 予習復習の時間が少ない傾向にあります。この科目は復習がとても重要ですので、復習問題の充実を更に計っていきます。

科目名	(100081) A01310生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	76人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	選択	回収率	92.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	24	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	47	20	3	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	12	1	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	18	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	24	3	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	18	2	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	40	7	1	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	27	39	3	1	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	24	3	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	27	9	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	20	17	28	4	1	0	3.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	25	5	1	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 今年は不安の中でのオンデマンド授業でしたが、意外なほどに好意的なコメントをたくさんいただきました。授業の準備や個々の学生とのコミュニケーションは大変でしたが、しっかりと受け止めてくれた学生諸君には感謝しています。今年はオンデマンドということで時間的制約から開放されてたくさんの動画を紹介しました。それを何度も見直すだけでなく、さらに新しい動画を発見して学びを広げた学生も複数いたのは喜ばしいことでした。
 この授業では多くの答えのない課題について考えましたが、多くの学生がこれが実社会への予行演習にもなると理解して頑張ってくれました。

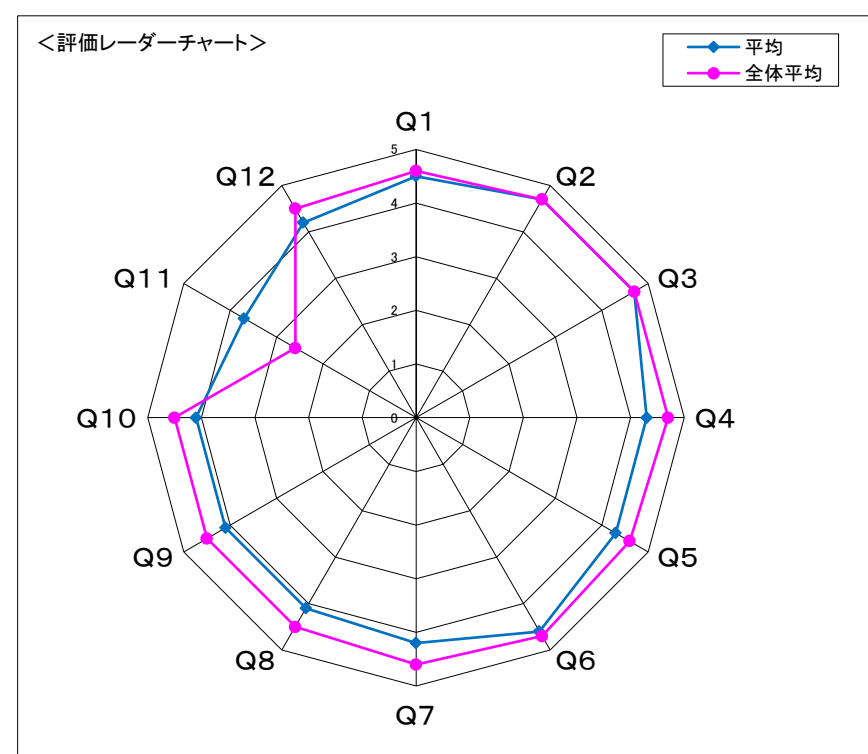
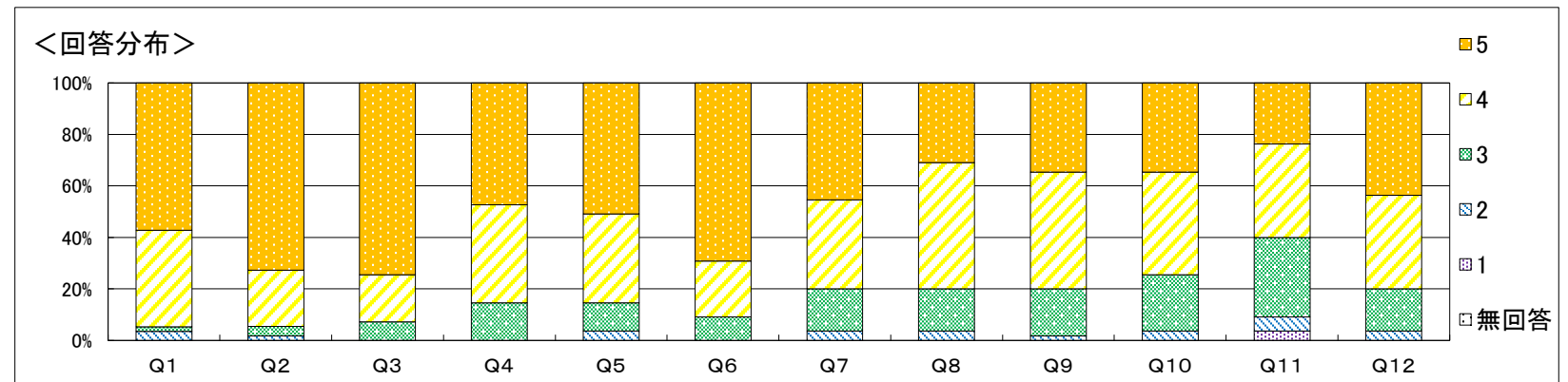
結果全体に対するコメント
 オンデマンドという慣れないスタイルで学習の効率や意欲、満足度についてとても心配していたのですが、今までの対面学習を大きく上回る学習時間が確保され、課題で判断する限り過去の学習効果をはるかに上回る結果になりました。今回得られた結果を参考に、今後の授業は単なる過去への回帰ではない形式を期待したいところです。

科目名	(100184) 100033A01420 データの科学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	55人
必修・選択の別	必修	回収率	54.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	21	1	2	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	40	12	2	1	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	10	4	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	21	8	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	19	6	2	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	12	5	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	19	9	2	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	27	9	2	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	25	10	1	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	22	12	2	-	0	4.1	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	13	20	17	3	2	0	3.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	20	9	2	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

(良かった点) 質問し易かった。質問に対する回答が易しかった。
↓
好意的な反応が見られ、よかったと思います。

(悪かった点) Google Classroomを使って欲しかった。要求されている水準が高くて難しかった。
↓
「さくら」(moodle)でしかできない部分があります。次年度は、Google Classroomと併用できるように工夫を考えます。大学生に相応しい内容で授業を構成しています。学生にはがんばってもらいたいです。

結果全体に対するコメント

この科目について、設問11だけ評価点が低い。しかし、全体に比べると高い。自由記載を読むと、授業時間外に取り組んでいる学生も少なくないように感じる。他の設問はおおよそ好感触(4点台)のである。

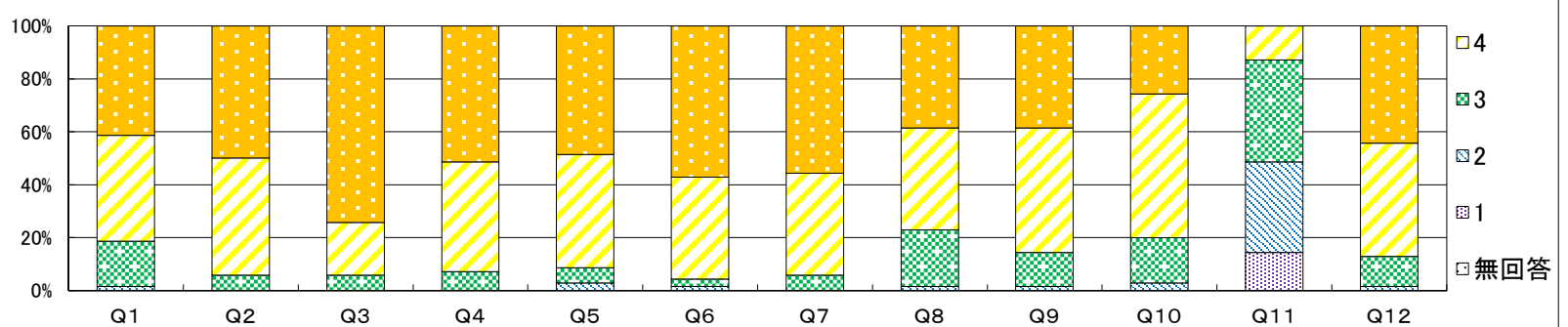
科目名	(100105) 150031科学的思考演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	73.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

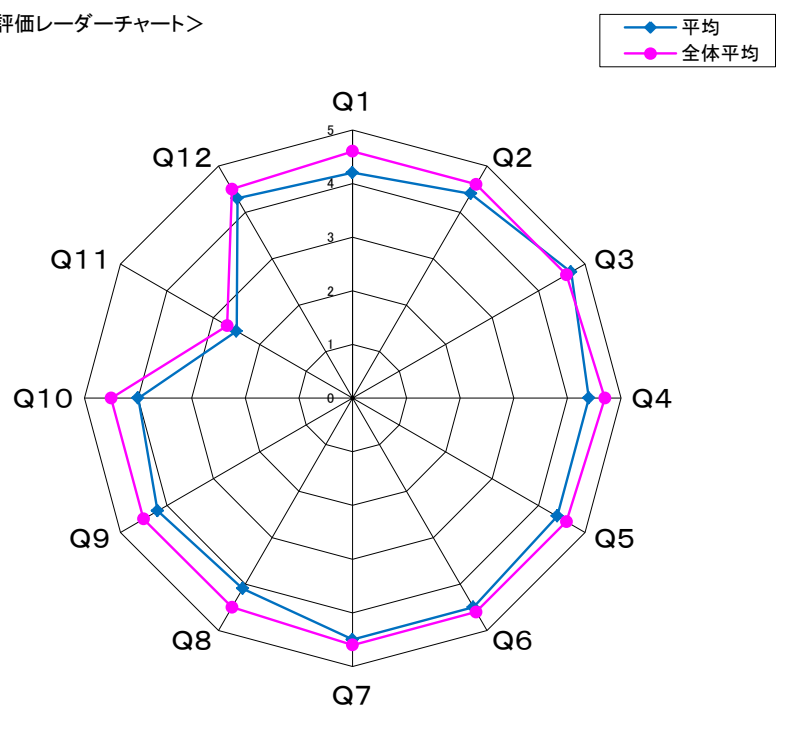
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	28	12	1	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	35	31	4	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	14	4	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	29	5	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	30	4	2	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	40	27	2	1	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	27	4	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	27	27	15	1	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	33	9	1	-	0	4.2	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	38	12	2	-	0	4.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	9	27	24	10	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	30	8	1	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 授業回数が進むにつれて内容が難しくなるという意味の自由記載は例年通りである。学生が自分でよく考えることを目指す授業であり、この部分でバラつきが出るのだと思われる。

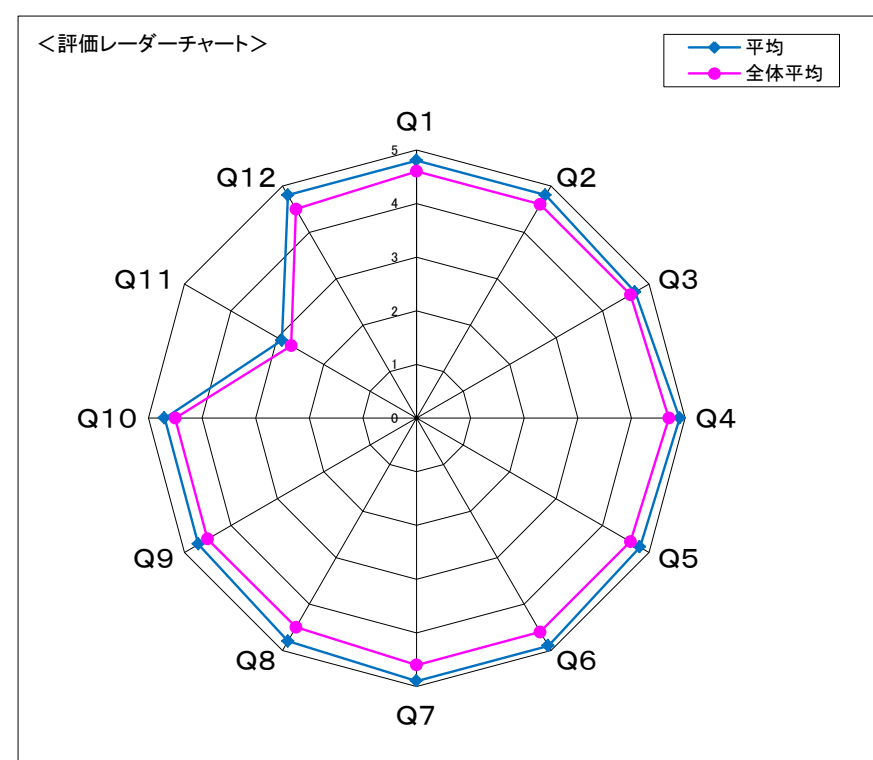
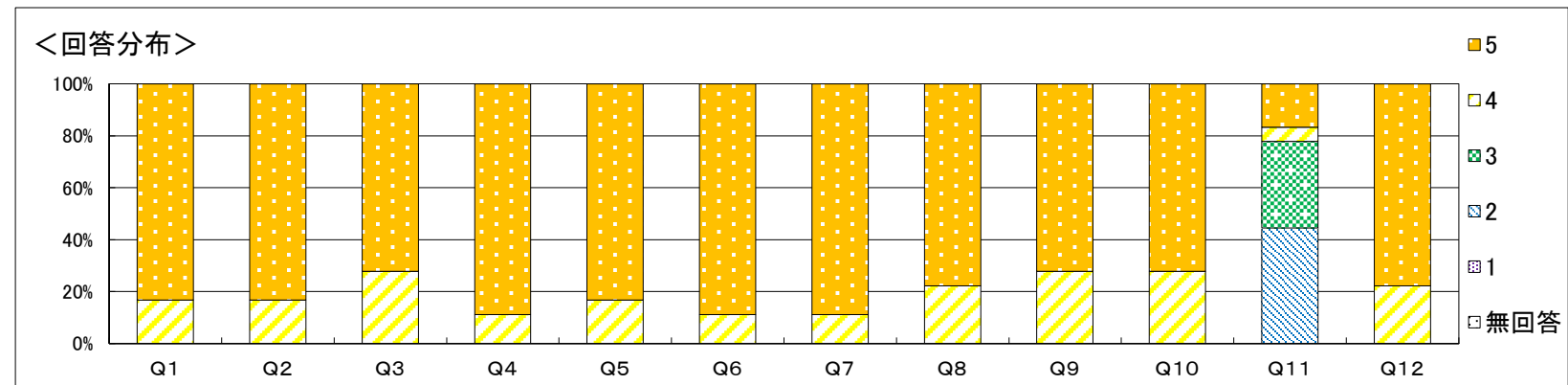
結果全体に対するコメント
 今年度の前期は遠隔授業となり、授業に対する学生の満足度が低いのではと危惧したが、結果的にQ11を除く項目で4点以上であり、例年どおりであり、安心した。

科目名	(100083) A01640英語 I A(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	23人
学年	1	回収数	18人
必修・選択の別	必修	回収率	78.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	3	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	15	3	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	5	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	2	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	3	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	2	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	2	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	4	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	5	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	5	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	1	6	8	0	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	4	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

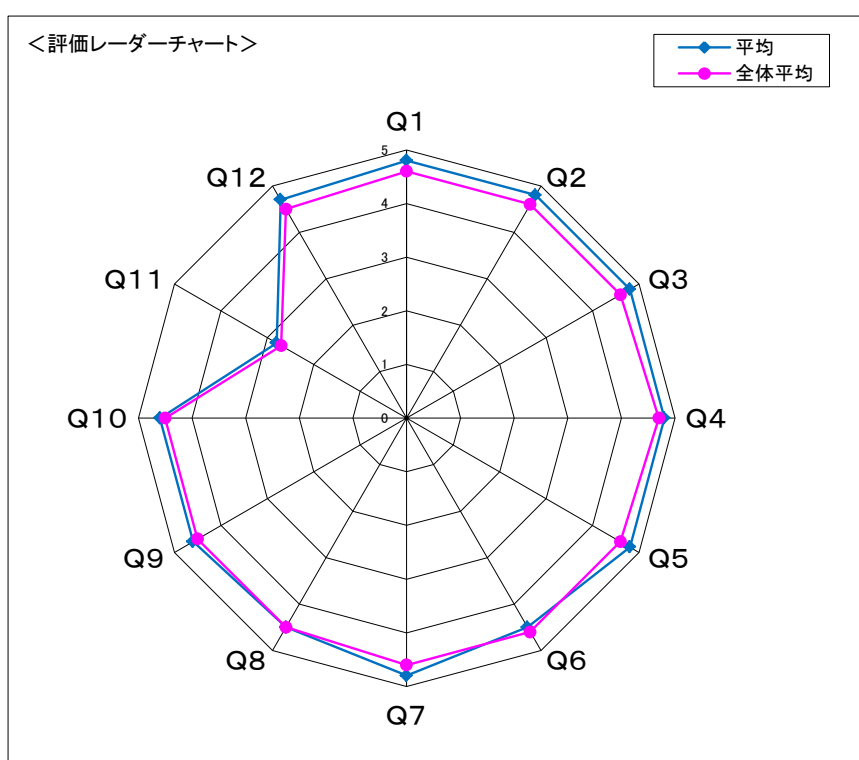
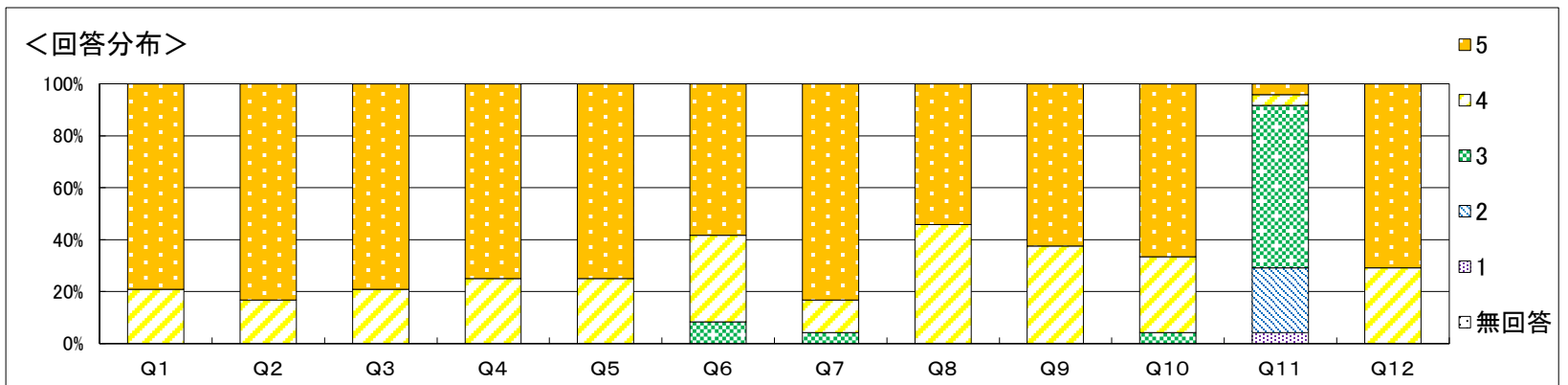
結果全体に対するコメント
 みなさん、前期はオンラインで頑張りましたね。お目にかかれず、とても残念でした。後期も引き続き、オンラインの授業となります。お互い慣れないことですが、協力し合って、充実した授業を一緒に作り上げていきましょうね。時事英語を通して、今を知る。そして、それぞれの専門分野の英語を学ぶ、という2つの柱を中心に、前期同様、授業を進めていきたいと思います。

科目名	(100084) A01650英語 I A(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	85.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	5	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	20	4	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	5	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	6	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	8	2	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	3	1	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	13	11	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	9	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	7	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	15	6	1	0	2.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	7	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業の進度や課題をどのくらいに設定したらいいのか毎回迷いましたが、「丁度良かった」や、「先生が作った問題に苦悩したけれど頑張ったので考える力がついた。」などの肯定的な声が多く、まずは安心しました。後期も頑張ろうね。

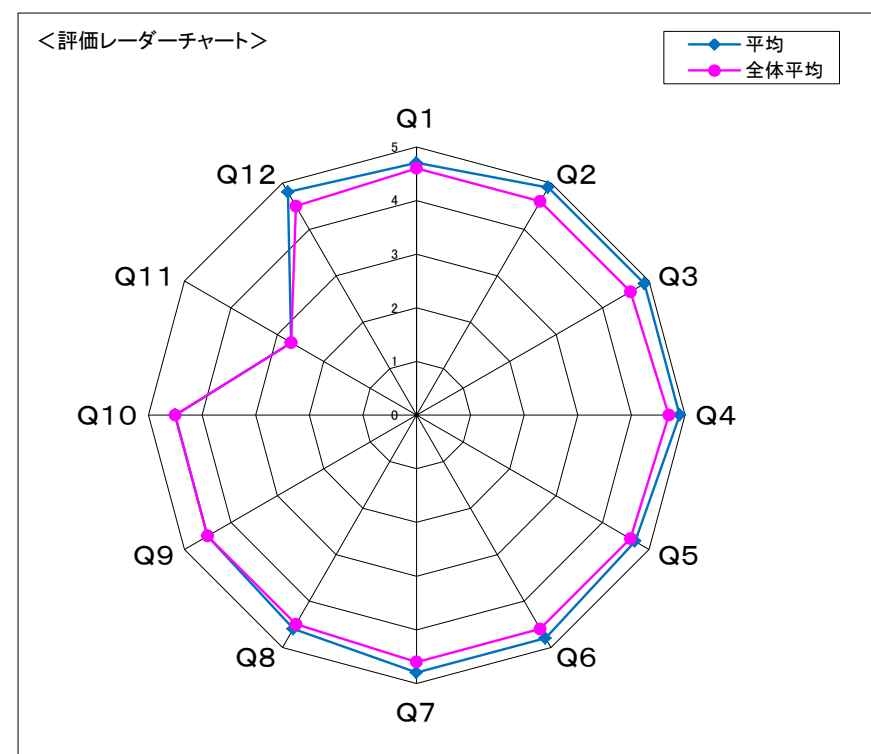
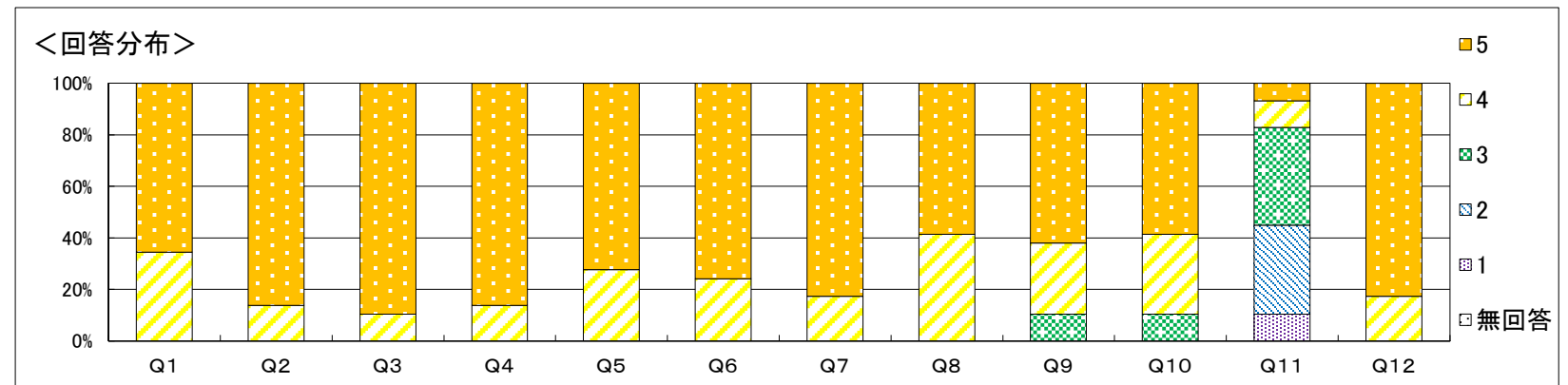
結果全体に対するコメント
 「順を追って先生の作った問題を解いていってわかりやすかった。」や、「発音を一緒にする時間もあるので本当の授業と変わらないと思った。」との声がちらほらあって、それも皆さんの肯定的な感想に結びついたのかも知れないと思いました。後期は、個々の質問を私のメアドに送るように集約したら、漏らさずに答えられますね。

科目名	(100085) A01660英語 I A(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	30人
学年	1	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	96.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	10	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	25	4	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	3	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	4	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	8	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	7	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	5	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	12	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	8	3	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	9	3	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	11	10	3	0	2.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	5	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 いろいろとポジティブな意見をもらって大変うれしく
 思いました。動画等を作成するのは簡単ではありま
 せんが、後期も工夫しながら遠隔授業を進めてい
 きたいと思います。

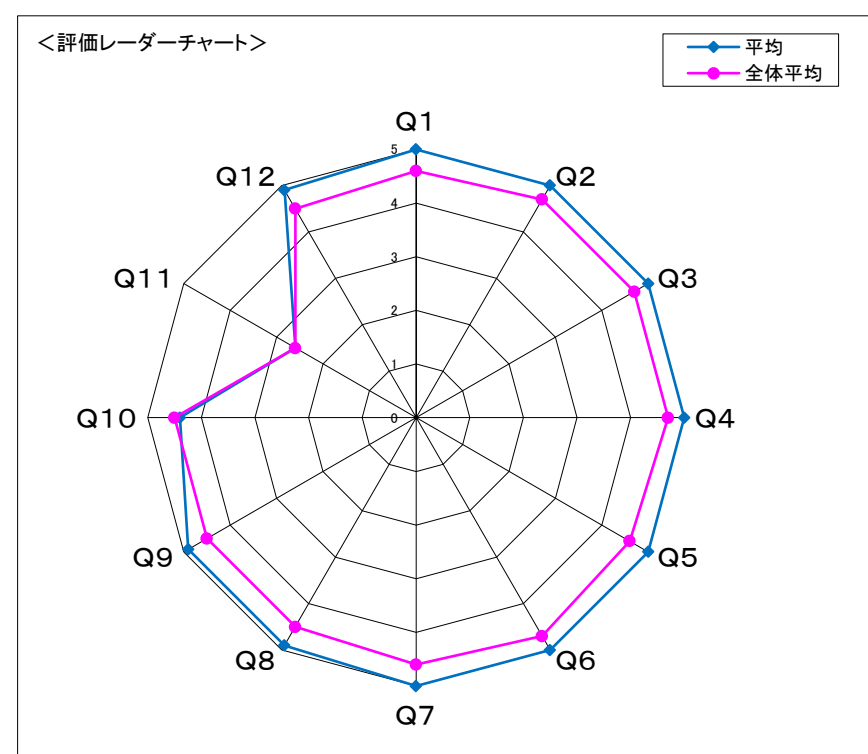
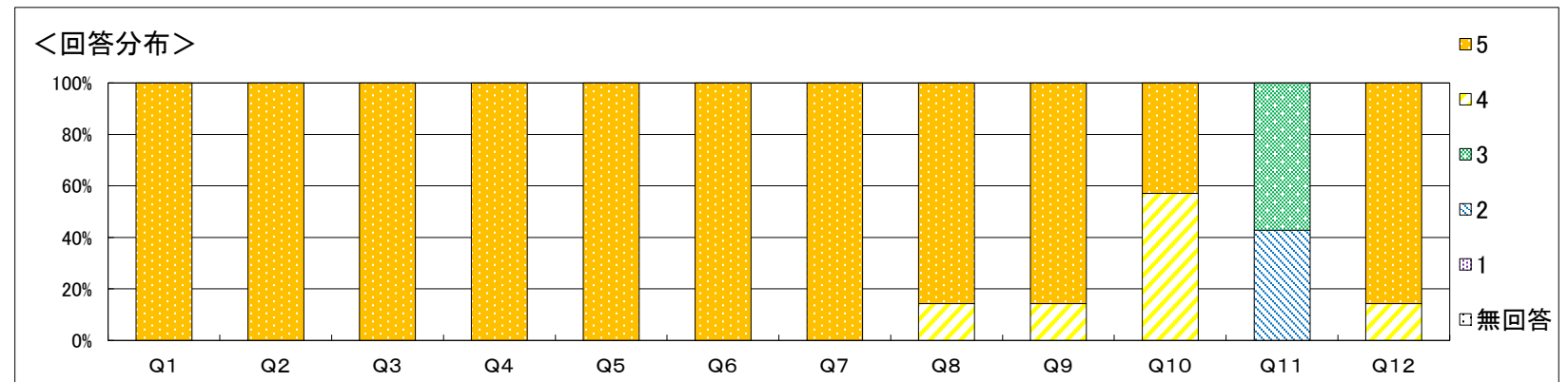
結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体平均を上回っていて安心し
 ました。引き続き受講していて楽しくて興味深く学び
 があるような遠隔授業をできたらなと思います。

科目名	(100186) A01740英語 I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	23人
学年	1	回収数	7人
必修・選択の別	必修	回収率	30.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	4	0	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	4	3	0	0	2.6	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	1	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

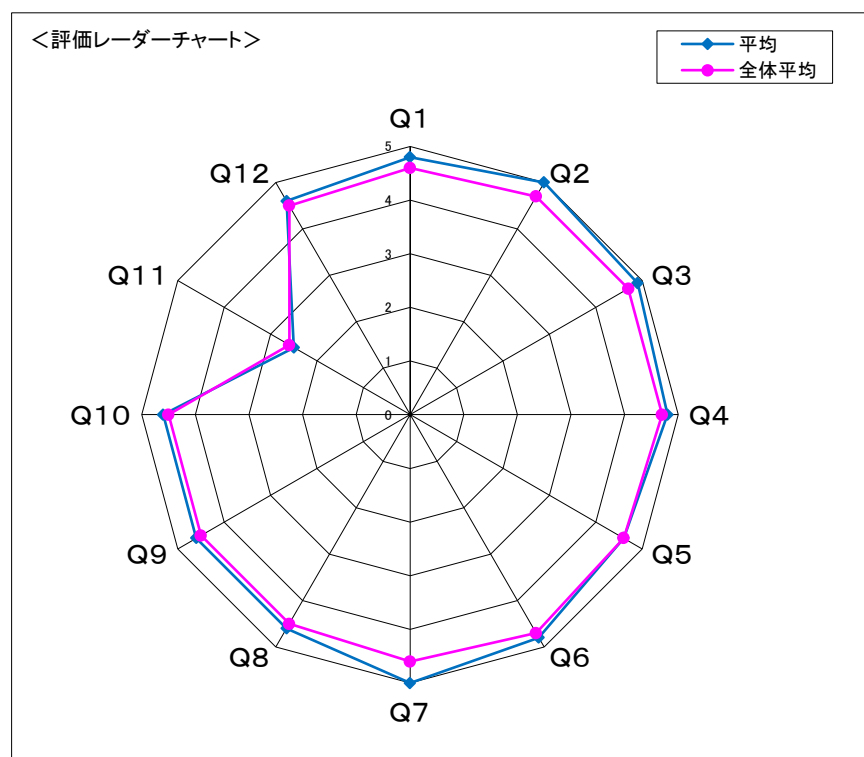
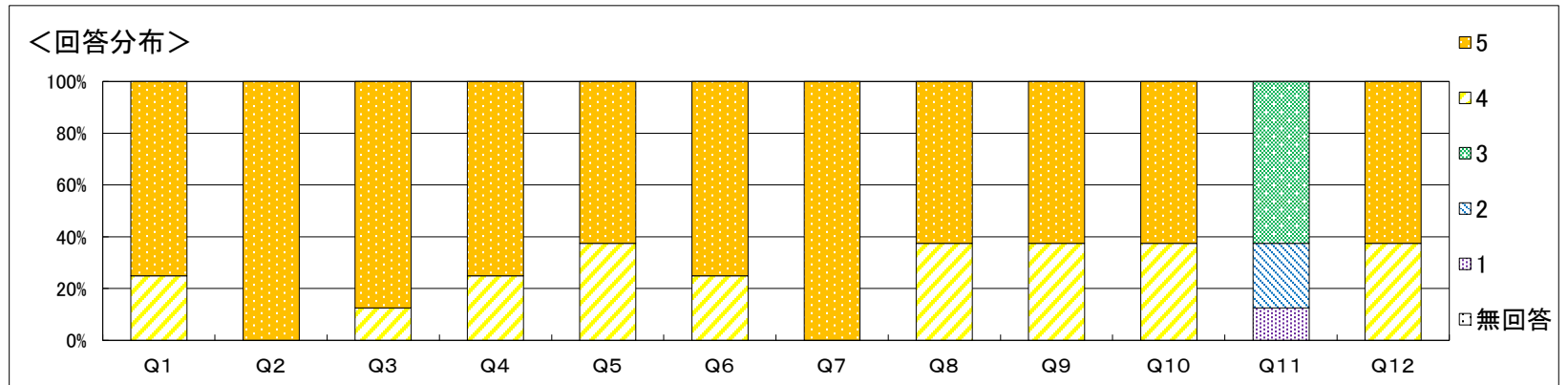
結果全体に対するコメント
 今年は、ずっとオンラインでした。皆さんも(私も)良く頑張りました。一度も会うことができず、とても残念です。英語を忘れてしまわないように、自分なりの勉強方法を見つけてください。時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみてください。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

科目名	(100187) A01750英語 I B(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	8人
必修・選択の別	必修	回収率	28.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	5	2	1	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	3	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「映画や英文の内容も興味をひくような医療系のものが多く、楽しく学習をすることができました。」「前回の振り返りを動画の中で説明してくれていたのが復習となり良かったです。」「文法などをより詳しく説明してくださったため、楽しく授業を受けることが出来た。」「教科書に載っている問題だけではなく、先生が作った問題や、日本語訳の問題がたくさんあったことが良かった。」など書かれてあり、本当にうれしく思いました。私も楽しい思いでした。

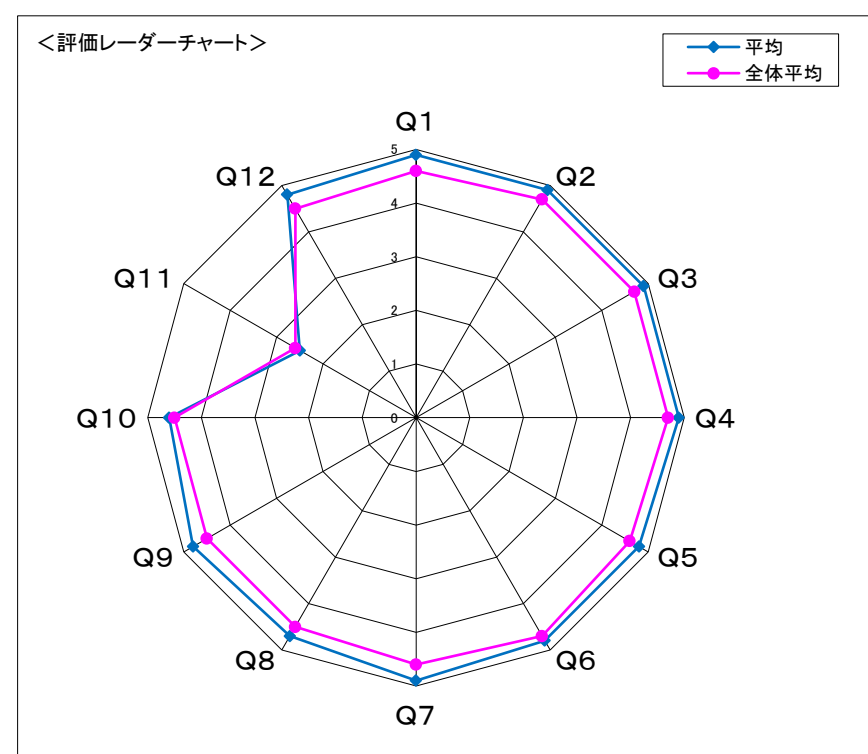
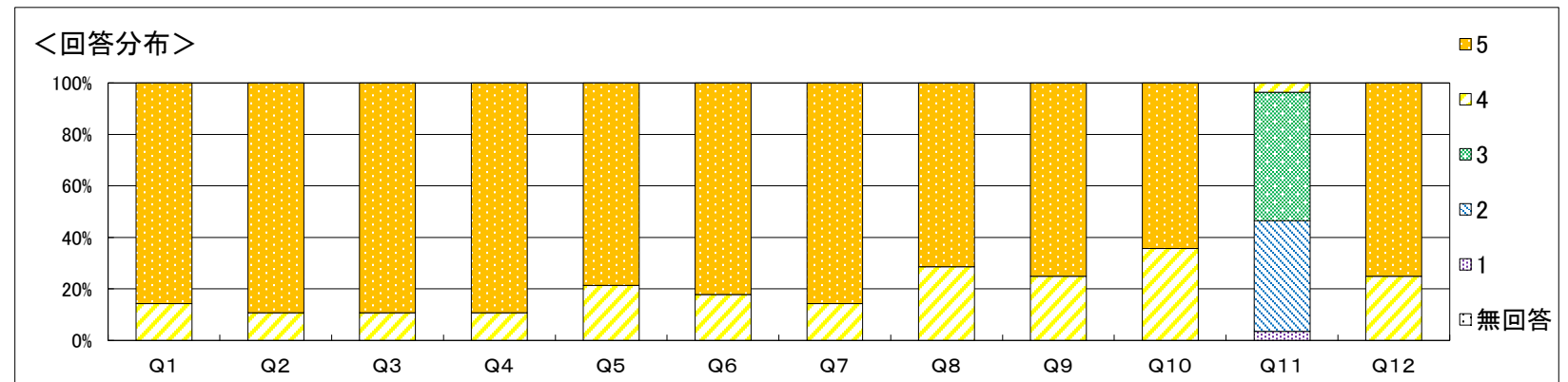
結果全体に対するコメント
 教師側も特に最初、コロナ禍での新たな授業の仕方に戸惑ったこともありましたが、皆さん学生の立場の方が、本当に大変だったでしょう。よく、孤独に負けずにここまで来ましたね。それは、これからの力になっていると思います。

科目名	(100188) A01760英語 I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	30人
学年	1	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	93.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	4	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	25	3	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	3	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	6	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	5	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	4	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	7	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	10	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	14	12	1	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	7	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ある程度授業内容に満足してもらえてようで安心しました。遠隔用の授業資料を作成するのは大変な作業でしたが、次年度以降も頑張っていきたいと思います。皆さん、1年間本当にお疲れさまでした。引き続き頑張りましょう！

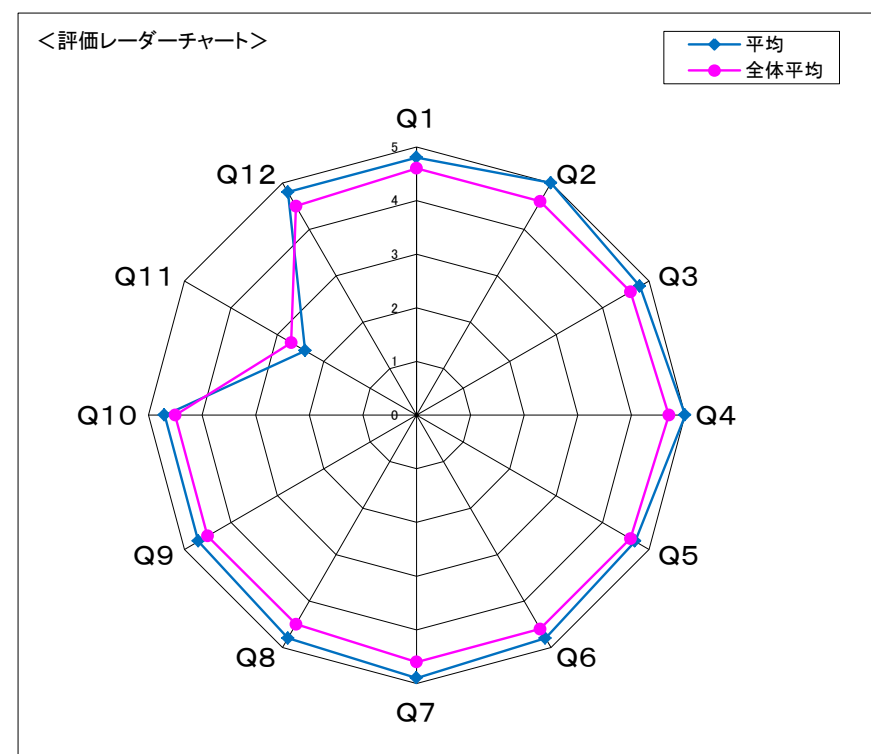
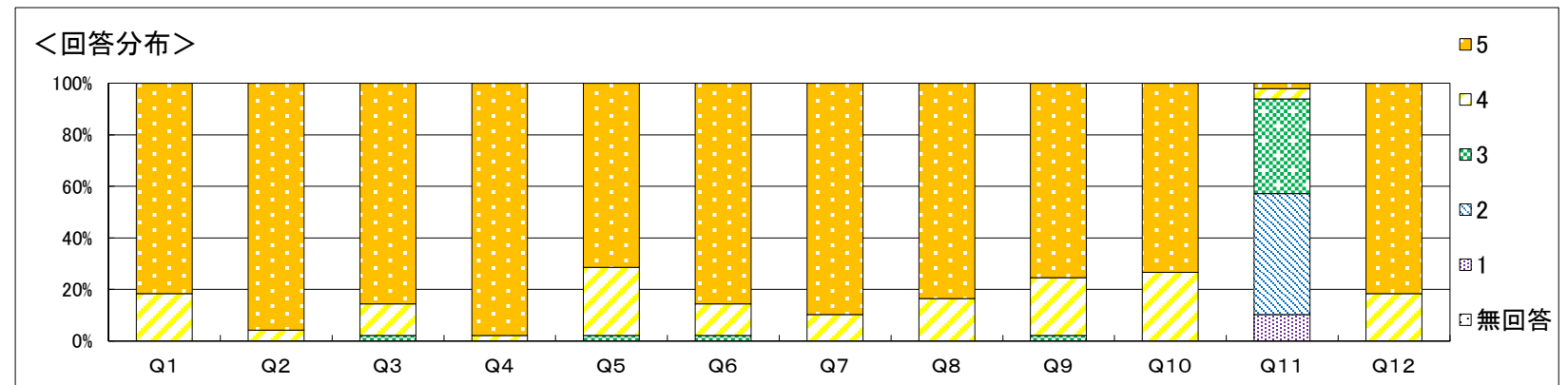
結果全体に対するコメント
 ある程度評価してもらったようで安心しました。引き続き自分なりに工夫して授業を行っていかたいと思います。

科目名	(100089) 100014A02040 オーラルイングリッシュIA(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	50人
学年	1	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	98.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	9	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	47	2	0	0	-	0	5.0	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	6	1	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	1	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	13	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	6	1	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	5	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	41	8	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	11	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	13	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	18	23	5	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	9	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 いろいろとポジティブな意見をもらって大変うれしく思いました。動画等を作成するのは簡単ではありませんが、後期も工夫しながら遠隔授業を進めていきたいと思えます。音声PCで再生できないことがあった点については、後期の第2回授業のストリームの中で解決策を提示しました。参考にしてください。課題の提出期限は後期の第4回授業より一日伸ばしたいと思えます。ZOOMでの授業は回線に負担がかかるので現状では考えていません。

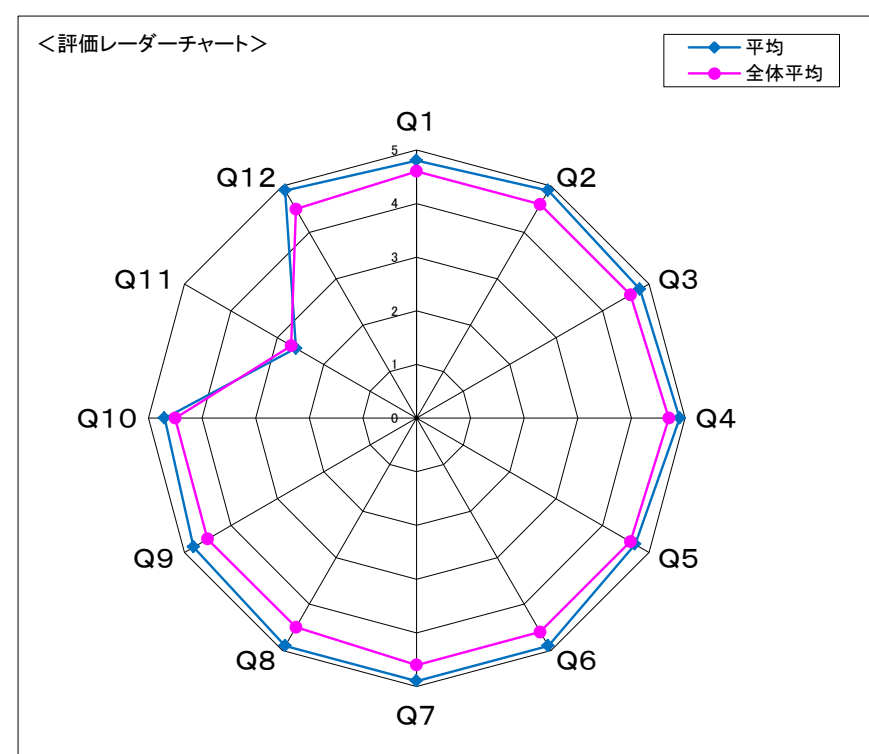
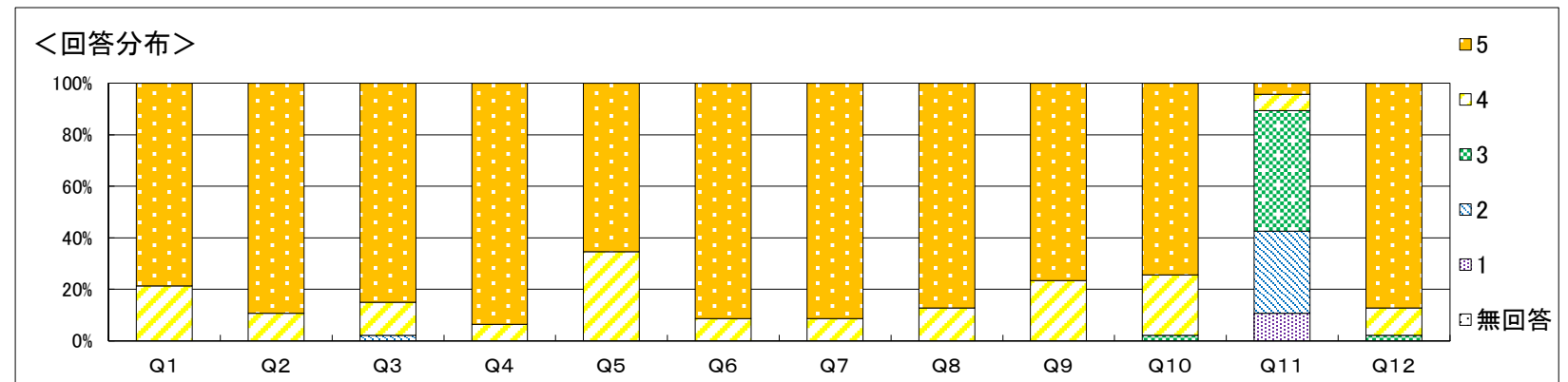
結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体平均を上回っていて安心しました。Q11に関しては、リスニングの課題を増やすことで改善を図りたいと考えています。後期も引き続き受講して楽しくて興味深く学びがあるような遠隔授業をできたらなと思えます。

科目名	(100091) 100015A02050 オーラルイングリッシュIA(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	50人
学年	1	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	94.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	10	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	42	5	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	6	0	1	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	3	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	9	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	4	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	4	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	41	6	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	11	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	11	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	22	15	5	0	2.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	5	1	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 自分自身も初のオンライン授業ということで不安もある中、毎回の学生さんからの提出や熱心な姿勢に励まされておりました。対面授業だとここまで毎週、個々の学生さんとやり取りをすることはないので貴重な時間を持てうれしく思います。英文でのやり取りが中心でしたが、学力の高さだけでなく個々の性質の良さが文章の随所に現れており、このような学生に看護師として医療現場で活躍していただけたらいいなあという感想を毎回いただいております。

結果全体に対するコメント
 今年度は、オンライン形式ということで学生への負担が大きいかも拘わらず、例年に違わず熱心な学生が多く大変有意義な時間を持つことができました。同時に、優秀かつ学習意欲が高い学生が非常に多いので、科目への興味喚起が適切にできたのか責任を感じているところでもあります。改善点も挙げていただいたのでできる範囲で対応して行けたらと考えています。

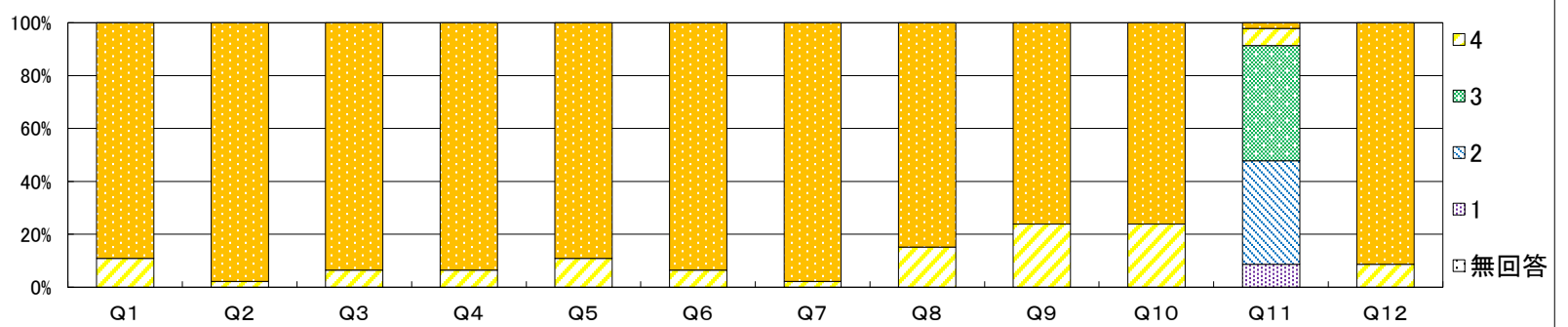
科目名	(100192) 100035A02140 オーラルイングリッシュ I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	50人
学年	1	回収数	46人
必修・選択の別	必修	回収率	92.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

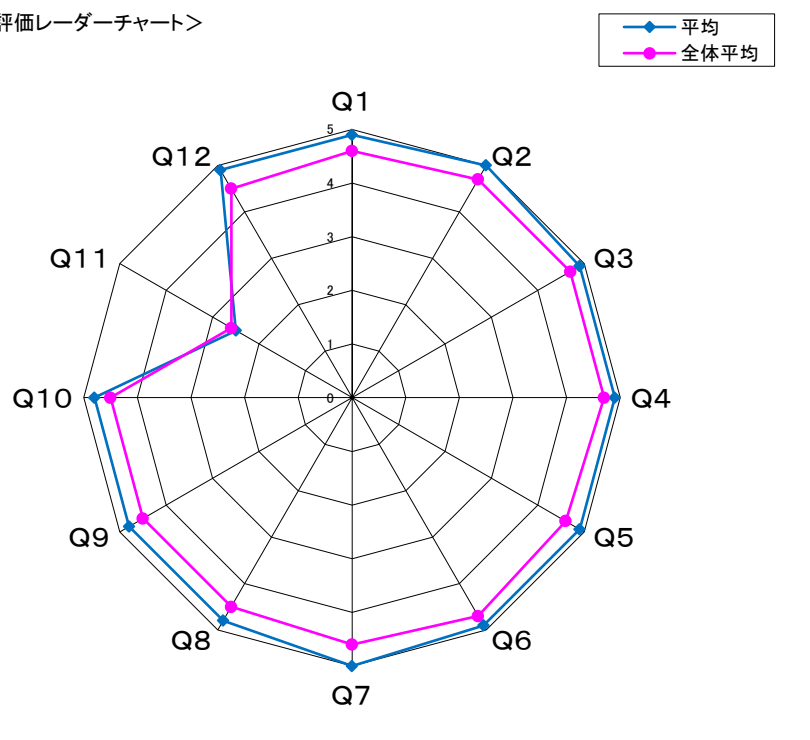
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	5	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	45	1	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	3	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	5	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	1	0	0	-	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	39	7	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	11	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	11	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	20	18	4	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	4	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 ある程度授業内容に満足してもらえてようで安心しました。遠隔用の授業資料を作成するのは大変な作業でしたが、次年度以降も頑張っていきたいと思います。皆さん、1年間本当にお疲れさまでした。引き続き頑張りましょう！

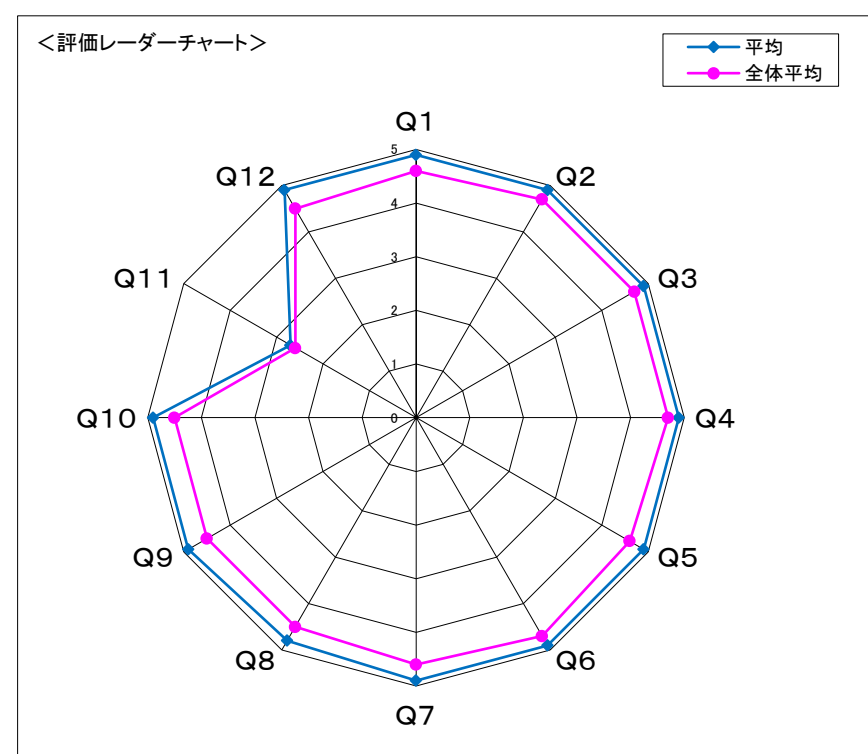
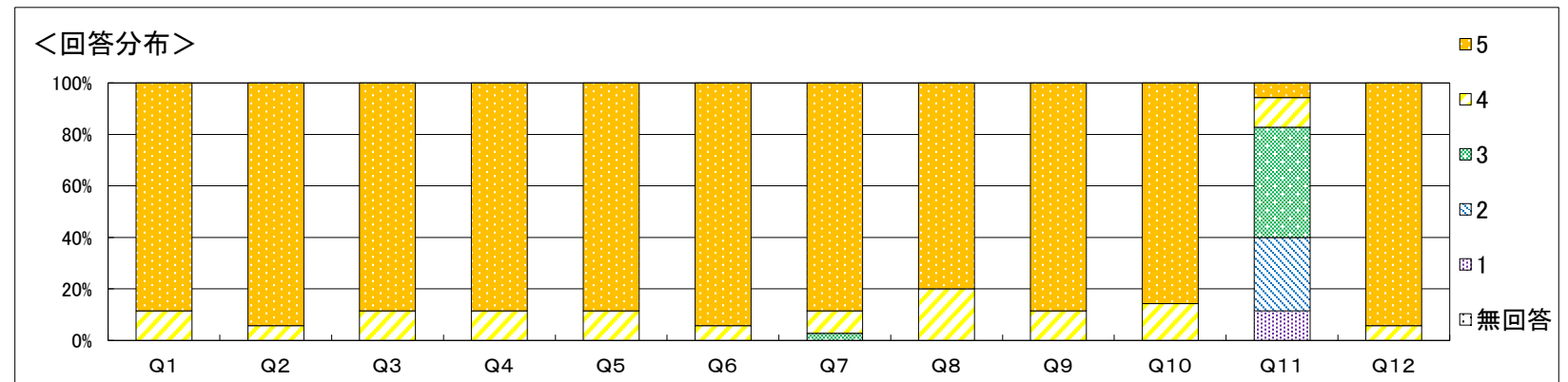
結果全体に対するコメント
 ある程度評価してもらったようで安心しました。引き続き自分なりに工夫して授業を行っていかたいと思います。ZOOMを使った授業については次年度以降検討したいと思います。

科目名	(100193) 100036A01250 オーラルイングリッシュ I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	51人
学年	1	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	68.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	4	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	33	2	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	4	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	4	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	4	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	3	1	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	28	7	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	4	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	5	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	15	10	4	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	2	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 オンライン形式での授業が初めてだったので、当初はどうかと不安でしたが、各学生の真摯な取り組み、誠実な対応等に励まされ無事に一年を終えることができ感謝しています。看護師を志して入学してくるためか毎年非常に心根のよい学生が多く、今年度のリモート授業という形態でも学生との交流を通し、こちらも学ぶことや支えられることが多くありました。学生の皆さんにとってこの授業が少しでも英語に興味を持つきっかけになってくれたら大変うれしく思います。

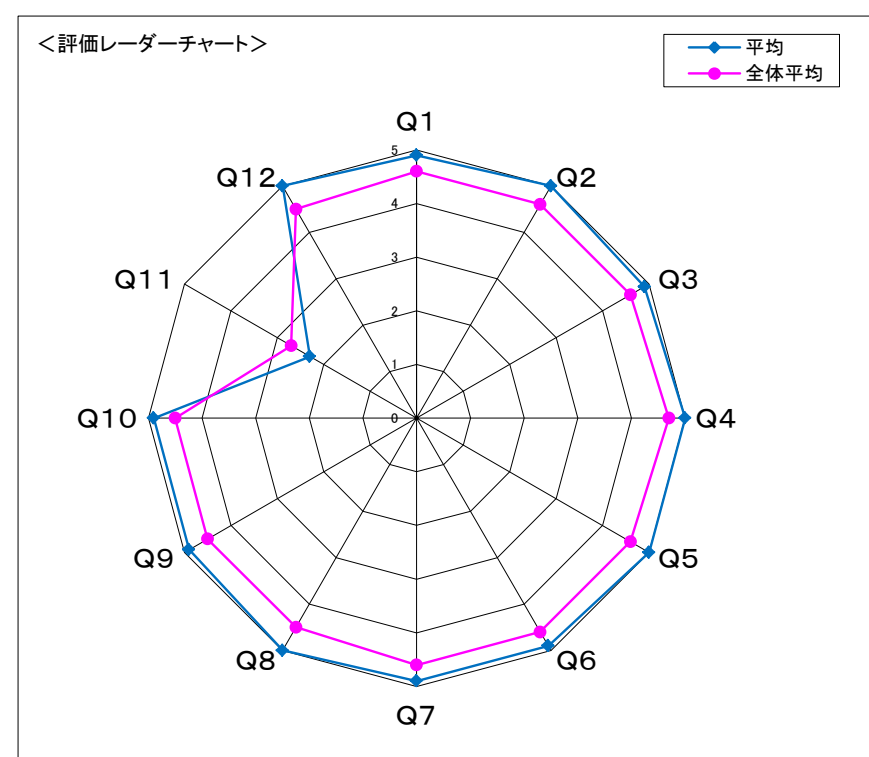
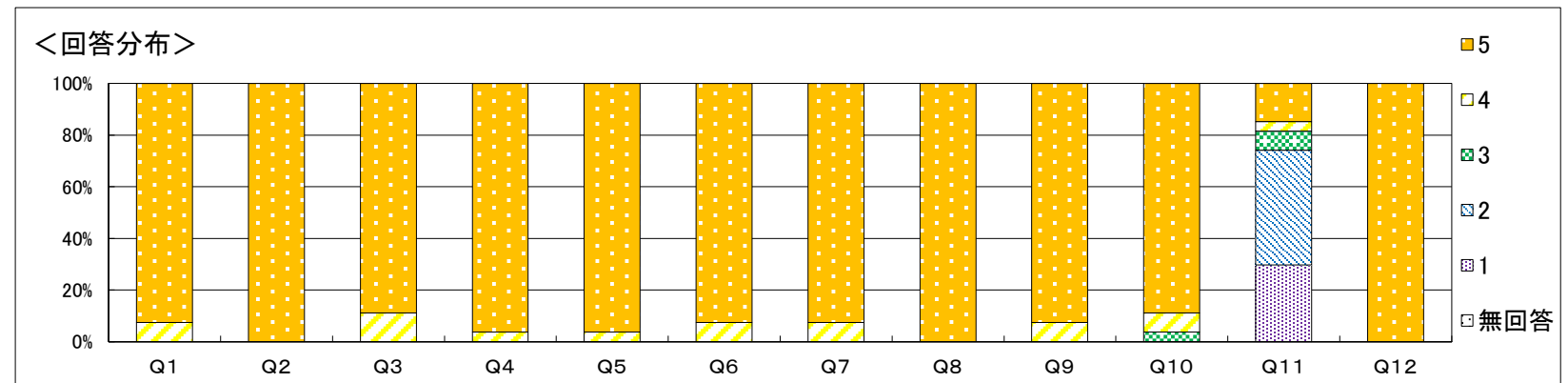
結果全体に対するコメント
 オンライン授業という形態での初の試みで戸惑うことも多い一年でしたが、今年度も学生の熱心な取り組みのおかげで特に問題もなくスムーズに授業を展開することができました。毎週の課題の提出率も良好で課題内容も充実したものが多く、ライティング形式による学生とのやり取りを楽しんで一年を終えることができました。例年、学生の自習時間の確保が課題になっていますが、オンライン授業により家庭学習の時間が増え改善されつつあると思いますので、また来年度以降につなげていけたらと思います。

科目名	(100097) A02810健康とスポーツ I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	37人
学年	1	回収数	27人
必修・選択の別	選択	回収率	73.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	2	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	27	0	0	0	-	0	5.0	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	3	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	1	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	1	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	2	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	2	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	27	0	0	0	-	0	5.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	2	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	2	1	0	-	0	4.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	1	2	12	8	0	2.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	0	0	0	-	0	5.0	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナ禍の中、特に後半の対面授業において、お互いコミュニケーションがとれ、交流が深まったことを評価するコメントが例年以上に多かった。後半ハードなスケジュールであったにもかかわらず、学生は生き生きと授業に参加しており、改めて、体を動かすことの楽しさ、コミュニケーションの大切さを実感したものである。

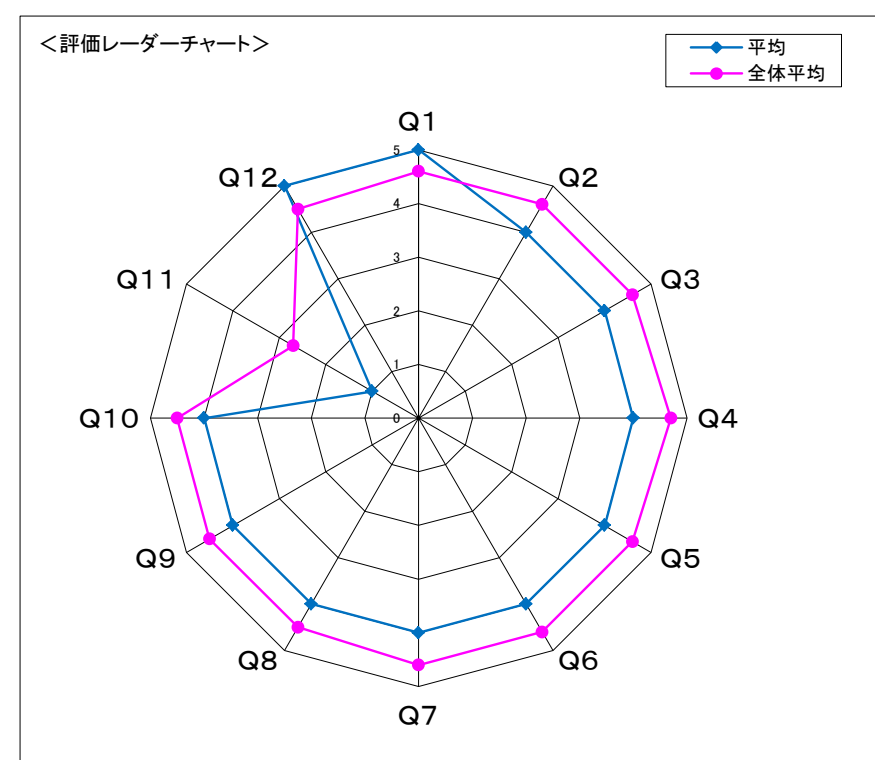
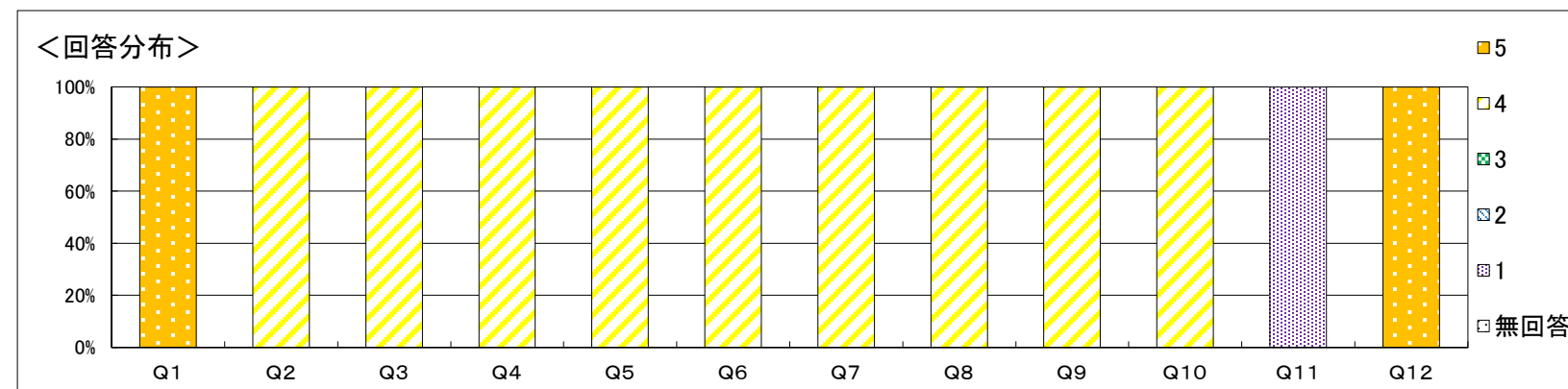
結果全体に対するコメント
 各項目の評価はほとんど4と5であることから、概ね授業内容は適切であったと考える。2週間という短い期間の中でみんなが協力し、集中して取り組み、優秀なダンス作品を創作することができた。

科目名	(100111) 150361健康とスポーツⅡ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	5.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	0	1	0	1.0	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	0	0	0	-	0	5.0	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

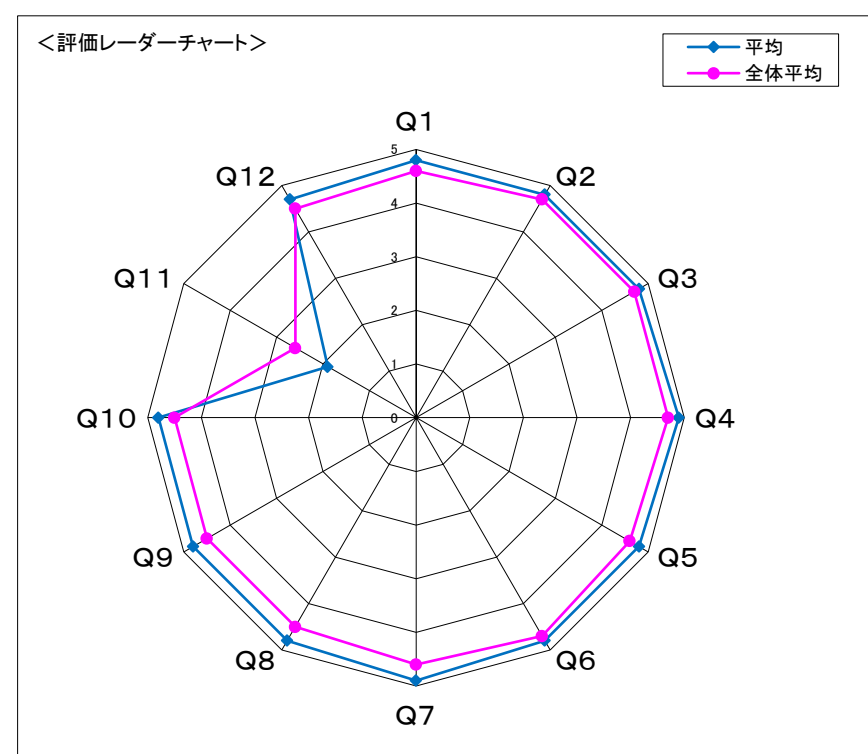
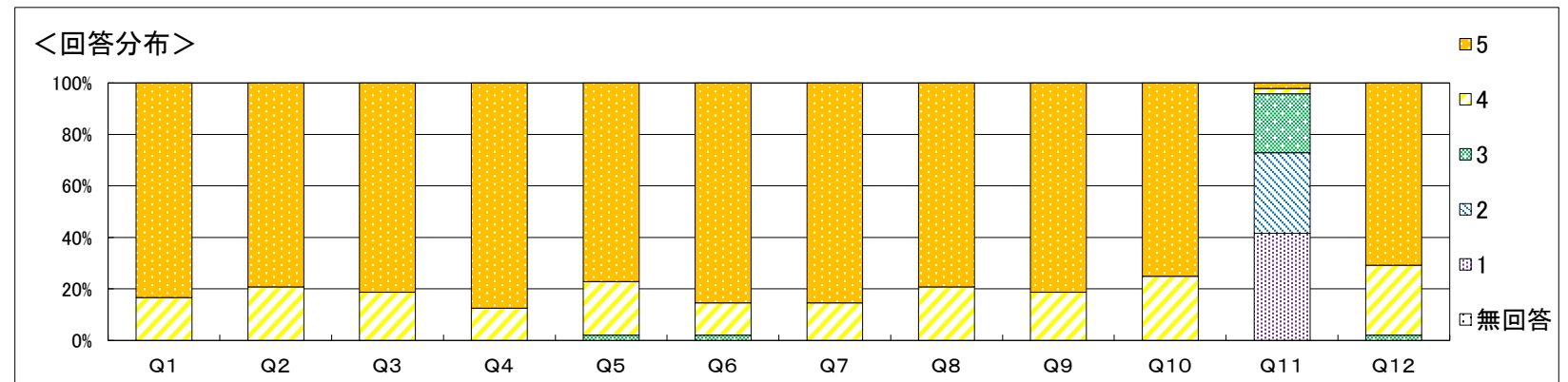
結果全体に対するコメント
 5時間の遠隔授業の出席率も良く、対面授業に入っても2週間で18時間というハードスケジュールにもかかわらず、積極的に取り組んでいた。

科目名	(100196) A03010倫理学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	47.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	8	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	38	10	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	9	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	6	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	10	1	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	6	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	7	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	10	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	9	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	12	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	11	15	20	0	1.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	13	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 出席確認の方法や評価についての記載があった。レポートは精読し評価しているが、zoom初年度にあたり、評価や出席確認の方法について再検討し、次年度はより良い方法を提示したい。
 zoom初年度にあたり、授業の時間を含め、授業の展開方法についても再検討をしている。より学生たちが、zoomであっても、主体的に参加できるよう、テーマについて考えたり、調べたり、意見をまとめるなどの時間もう含めて展開したい。

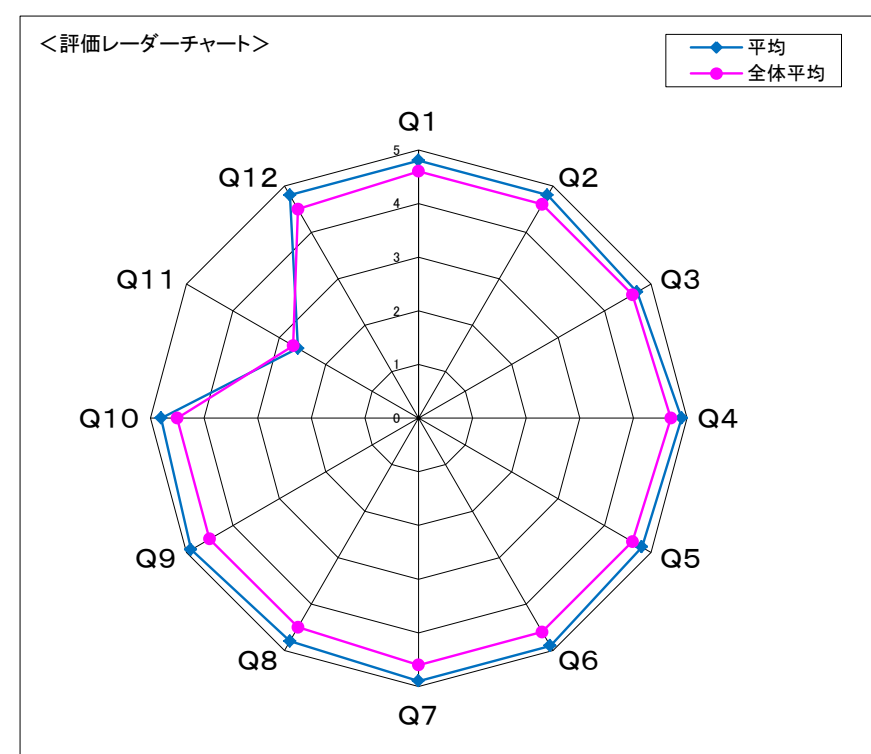
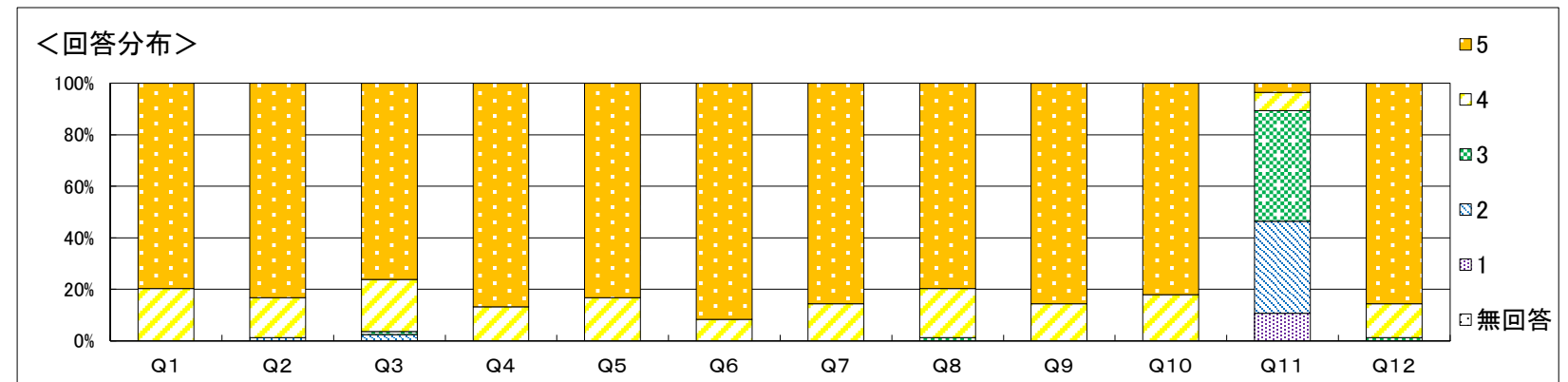
結果全体に対するコメント
 評価項目の多くは、全体平均を上回っており、良好と思われる。ただし、Q11のみ、評価が低かった。次年度はT-naviの提示を多用して、指示が行き届くように工夫したい。

科目名	(100101) A03610対人関係の心理学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	84人
必修・選択の別	選択	回収率	95.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	67	17	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	70	13	0	1	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	17	1	2	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	73	11	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	70	14	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	77	7	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	72	12	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	67	16	1	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	72	12	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	69	15	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	6	36	30	9	0	2.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	72	11	1	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 あたたかなコメントをたくさんいただきました。ありがとうございます。

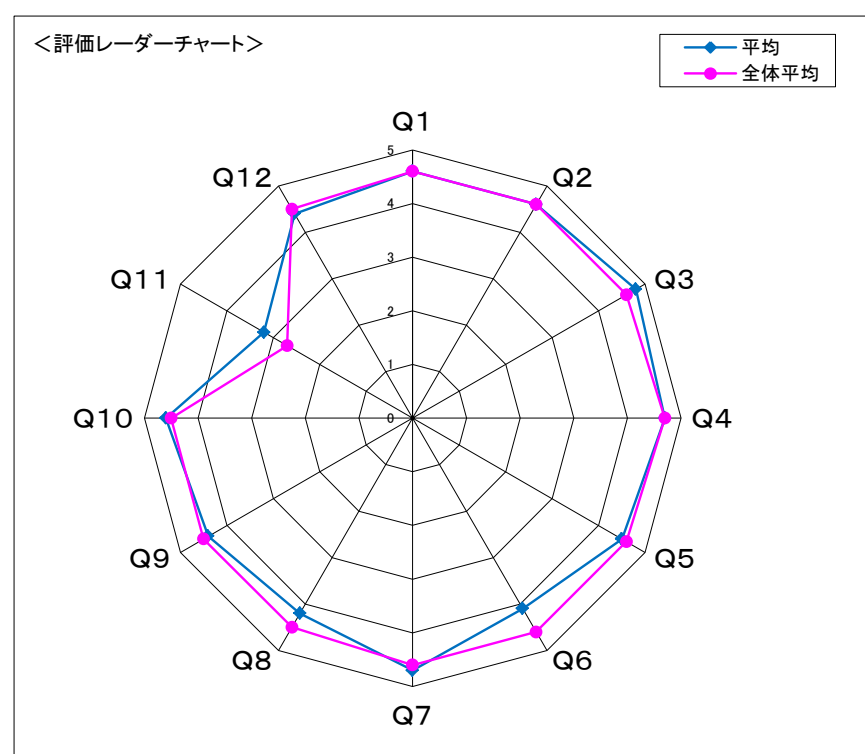
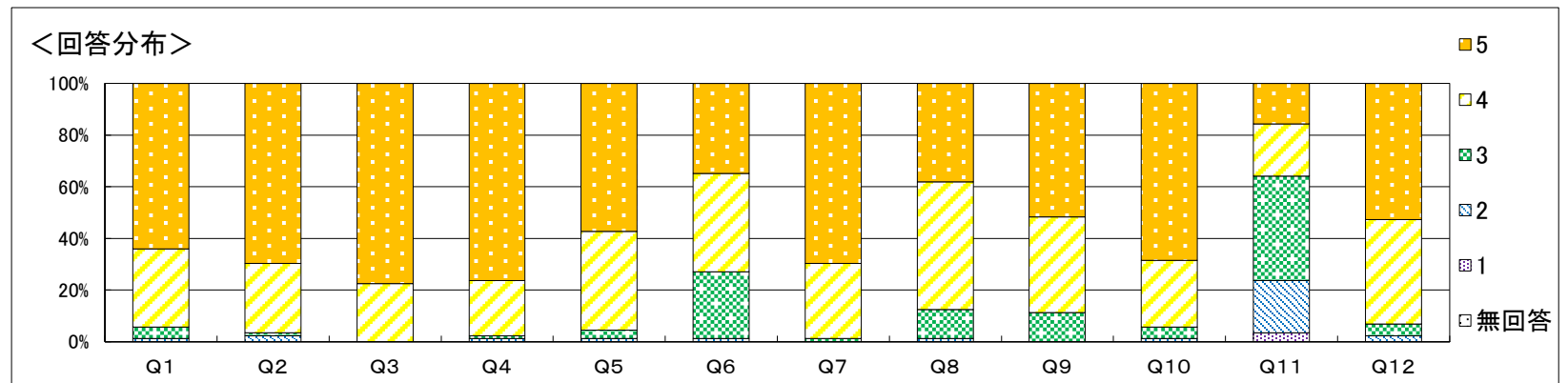
結果全体に対するコメント
 皆さんと一緒に授業をつくることができました。アンケートにもたくさんの方が回答してくれました。ありがとうございます。

科目名	(100002) A04010形態機能学 I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	89人
必修・選択の別	必修	回収率	88.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	27	4	1	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	62	24	1	2	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	69	20	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	68	19	1	1	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	34	3	1	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	34	23	1	-	0	4.1	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	62	26	1	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	34	44	10	1	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	33	10	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	61	23	4	1	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	14	18	36	18	3	0	3.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	36	4	2	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 1. 問題集には解答をつけてほしい。回答:後期は解答をつけることにします。2. 質問が返ってこない。回答:まずは謝罪いたします。質問だけを取り出して返答する時間がありませんでした。改善点として、後期は出席をフォームでとり、限定公開で質問だけを送ってもらうことにします。この方法だと質問にすぐに答えることができます。

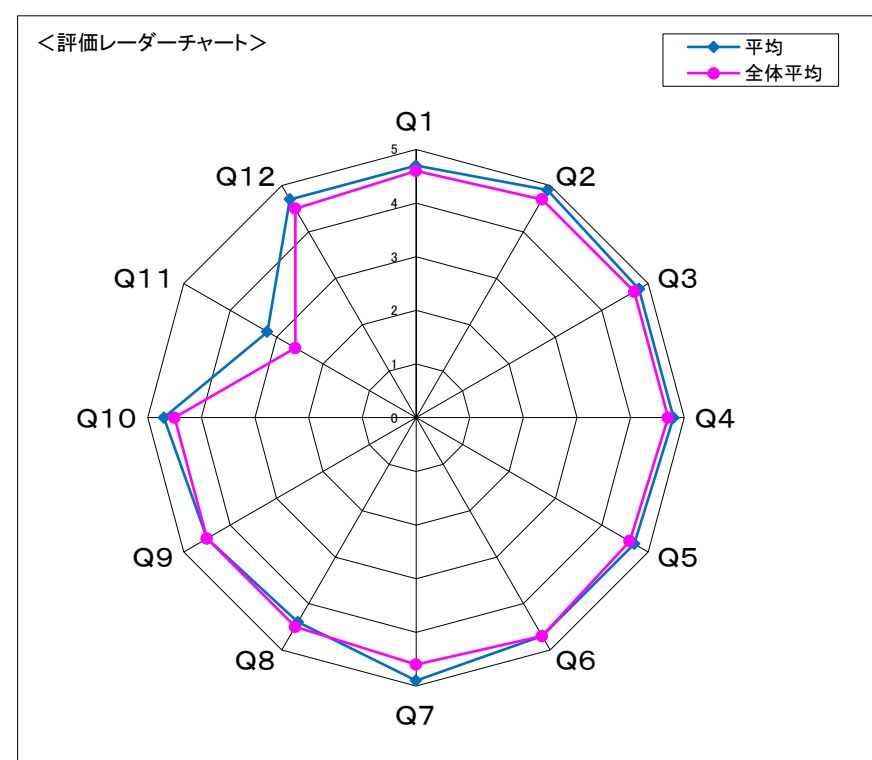
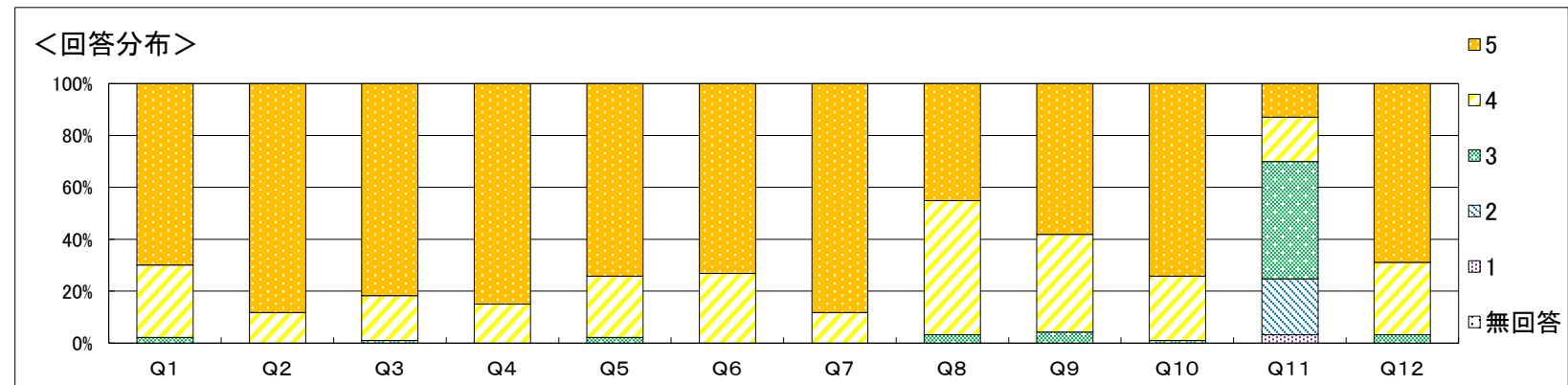
結果全体に対するコメント
 自宅学習をしっかりとやってくださって嬉しいです。皆さんが形態機能学に強い看護師に育てくださるのが、私の夢です。形態機能学の勉強においては、気になる問題がいくつか残ってもいいのです。いつかそれに解決がついたときに、とても嬉しくて、勉強って楽しいなと思えますよ。

科目名	(100119) A04110形態機能学Ⅱ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	93人
必修・選択の別	必修	回収率	92.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	65	26	2	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	82	11	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	16	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	79	14	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	69	22	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	68	25	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	82	11	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	42	48	3	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	54	35	4	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	69	23	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	16	42	20	3	0	3.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	26	3	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 前期の授業へ寄せられたコメントを踏まえて、後期で改善したことが、ことごとく学生さんに喜んでいただけて良かったです。とくにGoogleフォームを使った小テストが喜ばれました。このさい、小テストの解答を発表したほうが良いことが分かりました。人体の構造と機能を詳しく説明した授業について、説明がわかりやすいと書いてくださった方が多数おられて、今後の励みになりました。国家試験の問題を配布したことも、大変喜ばれました。国家試験の問題に早くから慣れておくことは、後々大きな助けになると思います。

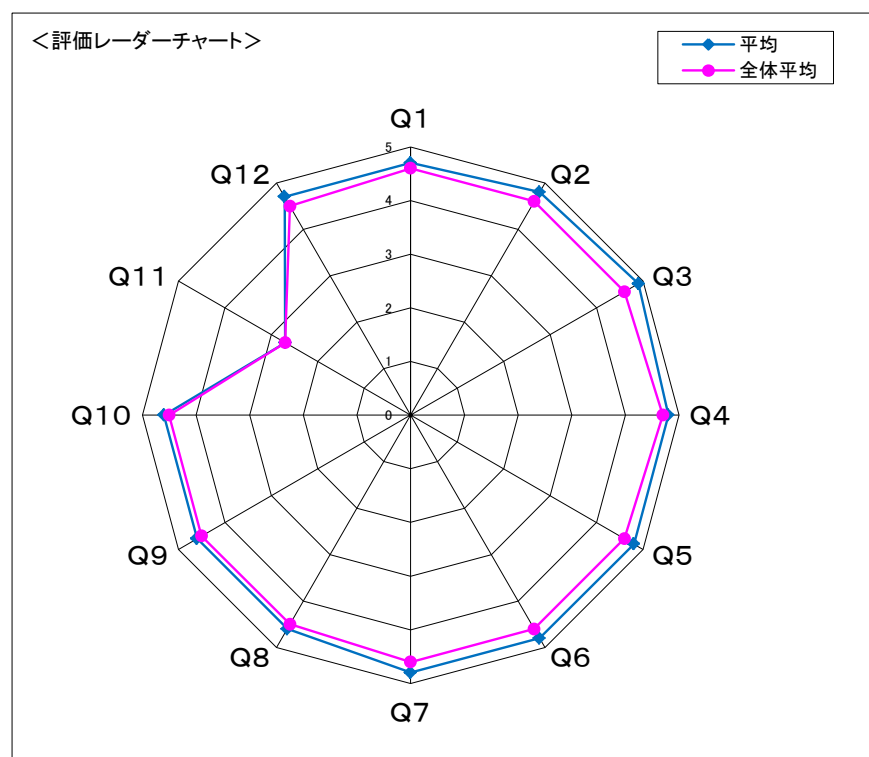
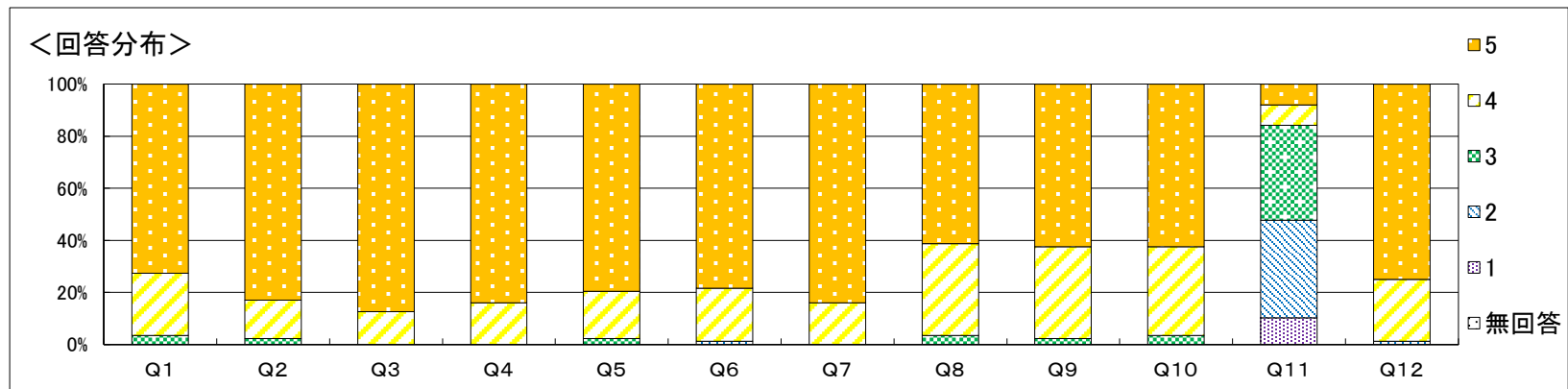
結果全体に対するコメント
 全体的に平均を上回る高評価が得られたので、授業の方針に誤りはなかったと実感できました。この授業についてきてくださった学生さんは、看護学を学ぶ土台がしっかりできたので、立派な看護師さんになれると思います。

科目名	(100003) A04210栄養代謝学		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	88人
必修・選択の別	必修	回収率	86.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	21	3	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	73	13	2	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	11	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	14	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	70	16	2	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	18	0	1	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	74	14	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	54	31	3	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	31	2	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	55	30	3	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	7	32	33	9	0	2.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	66	21	0	1	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 手探りの遠隔授業でしたが、今後の励みになる具体的なコメントを多数ありがとうございました。対面授業が再開されても役立てていきたいと思っております。「質問の回答をして欲しかった。」については質問の投稿を見落としたのかもしれませんが、申し訳ないです。「期末試験のやり方がやりやすかった」「毎回の確認テストだけの評価では不十分」など、評価方法に関するご意見について、今後遠隔授業が続くか否かに関係なく、改善策を検討します。「課題の提出期限」については、対面授業で授業の終了時にコメントペーパーに書いて出してもらう方式に倣って時間を設定しましたが、時間に余裕を持たせたほうがオンデマンド授業の長所を生かしたと反省しています。授業の資料については、1ページに複数のスライドを掲載したPDFを投稿することまで気が回らず、ご負担をおかけしました。

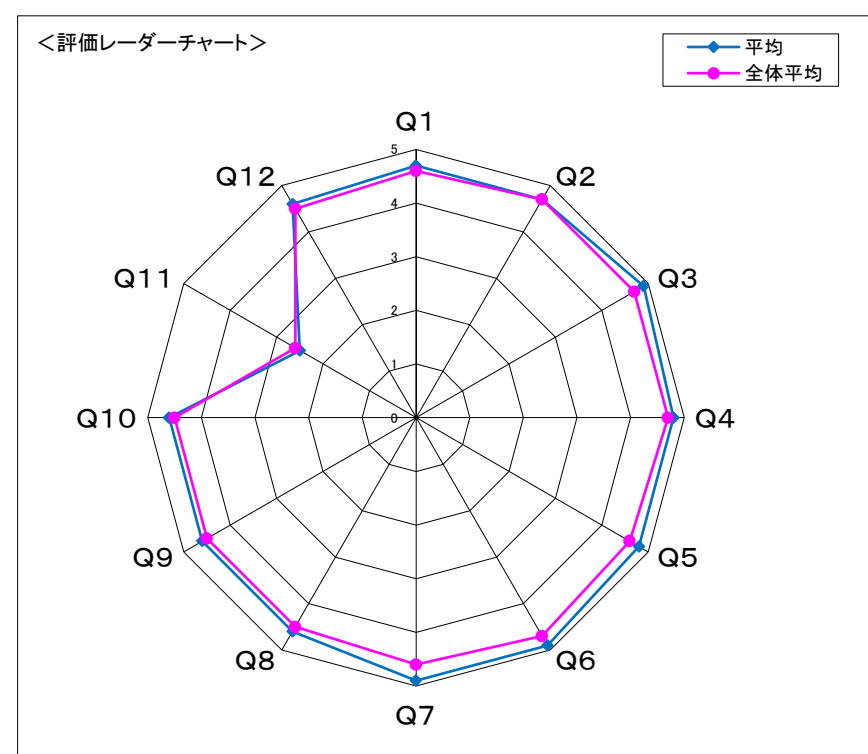
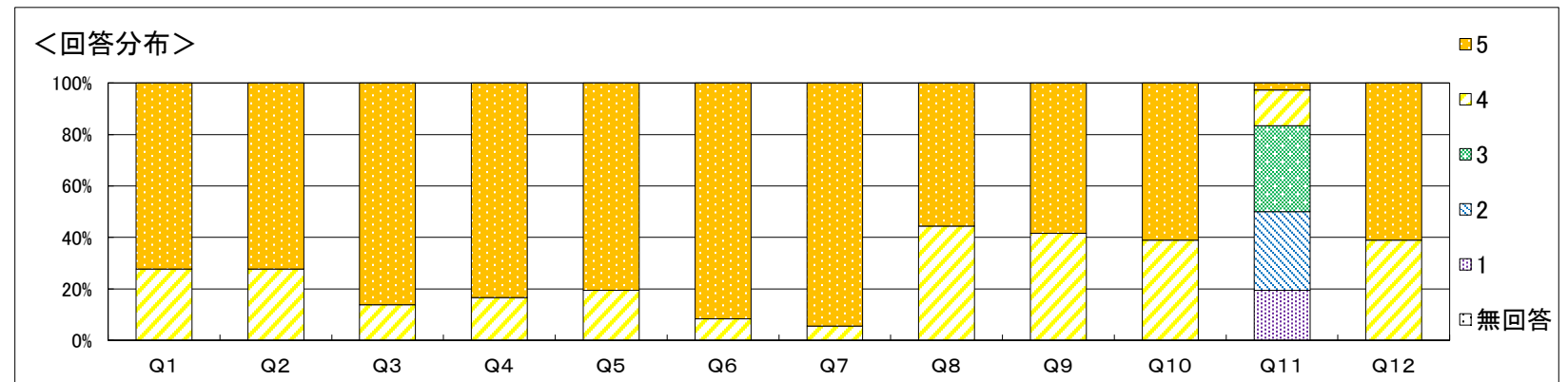
結果全体に対するコメント
 すべての設問で全体平均と同じかそれ以上の評価が得られたことは、今後の励みになります。遠隔授業で経験した、クラスルームの機能は、今後の対面授業でも活用したいと考えています。

科目名	(100120) A04310微生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	35.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	10	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	10	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	5	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	7	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	2	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	16	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	15	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	22	14	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	12	11	7	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	14	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

たくさんのコメントをいただき、嬉しく思います。改善して欲しい点がなく、よかった点において授業が理解しやすかった事が書かれており、安心しました。

結果全体に対するコメント

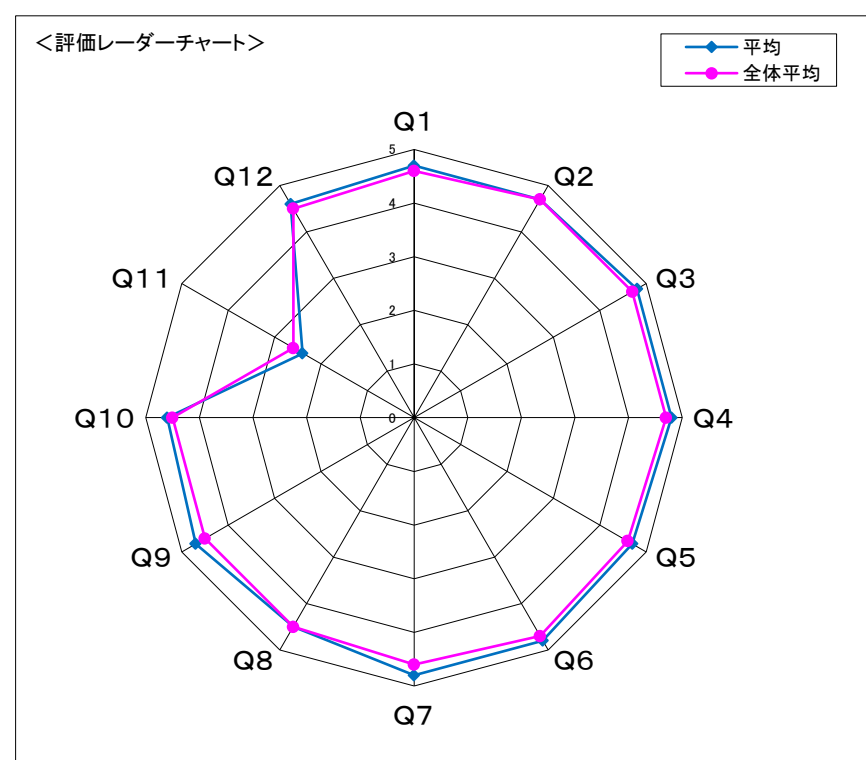
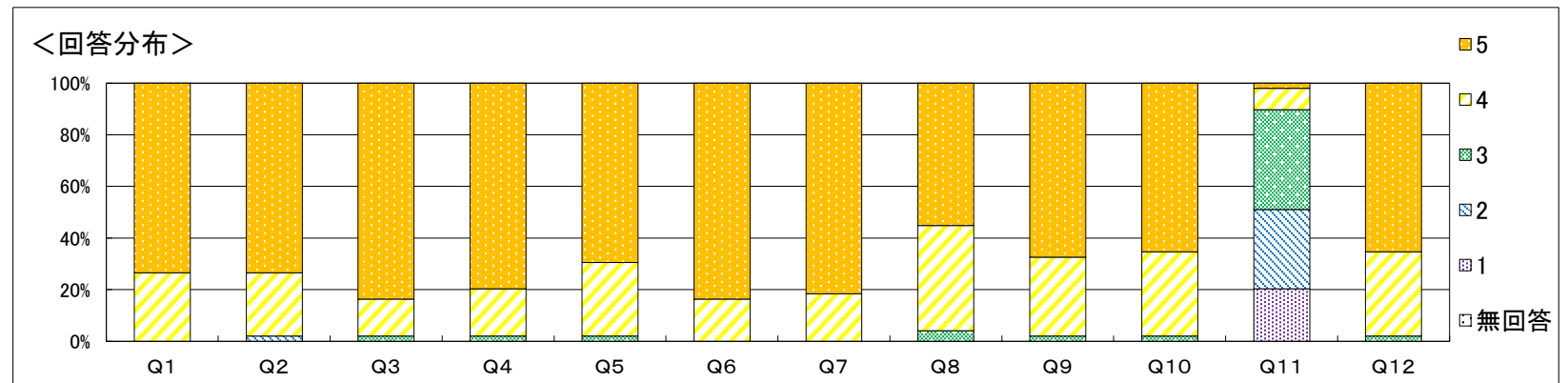
評価項目のいずれについても高い評価をいただき、喜んでます。予習はしなくても理解できるような授業をしているつもりですので予習をすることは求めませんが、理解を深めるために復習はしっかりやって欲しいと思います。

科目名	(100121) A04410病理学		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	48.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	13	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	36	12	0	1	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	7	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	9	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	14	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	8	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	9	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	27	20	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	15	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	16	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	19	15	10	0	2.4	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	16	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業に関する質問事項に対する回答を毎回行ったことへの対応を評価して頂き、励みになりました。

結果全体に対するコメント
 看護学科の学生の向学心に対する刺激の一端を担うことができたことを嬉しく思います。

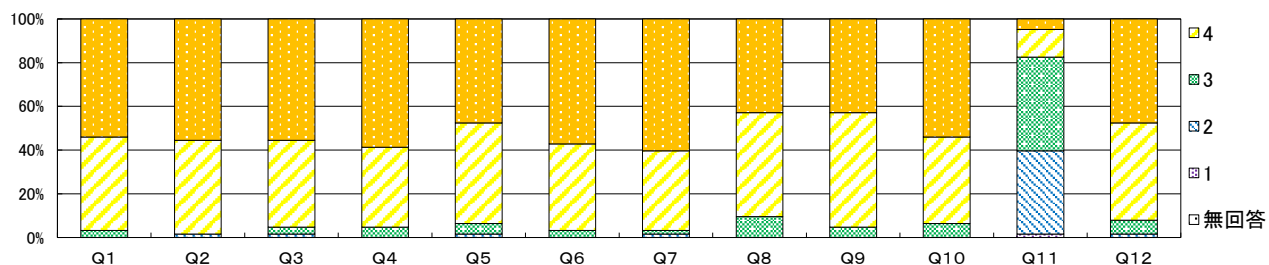
科目名	(100009) 16A081看護薬理学		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	66.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

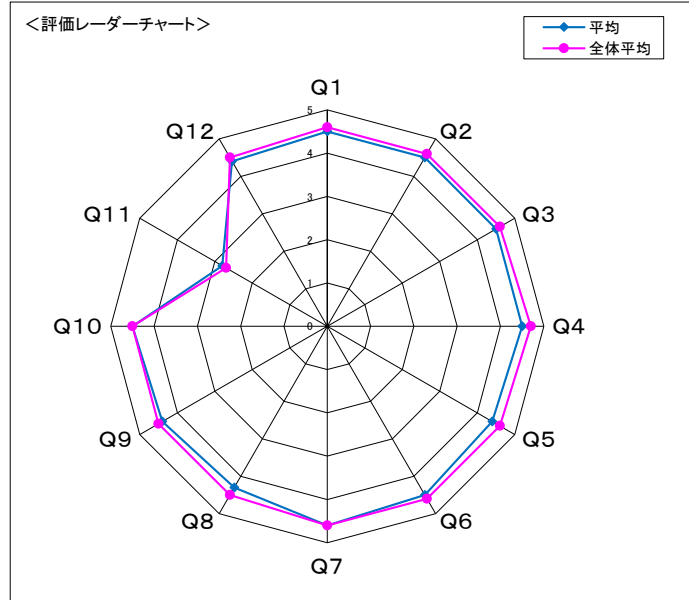
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	27	2	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	35	27	0	1	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	25	2	1	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	23	3	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	29	3	1	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	25	2	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	23	1	1	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	27	30	6	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	33	3	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	25	4	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	8	27	24	1	0	2.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	28	4	1	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

リモートによる講義に学生も教員も充分なれていないため、色々なことが生じた。今後、改善されていくものと思っています。

結果全体に対するコメント

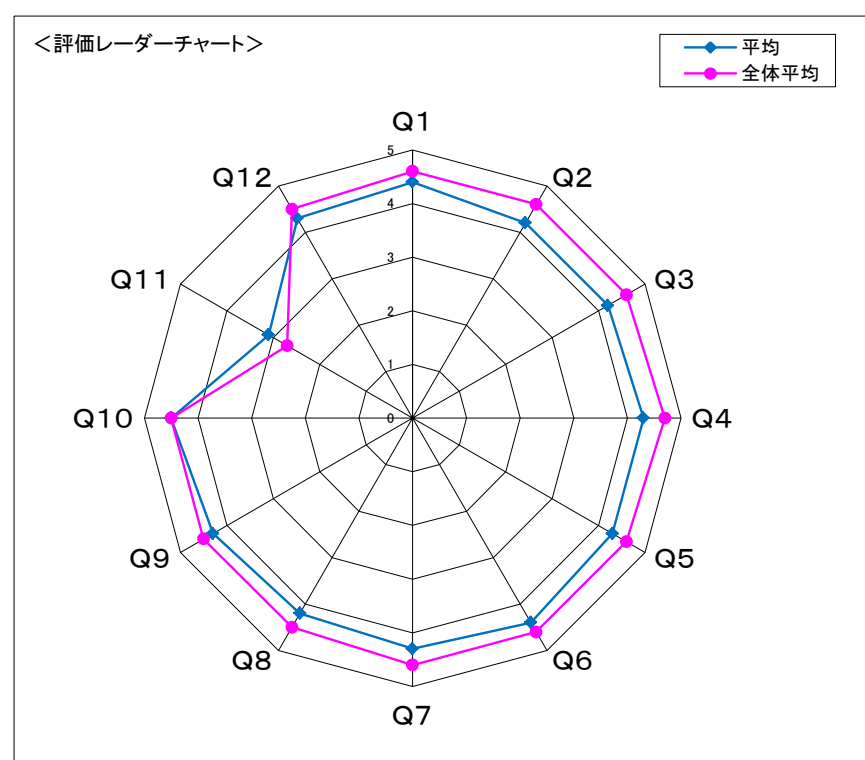
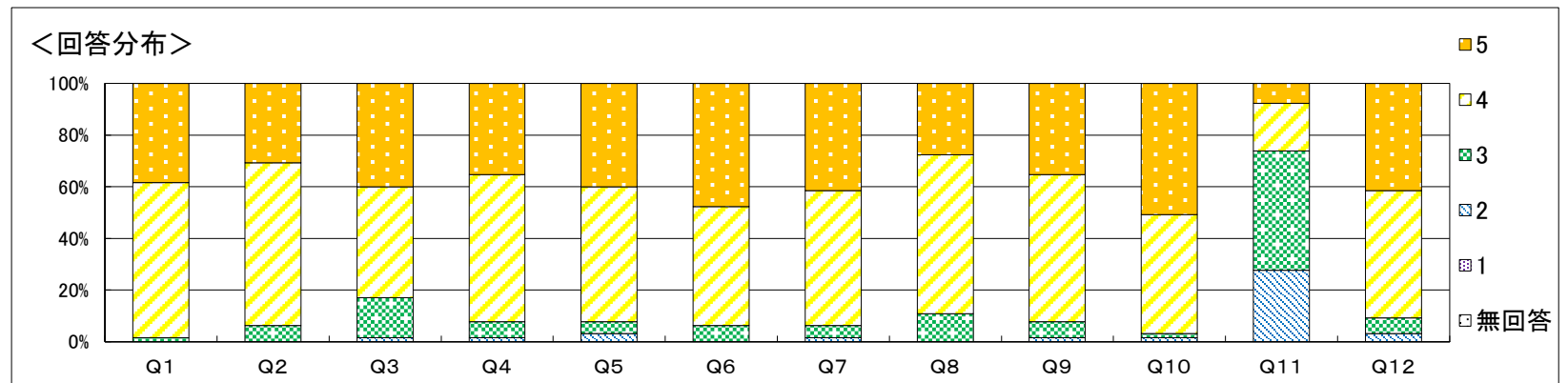
内容の理解度が4.3と最も低い点数となったことについて、双方向の講義形態が充分とれなかったことによる可能性もあるが、今後は授業中にフィードバックできる仕組みを取り入れるべきと思いました。

科目名	(100008) 16A061病態治療学Ⅲ-1		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	2	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	67.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	39	1	0	-	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	20	41	4	0	-	0	4.2	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	28	10	1	-	0	4.2	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	37	4	1	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	34	3	2	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	30	4	0	-	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	34	3	1	-	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	18	40	7	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	37	4	1	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	30	1	1	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	12	30	18	0	0	3.1	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	32	4	2	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・資料が多すぎて、どこが特に重要なのかわかりづらかった。印刷するのが大変だった。なるべく印刷量を減らしてほしい。レジュメ送ってほしい(全7件)
- ・テストに出た部分について、ここだけは覚えておいてくださいくらい説明すべきだとも思った。
- ・テストの2日前頃から【出席確認の質問】の解答を返却され混乱した。もっと早めに返してほしかった。

【回答】
 本科目の授業資料は内容上、例年多いです。しかし、今年度は遠隔授業となり各自で印刷する負担が大きかったため、資料を届ける方法を見直します。重要なポイントは明確に伝えるようにします。

結果全体に対するコメント

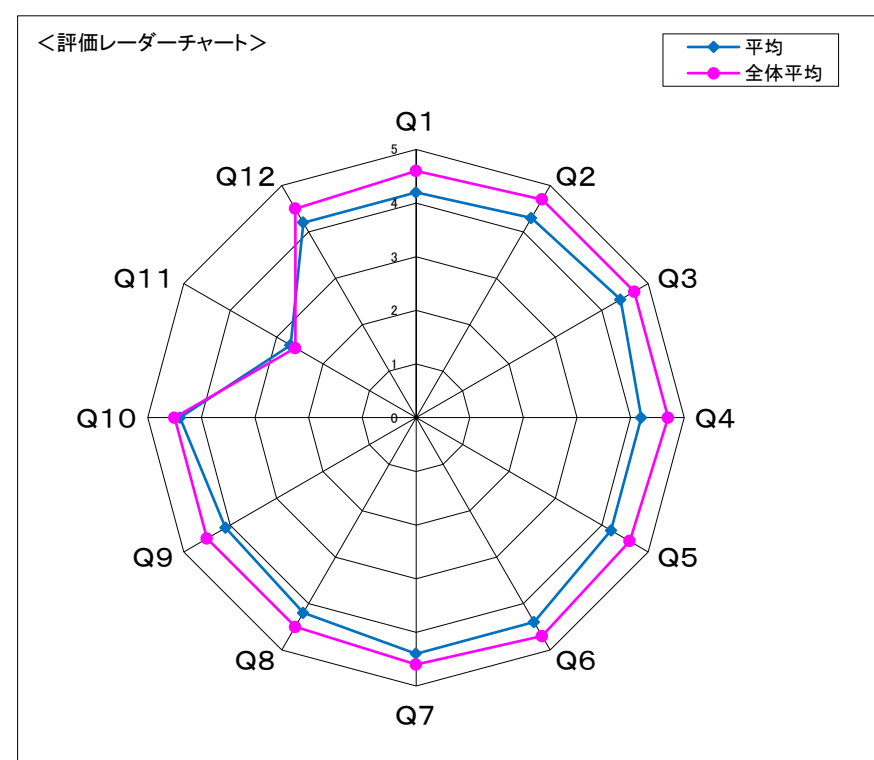
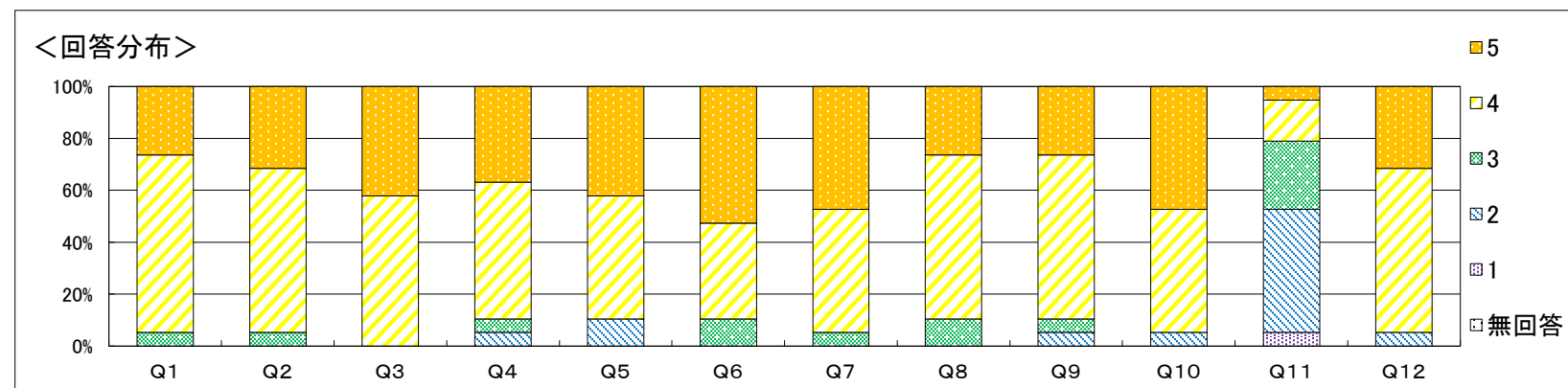
Q2.評価方法、Q3計画通りの授業進行、Q4教材の提示の3項目は、評価が全体平均よりも0.4低かった。今年度は授業開始の遅れ、遠隔授業当初の授業時間の短縮、各自による授業資料の印刷、評価方法(試験)の変更など、例年とは異なる授業展開となったことが要因であると考えます。現在の環境下での授業の展開について、改善・工夫を図る。

科目名	(100125) 16A071病態治療学Ⅲ-2		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	19人
必修・選択の別	必修	回収率	20.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	13	1	0	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	12	1	0	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	11	0	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	10	1	1	-	0	4.2	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	9	0	2	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	7	2	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	9	1	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	12	2	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	12	1	1	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	9	0	1	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	5	9	1	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	12	0	1	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・内分泌系の授業がとてもわかりやすかった。
- ・紙の授業資料が事前に届くようにしてほしい。
- ・オンラインだと集中力が続かなかったため、できる限り対面で受けたかった。
- ・コロナ禍であるにもかかわらず、対面でテストを行なった点、授業はオンラインなのに、テストは対面なのが納得できない。

【回答】
事前に授業資料を届けること、対面での授業を多くするよう改善します。試験については、複数の先生方(非常勤講師)の試験をオンラインで行うことの課題があり、感染状況を踏まえた本学の活動レベルに基づいて対面での試験を実施しました。

結果全体に対するコメント

質問項目12項目中、全体平均との差が-0.2~+0.1の項目が3項目、0.3~0.5低い項目が9項目であり、回収率の低さを考慮する必要がある結果であった。選択肢別の回答状況を見ると、質問内容に該当・ある程度該当がQ3は100%、その他の項目は89~95%を占めており(Q11を除く)、一定の評価は得られたと考える。

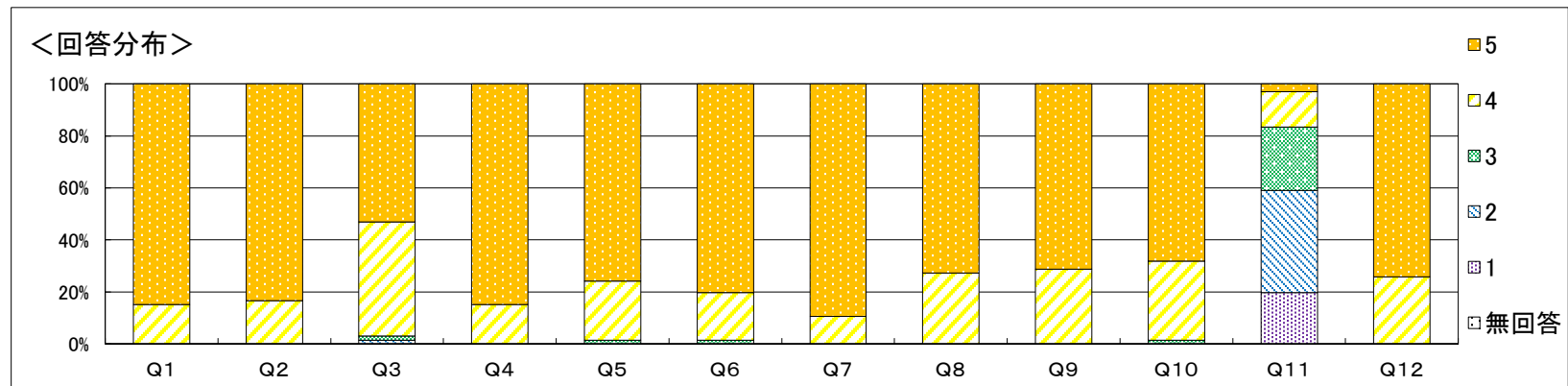
科目名	(100122) A04810環境健康論		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	65.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

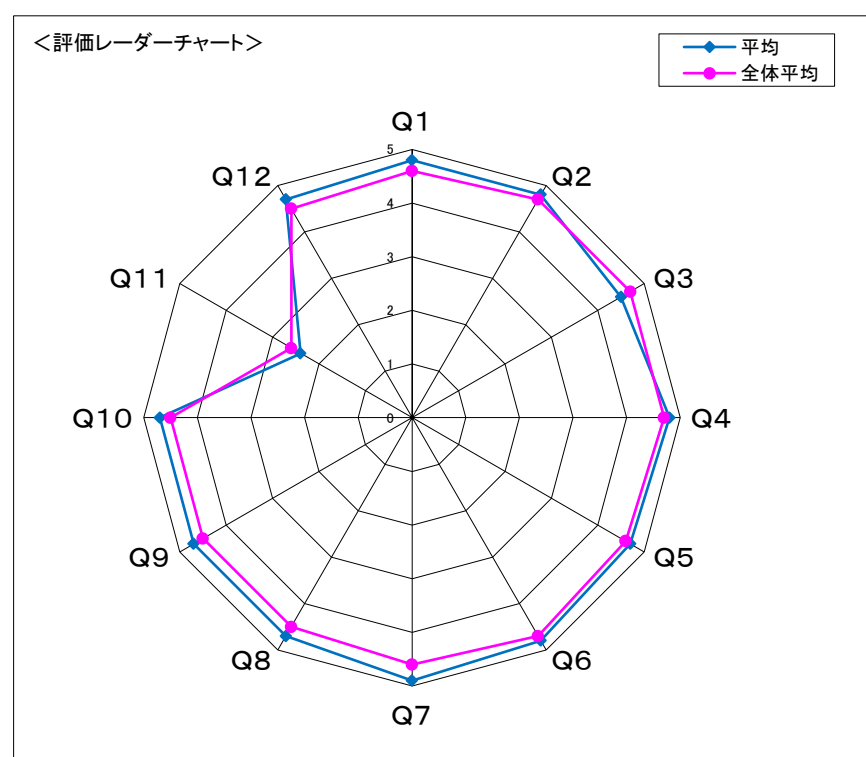
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	10	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	55	11	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	29	1	1	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	10	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	15	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	12	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	7	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	48	18	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	19	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	20	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	9	16	26	13	0	2.4	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	17	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 毎年同じことを書いていますが、学生の評価が高くてうれしいです。、今後の励みになります。オンラインだと自由記載が多いのですね、驚きました。

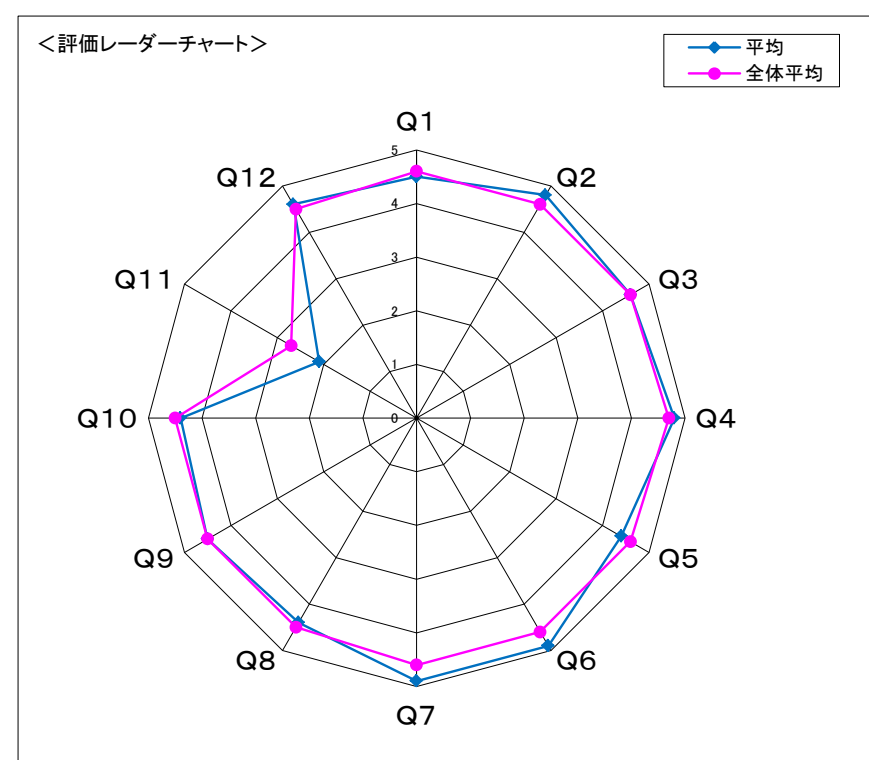
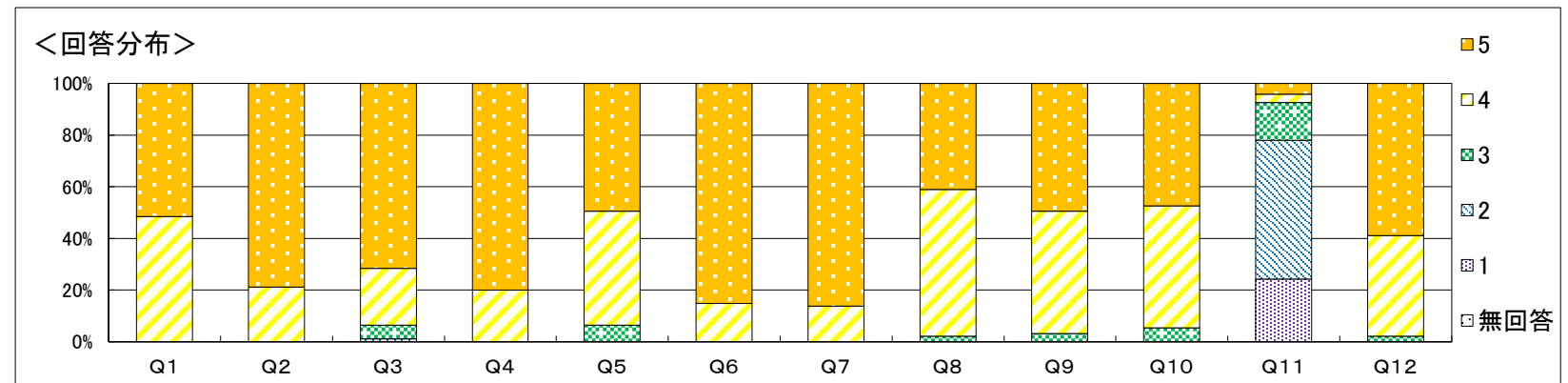
結果全体に対するコメント
 オンライン講義は質が落ちるのではないかと不安でしたが、学生に良い評価をいただいて安心しました。私自身はモチベーションが下がるし、質も落ちていると実感しました。講義はやはり対面に勝るものはないと改めて思いました。

科目名	(100004) A04910社会福祉論		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	95人
必修・選択の別	必修	回収率	94.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	46	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	75	20	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	68	21	5	1	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	76	19	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	42	6	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	81	14	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	82	13	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	39	54	2	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	45	3	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	45	5	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	3	14	51	23	0	2.1	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	56	37	2	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 双方ともに慣れない環境ながら、比較的多くの学生さんの講義や資料に対する満足度が想定以上に高かったことに安堵しています。一方で、遠隔授業での質問対応の難しさを痛感しております。毎回30名近い学生さんからいただく深い質問は、受け取られるニュアンスも考えると文章で回答するには難しいものばかりでした。次授業時に回答する対応をとったところ大幅に授業時間を侵食し、当初予定していた40分程度という目安を過ぎ、70～80分程度実施してしまうこともありました。回答する質問を厳選しましたが、回答されなかった質問疑問を持つ学生さんに不全感を与えてしまったという結果から、オンライン授業に加えオンデマンドで質問に回答する教材を用意・発信しなければならないのではないかと考えた次第です。また、遠隔対応各ツールの仕様で把握できていない点があり、学生さんからのコメントへの返信に時間を要するなど不満を抱かせてしまった点も反省点です。開講前に各ツールの全機能を熟知しなければいけなかったと感じております。

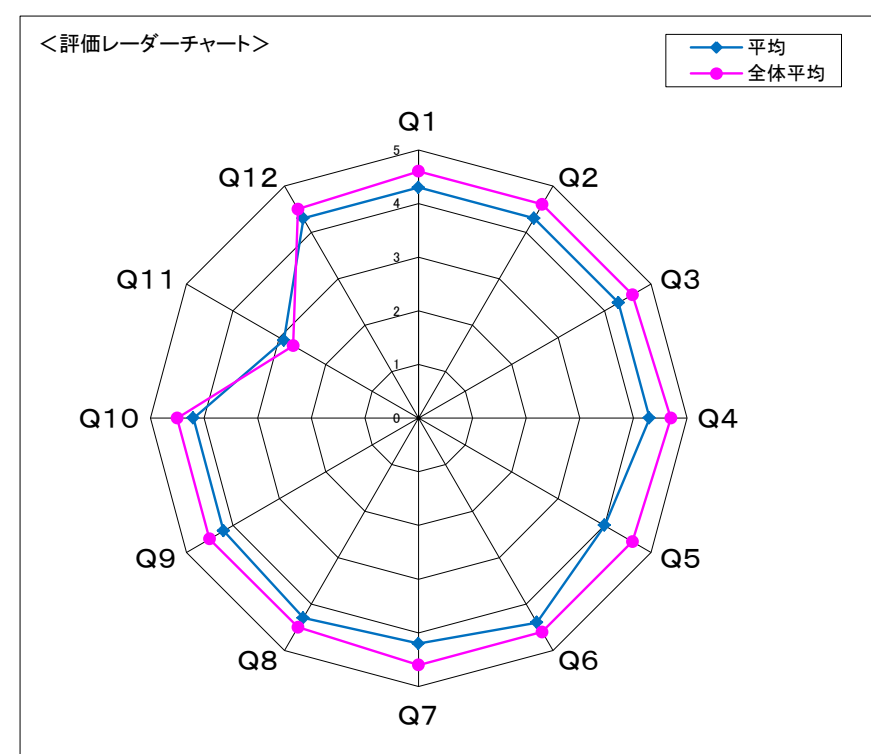
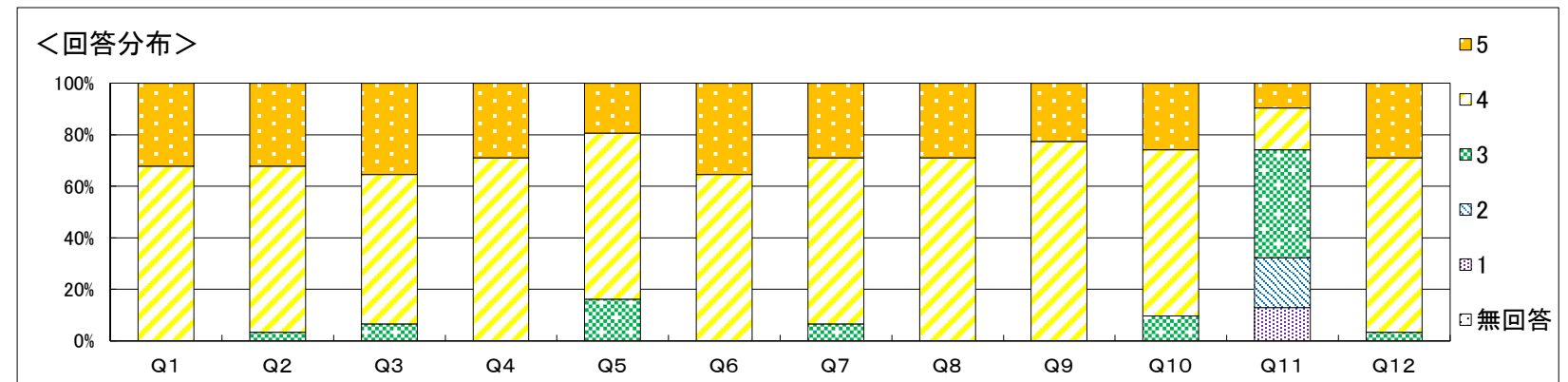
結果全体に対するコメント
 比較的平均値に近い分布となっている一方、「授業の方法」への回答が平均値を下回っていることを重く受け止めています。事前にレジュメを配布、当日スライドを用いて説明をしながら重要事項は書き取れるようにした点は一定程度評価を得られていたようですが、演習を行うこと、グループワークを行うことはできていなかったため、集中力が持続できないというマイナス評価も真摯に受け止め今後の授業展開方法に工夫が必要な点だと感じています。

科目名	(100010) 16A111保健医療福祉システム論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	21	0	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	20	1	0	-	0	4.3	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	18	2	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	22	0	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	20	5	0	-	0	4.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	20	0	0	-	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	20	2	0	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	9	22	0	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	24	0	0	-	0	4.2	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	20	3	0	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	5	13	6	4	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	21	1	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

【意見】

- ・毎回の小テストで理解を深めることができた
- ・グループワークや学生に質問するといった相互のコミュニケーションがある講義内容はzoomがいいと思うのですが、教員が一方的に解説する内容は動画投稿の講義形式がいいと思います。

【回答】

- ・コメントありがとうございます。
- ・毎回の小テストは、自分で問題作成することにより、主体的な学習や理解の深化をねらっています。制度についての苦手意識を払拭できればと考えています。小テストは来年度も継続していきます。
- ・基本的には、対面での授業再開が出来ること、双方向に学びが深まると考えています。

結果全体に対するコメント

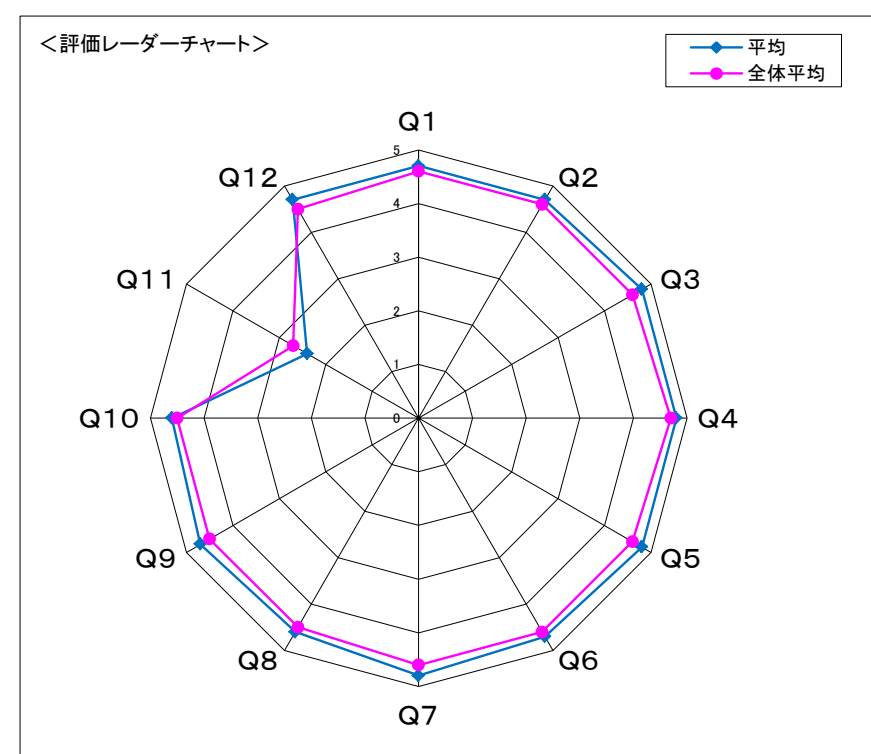
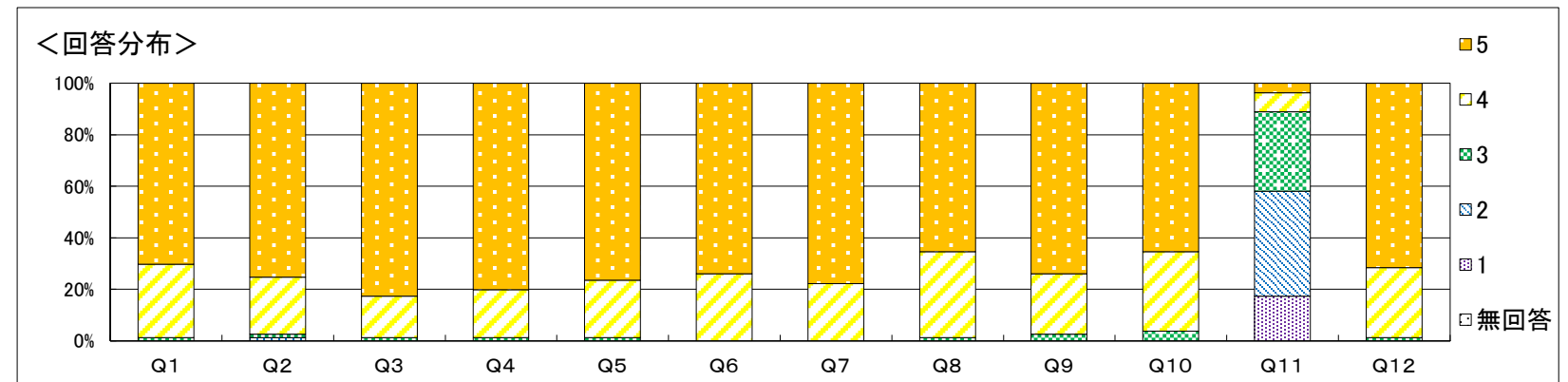
- ・新たな講義様式は、教員にとっても準備が大変でした。どの看護領域にも関連する科目ですので、具体的な事例と制度が連動するように展開方法の検討を進めていきます。

科目名	(100005) A05110生涯発達論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	1	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	81.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	23	1	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	61	18	1	1	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	13	1	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	15	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	18	1	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	21	0	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	18	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	53	27	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	60	19	2	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	25	3	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	6	25	33	14	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	58	22	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 人の生涯を通した発達に関して、関心をもって学べたことがわかりました。教員がZoomの操作に慣れないこともあり、トラブルが多かった点、お詫びいたします。操作に慣れることと、必要な専門家の支援を得ることを今後も努力します。オンタイムではなく、録画でも良いのではというご指摘も、今後も必要に応じて検討します。

結果全体に対するコメント
 全体に高い評価を得て、今後のさらなる皆瀬への励みにできました。予習の率が低いのは、教科書が難しく、読みにくいことがあったと思います。来年度は、教科書や事前資料も手にとりやすいものに改善していきたいと思っています。

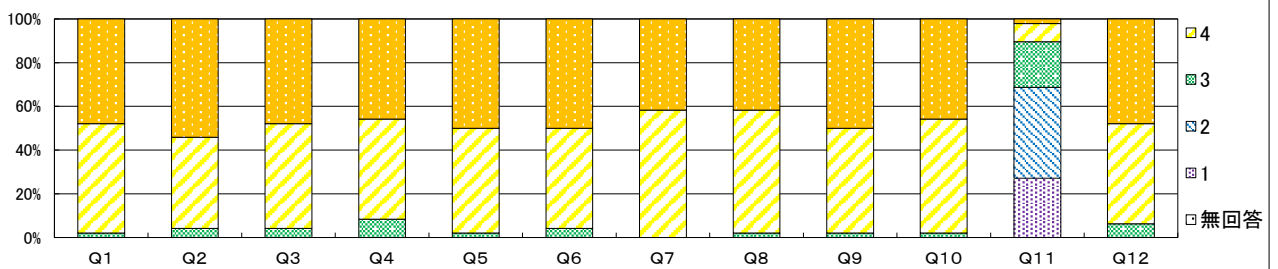
科目名	(100011) 16A131 医療と倫理		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	50.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

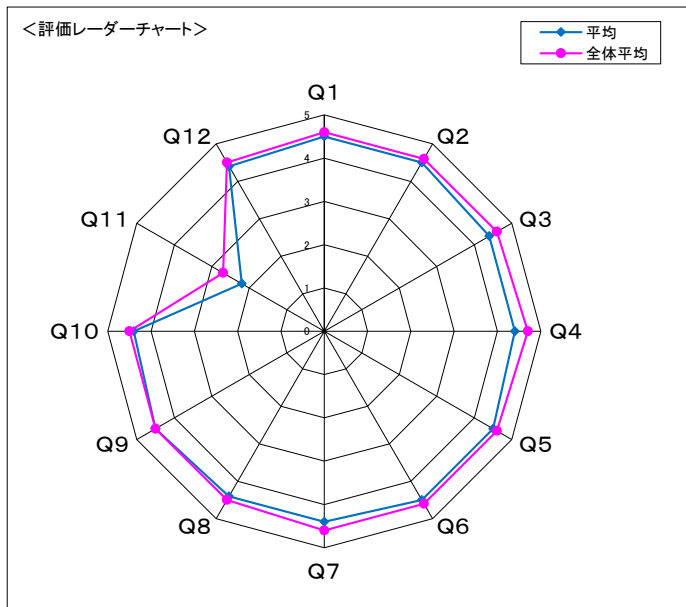
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	24	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	20	2	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	23	2	0	-	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	22	4	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	23	1	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	22	2	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	28	0	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	27	1	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	23	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	25	1	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	10	20	13	0	2.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	22	3	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

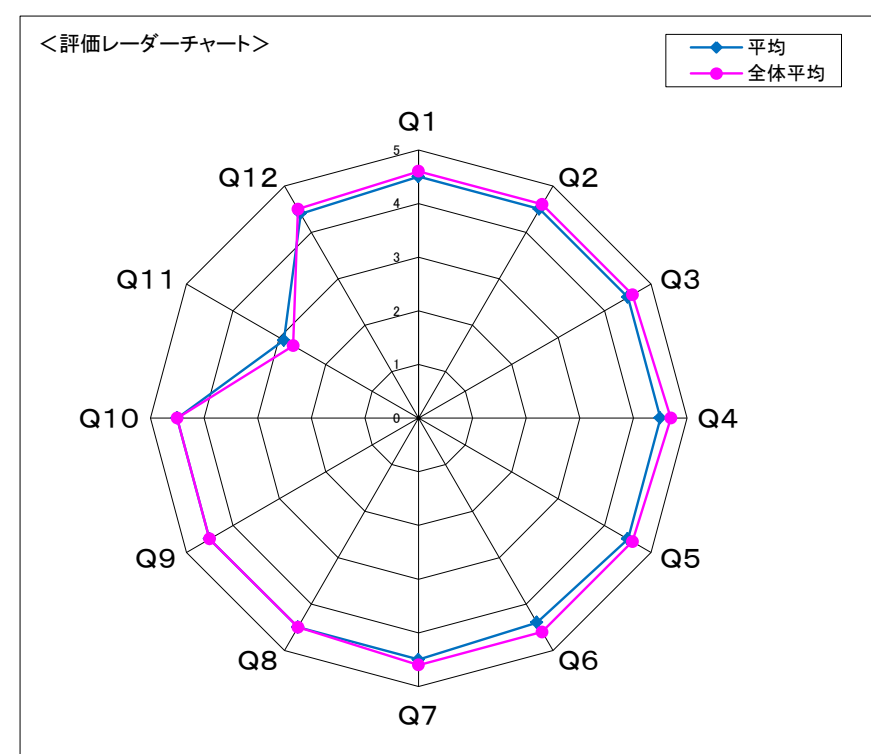
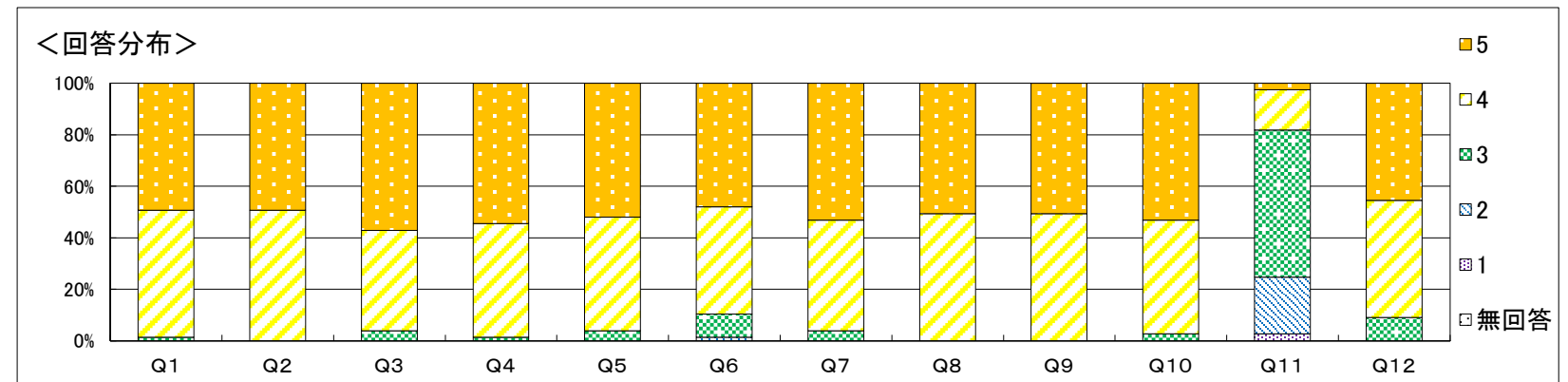
結果全体に対するコメント

科目名	(100012) 16A141人間関係論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	81.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	38	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	38	39	0	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	30	3	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	34	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	34	3	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	32	7	1	-	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	33	3	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	39	38	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	38	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	34	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	12	44	17	2	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	35	7	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 録画とZOMによる講義は予習・復習が出来理解しやすく良かった。ZOOMでグループワークによる意見交換が多くでき良かった。録画授業の後、ZOOMによる自己チェック(TEG他)作業やコミュニケーションスキルの実践も出来、理論と実践が深まった。授業展開方法は概ね好評でしたので継続していきます。レポート課題の期限が短い、PPT資料をPDFで、ZOOMの時間が短かった。等数名からの意見がありました。オンラインへの変更に伴う情報伝達不足によるもので、改善致します。生徒を尊重すべきと1名の方からいただきました。どの場面なのか分かりませんでした。その時に伝えていただきたいと思います。

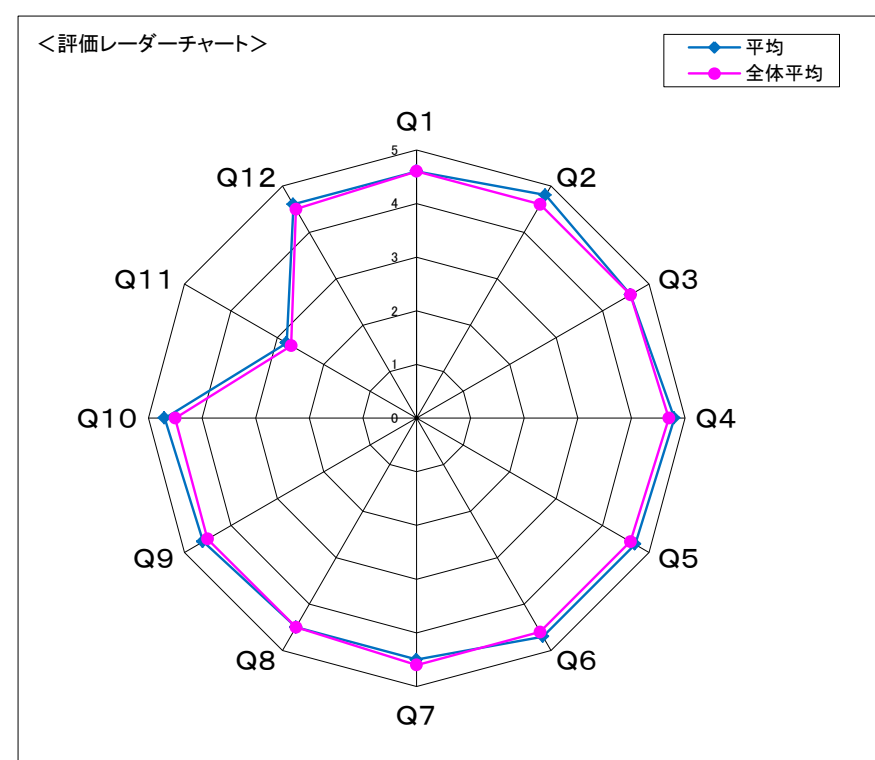
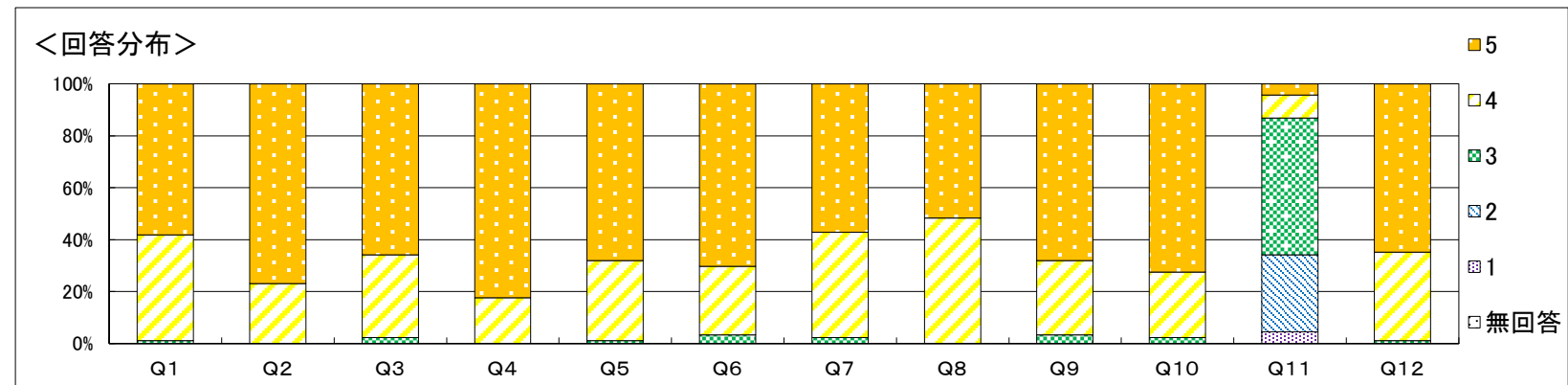
結果全体に対するコメント
 当該科目の目標は概ね達成できたと判断しました。回収率が81.1%でした。全員から回答していただきました。オンラインでの個人作業、コミュニケーション演習など、初めての挑戦でした。オンラインでもより体験学習に近い教授学習方略の開発を検討致します。

科目名	(100006) A05510看護学原理		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	91人
必修・選択の別	必修	回収率	90.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	37	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	70	21	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	29	2	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	16	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	28	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	64	24	3	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	37	2	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	47	44	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	62	26	3	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	66	23	2	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	8	48	27	4	0	2.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	31	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 録画の配信が遅くなった。PPT資料をPDFで。レポートの書き方のコメントがなかった。等少数ですが改善を要する意見をいただきました。ありがとうございました。初めてのオンライン授業でしたので、classroomでの対応学習が遅れたためです。学習できましたので対応できるようになりました。ご迷惑をおかけしましたことお詫び致します。皆様の学習が効果的に出来るように改善・研鑽を致します。

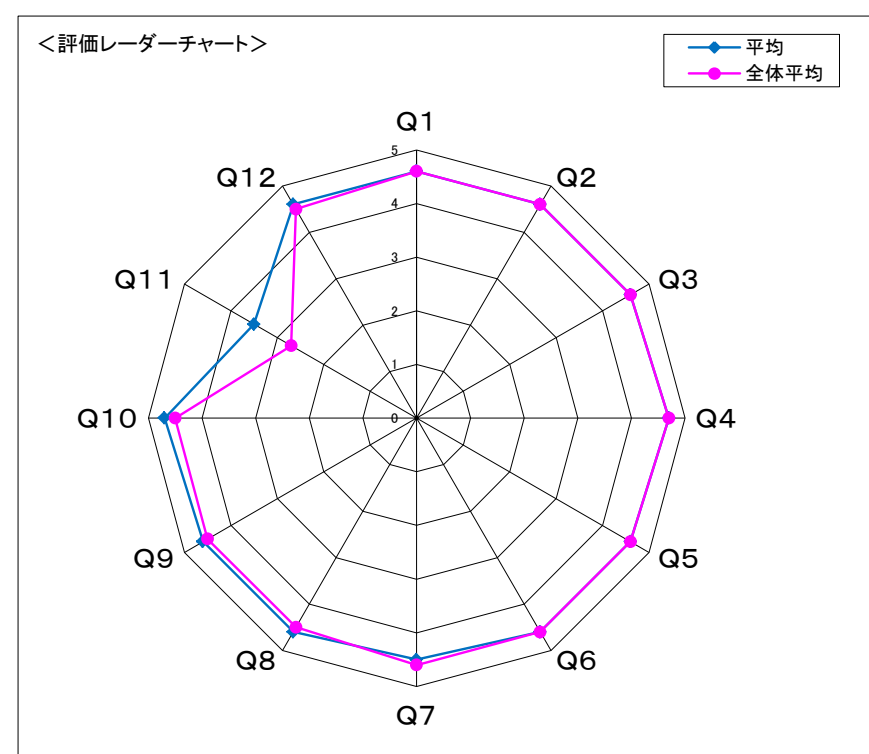
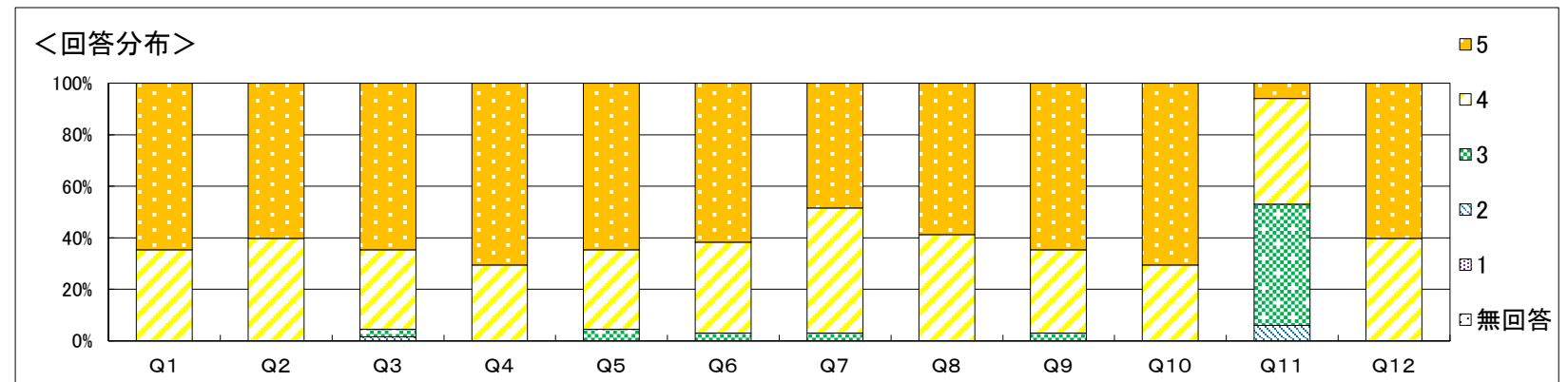
結果全体に対するコメント
 回収率90.1% google classroomとzoomによる授業形態は、予習・復習、学習の深化から有効だった。ブレウクアウトルームの活用によるグループ討議も有効だった。文献レポート課題は看護をより理解する上で有効だった。など多くの肯定的評価を得ました。録画の予習を受けてZOOMでさらに深められるような授業をさらに検討します。

科目名	(100013) 16A171ヘルスアセスメント		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	71.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	24	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	41	27	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	21	2	1	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	20	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	21	3	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	24	2	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	33	2	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	40	28	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	22	2	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	48	20	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	28	32	4	0	0	3.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	27	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 演習が出来ない部分を、オンラインで解剖図を見せ、モデル人形を使って視覚的に提示するなど工夫した点が評価されて良かったです。解剖図を描く課題について、図書館で書籍を借りられないので難しいという意見が1件ありましたが、無料アプリや、ネット検索についても紹介していますので情報収集の方法についても幅広く学んでください。学生の印刷負担を減らすため、レジメの写真を削除し、枚数も減らしたつもりでしたが、印刷物配布希望がありましたので次年度もオンライン授業の場合は事前配布できるようにします。

結果全体に対するコメント
 オンラインが最初に始まった科目であり、演習が出来ないことを想定して前半に講義、演習を最後にまとめて実施する方法に変更しました。感染状況を見ながらの変更であり、了承ください。11予習復習時間と7作業量の適切さについては、個人により感じ方の差があったものと理解しました。予習復習時間を確保できるような課題を検討します。

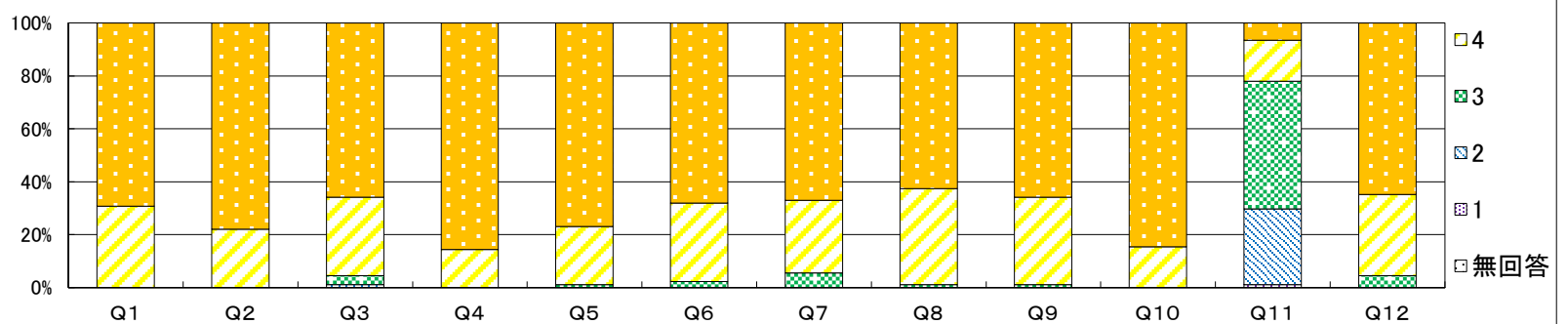
科目名	(100007) A05810基礎看護技術論 I		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	91人
必修・選択の別	必修	回収率	90.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

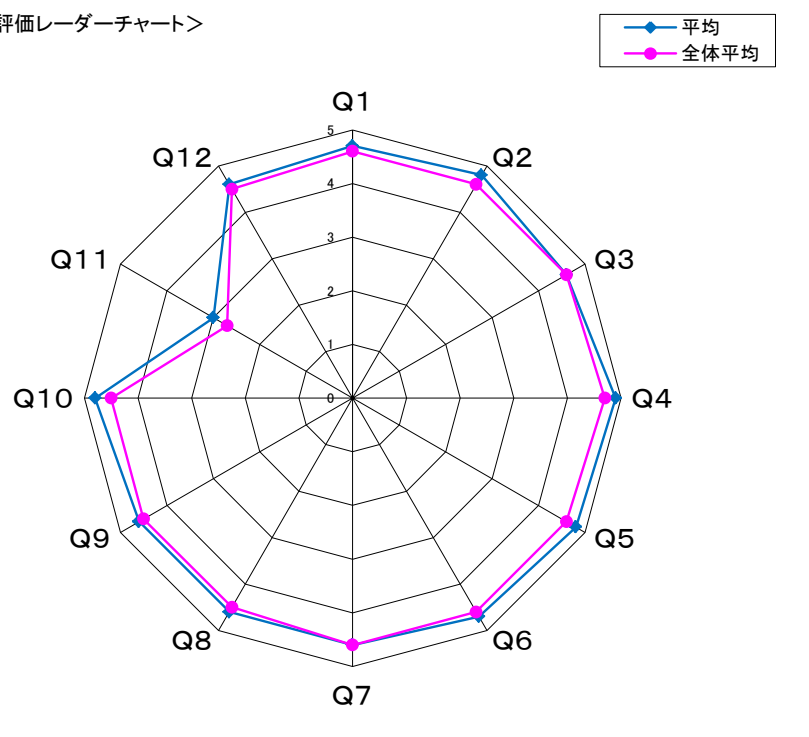
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	63	28	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	71	20	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	27	3	1	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	78	13	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	70	20	1	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	62	27	2	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	61	25	5	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	57	33	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	60	30	1	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	77	14	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	14	44	26	1	0	3.0	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	28	4	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

オンライン授業は今後も継続することになりそうですので、皆さんがアクティブに学べるようにグループワークや教員との質疑がしやすくなるように工夫していきたいと考えております。長時間のZOOMは学生の皆さんも教員も大変ですので、説明中心の講義は事前録画を取り入れるなど、ZOOMの時間を効果的な学習時間に工夫をしていきたいと思っております。後期はできる限り、学内演習を多く取り入れたいと考えています。そのためには皆さんの感染対策への協力が必要となりますので、引き続き日常の感染予防策を徹底して、ウイルスを持ち込まない、持ち帰らないようにすること、また学内での過ごし方も感染予防を意識した行動をとって頂くことで、演習は可能になっていきますので協力をお願いします。

結果全体に対するコメント

授業方法、進め方、内容、理解満足度ともに、高評価でしたので後期も同様に学びを支援していきたいと考えています。設問11の評価だけが低く、予習復習に課題が残った結果でしたので今後検討をしていきます。学習上でわからないこと、不安なこと、希望すること等はこのような評価に書くばかりでなく、その時に共有できたらすぐに改善したり対応できますので遠慮なく教えて下さい。

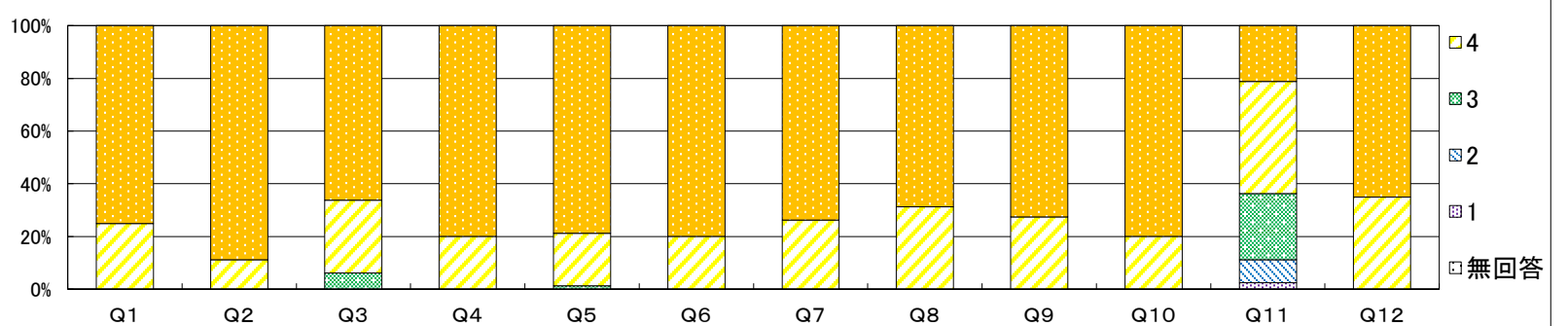
科目名	(100123) A05910基礎看護技術論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	80人
必修・選択の別	必修	回収率	79.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

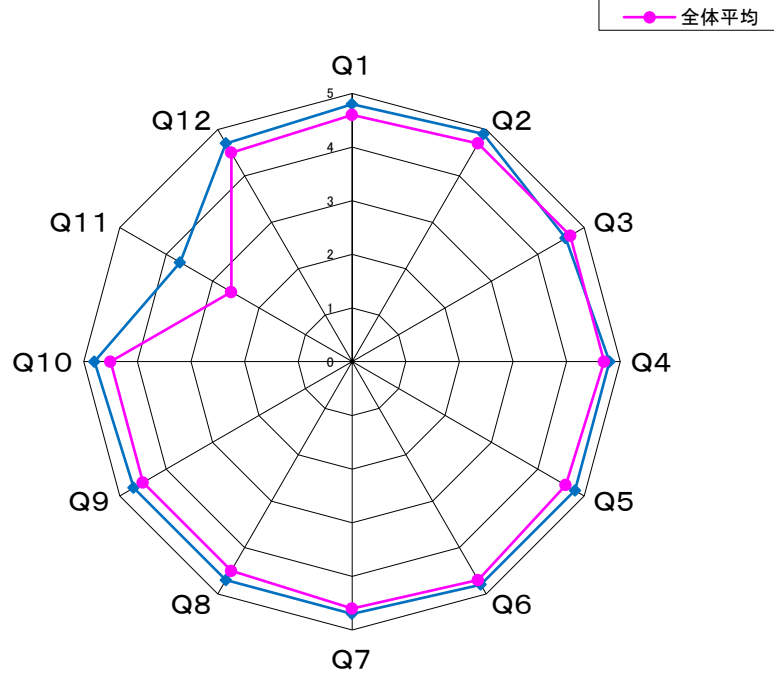
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	20	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	71	9	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	22	5	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	16	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	63	16	1	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	64	16	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	21	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	55	25	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	22	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	64	16	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	17	34	20	7	2	0	3.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	28	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 講義・演習を通して、対象となる人の援助の必要性、適切な援助方法、看護技術の実施、実施後の評価について学び深められていました。授業前に授業資料や動画視聴の確認を行ったうえで講義・演習に臨むことで、知識・技術の定着につながるという実感から学習方法を見出す機会にもなったことと思います。また、今回はコロナ禍にあり、演習や自己練習の時間に制限がありました。技術習得において、反復練習は必要不可欠ですので、感染対策を徹底した中で可能な限り演習や自己練習の時間を検討してきたいと思っています。技術テストでは教員間での評価に差がないように統一していきます。さらに、配布資料の誤字等に関しましては、再三の確認をしていますが、気付いたときに言っていただくと助かります。

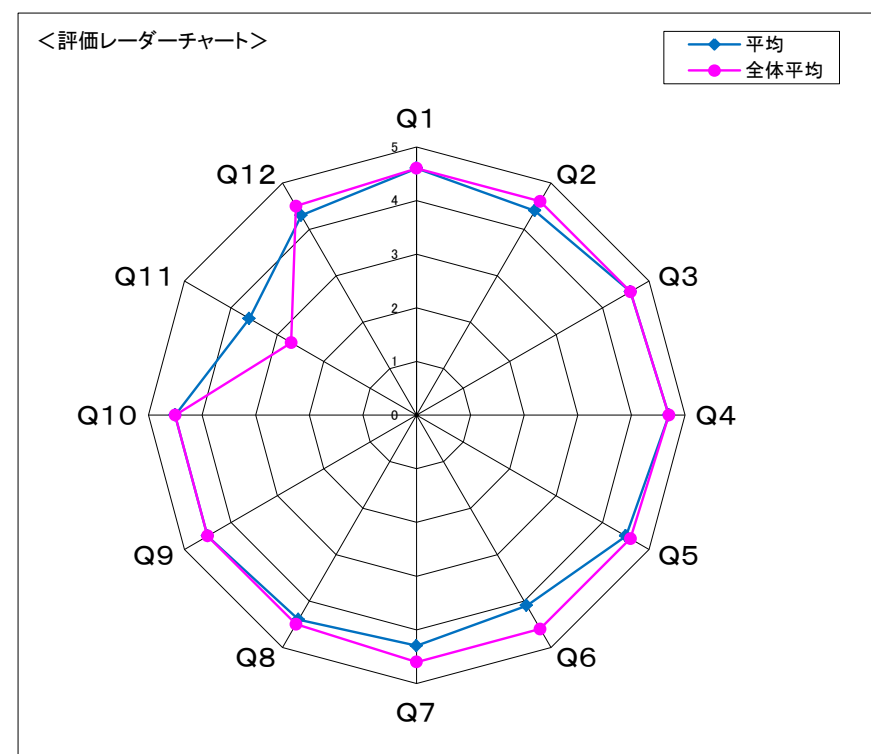
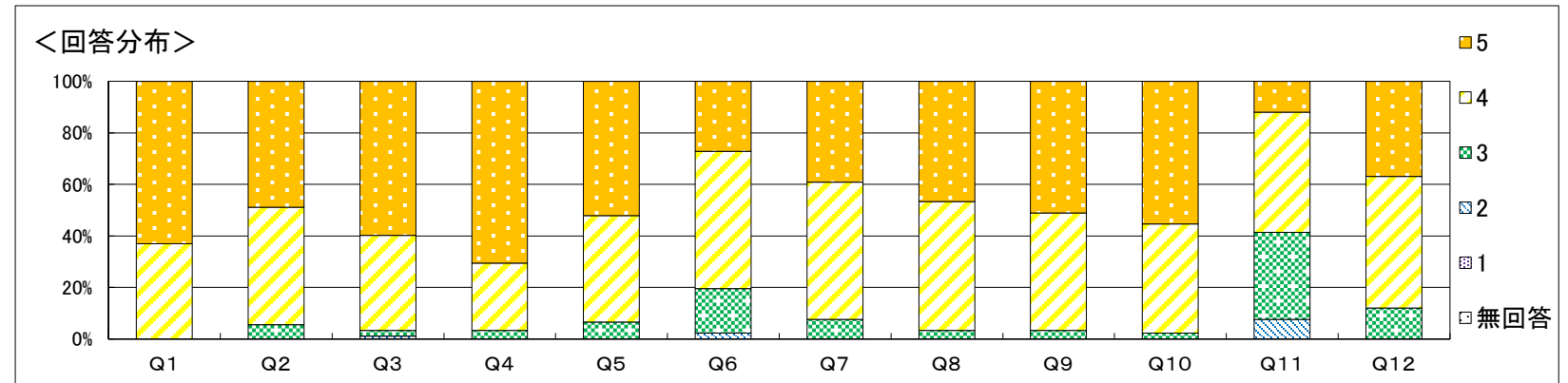
結果全体に対するコメント
 この授業に対する関心の高さ、学びの大きかったことが伺えました。コロナの感染拡大に伴い、授業・演習の一部変更、制限がある中でも目標に向かって学習を深め、課題を明らかにすることができていたと思います。今後は課題達成に向けて、学習を継続してってください。

科目名	(100014) 16A211基礎看護技術論Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	96.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	34	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	45	42	5	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	34	2	1	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	24	3	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	38	6	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	49	16	2	-	0	4.1	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	49	7	0	-	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	43	46	3	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	42	3	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	39	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	43	31	7	0	0	3.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	47	11	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 学習動画や演習動画をアップしたことで学習効果が上がったという意見があり、今後も動画などを有効に活用したいと思えます。技術論Ⅲは遠隔授業の開始早期からスタートし、授業内容や形態、時間配分など急遽予定変更しながら進めていきました。技術テストも対面での実施をぎりぎりまで願いつつ、やむなく変更した経緯があります。その混乱の様相が学生の皆さんに影響してしまったことがコメントより伺え、大変申し訳なく思います。質問をしたのに返答がなかったについては、システムに不慣れなために質問に気づけなかったことが多くありました。数々の失敗から学び、現在はシステム(投稿があった場合に教員のメールに連絡が来るように設定等)に習熟してきましたが、質問については漏れがないように今後は複数の方法を提示していきます。学生への教員の言動についてご指摘がありました。声しか聞こえず、表情やしぐさが伝わらない中でコミュニケーションについて、コメントをきっかけに内省し、今後気を付けていきます。

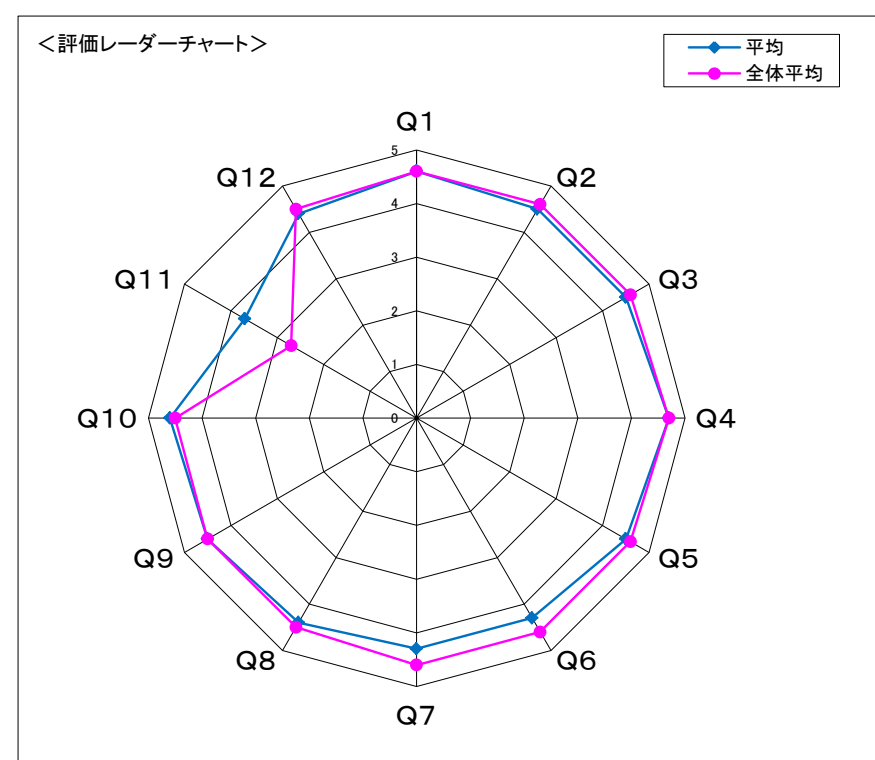
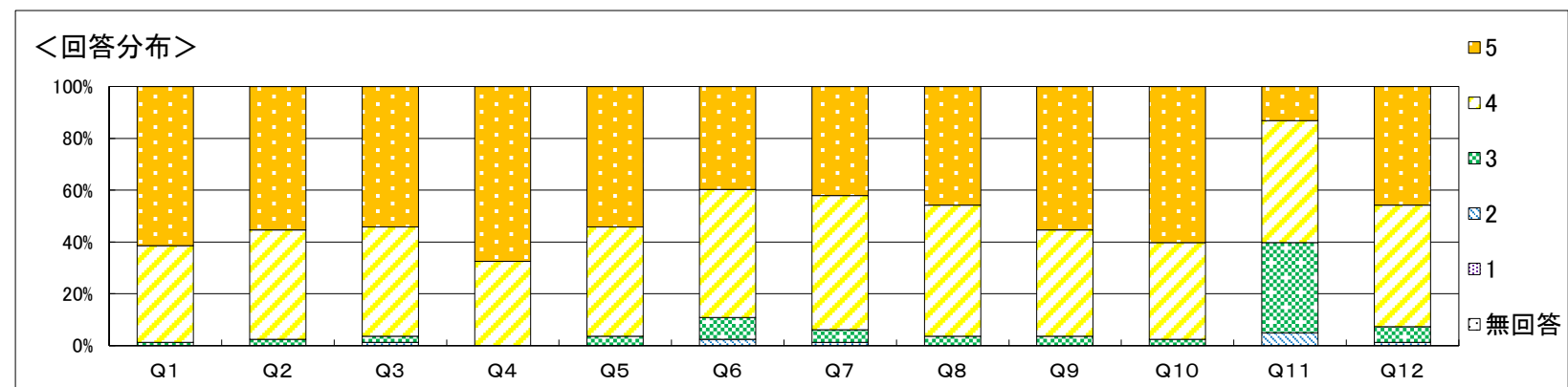
結果全体に対するコメント
 Q6質問・発言への対応が特に低く、その件については自由記載に関するコメントに記載しました。質問への回答がなく、非常に困ったとかが伝わり大変申し訳なく思います。Q11予習・復習については事前動画の視聴などしっかり予習したことが伺え嬉しく思います。

科目名	(100015) 16A221基礎看護技術論Ⅳ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	87.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	31	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	46	35	2	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	35	2	1	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	27	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	35	3	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	41	7	2	-	0	4.3	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	43	4	1	-	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	42	3	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	34	3	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	31	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	39	29	4	0	0	3.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	39	5	1	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔授業でも対面と同様にわかりやすかったとのご意見をいただきありがとうございます。また、(対面で)演習がしたかった、という意見が多くありました。最後に1日だけ対面演習(与薬の援助:注射)を行いました。感染状況を踏まえたうえで、優先度を考えた実施となりました。注射・採血・吸引については入職時の新人研修などで必ず指導を受けることができます。そのため基本的な注射器の取り扱い、針の取り付け、吸い上げに重点をおいた演習としました。演習がない事での不安は教員も同様に感じていますが、限られた条件下での最大限の実施をしたと考えています。卒業までにもう一度演習をすることは難しいと考えますが、いつでも技術に関する質問には応じますのでご相談ください。

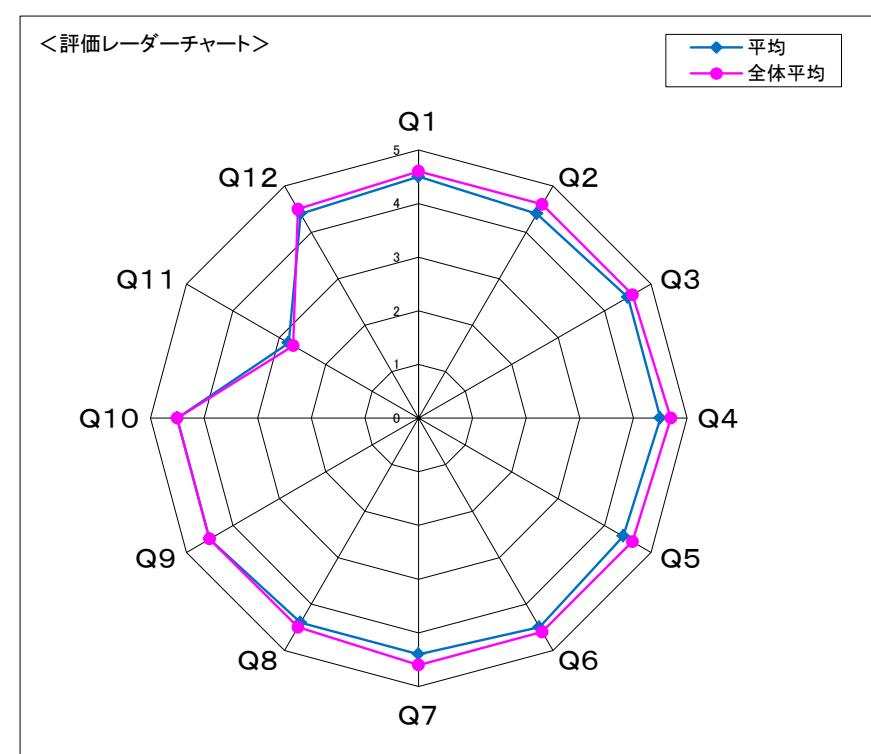
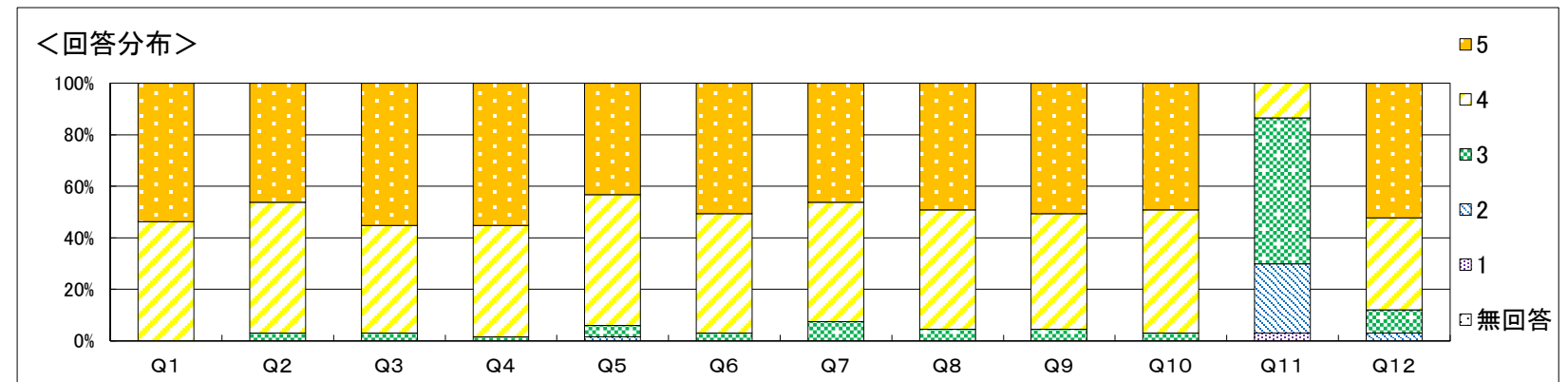
結果全体に対するコメント
 質問への回答、課題量について全体平均より低かったです。質問に関しては、classroom上でのコメント記載の見落としなどがあった可能性があるため、今後は複数の方法を提示し見落としのないようにします。課題量について今後は、遠隔、対面の状況に応じて課題量や提出方法、期日の設定など負担にならないように、しかし、しっかりと学べる課題になるように検討していきます。

科目名	(100016) 16A231成人看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	70.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	31	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	31	34	2	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	28	2	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	29	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	34	3	1	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	31	2	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	31	5	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	33	31	3	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	30	3	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	32	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	9	38	18	2	0	2.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	24	6	2	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・授業が異常に少なく、授業料分をしっかりと行っていたのか疑問でした。
- ・もう少し早めに資料をアップしていただきたかった
- ・レジュメ送ってほしいです。
- ・レジュメが教科書と全く同じ箇所ばかりで、授業の新鮮さがあまりなかったように感じました。
- ・授業後の課題の回答例が欲しかった。

【回答】
 本科目は講義科目1単位15時間8回の科目であり、規定回数の授業を行いました。授業の資料に対する意見については改善を図ります。授業後の課題は教科書を確認し復習することが狙いでした。

結果全体に対するコメント

Q9・Q10・Q11の3項目を除いた9項目は、全体平均を0.1~0.2下回る評価結果となったが、5:適切/理解できた+4:ある程度適切/理解できたの回答がQ1~Q8は92~100%、Q12は88%を占め、一定の評価は得られたと考える。評価が低い傾向にあったQ2. 評価方法、Q5. 授業の方法、Q7. 作業量(レポート・課題)については見直しを行う。

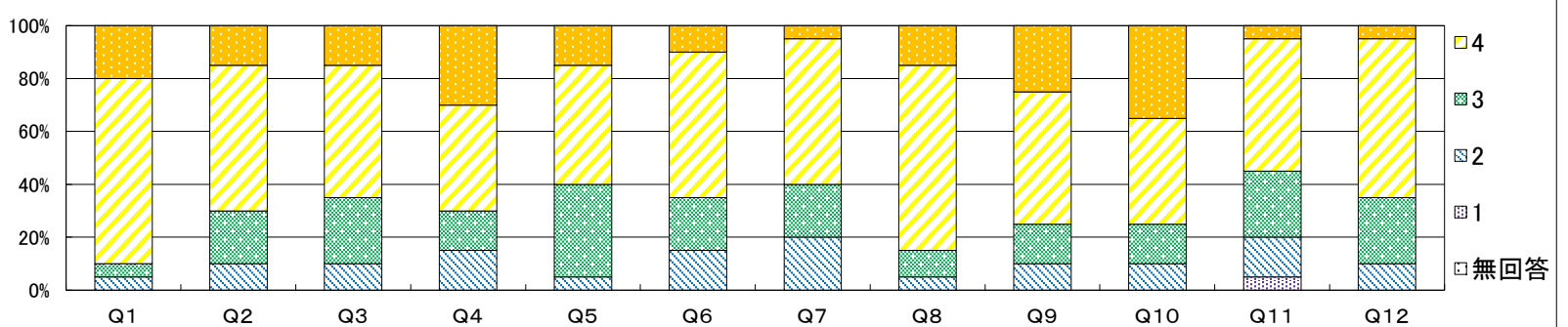
科目名	(100126) 16A241成人看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	21.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

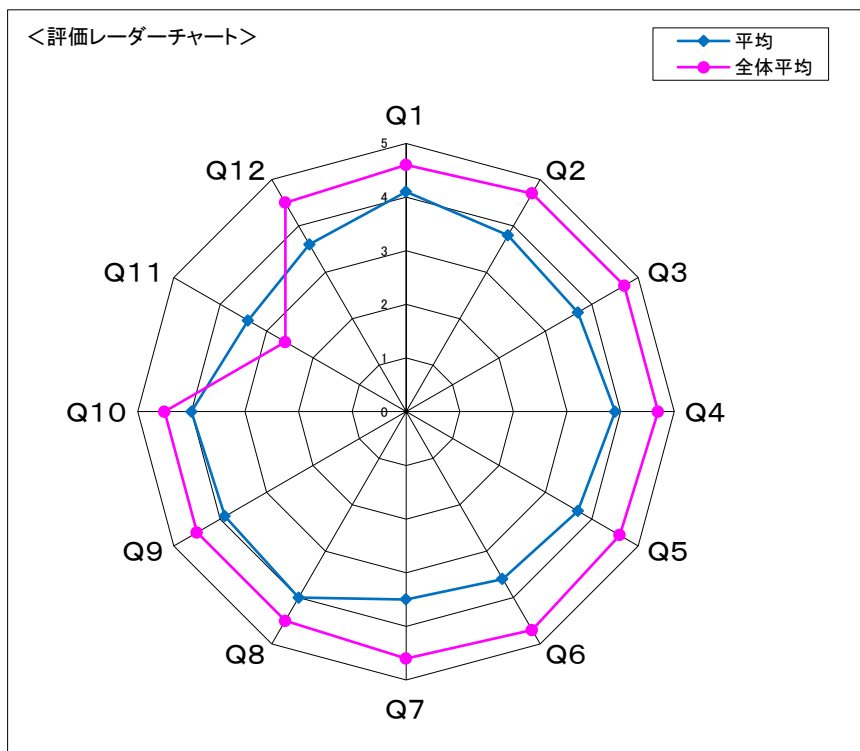
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	14	1	1	-	0	4.1	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	3	11	4	2	-	0	3.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	10	5	2	-	0	3.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	8	3	3	-	0	3.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	9	7	1	-	0	3.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	11	4	3	-	0	3.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	11	4	4	-	0	3.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	3	14	2	1	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	10	3	2	-	0	3.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	8	3	2	-	0	4.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	10	5	3	1	0	3.4	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	12	5	2	-	0	3.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

- ・試験前のGWや発表は負担だった⇒試験前の学習期間を確保します。
- ・授業のレジュメ配布を早くしてほしい⇒対面以外では事前配布を徹底します。
- ・課題提出時間を遅らせてほしい⇒今後オンデマンドの場合は、出席課題提出期限を余裕をもって設定します。
- ・課題の評価配分が低かったので改善してほしい⇒授業前提出課題は、既習学習(病態・治療)の確認の意図が大きく配点も少なくしているため配点アップするためには、課題内容の再検討も必要になりますので、今後検討致します。

結果全体に対するコメント

回収率が2割と低く全体を表していると言いたいところもありますが、予習復習の項目以外は全体平均より低い評価でしたので、試験前の学習期間を確保すること、対面以外の授業では事前に資料配布が徹底できるよう努め、学生自身が主体的に学習を進めて行ける授業方略の工夫にも努めたいと思います。

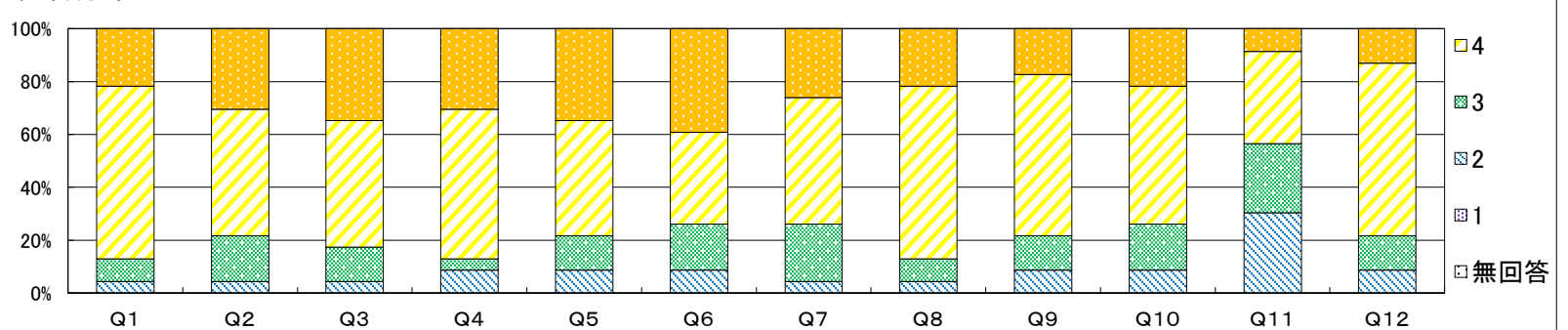
科目名	(100127) 16A251成人看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	24.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

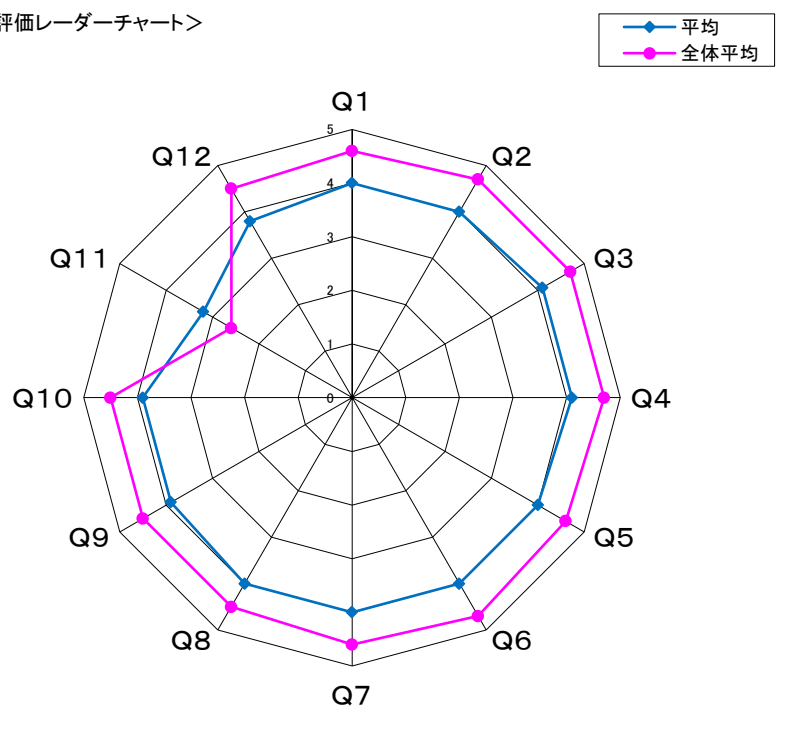
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	15	2	1	-	0	4.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	11	4	1	-	0	4.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	11	3	1	-	0	4.1	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	13	1	2	-	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	10	3	2	-	0	4.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	8	4	2	-	0	4.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	11	5	1	-	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	15	2	1	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	14	3	2	-	0	3.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	12	4	2	-	0	3.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	8	6	7	0	0	3.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	15	3	2	-	0	3.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

13.良かった点(2件):「授業でアセスメントや関連図について例の提示があり、大変分かりやすかった」
 14.改善してほしい点(7件)・15.意見・要望(4件):
 「授業資料の配布や提示が遅く、資料への書き込みができなかった」「ZoomでのGWでは1人だけに作業してもらうことになり、負担が大きい」「GWで意見を全く言わず作業にも参加しない人と、グループの成果として同じ評価になるのはおかしい。他の評価方法を考えるべき」「課題が多いのに配点が低い」
【回答】
 本科目は今年度で終了となりますが、遠隔授業による運営の課題に対して改善を図ります。

結果全体に対するコメント

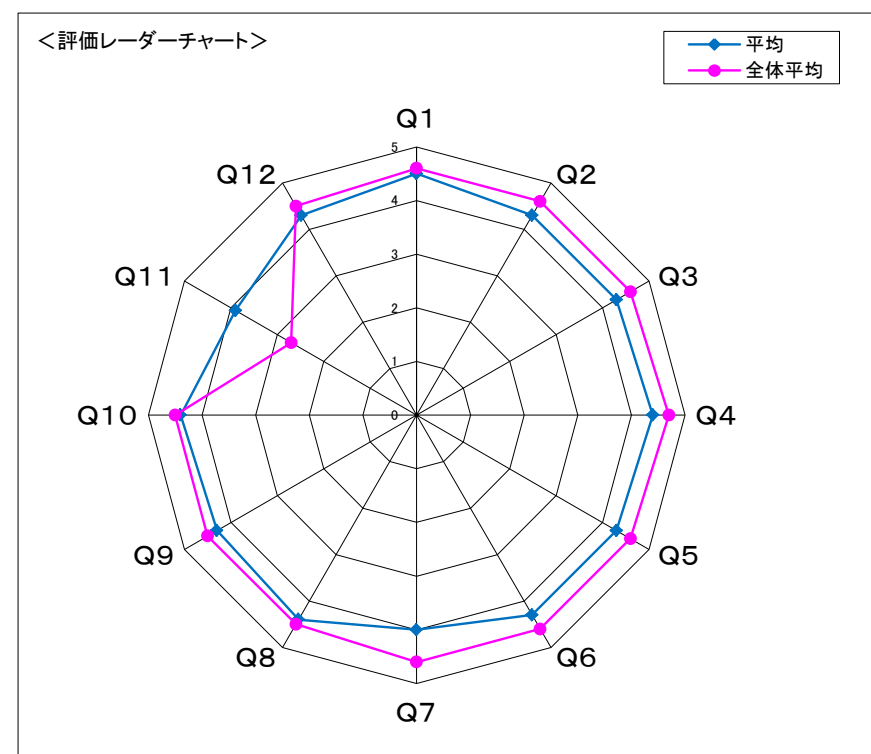
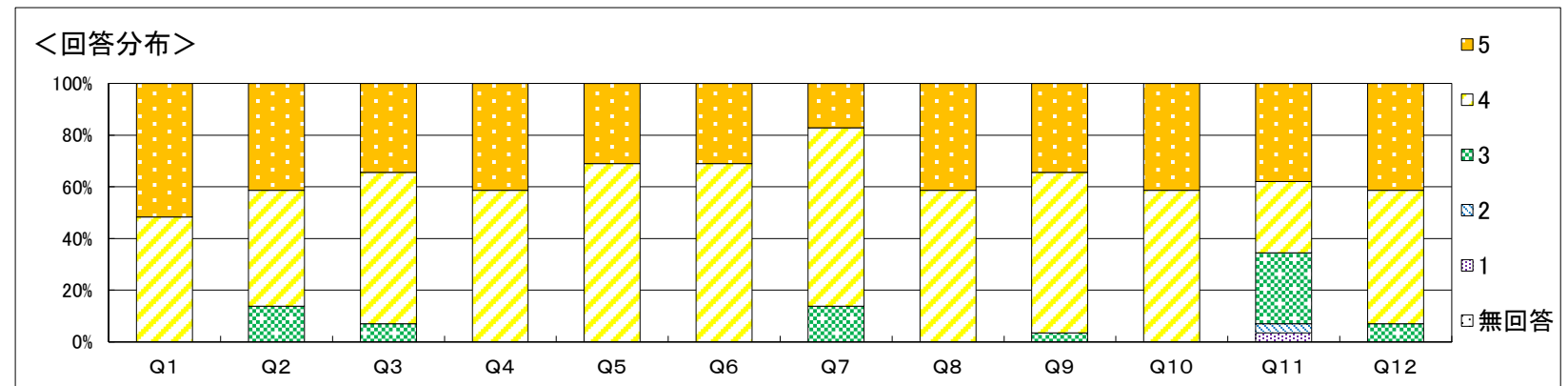
質問項目12項目中、全体平均よりも0.5~0.7低い項目が11項目に上り、回収率の低さを考慮しても全体的に低い評価結果となった。選択肢別の回答状況では、質問内容に該当・ある程度該当がQ1・4・8は87%を占めたが、Q6・7・10は74%に留まり、低い評価となった質問への応答や課題・作業量について、改善が必要である。

科目名	(100017) 16A261成人看護学IV		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	29.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	14	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	12	13	4	0	-	0	4.3	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	17	2	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	17	0	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	20	0	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	20	0	0	-	0	4.3	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	20	4	0	-	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	12	17	0	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	18	1	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	17	0	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	8	8	1	1	0	3.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	15	2	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・印刷が大変だった⇒後期から授業資料を印刷し学生が持ち帰れるよう設置されました。
- ・テストで評価が不安だった⇒試験は授業内容の理解度を確認するのに必要ですので、コツコツ復習をお願いします。授業資料にないことは出していないと思います。
- ・一定期間後の動画削除⇒削除は中止します。
- ・当日21時までには視聴し出席確認してはどうか⇒可能な限り時間割の時間で学習が終了するよう簡単な設問での出席確認は継続予定です。また、ZOOMなどで出席確認できた場合は、出席課題はありません。

結果全体に対するコメント

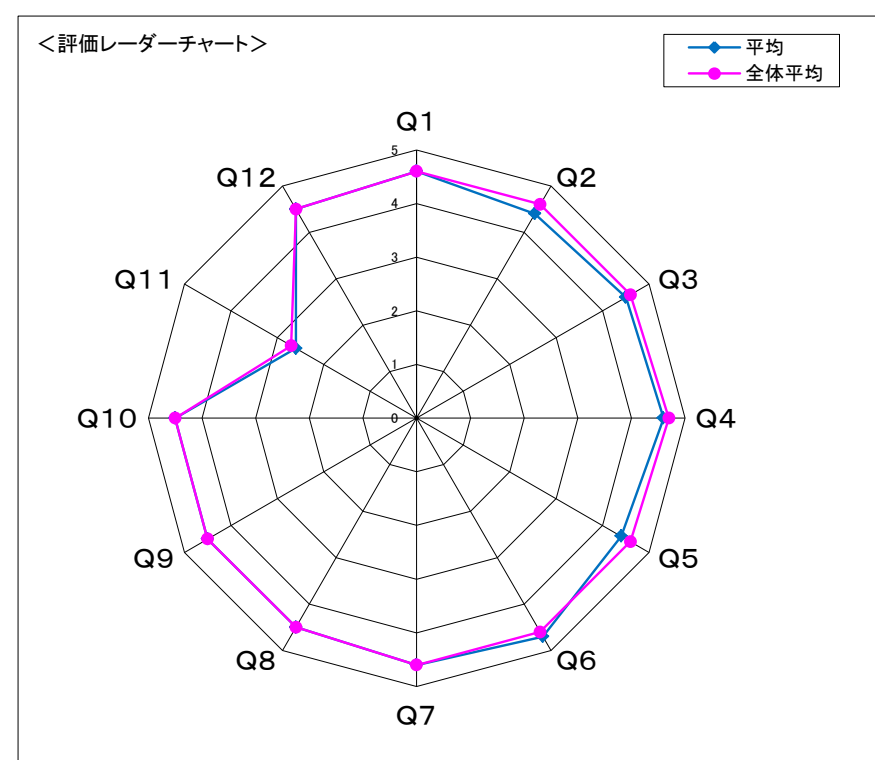
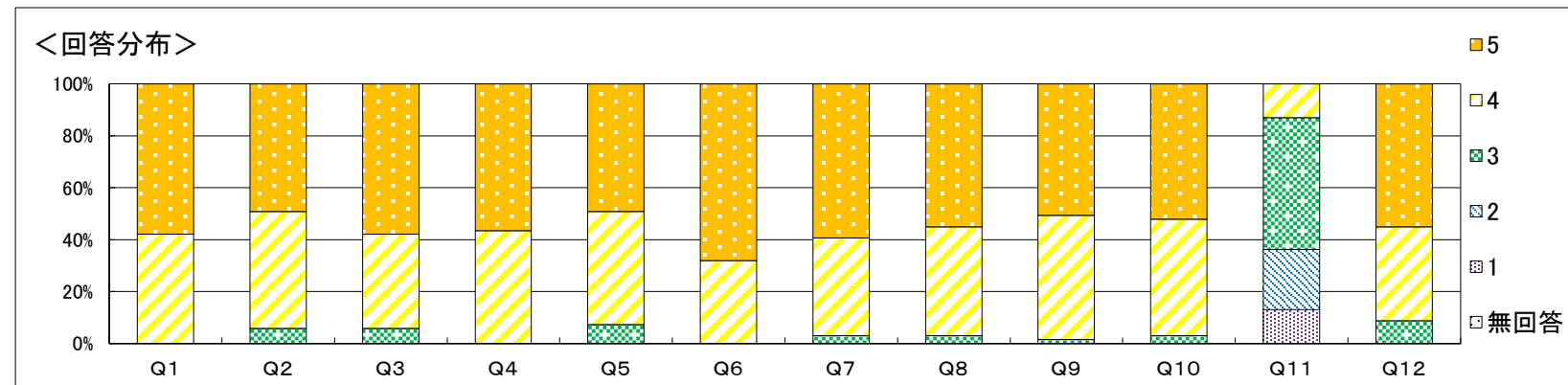
予習・復習の項目で+1.2以外は、全体的に平均点より低かった(-0.1~0.6)が、感染に留意し演習を実施できたこと、課題や試験など総合的に評価できたことはよかったと考えます。遠隔授業のメリットを生かしつつ、丁寧な説明や質問の機会をつくれるよう努めます。

科目名	(100018) 16A271老年看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	2	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	71.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	29	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	31	4	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	25	4	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	30	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	30	5	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	22	0	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	26	2	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	29	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	33	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	31	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	9	35	16	9	0	2.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	25	6	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・遠隔授業の中でzoomとClassroomの交互で授業を行い、zoomで質問等を聞くために交互にしました。また、学生の授業の理解度を小テストで確認できたことは良かったと思います。
 ・評価がシラバス通りではなく、レポート(80点)、小テスト(20点)の配点は今後再考する必要がありますと考えています。

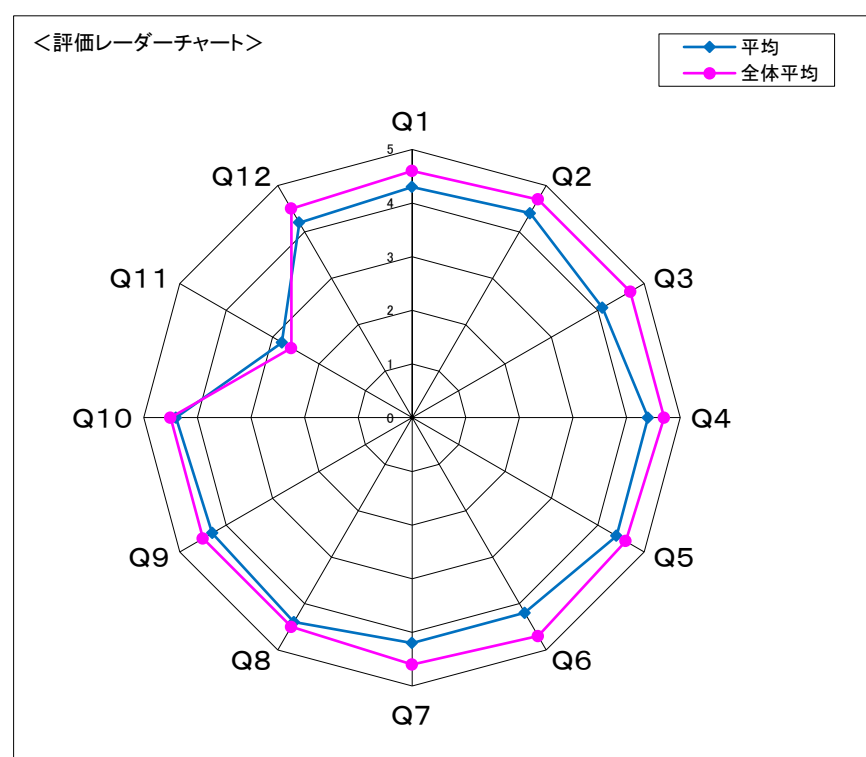
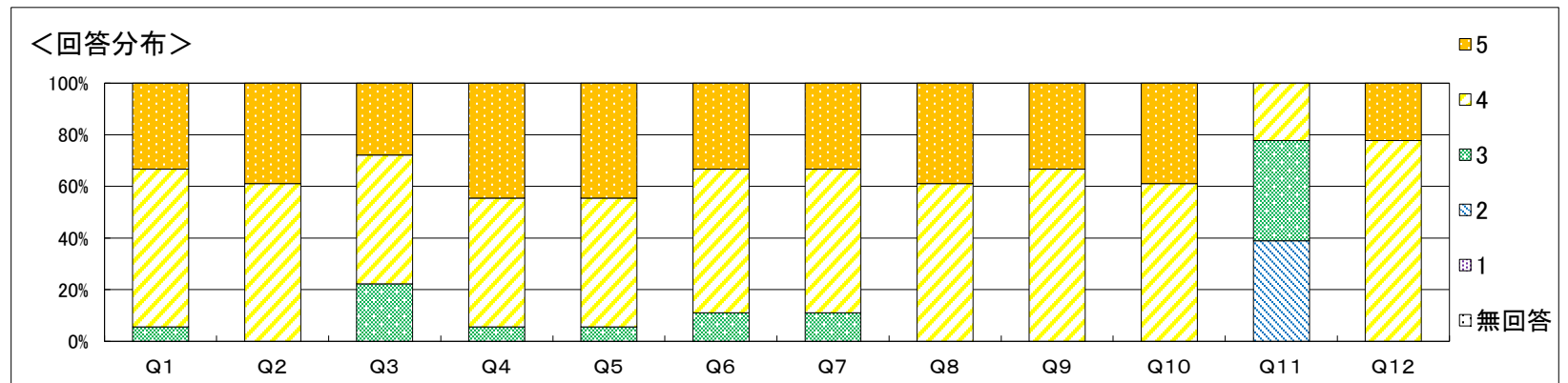
結果全体に対するコメント
 遠隔授業という環境の中で、昨年と比較することはできませんが、学生の理解度を授業後の確認テストの実施により確認できたことは良かったと考える。また、自己学習時間は例年低い傾向にあることから事前課題を考えたが、学生の負担を考えて取りやめた。今後は、学生の負担を考慮しながら事前学習を活用方法も検討する必要があると考える。

科目名	(100128) 16A281 老年看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	18人
必修・選択の別	必修	回収率	18.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	11	1	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	11	0	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	9	4	0	-	0	4.1	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	9	1	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	9	1	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	10	2	0	-	0	4.2	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	10	2	0	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	11	0	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	12	0	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを高めたいと感じた	7	11	0	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	7	7	0	0	2.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	14	0	0	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔授業では思わぬアクシデントが生じることがあり、学生に混乱させた面もあり、申し訳なく思っています。
 定期試験については、当初は実施する予定でしたが、途中から変更しました。評価方法の変更に関しては、講義の際に何回か周知をしたと思います。多くの学生は評価方法の変更を理解していたと考えていましたが、今後は周知方法について検討します。様々なことを文字化することも大切だと思いますが、実習等でも聞いたことをメモするなどの習慣を身に着けることも必要ではないでしょうか。授業資料のクラスルームに残すことは今後検討します。

結果全体に対するコメント
 科目の到達目標は、ほぼ達成したと考える。だが、自己学習(予習復習)項目は今年度も低い傾向にあった。遠隔授業においては、反転授業などを行い予習してから講義に臨むなどの工夫が必要であると考える。

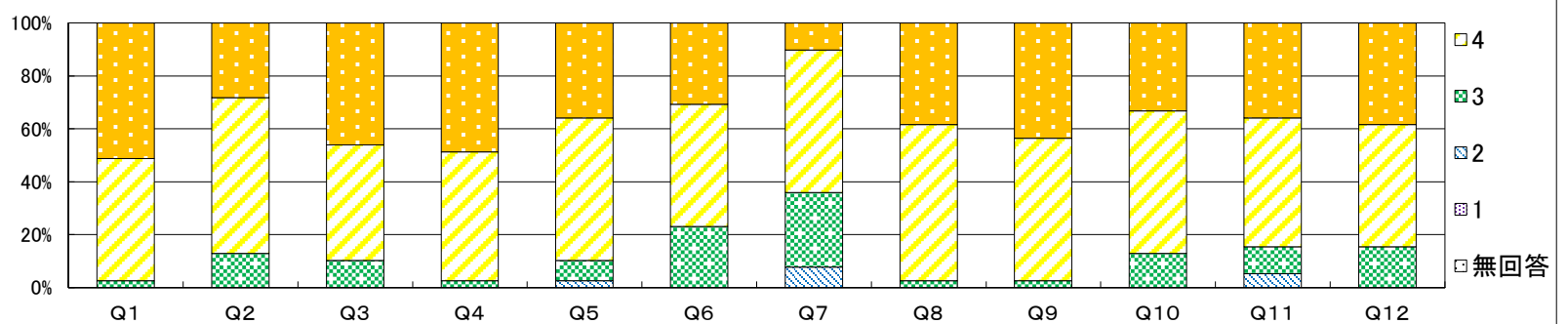
科目名	(100019) 16A291老年看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	40.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

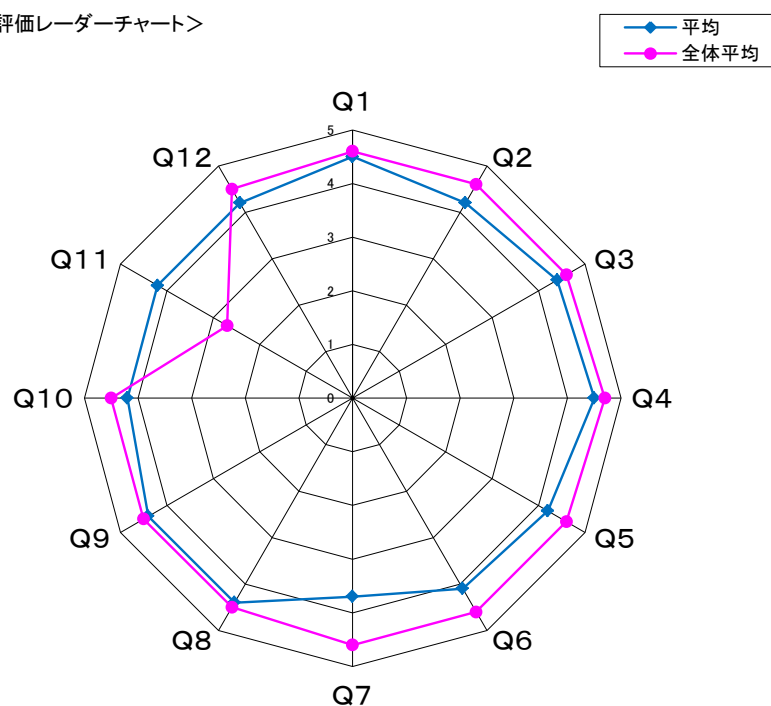
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	18	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	11	23	5	0	-	0	4.2	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	17	4	0	-	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	19	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	21	3	1	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	18	9	0	-	0	4.1	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	21	11	3	-	0	3.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	15	23	1	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	21	1	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	21	5	0	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	14	19	4	2	0	0	4.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	18	6	0	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

グループワークの課題についてはグループワークの在り方そのものの最終決定が遅れた事と無関係ではないと考えています。したがって今後は不測の事態に堪える授業計画を検討したいと考えます。課題の量は今後他の教科との兼ね合いで検討したいと思います。アセスメントの見本は提出日にアップする事にしていました。またグループ発表に関する順位については、わかりやすさと工夫した内容に関して可視化し、励みになると考えたもので頑張りやを否定する意図はないことをご理解いただければと思います。

結果全体に対するコメント

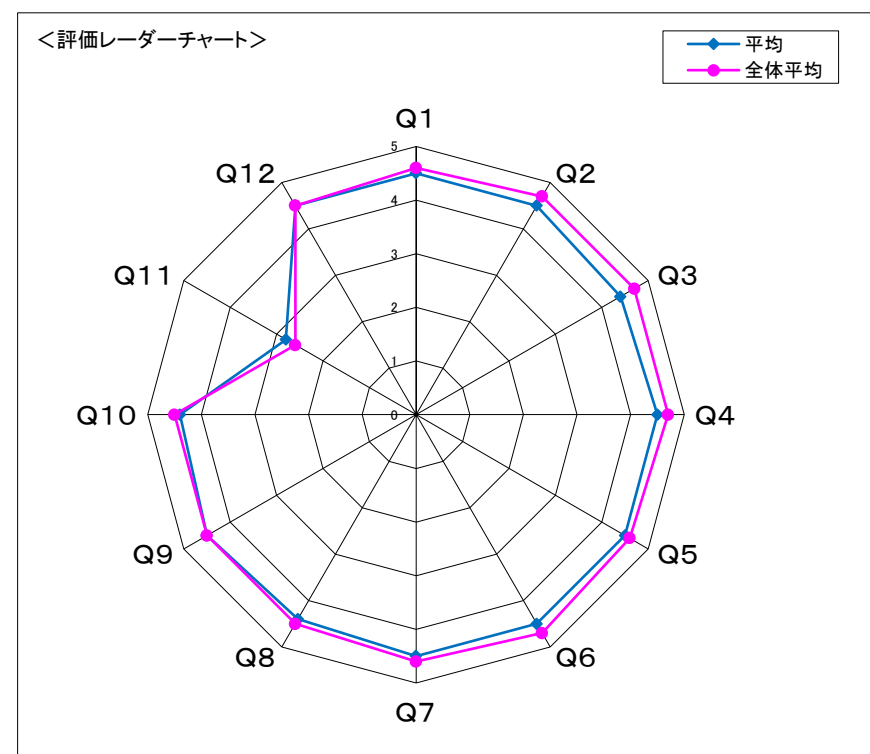
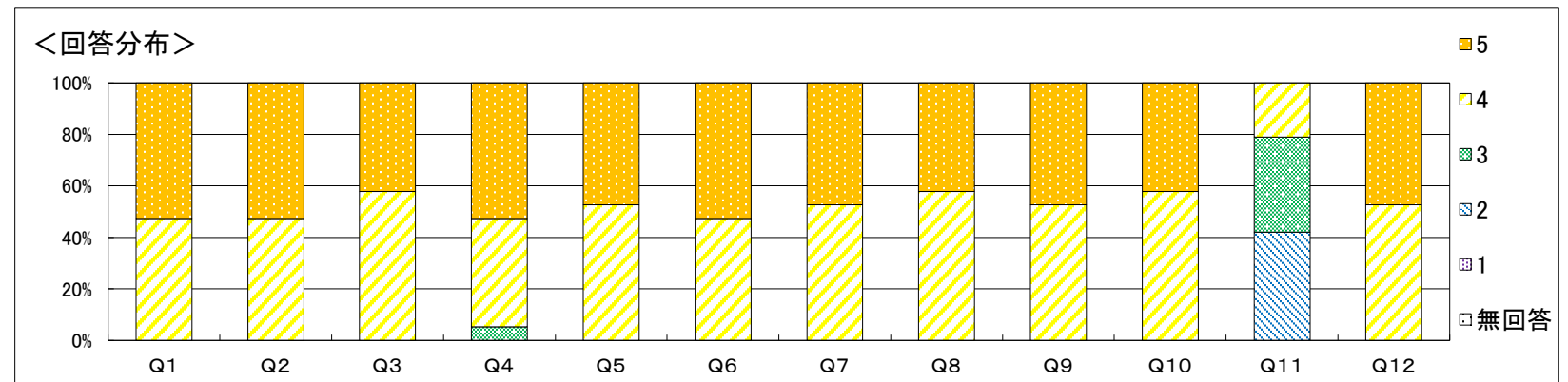
全体として例年に比較して低い評価となりました。唯一「1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか」のみ高いポイントとなっていることは、提示した課題に対し、多くの学生が真摯に取り組んでくれた結果と認識しています。課題は、他科目との連携・情報共有の中で学生の過度な負担とならず、かつ有益な学習効果となる量の課題を設定する事にあると考えます。

科目名	(100129) 16A301小児看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	19人
必修・選択の別	必修	回収率	20.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	9	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	9	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	11	0	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	8	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	10	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	9	0	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	10	0	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	11	0	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	10	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	11	0	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	7	8	0	0	2.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	10	0	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かったこと、課題であること、どうぞ忌憚のないご意見をお書きください。

結果全体に対するコメント
 概ね良い評価で、小児看護学に関する知識、関心、学習意欲が高まったことが分かりました。授業の前後に予習、復習の時間をもう少しとれるとさらに知識が定着できると思います。皆さんの負担が増えない範囲で、学習機会を増やすことを考えます。

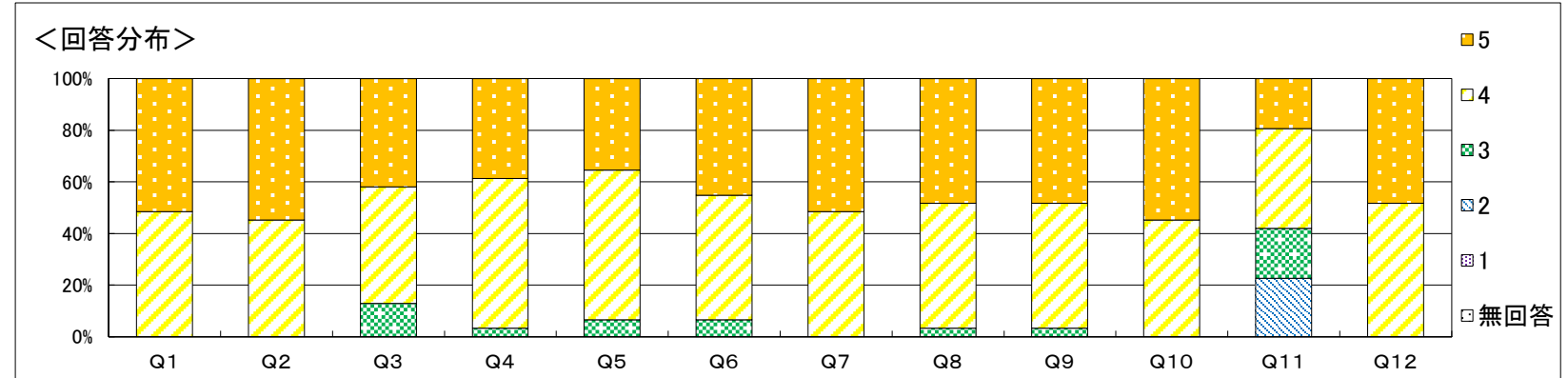
科目名	(100020) 16A311小児看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

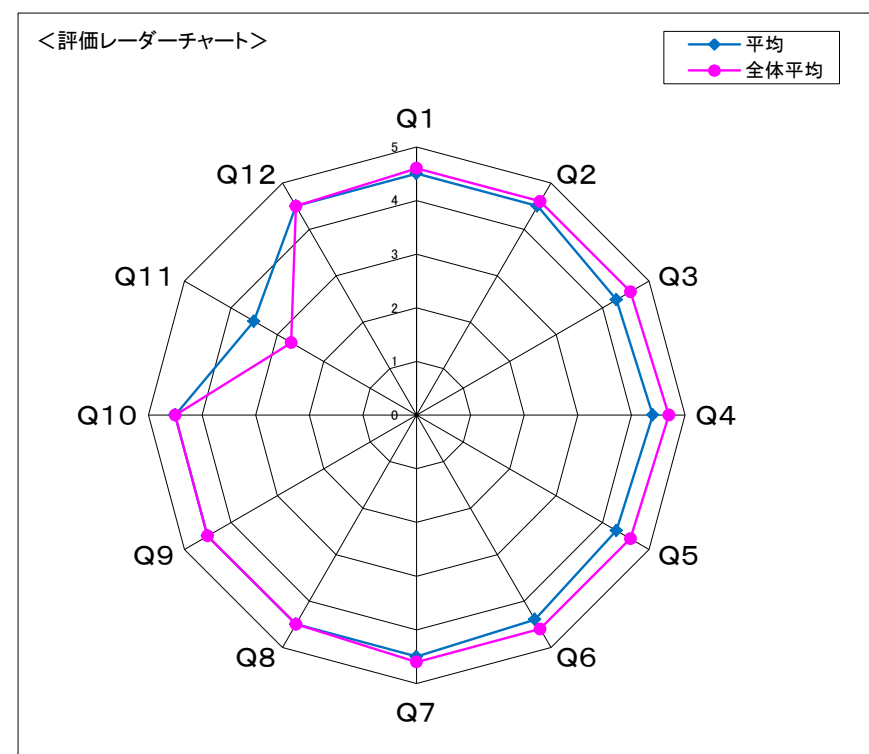
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	15	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	17	14	0	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	14	4	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	18	1	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	18	2	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	15	2	0	-	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	15	0	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	15	15	1	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	15	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	14	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	12	6	7	0	0	3.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	16	0	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

- ・ZOOMのIDを事前に知らせてほしいという要望がありました→次年度は事前連絡を取り入れます。
- ・ZOOMでのグループワークは不要との意見がありました→有益なグループワークとなるよう内容を再検討します
- ・課題学習について解答が欲しい等の意見がありました。→回収した課題は解答とともに返却します。4年次に向けて復習しておきましょう

結果全体に対するコメント

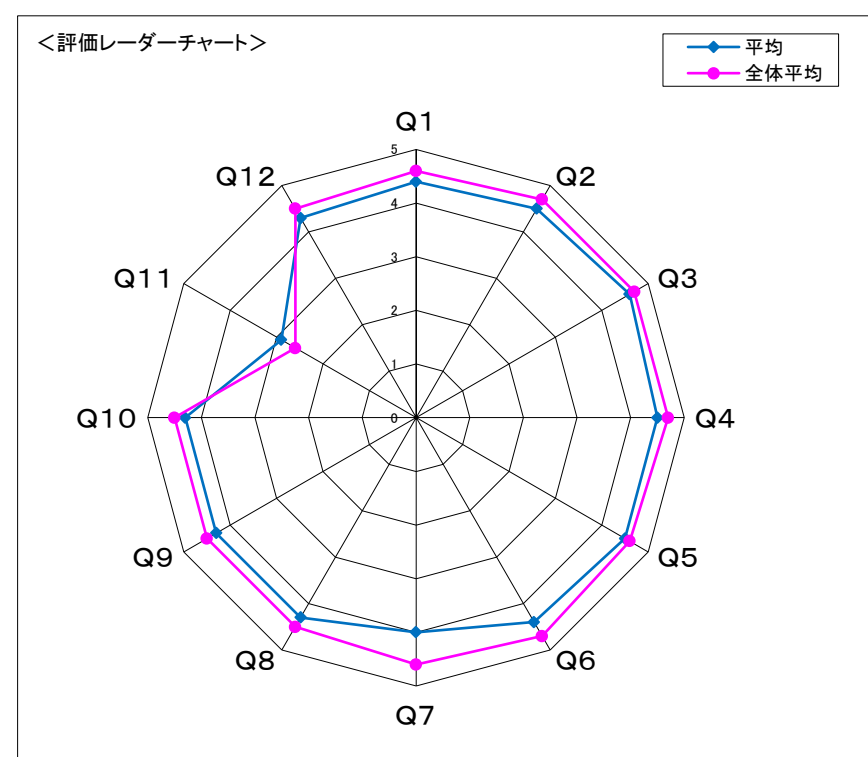
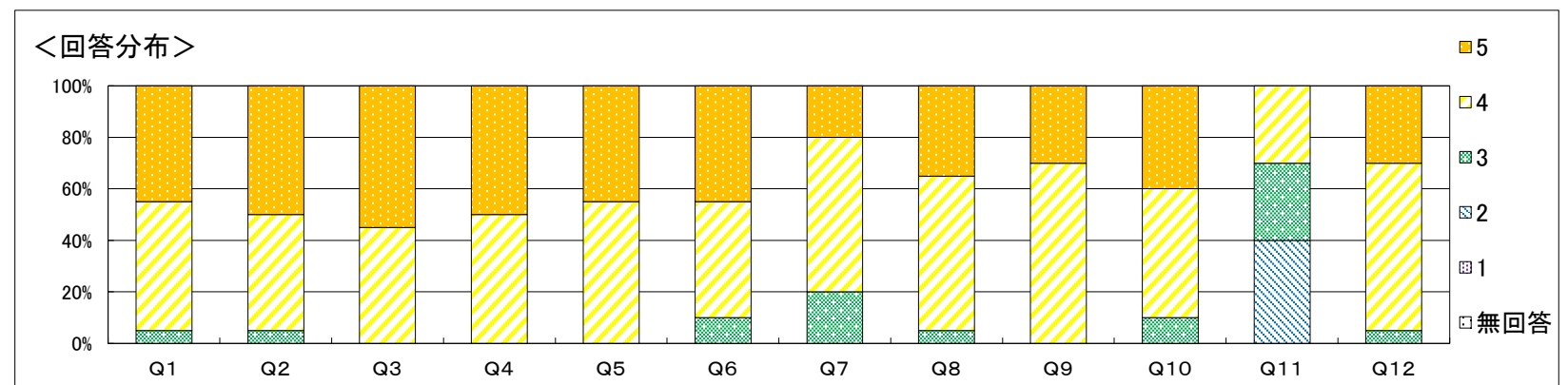
・今年度は遠隔授業に伴い課題学習(自己学習と解説授業で構成)を取り入れたが、昨年度に比べ、予習・復習の時間が増加した。今後も学生の主体的な学びを促す工夫を検討するとともに、遠隔授業においても、学生の小児看護に対する興味関心を引き出す授業方略を検討する。

科目名	(100130) 16A321母性看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	2	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	20.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	10	1	0	-	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	9	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	9	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	10	0	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	11	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	9	2	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	12	4	0	-	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	12	1	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	14	0	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	10	2	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	6	8	0	0	2.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	13	1	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 母性看護学 I では、女性のライフサイクル全般にわたる健康課題と看護について学習しました。範囲が広いので、学習してほしい内容を課題として分担し、それぞれ学習した内容をグループワーク等を通して共有することで自分が担当していない内容についても理解を深める、というねらいがあったのですが、今後、遠隔でのグループワークや学習内容の共有方法の工夫を考えたいと思います。定期試験を設定しておらず、授業ごとの課題で評価をしていたため、課題の量は定期試験がある授業よりも多かったと思います。皆さんよく取り組んでいたと思います。

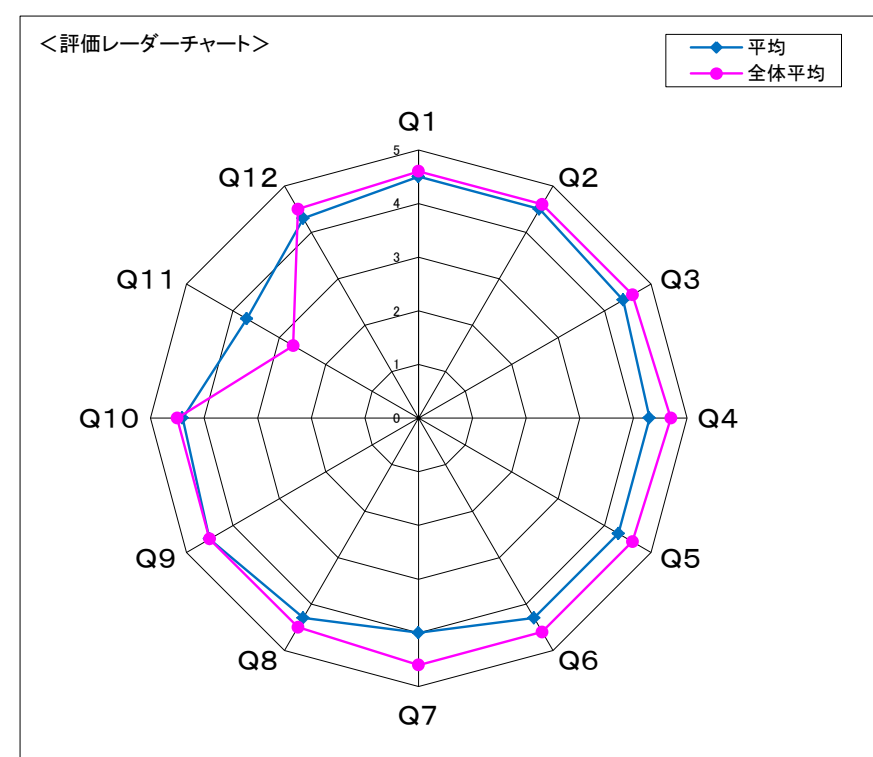
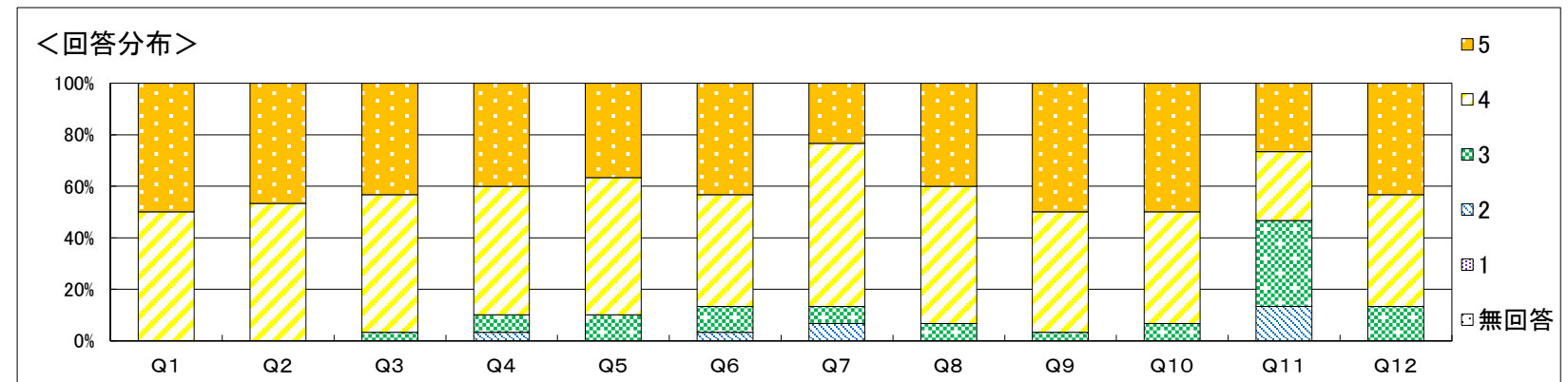
結果全体に対するコメント
 予習・復習課題、レポート課題とも、全体的によく取り組んでいたと思います。興味のあるなしに関わらずの学習は大切と思いますが、自身の興味のあるテーマ、もっと深めたいと思う内容の学習などでもできるような課題の工夫を考えたいと思います。

科目名	(100021) 16A331母性看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	30.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	15	0	0	0	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	14	16	0	0	0	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	16	1	0	0	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	15	2	1	0	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	16	3	0	0	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	13	3	1	0	0	4.3	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	19	2	2	0	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	12	16	2	0	0	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	14	1	0	0	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	15	13	2	0	0	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	8	10	4	0	0	3.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	13	4	0	0	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・大学での学修は、授業や購入した教科書ですべて完結するものではありません。自分で考え、調べて回答を探す必要があります。今回大学図書館の利用ができず不自由したとは思いますが、他にアクセスできる情報源やツールはあったと思います。すべての回答を提示しなかった理由は、クラスルームで述べた通りです。重要な学修内容と質問については、zoom授業で毎回確認していたのですが、具体的な質問はクラスでも共有できるよう、提示いただければと思います。
- ・大学の1コマあたり必要な予習・復習時間について、確認してください。今回はとくに、ライブでの授業時間が限定されていた分、自宅での学修時間が多くなっていたと思います。他科目との課題の重なりについては、もっと調整できる場所がなかったか検討したいと思います。
- ・課題についての説明や質問に対する回答に齟齬がないよう、配慮して対応していたつもりでしたが、齟齬があったと感じた時は、都度、お知らせいただけると助かります。

結果全体に対するコメント

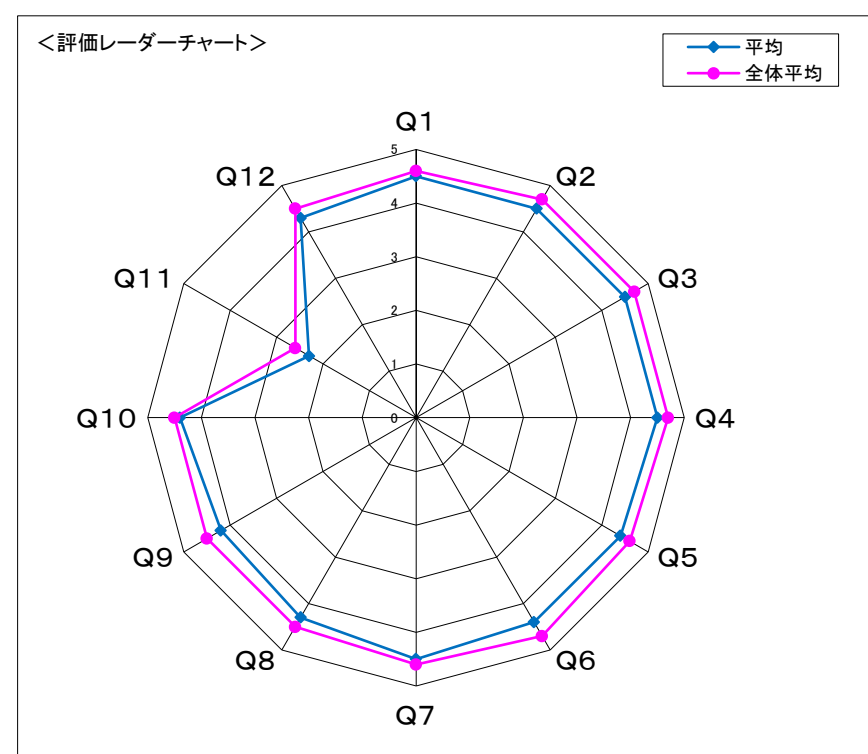
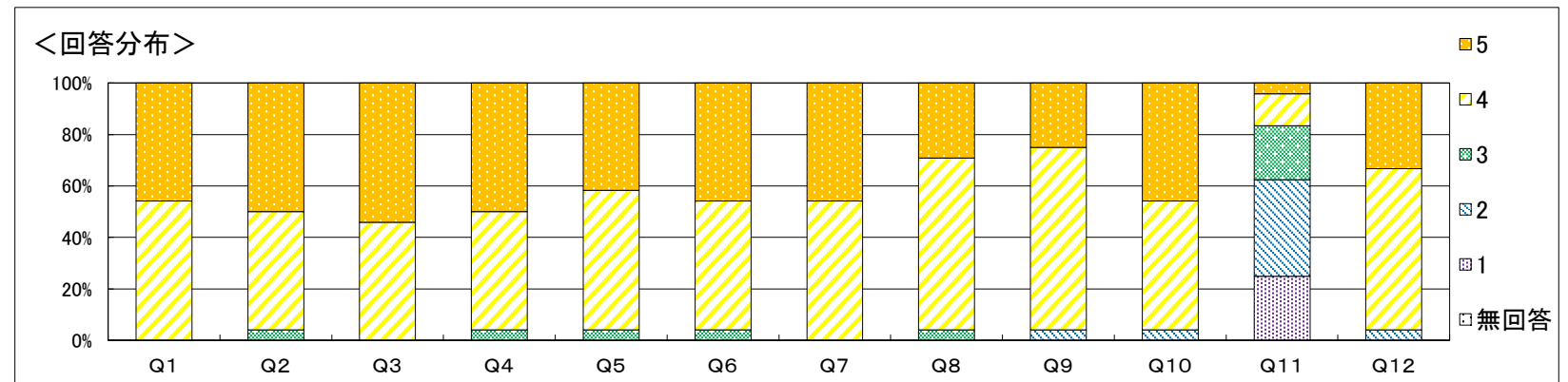
- ・授業ごとに確認した提出物から、不自由な学修環境であったにも関わらず、皆さんが一生懸命学修に取り組んだ様子が、よく分かりました。
- ・コロナ禍における授業の進め方については、科目単独で対応できないことがたくさんあります。学内で情報共有しながらよりよい学修環境と授業を提供できるよう、検討を続けたいと思います。

科目名	(100131) 16A341精神看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	25.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	13	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	12	11	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	11	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	11	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	13	1	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	12	1	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	13	0	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	16	1	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	17	0	1	-	0	4.2	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	12	0	1	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	5	9	6	0	2.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	15	0	1	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・授業に沿っていない資料があって分かりにくかったという自由記載が見られた。今後、事前に、資料と講義で話す内容との関係について、説明をするよう心掛ける。
- ・課題の提出期限について平等性を保つように要望があった。今後検討することとする。
- ・数量的評価は全体平均を下回っているが、分かり易く興味深かったという記載もある。学生による科目への関心の差を考慮した授業が必要かもしれない。

結果全体に対するコメント

- ・全項目で全体平均をわずかに下回っている。反面、予習復習以外はほとんどの回答が、5あるいは4である。従って、現状で大きな問題があるわけではないが、全般的に改良の余地がある。自己学習をしやすくする工夫が良いかもしれない。

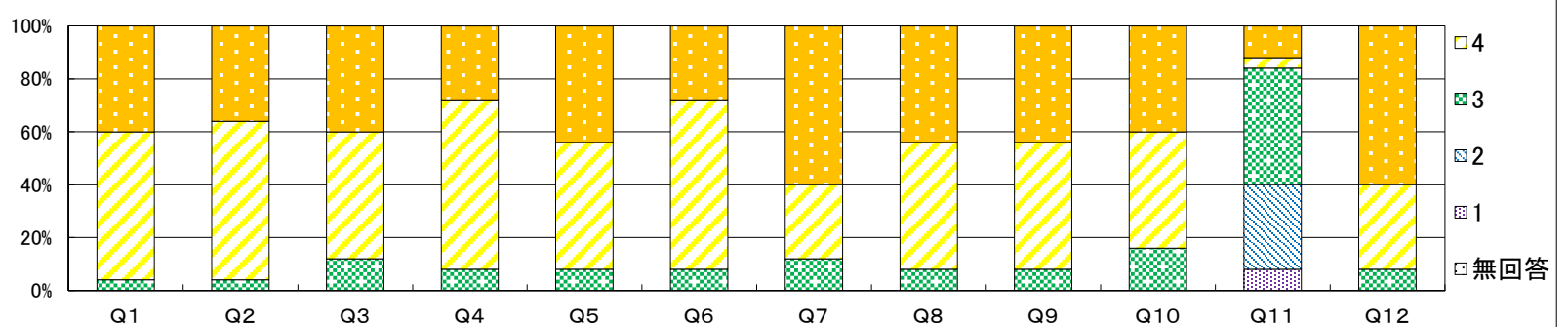
科目名	(100022) 16A351精神看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	25.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

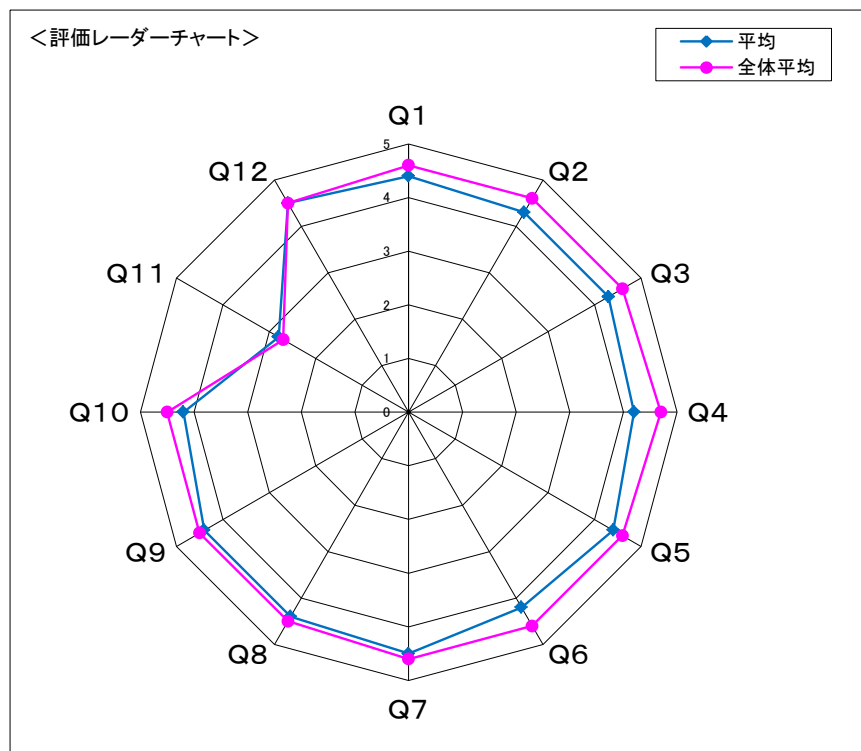
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	14	1	0	-	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	15	1	0	-	0	4.3	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	12	3	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	16	2	0	-	0	4.2	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	12	2	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	16	2	0	-	0	4.2	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	7	3	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	12	2	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	12	2	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	11	4	0	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	1	11	8	2	0	2.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	8	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1)他の科目と比べて唯一学生の課題の量を考えてくれた。他の科目のせいで精神の課題も厳しくなってしまうことがあり、申し訳ありませんでした。
 2)課題の期限が出題されてから一週間ほどあること、講義動画の投稿という講義だったので、繰り返し見直すことができ復習しやすくてとてもよかったです。後期もこの形式だととても嬉しいです。
 1)遠隔授業に当たっては、課題の量が多くなり学生への負担が増えることが懸念されていました。学生からのコメントにより、他の授業課題の量を把握し適切な量の課題を出すことの重要性が再認識できました。
 2)遠隔授業にあたり、オンデマンド方式による講義を繰り返し見直すことが出来るというメリットを再認識できました。加えて、課題提出期限についても学生への負担を考慮すると少なくとも1週間は提出期限があることが必要であることが認識できました。

結果全体に対するコメント

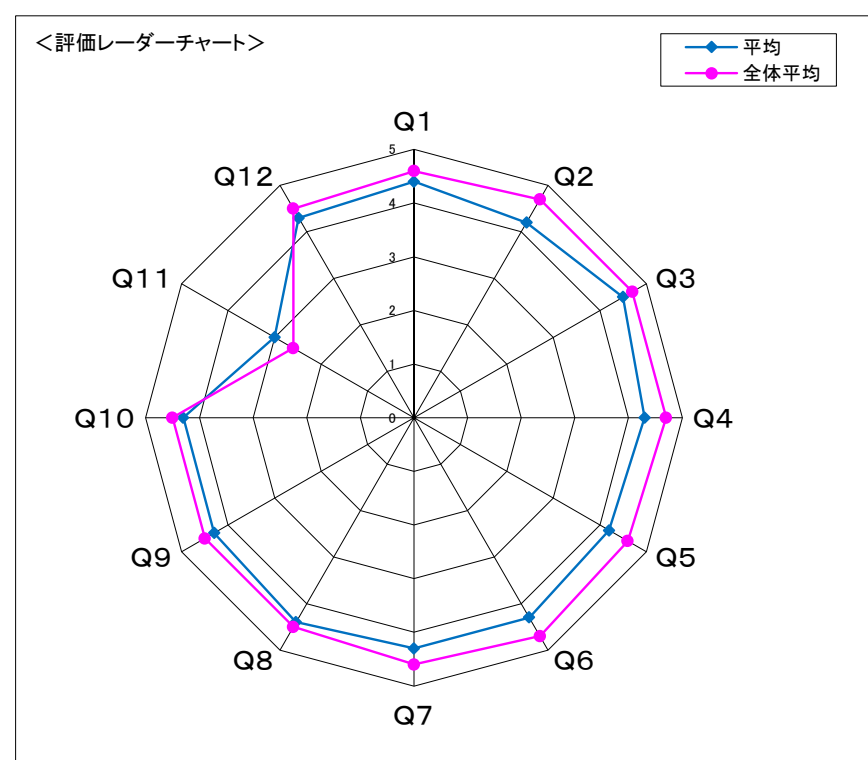
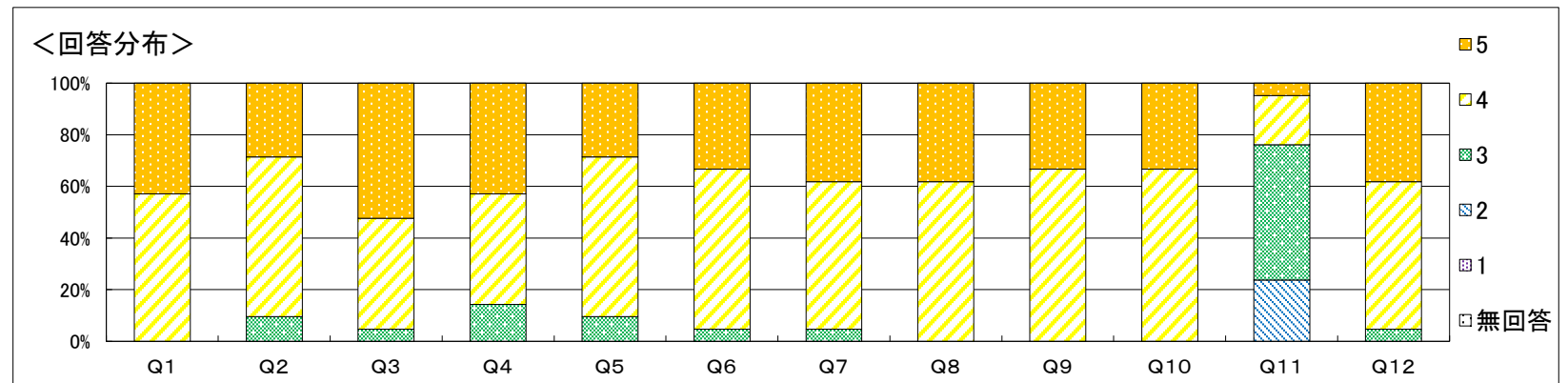
2020年度は、コロナ渦の影響によるGoogle Classroomで講義を実施した。学生からの評価は、「評価方法の適切性」や「授業の計画性」について特に低かった。従来のように対面での演習が実施出来なかったことや、定期試験以外の評価が原因と考える。今後は、遠隔授業を踏まえた授業方略を検討する。一方で、自由記載からは、「課題の量」や「提出期限を考慮してくれた」などのコメントや「講義を繰り返し見直すことが出来た」などポジティブな意見も聞かれた。

科目名	(100132) 16A361精神看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	21.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	12	0	0	-	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	13	2	0	-	0	4.2	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	9	1	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	9	3	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	13	2	0	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	13	1	0	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	12	1	0	-	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	13	0	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	14	0	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	14	0	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	11	5	0	0	3.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	12	1	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・新型コロナウイルスに係る授業変更について(ゲーグルクラスルーム、定期試験)
 ・新型コロナウイルスの影響により、年度に予定していた対面講義から遠隔および対面での演習に変更して講義を実施した。Google classroomでの案内不備など不十分だった点については、今年度の経験を来年度に活かし修正する。定期試験についても日々の感染状況を観察していたが、結果として対面および遠隔で実施するのかについて判断が遅れた。次年度は決断を早くしアナウンスを行う。

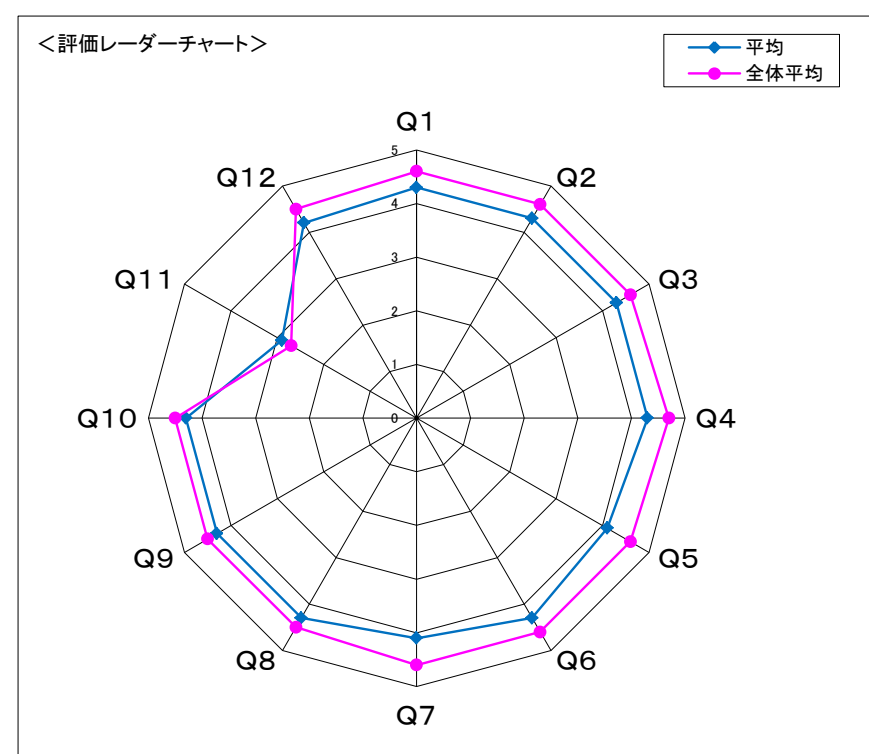
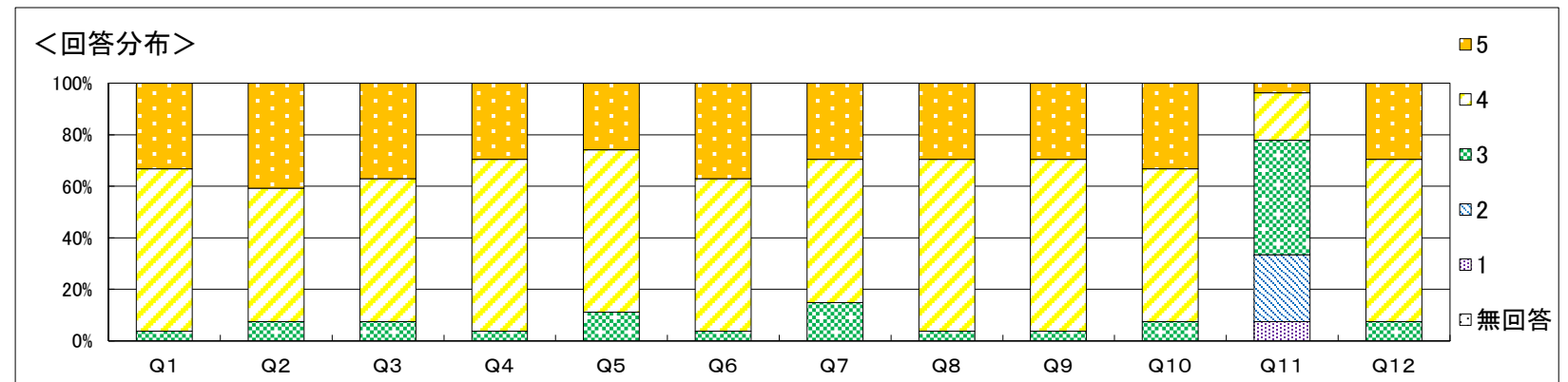
結果全体に対するコメント
 限られた回数ではあるが、シミュレーションなど対面授業を取り入れることができた。特にシミュレーション教育については、「実際の場面をイメージすることができた」など肯定的な評価であるため次年度も継続する。また、当事者参加型の講義では、実際に障害を持った人の生活のしづらさや困難の体験を聴くことで、その後の事例展開の理解につながったと考えるため、継続して行う。新型コロナウイルスの対応については、感染状況を確認し適切に対応していく。

科目名	(100023) 16A371在宅看護論 I		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	27.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	17	1	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	11	14	2	0	-	0	4.3	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	15	2	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	18	1	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	17	3	0	-	0	4.1	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	16	1	0	-	0	4.3	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	15	4	0	-	0	4.1	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	18	1	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	18	1	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	16	2	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	12	7	2	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	17	2	0	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
限られた時間の中で、どのように双方向の授業を展開するか、今後、工夫をしていきます。

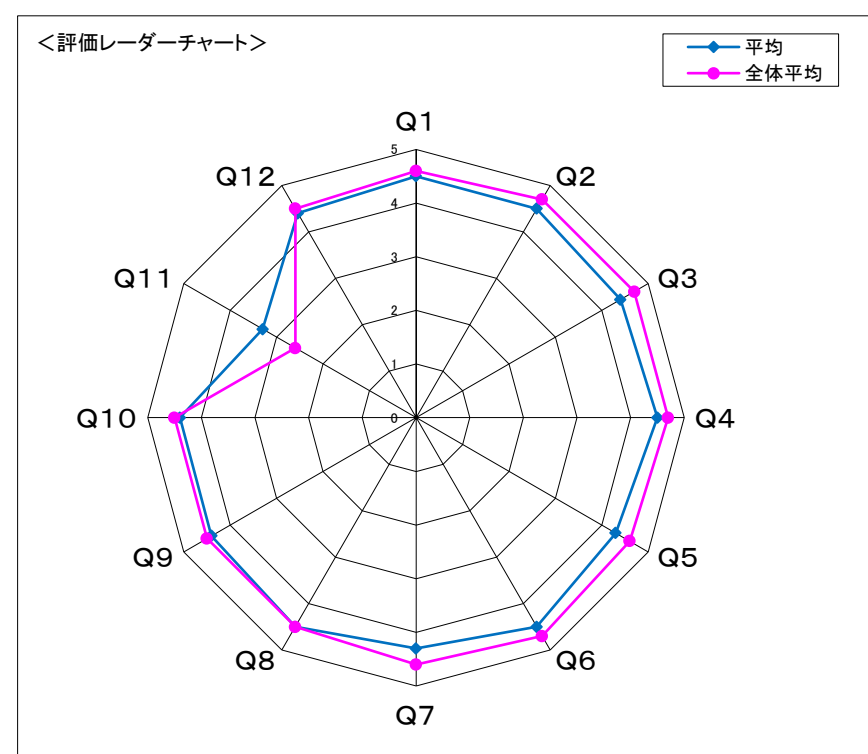
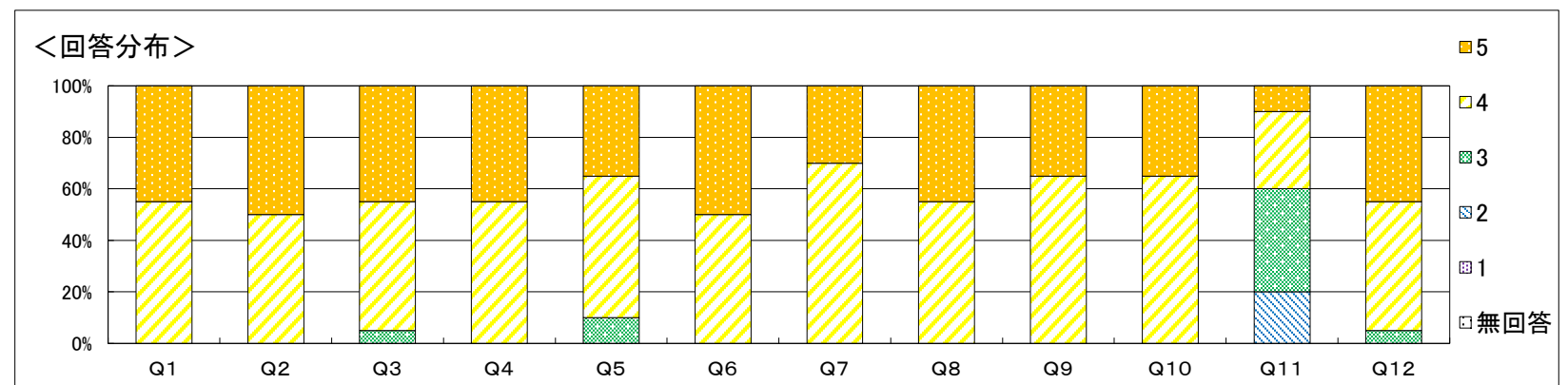
結果全体に対するコメント
回収率が低いので全体の結果とするには限界があると思いますが、科目の概要、目標は理解され、おおむね計画通り進め、評価することができました。遠隔授業開始前に、課題を提示して取り組んでもらい、それらを動機づけとして、授業を理解し考えを深めることができたと考えます。

科目名	(100133) 16A381在宅看護論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	20.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	11	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	10	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	10	1	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	11	0	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	11	2	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	10	0	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	14	0	0	-	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	9	11	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	13	0	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	13	0	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	6	8	4	0	0	3.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	10	1	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・グループワーク、ロールプレイもオンラインで十分できた。
- ・グループワークは、分からないことを話すだけで、正解がわからなかった。
- ・関連図や計画等、余裕をもって取り組みたかった。
- ・在宅の実際を想像できて意味があった
- ・看護過程を持ち寄ってのグループワークは、考え方や視野の広がりを学ぶことを目的とするものです。
- ・個々が学習成果を提示、力を発揮して取り組むには時間的余裕が必要でした。
- ・ロールプレイも遠隔でしたが、教員が療養者役になり展開をしたことで、訪問場面をイメージして展開することができていました。

結果全体に対するコメント

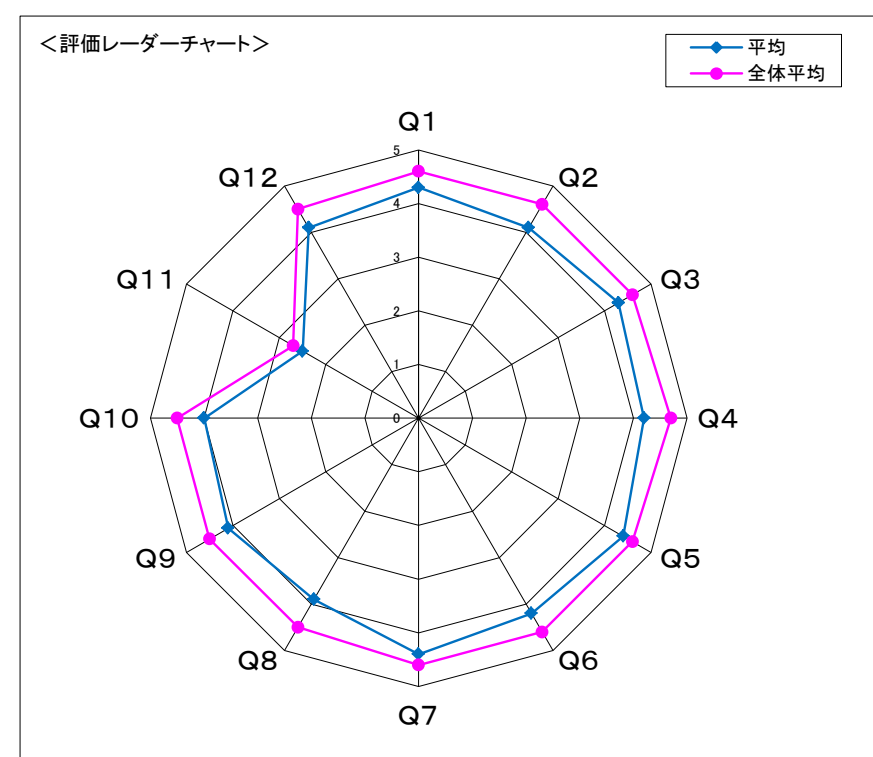
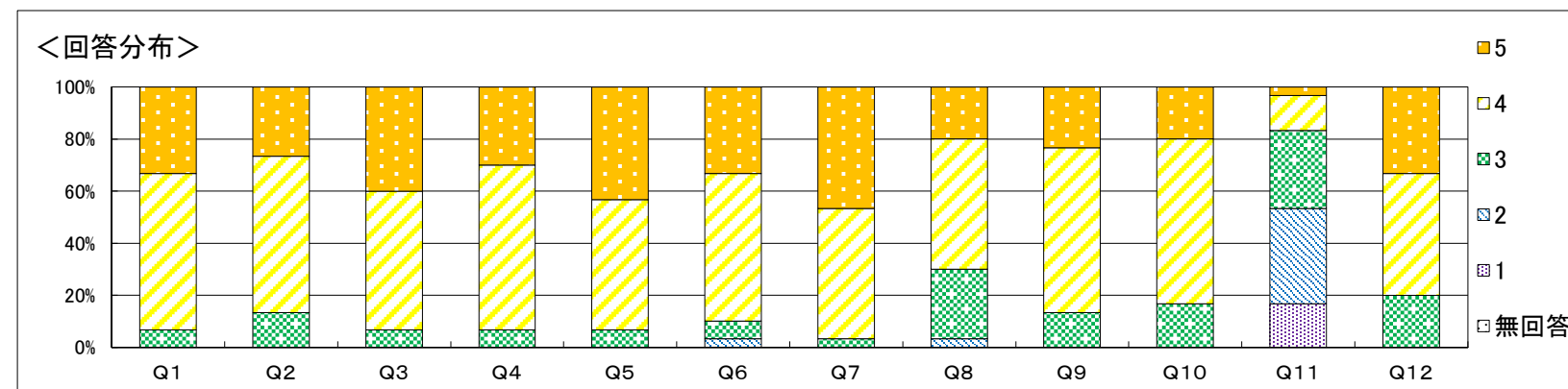
遠隔の制限下においても主体的な取り組み姿勢がみられ、在宅療養者と家族の多様な生活を捉えた看護過程を展開できていました。討議や出席カード等により学習状況を確認しましたが、学生個人が課題を認識することができ、メンバーで協働して学習が高められと効果的と考えます。

科目名	(100024) 16A391家族看護学		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	30.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	18	2	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	8	18	4	0	-	0	4.1	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	16	2	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	19	2	0	-	0	4.2	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	15	2	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	17	2	1	-	0	4.2	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	15	1	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	15	8	1	-	0	3.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	19	4	0	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	6	19	5	0	-	0	4.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	9	11	5	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	14	6	0	-	0	4.1	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
 全項目において、全体平均より低い結果となっている。授業内容は例年と変化はないが、これまで使用していた資料を配布できないなどの限界があった。また、教授方法としては、これまでバズセッションなどを行っていたが、それもオンラインということもあり一方的な講義になった。オンライン授業への工夫が不足していたための結果として考えている。次年度は状況に応じた工夫が求められる。

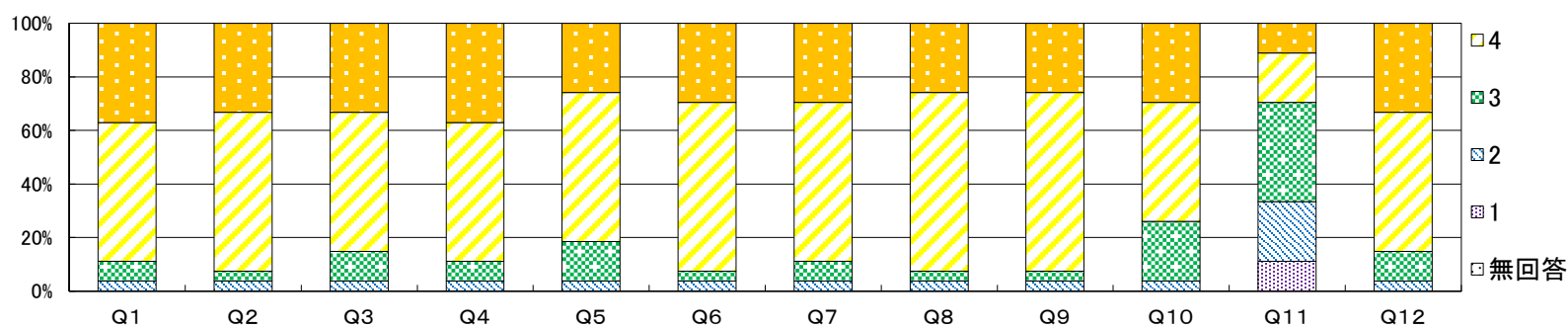
科目名	(100025) 16A401地域看護学		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	27.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

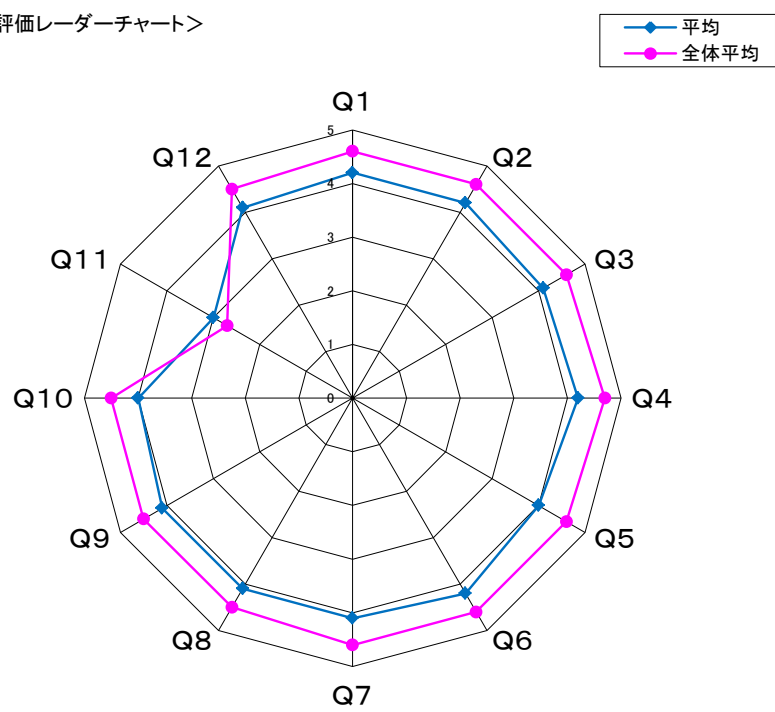
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	14	2	1	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	16	1	1	-	0	4.2	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	14	3	1	-	0	4.1	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	14	2	1	-	0	4.2	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	15	4	1	-	0	4.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	17	1	1	-	0	4.2	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	16	2	1	-	0	4.1	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	18	1	1	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	18	1	1	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	12	6	1	-	0	4.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	5	10	6	3	0	3.0	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	14	3	1	-	0	4.1	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 授業進行と課題の提示が計画的にできるようにして、双方向の授業展開を工夫していきたいと思ひます。

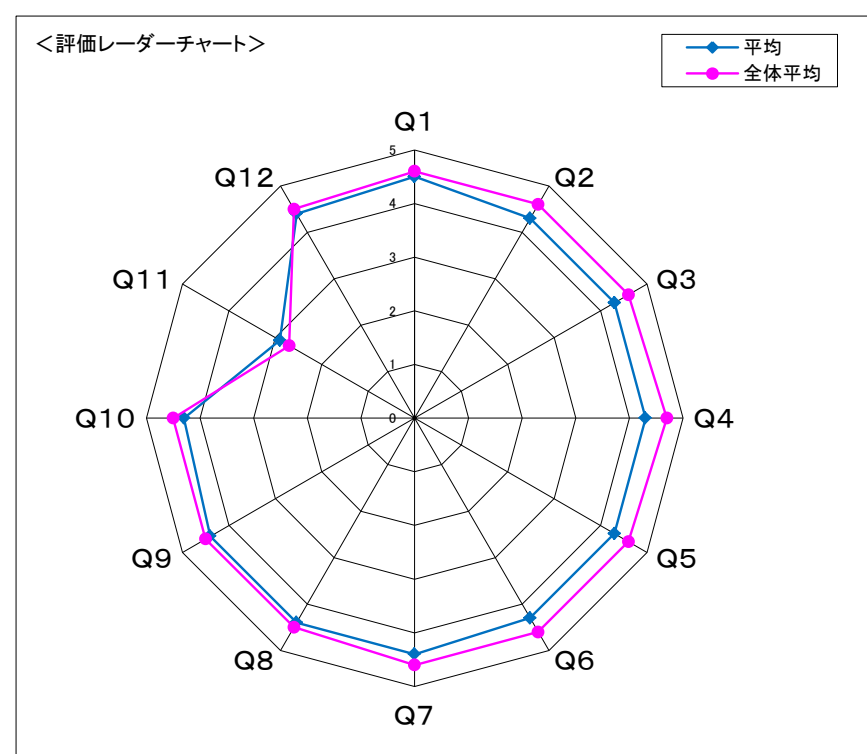
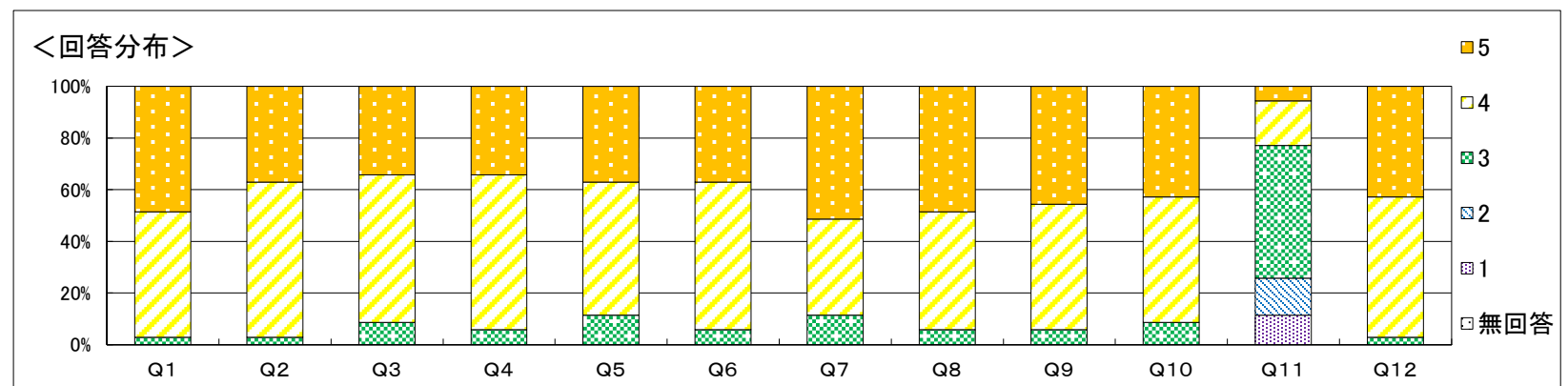
結果全体に対するコメント
 変則的な時間割で、短期間に講義が集中しましたが、事前に学習課題を提示していたため、学習時間の過密にはならず、予習復習の時間をとることができたと思ひます。考えを深め、学びを広げる授業展開をさらに工夫していきます。

科目名	(100026) 16A621 栄養・看護演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	36.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	17	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	13	21	1	0	-	0	4.3	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	20	3	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	21	2	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	18	4	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	20	2	0	-	0	4.3	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	13	4	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	16	2	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	17	2	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	17	3	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	6	18	5	4	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	19	1	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

合同授業の良さに気付いてもらえた意見や、他学科との交流について肯定的に受け止められた意見がある一方で、栄養の計算に関する課題および、資料を参考にした課題の配慮等は次年度の課題にしたいと考えます。

結果全体に対するコメント

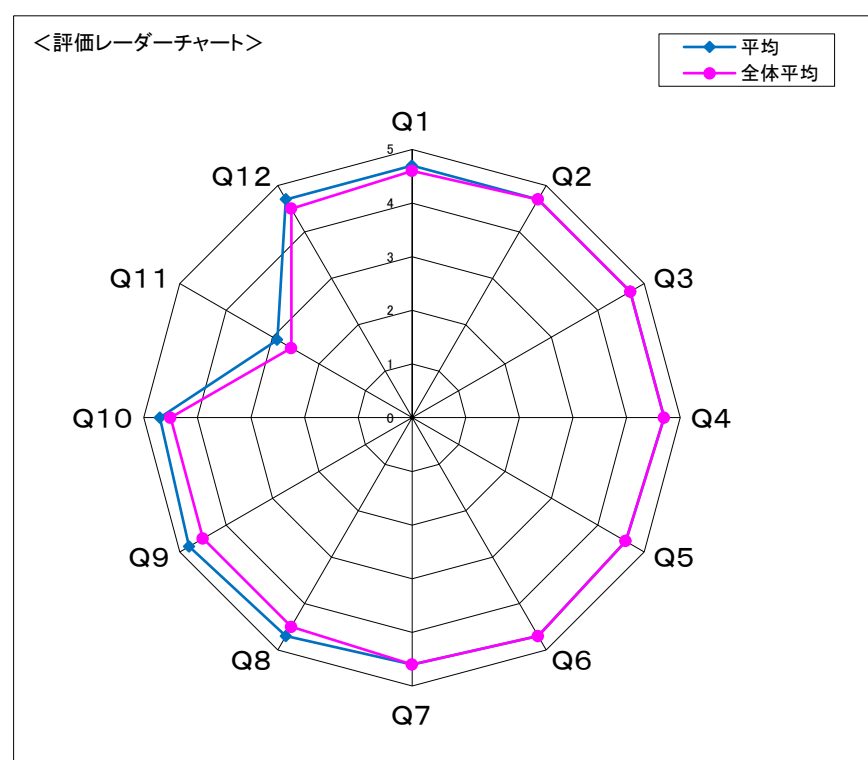
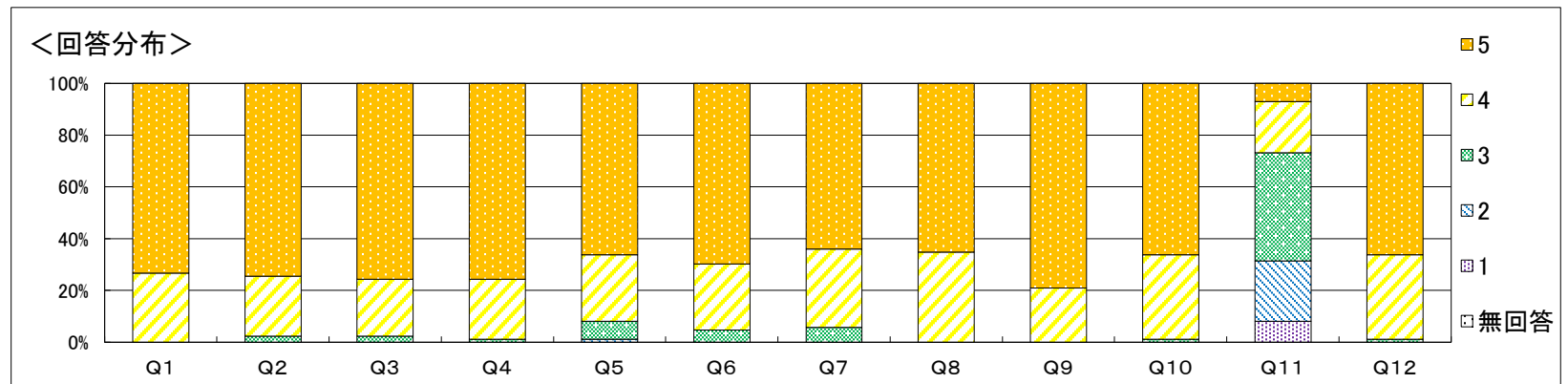
限られた資源や状況の中で一生懸命学習してくれました。全体的に評価は低くなりましたので、オンラインでも充実した協働学習となることを目指したいと思います。

科目名	(100124) A08010多職種連携(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	86人
必修・選択の別	必修	回収率	85.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	63	23	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	64	20	2	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	65	19	2	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	20	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	22	6	1	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	22	4	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	26	5	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	56	30	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	68	18	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	28	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	17	36	20	7	0	2.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	57	28	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 オンライン中心の授業展開となりましたが、実際に病院で働く多職種の講義やグループワークを通して、多職種協働の意味とその中での看護師の役割・機能について学ぶことができていました。各職種に関心を持ち、地域包括ケアシステムや医療を必要とする人々を取り巻く環境についてもよく調べ、内容の濃い発表会も展開できました。感染拡大防止のため、グループワークの時間が少なく、話し合いの進め方に苦労した点や、発表の発言者を絞らざるを得なかった点など、学生の皆さんが残念に感じた部分もあったことと思います。この経験を活かし、より学びやすい方法を検討して参ります。

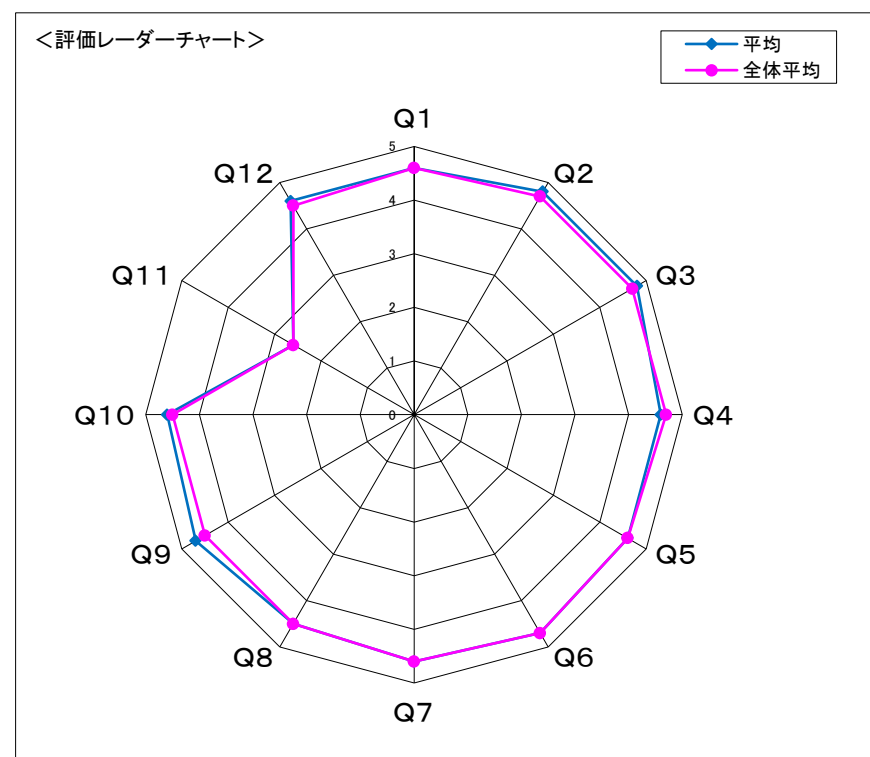
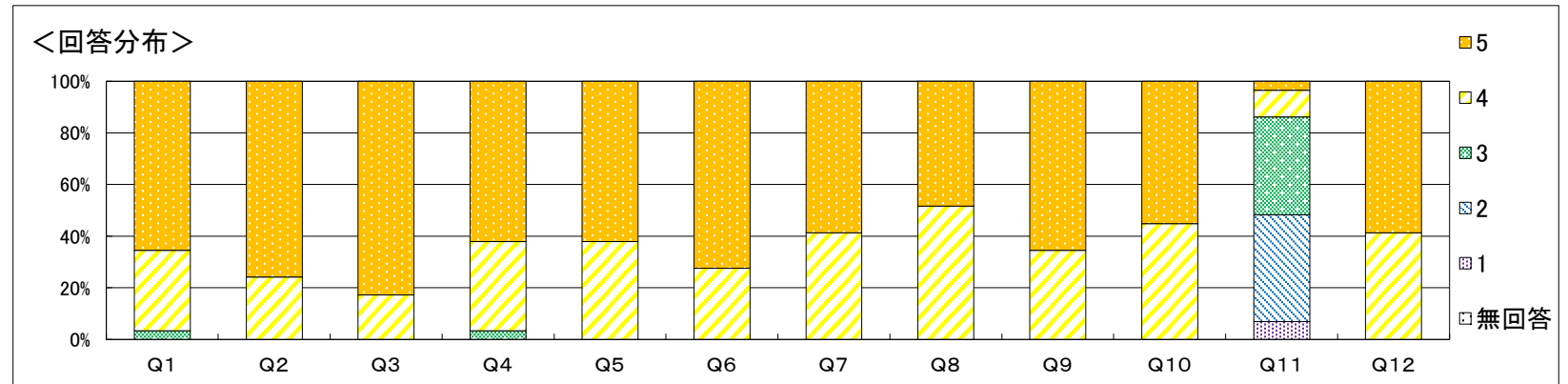
結果全体に対するコメント
 看護の役割が拡大する現代社会において、さまざまな場でその機能を発揮する必要性が高まっていること、多職種と協働して医療を必要とする人に対応していくことなど、本科目の重要なポイントをよくとらえて学ぶことができており、素晴らしかったです。今後は、その理解を実践の場で自分の行動に反映できるように学習を進めてください。

科目名	(100141) 16A591看護倫理		
学科	看護学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	32.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	9	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	22	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	10	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	11	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	8	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	12	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	15	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	10	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	13	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	11	12	2	0	2.6	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	12	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



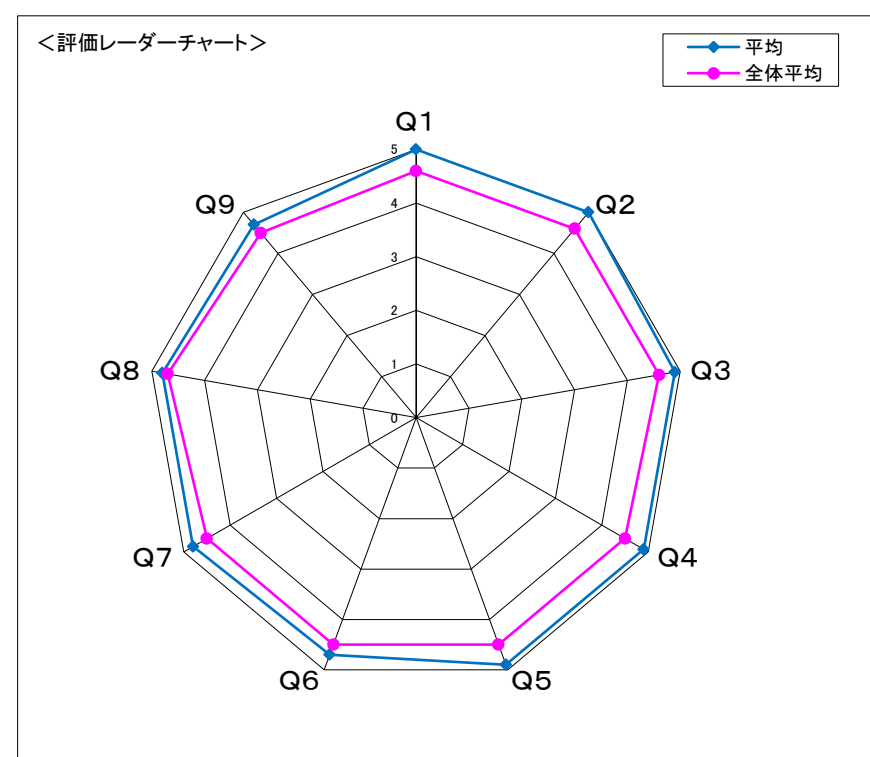
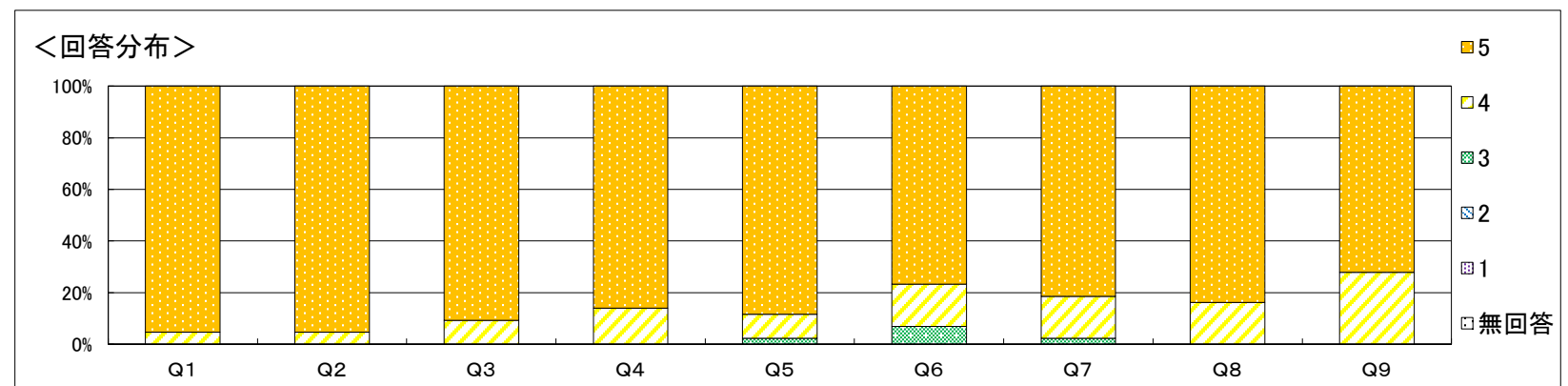
自由記載に関するコメント
 前田が担当の講義では、模擬倫理カンファレンス、倫理カンファレンスをzoomのブレイクアウトルームを利用して実施しました。このGWが他者の意見を聞く、他者の価値に触れるという体験として大変好評で嬉しく思います。次年度も継続していきます。一方で、GW時に発言せず参加しない学生がおり、評価に反映しないのかという意見もありました。GWで自分の意見を言う事の大切さを伝えたいと、発言できるような指示をしていきたいと考えます。ケン先生の宿題が難しかった、解説が欲しかったという意見があったので、ケン先生に伝えます。

結果全体に対するコメント
 おおむね平均点以上でした。次年度もケン先生と分担して講義を進めます。前田と、ケン先生それぞれの得意分野から、臨床での看護倫理について学びを深めていってほしいと願います。

科目名	(300005) A08310基礎看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	1	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	43.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	41	2	0	0	-	0	5.0	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	41	2	0	0	-	0	5.0	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	39	4	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	37	6	0	0	-	0	4.9	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	38	4	1	0	-	0	4.9	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	33	7	3	0	-	0	4.7	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	35	7	1	0	-	0	4.8	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	36	7	0	0	-	0	4.8	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	31	12	0	0	-	0	4.7	4.5



自由記載に関するコメント
 感染拡大の影響で、やむを得ず、学内実習として各施設の方々からのオンライン講義を通して理解を深める形となりましたが、積極的に調べ、質問を行って学びを深められていました。病院や施設に行けなかったために、医療提供の場を見て回ったり、そこで看護の実践を見学することはできませんでしたが、各施設がどのような場であるのか、またどのような対象者にどのような援助を行ったり、ケアを考えたりしているのか、また施設間でどのような違いや特徴があるのか、オンラインならではの学びも得られたと思っています。今回の学びを活かして、次の学習に取り組んでください。

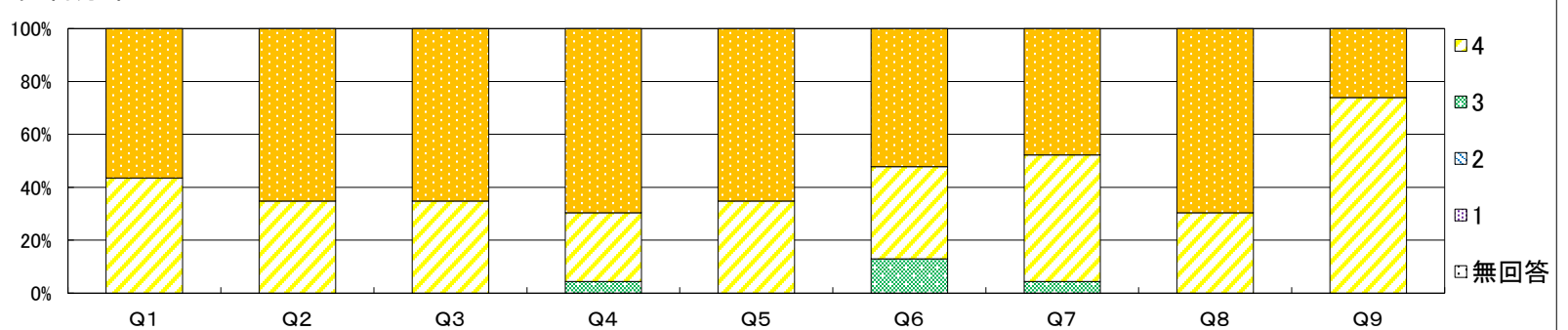
結果全体に対するコメント
 本来の実習方法とは異なることが多く、教員も試行錯誤の実習運営でしたが、学生の皆様の理解と協力を得て有意義な実習にできたことはとてもよかったです。本来の実習目的も達成されていると評価できる内容で終えることができたので、今回の学びを得たことに自信をもち、次の学びへ進んでほしいと思います。

科目名	(300006) 16A461基礎看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	24.2%

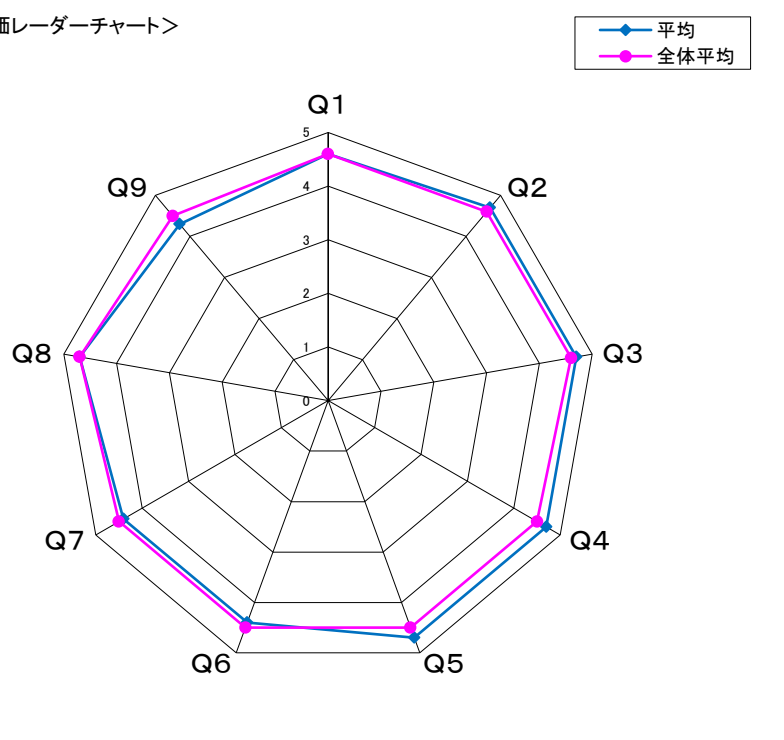
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	13	10	0	0	-	0	4.6	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	15	8	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	15	8	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	16	6	1	0	-	0	4.7	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	15	8	0	0	-	0	4.7	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	12	8	3	0	-	0	4.4	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	11	11	1	0	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	16	7	0	0	-	0	4.7	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	6	17	0	0	-	0	4.3	4.5

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

コロナ禍においても病院に行けたことで患者さんとの接する機会が持てたことが良かったという意見があり、嬉しく思いました。一方で、実習要項作成のぎりぎりまで実習病院とのやり取りや内容修正を行ったために、実習内容の告知が遅く不安になったとの意見がありました。コロナ対策が二転三転の状況の中で途中報告さえもできなかったことをご理解いただきたいと思ひます。今年度のようなことはないと思ひますが、なるべく早く実習準備ができるように、余裕を持った告知と、遅れが生じる場合には都度説明してまいります。コロナ禍での病院実習という事で、不安のある学生に対し相談の機会を設け対応していましたが、不安を強く持ちながら参加した学生がいたことは残念でした。今後同様の事態が起きた際には、一人一人の不安に応えられるように考えてまいります。

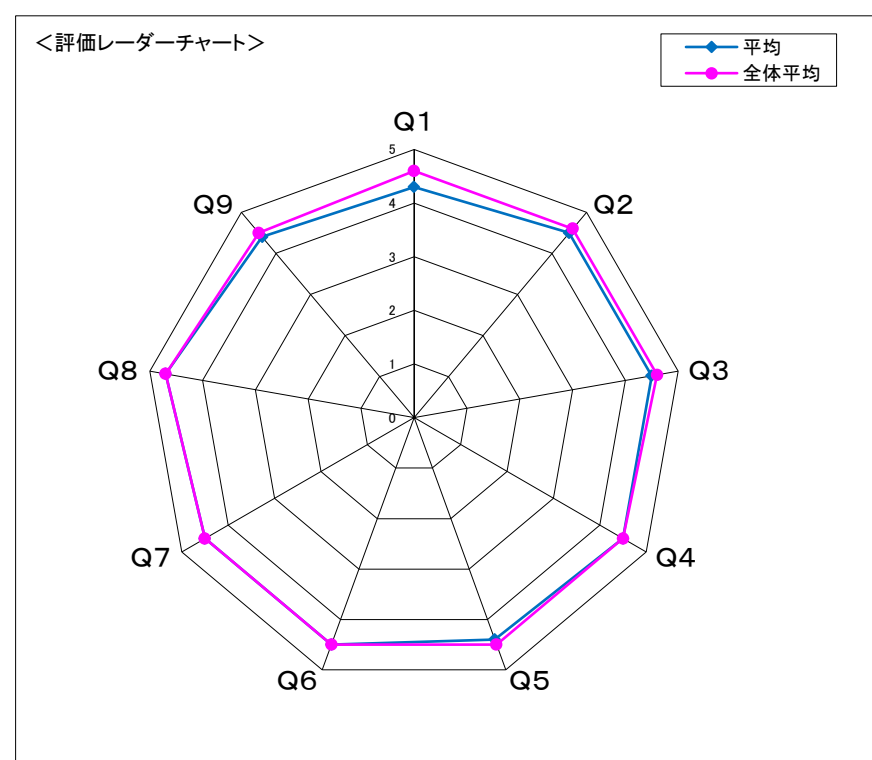
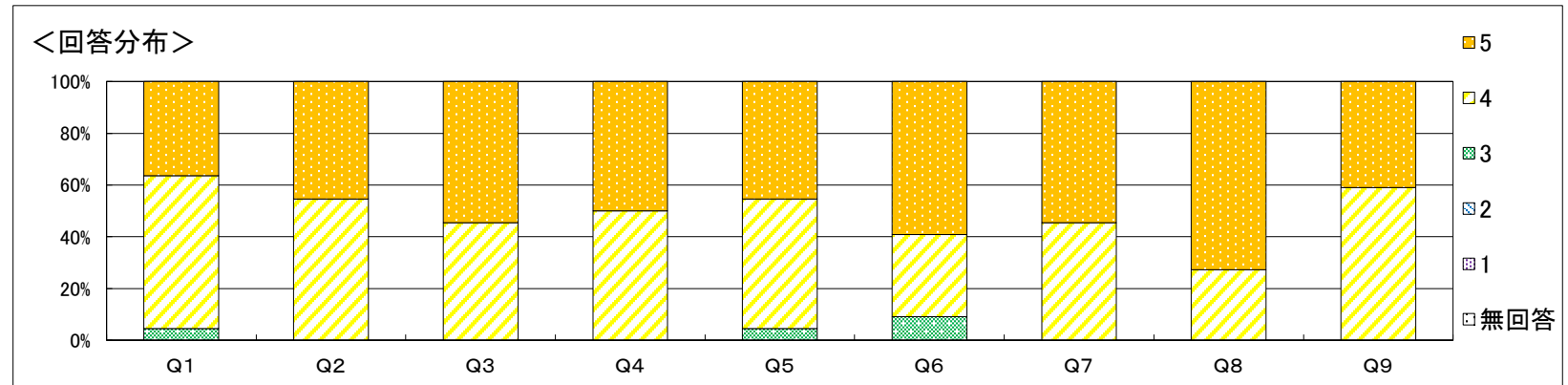
結果全体に対するコメント

回答者が少なく、アナウンスが悪かったと反省しています。回収率24.2%なので全体の傾向とは言えませんが、目標達成度の低さについて、半日×2日間の病院実習で目標を達成できていないのではないかという気持ちを抱いているのではないかと推察いたします。しかし、全体カンファレンスの発表などでは例年同様かそれ以上に、看護の目的や役割の理解、個性について発表されており、限られた環境の中で、目標は十分に達成されたと教員は評価していることをお伝えいたします。

科目名	(300007) 16A471成人看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	22.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	8	13	1	0	-	0	4.3	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	12	0	0	-	0	4.5	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	12	10	0	0	-	0	4.5	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	11	11	0	0	-	0	4.5	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	10	11	1	0	-	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	13	7	2	0	-	0	4.5	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	12	10	0	0	-	0	4.5	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	16	6	0	0	-	0	4.7	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	9	13	0	0	-	0	4.4	4.5



自由記載に関するコメント

10.良かった点(9件):「1週間、現場で学べた」「遠隔実習でも看護過程の個別指導で理解できた」

11.改善してほしい点:「クラスルームでの文字のやり取りで、とても冷たく感じることがありました」「オリエンテーション資料は、自分で読んでいたので、質問を受け付ける程度でよかったと思う」

12.意見・要望:「4年の実習で確実に病院に行けるようなクールを組んでもらいたいです」

【回答】
遠隔実習となった場合はクラスルーム＋電話やZoomでの直接指導を更に取り入れます。病院での実習が行えるよう感染予防行動を徹底しましょう。

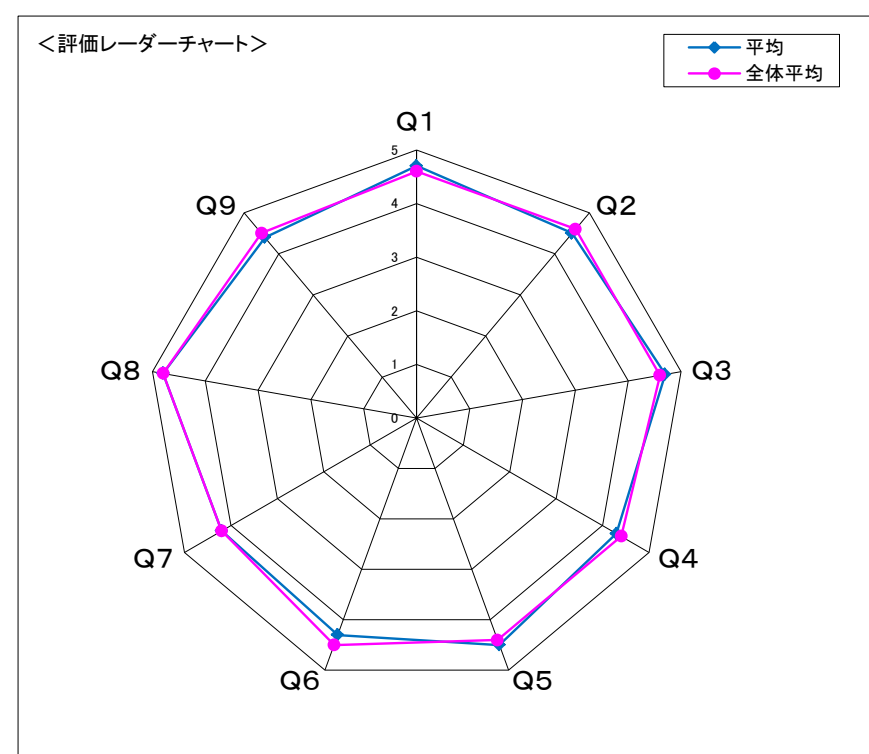
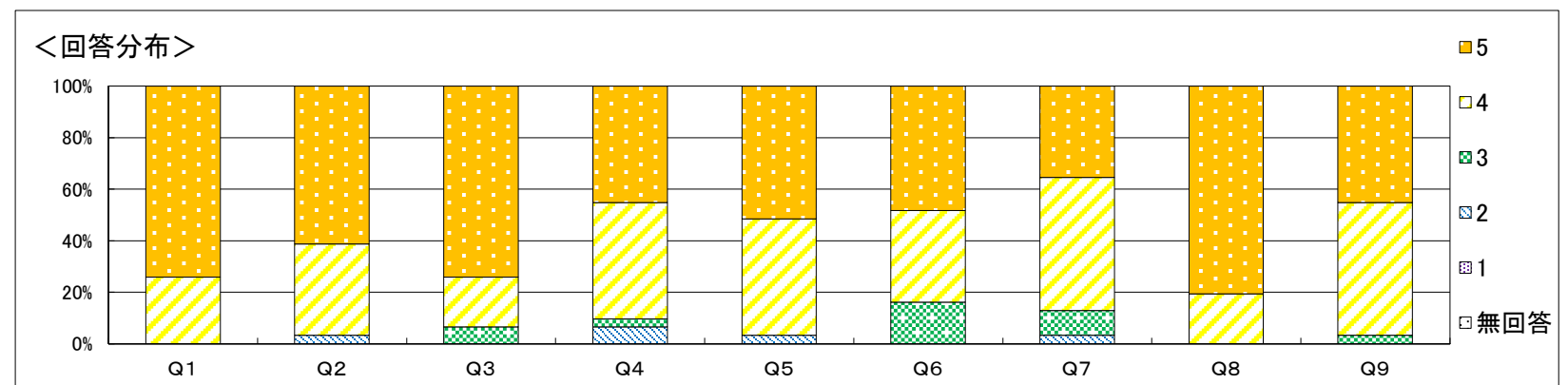
結果全体に対するコメント

質問項目9項目中、全体平均と同じ項目が4項目、0.1~0.3低い項目が5項目あった。選択肢別の回答状況を見ると、Q1~7の質問内容に該当ある程度該当が91~100%を占めており、概ね良い評価が得られたと言える。Q8・9の結果からは、学生が実習に積極的に取り組み、目標達成に向けて努力したことが伺えた。

科目名	(300001) 16A481成人看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	34.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	23	8	0	0	-	0	4.7	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	19	11	0	1	-	0	4.5	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	23	6	2	0	-	0	4.7	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	14	14	1	2	-	0	4.3	4.4
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	16	14	0	1	-	0	4.5	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	15	11	5	0	-	0	4.3	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	11	16	3	1	-	0	4.2	4.2
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	25	6	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	14	16	1	0	-	0	4.4	4.5



自由記載に関するコメント

- ・文字のみの対応でわかりづらかった⇒コメント記入を電話対応に完全に切り替えることは難しいと思いますが、一部併用や可能限り対面指導を組み入れたい、またコメント記入の場合も詳細なコメント記載等丁寧な対応に努めたいと思います。
- ・レポート課題の提示と締切りが期間が短い⇒課題取り組み時間を十分考慮した期限設定になるよ配慮したいと思います。

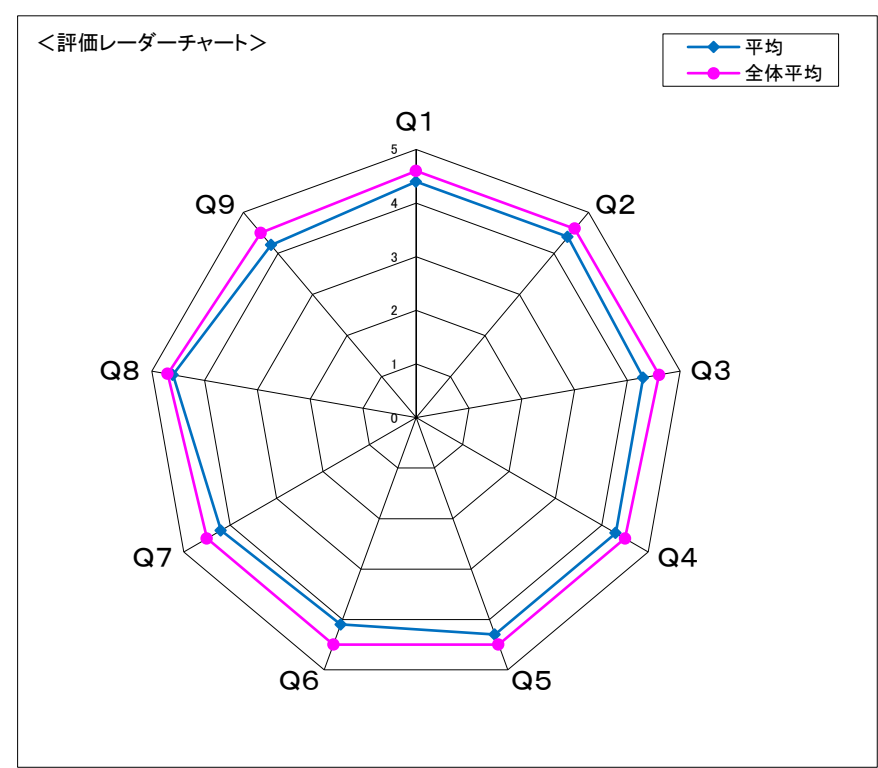
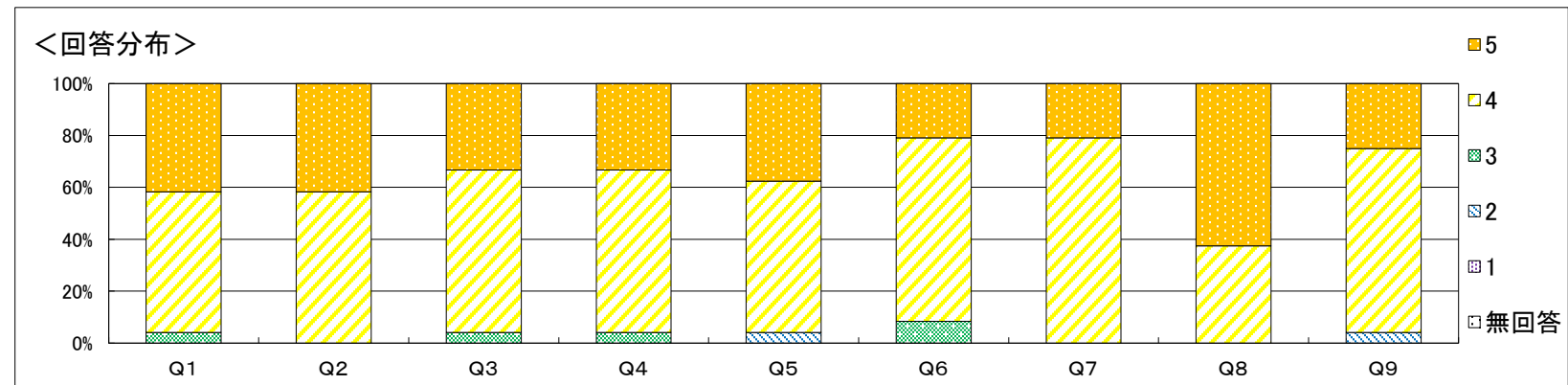
結果全体に対するコメント

ほぼ平均点と一致していた。今回は、実習科目でありながらすべて学内での学習となったが、コメント返却だけでなく一部電話での対応等も行ったこと、術式のイメージをもてるよう動画や資料をアップしたこと、ZOOMを活用した患者教育のロールプレイなどの工夫を試みたことはよかったと思われる。

科目名	(300008) 16A491 老年看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	25.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	10	13	1	0	-	0	4.4	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	14	0	0	-	0	4.4	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	8	15	1	0	-	0	4.3	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	8	15	1	0	-	0	4.3	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	9	14	0	1	-	0	4.3	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	5	17	2	0	-	0	4.1	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	5	19	0	0	-	0	4.2	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	15	9	0	0	-	0	4.6	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	6	17	0	1	-	0	4.2	4.5



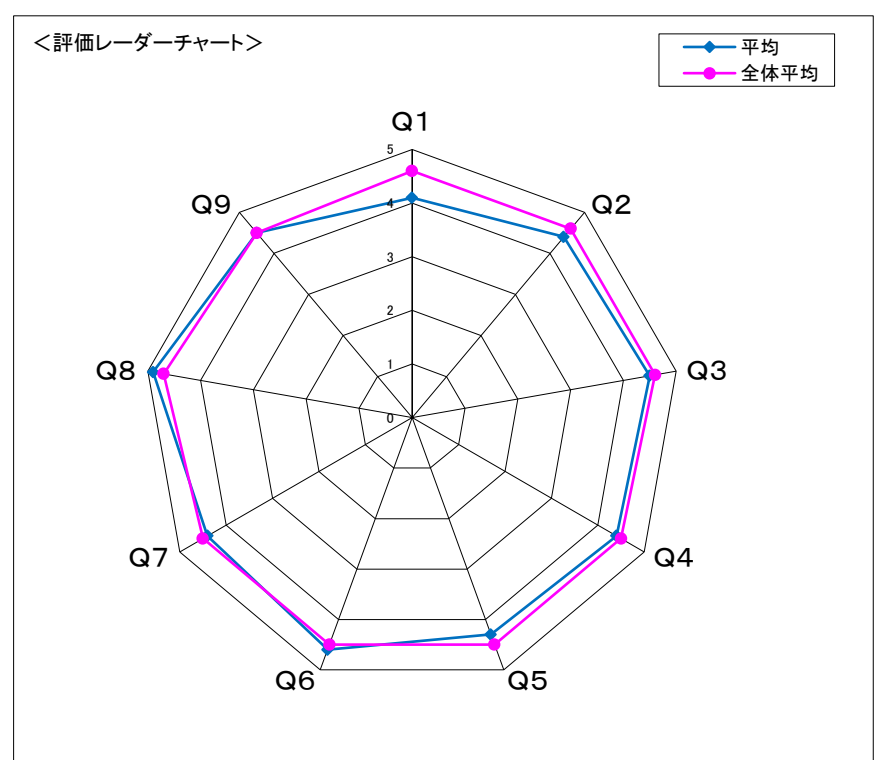
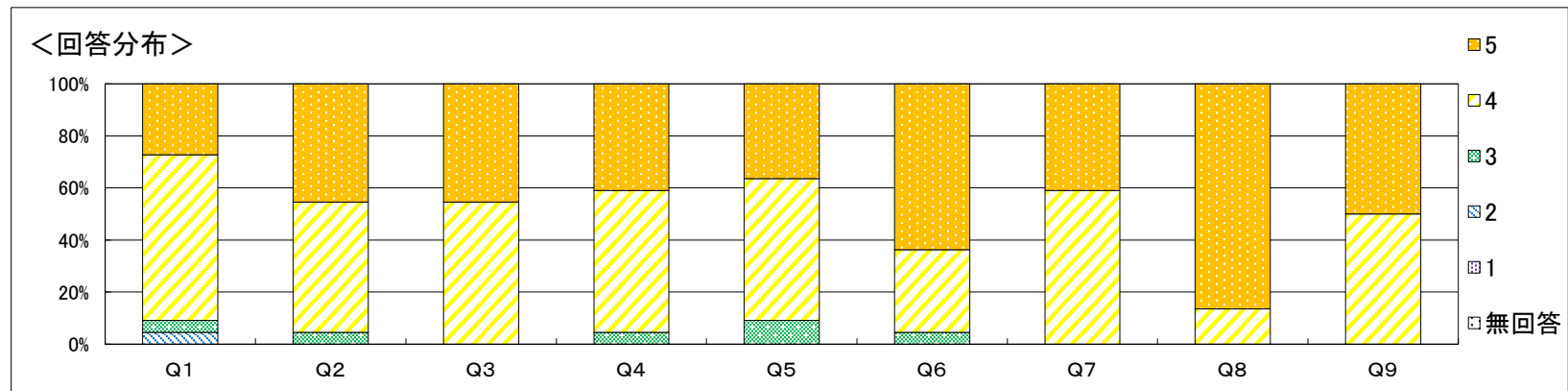
自由記載に関するコメント
 今年度の実習は最後まで臨地で実習ができることを模索していたために学生への周知が遅くなってしまいました。今後は学科内で周知の時期も含めて検討していく予定である。また、事例への模範解答や解答を提示することは原則的にははしませんが、アセスメントのポイントなどの説明については今後検討する必要があると考える。

結果全体に対するコメント
 今年度は臨地実習の実施ができないために、臨地実習に近い実習を考え、映像を活用してアセスメントを行った。学生からの評価(25%)では、実習に積極的に取り組むことができたなどほぼ高評価であったが、臨地実習で学ぶ対人関係から学ぶ多くのことを考えるとどのように影響するかを踏まえて教授法等の今後検討が必要でとるであろう。

科目名	(300009) 16A501 老年看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	22.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	6	14	1	1	-	0	4.1	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	11	1	0	-	0	4.4	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	10	12	0	0	-	0	4.5	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	12	1	0	-	0	4.4	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	12	2	0	-	0	4.3	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	14	7	1	0	-	0	4.6	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	9	13	0	0	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	19	3	0	0	-	0	4.9	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	11	11	0	0	-	0	4.5	4.5



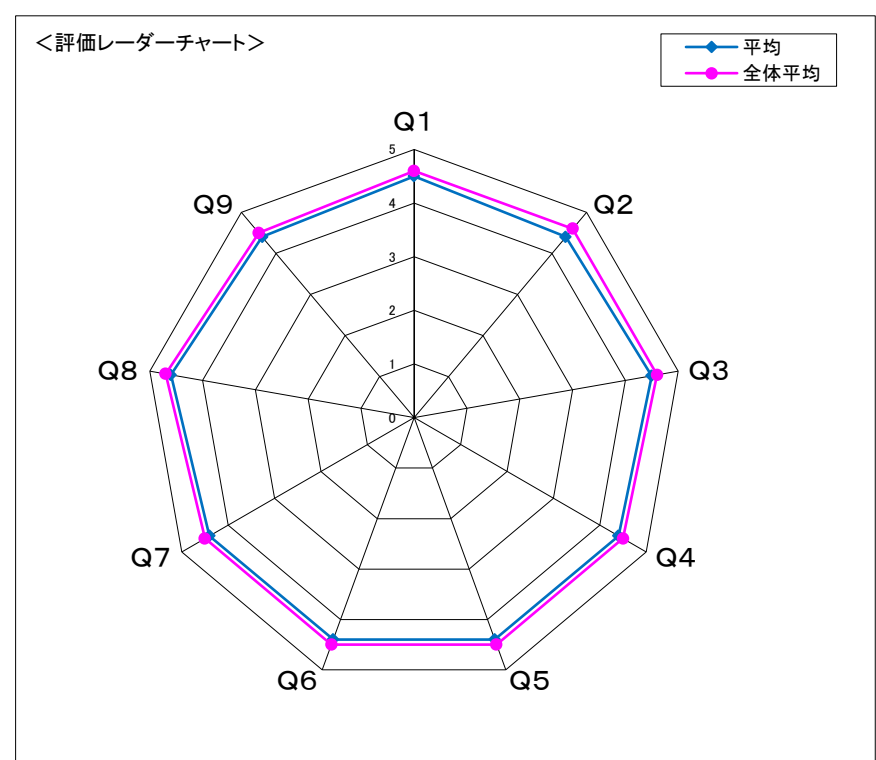
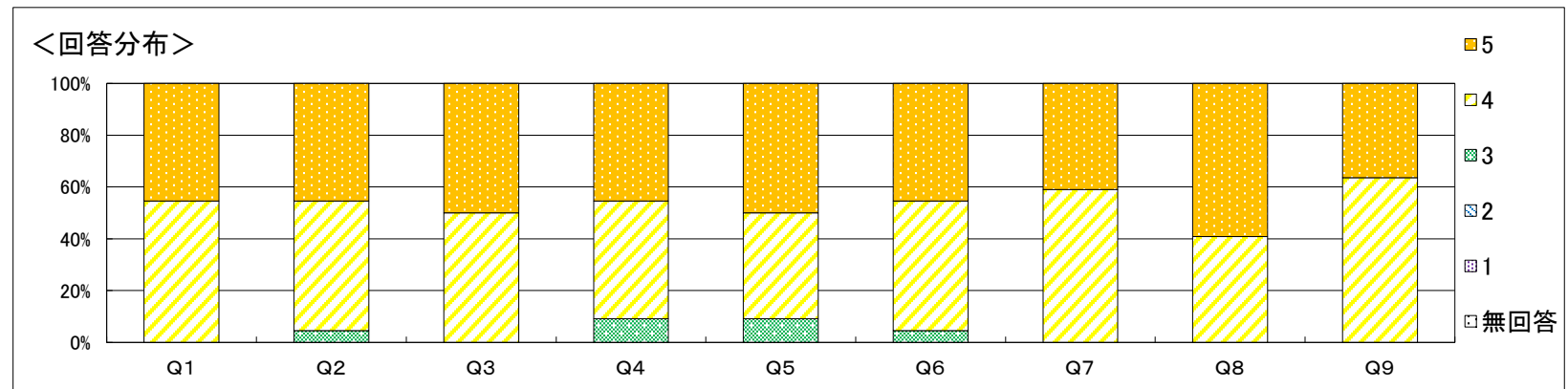
自由記載に関するコメント
 記録物の手書きについては、個人情報漏洩のために看護学科で決定したことでしたので、領域では遵守しました。記録物を手書きで記載することは大変かもしれませんが、書くことで情報（言葉の持つ意味や情報の整理もできたのではないのでしょうか。特にパソコンで全体像を描くことは大変な時間を費やしますし、きれいさを求めてはみませんので、今後とも老年領域では記録物は手書きで行う予定です。また、今年度は新型コロナ感染により実習施設が確保が困難であることから病院実習に行かないグループの存在や、感染者の出現で途中で終了するなど学生が混乱したことも多かったですと思います。私たちはできるだけ臨地で実習を行いたいと考えていますが、感染状況によっては実習ができなくなります。学生の個々の感染予防を遵守した行動の自覚も必要です。今後も感染防止策を臨床と調整ながら実習ができる環境を整えたいと思います。今年度は私たちに多くの課題を提供してくれました。今後は課題の解決策を模索していきたいと思っています。

結果全体に対するコメント
 少ない学生の評価であり、変更続きの実習であったことから何とも言えないが、この評価からすると概ね目標は達成できたのではないかと考える。特に学生が実習に積極的に参加できたこと、zoomでも相談や質問ができる体制があったと評価されたことは良かったと考える。今後の課題は、学生が臨地で実習することができる環境を提供するための準備が必要である。その為には、感染予防の徹底と実習方法の検討など整備していく必要がある。

科目名	(300010) 16A511母子看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	22.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	10	12	0	0	-	0	4.5	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	11	1	0	-	0	4.4	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	11	0	0	-	0	4.5	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	10	10	2	0	-	0	4.4	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	11	9	2	0	-	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	11	1	0	-	0	4.4	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	9	13	0	0	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	13	9	0	0	-	0	4.6	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	8	14	0	0	-	0	4.4	4.5



自由記載に関するコメント

小児看護学のZoomでのグループワークの方法に関しては、できるだけ個々の皆さんが学んだことを発表して、多様な考えも学べることを考えて工夫してみました。今回ご指摘のテーマと時間設定についてさらに検討を進めたいと思います。
 関連図等の指導も、できる限り個々に皆さんとやり取りできる方法を今後も検討します。

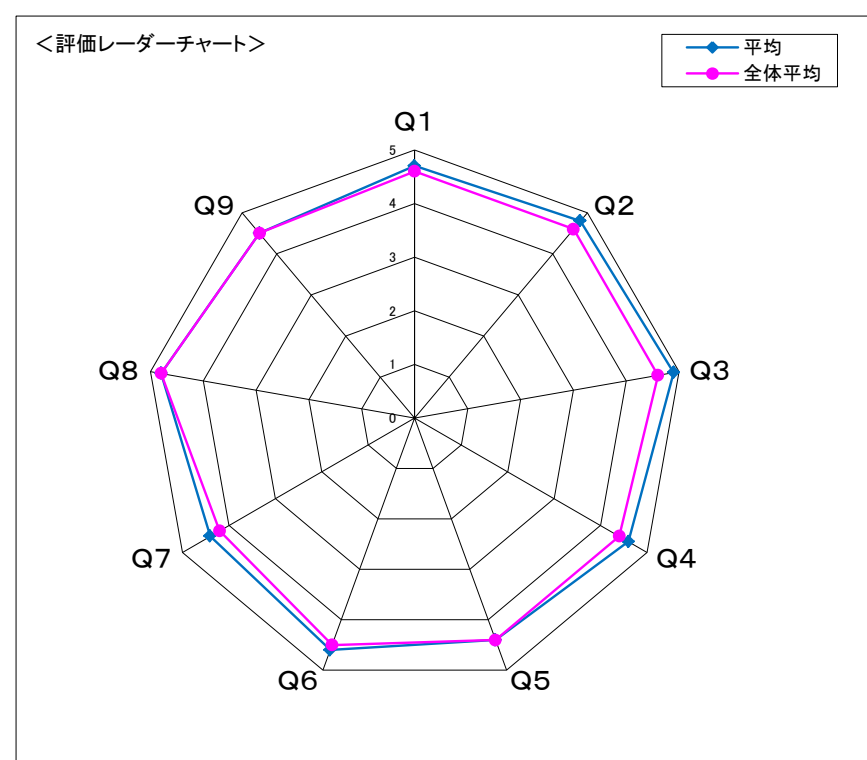
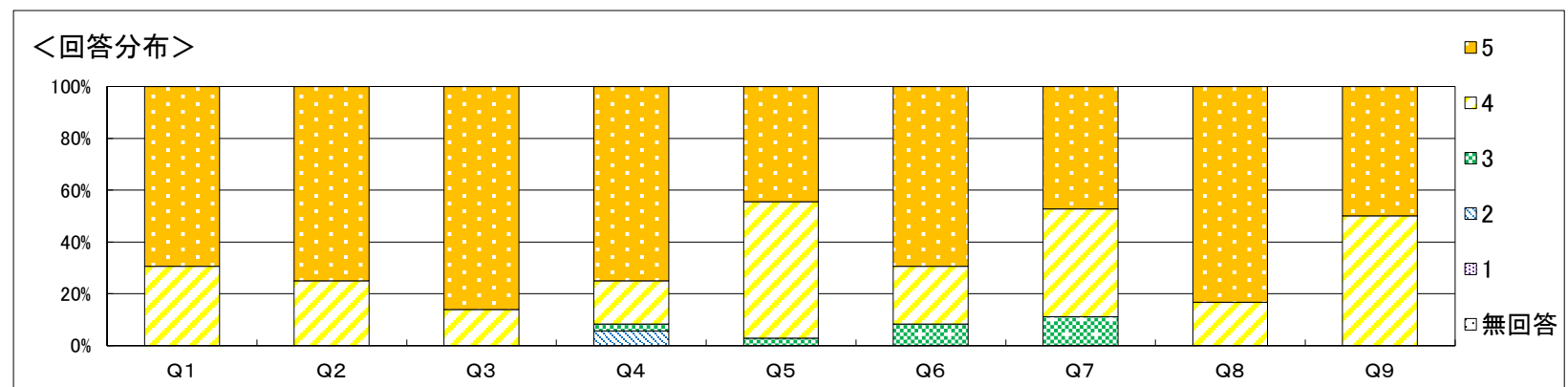
結果全体に対するコメント

今回、途中から遠隔授業による実習になってしまい、教員も慣れない中で色々工夫しました。概ね良い評価で、皆さんの学びが深まったことがわかりました。さらに、リアリティのある方法を工夫してまいります。

科目名	(300002) 16A521母子看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	40.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	25	11	0	0	-	0	4.7	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	27	9	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	31	5	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	27	6	1	2	-	0	4.6	4.4
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	16	19	1	0	-	0	4.4	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	25	8	3	0	-	0	4.6	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	17	15	4	0	-	0	4.4	4.2
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	30	6	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	18	18	0	0	-	0	4.5	4.5



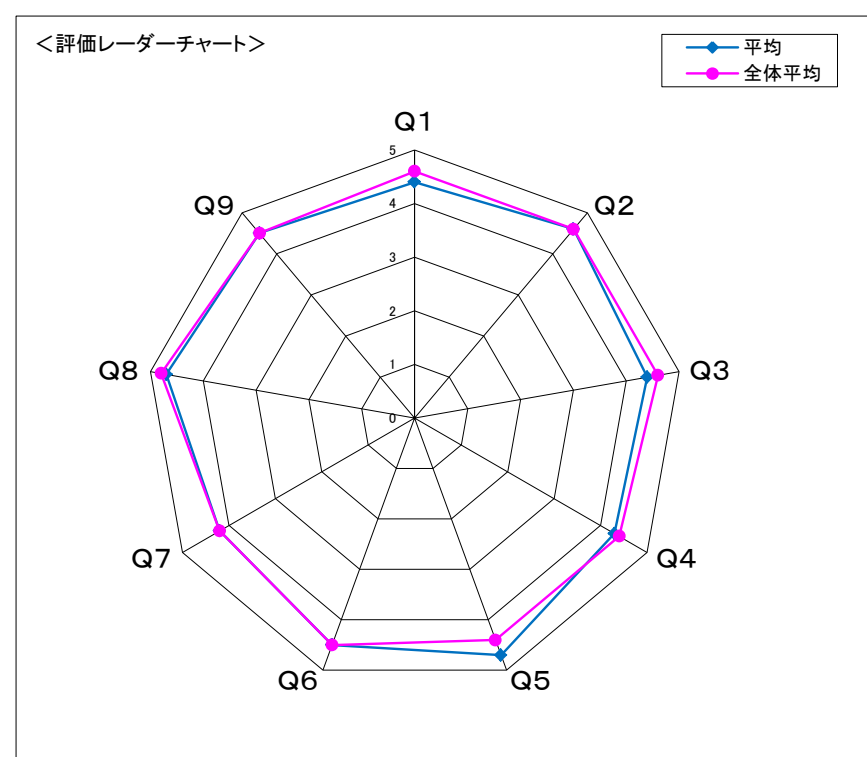
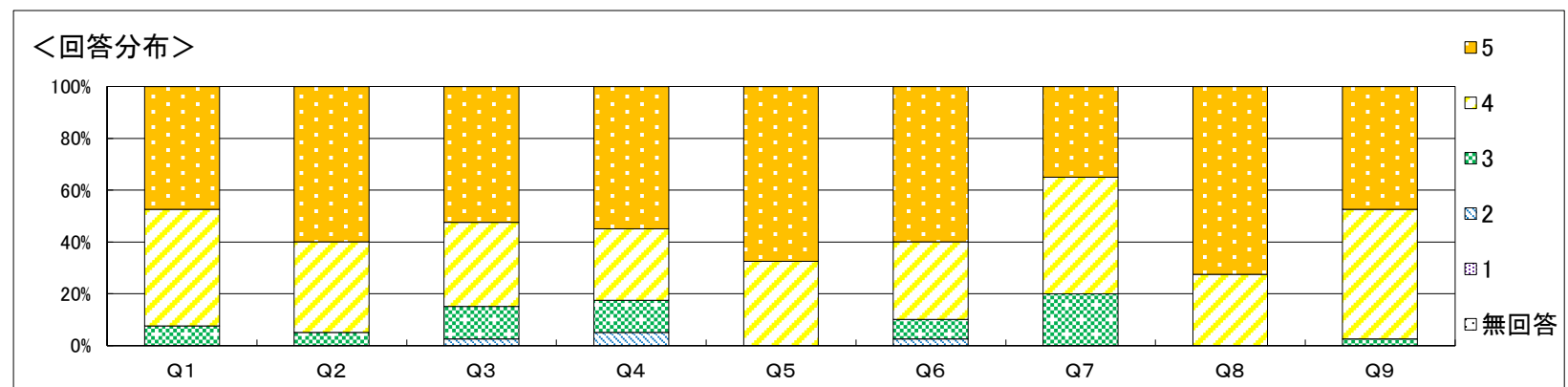
自由記載に関するコメント
 限られた環境で、不安や不自由はあったかと思いますが、皆さん自身が最大限の学修効果を得ようと努力された姿勢は、本当に素晴らしいと思いました。今回の実習は、実践の部分が大幅に制限されたことがとても残念でしたが、よりリアリティのある学習教材の工夫に、教員も努力していきたいと思っています。

結果全体に対するコメント
 看護展開に必要な思考過程の学びが深まったことと思います。ここで修得した思考過程を、現実の世界に落とし込んで活用できるよう、学修を継続してください。

科目名	(300003) 16A531精神看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	44.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	19	18	3	0	-	0	4.4	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	24	14	2	0	-	0	4.6	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	21	13	5	1	-	0	4.4	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	22	11	5	2	-	0	4.3	4.4
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	27	13	0	0	-	0	4.7	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	24	12	3	1	-	0	4.5	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	14	18	8	0	-	0	4.2	4.2
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	29	11	0	0	-	0	4.7	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	19	20	1	0	-	0	4.5	4.5



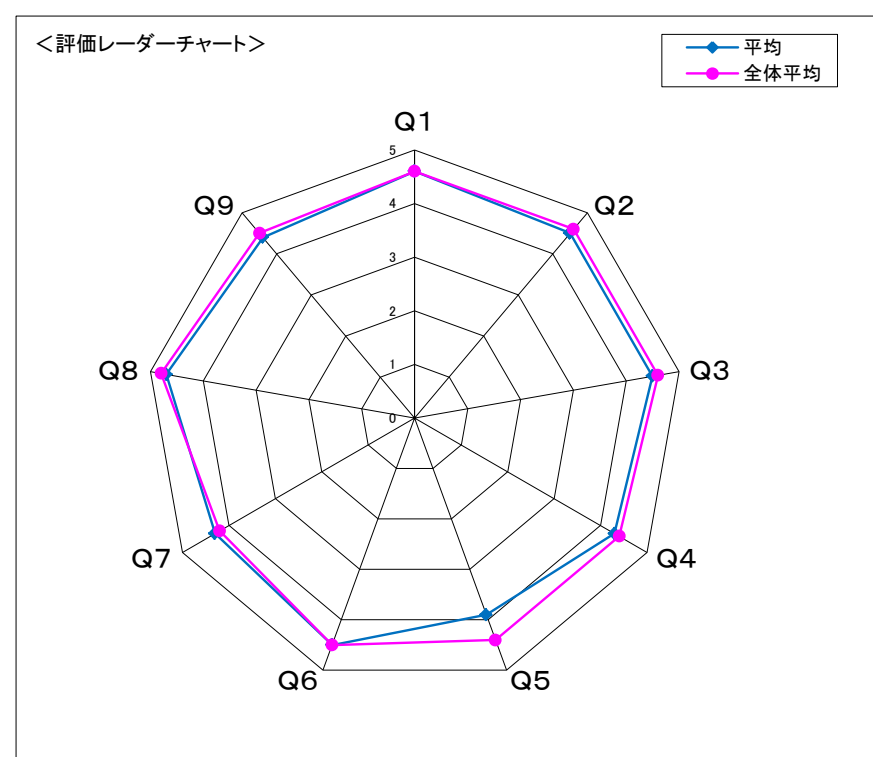
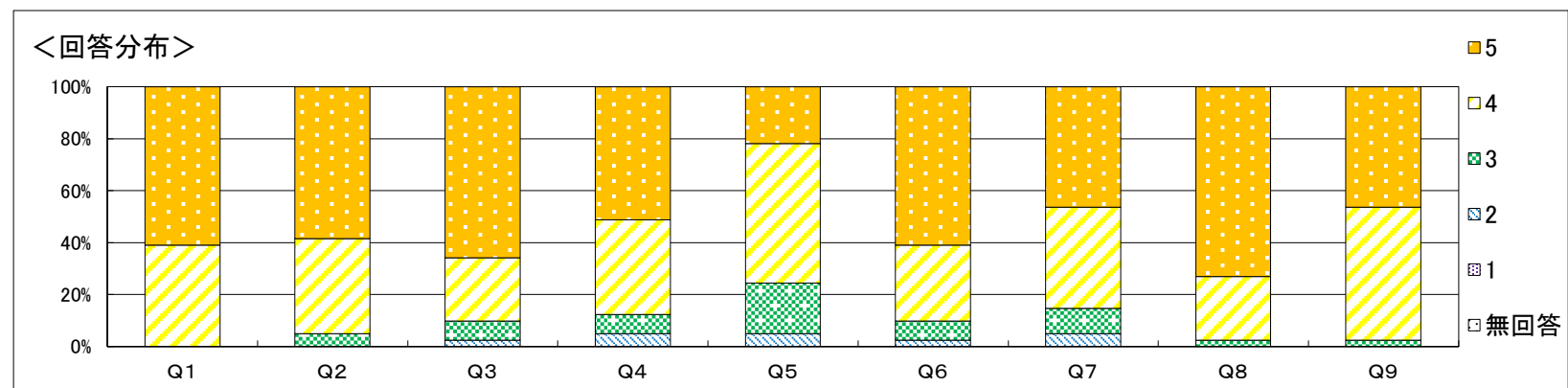
自由記載に関するコメント
 学生と教員との双方向性の不足を指摘するコメントが何人かからあった(反対の意味のコメントも少数あったが)。追加情報の提供方法について不十分な点があったと思われる。精神看護学臨地実習は状況(対象の状態、関わり技法とタイミングや場所)への依存性が高く、追加情報の提供は現実から遊離する可能性がある。そこで実習において決定的に重要な、追加情報の入手方法を考えさせるコメントをした。しかし、追加情報を提示することでリアリティを感じられるのも事実である。来年度に向けては準備時間があるので、状況依存性の少ない追加情報あるいは、状況を限定した追加情報を検討する。

結果全体に対するコメント
 総合的にみると全体平均よりやや低い。精神看護学臨地実習は、関わりとコミュニケーションの技術を用いないと、情報も得られず看護介入もできない。今後類似した状況で実習をする場合は、(大学の通信環境が今年度の実習開始時点より改善したので)オンラインで関わり技法を訓練することを検討する。

科目名	(300004) 16A541在宅看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	45.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	25	16	0	0	0	0	4.6	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	24	15	2	0	0	0	4.5	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	27	10	3	1	0	0	4.5	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	21	15	3	2	0	0	4.3	4.4
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	9	22	8	2	0	0	3.9	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	25	12	3	1	0	0	4.5	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	19	16	4	2	0	0	4.3	4.2
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	30	10	1	0	0	0	4.7	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	19	21	1	0	0	0	4.4	4.5



自由記載に関するコメント
 資料や課題の提示の仕方や記録物の量については、より適切なものとなるように、今後も検討していきます。
 実習目標達成に向けて、タイムリーな学習意欲を高めるフィードバックとなるように努力していきます。

結果全体に対するコメント
 急遽の遠隔実習の対応で苦慮しましたが、実習現場に近い状況での情報提供と看護過程の展開、動画等を活用しての学習課題、Zoomでのカンファレンス等のプログラムに熱心に取り組み、限界のある中でも双方向の学習を進行して、目標を達成することができていました。

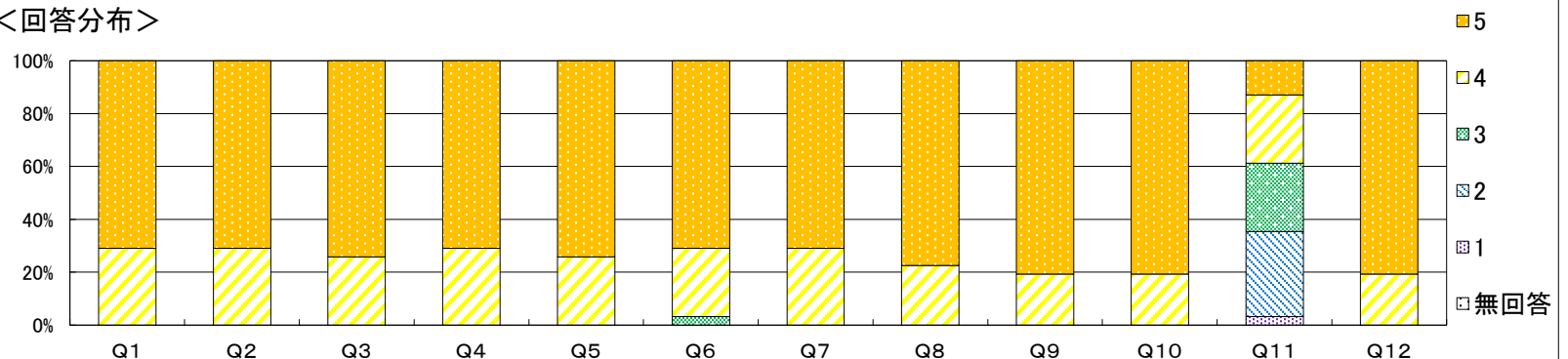
科目名	(100138) 16A561生と死の看護ゼミ		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

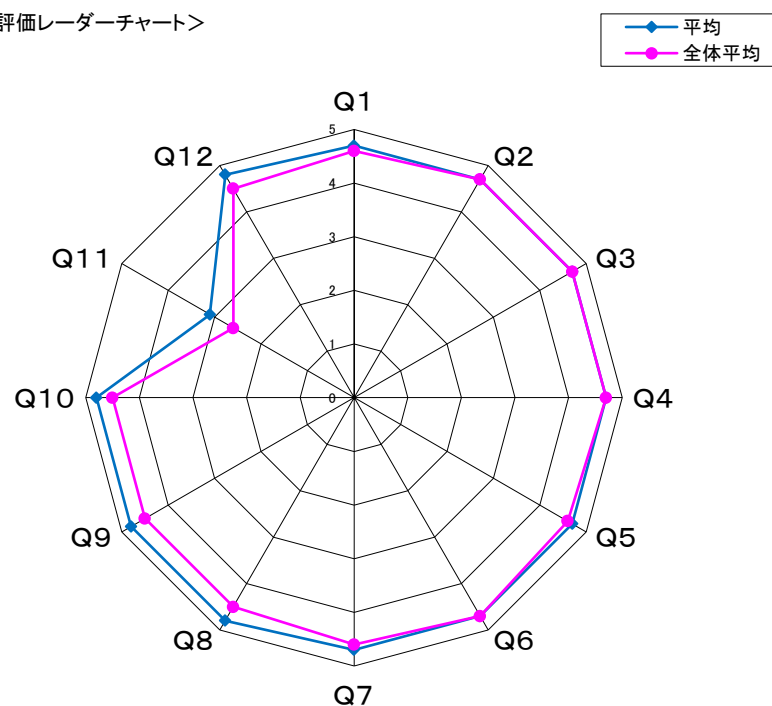
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	9	0	0	0	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	22	9	0	0	0	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	8	0	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	9	0	0	0	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	8	0	0	0	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に应答していた	22	8	1	0	0	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	9	0	0	0	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	24	7	0	0	0	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	6	0	0	0	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	25	6	0	0	0	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	8	8	10	1	0	3.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	6	0	0	0	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

ゼミの資料と最後のレポートの内容がほとんど同じになってしまっているので、レポートのテーマを変えるかそもそも最終レポートをなしにするかの方が良いと思う。

レポートの内容が同じになってしまうと捉えていますが、同じ内容であれば評価が低くなると思います。レポートでは、自分の問いに対するゼミでの討議の内容、問いに対する新たな発見や多様な考えた方、価値観の広がりなど深め考察することが求められていました。レポート評価ルーブリックをご参照ください。

結果全体に対するコメント

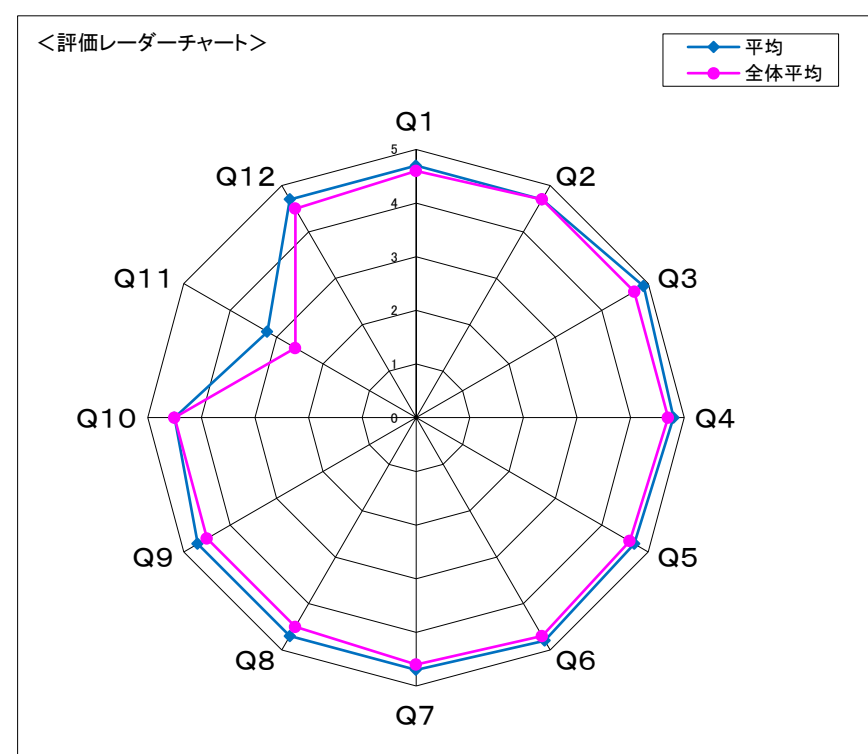
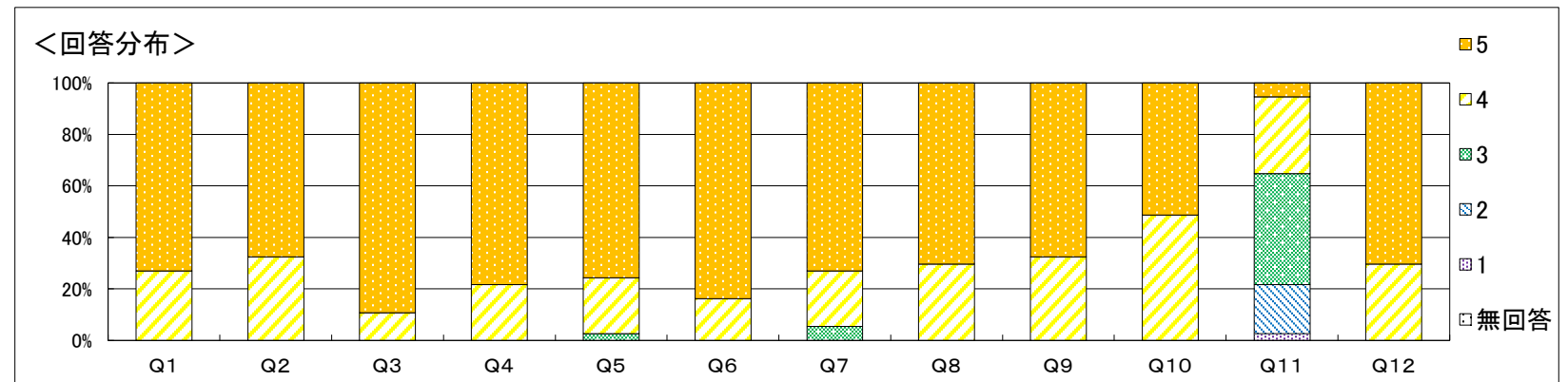
30%の学生からの評価であり全員から評価をいただけなかったことは残念に思います。回答してくださった学生の意見から、ゼミを通して多様な意見交換ができ自分の考えを深められたこと。プレゼン資料作成過程での教員の支援が効果的だったこと、途中からオンラインに変更となりましたが、十分討議できたと評価します。コロナ禍であっても、効果的なゼミが出来るよう工夫していきたいと思っています。

科目名	(100134) 16A411ホスピス・緩和ケア論		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	3	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	37.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	10	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	25	12	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	4	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	8	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	8	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	6	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	8	2	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	11	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	12	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	18	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	11	16	7	1	0	3.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	11	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 事前視聴の動画と、Zoomの内容が同じという意見もあったが、大事な点は繰り返し説明が必要なおことがある為、ご理解頂きたい。事前視聴動画とZoomの総時間数が、1回の授業時間である90分を超えているという指摘に対しては、事前視聴動画は予習時間としての意味も含まれているため、正規の授業時間として問題はないと考えている。次年度の改善点は、レポートの採点基準を明確にして説明すること、授業資料を印刷して事前配布することを行います。

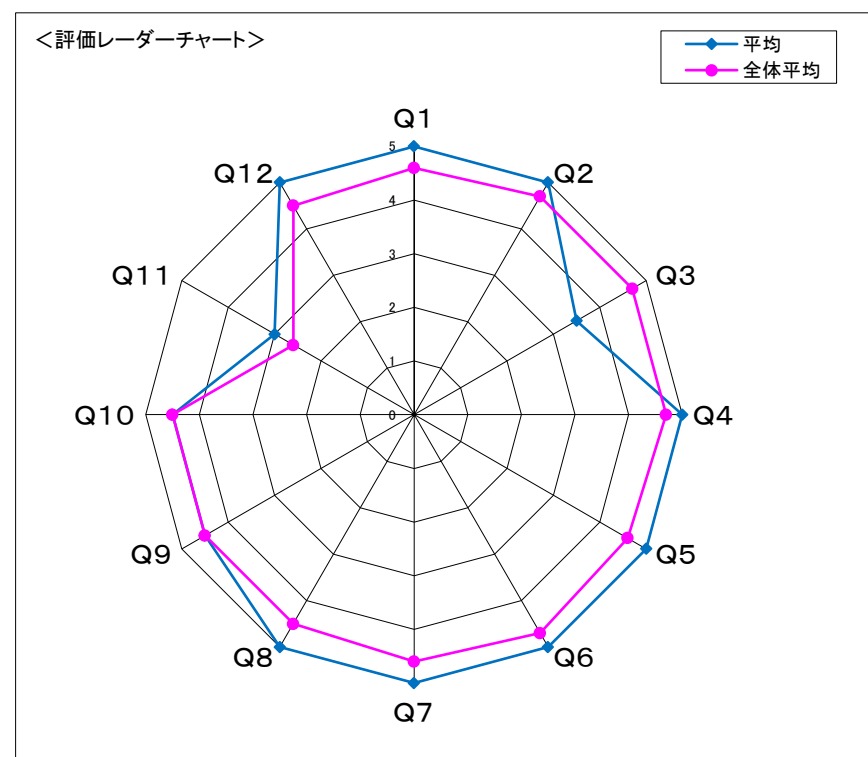
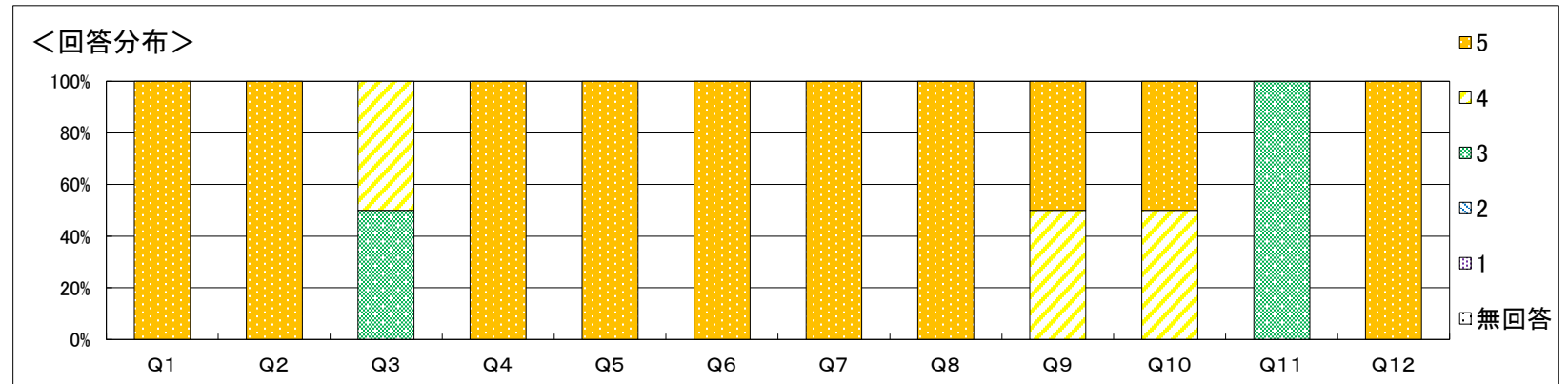
結果全体に対するコメント
 事前に授業動画を視聴した上でZoomで解説を行う方法は、学生より「何度も予習復習できて良かった」と評価された。また、質問に対して、毎回フィードバックを行った事や、事例を用いた解説も「理解しやすく緩和ケアへの学びが深まった」と評価された。皆さんが、緩和ケアに興味を持てるような授業づくりに今後も務めます。

科目名	(100135) 16A421ヘルスプロモーション活動論		
学科	看護学科	履修者数	21人
学年	3	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	9.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	0	0	0	-	0	5.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	2	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	0	1	1	0	-	0	3.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	0	0	0	-	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	2	0	0	0	-	0	5.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	0	0	0	3.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	0	0	0	-	0	5.0	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
自由記載は記述がありませんでした。

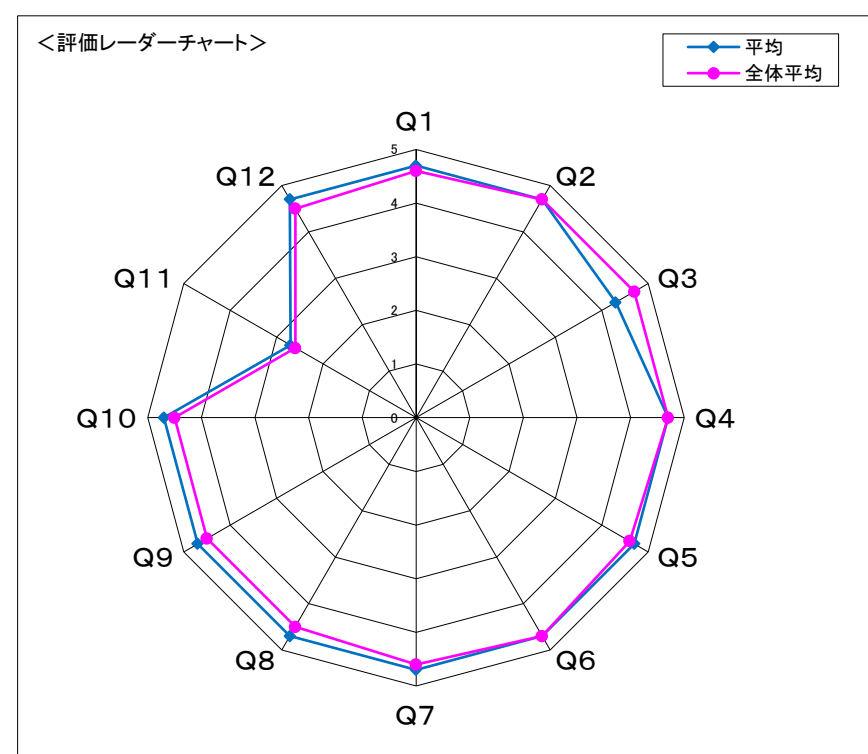
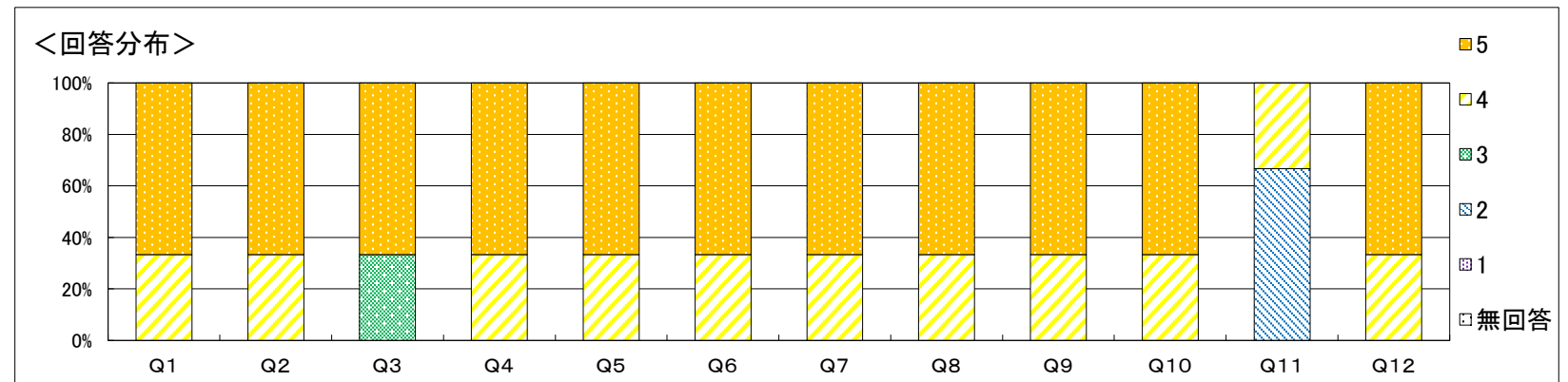
結果全体に対するコメント
今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、現地講義がzoomになり、教員としても残念でした。シラバス通り実施できず、お詫びします。町と遠隔で結ぶことで、住民さんや関係職種などの声も聞くことができ、最善を尽くすことが出来たと考えます。来年度は感染が収束していることを祈ります。

科目名	(100136) 16A431リハビリテーション看護学		
学科	看護学科	履修者数	13人
学年	3	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	23.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	0	1	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	0	2	0	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	1	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
自由記載なし

結果全体に対するコメント
回収率が2割程度と低いため、全体を反映していると言いが、全体平均とほぼ同様の評価でしたので、次年度も同様に感染予防を徹底し可能な限り演習も実施できるよう工夫していきたいと思ます。

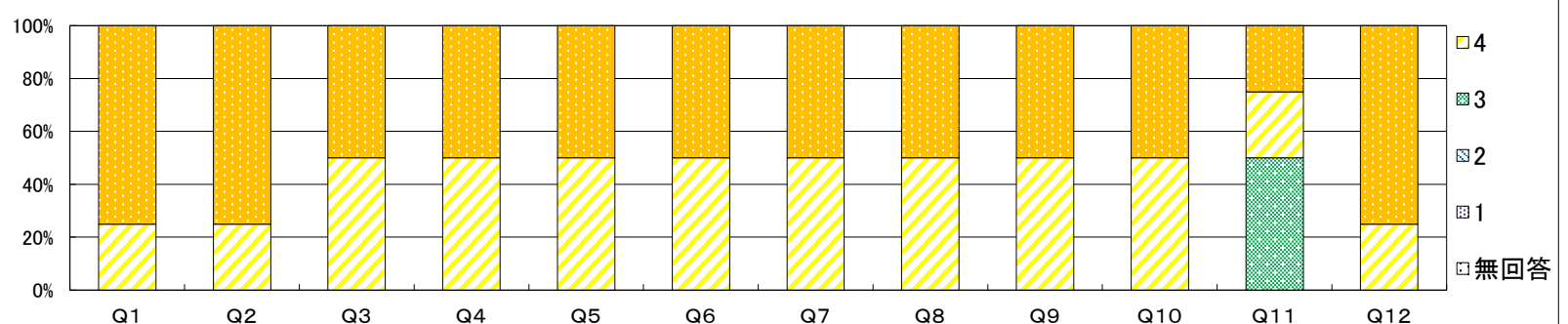
科目名	(100143) 16A631看護英文講読		
学科	看護学科	履修者数	17人
学年	3	回収数	4人
必修・選択の別	選択	回収率	23.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

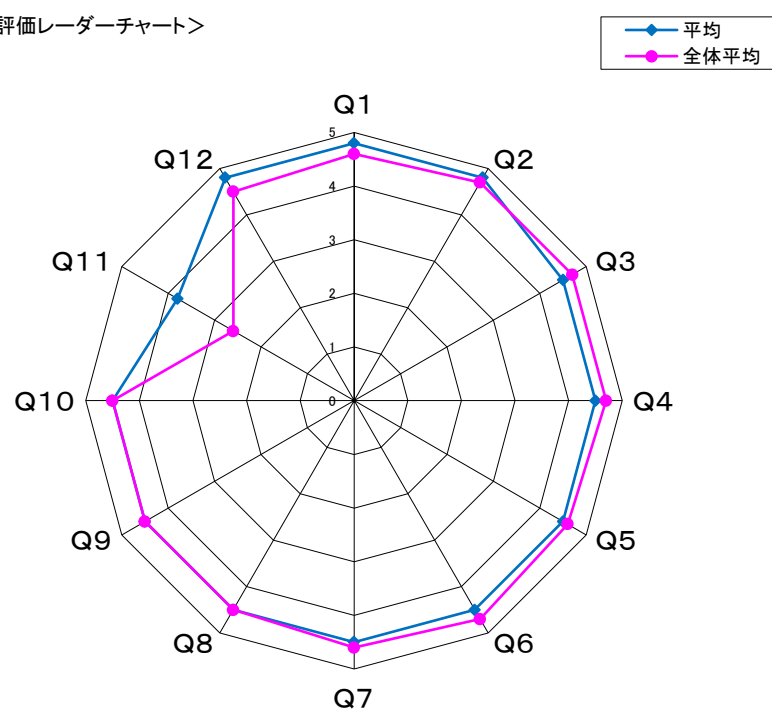
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	1	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	3	1	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	2	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	2	0	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	2	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	2	0	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	2	0	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	2	2	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	2	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	2	2	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	2	0	0	0	3.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	1	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

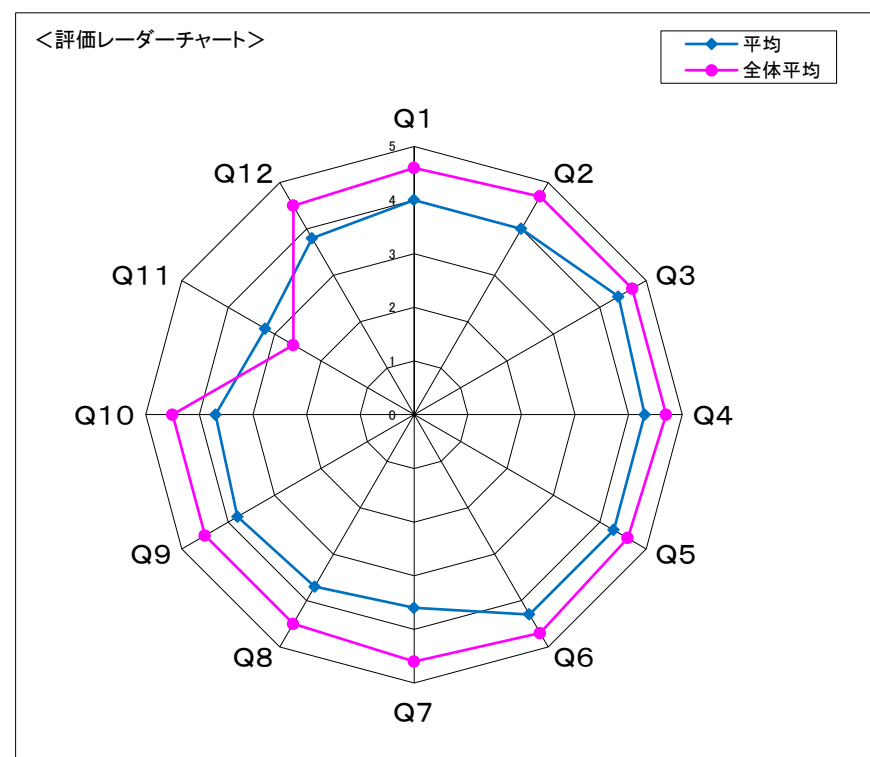
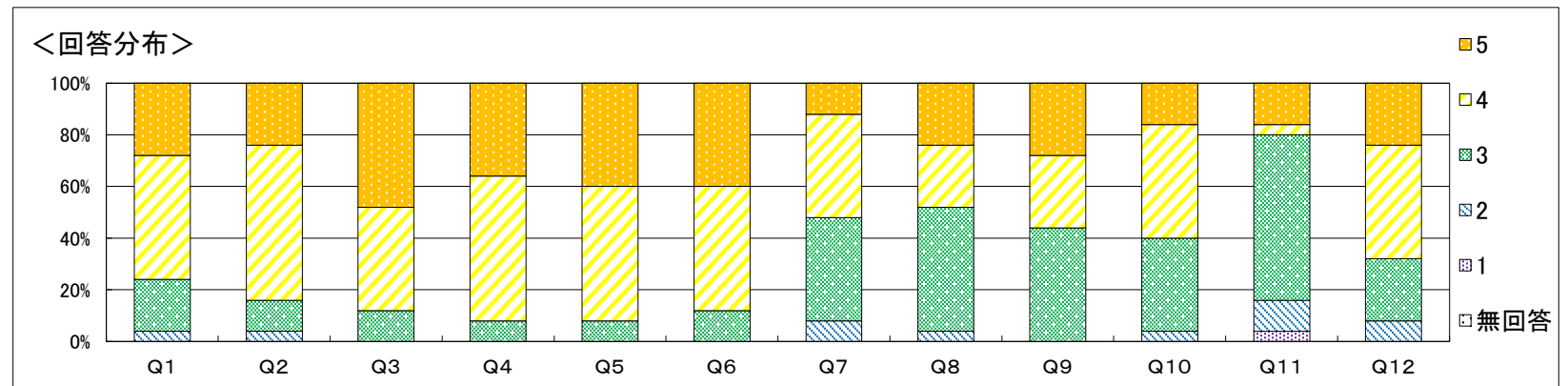
学生たちの協力に感謝いたします。特に今年はコロナの流行の中で、初めてオンライン授業に取り組み、大変さもある中、よく頑張っていました。学生たちとあまり会話ができませんが、私はあまりオンライン授業に満足できませんでした。しかし、ミニリサーチの宿題はみなさんよくできていて、看護3年生のみなさんにとって学びになったと思います。来年4年になったときの看護研究の助けになったと思います。

科目名	(100139) 16A571看護研究の基礎		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	25.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	12	5	1	-	0	4.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	15	3	1	-	0	4.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	10	3	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	14	2	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	13	2	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	12	3	0	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	10	10	2	-	0	3.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	6	12	1	-	0	3.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	7	11	0	-	0	3.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	11	9	1	-	0	3.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	1	16	3	1	0	3.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	11	6	2	-	0	3.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 看護研究は、抽象的な概念的な内容が多く、イメージがしづらい内容が多かったと思います。また、課題の内容も、知識の予習・復習だけではなく、基本的な知識を踏まえた上で、自分で考えて回答する、という設問を毎回設定していたので、はっきりした「正解」はなく、とまどった人も多かったかと思っています。何をどのように記述するかも含め、自分で考えて正解と思うことを表現することは、研究に必要な過程の1つで、皆さんがその過程にしっかりと取り組めたことはよかったと思います。よく分からないことや慣れないことに取り組むことは大変だったと思うので、その意義をもっとわかりやすくお伝えできるようにしたいと思います。

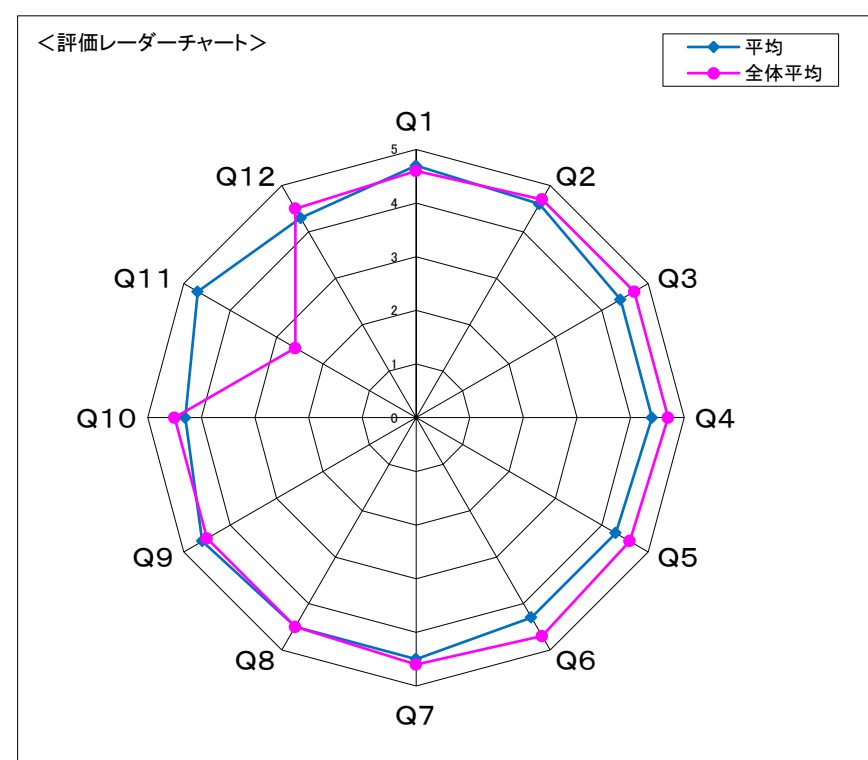
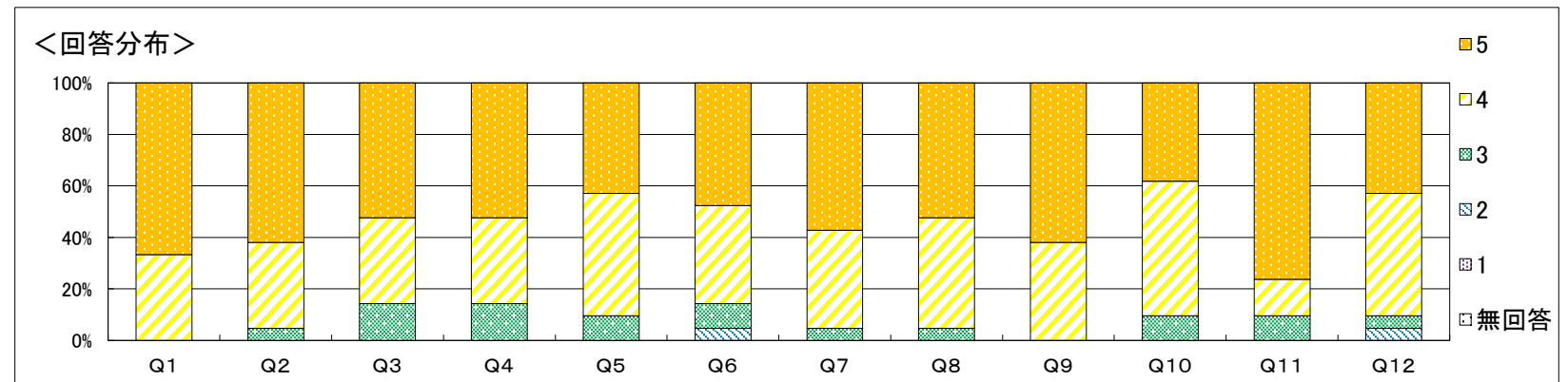
結果全体に対するコメント
 「思考」することはとてもエネルギーを使います。「批判的思考」、論文の批判的吟味は、大変時間がかかるし、疲れませす。慣れもあります。これからも論文を読むこと、ただ読むだけではなく、より適切に読む力を養うことはとても重要です。皆さんが「大変」という実感とともに学習に取り組めたことはよかったと思うのですが、その意義をもっとわかるようにお伝えできるようにしたいと思います。

科目名	(100140) 16A581事例研究		
学科	看護学科	履修者数	91人
学年	4	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	23.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	7	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	13	7	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	7	3	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	7	3	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	10	2	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	8	2	1	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	8	1	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	9	1	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	8	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	11	2	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	16	3	2	0	0	0	4.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	10	1	1	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 自分の実習や看護を振り返れた事、丁寧な取り組みができた事、多くの人の協力で遠隔での発表ができた事に対する好意的なコメントが寄せられた一方で、教員間の連携不足や全体周知に対する不満がありました。ご指摘いただいた実態は学科でも共有・検討していきたいと思ひます。今年度どうしても決定や連絡が遅くなった点については真摯に受け止め次年度に生かしたいと思ひます。

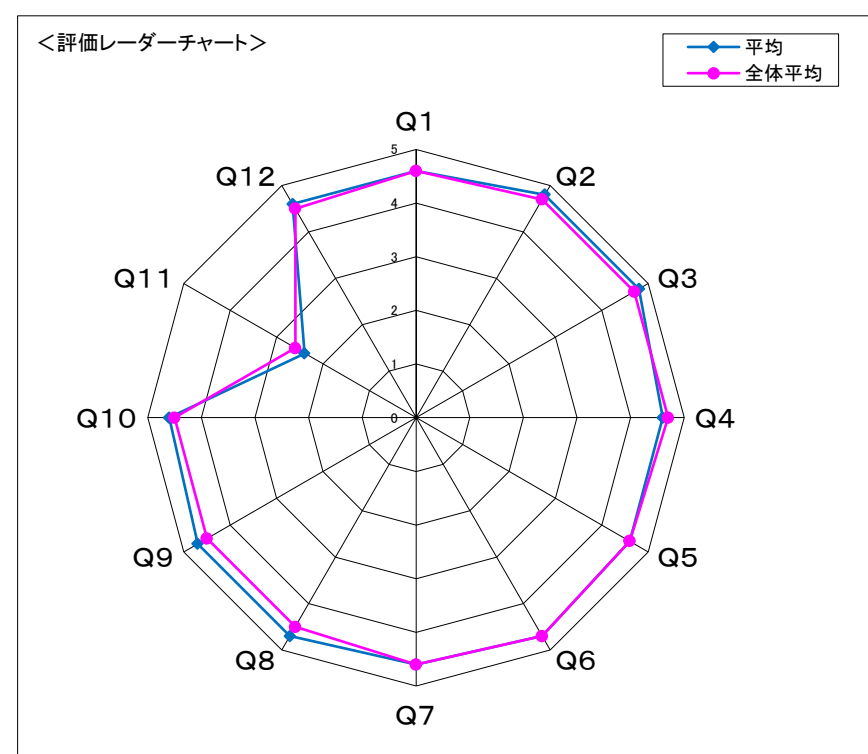
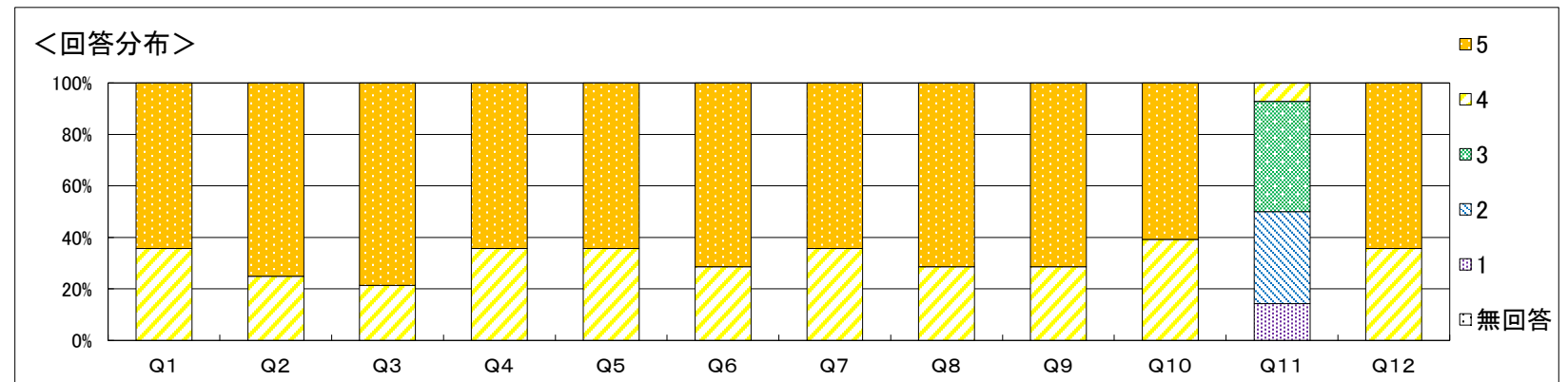
結果全体に対するコメント
 これまでとは異なる進め方、発表になり戸惑いも大きかったと思われまひます。また参考にできる資料も少ない中で完成させるのに苦慮した事が伺われまひました。教員間での連携や確認を密に行ひ、4年間の集大成と言えりような科目になるよう検討を重ねたいと思ひます。

科目名	(100142) 16A601看護管理		
学科	看護学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	31.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	10	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	21	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	10	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	10	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	10	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	11	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	12	10	4	0	2.4	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	10	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 止むを得ず開始したオンデマンド+ZOOMでの講義でしたが、知識の定着につながったという意見があり大変うれしいです。臨床時代の経験を盛り込んだことでより身近に感じられたという事ですので、今後も続けてまいります。キャリア劇場も好評でしたので継続いたします。また、教員の看護への思いをくみ取って頂けて大変うれしく、次年度への励みにいたします。

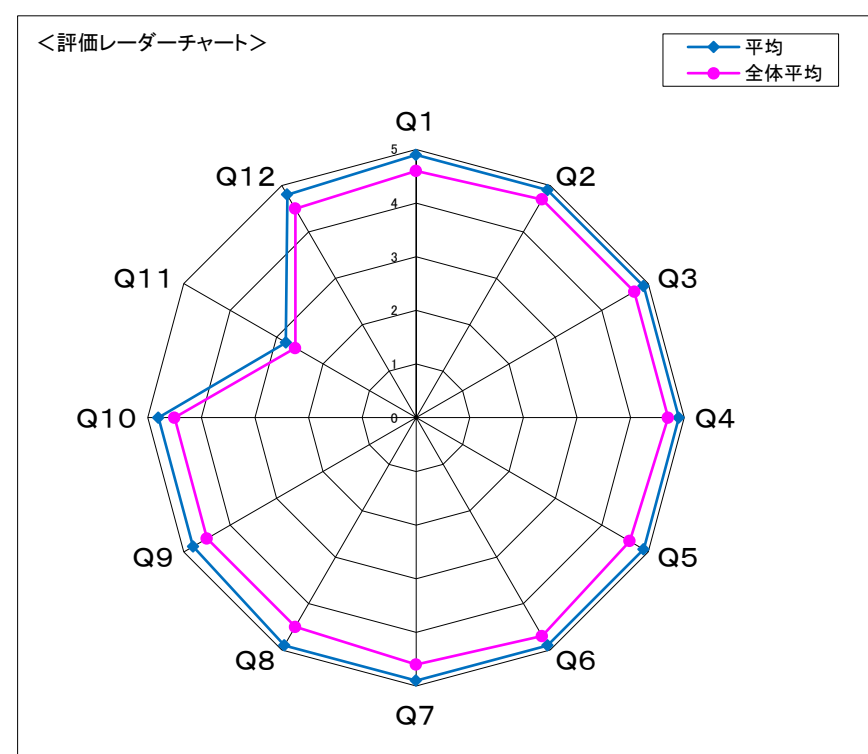
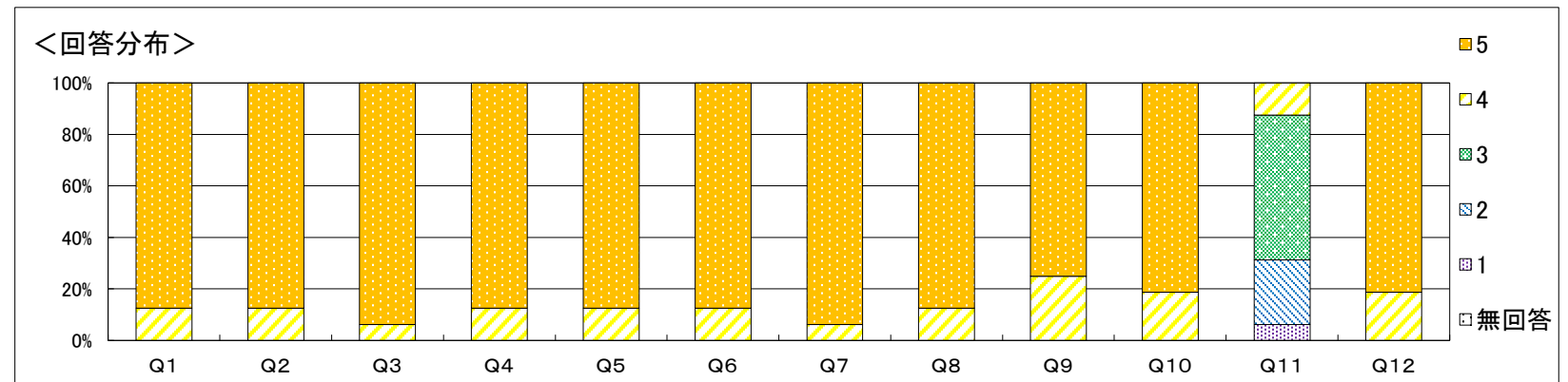
結果全体に対するコメント
 おおむね平均を上回る結果でよかったと思います。予習復習時間が少ないのですが、オンデマンドでの事前視聴を課しており、それも予習時間と考えてくださると実際の学習時間は増えていたのではないかと考えます。

科目名	(100144) 16A661災害医療援助論		
学科	看護学科	履修者数	53人
学年	3	回収数	16人
必修・選択の別	選択	回収率	30.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	2	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	14	2	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	2	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	2	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	1	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	2	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	4	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	3	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	9	4	1	0	2.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	3	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 災害支援の経験のある先生方からの講義を通して、看護職としても自身にとっても災害に備え発災時から復興に向けて看護として携わる意義を学習できるように、今後も講義を展開していきます。自分の関心で災害看護に関するテーマを設定し、学習したことをまとめて他のメンバーに伝えることを通して、より学びが広がる授業展開と方法をこれからも検討していきます。

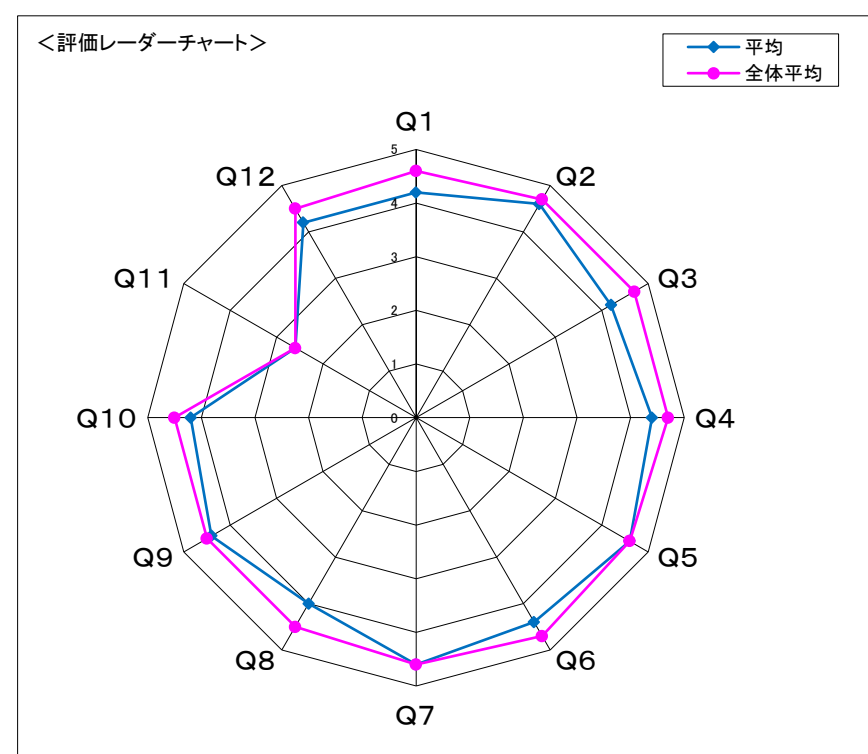
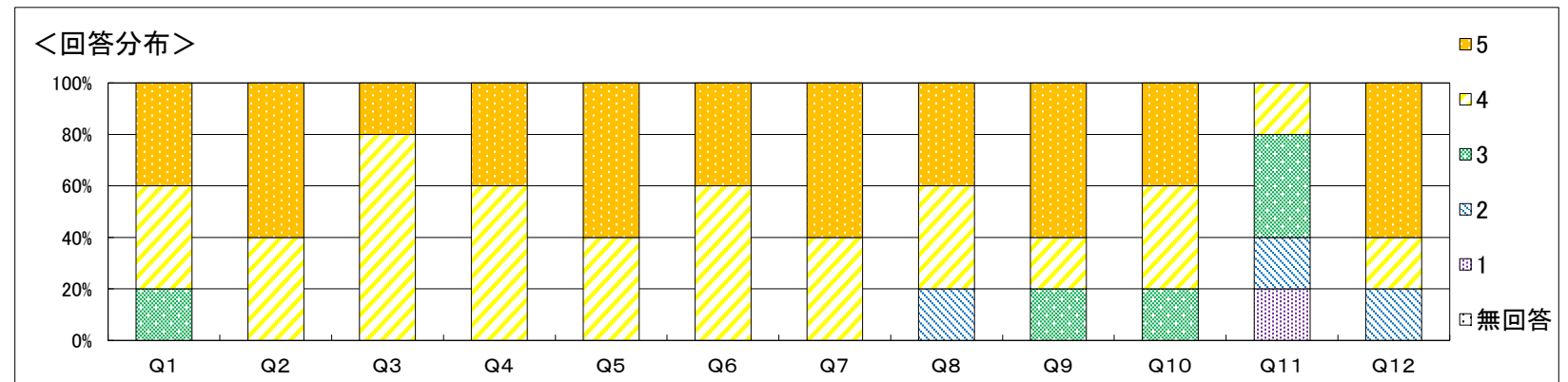
結果全体に対するコメント
 オンラインによる講義とグループごとのプレゼンでしたが、講義形態に関わらず具体的な実践例や皆さんの関心から学び合えるように今後も講義を進めていきます。これまでの他の講義や実習経験に災害を想定して身近に考えるなど、講義以外の予習・復習でも学習を関連付け学びが深まるように検討していきます。

科目名	(100137) 16A441感染看護学		
学科	看護学科	履修者数	24人
学年	3	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	20.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	2	1	0	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	4	0	0	-	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	2	2	0	1	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	1	1	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	2	1	0	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	2	1	1	0	2.6	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	1	0	1	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 13. この授業について、良かった点
 「臨床看護師からの話を聞いて感染症対して理解が深まった。」
 他、記載なし

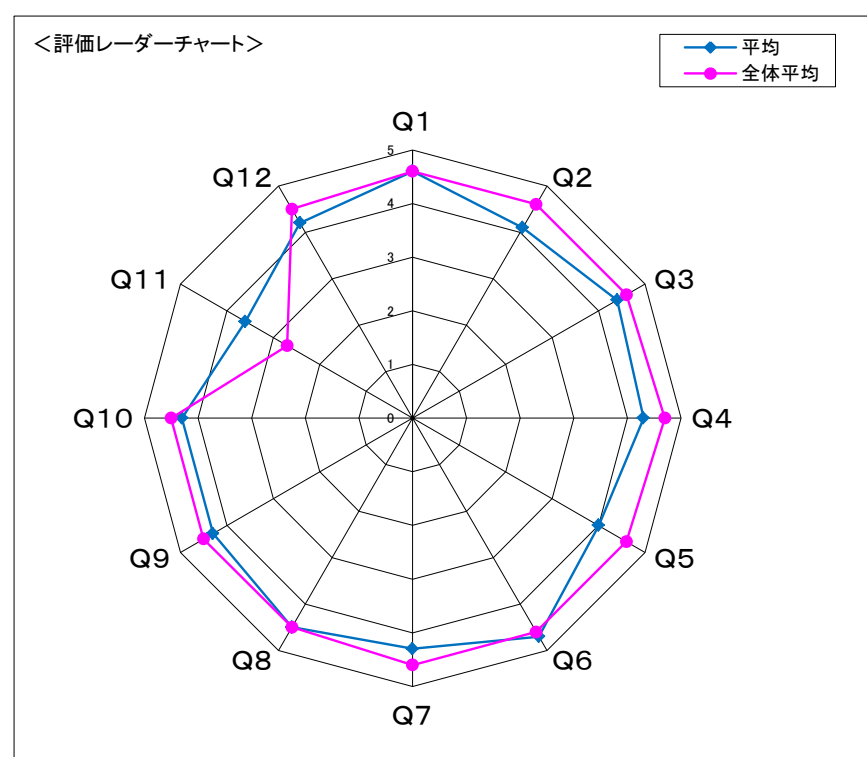
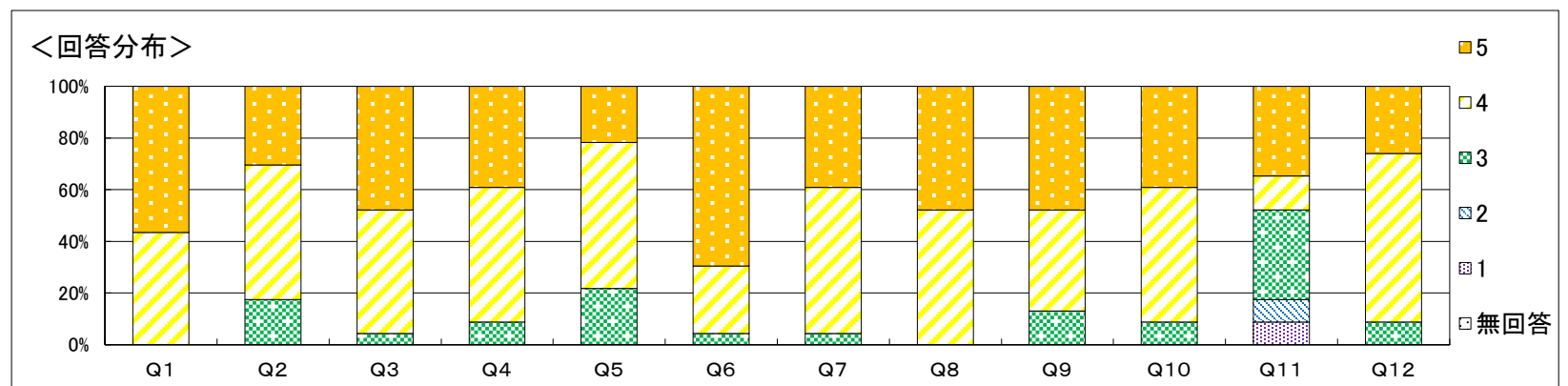
結果全体に対するコメント
 質問項目12項目中、全体平均とほぼ同じ項目(0.1低い項目含む)が5項目、0.3~0.5低い項目が7項目であり、回収率の低さを反映していると考えられる。選択肢別の回答状況を見ると、質問内容に該当・ある程度該当が80~100%を占めており(Q11を除く)、概ね良い評価であったと言える。

科目名	(100119) 16A611統合看護技術演習		
学科	看護学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	25.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	10	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	12	4	0	-	0	4.1	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	11	1	0	-	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	12	2	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	13	5	0	-	0	4.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	6	1	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	13	1	0	-	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	12	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	9	3	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	12	2	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	3	8	2	2	0	3.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	15	2	0	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



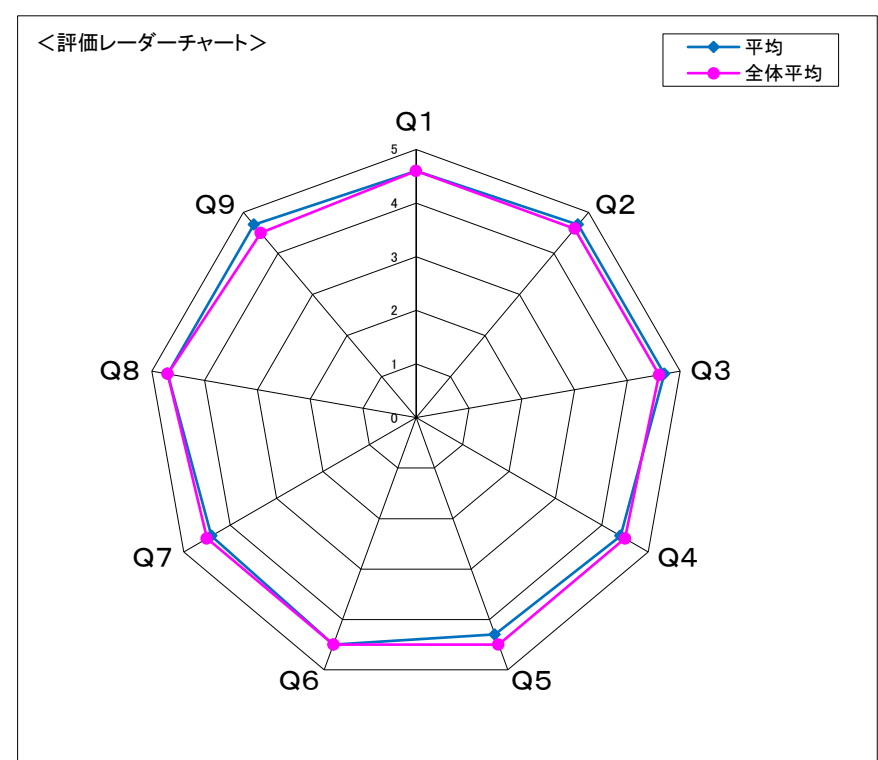
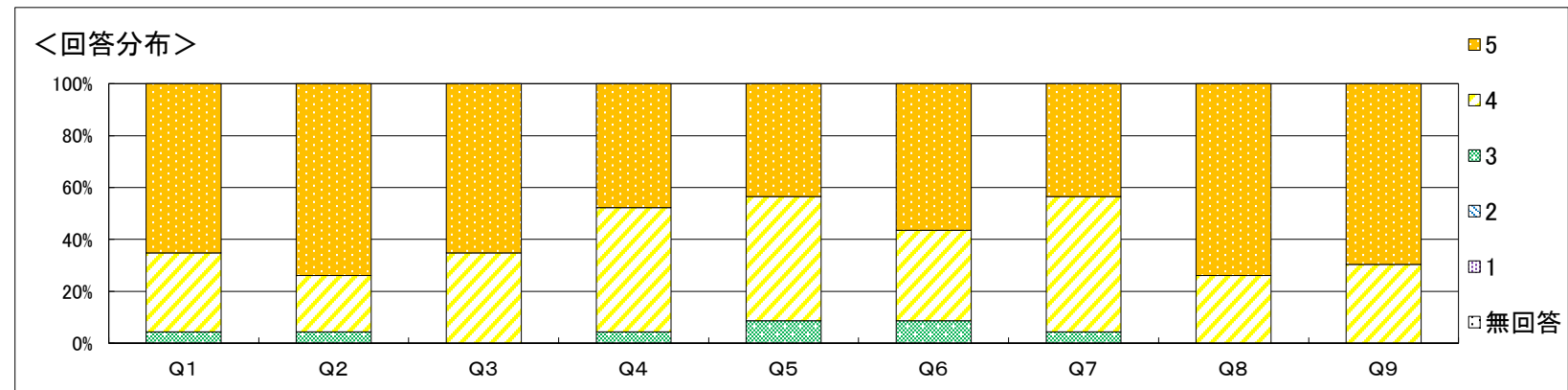
自由記載に関するコメント
 COVID-19の影響で実施も危ぶまれた中、係の教員たちの工夫と学生の協力によって実施が可能となり、科目責任者としては喜ばしく思っている。演習の期間は短く、短時間の実施時間であったが、個々の学生が感染対策に十分配慮し感染者を出すこともなく無事終了することができた。また、グループワークを実施し、他者の意見や考えを聞き、自分の考えを深め、修正しながら最善のケアを立案できたことは今回のような特殊プログラムでも学習効果が得られたと考える。今後もCOVID-19の影響で特殊な演習方法を実施しなければならない場合は、感染対策方法の工夫、技術試験の内容や方法について今年度の意見を参考にし改善できるよう努力していく。

結果全体に対するコメント
 今年度はCOVID-19感染対策用に内容や方法を大幅に変更したプログラムであったため全体の平均より低いことは当然であると考えます。Q11は全体平均を上回っているがこれは少ない期間と時間を個々の学生が有効に利用し必死に学ぼうとした結果を反映していると考えます。

科目名	(300011) 16A551統合看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	25.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	15	7	1	0	-	0	4.6	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	17	5	1	0	-	0	4.7	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	15	8	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	11	11	1	0	-	0	4.4	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	10	11	2	0	-	0	4.3	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	13	8	2	0	-	0	4.5	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	12	1	0	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	17	6	0	0	-	0	4.7	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	16	7	0	0	-	0	4.7	4.5



自由記載に関するコメント

10.良かった点:「臨床の雰囲気や病棟での看護の提供が、これまでの実習よりも見えた」

11.改善してほしい点:「スクリーニングアセスメントを求めるといふのであれば、事前の連絡やアセスメント用紙を提示して欲しい」「手書きの記録は時間がかかり効率が悪い/辛いのでパソコン作成を認めてほしい」「カンファレンスの人数を減らした方が意見が言いやすい」

12.意見・要望:「全実習先で徹底したフェイスシールドの着用を絶対条件とするべき」「全実習で先生達の評価基準をしっかりと定めて欲しい。評価に差が出るのは、就職活動で不利益になる」

【回答】感染予防の徹底、記録、評価の改善を図る。

結果全体に対するコメント

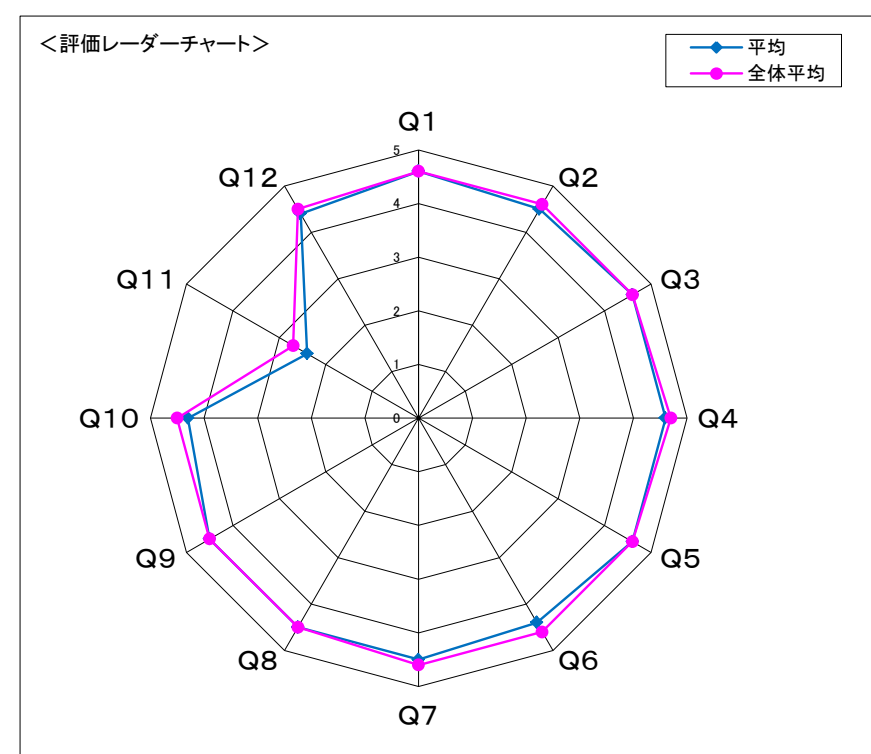
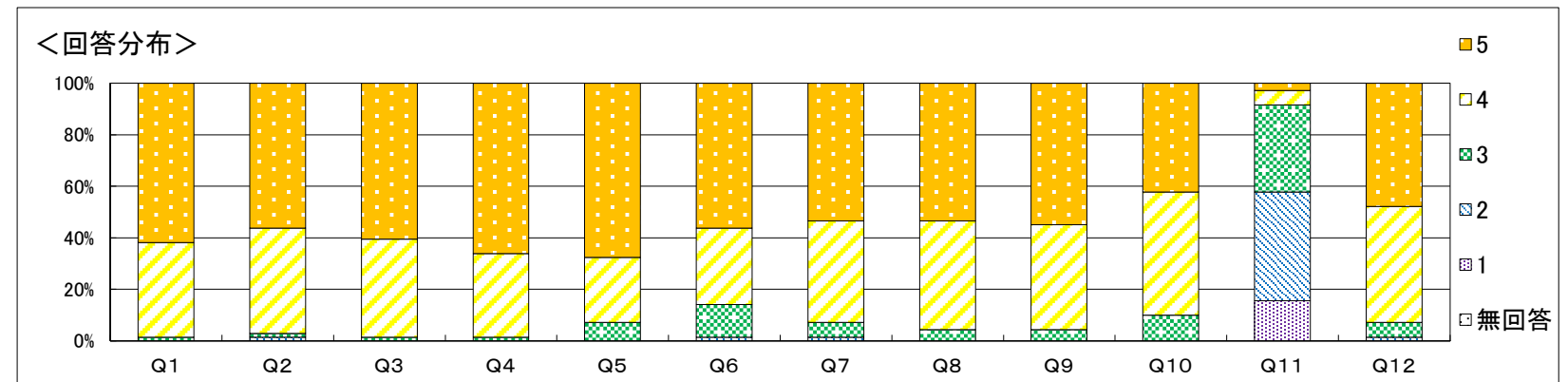
質問項目9項目中、全体平均と同じか上回った項目が6項目、0.1~0.2低い項目がQ4・5・7の3項目であった。選択肢別の回答状況では、Q1~7の質問内容に該当・ある程度該当が91~100%を占め、概ね良い評価であった。Q8・9の結果からは、学生が実習に積極的に取り組み、目標達成に向けて努力したことが伺えた。

科目名	(100070) B00110キリスト教学概論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	1	回収数	71人
必修・選択の別	必修	回収率	78.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	26	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	40	29	1	1	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	27	1	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	23	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	18	5	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	21	9	1	-	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	28	4	1	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	30	3	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	29	3	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	34	7	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	24	30	11	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	32	4	1	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

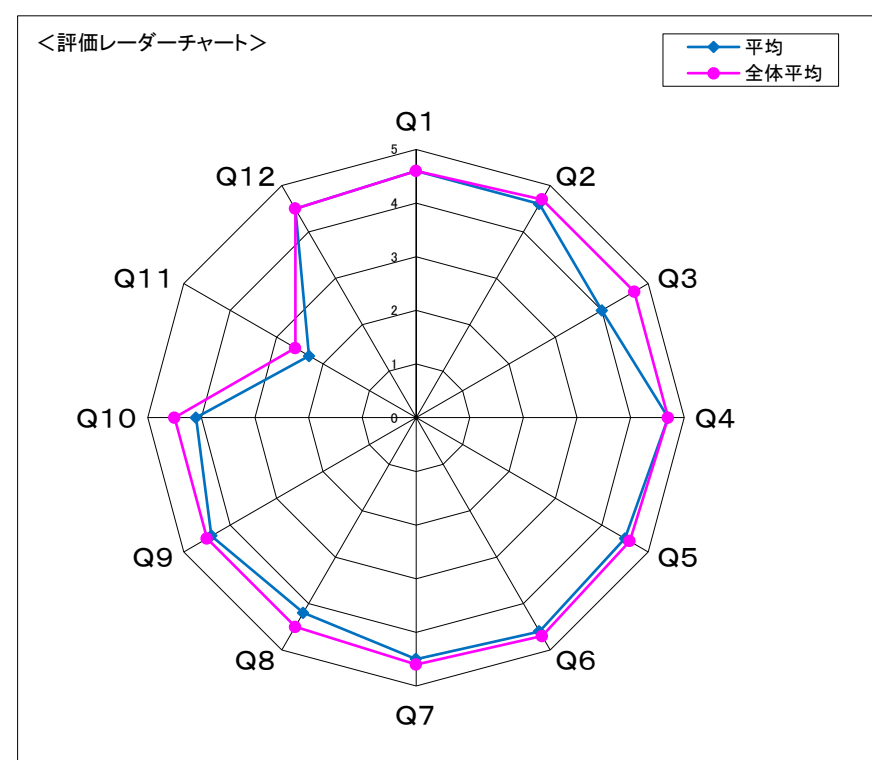
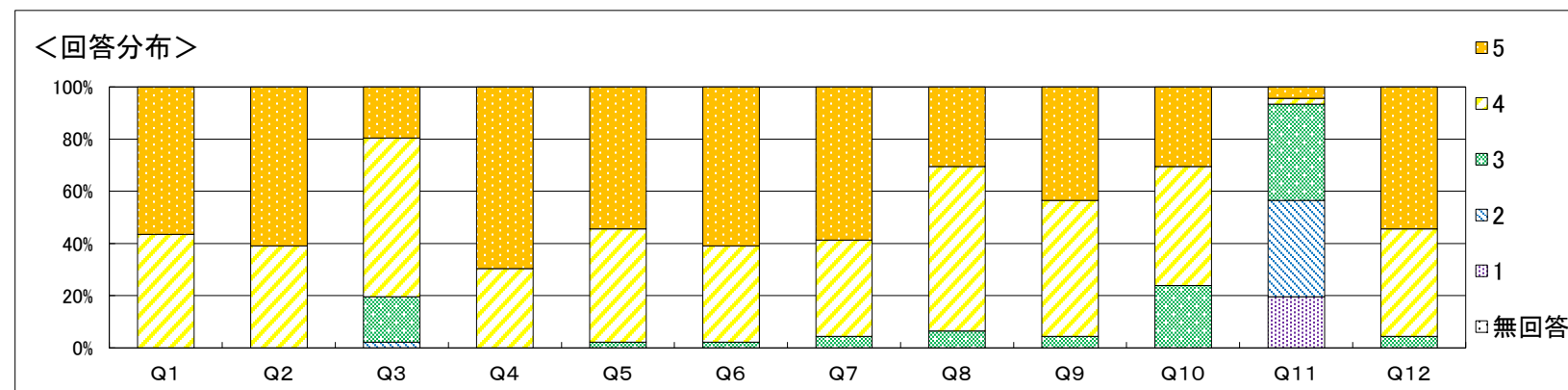
結果全体に対するコメント
 今年度はオンライン授業でのアプローチだったので、教える方も教わる方も大変でした。アンケート結果から、来年度は2種分の内容を事前に生徒に開示して予習、復習に取りくむことができ、Q11の評価も上がるのではないかと考える

科目名	(100183) B00210聖書の講読(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	46人
必修・選択の別	選択	回収率	52.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	20	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	28	18	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	28	8	1	-	0	4.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	14	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	20	1	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	17	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	17	2	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	29	3	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	24	2	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	21	11	0	-	0	4.1	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	17	17	9	0	2.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	19	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

「学生の疑問に詳しく解説をしてくれた」「前回の振り返りを毎回行ってくれて、課題の説明を適切だった」とのご意見を賜りました。皆さんの疑問は聖書を学ぶ上で重要な疑問ばかりでした。多くの疑問をお寄せ頂き、ありがとうございました。

「少し進みが遅いと感じたときもあった」とのご指摘を頂きました。詳しく説明しようとしているうちに説明が長くなり、授業概要で示した進み具合よりも遅くなってしまったことがありました。今後は説明を丁寧に、また簡潔に行なうよう努力します。「板書の字がよみづらい」とのご指摘も頂きました。ご迷惑をおかけしました。すいません。

結果全体に対するコメント

全項目で全体の平均値より0.1~0.4ほど低かった。授業ではイエス誕生の記事(マタイ1章)を解釈し、処女懐胎の謎に迫った。――極めて難しい主題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝いたします。次年度も授業内容の向上を目指して努力したいと思います。

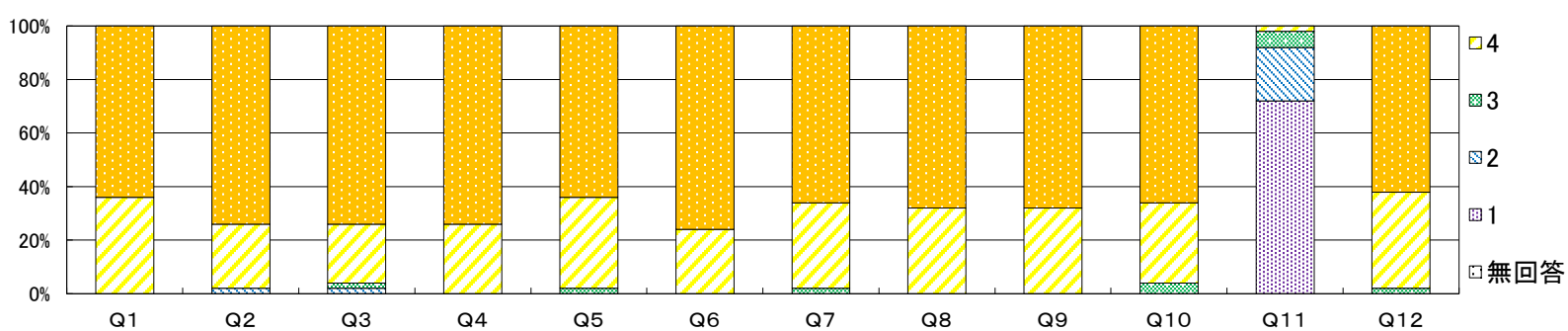
科目名	(100147) B00510人間形成とキャリアデザイン I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	54.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

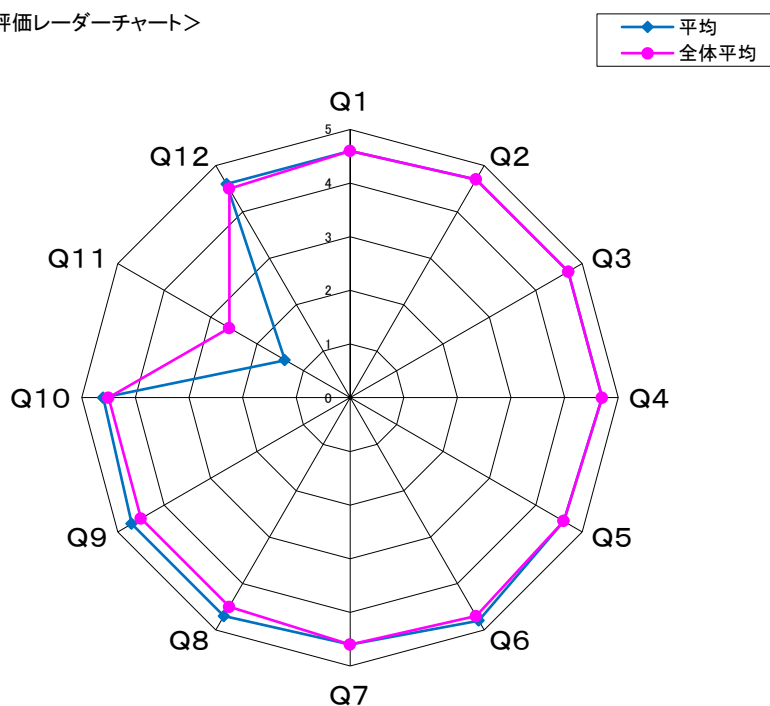
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	18	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	37	12	0	1	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	11	1	1	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	13	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	17	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	12	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	16	1	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	34	16	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	16	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	33	15	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	3	10	36	0	1.4	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	18	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

今年から始まった新しい科目ですが、皆さんに好評なご意見をいただき、安心しました。遠隔授業が多い中、クラスターが発生しないように感染予防対策を万全にして、対面で授業を行えたことは、皆さんのご協力のおかげです。今後もさらに充実した授業になるように努力していきます。

結果全体に対するコメント

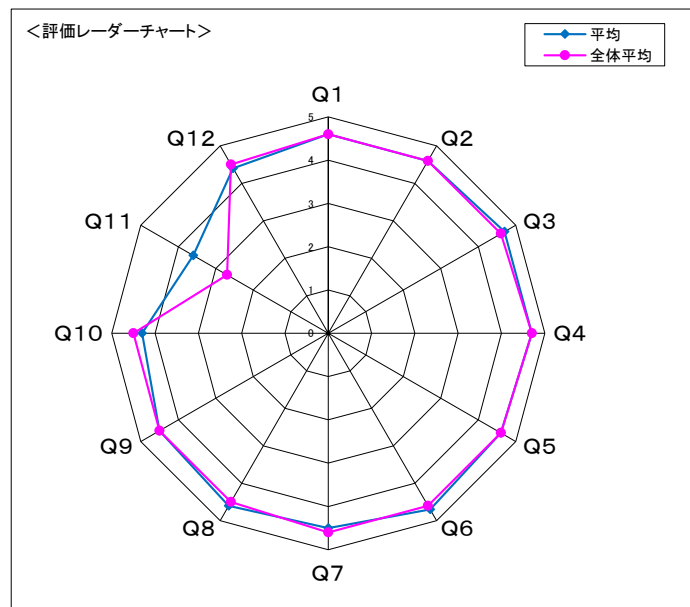
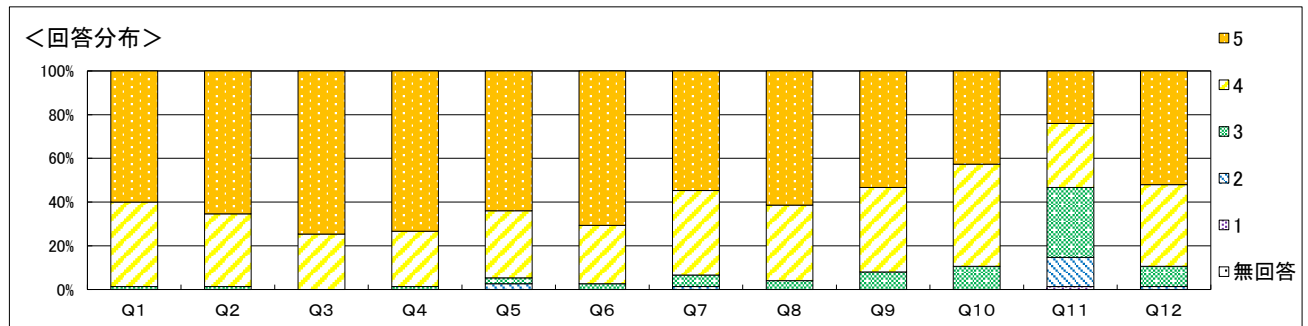
意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100072) B00910基礎学修演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	1	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	83.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	29	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	49	25	1	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	19	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	19	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	23	2	2	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	20	2	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	29	4	1	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	46	26	3	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	29	6	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	35	8	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	18	22	24	10	1	0	3.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	28	7	1	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

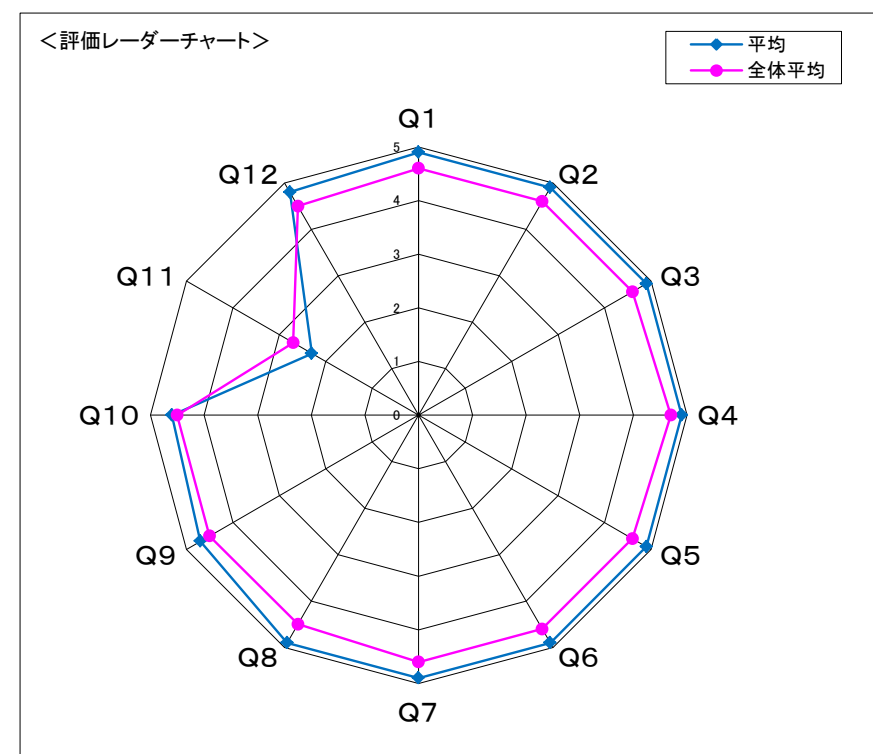
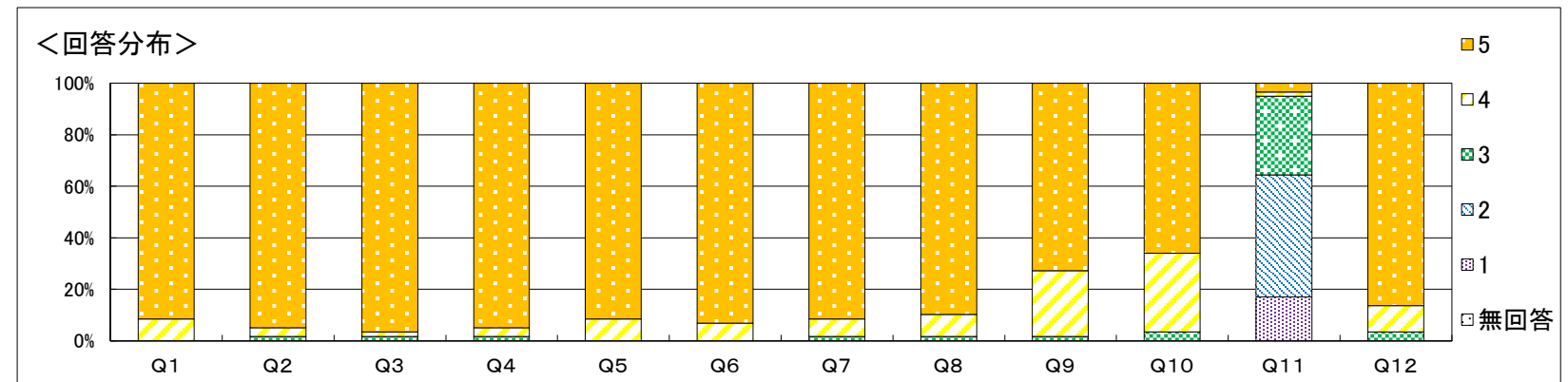
結果全体に対するコメント

科目名	(100075) 100011B01020 情報処理演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	63人
学年	1	回収数	59人
必修・選択の別	選択	回収率	93.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	5	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	56	2	1	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	1	1	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	2	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	5	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	4	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	4	1	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	53	5	1	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	15	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	39	18	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	18	28	10	0	2.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	6	2	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 私自身も初めてのオンライン授業で不安が沢山ありましたが、授業内容を理解することができたというコメントをいただきました。ありがとうございます。更に工夫を重ねて皆さんが、よりPCの操作を習得できるようにしたいです。

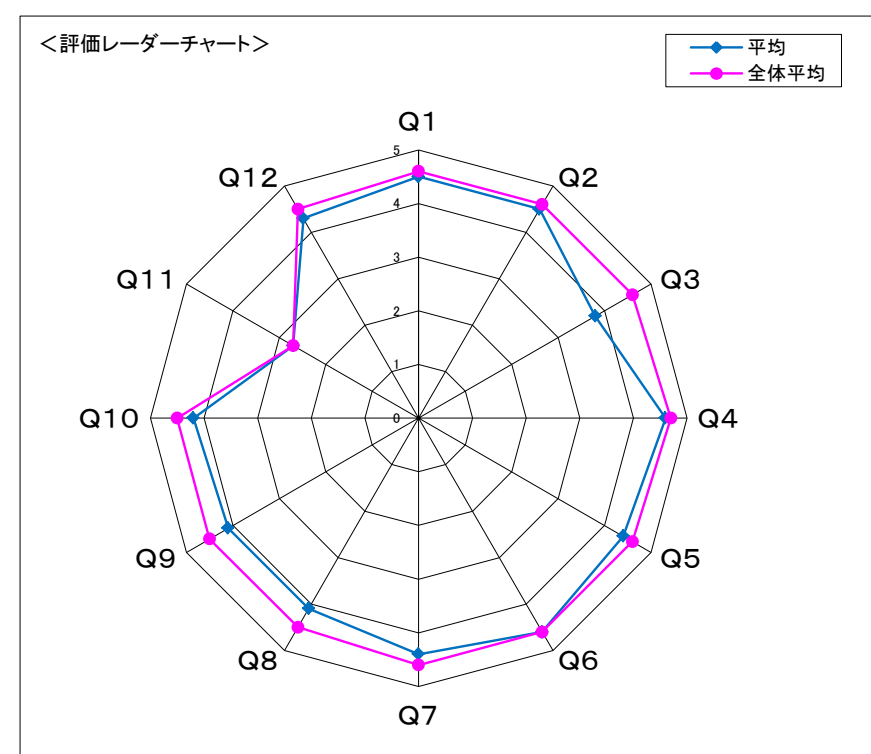
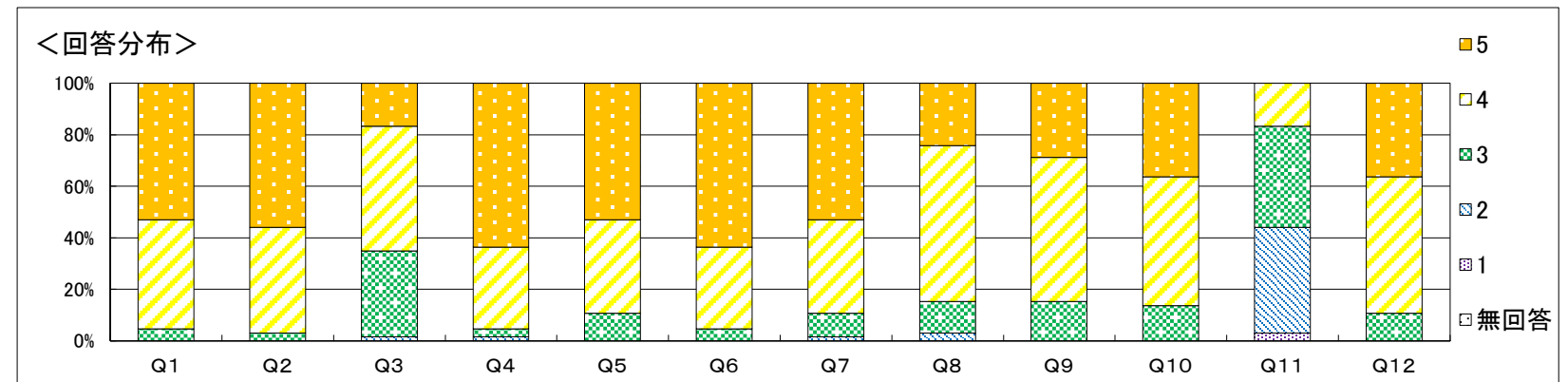
結果全体に対するコメント
 予習復習の時間が少ない傾向にあります。この科目は復習がとても重要ですので、復習問題の充実を更に計っていきます。

科目名	(100082) B01310生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	66人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	28	3	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	37	27	2	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	32	22	1	-	0	3.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	21	2	1	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	24	7	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	21	3	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	24	6	1	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	16	40	8	2	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	37	10	0	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	33	9	0	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	11	26	27	2	0	2.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	35	7	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業時間に関しては最後の時限で後の授業に迷惑が掛からないからと言って、数分延びてしまったことが多々ある。時間配分等注意したい。
 授業の録画に関しては、もし遠隔授業が今後継続されるならZOOMなどの録画機能のあるツールの仕様を検討したい。

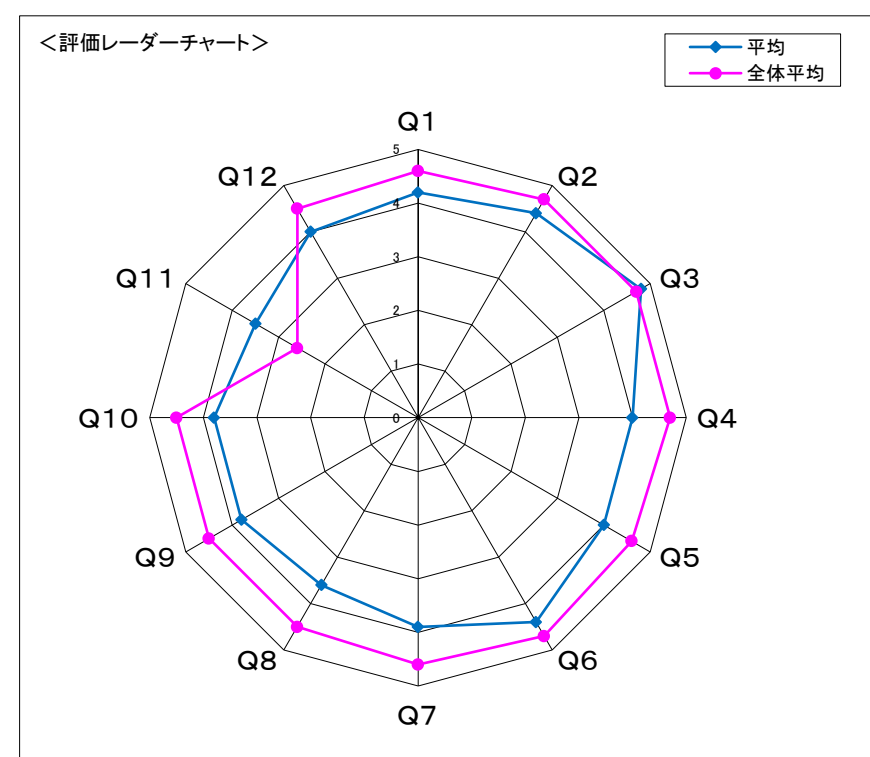
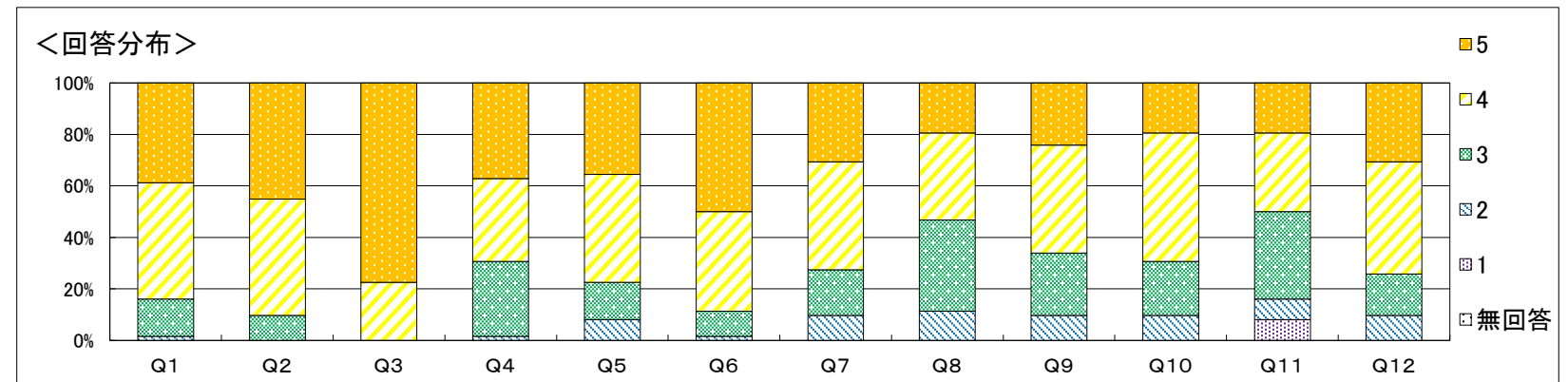
結果全体に対するコメント
 担当初年度、初の遠隔授業ということでどれほど辛辣な評価を受けるかと思ったが、授業時間の延長や録画が無いことのコメを除外すれば比較的低い評価が少なかったのが意外であった。授業の進行度に関しては、履修済みの生物基礎の項目を少なくし、遺伝子発現の項目をもう少し絞るなど、シラバスの再考の必要性を確認した。

科目名	(100185) 100034B01420 データの科学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	68.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	28	9	1	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	28	28	6	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	14	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	20	18	1	-	0	4.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	26	9	5	-	0	4.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	24	6	1	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	26	11	6	-	0	3.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	12	21	22	7	-	0	3.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	26	15	6	-	0	3.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	31	13	6	-	0	3.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	19	21	5	5	0	3.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	27	10	6	-	0	4.0	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

(良かった点) 質問し易かった。質問に対する回答が易しかった。

(悪かった点) Google Classroomを使って欲しかった。要求されている水準が高くて難しかった。

↓

好意的な反応が見られ、よかったです。

↓

「さくら」(moodle)でしかできない部分があります。次年度は、Google Classroomと併用できるように工夫を考えます。大学生に相応しい内容で授業を構成しています。学生にはがんばってもらいたいです。

結果全体に対するコメント

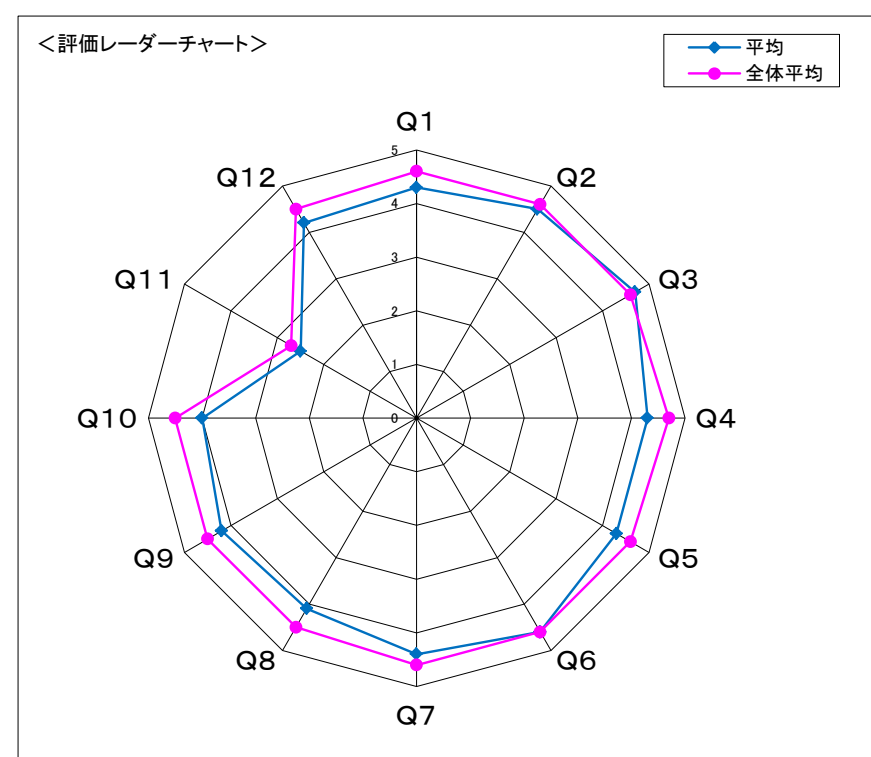
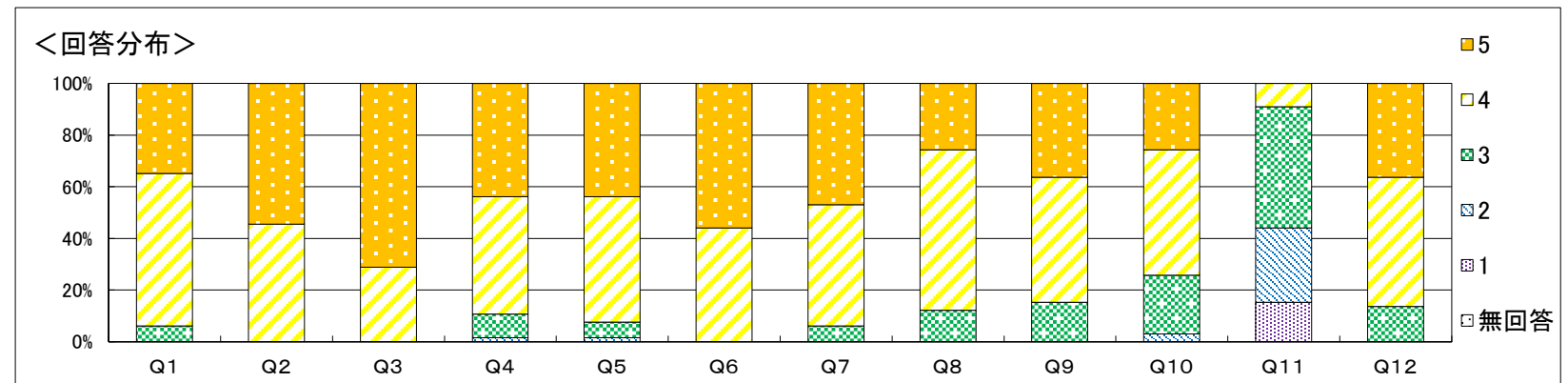
この科目について、設問11だけ評価点が低い。しかし、全体に比べると高い。自由記載を読むと、授業時間外に取り組んでいる学生も少なくないように感じる。他の設問はおおよそ好感触のようである。3点台の項目は、内容の難しさを反映しているように思う。

科目名	(100106) 150034科学的思考演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	76.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	39	4	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	36	30	0	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	19	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	30	6	1	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	32	4	1	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	29	0	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	31	4	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	41	8	0	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	32	10	0	-	0	4.2	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	32	15	2	-	0	4.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	31	19	10	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	33	9	0	-	0	4.2	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 出席の確認について:授業は時間割に従って定期的に開かれるので、このリズムを崩さないよう参加して欲しいと思っています。そして、毎回の授業で課す課題は、少しでも考える時間を長くするようにしました。したがって、出欠の確認を課題の提出で確認しませんでした。

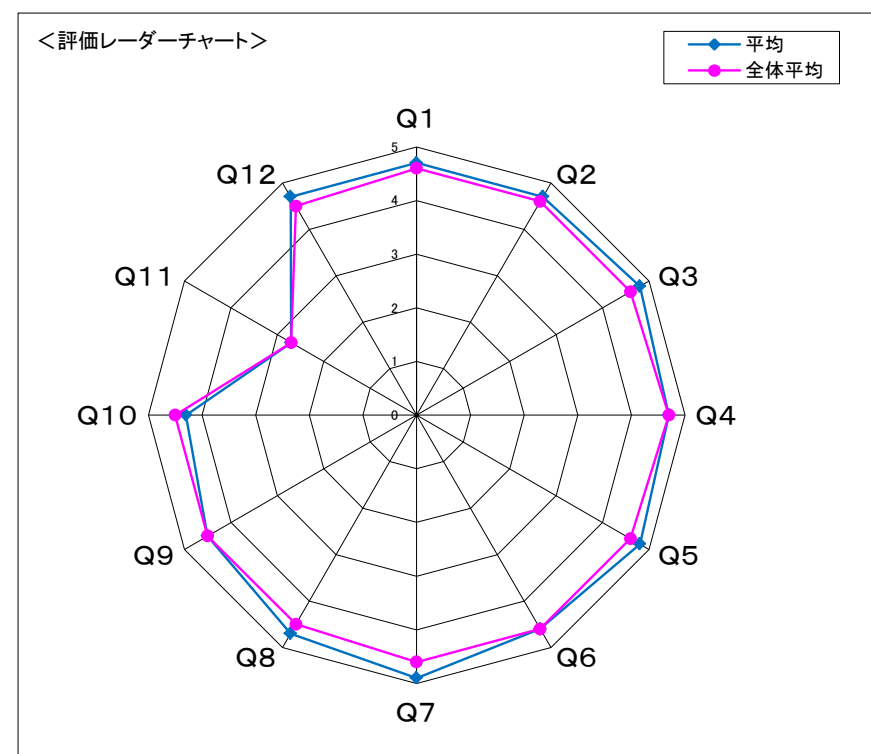
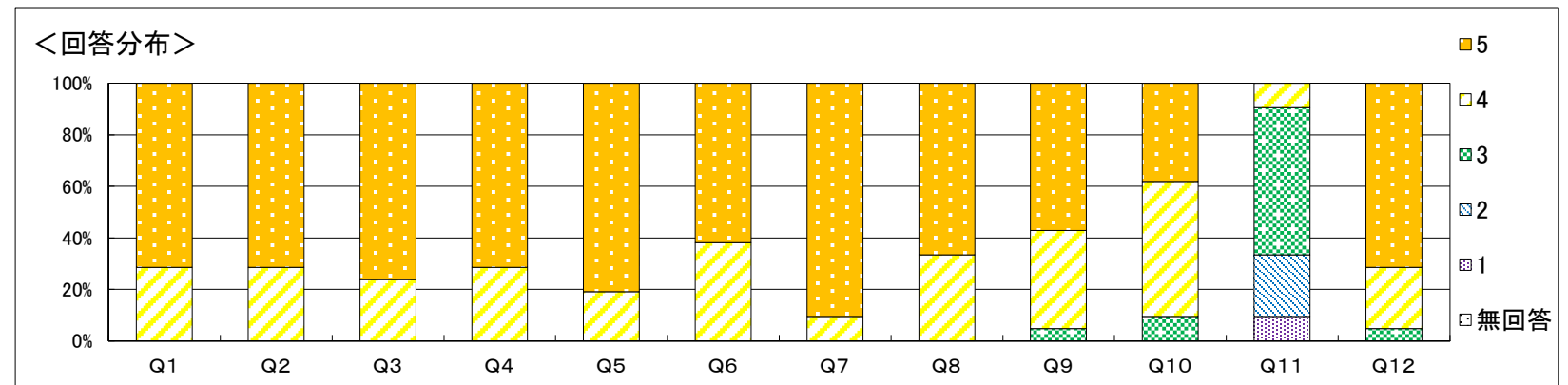
結果全体に対するコメント
 今年度の前期は遠隔授業となり、授業に対する学生の満足度が低いのではと危惧したが、結果的にQ11を除く項目で4点以上であり、例年どおりであり、安心した。

科目名	(100086) B01640英語 I A(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	91.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	6	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	15	6	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	5	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	6	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	4	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	8	0	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	2	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	7	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	8	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	11	2	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	12	5	2	0	2.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	5	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
 みなさん、前期はオンラインで頑張りましたね。お目にかかれず、とても残念でした。後期も引き続き、オンラインの授業となります。お互い慣れないことですが、協力し合って、充実した授業を一緒に作り上げていきましょうね。時事英語を通して、今を知る。そして、それぞれの専門分野の英語を学ぶ、という2つの柱を中心に、前期同様、授業を進めていきたいと思います。

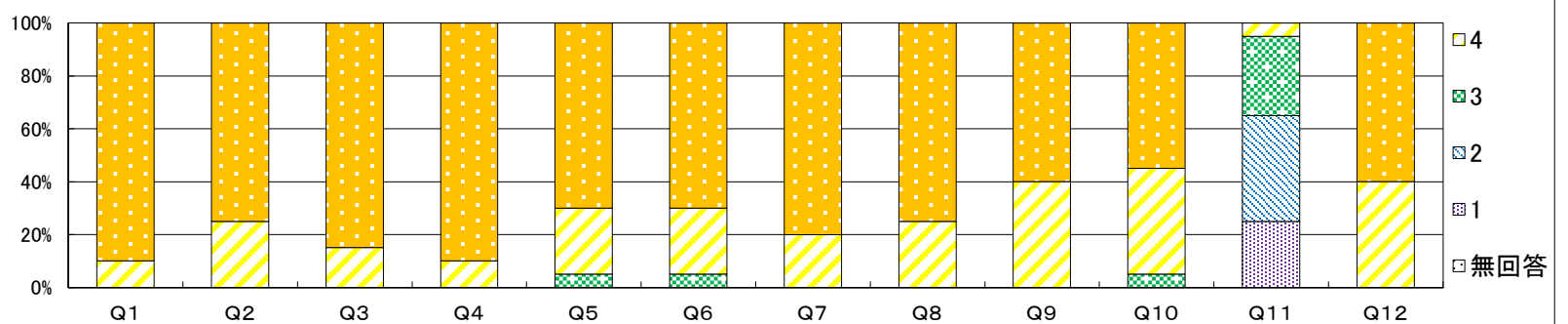
科目名	(100087) B01650英語 I A(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	80.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

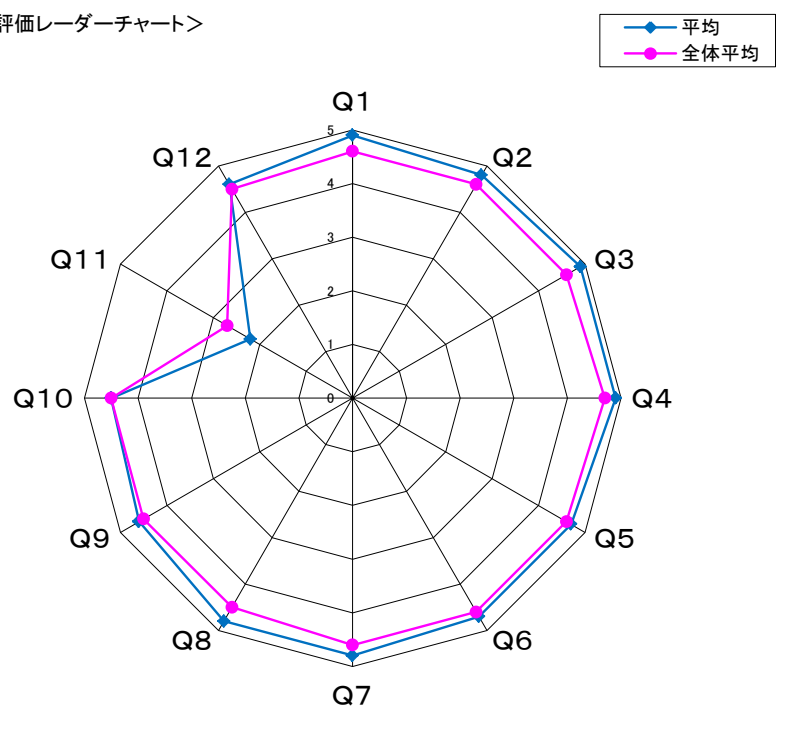
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	2	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	15	5	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	3	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	2	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	5	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	5	1	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	4	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	15	5	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	8	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	8	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	6	8	5	0	2.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	8	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 課題がどの科目でも大変な中、毎回の課題に皆、一所懸命でしたね。「解説が丁寧で助かりました。」という声がある反面、「もう少し解説を増やしてもいいかもしれない。」という声もありましたので、丁度いいのかも知れないですね。頑張ろう。

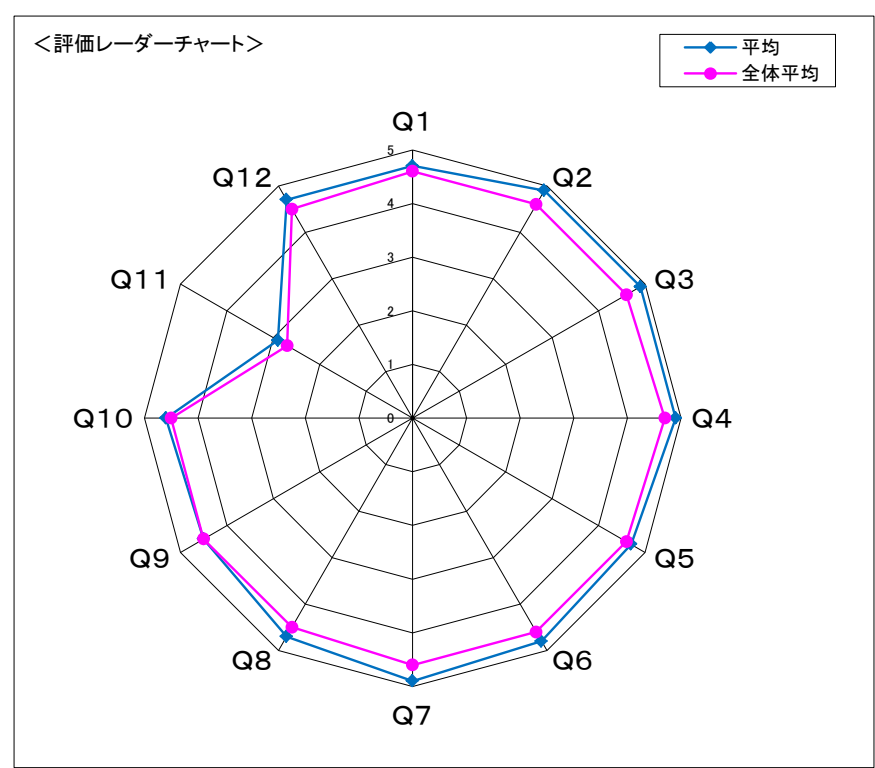
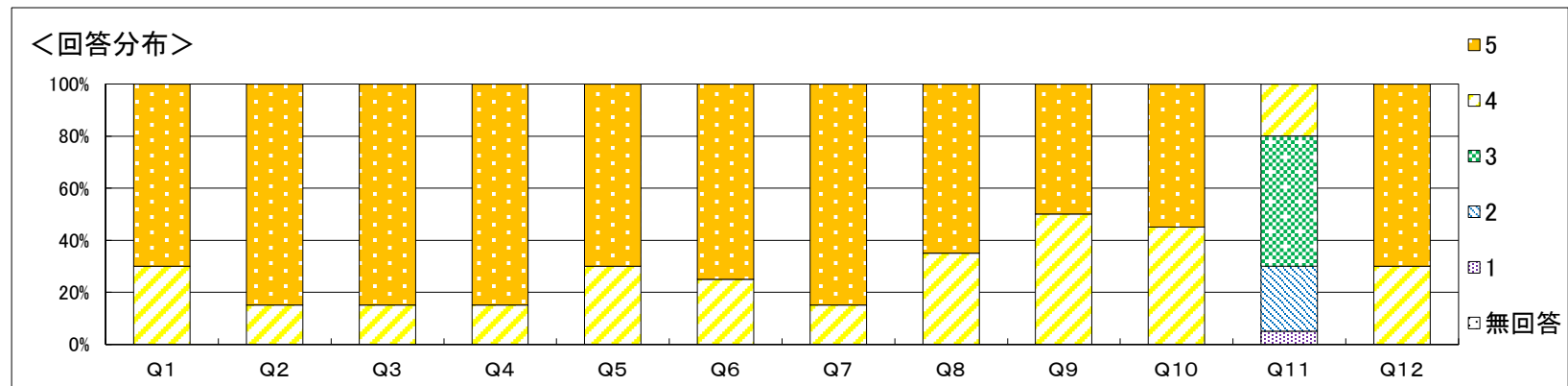
結果全体に対するコメント
 Googleclassroomやドキュメントの使い方にも最初はお互い慣れてなくて大変でしたね。でも大分わかってきたので、この調子で後期も頑張りましょう。発音をしているときは、皆さんもon-lineでも一人一人、声に出して発音してね。それは徐々に功を奏しますし、脳の定着も良くなりますよ。寒くなってきましたが体調に気をつけて頑張ろう。

科目名	(100088) B01660英語 I A(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	95.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	3	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	6	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	5	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	13	7	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	10	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	9	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	10	5	1	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	6	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 いろいろとポジティブな意見をもらって大変うれしく思いました。動画等を作成するのは簡単ではありませんが、後期も工夫しながら遠隔授業を進めていきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体平均を上回っていて安心しました。引き続き受講して楽しくて興味深く学びがあるような遠隔授業をできたらなと思ひます。

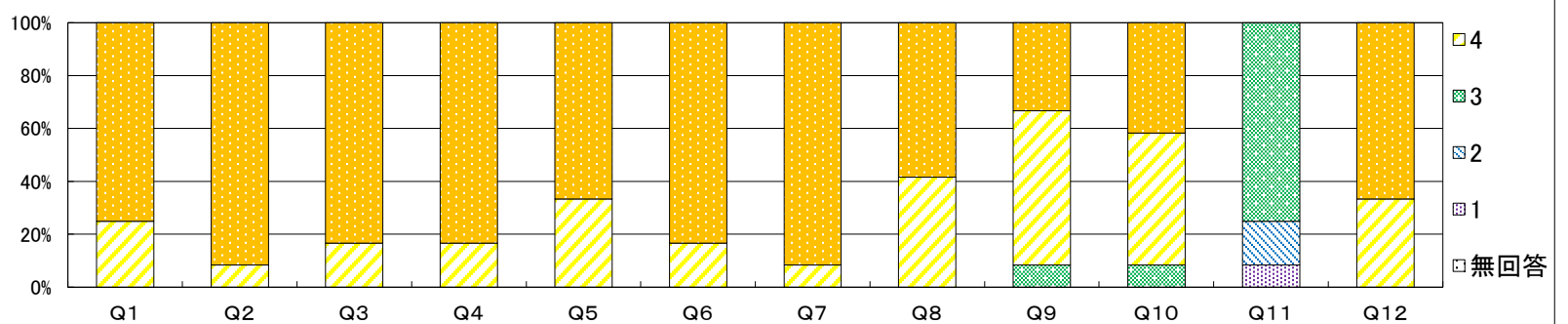
科目名	(100189) B01740英語 I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	1	回収数	12人
必修・選択の別	必修	回収率	52.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

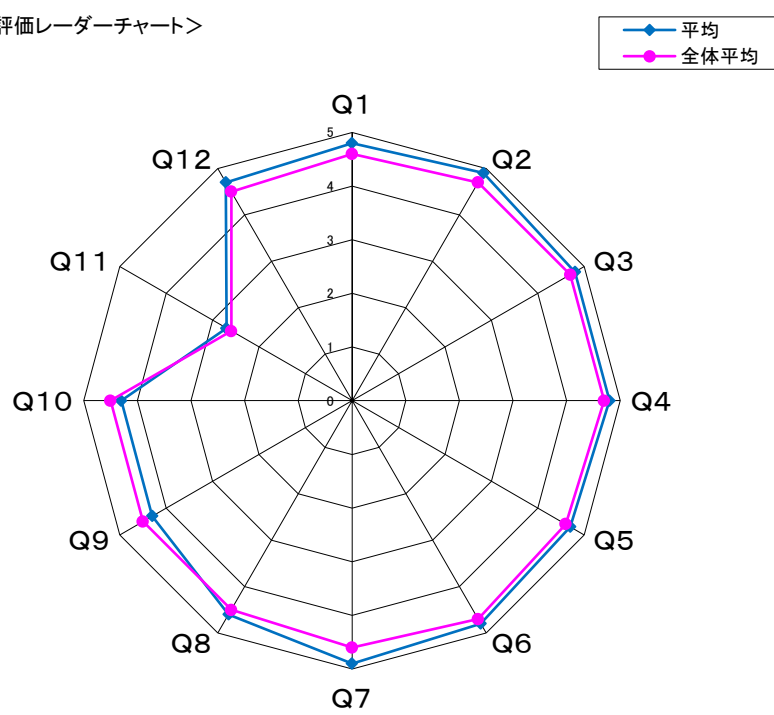
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	4	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	5	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	7	1	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	6	1	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	9	2	1	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	4	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 時には英語でニュースを読んだり、聞いてみたりして、積極的に英語にふれてください。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてください。

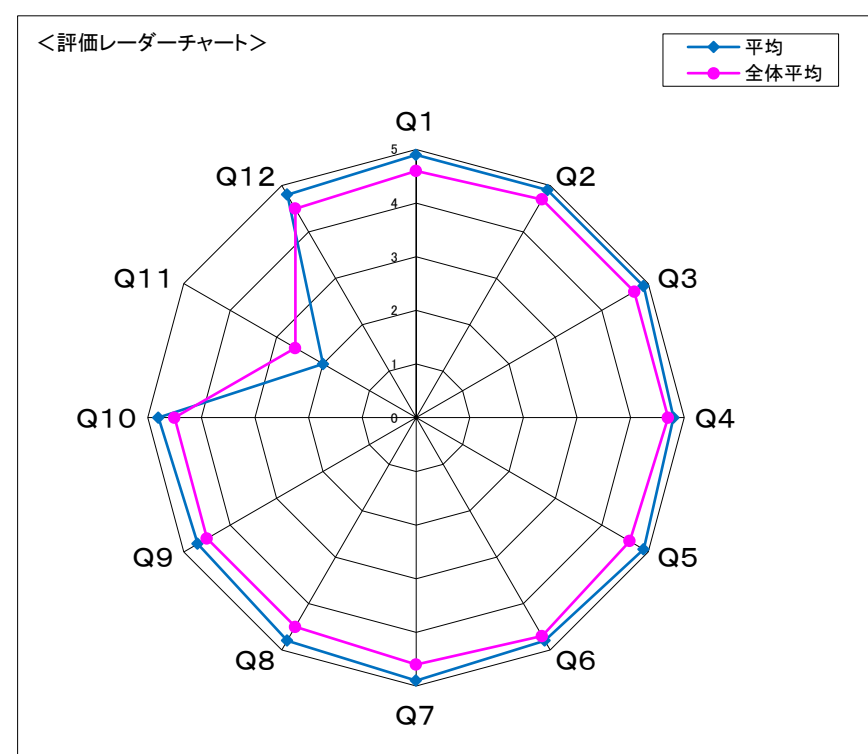
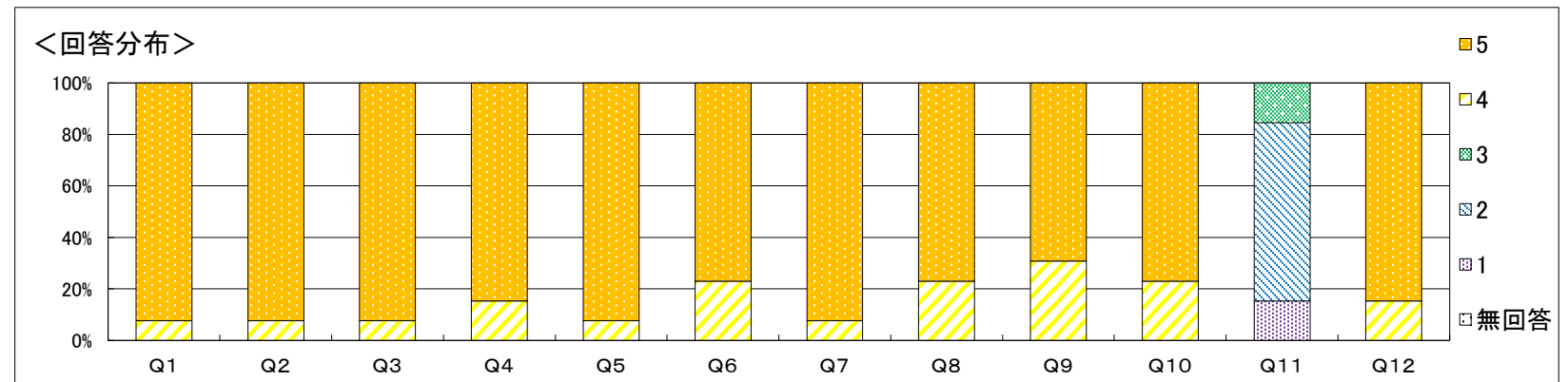
結果全体に対するコメント
 今年は、ずっとオンラインでした。皆さんも(私も)良く頑張りました。一度も会うことができず、とても残念です。英語を忘れてしまわないように、自分なりの勉強方法を見つけてください。

科目名	(100190) B01750英語 I B(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	13人
必修・選択の別	必修	回収率	52.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	9	2	0	2.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	2	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「授業や課題の量がほかの授業と両立しやすかったです。」「提示文章が丁寧」という感想をもらいましたが、提示文章が丁寧とは、自分としては思っていなかったの、へえと思いました。これからも頑張るね。

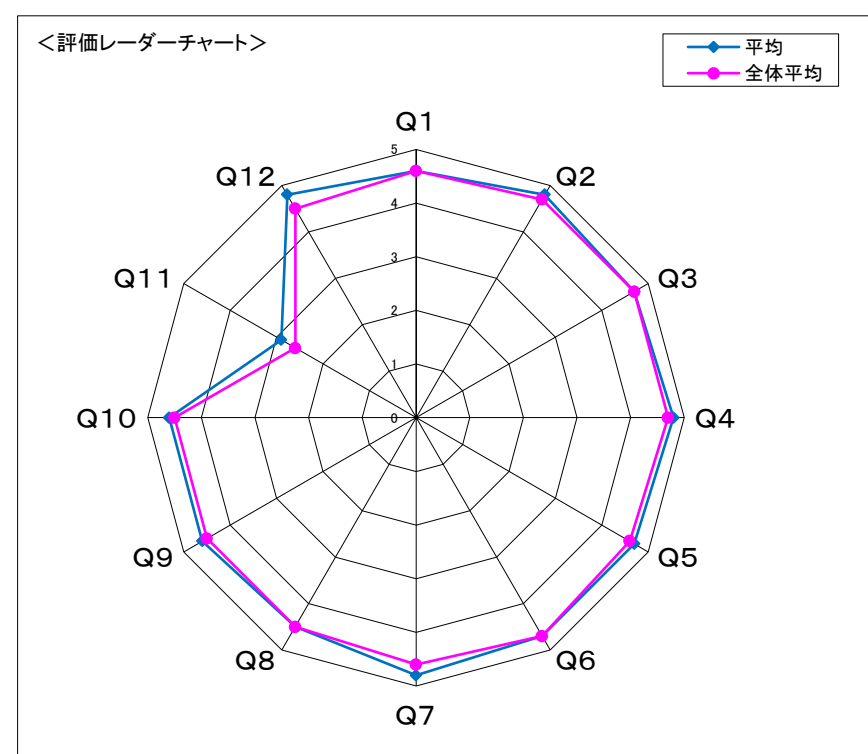
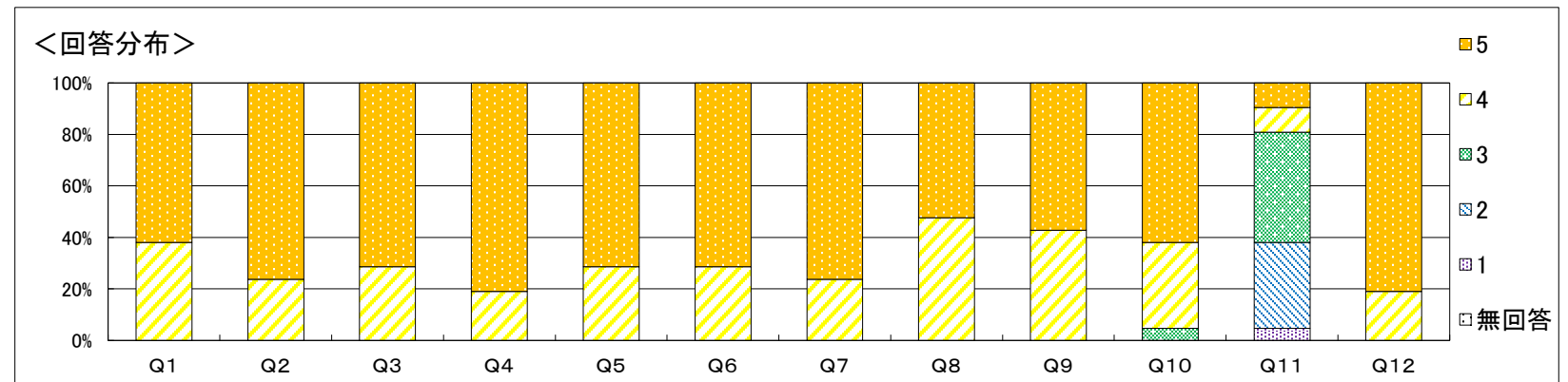
結果全体に対するコメント
 教師側も特に最初、コロナ禍での新たな授業の仕方に戸惑ったこともありましたが、皆さん学生の立場の方が、本当に大変だったでしょう。よく、孤独に負けずにここまで来ましたね。それは、これからの力になっていると思います。

科目名	(100191) B01760英語 I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	8	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	16	5	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	6	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	4	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	6	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	6	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	5	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	10	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	9	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	7	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	9	7	1	0	2.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	4	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ある程度授業内容に満足してもらえてようで安心しました。遠隔用の授業資料を作成するのは大変な作業でしたが、次年度以降も頑張っていきたいと思います。皆さん、1年間本当にお疲れさまでした。引き続き頑張りましょう！

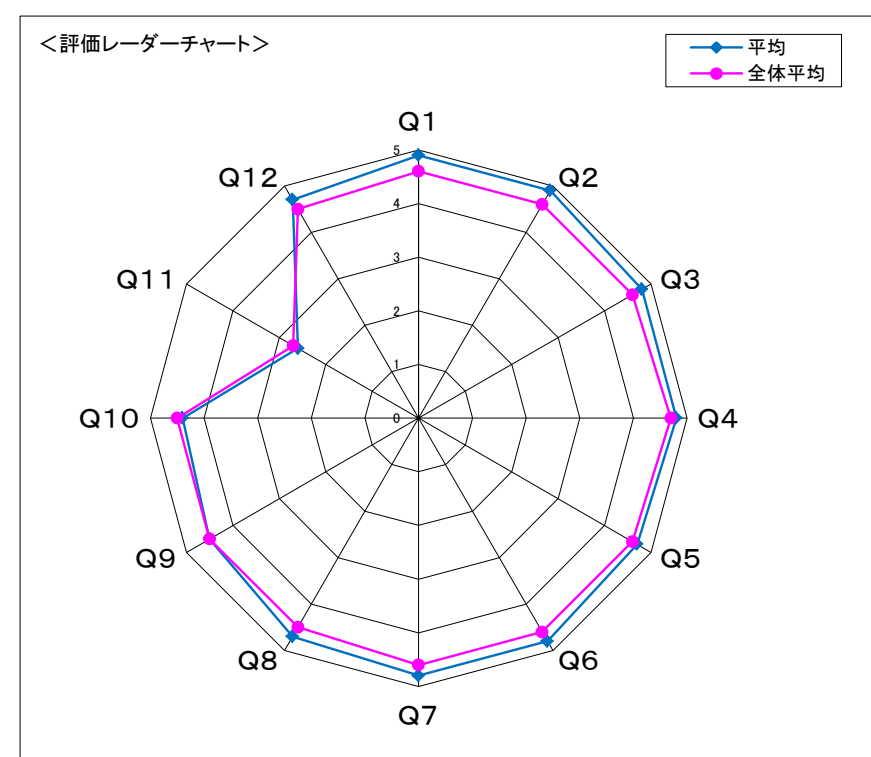
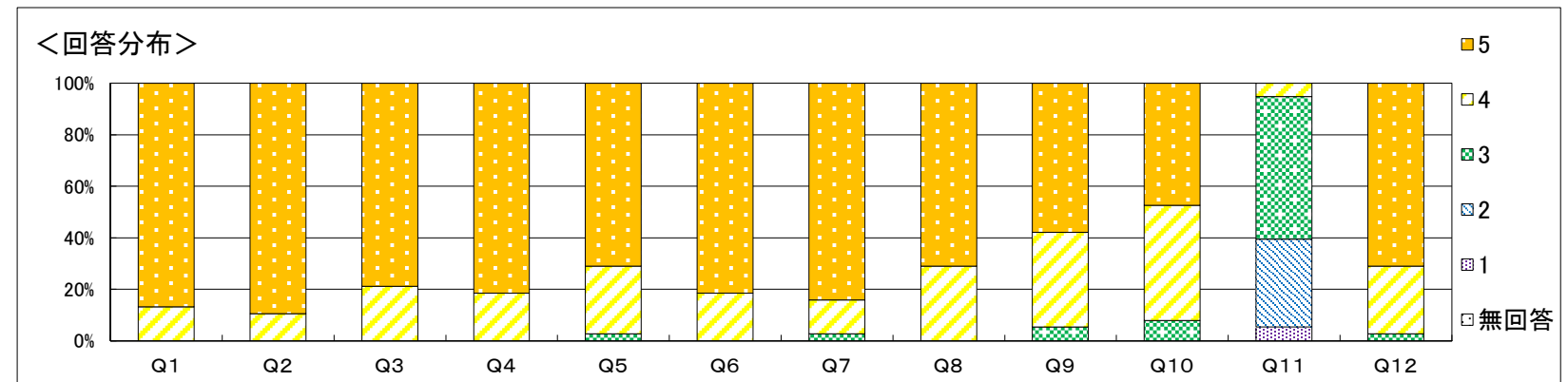
結果全体に対するコメント
 ある程度評価してもらったようで安心しました。引き続き自分なりに工夫して授業を行っていかたいと思います。

科目名	(100093) 100016B02040 オーラルイングリッシュIA(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	39人
学年	1	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	97.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	5	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	4	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	8	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	7	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	10	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	7	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	5	1	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	27	11	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	14	2	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	17	3	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	21	13	2	0	2.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	10	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 いろいろとポジティブな意見をもらって大変うれしく思いました。動画等を作成するのは簡単ではありませんが、後期も工夫しながら遠隔授業を進めていきたいと思えます。後期の第4回授業より「限定コメント」を通じての質問も受け付けたいと思えます。

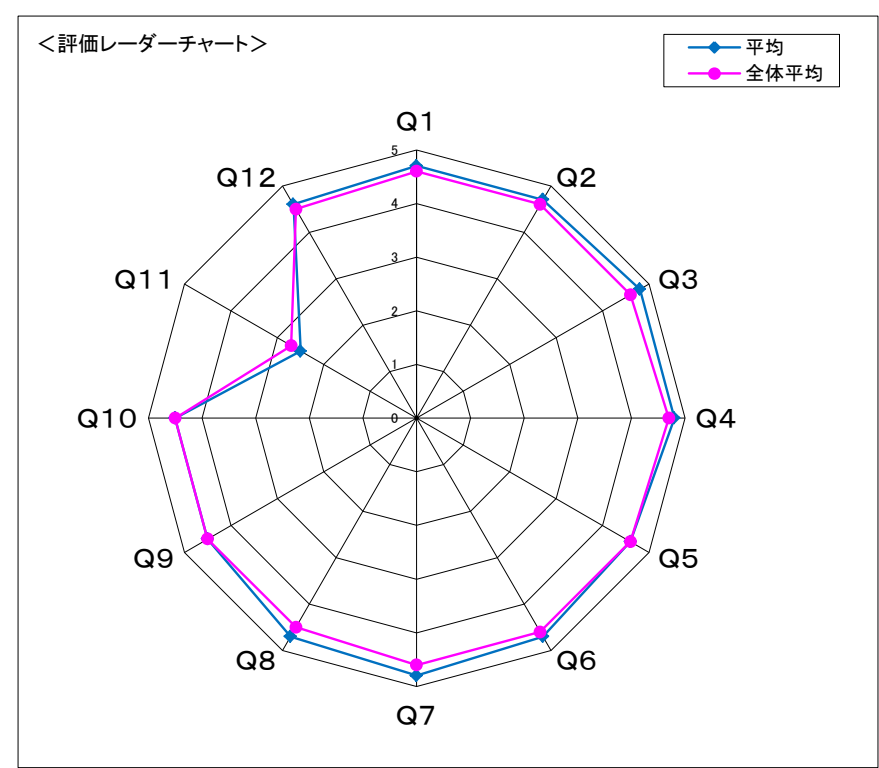
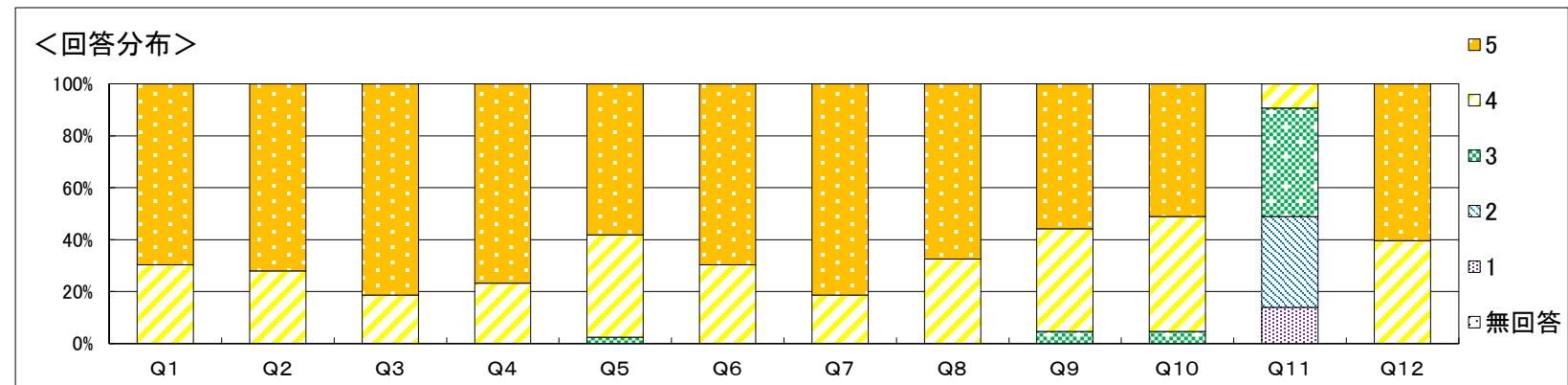
結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体平均を上回っていて安心しました。Q11に関しては、リスニングの課題を増やすことで改善を図りたいと考えています。後期も引き続き受講していて楽しくて興味深く学びがあるような遠隔授業をできたらなと思えます。

科目名	(100095) 100017B02050 オーラルイングリッシュIA(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	1	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	84.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	13	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	31	12	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	8	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	10	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	17	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	13	0	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	8	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	14	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	17	2	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	19	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	18	15	6	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	17	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 自由記載にいただいたコメントを読み、うれしく思うとともに、まだまだ頑張らなくては、という気持ちになっています。導入の英語表現クイズもちょっとした表現ですが、よく使われるもの、みなさんが知っている役に立つものを選んでいきます。また、授業資料の関してもできるだけわかりやすいものを提供したいと思っていますので、気がついたところがありましたら、お知らせくださいね。

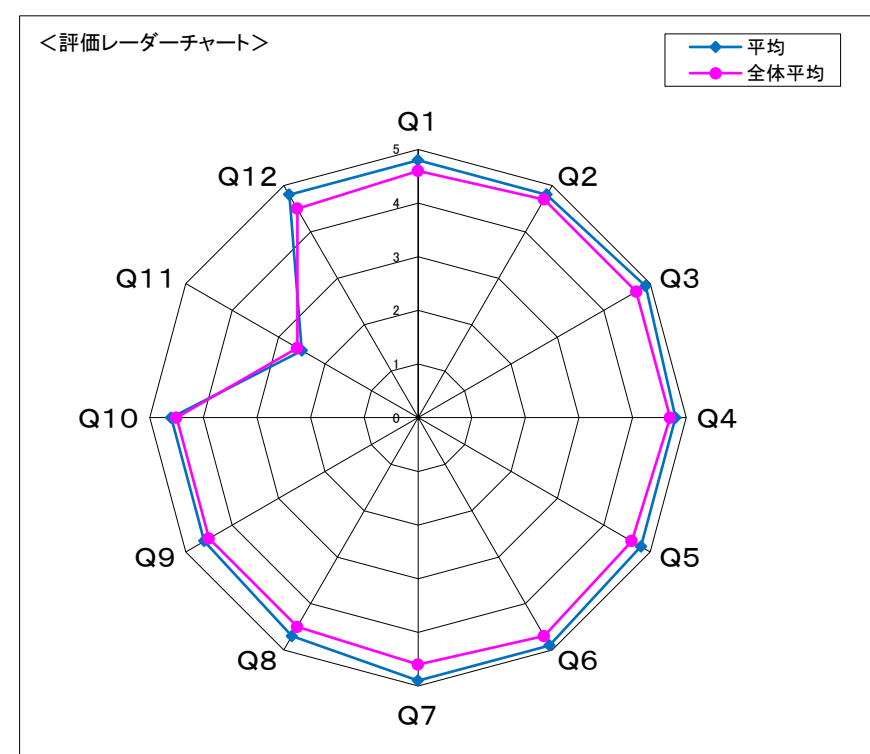
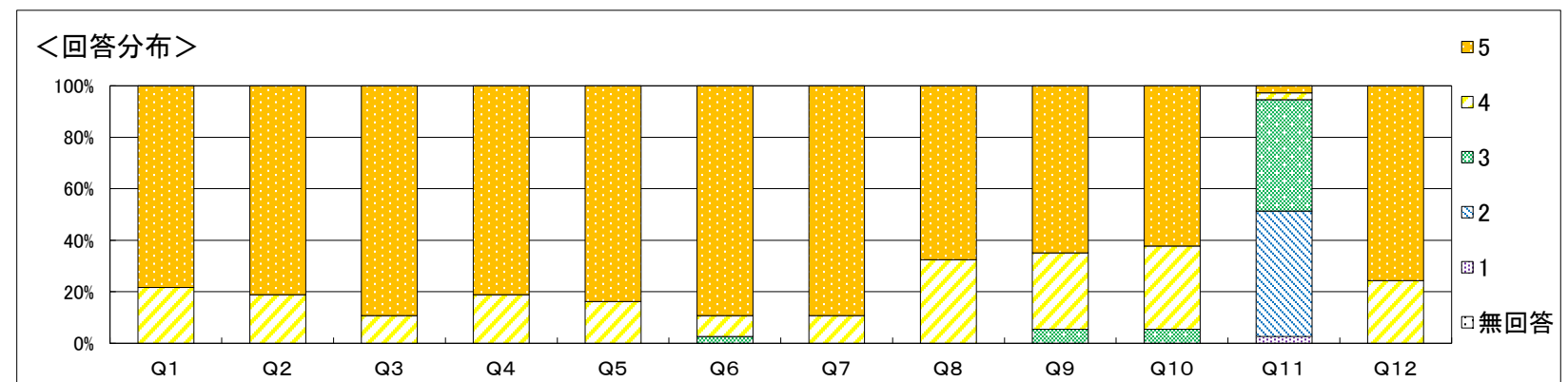
結果全体に対するコメント
 暗中模索の中で、非対面授業をしてきましたが、想像よりも良い評価をいただいて、ホッとしています。でもこれに甘えず、みなさんが英語にもっと興味を持ってもらえるように、工夫していきたいと思っています。みなさんがこの状況下でよく頑張ってくれていることに、感心しています。残りの授業も頑張ってくれることを期待しています。

科目名	(100194) 100037B02140 オーラルイングリッシュ I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	39人
学年	1	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	94.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	8	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	30	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	4	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	7	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	6	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	3	1	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	4	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	25	12	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	11	2	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	12	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	16	18	1	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	9	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
ある程度授業内容に満足してもらえてようで安心しました。遠隔用の授業資料を作成するのは大変な作業でしたが、次年度以降も頑張っていきたいと思えます。皆さん、1年間本当にお疲れさまでした。引き続き頑張りましょう！

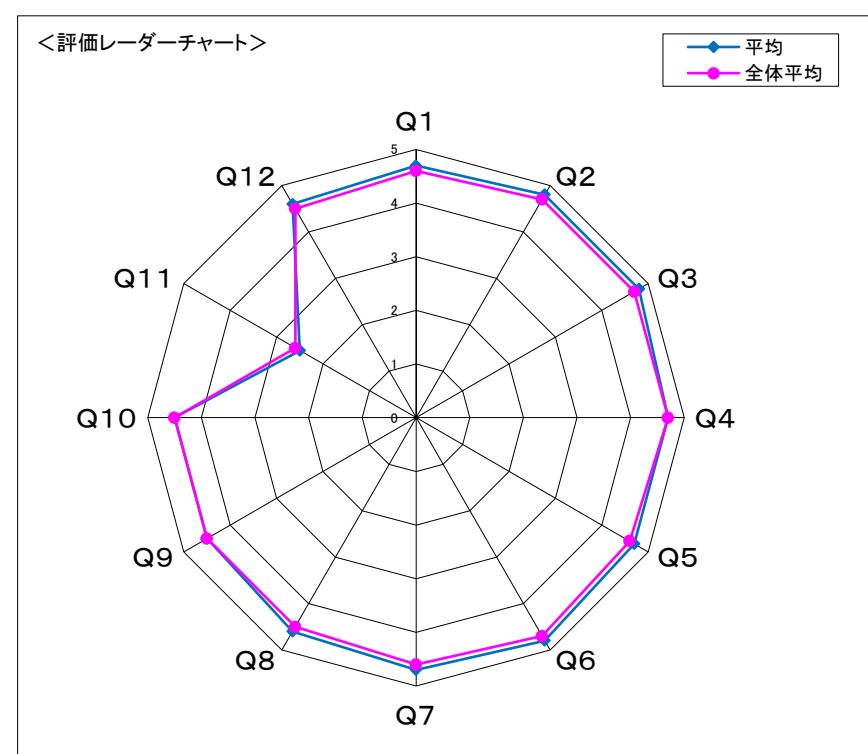
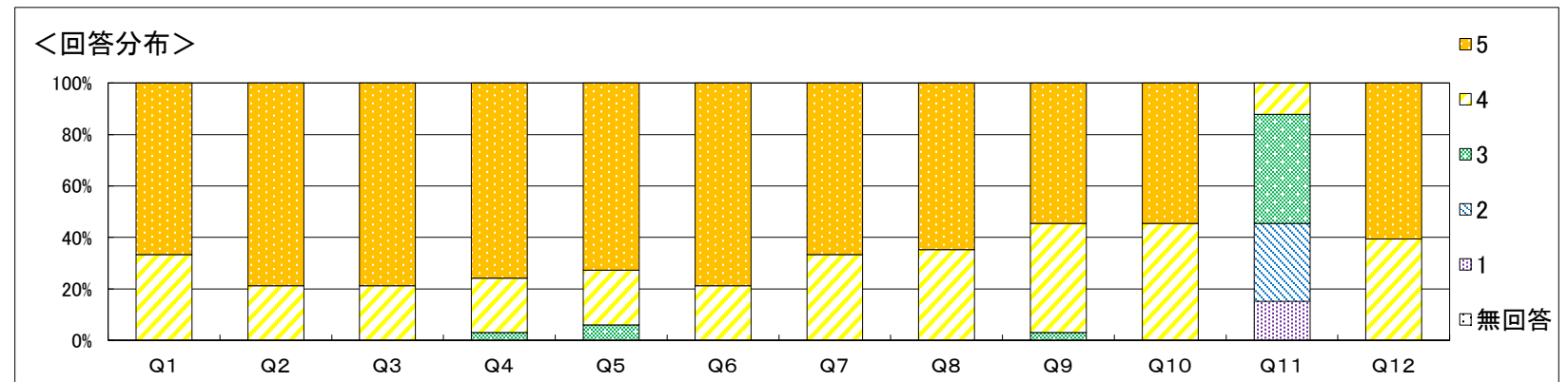
結果全体に対するコメント
ある程度評価してもらったようで安心しました。引き続き自分なりに工夫して授業を行っていかれたらと思います。音声のスピードの調整については調べてみますね。できるだけであれば次年度以降は方法を学生に教えたいと思います。

科目名	(100195) 100038B02150 オーラルイングリッシュ I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	64.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	11	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	7	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	7	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	11	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	22	12	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	14	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	15	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	14	10	5	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	13	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

心温まるコメントをいただき、うれしく思います。実際に対面授業はかないませんでしたが、学生さんたちと心通わせることが数多くあったことが救いです。ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

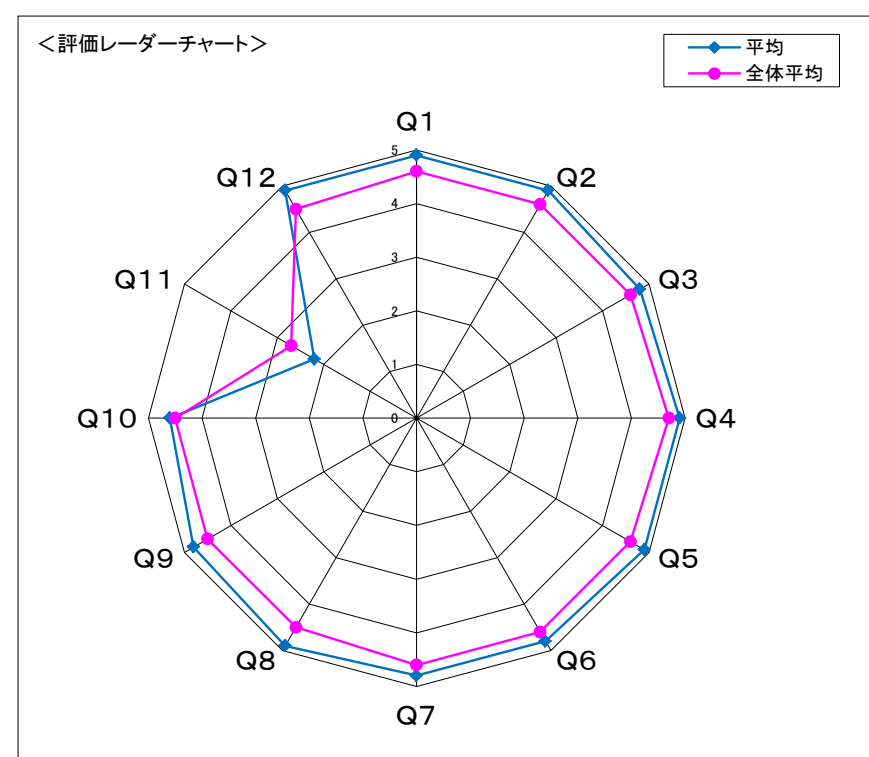
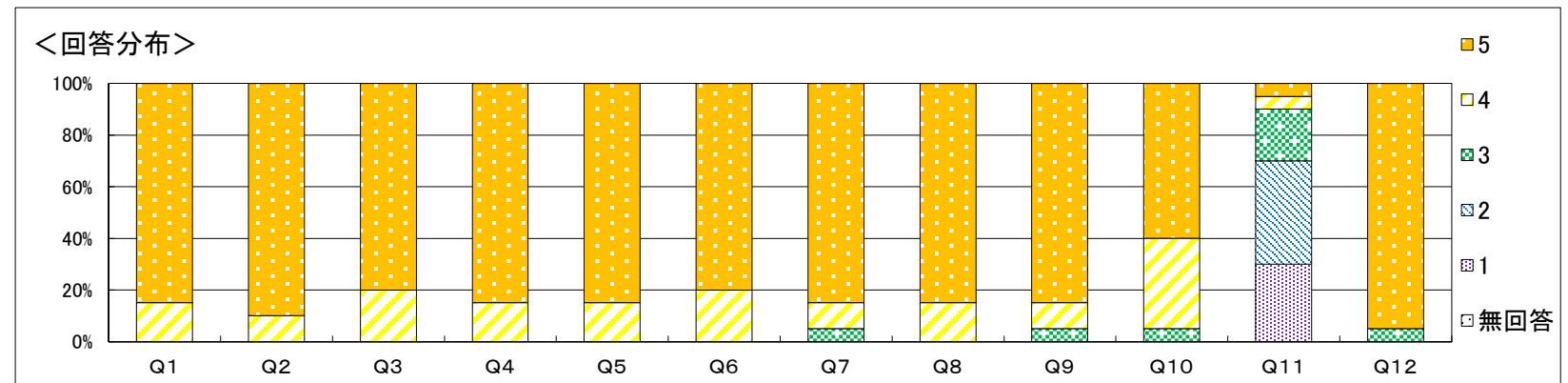
結果を受けて、学生さんたちが自ら興味をもって調べてみようと思意を持つ予習や復習の課題を出す工夫を考えてみたいと思いました。

科目名	(100098) B02810健康とスポーツ I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	37人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	選択	回収率	54.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	3	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	18	2	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	4	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	4	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	2	1	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	3	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	2	1	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	7	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	4	8	6	0	2.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	0	1	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナ禍の中、特に後半の対面授業において、お互いコミュニケーションがとれ、交流が深まったことを評価するコメントが例年以上に多かった。後半ハードなスケジュールであったにもかかわらず、学生は生き生きと授業に参加しており、改めて、体を動かすことの楽しさ、コミュニケーションの大切さを実感したものである。

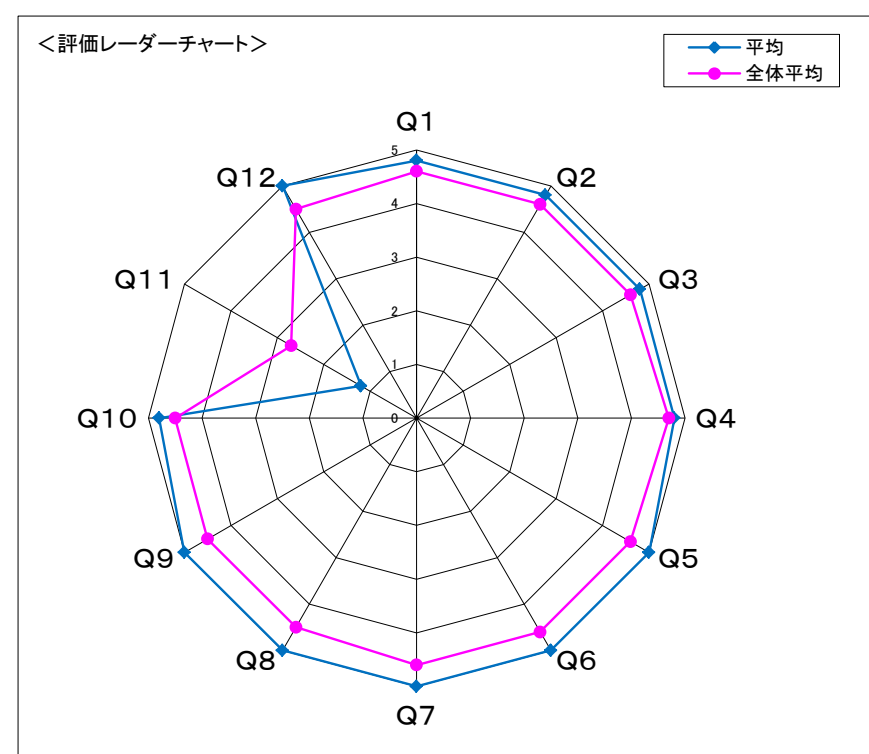
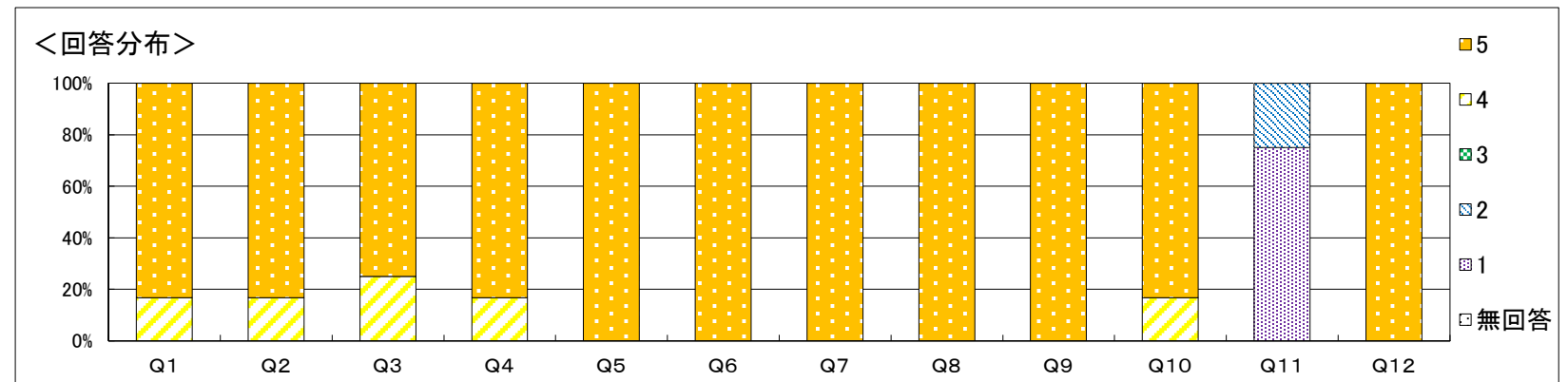
結果全体に対するコメント
 各項目の評価はほとんど4と5であることから、概ね授業内容は適切であったと考える。2週間という短い期間の中でみんなが協力し、集中して取り組み、優秀なダンス作品を創作することができた。

科目名	(100112) 100022150365 健康とスポーツⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	40人
学年	2	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	32.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	0	0	0	-	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	3	9	0	1.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	0	0	0	-	0	5.0	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実技の授業を遠隔授業になったことは私としても不本意ですが、みなさんや大切な誰かを守る対策としては必要なことであり、そうせざるを得ない状態でした。体育館を講義室としてしようすることになり、1か月で16時間の授業をタイトな期間でおこなうことになり、みなさんもマスク着用しての2コマ連続授業は大変だったと思います。未知の感染症ということで対応が遅れたことや、授業内容など反省し、学生のみなさんが大変な思いをしないように改善していきたいと思っています。

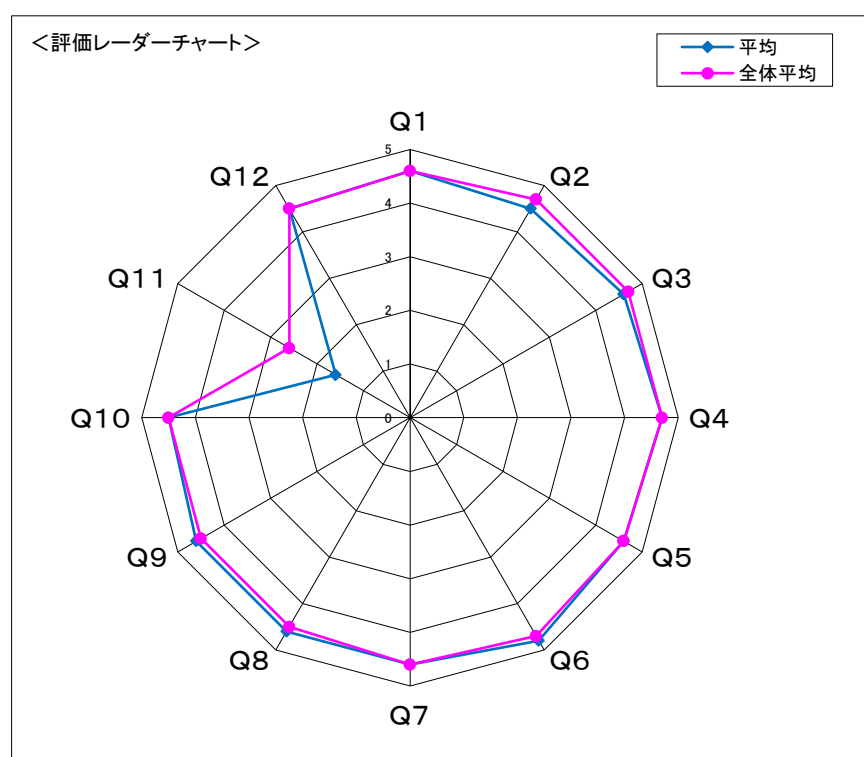
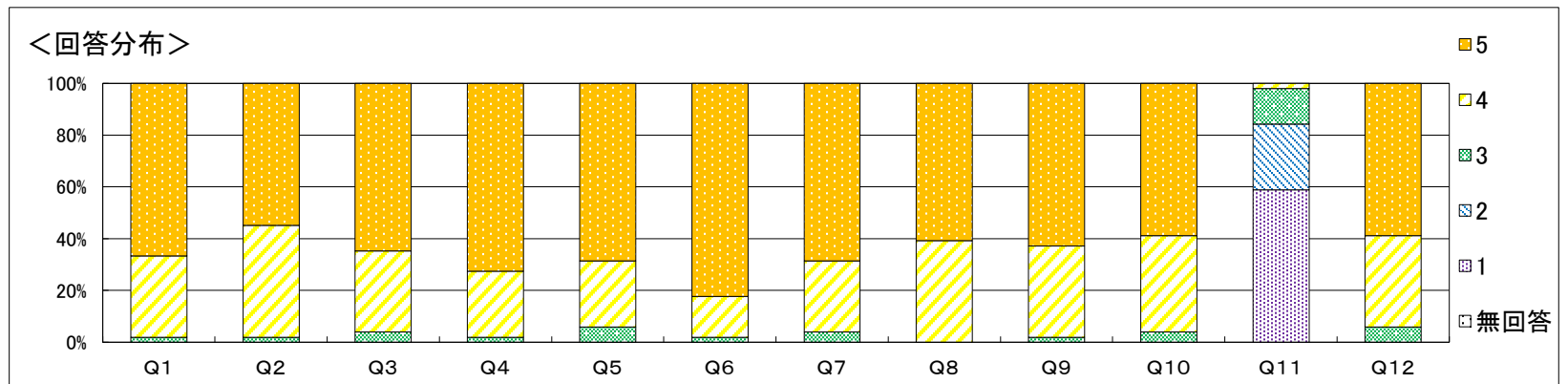
結果全体に対するコメント
 今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスク着用、消毒など一人ひとりが意識して授業に臨んでいました。授業も2コマ続きで、マスクしての運動はきつかったと思います。最後まで頑張ってボールを追いかける姿は素晴らしかったです。これからも授業内容を毎回変え、楽しい授業を心がけていきたいと思っています。

科目名	(100197) B03010倫理学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	56.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	16	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	28	22	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	16	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	13	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	13	3	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	8	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	14	2	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	31	20	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	18	1	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	19	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	7	13	30	0	1.6	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	18	3	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業内容について記載があった。zoom初年度にあたり、授業の展開方法について再検討をしている。授業テーマにそってより深く学習ができるように展開予定である。

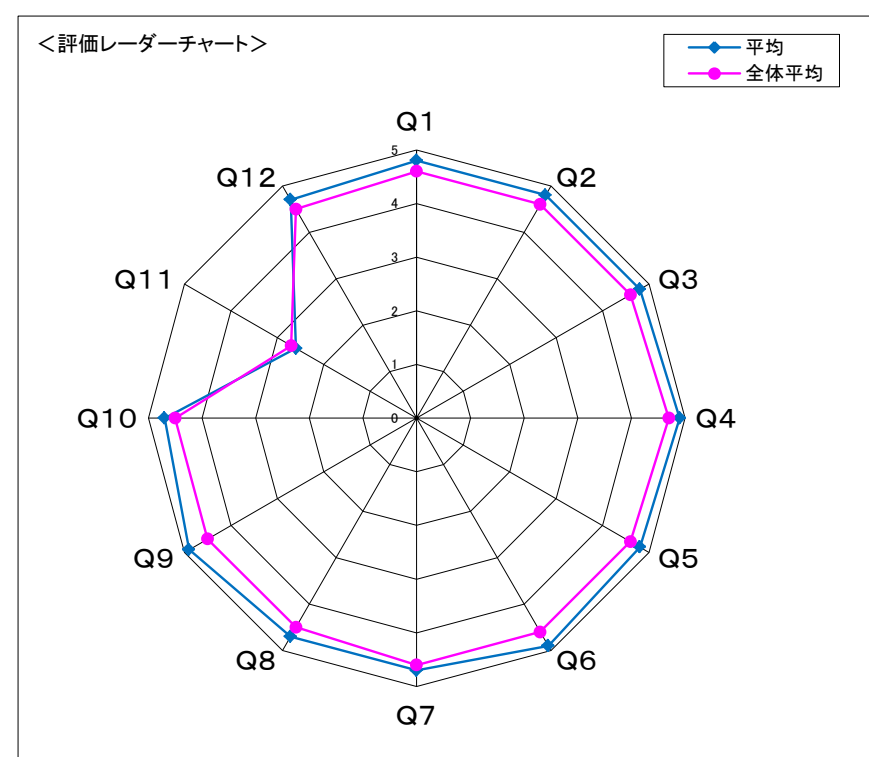
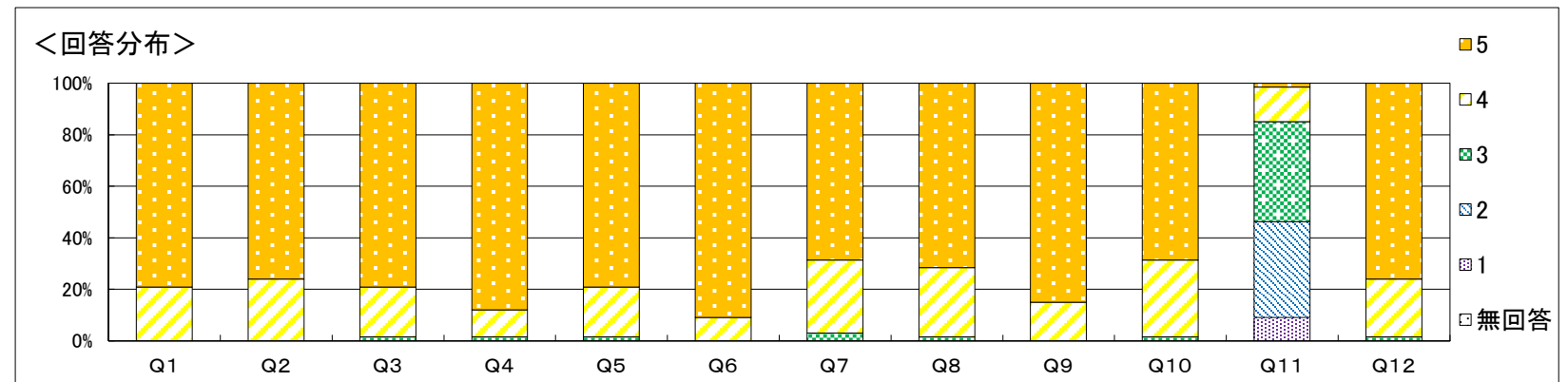
結果全体に対するコメント
 評価項目の多くは、全体平均とほぼ同じであった。ただし、Q11のみ、評価が低かった。次年度はTurnaviの提示を多用して、指示が行き届くように工夫したい。

科目名	(100102) B03610対人関係の心理学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	70人
学年	1	回収数	67人
必修・選択の別	選択	回収率	95.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	14	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	51	16	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	13	1	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	7	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	53	13	1	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	6	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	19	2	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	48	18	1	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	10	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	20	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	9	26	25	6	0	2.6	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	15	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 あたたかなコメントをたくさんいただきました。ありがとうございます。

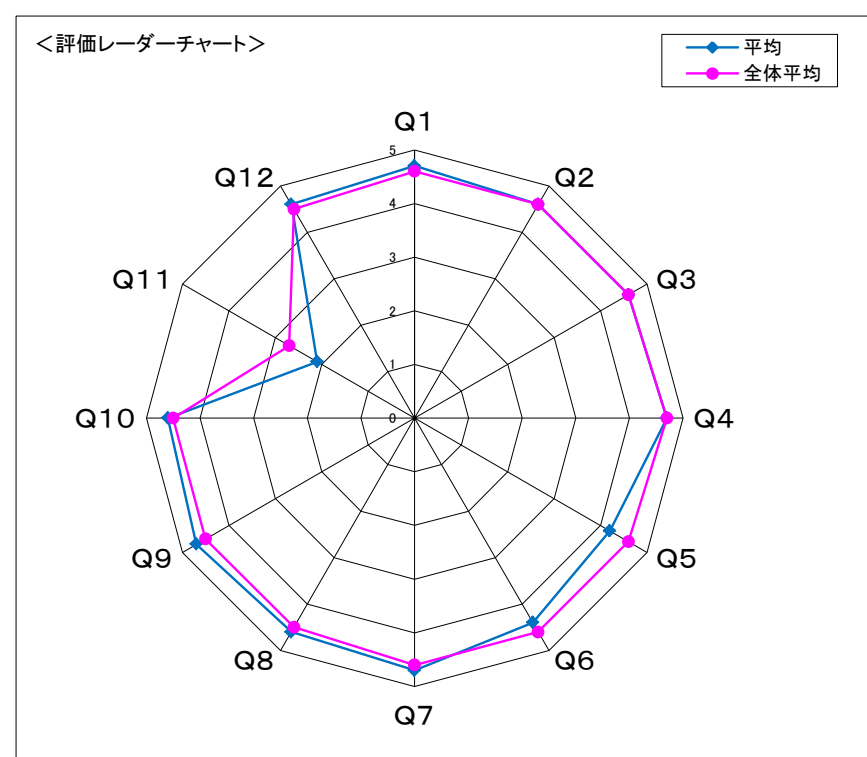
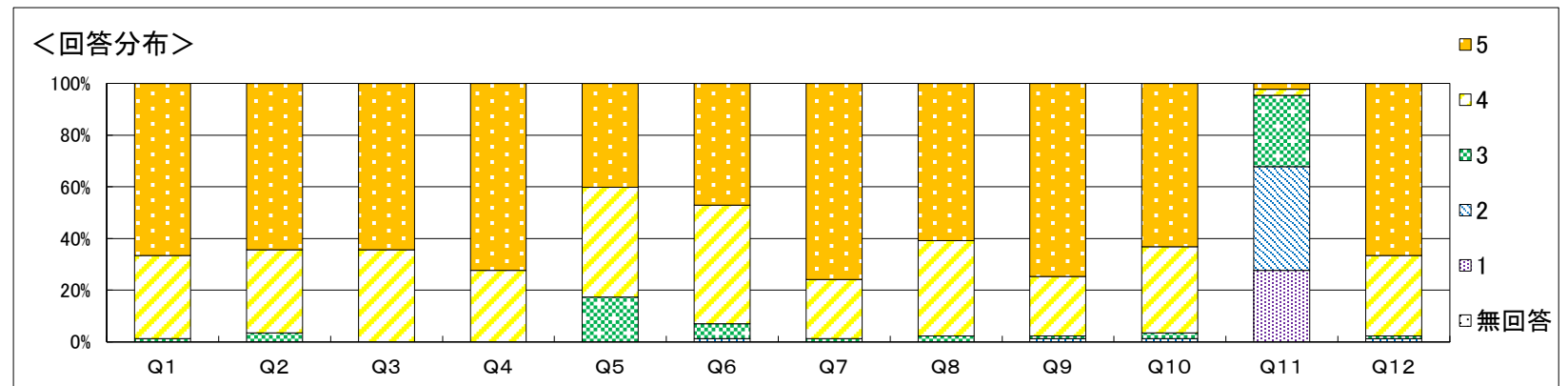
結果全体に対するコメント
 皆さんと一緒に授業をつくることができました。アンケートにもたくさんの方が回答してくれました。ありがとうございます。

科目名	(100027) B04010人間関係論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	95.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	28	1	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	56	28	3	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	31	0	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	24	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	37	15	0	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	40	5	1	-	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	20	1	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	53	32	2	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	65	20	1	1	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	55	29	2	1	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	24	35	24	0	2.1	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	58	27	1	1	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 接続状況の確認をしなかったこと、授業の内容についての配慮が足りなかったこと、グループワークの仕方が適切ではなかったことを反省している。遠隔授業だからこそできることを探り、遠隔授業のメリットを活用していきたい。

結果全体に対するコメント
 遠隔授業におけるグループワークの工夫、学生とのコミュニケーションを積極的にとること、学生自らが主体的に考え、予習・復習に取り組めるような課題設定、日常生活に活かせる授業内容の精選を次年度の課題としたい。

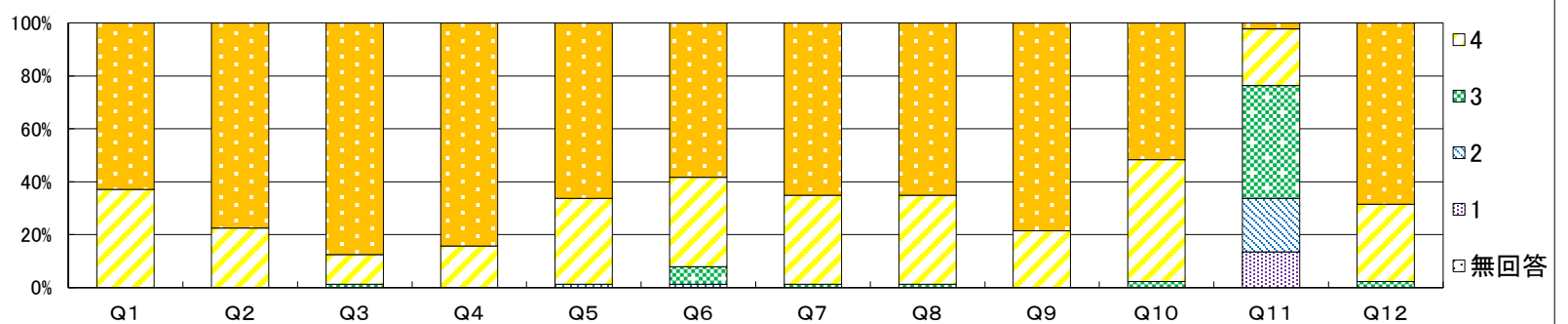
科目名	(100028) B04110生涯発達論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	89人
必修・選択の別	必修	回収率	97.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

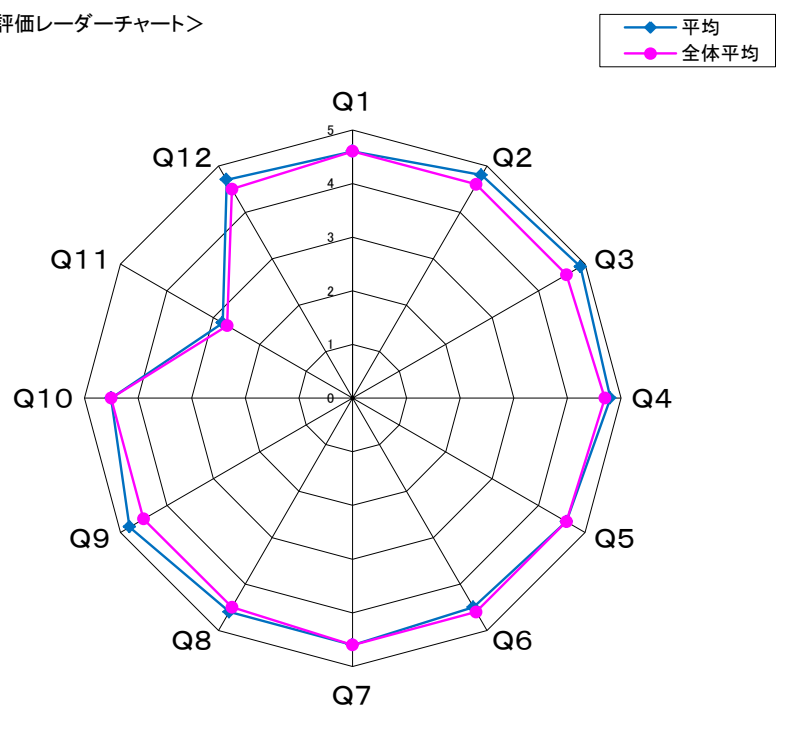
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	33	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	69	20	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	78	10	1	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	14	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	29	0	1	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	30	6	1	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	30	1	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	58	30	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	70	19	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	41	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	19	38	18	12	0	2.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	61	26	2	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 たくさんコメントありがとうございました。遠隔授業でこちらの説明が皆さんのもとに届いているか不安な面がありましたが、視覚的でわかりやすい説明だったと評価して下さる意見が多く、安心しました。反省点としては、1)リアクションペーパーの採点が後半遅れてしまったこと(言い訳になってしまいますが、8科目の準備と採点で寝る時間を削っても追いつけませんでした…)、2)みなさんが手元で紙媒体で見直せる資料を用意すべきだったこと、が挙げられます。今後改善していこうと思います。

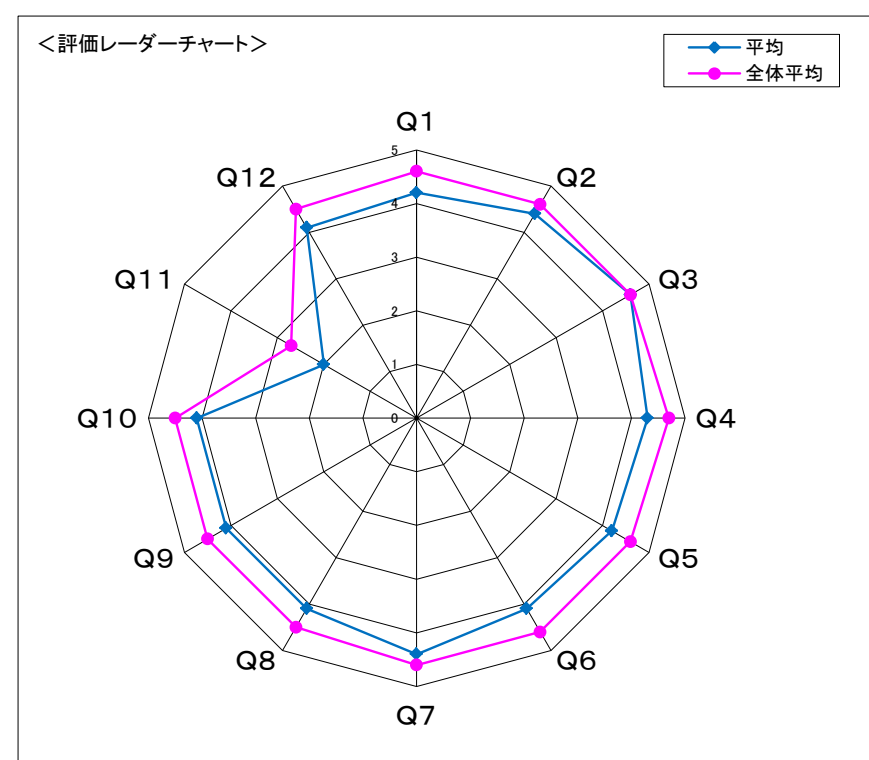
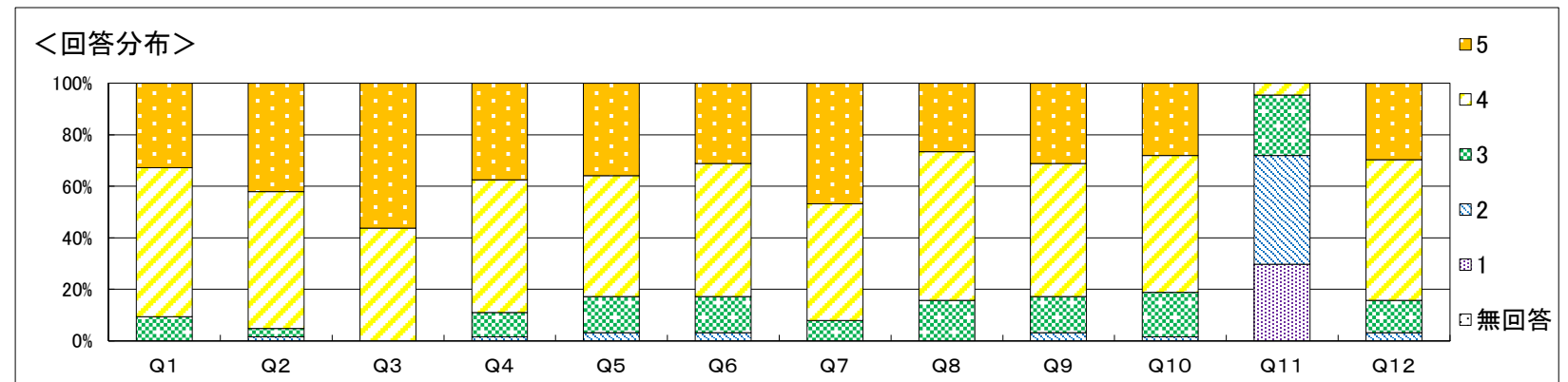
結果全体に対するコメント
 貴学科で非常勤講師をするのは初めてで、しかも遠隔で受講生の皆さんの顔も姿も見えない中での授業でしたが、毎回のリアクションペーパーを読んで、皆さんが真摯に受講してくれていることが伝わってきました。全体平均並みの評価をいただけてホッとしています。生涯発達論で学んだことを皆さんの今後のお仕事や人生に活かしていただければ幸いです。

科目名	(100034) 12B024公衆衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	74.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	37	6	0	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	27	34	2	1	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	28	0	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	33	6	1	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	30	9	2	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	33	9	2	-	0	4.1	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	29	5	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	37	10	0	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	33	9	2	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	34	11	1	-	0	4.1	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	15	27	19	0	2.0	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	35	8	2	-	0	4.1	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 教科書の納入が大幅に遅れ、皆さんにはご迷惑をおかけしました。遠隔授業も初めての経験でしたので、皆さんには理解しにくいこともあったかと思えます。その中で、公衆衛生学の遠隔授業においても、小テストの出題に種々問題があったようです。出題数に比較し、解答時間が短かったなど、多くの指摘を受けております。また、試験の解説も実施しておらず、解答も遅れて送付しております。今後このような意見を参考にして、皆さんが理解しやすいような講義をとり進めていくように努めます。

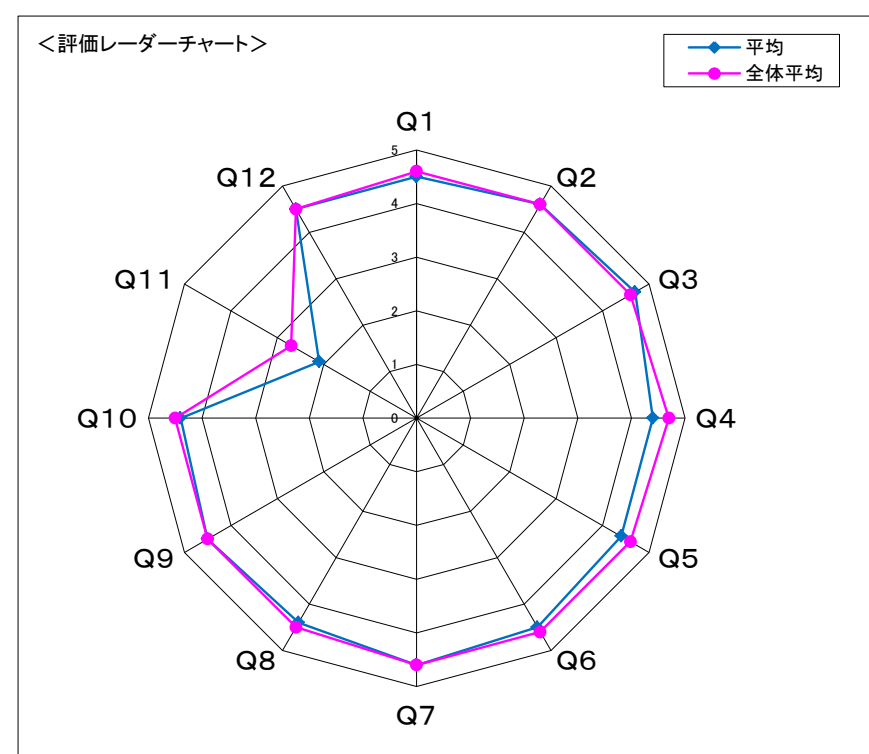
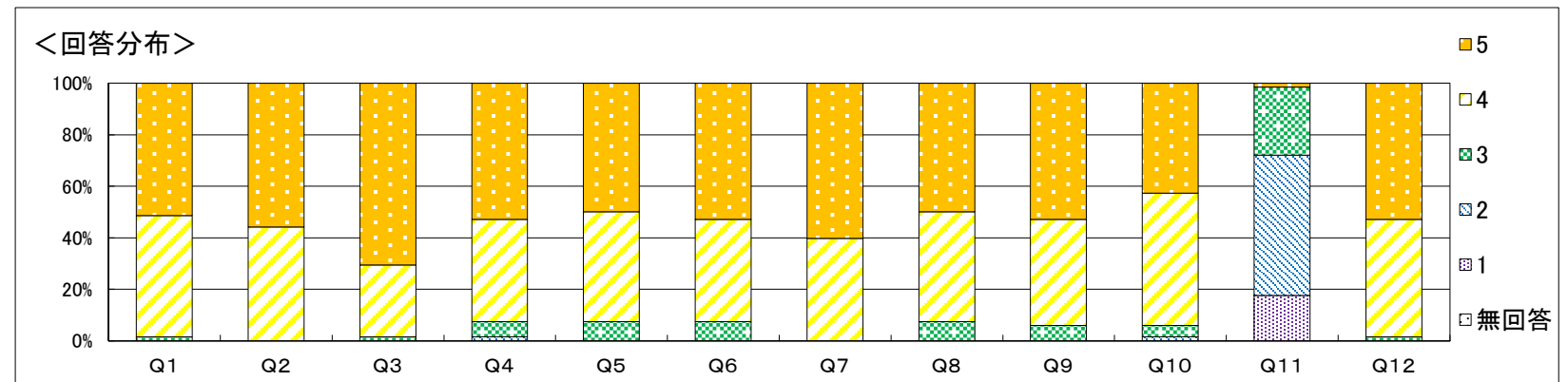
結果全体に対するコメント
 全体的に評価が低く、理解度が十分ではなく、満足度も低い評価です。今後は、理解しやすく学生に興味を持てるような講義を目指します。

科目名	(100036) 12B074医療概論		
学科	栄養学科	履修者数	80人
学年	2	回収数	68人
必修・選択の別	選択	回収率	85.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	32	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	38	30	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	19	1	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	27	4	1	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	29	5	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	27	5	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	27	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	34	29	5	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	28	4	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	35	3	1	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	18	37	12	0	2.1	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	31	1	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 記載は数名でしたが、良い点悪い点、どちらも「課題」、「資料」であり、遠隔授業では一番重要なことと思われました。来年度も、同様のコロナ対応が考えられることから、特に資料については他の科目を参考にしたいと思いをします。

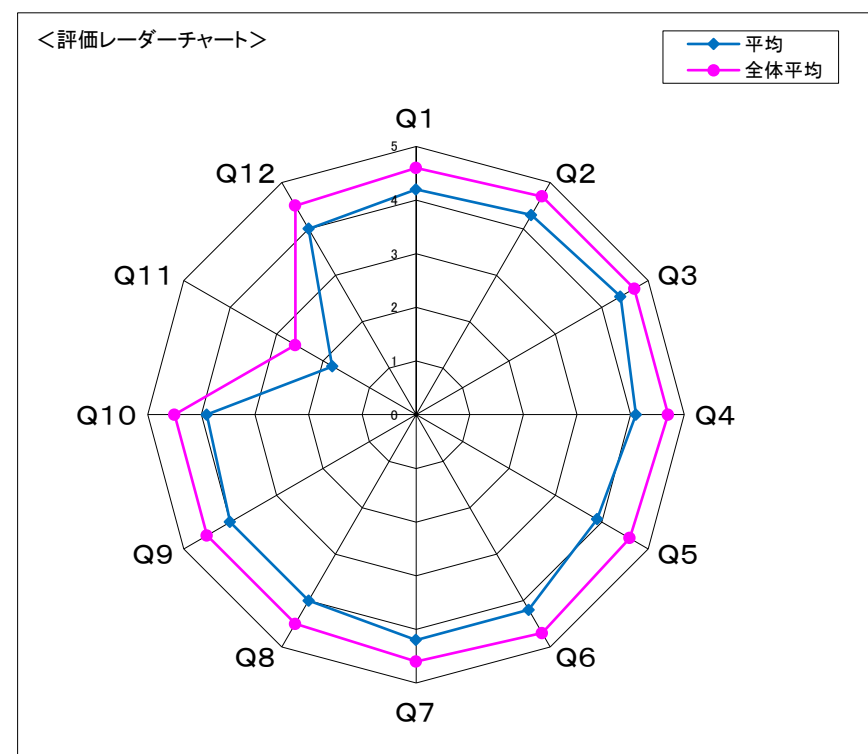
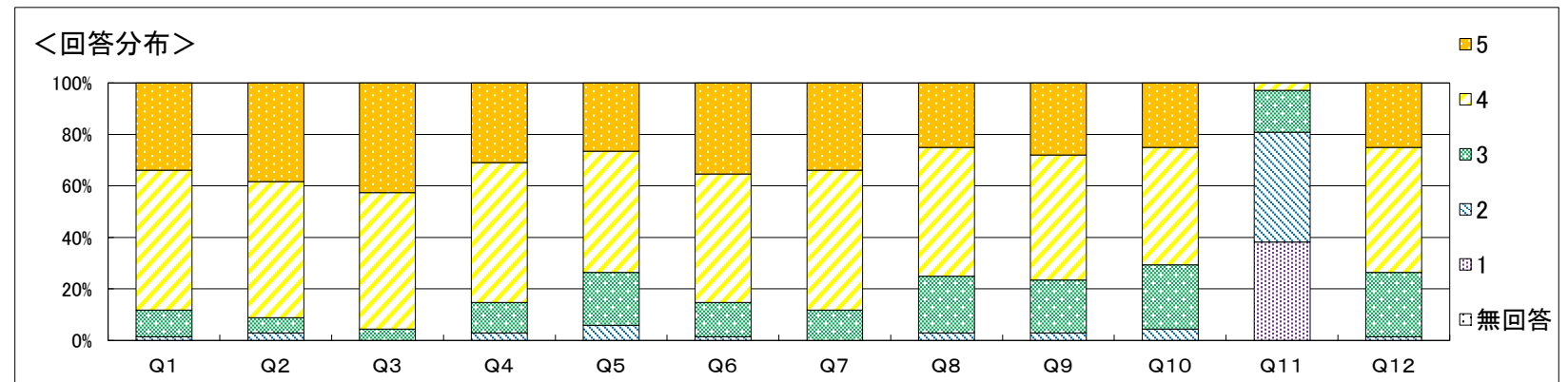
結果全体に対するコメント
 全体平均よりやや低めの評価であり、特に予習復習の時間が少ない学生が多かったです。皆さんの学びを深められるような授業展開の工夫をしていきたいと思いをします。

科目名	(100153) 12B034健康管理概論		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	79.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	37	7	1	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	36	4	2	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	36	3	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	37	8	2	-	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	32	14	4	-	0	3.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	34	9	1	-	0	4.2	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	37	8	0	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	34	15	2	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	33	14	2	-	0	4.0	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	31	17	3	-	0	3.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	11	29	26	0	1.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	33	17	1	-	0	4.0	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業の後半で実施した管理栄養士国家試験の過去問の解答と解説については、複数の学生から良かった点として記載があり、今後も続けていきたいと考えます。演習として実施した計算問題についても同様で、継続してしていきたいと思えます。
 改善してほしい点としては、zoomの活用が挙がっていました。学生さんが発言したり相談をするため、今後はzoomのブレイクアウトルーム等を用いて、グループでのディスカッションを実施できるようにしていきたいと思えます。また、zoomでのチャットやGoogle classroomでの掲示板等を有効に活用して、遠隔授業をより充実させたいと思えます。

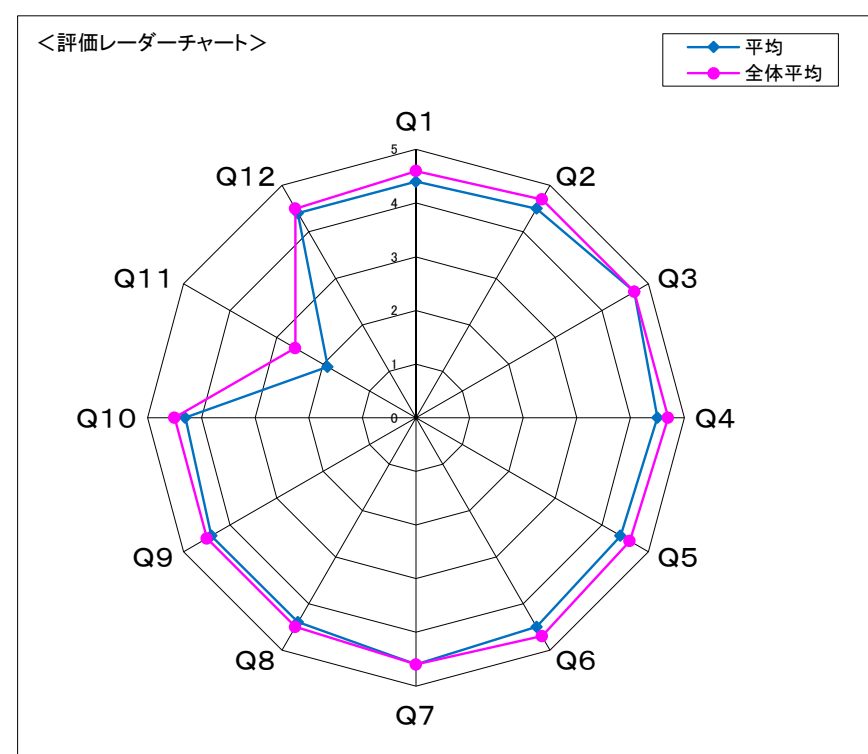
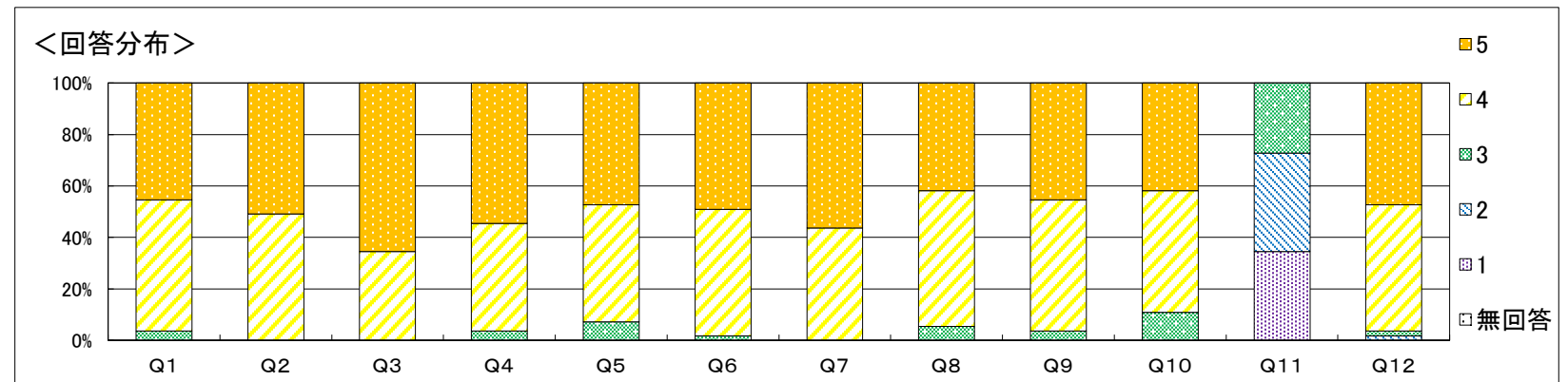
結果全体に対するコメント
 項目ごとの平均については、項目11を除くと、全体平均より0.3から0.7の範囲で低かったことより、評価2あるいは3の部分の数を少なくして、改善するように努めたいと思えます。特に、項目5の授業方法については、グループワーク等を取り入れていきたいと思えます。項目11の予習・復習時間については、特に復習時間を増やすような指示を与えたいと思えます。

科目名	(100175) 10002612B055 公衆衛生学実習		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	55人
必修・選択の別	必修	回収率	64.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	28	2	0	-	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	28	27	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	19	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	23	2	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	25	4	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	27	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	24	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	23	29	3	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	28	2	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	26	6	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	15	21	19	0	1.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	27	1	1	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 視覚に訴えるなど、印象に残るような講義実習を進めていきます。

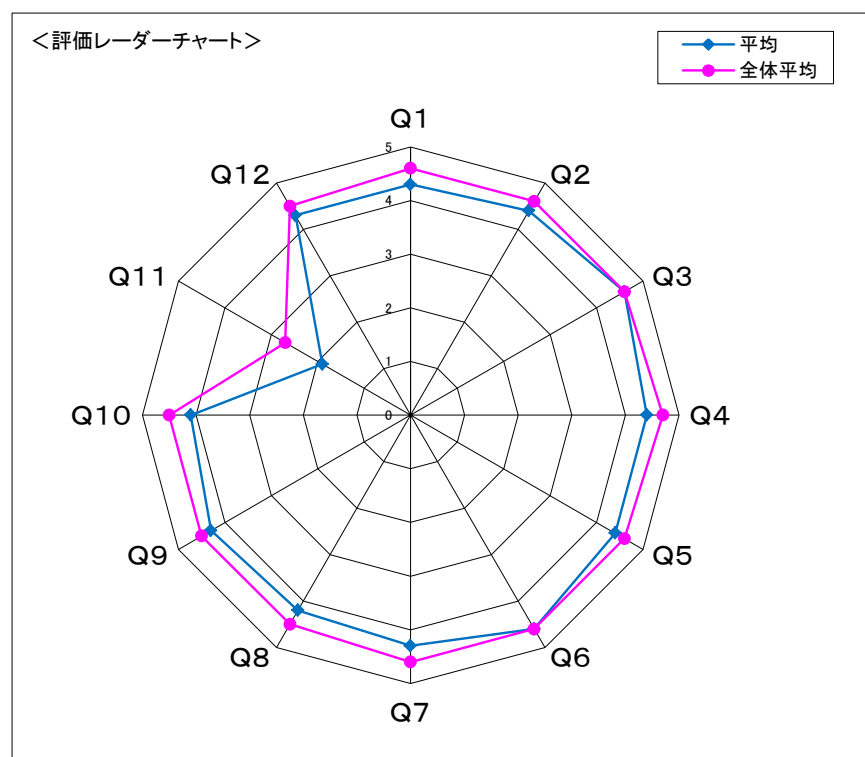
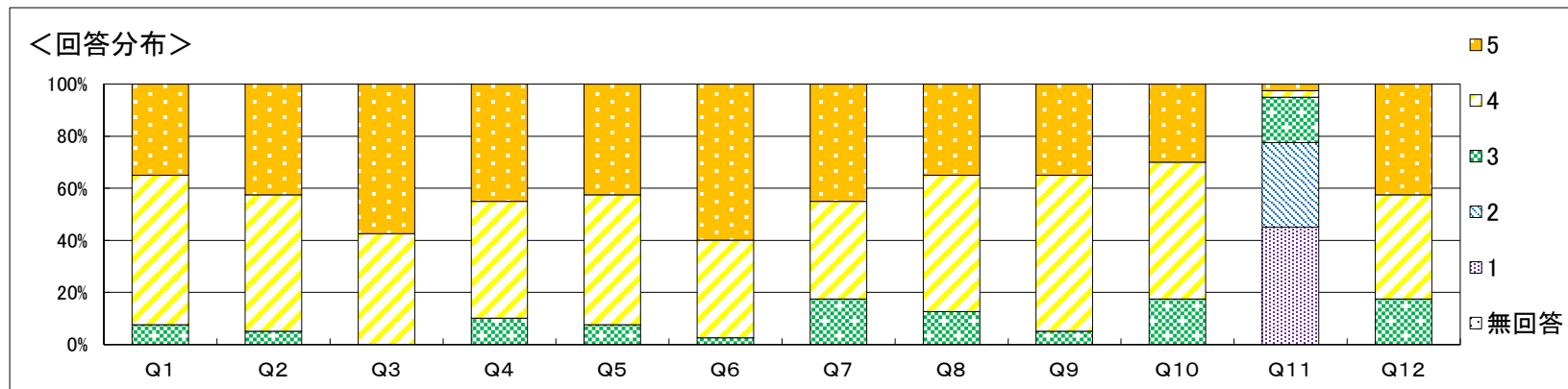
結果全体に対するコメント
 ・ほぼ平均的な評価を得ているが、Q9~11についてはまだ評価が低い部分がある。さらに十分理解できるような内容で展開し、より興味を引き起こすようなものにしていきたいと思っています。

科目名	(100035) 12B044保健医療福祉システム論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	4	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	45.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	23	3	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	17	21	2	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	17	0	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	18	4	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	20	3	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	15	1	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	15	7	0	-	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	21	5	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	24	2	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	21	7	0	-	0	4.1	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	7	13	18	0	1.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	16	7	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

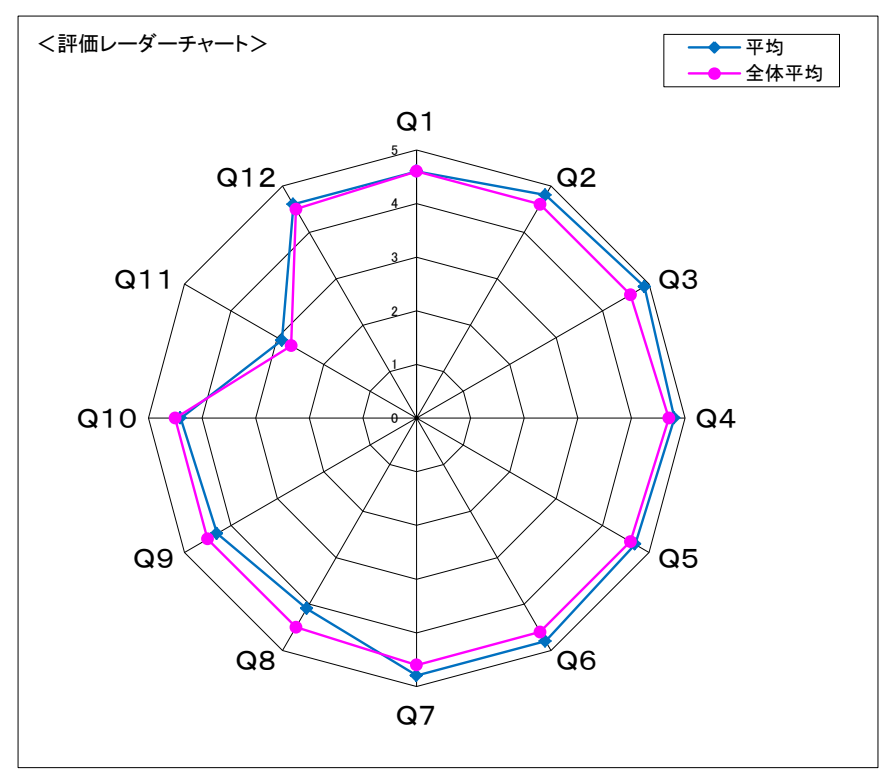
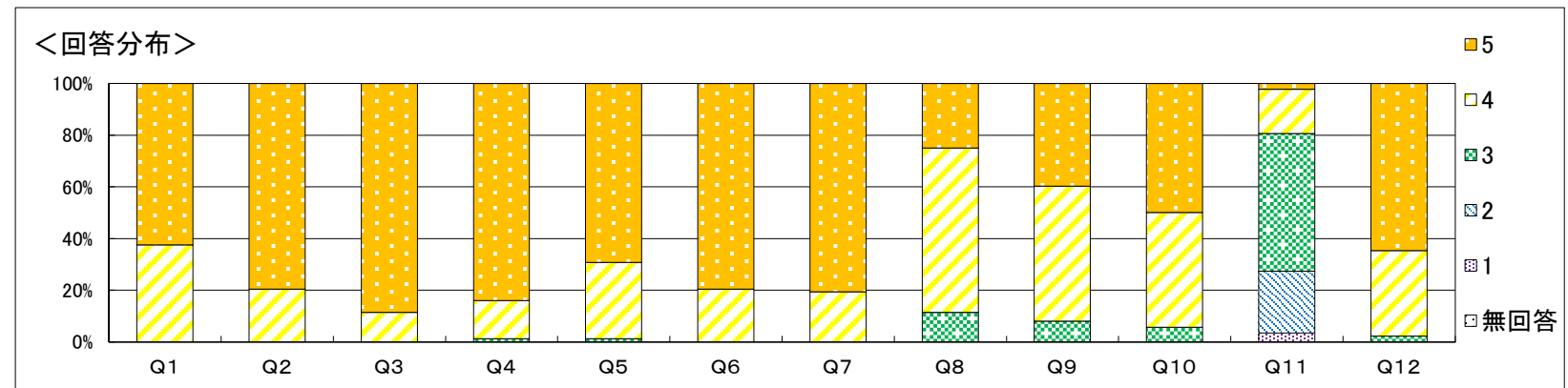
結果全体に対するコメント
 今年度から高齢者福祉の内容を多く取り入れまし
 た。高齢者像をより理解していただくことで期末のレ
 ポート課題に取り組みやすくする工夫をしました。
 今後も、学内外の各担当の先生と連携をとりながら
 より良い内容の授業の実施を心がけます。

科目名	(100029) B04710生化学 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	88人
必修・選択の別	必修	回収率	96.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	33	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	70	18	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	78	10	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	13	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	26	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	70	18	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	71	17	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	22	56	10	0	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	46	7	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	39	5	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	15	47	21	3	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	57	29	2	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 手探りの遠隔授業でしたが、今後の励みになる具体的なコメントを多数ありがとうございました。今後役に立てたいと思います。「課題の提出期限が一定でなかった」ことは学習者にとって大きなストレスになることを理解しました。改善します。「課題の提出期限が短すぎる。理解することが重要なので、もう少し余裕をもった状態で授業を視聴したい。」というご意見、ごもっともです。対面授業の時間割に沿うことに気を取られ、オンデマンド授業の長所を生かせなかったのは反省点です。「印刷資料を配布してほしい」という要望にはお応えできず申し訳ありませんでした。

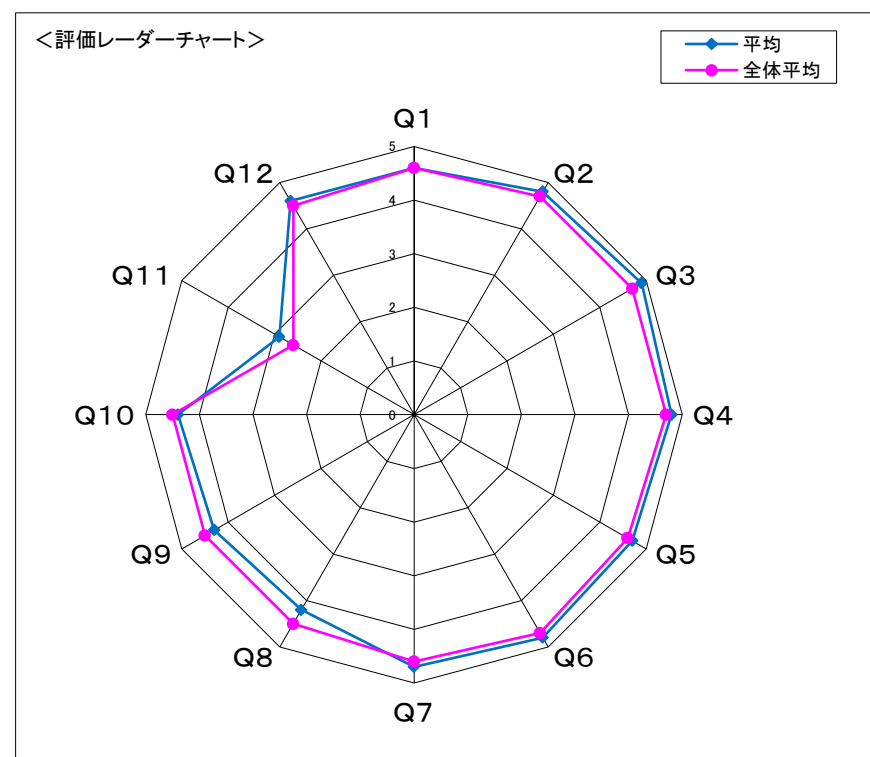
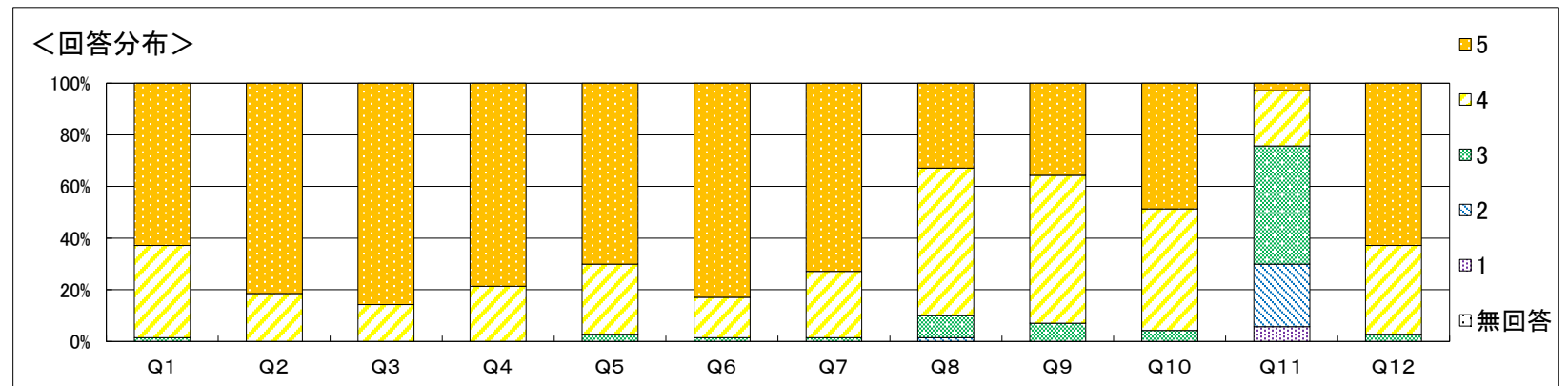
結果全体に対するコメント
 Q2からQ7まで、全体平均と同程度かそれ以上のポイントになり、よい評価が得られ、嬉しいです。今後の励みになります。一方、Q8(授業の理解)が全体平均より0.4ポイント低値となりました。今後は、復習課題のスコアをチェックして、サポートが必要な学生を適時個別にサポートすることで、改善を図りたいと考えます。

科目名	(100148) B04810生化学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	76.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	25	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	57	13	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	10	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	15	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	19	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	11	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	18	1	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	23	40	6	1	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	40	5	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	33	3	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	15	32	17	4	0	2.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	24	2	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 たくさんの肯定的なコメント、今後の励みになります。改善してほしい点の「教科書をただ読んでいるだけの時間が多く、もう少し噛み砕いた説明が欲しかった。」については、聞き流しつつ要点を理解することを意図してあえて朗読しましたが、もう工夫して改善したいと思います。また「課題が少し厳しい」については、課題の難易度なのか分量なのか提出期限なのか分かりませんが、難しいと感じる学生さんを個別にサポートできるように、限定付きコメントの活用や、登校時に研究室を訪ねて質問しやすい環境を整えます。「自己学習用の問題があると嬉しい」は、手元にある問題集の活用を促したいと思います。「追加スライドも資料配布してほしい」は、今後配付忘れや抜け落ちがないよう注意します。

結果全体に対するコメント
 Q2からQ7について高評価が得られ、今後の励みになります。Q8からQ10は例年通りの結果となりました。生化学で学ぶ知識が、管理栄養士になるためのさまざまな学びの土台の一つであることを実感できるよう、今後も授業を改善したいと思います。またQ11から、ある程度時間をかけて予習復習(課題)に取り組んでいることが分かりました。次年度もGoogleフォームによる選択方式の課題を予定していますが、知識の定着が図れるような、考えさせる課題も取り入れたいと考えます。

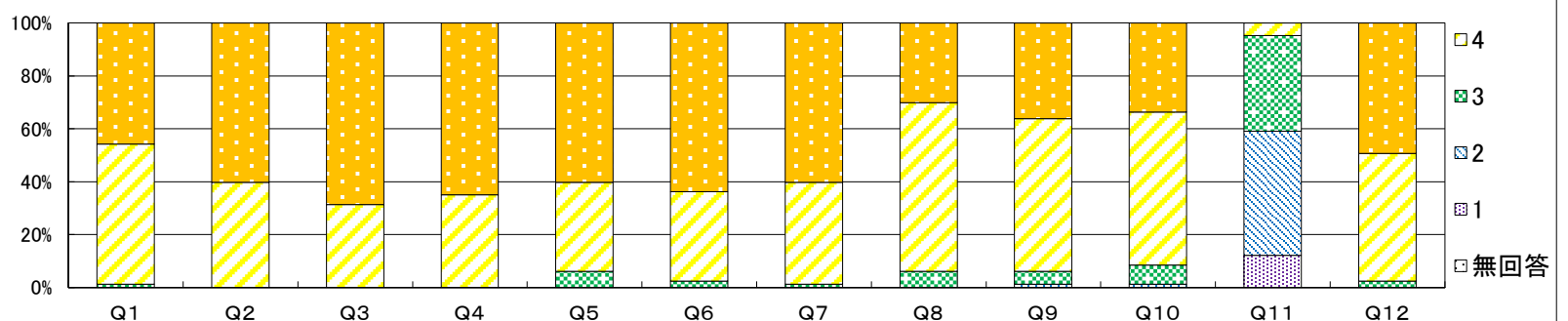
科目名	(100037) 12B094生化学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	96.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

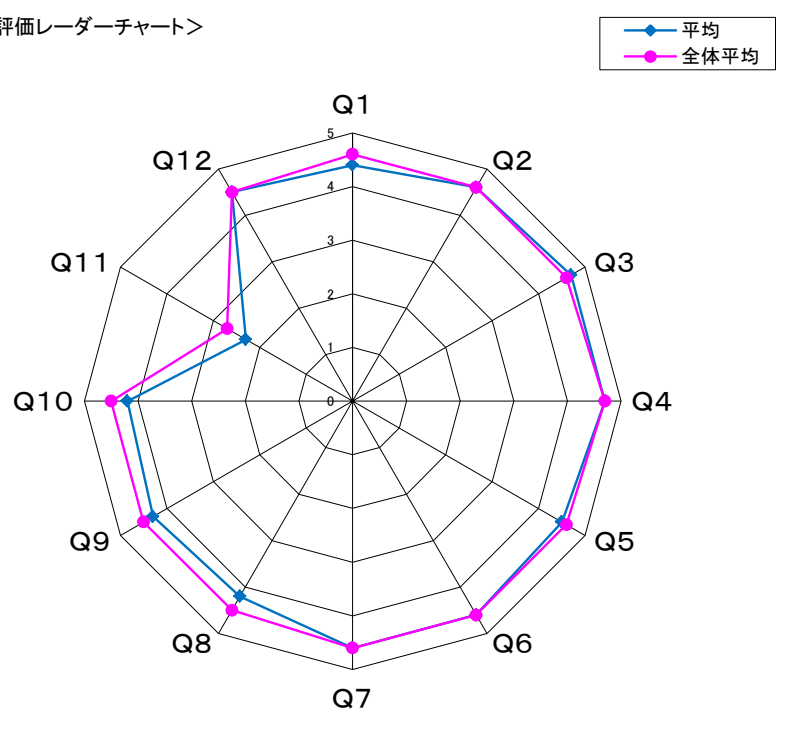
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	44	1	0	-	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	50	33	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	26	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	29	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	28	5	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	28	2	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	32	1	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	25	53	5	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	48	4	1	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	48	6	1	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	30	39	10	0	2.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	40	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

手探りの遠隔授業でしたが、「授業後アンケートに要望を書くことで次の回から改善された」「毎回復習課題が出るので、集中して受講できた」「イラストの多い引用資料が分かりやすかった」など、肯定的なコメントを多数いただき、とても嬉しいです。Googleclassroomの機能の利用に寄るところも大きく、対面授業が再開された後も復習課題の作成などに活用したいと考えています。改善してほしい点として「動画を止めてメモを取るが、次のスライドに行くまでの時間が少し早く、あと一秒か二秒ぐらい時間が欲しい」と意見がありました。動画を視聴しつつメモを取り、必要に応じて一時停止することは予想以上に煩雑だということが、自分も体験して実感しました。今後は気を配りたいと思います。

結果全体に対するコメント

例年に比べて、Q2からQ7のポイントが上がり、今後の励みになります。しかし、Q8からQ10は例年通りの結果となりました。生化学で学ぶ知識が、管理栄養士になるためのさまざまな学びの土台の一つであることを実感できるよう、授業を改善したいと思います。Q11予習復習時間が昨年よりも0.5ポイント減少しました。課題がGoogleフォームによる選択方式に変更されたのが主因と考えますが、知識の定着が図れるような、考えさせる課題に改善したいと考えています。

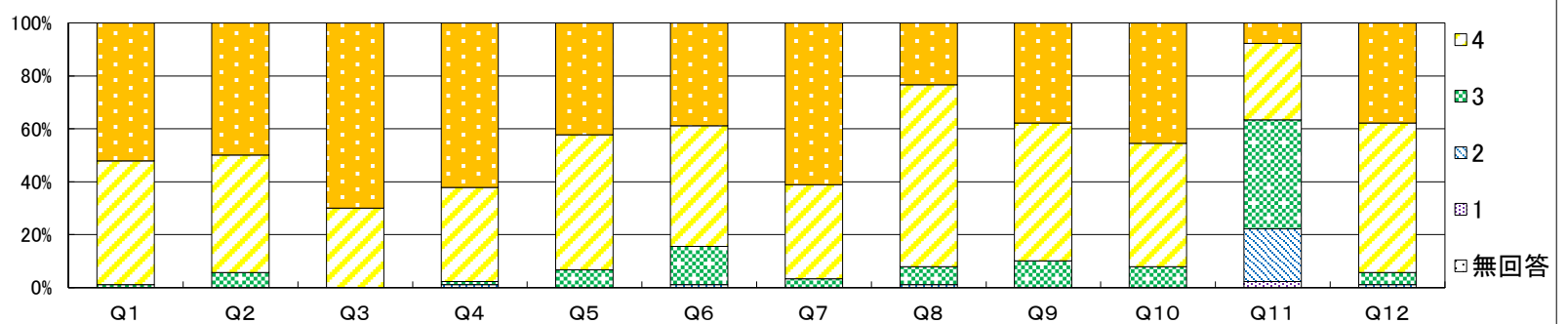
科目名	(100030) B04910形態機能学 I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	90人
必修・選択の別	必修	回収率	98.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

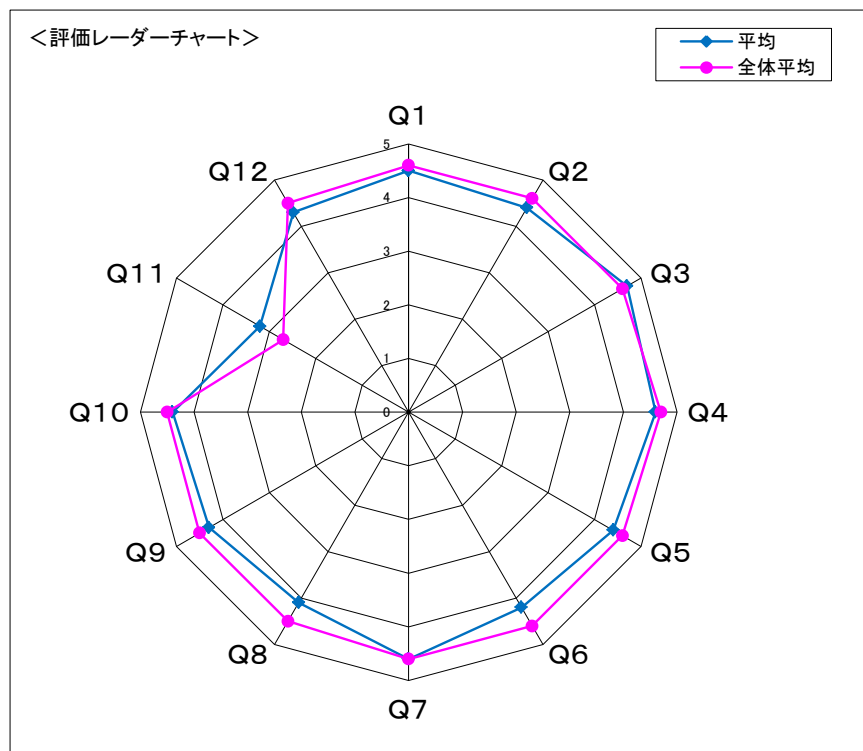
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	42	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	45	40	5	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	63	27	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	32	1	1	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	46	6	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	41	13	1	-	0	4.2	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	32	3	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	21	62	6	1	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	47	9	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	42	7	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	26	37	18	2	0	3.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	51	4	1	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 1. 問題集には解答をつけてほしい。回答:後期は解答をつけることにします。2. 質問が返ってこない。回答:まずは謝罪いたします。質問だけを取り出して返答する時間がありませんでした。改善点として、後期は出席をフォームでとり、限定公開で質問だけを送ってもらうことにします。この方法だと質問にすぐに答えることができます。

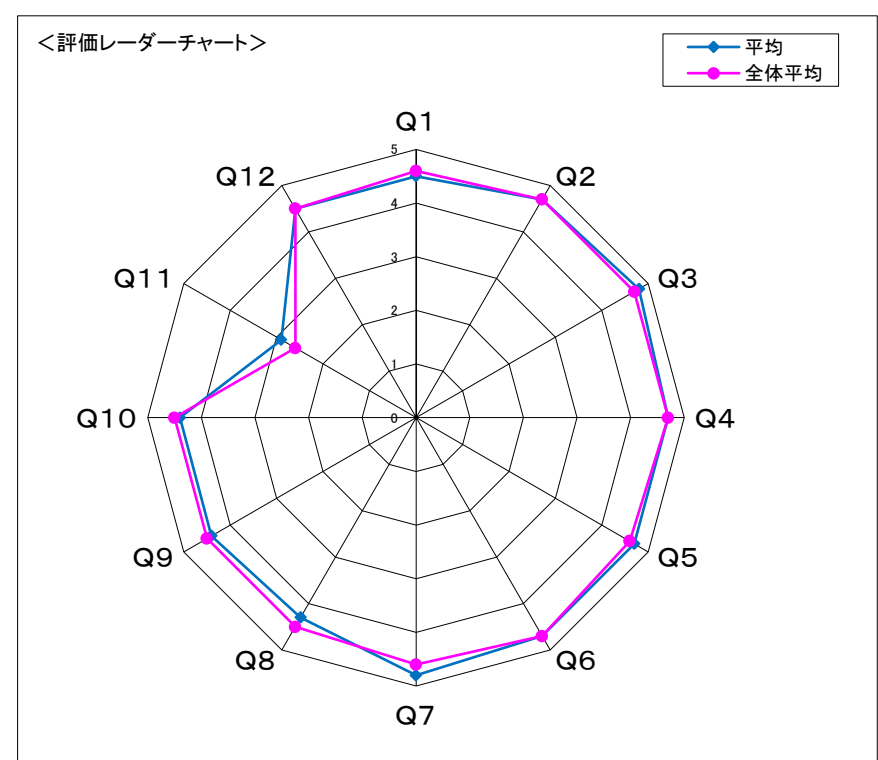
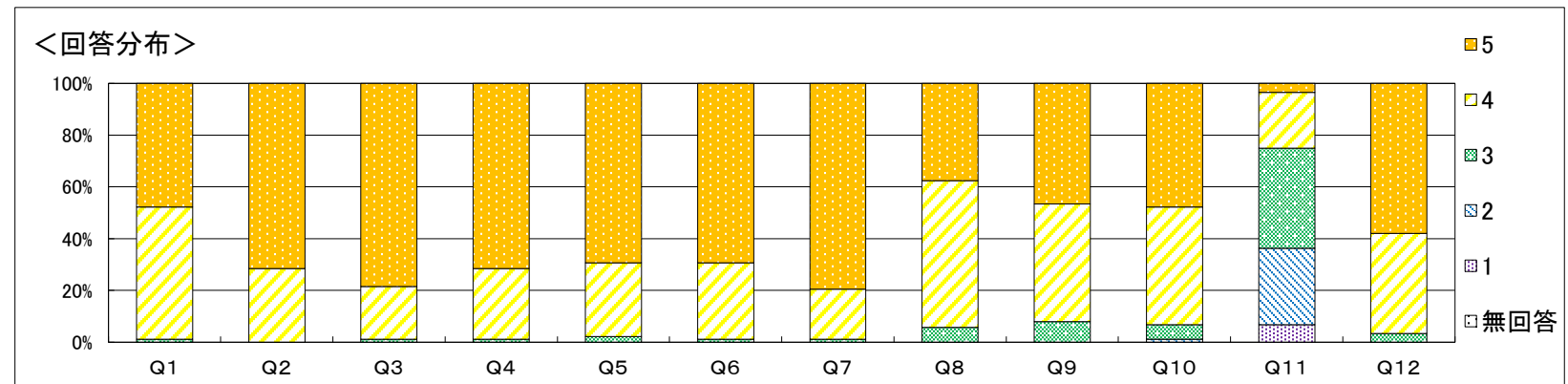
結果全体に対するコメント
 自宅学習をしっかりとやってくださって嬉しいです。皆さんが形態機能学に強い管理栄養士に育てくださるのが、私の夢です。形態機能学の勉強においては、気になる問題がいくつか残ってもいいのです。いつかそれに解決がついたときに、とても嬉しくて、勉強って楽しいなと思えますよ。

科目名	(100149) B05010形態機能学Ⅱ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	88人
必修・選択の別	必修	回収率	96.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	45	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	63	25	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	69	18	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	24	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	25	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	26	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	70	17	1	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	33	50	5	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	40	7	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	40	5	1	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	19	34	26	6	0	2.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	34	3	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 この授業は、人体に関する医学的知識が満載で、短期間でこれらを学習することに難儀を感じられた方が複数人おられました。しかし、大多数の学生さんは学習課題の提示や国試問題に助けられて、最後までついてきてくれました。形態機能学Ⅱの内容を連携させたことも、理解が深まったと書いてくださった方が複数人おられて、この方法は正しかったのだと思いました。Googleフォームを使って期末試験を作ることができれば、それも良い方法かもしれませんが、できれば対面です。

結果全体に対するコメント
 管理栄養士国試問題のレベルがかなり高いので、これに合格するだけの学力を身につけてほしいと願って授業内容を決めています。Q8(授業の内容が理解できた)が全体平均よりも低かったのは、説明の仕方の問題があったのだと思いますので、改善したいです。

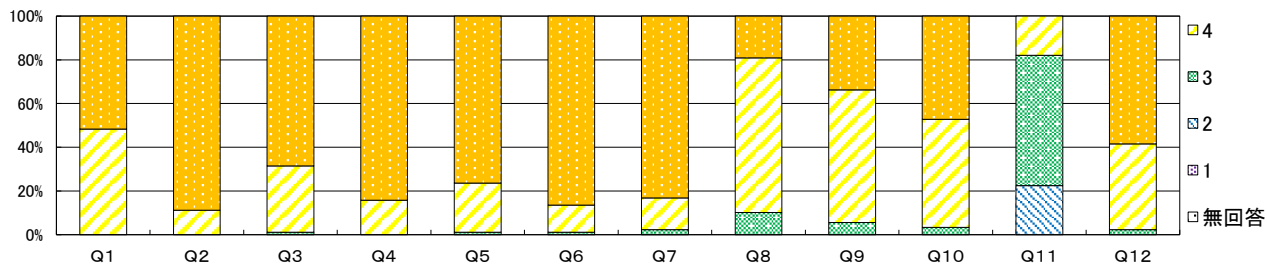
科目名	(100031) B05110有機化学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	89人
必修・選択の別	選択	回収率	97.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

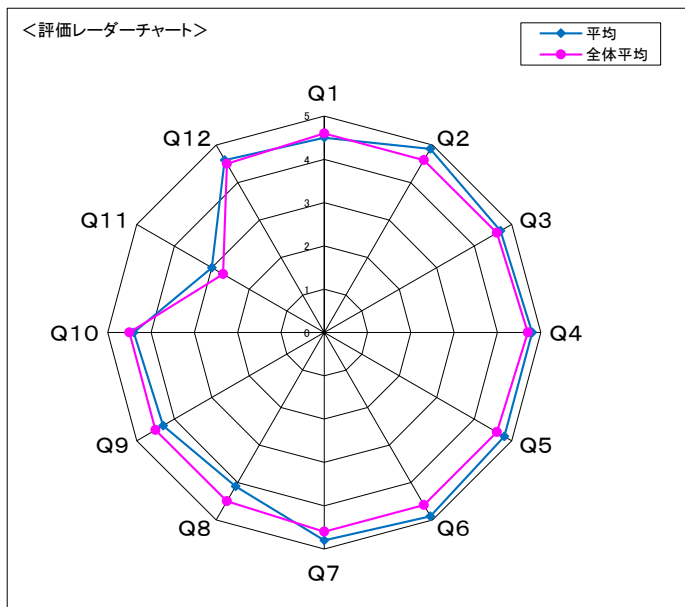
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	43	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	79	10	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	61	27	1	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	14	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	68	20	1	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	77	11	1	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	74	13	2	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	63	9	0	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	54	5	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	44	3	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	16	53	20	0	0	3.0	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	35	2	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

手探りの遠隔授業でしたが、良かった点として具体的なコメントをたくさんいただきありがとうございます。今後の授業に役立てます。改善してほしい点として、「教科書のミスプリントが気になる」は、初版本ということもあり、確かに誤りが多かったです。「家で印刷できる環境にないので、授業資料を印刷して配布してほしい」という要望には、お応えできないまま授業が終了してしまい、心苦しく思います。「写真に撮った手書きの宿題を送れない」「パソコンの不具合でWordでの宿題が提出できない」など、こちらも不慣れのため、ご不便をおかけしました。「教科書内容の穴埋め予習課題は必要無い」については、教科書に目を通してから授業を受ける習慣をつけたくて実施しましたが、提出義務を課す必要はなかったかもしれません。

結果全体に対するコメント

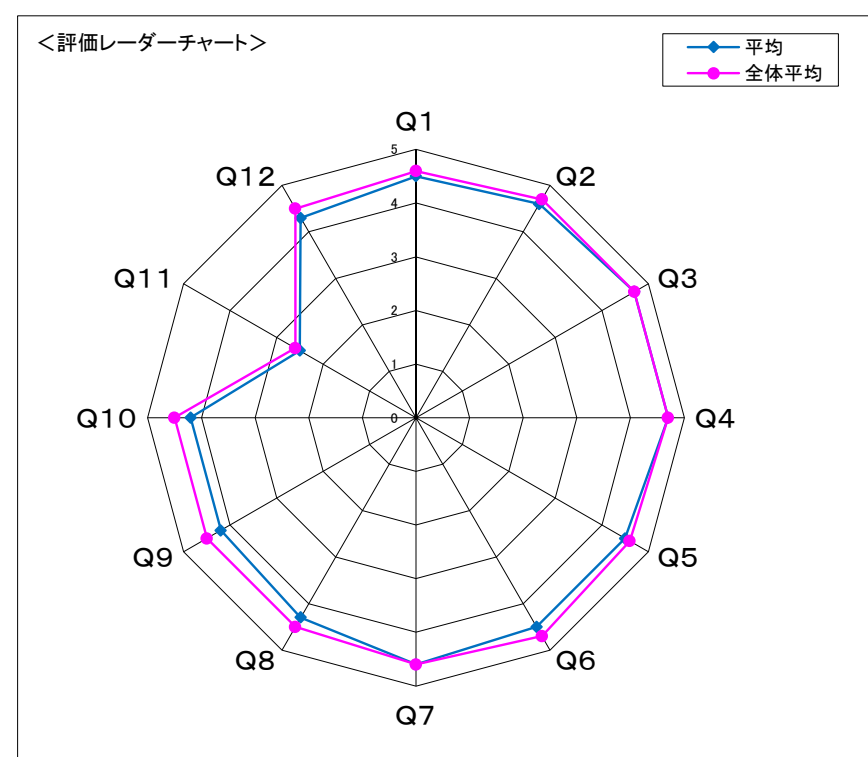
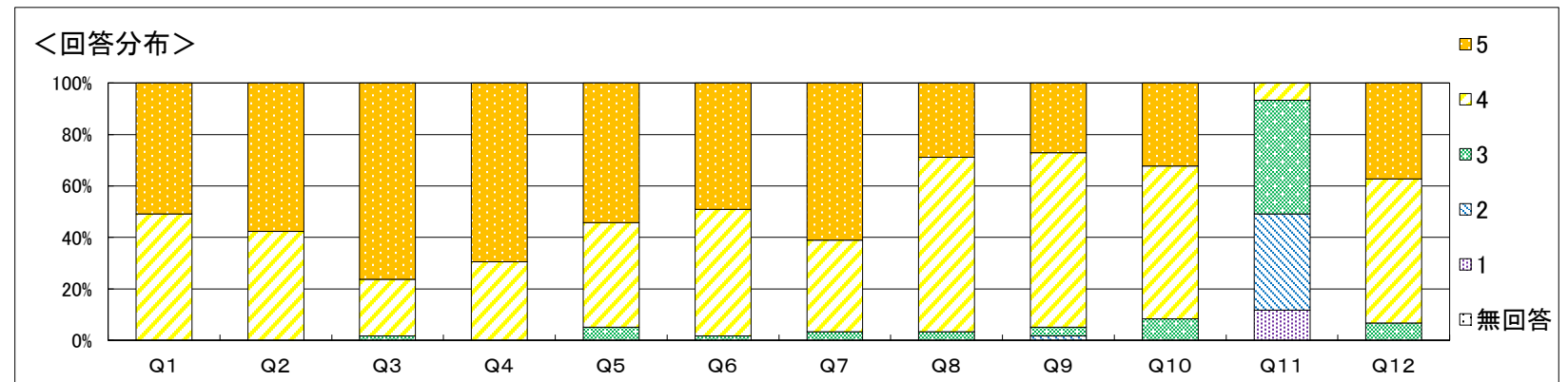
有機化学という教科の内容は、わかりにくい部分を再度視聴できるオンデマンド授業が向いていると思いました。今後、対面授業が再開されても、Googleclassroomの機能を活用して、授業を工夫したいと思います。Q8,9の評価は昨年同様平均より0.2ポイント低値となってしまいましたが、Q10(さらに学ぶ意欲)がやや改善されて良かったです。

科目名	(100150) B05210微生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	59人
必修・選択の別	必修	回収率	64.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	29	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	25	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	13	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	18	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	24	3	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	29	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	21	2	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	40	2	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	40	2	1	-	0	4.2	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	35	5	0	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	26	22	7	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	33	4	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

・いろいろなご意見をありがとうございました。視覚に訴えるなど、印象に残るような講義実習を進めていきます。

・滑舌が悪く、聞き取りにくいこともあったかと思えます。今後もわかりやすい講義を行っていきます。

結果全体に対するコメント

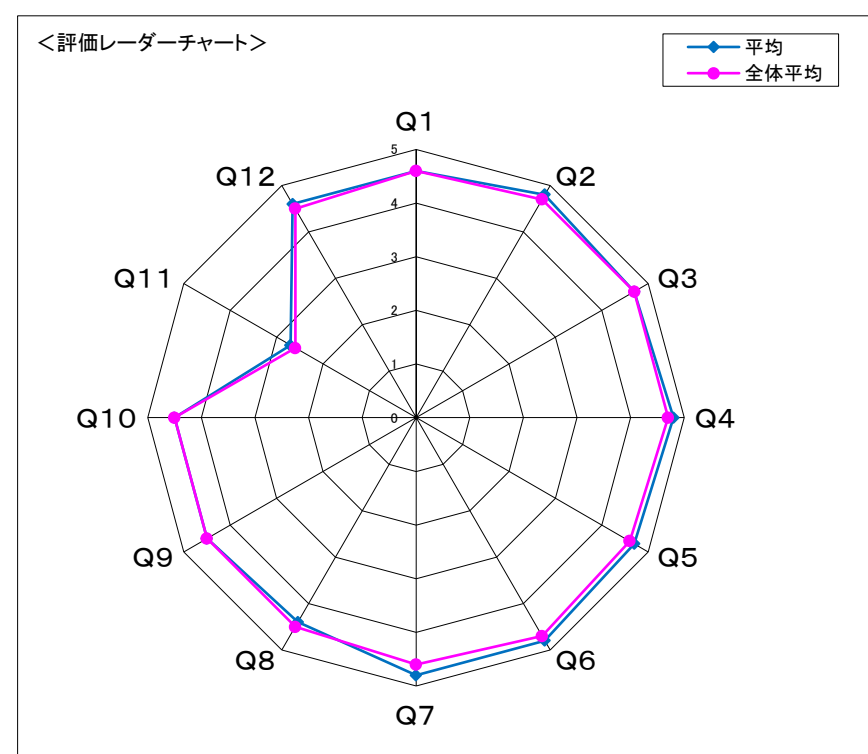
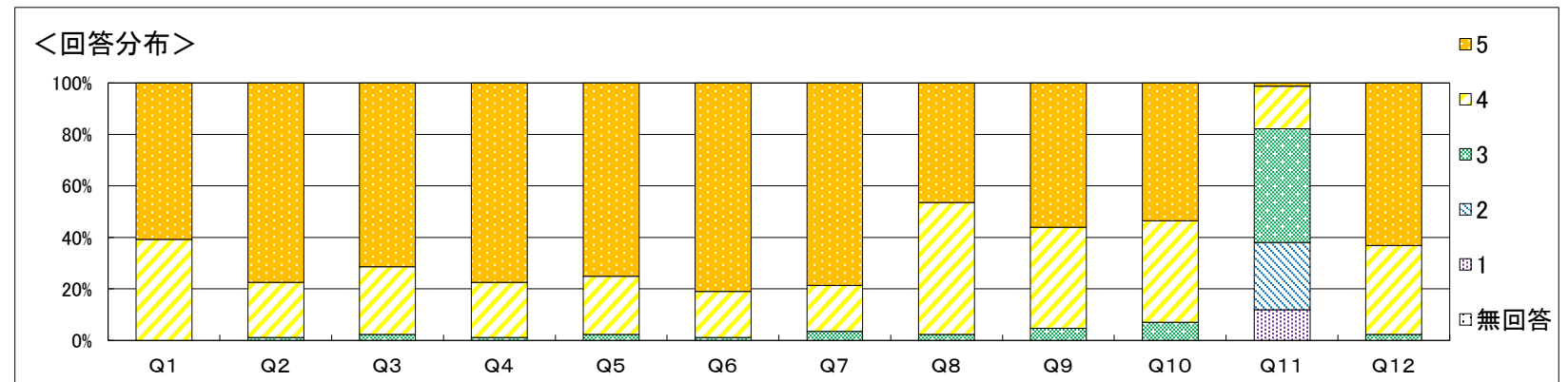
・ほぼ平均的な評価を得ているがまだ評価が低い部分がある。さらに十分理解できるような内容で展開し、より興味を引き起こすようなものにしていきたいと思っています。

科目名	(100172) 100023B05320 形態機能学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	84人
必修・選択の別	必修	回収率	92.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	33	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	65	18	1	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	22	2	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	18	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	63	19	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	68	15	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	15	3	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	39	43	2	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	33	4	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	33	6	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	14	37	22	10	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	29	2	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 対面授業のときに、私の声がマスクとフェイスシールドに阻まれて、よく聞こえなかったことがわかり、改善せねばと思った。遠隔授業の動画のアップロードがAクラスの人たちは対面授業のある日の朝になったことをお詫びします。

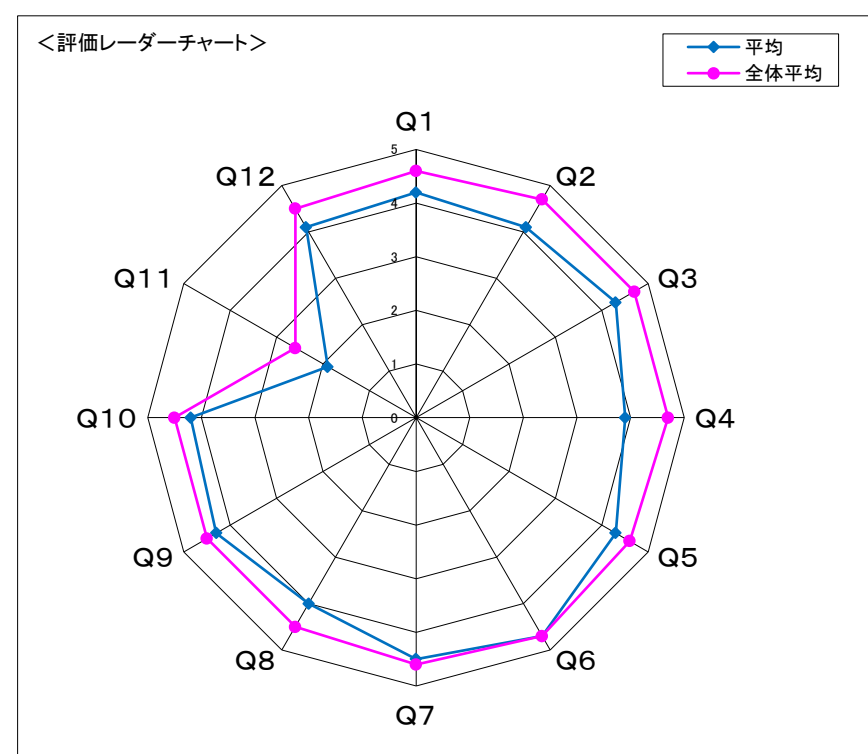
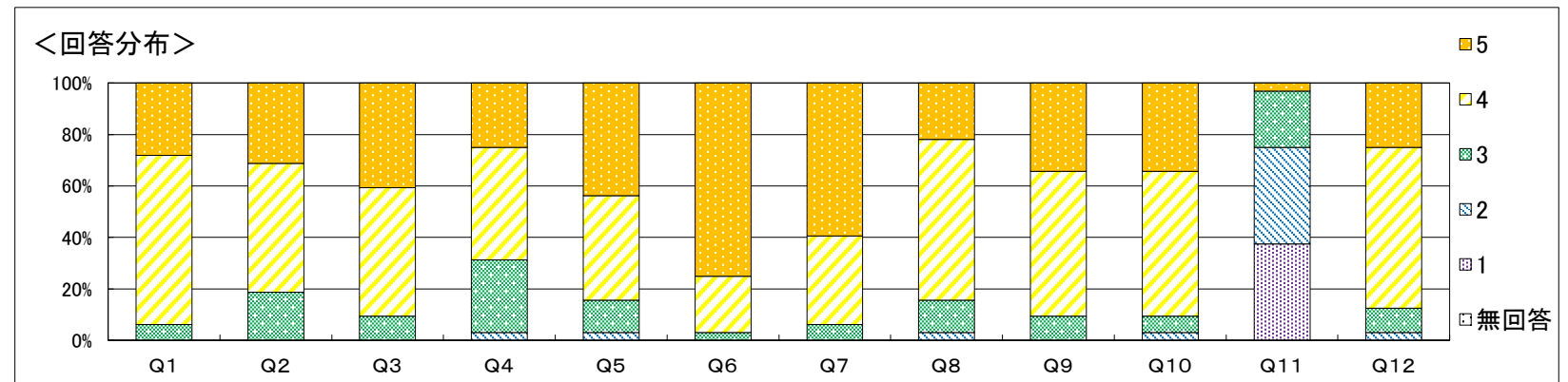
結果全体に対するコメント
 Q8(授業の内容を理解できた)以外は全体平均を超えていた。しかし、授業の内容を理解できなければ困るので、Q8を上げるように努力したい。

科目名	(100176) 10002712B185 形態機能学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	33.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	21	2	0	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	16	6	0	-	0	4.1	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	16	3	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	14	9	1	-	0	3.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	13	4	1	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	7	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	11	2	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	20	4	1	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	18	3	0	-	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	18	2	1	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	7	12	12	0	1.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	20	3	1	-	0	4.1	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 レジメにないスライド 全てのスライドについて配布
 だらけ することは不可能ですし、そ
 質問が評価点になる れが一般的なのでしょうか。
 ということで、ほとん 看護学科の学生には好評
 どの生徒が質問を考 だった質問・回答のシステム
 えていたが、先生の が栄養学科の学生にはとは
 回答に時間がかかり 受け取り方が全く異なること
 すぎ にショックを受けました。

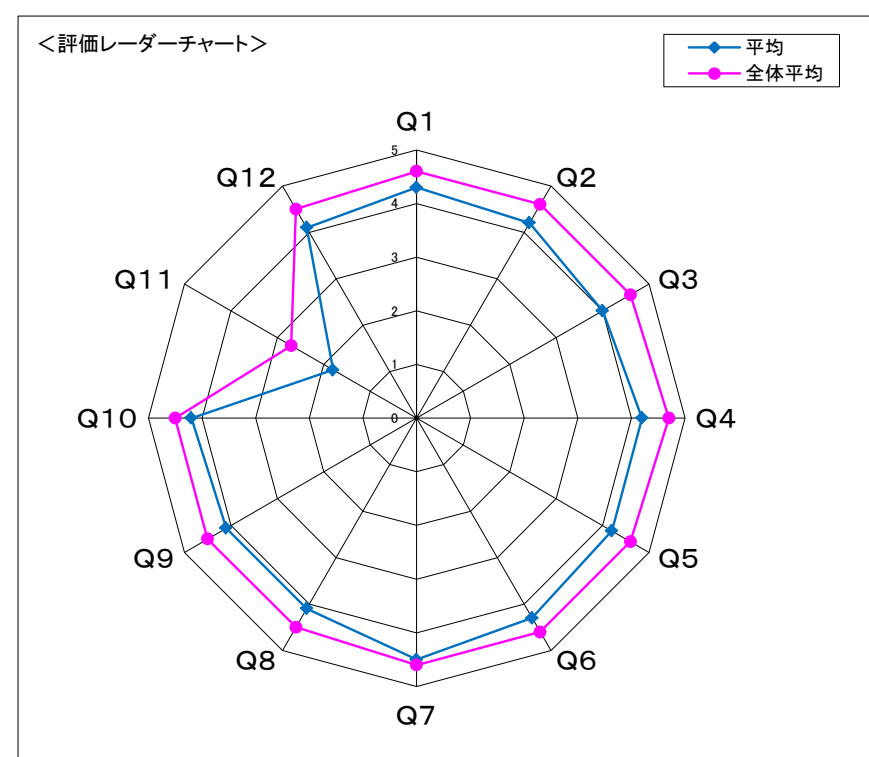
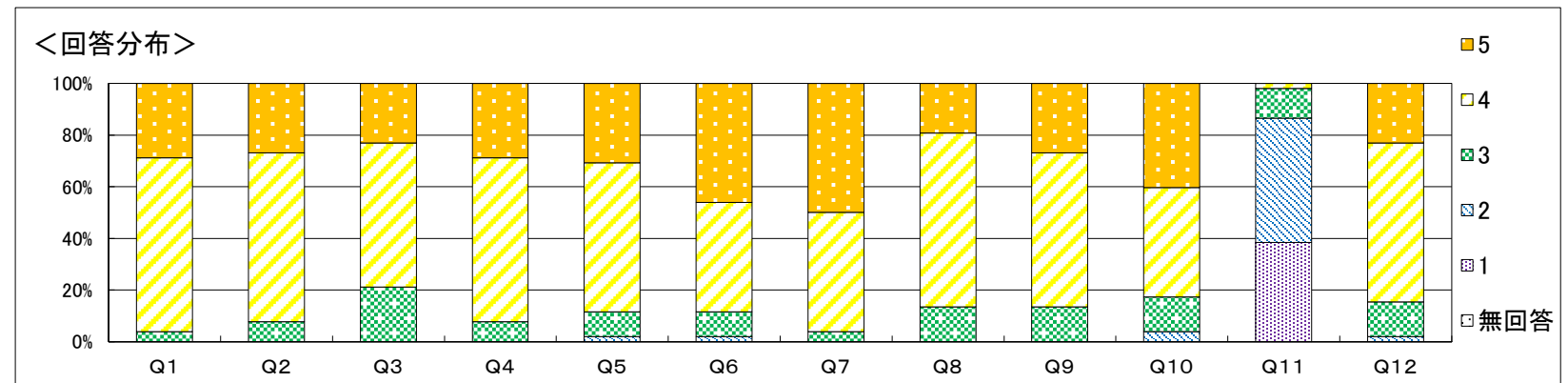
結果全体に対するコメント
 どのレベルの学生を基準にするかについて悩ま
 ず。

科目名	(100038) 12B124病理学		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	60.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	35	2	0	-	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	14	34	4	0	-	0	4.2	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	29	11	0	-	0	4.0	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	33	4	0	-	0	4.2	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	30	5	1	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	22	5	1	-	0	4.3	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	24	2	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	10	35	7	0	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	31	7	0	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	22	7	2	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	6	25	20	0	1.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	32	7	1	-	0	4.1	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・初回の授業が予定時間通りに始まらなかったり、授業変更を教員が知らなくて休講になったりするところを改善してほしいです。→今年度はリモートでの授業が初めてということもあり、ご迷惑をおかけしました。次年度は普通の対面授業で行えることを期待しています
- ・ZOOMでなければならない理由が見いだせなかった。グーグルクラスルームの動画でいいと思った。→できれば授業に反応してくれればと思い、Zoomでの授業を行いました。次年度もリモートでの開講をしないといけない際には考慮します。

結果全体に対するコメント

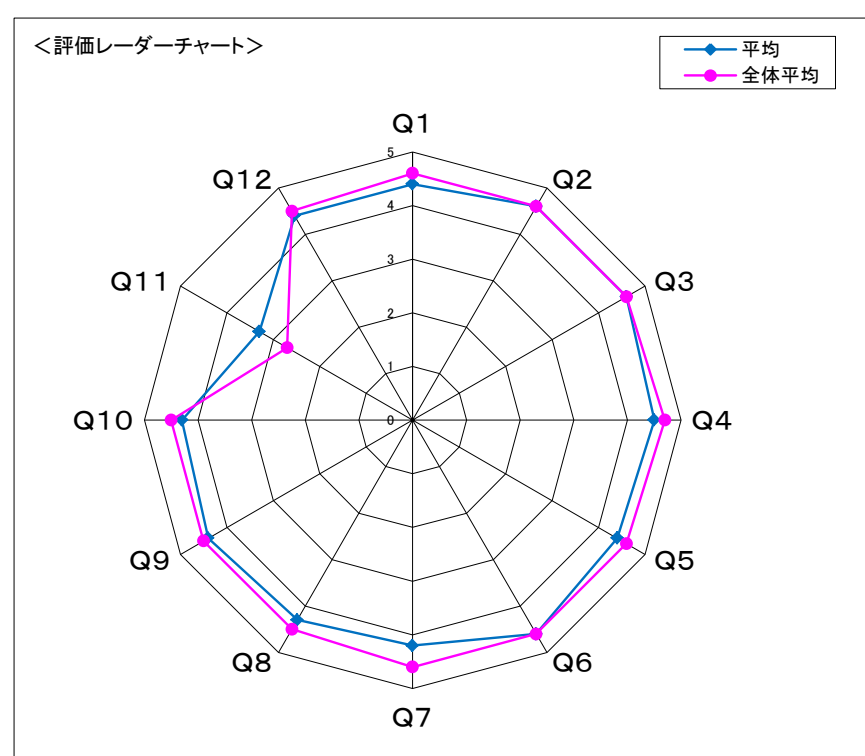
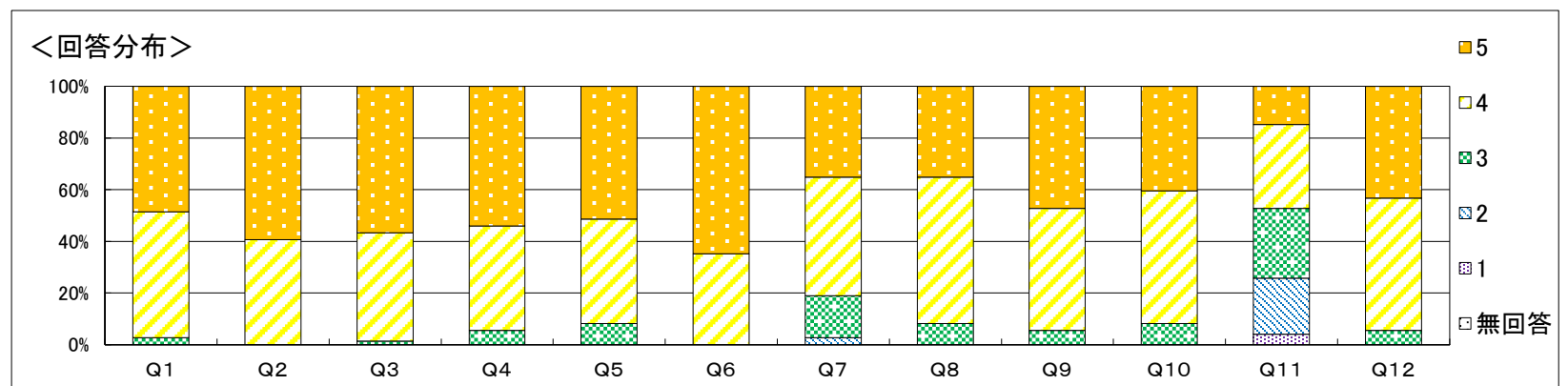
今年度は新型コロナウイルス感染拡大により、リモート授業で行うこととなった。このため学生の授業の理解度を判断する難しさがあった。しかし授業によって学びを広げたいと感じた学生が多かったことは嬉しく思う点であった。

科目名	(100053) 10000212B165 生化学実験		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	74人
必修・選択の別	必修	回収率	86.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	36	2	0	-	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	44	30	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	31	1	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	30	4	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	30	6	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	26	0	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	34	12	2	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	42	6	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	35	4	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	30	38	6	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	24	20	16	3	0	3.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	38	4	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「動画の説明が不十分」「課題のヒントや資料が少ない」という回答がありました。開講期間中にも同様の要望があり、その都度改善を心がけましたが十分な対応ではなかったと反省しています。また、「課題が難しく量が多かった」という回答がありました。遠隔授業のため、課題作成に苦戦している学生さんを把握して適切な助言をすることが難しく、「孤独な闘い」を強いてしまいました。一方で、「改善の要望にすぐに対応を考えてくれた」「レポートの丁寧な添削」「質問にすぐに対応してくれた」など、大変嬉しいコメントも多く、今後の励みになります。これらはGoogleclassroomの機能の活用が奏功したので、今後対面授業にも取り入れたいと考えます。

結果全体に対するコメント
 新型コロナ対策のため、やむをえず遠隔授業を実施し、実験操作は動画を視聴し、結果をまとめて考察することに重点を置きました。このため、課題(レポート)作成の負担が大きかったことが、Q7の課題の量が平均点より低く、Q12の予習復習時間が平均より高いことから伺えます。次年度以降、対面授業を実施する際、課題作成のサポートをきめ細かく行うよう努力します。

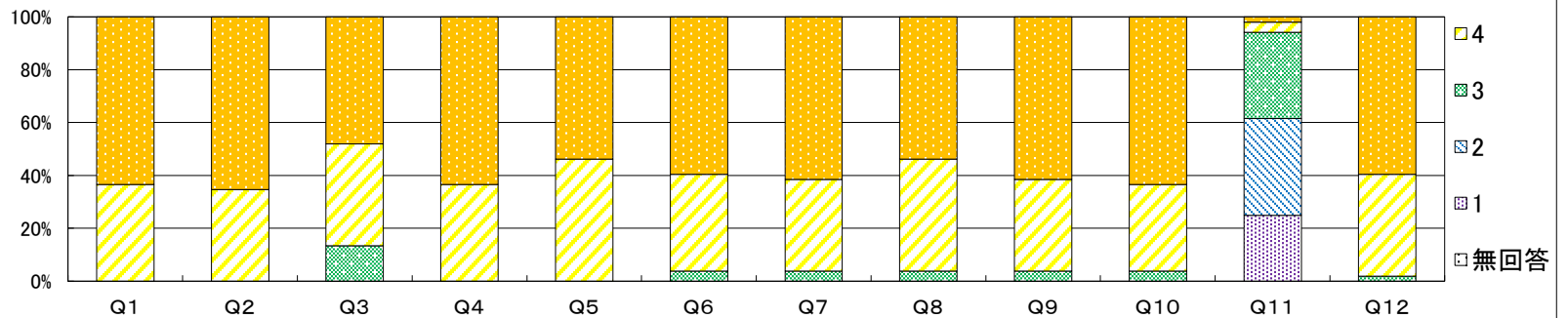
科目名	(100154) 12B144病態診療学 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	60.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

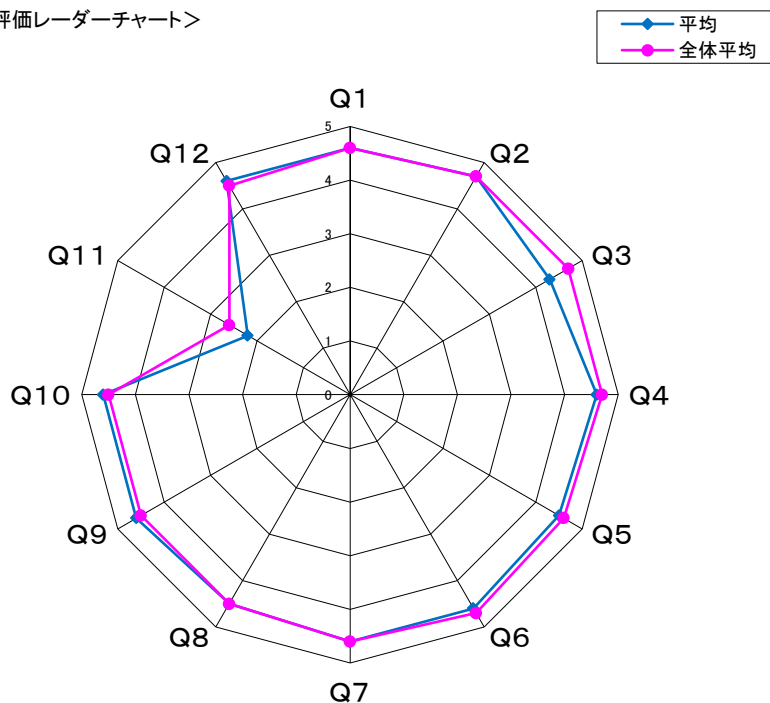
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	19	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	18	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	20	7	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	19	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	24	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	19	2	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	18	2	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	28	22	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	18	2	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	17	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	17	19	13	0	2.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	20	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

コロナ禍で多くの不安を抱えながらの受講であったと思いますが、講義内容・進め方に関しまして、多くの肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。
 医師の先生方は多忙ではありますが、それでも可能な限り頂いた質問にご返答して頂けるよう、これからも働きかけていきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

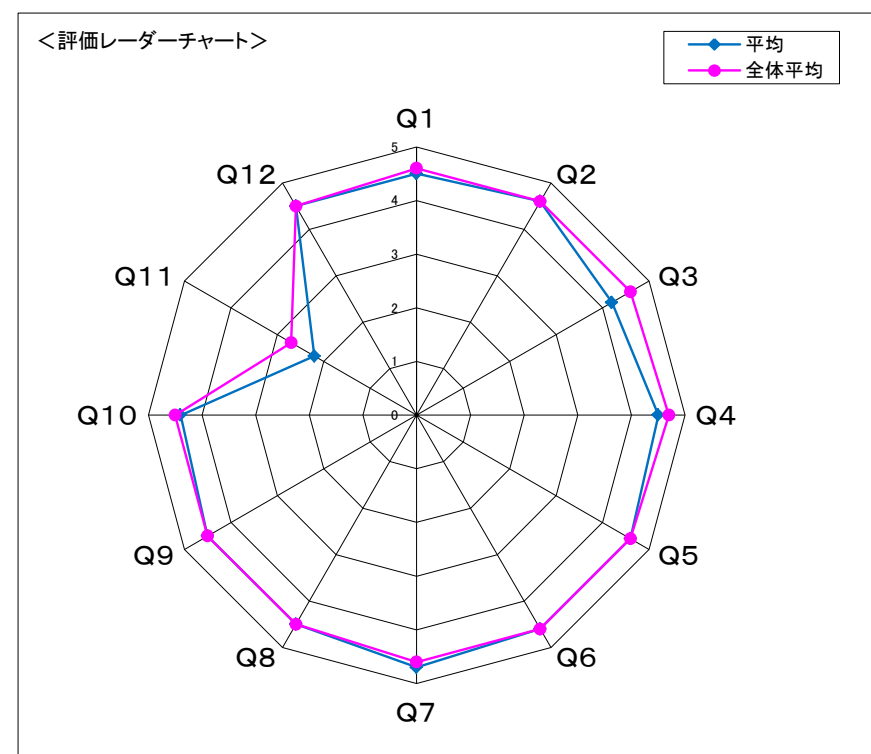
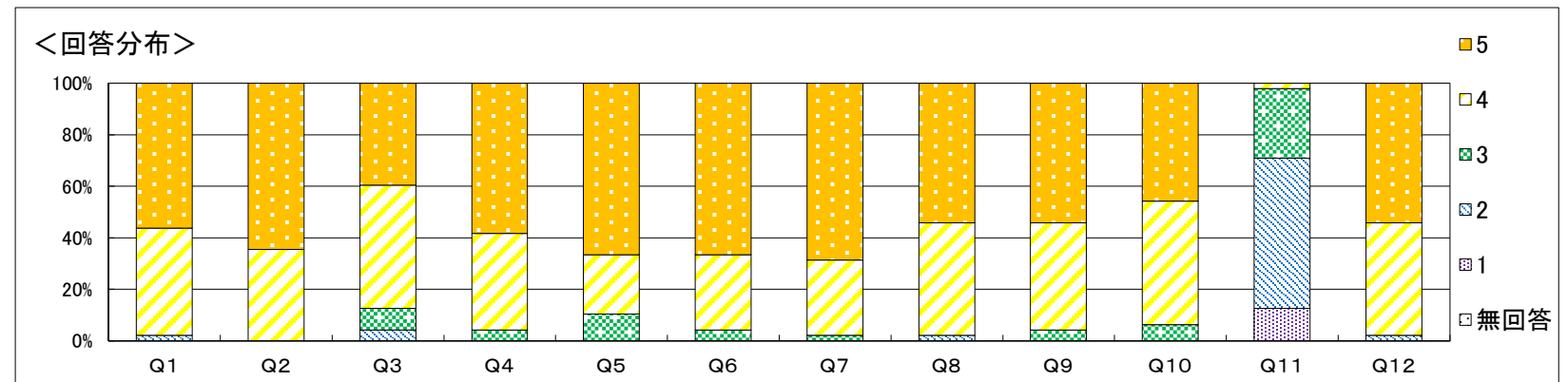
・「Q3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた」が全体平均より低くなりました。すべて医師が授業を担当しているため、患者さんファーストで動きますと、どうしても予定変更が生じることがある、という点はご容赦を頂ければと思います。

科目名	(100039) 12B154病態診療学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	49.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	20	0	1	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	31	17	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	23	4	2	-	0	4.2	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	18	2	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	11	5	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	14	2	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	14	1	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	21	0	1	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	20	2	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	23	3	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	13	28	6	0	2.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	21	0	1	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・受講後課題についてご意見を頂きました。まず、課題の内容について、知識を問う選択式・記述式のほかに、印象に残ったトピックを挙げてその理由を記述する形式を出しました。後者の形式について「なぜ感想を…」という声を複数頂き、説明不足であった点について謝罪をしたいと思います。そのうえで、確かに半分は感想を求める出題形式ですが、一方でこの形式に回答する場合、しっかりと講義動画を視聴し、自分で考えをまとめて文章で表す力が求められます。加えて、講師の先生は各診療科(外科、内科、小児科、緩和ケア等)で日々患者さんと向き合っていますので、知識の部分だけではなく、現場の声を感じてほしい。という意図がありました。次に提出期限について、「もっと長くして欲しい」との回答がありました。各回の講義は概ね70分で終了、受講後課題は残り20分程度で実施の設定でした。ただし、通信環境のトラブル等も見込んで当日中の提出期限としました。完成するために、非常に時間のかかる課題の提出期限を短く設定するのは良くないと考えますが、本科目の課題はそれほど重い課題ではないと考えます。もっとも、こちらもしっかりとみなさんに説明すべきでした。

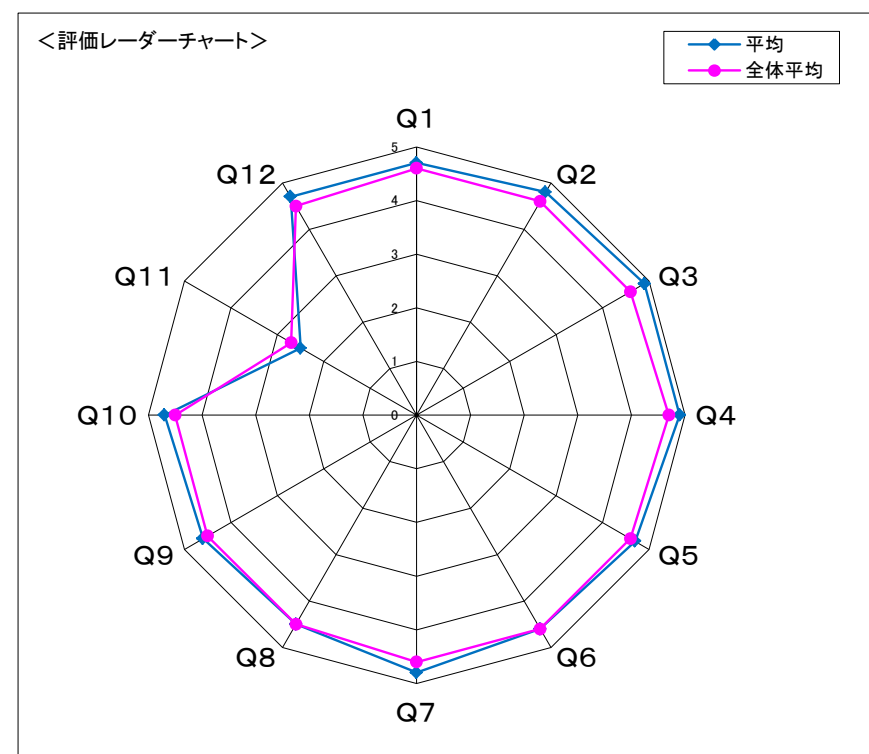
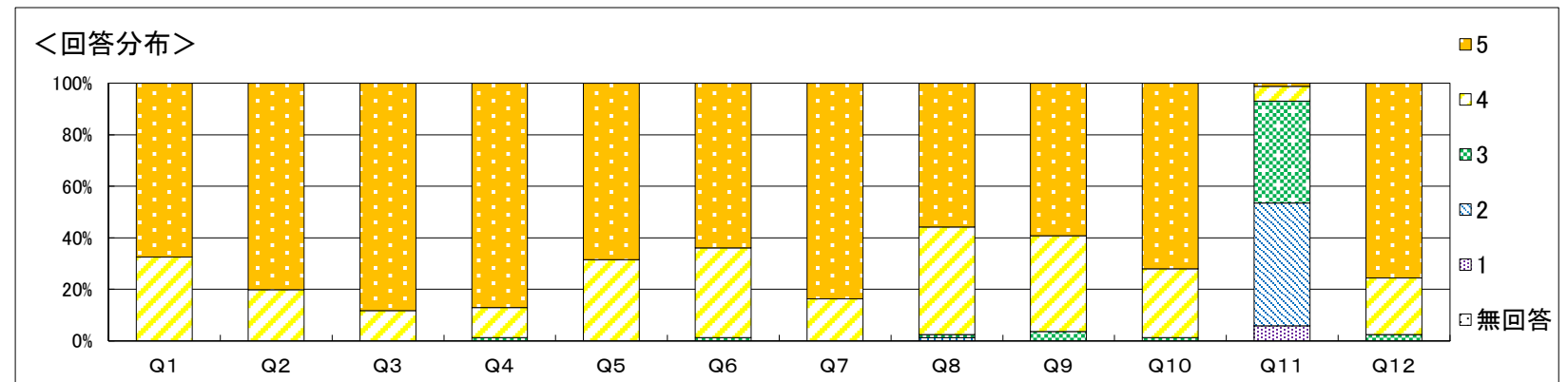
結果全体に対するコメント
 ・「Q3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた」が全体平均より低くなりました。すべて医師が授業を担当しているため、患者さんファーストで動きますと、どうしても予定変更が生じることがある、という点はご容赦を頂ければと思います。

科目名	(100032) B05810食品科学 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	86人
必修・選択の別	必修	回収率	94.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	28	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	69	17	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	10	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	10	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	27	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	30	1	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	72	14	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	48	36	1	1	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	32	3	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	62	23	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	34	41	5	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	65	19	2	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 急を要する改善が必要な意見もなく、概ね満足して授業を受けていただいた様を感じる。授業プリントに関する要望があった点について、検討してみたい。

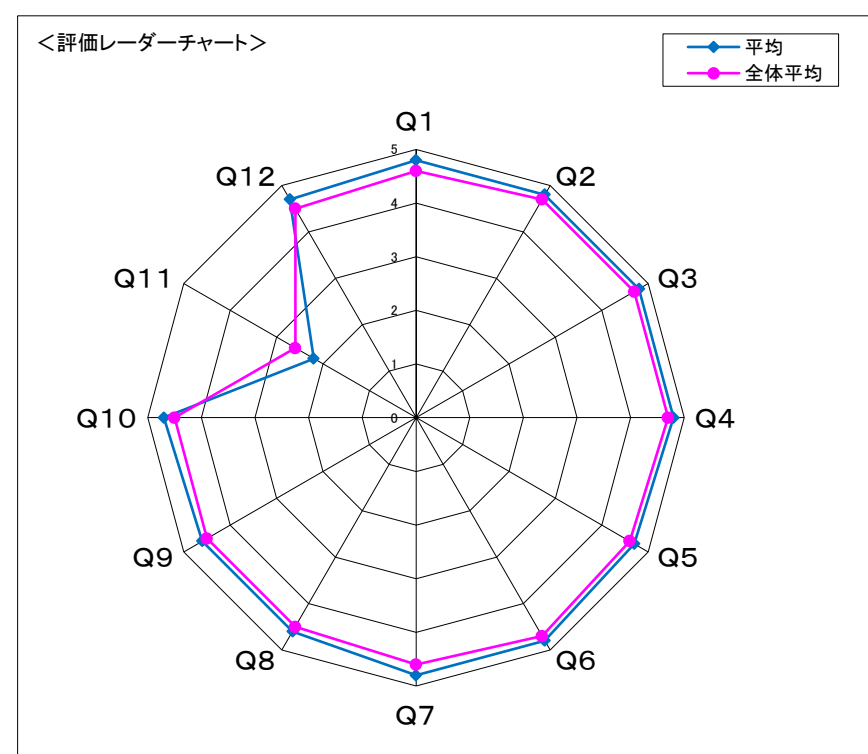
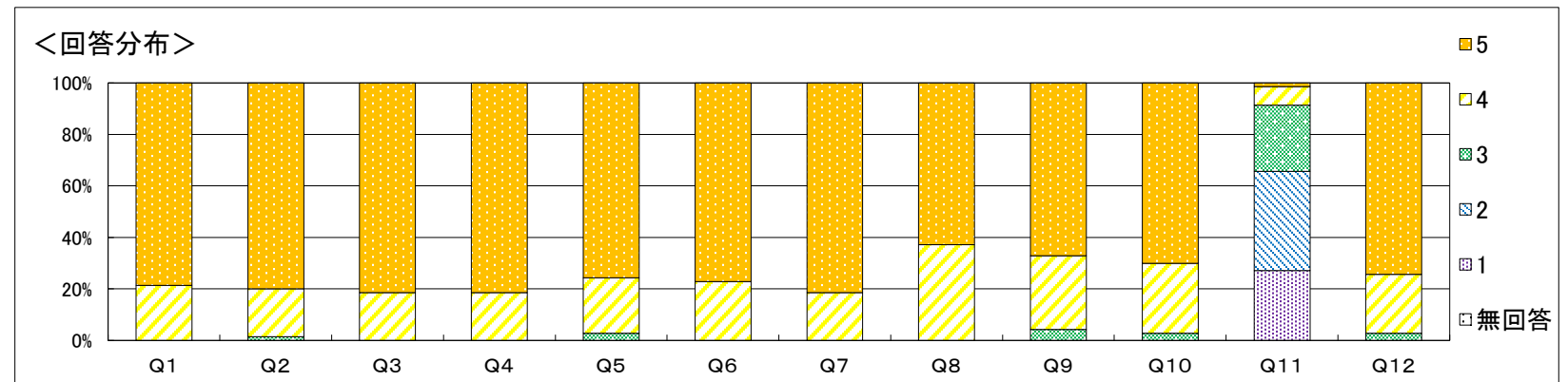
結果全体に対するコメント
 全体平均を上回る項目が多かったものの、今年度も予習・復習の項目が全体平均を下回った。改善策を行っているのだがうまくいっていない様なので、再度検討したい。

科目名	(100151) B05910食品科学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	76.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	15	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	56	13	1	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	13	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	13	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	53	15	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	16	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	13	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	44	26	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	20	3	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	19	2	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	18	27	19	0	2.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	16	2	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業プリントの内容に不備がある点を指摘する意見があったが、具体的にどの部分かが分からないので、そういう部分がある時は積極的に教員に申し出る様に学生を促し、適宜修正していきたい。

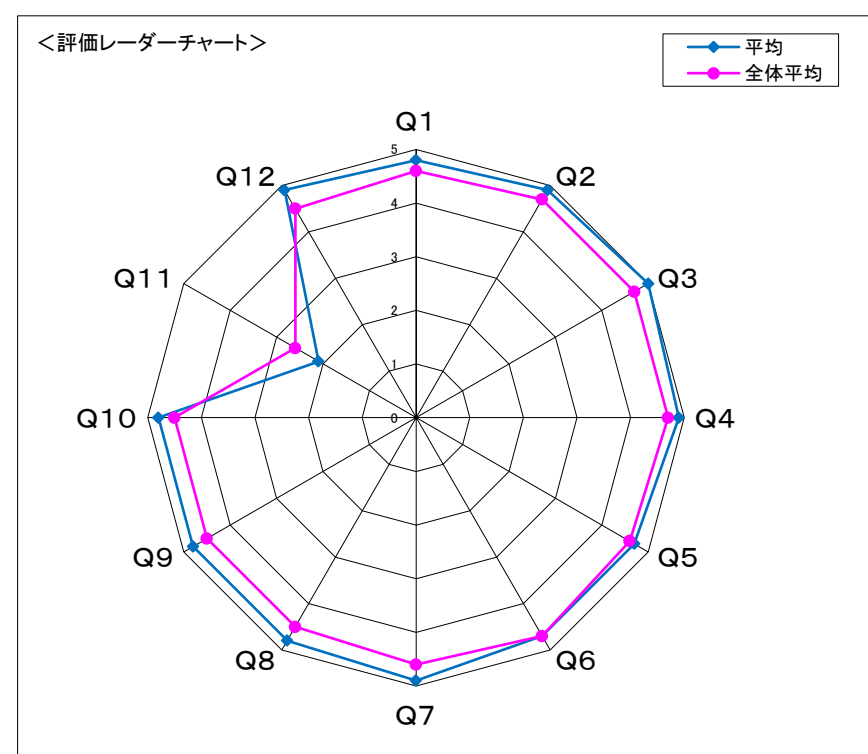
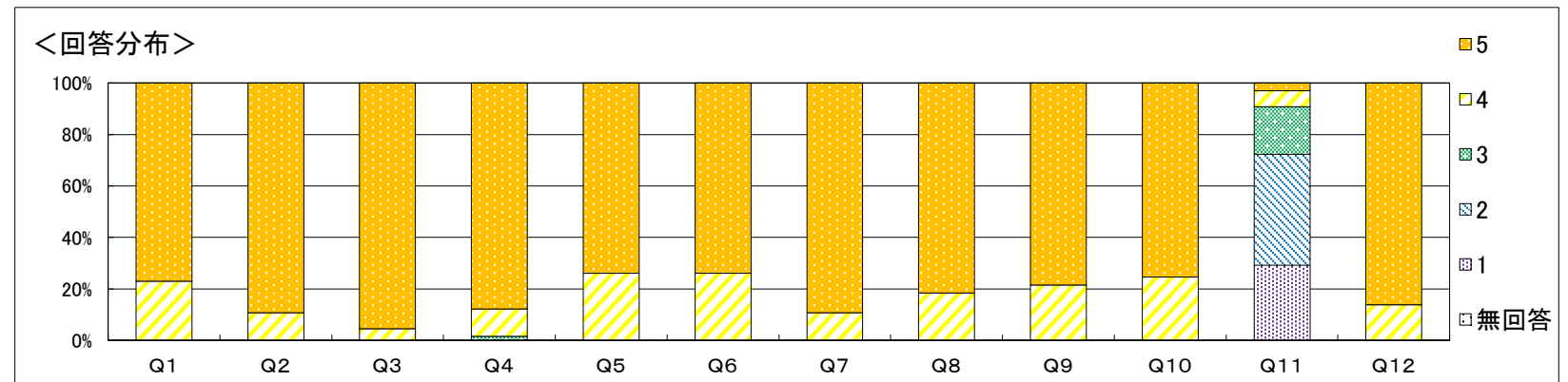
結果全体に対するコメント
 例年に比べて回答率がやや悪いが、結果は例年と大きく違わなかった。予習・復習については課題などの量を増やすとも考えているが、他の科目で出されている課題の対応で手一杯との意見も学生から聞いており、対応が難しい。

科目名	(100155) 12B304食品科学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	65人
必修・選択の別	選択	回収率	75.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	15	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	58	7	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	3	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	7	1	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	17	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	17	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	7	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	53	12	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	14	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	16	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	12	28	19	0	2.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	56	9	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔授業であったが、特に大きな問題を提示する意見は無かったので安心した。

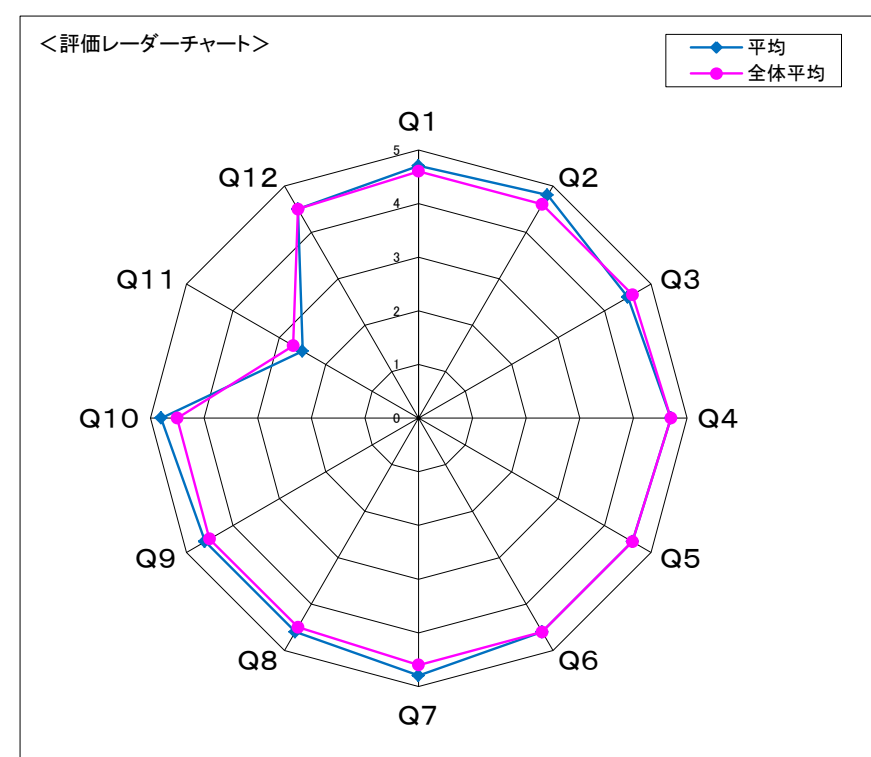
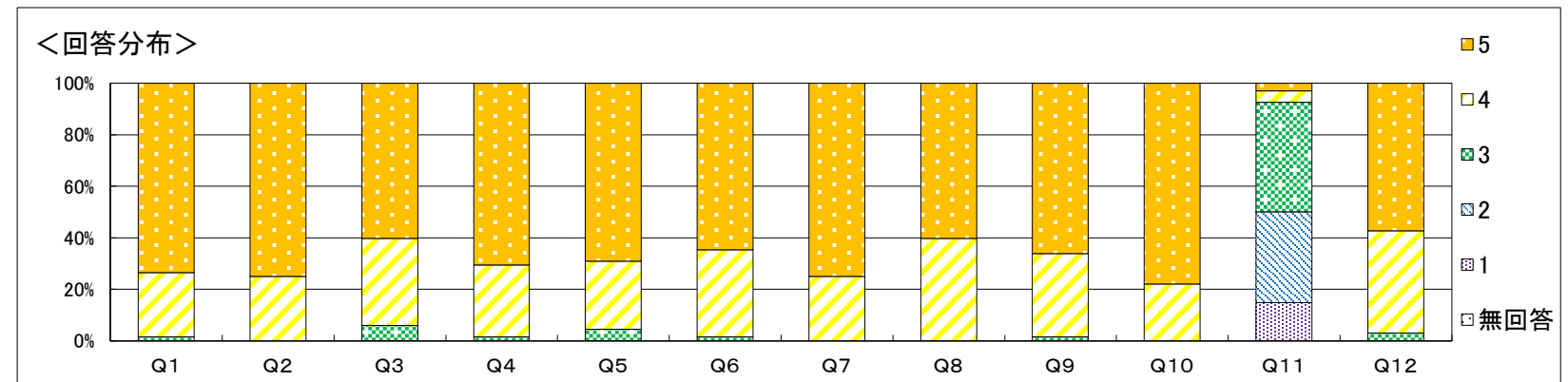
結果全体に対するコメント
 T-NAVIでの回答の影響か回収率がやや低いものの、解答した学生の中では高評価が得られている様で、その点は良かった。この科目は新カリ移行の影響で4年次に移るので、2年後の授業からは国試対策を踏まえて予習・復習にもっと重点を置いていきたいと考えている。

科目名	(100033) B06110調理学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	74.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	17	1	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	51	17	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	23	4	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	19	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	18	3	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	23	1	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	17	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	41	27	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	22	1	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	15	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	29	24	10	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	27	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

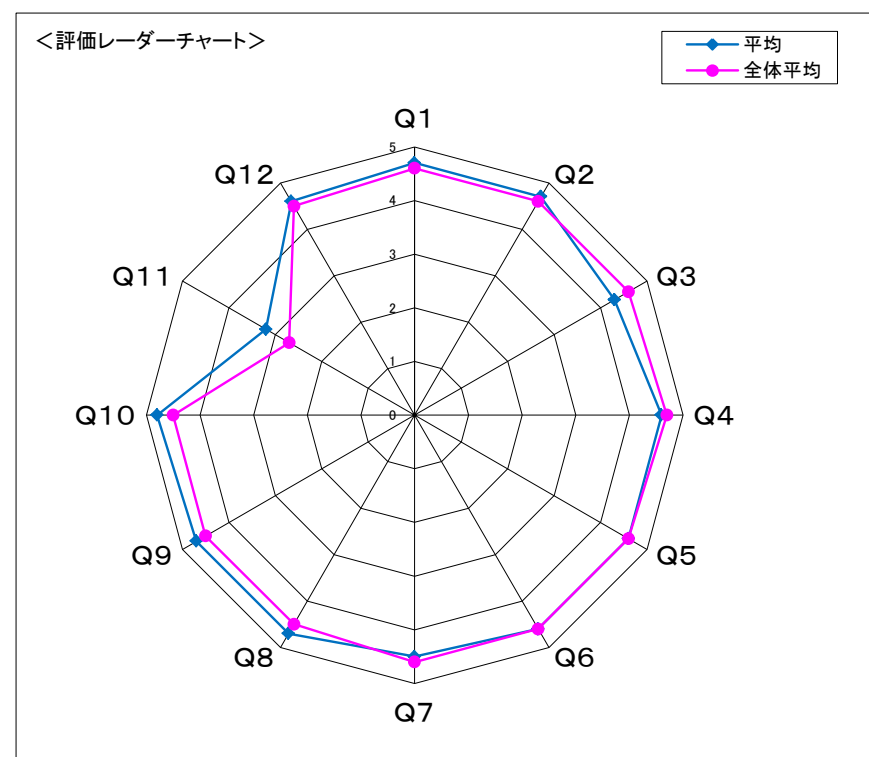
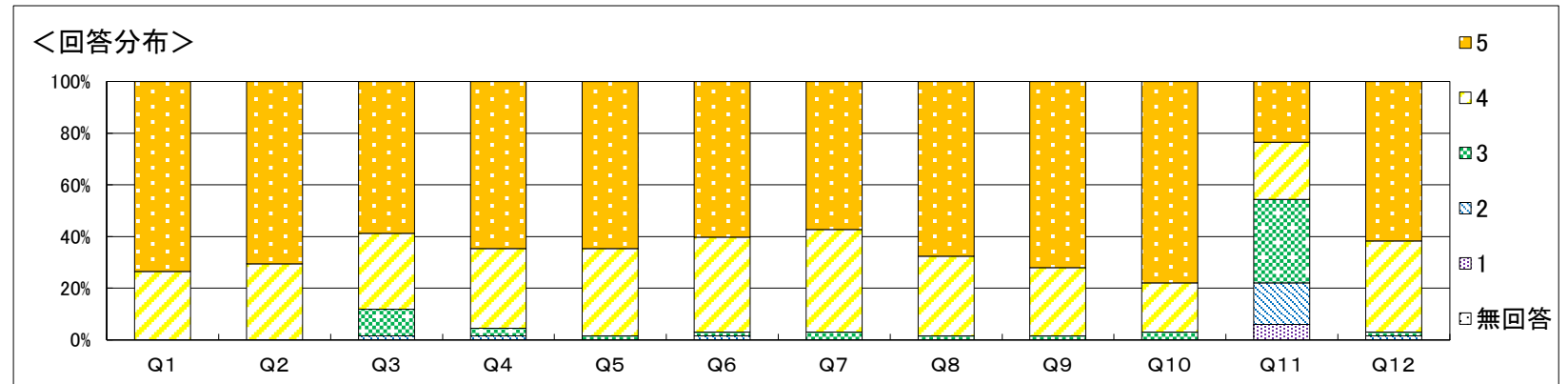
結果全体に対するコメント
 遠隔授業でしたが、熱心に視聴していただきました。これからの実習に活かしていただければと思います。

科目名	(100051) 100001B06220 調理学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	74.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	18	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	48	20	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	20	7	1	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	21	2	1	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	23	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	25	1	1	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	27	2	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	46	21	1	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	18	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	13	2	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	16	15	22	11	4	0	3.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	24	1	1	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

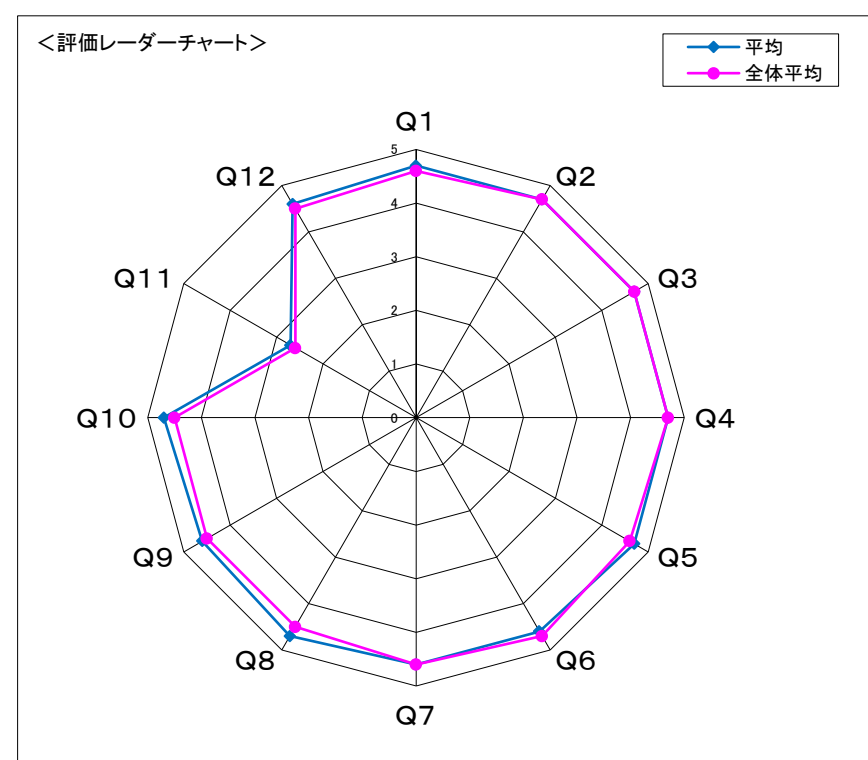
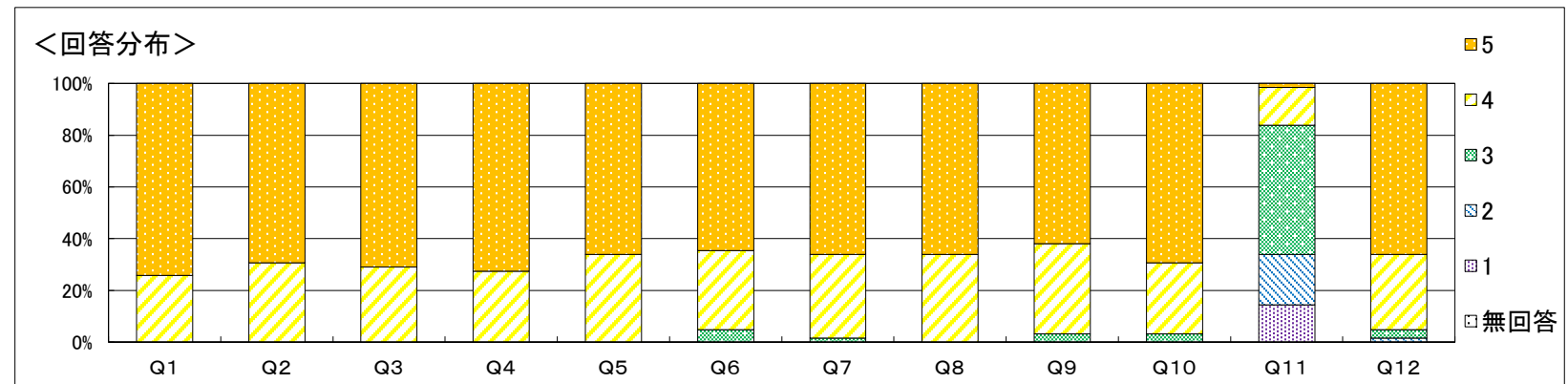
結果全体に対するコメント
 前期は少人数で実習を行っていただきました。いろいろご協力をいただき感謝しています。後期も少人数での実施となりますが、実り多い授業となるようにしたいと考えていきたいと思ひます。

科目名	(100173) 100024B06320 調理学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	68.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	16	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	43	19	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	18	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	45	17	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	21	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	19	3	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	20	1	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	41	21	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	22	2	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	17	2	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	9	31	12	9	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	18	2	1	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

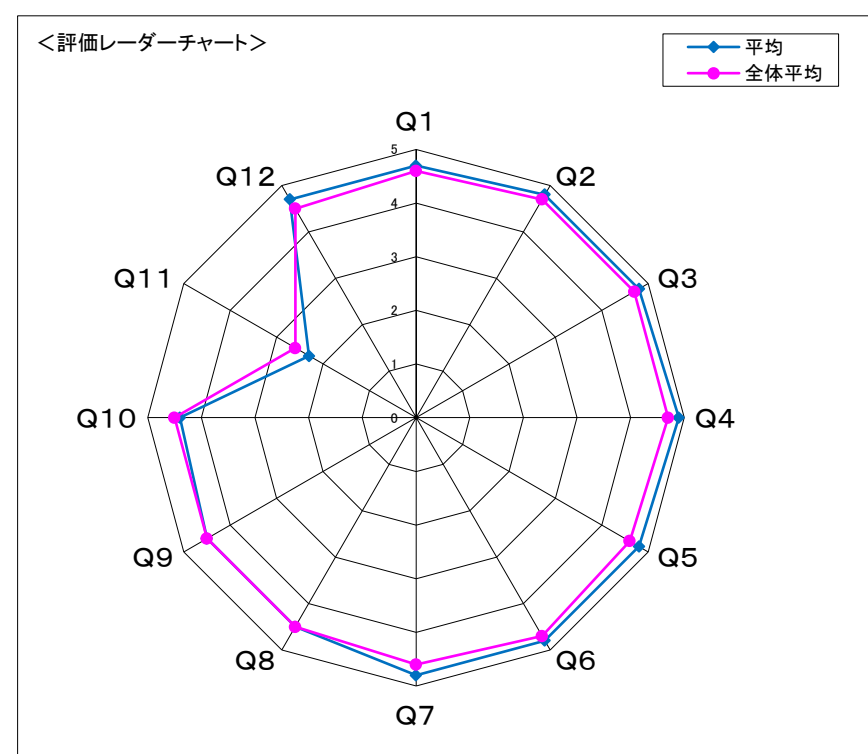
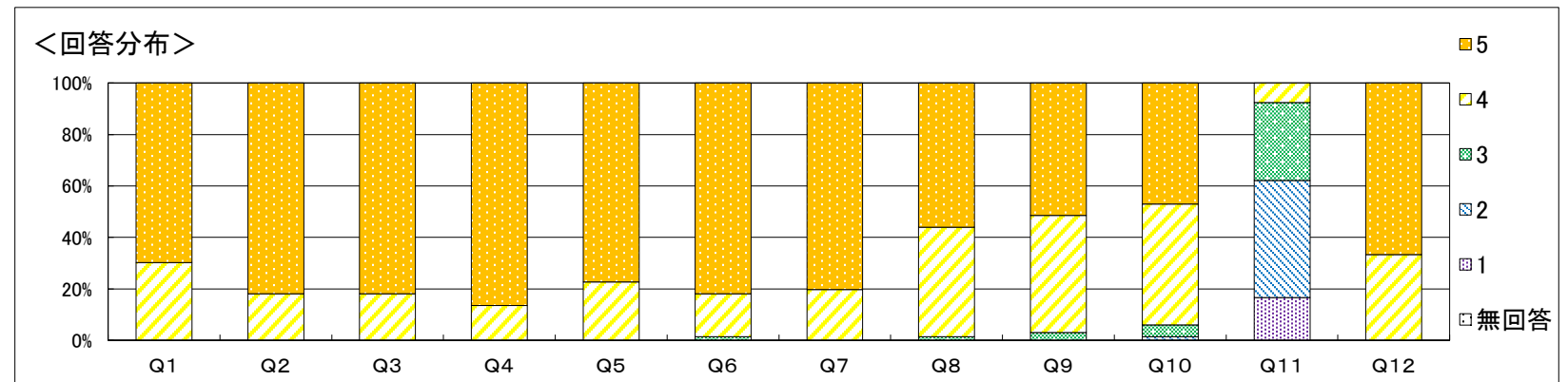
結果全体に対するコメント
 2020年度はコロナ禍により制約が多い中にご協力いただき感謝いたします。授業の内容が理解できた、さらに学びを広げたいの得点が高く目的を達成できたと考えます。課題についてはしっかりと内容のレポートを提出しており、高い評価をしたいと思います。今後の成長を期待しています。

科目名	(100174) 100025B06420 食品科学実験 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	72.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	20	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	54	12	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	54	12	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	9	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	15	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	11	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	13	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	37	28	1	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	30	2	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	31	3	1	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	20	30	11	0	2.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	22	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 特に配慮すべき意見はなく、概ね好評であった。1時間の授業時間の中で収まりきらず、少し時間をオーバーしてしまった授業もあったが、その点も学生は気にしていない様だったので安心した。

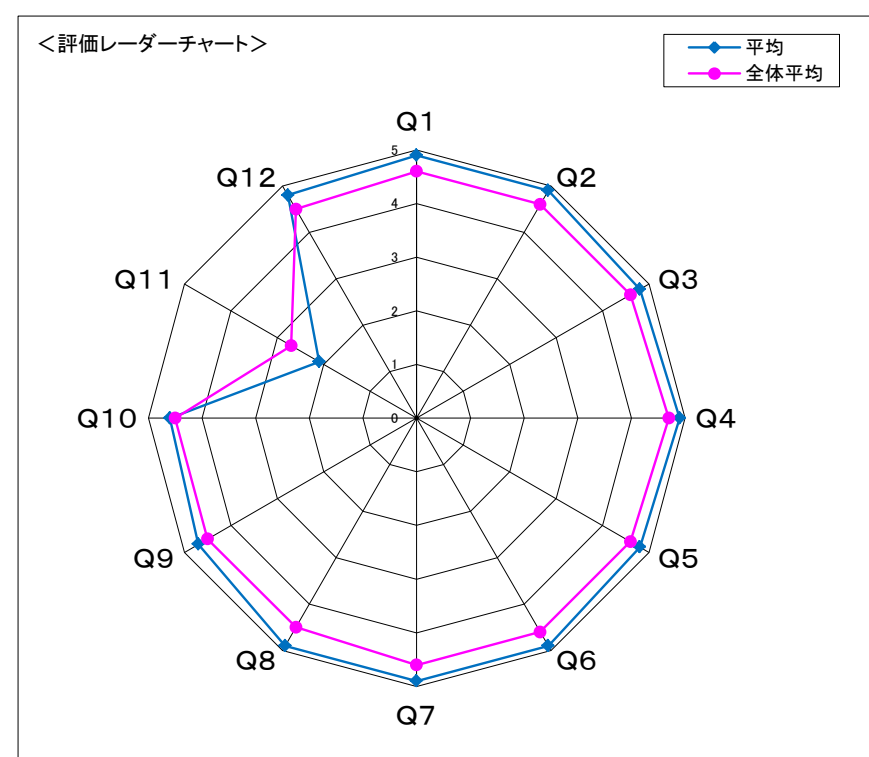
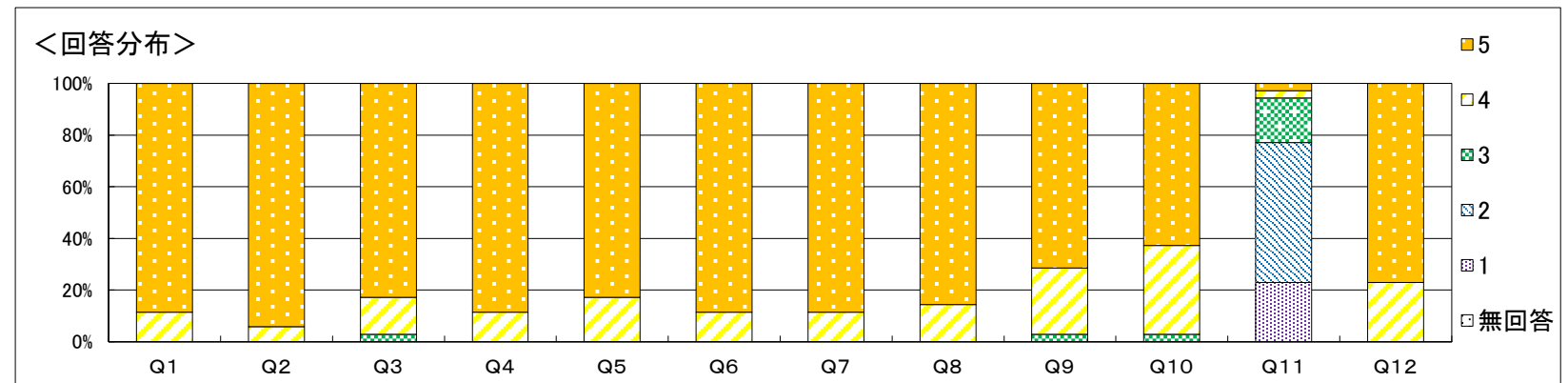
結果全体に対するコメント
 対面授業と遠隔授業の混合、さらに対面は1時間の短縮授業の中、それなりに高い授業評価を得られて良かった。予習復習の点数がまだ低いものの、今年度はレポートの中に予習課題を組み込んだことでやや点数が改善された。もう少し問題を増やすことを検討してみたい。

科目名	(100055) 10000312B255 食品科学実験Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	36.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	4	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	33	2	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	5	1	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	4	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	6	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	4	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	4	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	30	5	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	9	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	22	12	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	6	19	8	0	2.1	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	8	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 特別悪い意見はなく、「対面でやれてよかった」、「もっとやりたかった」という意見があった。対面形式で授業をやってよかったと感じる。

結果全体に対するコメント
 回収率が悪いので判断しにくいですが、全体的に悪くない評価だと思う。ただし、予習・復習の項目がかなり低い点は考慮しなければならないと思う。

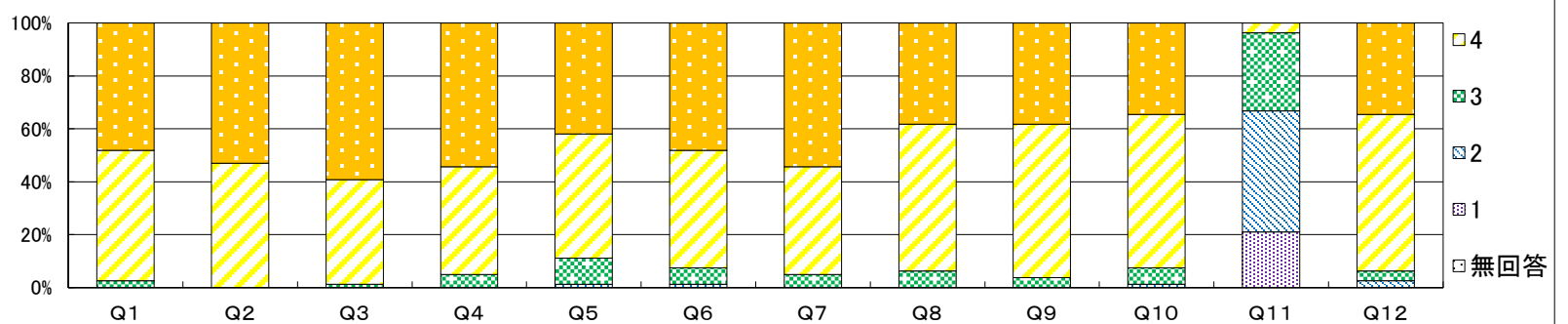
科目名	(100040) 12B234食品衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	94.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

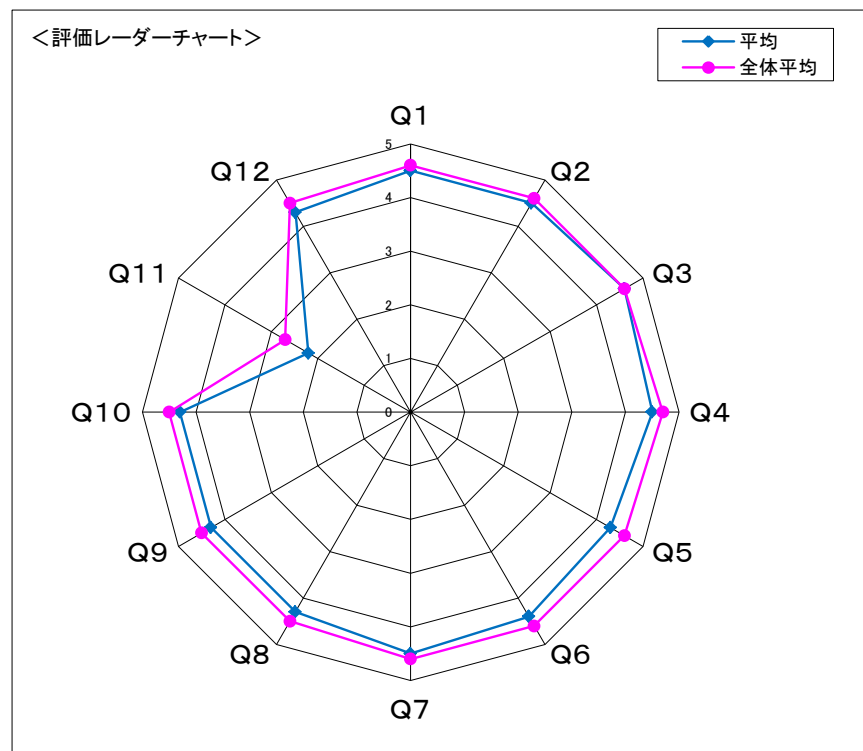
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	40	2	0	–	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	43	38	0	0	–	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	32	1	0	–	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	33	4	0	–	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	38	8	1	–	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	36	5	1	–	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	33	4	0	–	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	31	45	5	0	–	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	47	3	0	–	0	4.3	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	28	47	5	1	–	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	24	37	17	0	2.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	48	3	2	–	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 初めての遠隔授業ということで、いくつかのトラブルがあり学生の皆さんにはご迷惑をおかけしましたが、講義時間が不規則である、との指摘を受けましたが、各章ごとの項目に沿って講義をしておりましたので、その内容により講義が長かったり、あるいは短かったりしたと思います。もう少し工夫をしてそのようなことが無いようにしたいと思います。
 小テストですが、ほとんどが当日の講義内容を反映した内容だったかと思います。したがって、少し多めでも、皆さん対応可能かと思って出題しました。思いのほか大変だったようですので、今後は問題数、時間等を十分に考慮していきます。

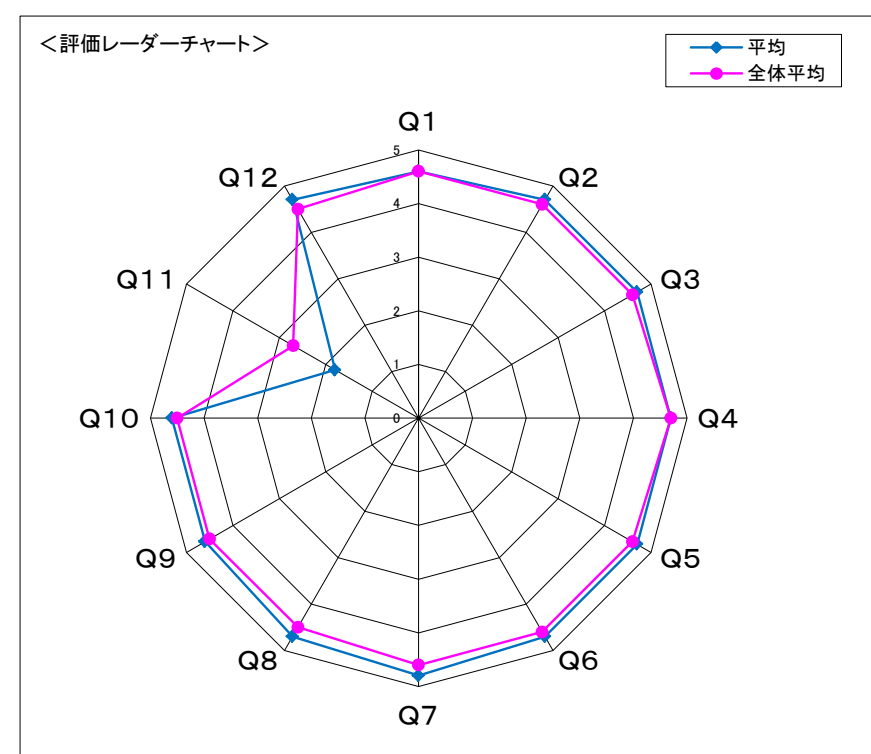
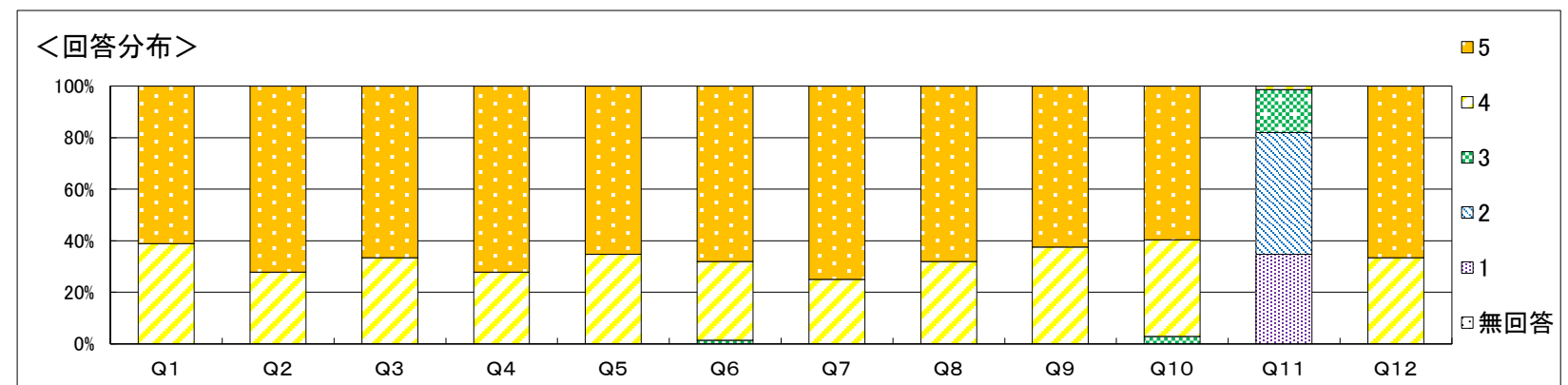
結果全体に対するコメント
 学生の皆さんが理解しやすく、興味を持てるような講義を目指します。

科目名	(100057) 10000412B285 食品衛生学実験		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	83.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	28	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	52	20	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	24	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	20	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	25	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	22	1	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	18	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	49	23	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	27	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	27	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	12	34	25	0	1.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	24	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 資料などは、事前に配布、授業前の投稿などに努め、質問等の返答は、適宜行っていきたいと思います。課題の提出は、提出の有無がわかるように工夫します。

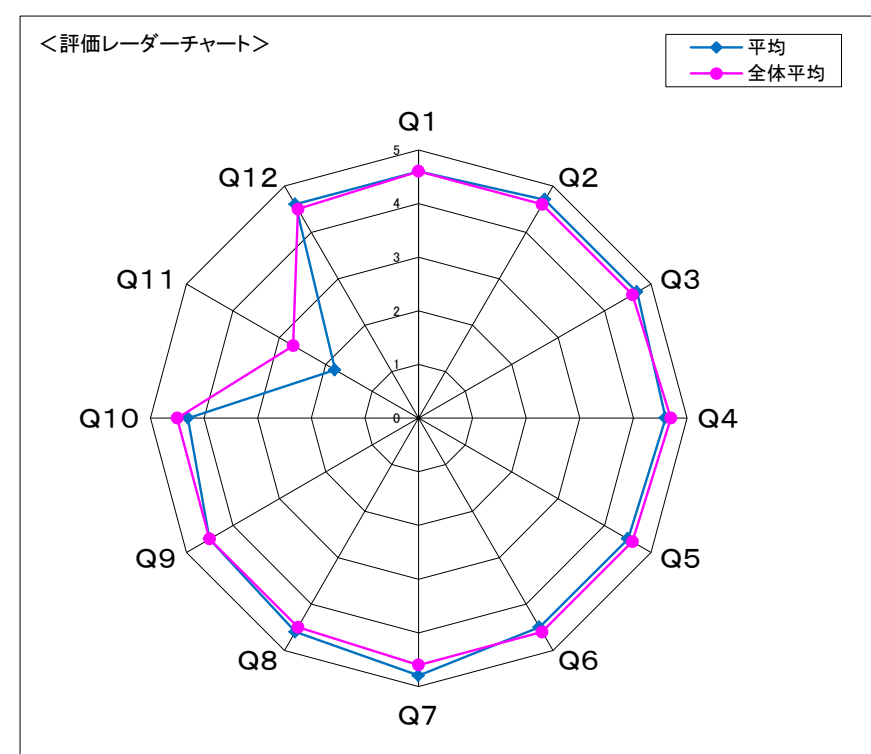
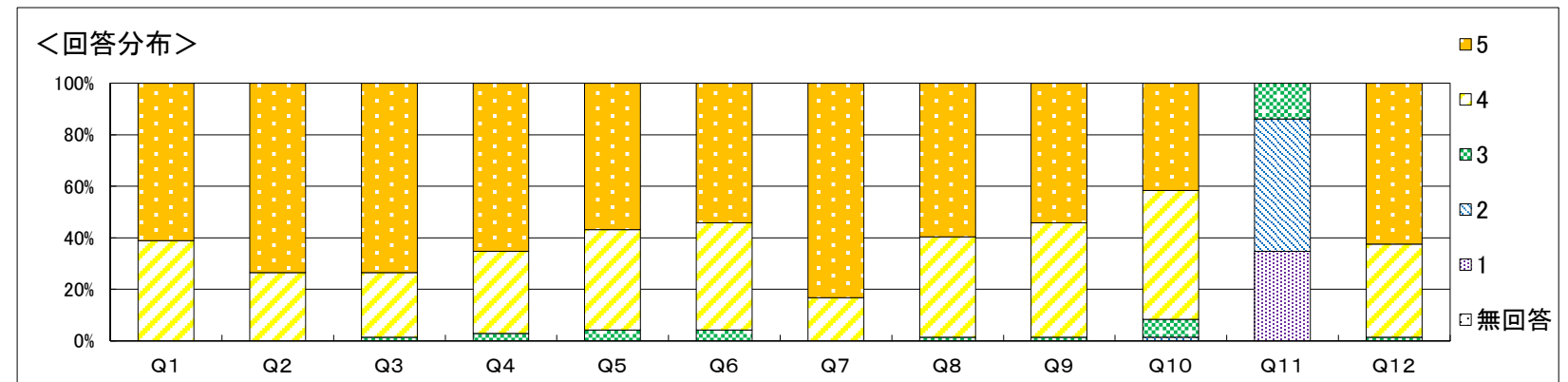
結果全体に対するコメント
 予習・復習に関しては、事前に資料の配布・投稿をしながら、今後の学習に繋がるような課題の提示など工夫していきたいと思います。

科目名	(100059) 10000512B295 食品微生物学実験		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	83.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	28	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	53	19	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	18	1	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	23	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	28	3	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	30	3	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	60	12	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	43	28	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	32	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	30	36	5	1	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	10	37	25	0	1.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	26	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 説明をする際の話す速度については、今後工夫していきたいと思ひます。

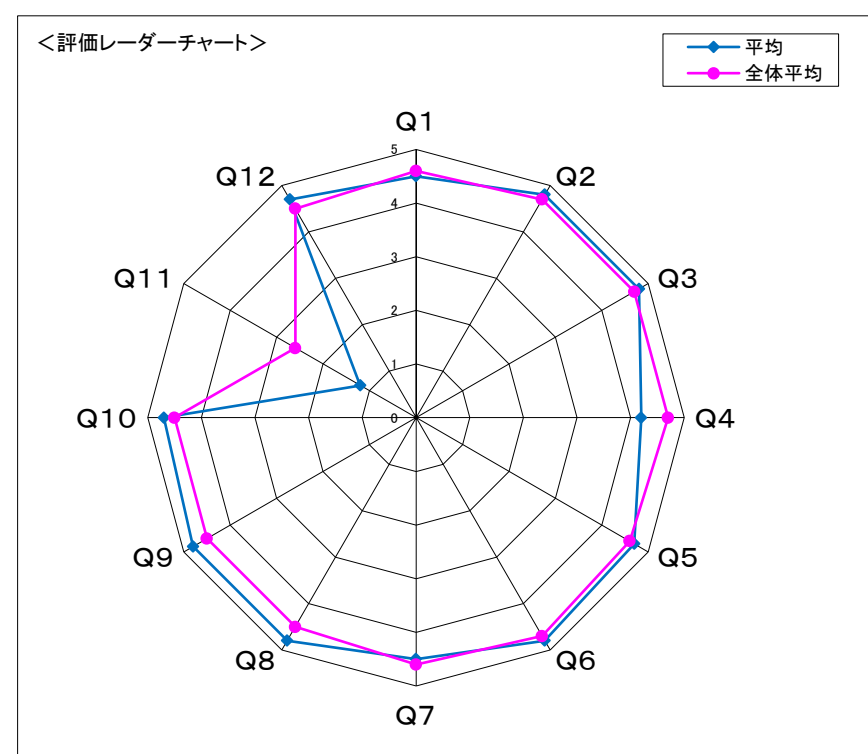
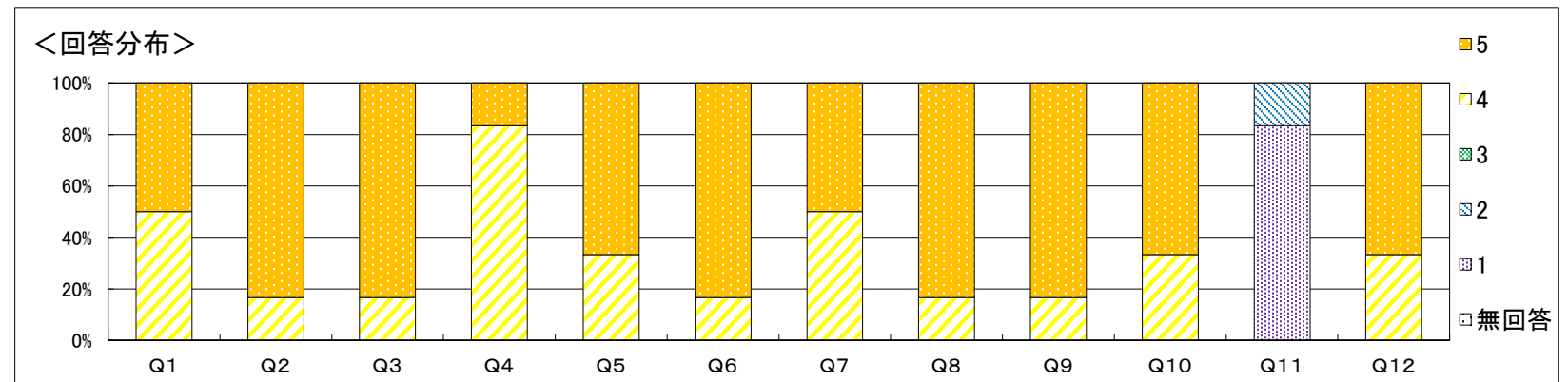
結果全体に対するコメント
 予習・復習に関しては、早めに資料・課題を提示するなど、取り組みやすいようにしていきたいと思ひます。

科目名	(100156) 12B324食文化論		
学科	栄養学科	履修者数	24人
学年	4	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	25.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	3	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	5	0	0	-	0	4.2	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	2	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	3	0	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	2	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	1	5	0	1.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	2	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

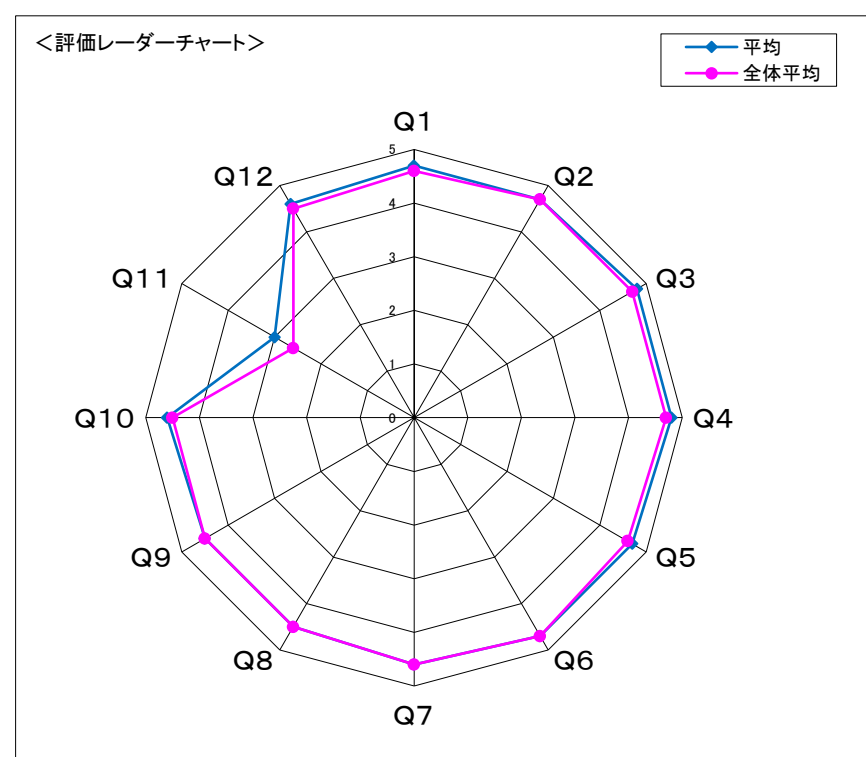
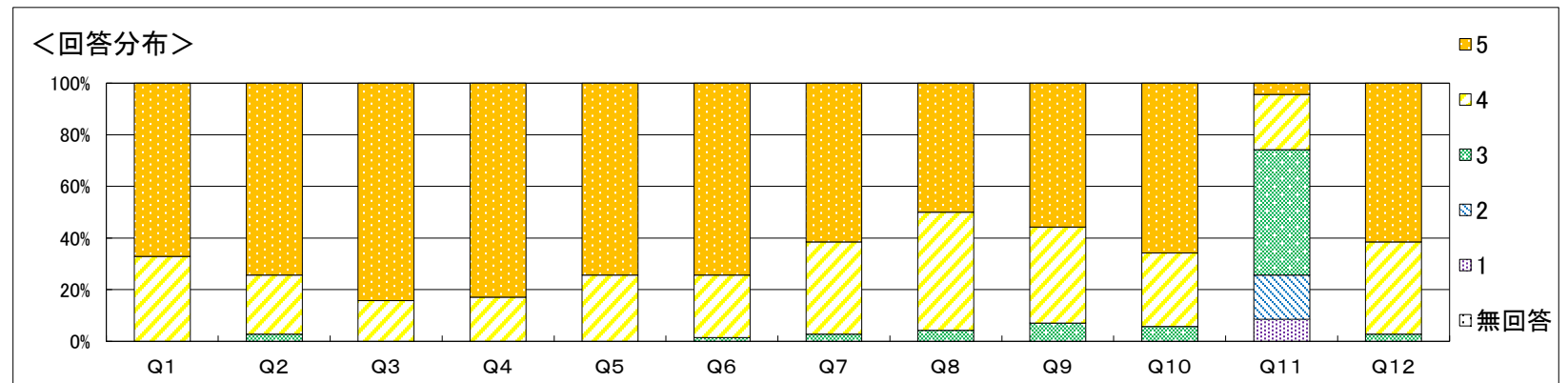
結果全体に対するコメント
 回答率が25%と少ない結果でしたが、興味をもって
 もらえたことがうれしいです。これを機会にこれから
 も興味を持ち続けていただくと幸いです。次年度
 に向けて教材の工夫など改善するようにしたいと思います。

科目名	(100152) B07010基礎栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	76.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	23	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	52	16	2	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	11	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	58	12	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	18	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	17	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	25	2	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	35	32	3	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	26	5	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	20	4	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	15	34	12	6	0	3.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	25	2	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 資料や動画について励みになるコメントをたくさんいただきありがとうございました。
 ClassroomでFormを用いた試験を行いました。時間を持て余したとの意見がありました。小テストの時に時間内に終われないとの意見がありましたので、問題数を考えつつ出題しましたが、しっかりまとめや復習をしてくださっていた人は、解答がスムーズで早く終わってしまったのだと思います。しっかり学んで下さった人と、そうでない人を公正に評価できるように試験問題を考えたいと思います。

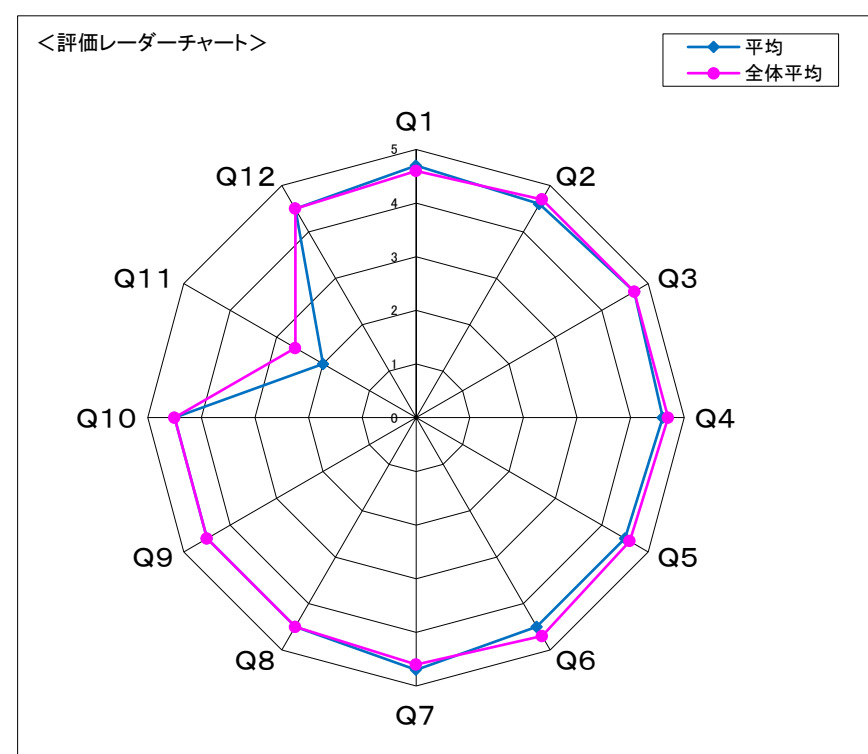
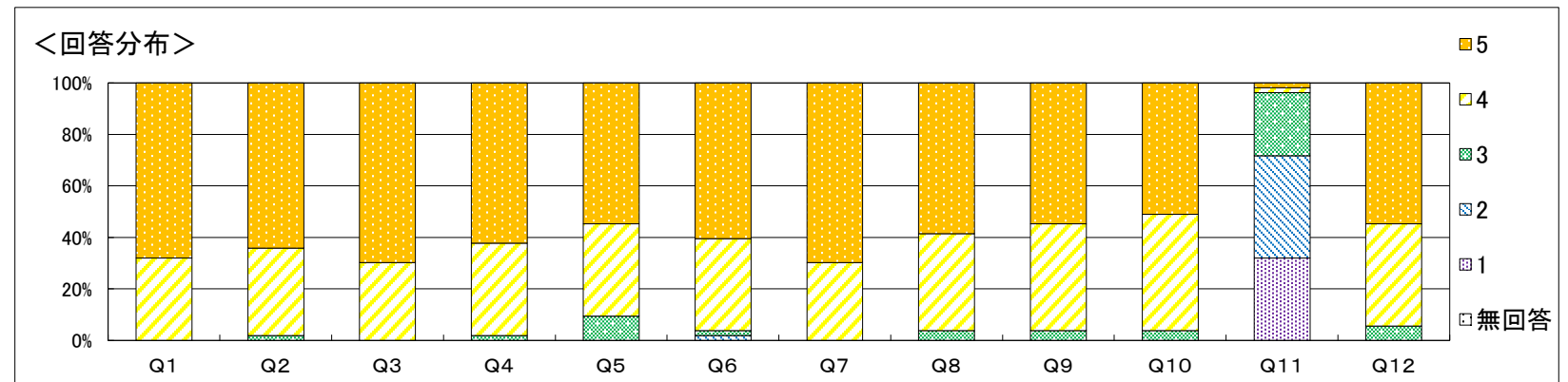
結果全体に対するコメント
 評価が3の項目が若干名ではありますが複数ありますので、皆様に満足していただける授業ができるよう精進いたします。

科目名	(100157) 12B364応用栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	87人
学年	2	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	60.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	17	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	18	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	16	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	19	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	19	5	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	19	1	1	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	16	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	31	20	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	22	2	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	24	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	13	21	17	0	2.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	21	3	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

全ての授業を遠隔で行いましたが、毎回ミニテストを行うことにより、少しずつ復習の習慣が身についたと思います。食事摂取基準は、覚えることが多いため、今までのように最後に定期試験を行うより、ミニテストによりその都度理解を深めることができたと思います。今後も国家試験合格につながるような資料(後から見てもわかるような内容)を心がけます。

結果全体に対するコメント

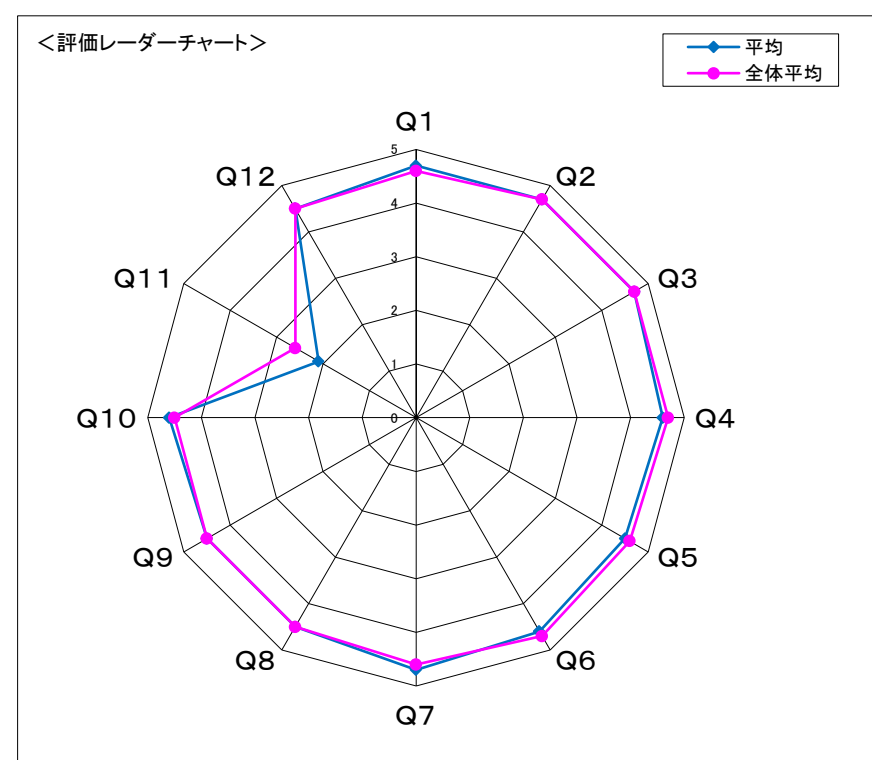
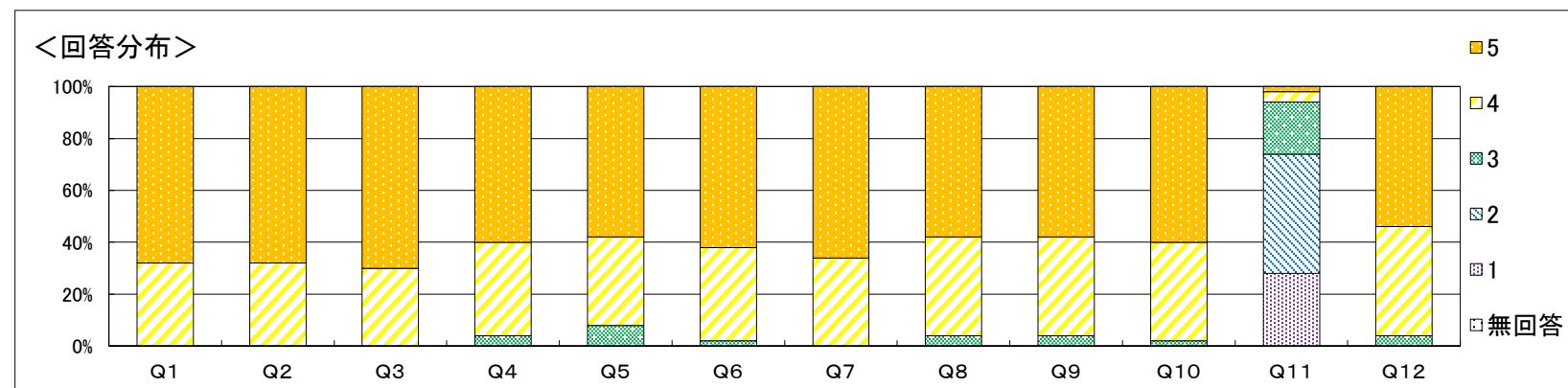
皆さんが慣れない環境で遠隔授業を受けましたが、意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100158) 12B374応用栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	16	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	16	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	15	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	18	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	17	4	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	31	18	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	17	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	19	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	19	2	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	19	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	10	23	14	0	2.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	21	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

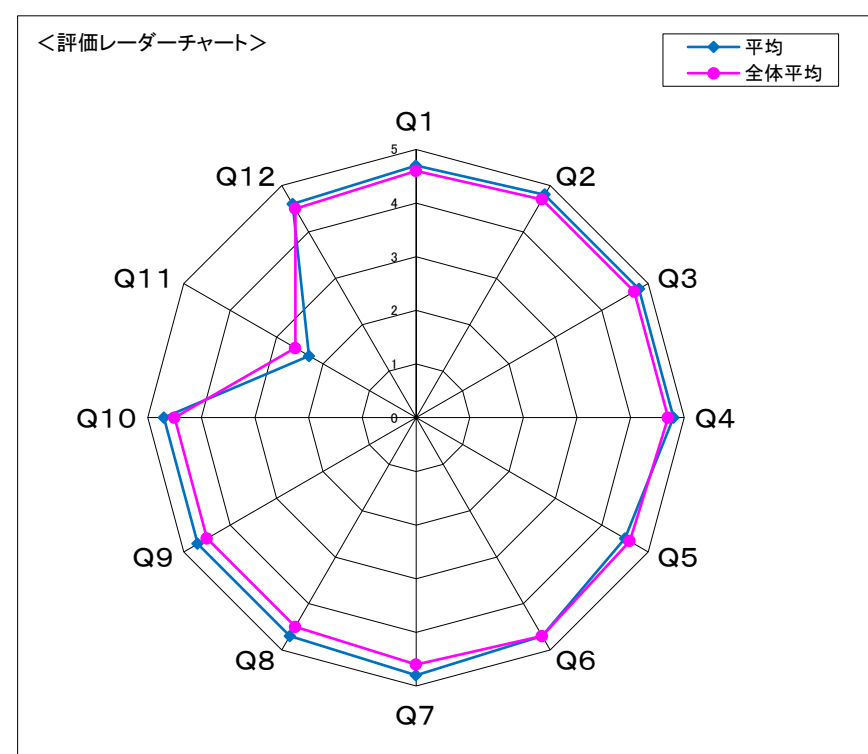
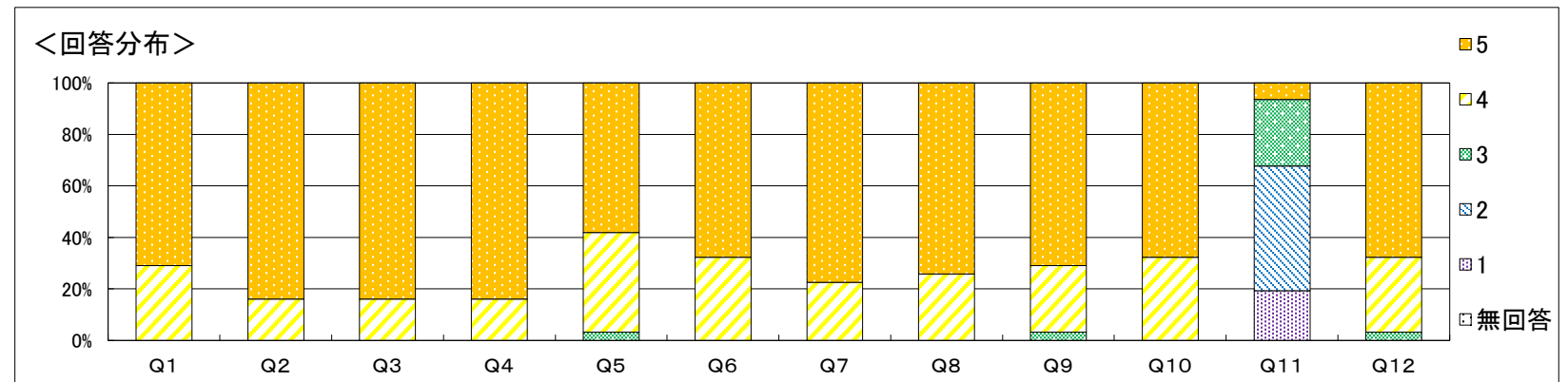
結果全体に対するコメント
 回答率が58%でしたが、概ね目標を達成できたと思います。予習、復習の数値の向上が課題とされますが今後も工夫をしていきたいと思っています。

科目名	(100159) 12B384応用栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	9	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	5	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	5	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	12	1	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	10	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	7	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	23	8	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	8	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	10	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	0	8	15	6	0	2.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	9	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

途中から対面授業になった理由は、遠隔授業の資料を持ち帰る日(週1回以上)を作るためでした。遠隔授業に慣れて、対面授業を面倒に思う方がいるようですが、しばらくは遠隔と対面を併用する授業になります。皆さんの勉強に役立つような資料の作成を心がけ、今後もさらに充実させるよう努力します。限られた授業時間を有効に活用できるように配慮いたします。

結果全体に対するコメント

意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

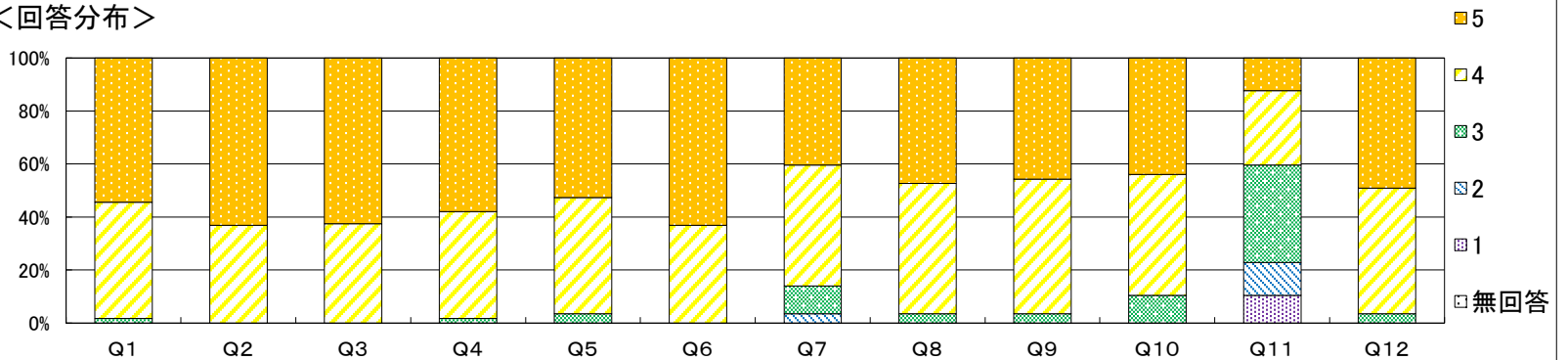
科目名	(100177) 10002812B355 基礎栄養学実験・実習		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	57人
必修・選択の別	必修	回収率	66.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

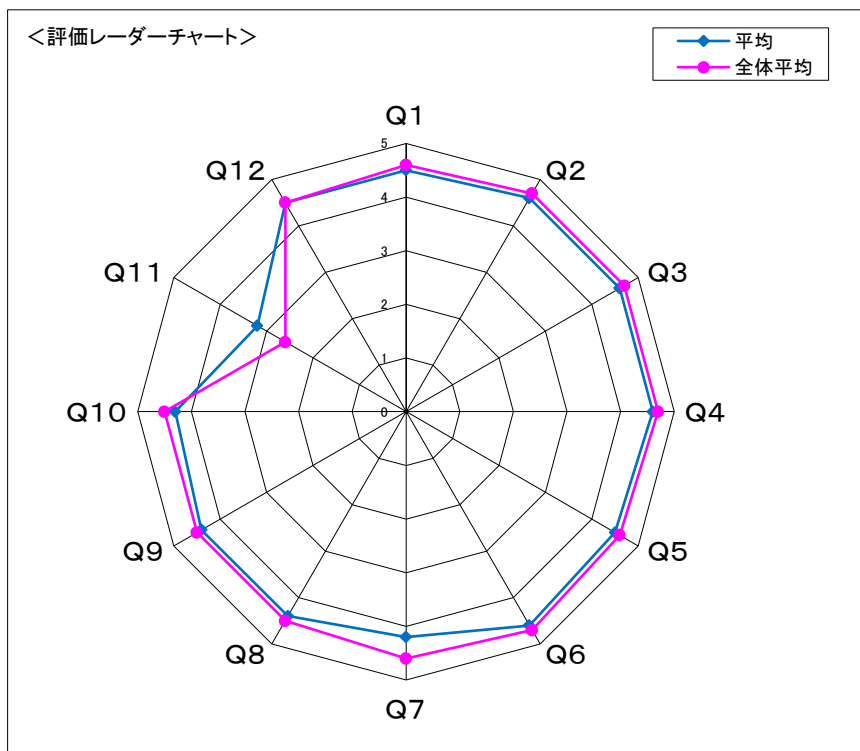
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	25	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	36	21	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	21	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	23	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	25	2	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	21	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	26	6	2	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	27	28	2	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	29	2	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	26	6	0	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	16	21	7	6	0	3.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	27	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

8回の対面、7回の遠隔実験・実習について、励みになるコメントや意見をありがとうございました。今後に活かしていきたいと思ひます。

遠隔授業を通常時の開始時刻にしてほしかった、課題が多い、提出期限が短いとの意見をいただきました。恐らく14・15回目の2コマ続きの実習のことで、十分な時間があると判断しましたが、パソコン操作に時間がかかってしまったようでした。徐々にパソコン操作に慣れていくプログラムにすべきでした。今後検討いたします。

結果全体に対するコメント

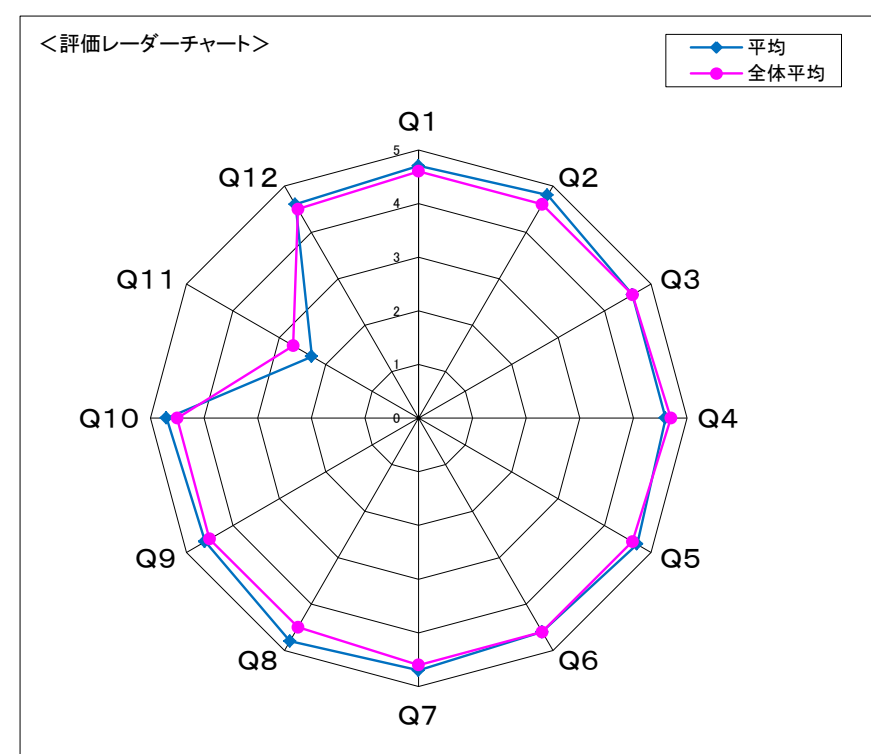
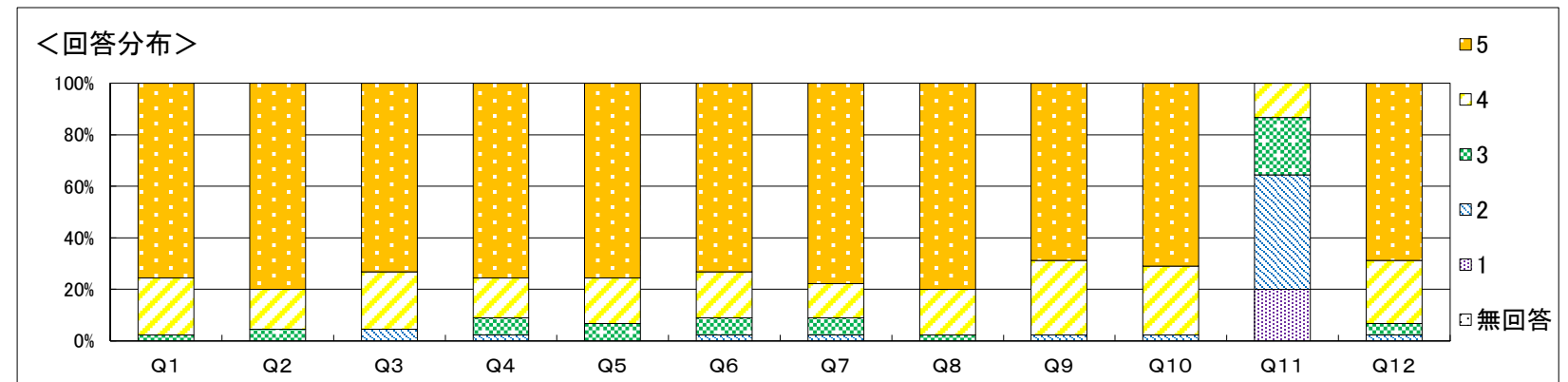
全体平均よりも全体的に低くなっているため、課題など徐々にステップアップしていけるような内容にするなど考慮したいと思ひます。

科目名	(100061) 10000612B395 応用栄養学実習		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	46.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	10	1	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	36	7	2	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	10	0	2	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	7	3	1	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	8	3	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	8	3	1	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	6	3	1	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	36	8	1	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	13	0	1	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	12	0	1	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	10	20	9	0	2.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	11	2	1	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔授業では、栄養価計算の環境が整わない中で献立作成を行い、苦労が多かったと思いますが、回数を重ねるに従い上手に献立をたてられるようになりました。対面実習では、マスクとフェイスシールドの着用により声が聞き取りにくい状況だったので、もっとマイクを近づけて声が聞こえるようにすべきでした。実習は、何よりも感染予防とクラスターが発生しないことが重要でしたので、物足りない内容だったかもしれませんが、しっかりとした感染予防のおかげで安心して実習を行えたとの意見もいただいています。皆様のご協力のおかげで、無事に対面実習が終了でき、感謝いたします。

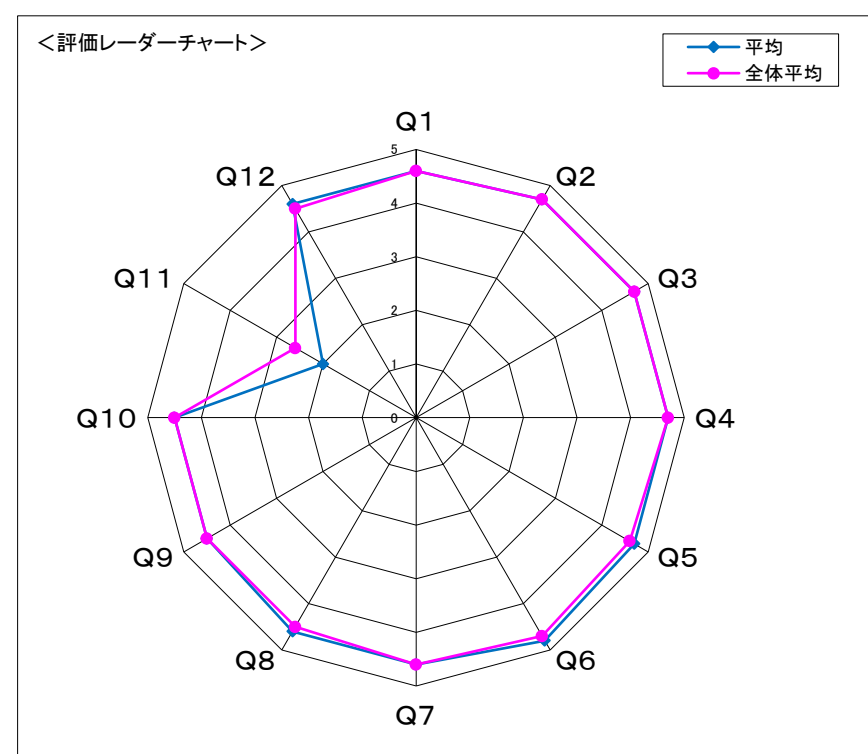
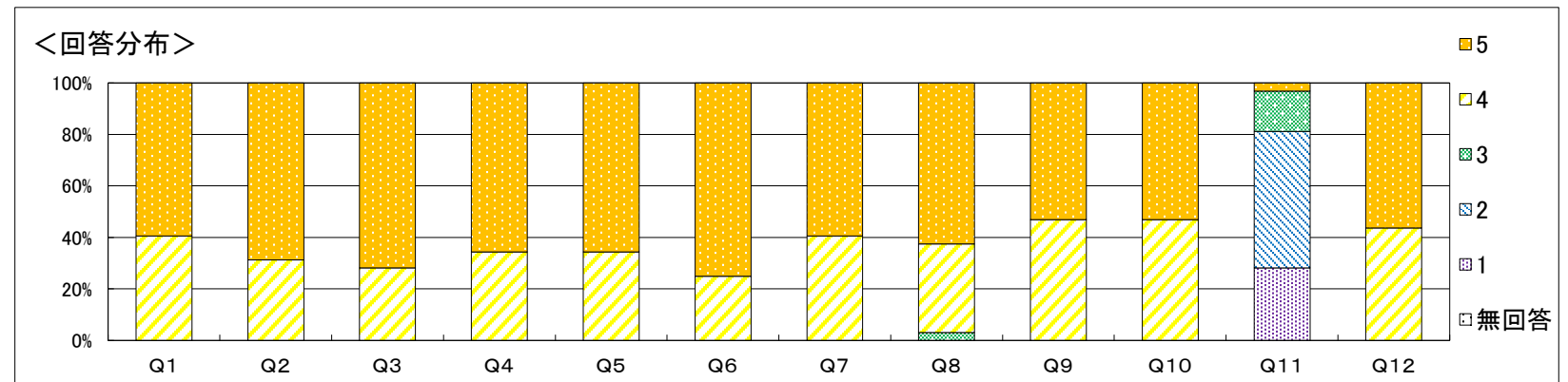
結果全体に対するコメント
 当初の計画から感染予防に配慮した実習内容に変更したため、準備が十分整わないままの実施でした。特に評価が悪かった予習・復習については、今後改善を検討致します。

科目名	(100161) 12B424スポーツ栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	3	回収数	32人
必修・選択の別	選択	回収率	36.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	13	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	22	10	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	9	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	11	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	11	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	8	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	13	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	11	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	15	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	15	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	5	17	9	0	2.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	14	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
内容等に関して、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

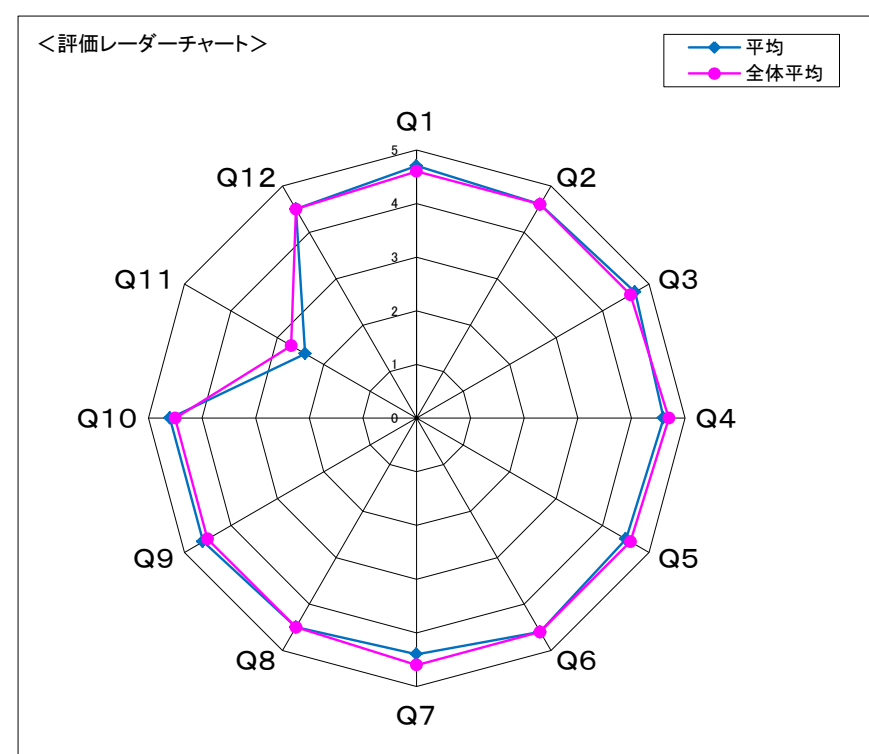
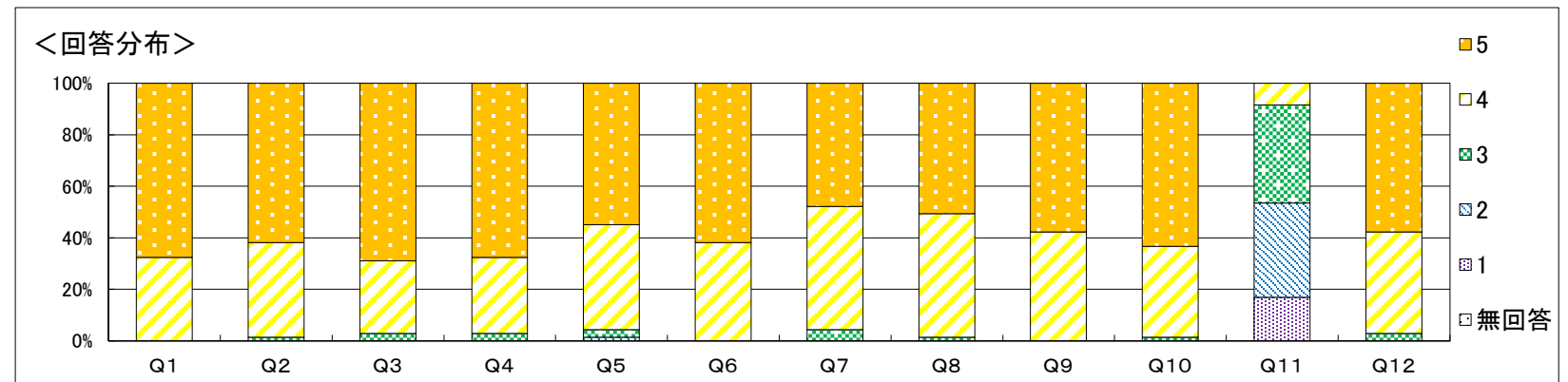
結果全体に対するコメント
概ね平均値は全体平均よりも高く、ほぼ授業目標は達成されていると思われます。

科目名	(100041) 12B434栄養教育論 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	71人
必修・選択の別	必修	回収率	82.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	23	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	44	26	1	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	20	2	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	21	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	29	2	1	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	27	0	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	34	3	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	36	34	1	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	30	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	25	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	27	26	12	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	28	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点・改善してほしい点について、ご意見くださってありがとうございます。頂いたご意見を活かして、授業改善につなげていきます。説明がわかりやすいというご意見がある一方、内容が頭に入りにくかったというご意見もありましたので、より分かりやすくする工夫をしていきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント
 アンケート結果に基づき、授業に対する満足度を上げられるよう授業改善いたします。

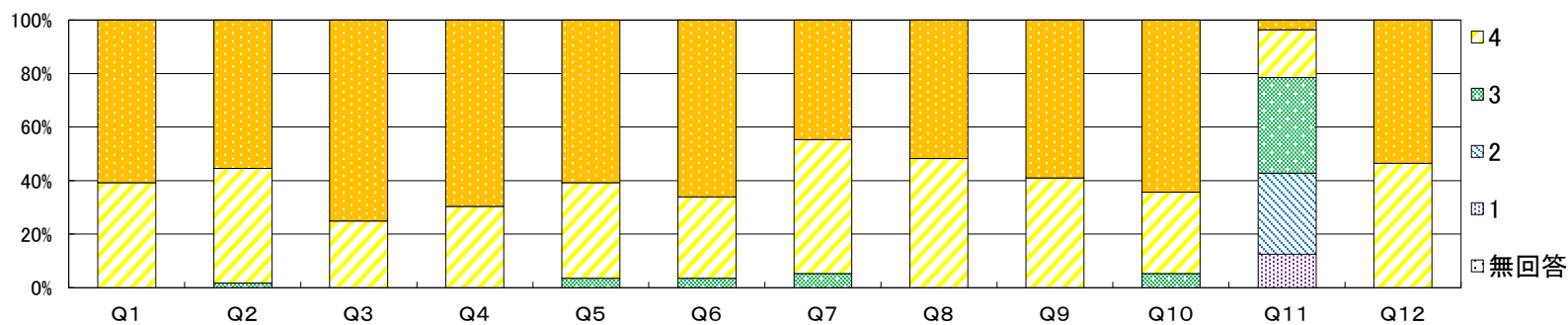
科目名	(100162) 12B444栄養教育論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	65.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

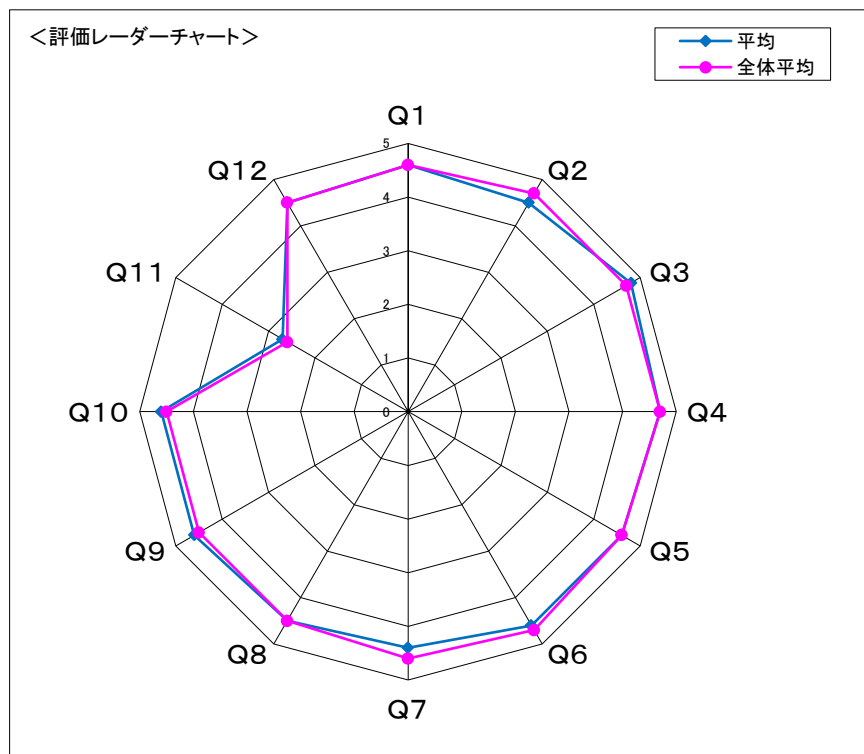
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	22	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	31	24	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	14	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	17	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	20	2	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	17	2	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	28	3	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	27	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	23	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	17	3	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	10	20	17	7	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	26	0	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

下記のような改善点と良かった点のコメントをいただきました。授業内容の改善につなげたいと思います。コメントありがとうございました。
 ・前回の授業の振り返りが長かったので、もっと端的にまとめてほしかった。
 ・毎回の課題で栄養教室の内容や時間配分、患者さんにどのように話をするかなどを考えることができよかったです。他の生徒が考えた内容を紹介してくださったので、自分の考えをより深められたと思います。
 ・かなり難しい課題内容もありましたが、栄養教室の内容などを改めて考える必要があると感じることができました。

結果全体に対するコメント

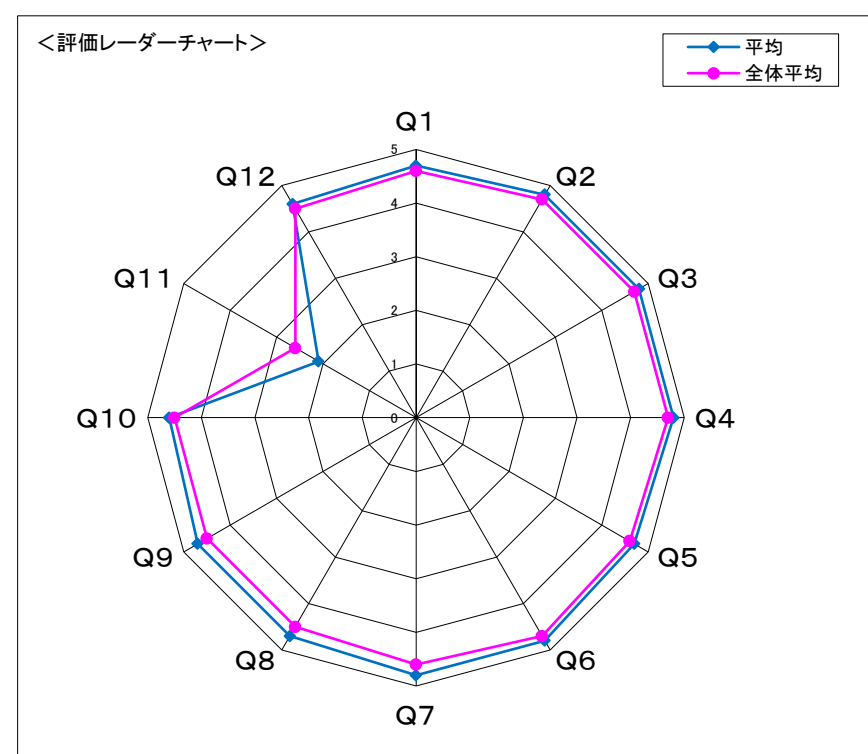
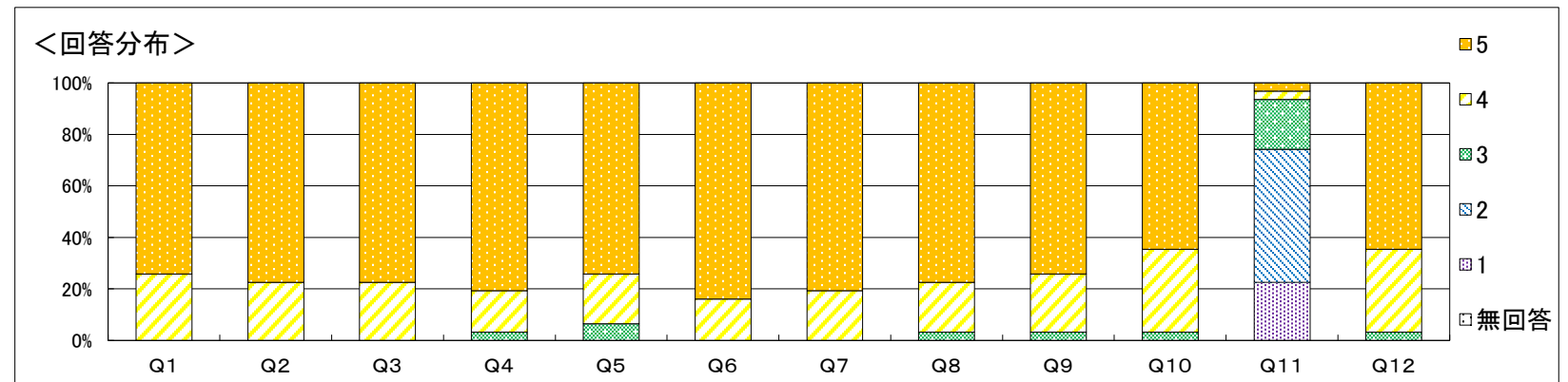
効果的な栄養教育の実践につながるよう、対象の理解を深め、基礎知識とスキルの習得ができるよう、さらに授業内容を改善していきたいと思ます。

科目名	(100163) 12B454栄養教育論Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	8	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	24	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	7	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	5	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	6	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	5	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	6	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	24	6	1	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	7	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	10	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	6	16	7	0	2.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	10	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

前半は遠隔、後半は対面で授業を実施しましたが、全て遠隔でもよかったとのご意見を複数いただきました。遠隔でも問題なく学習できる人がいる一方で、遠隔での授業がストレスになっている人もいます。このため、感染防止対策をとりながら、対面での授業も実施しました。ご理解ください。

結果全体に対するコメント

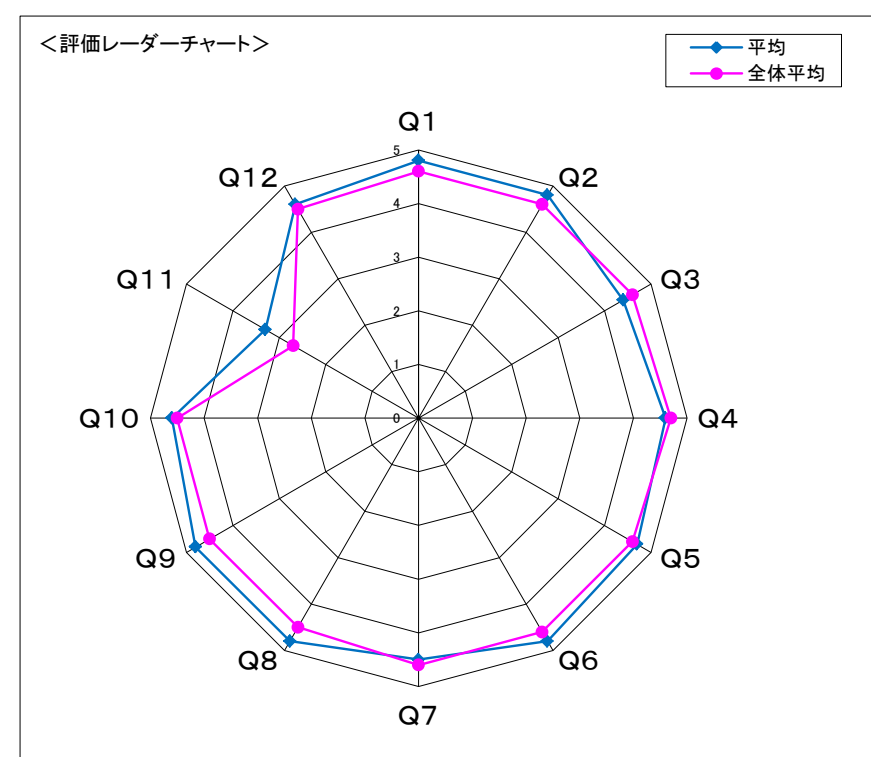
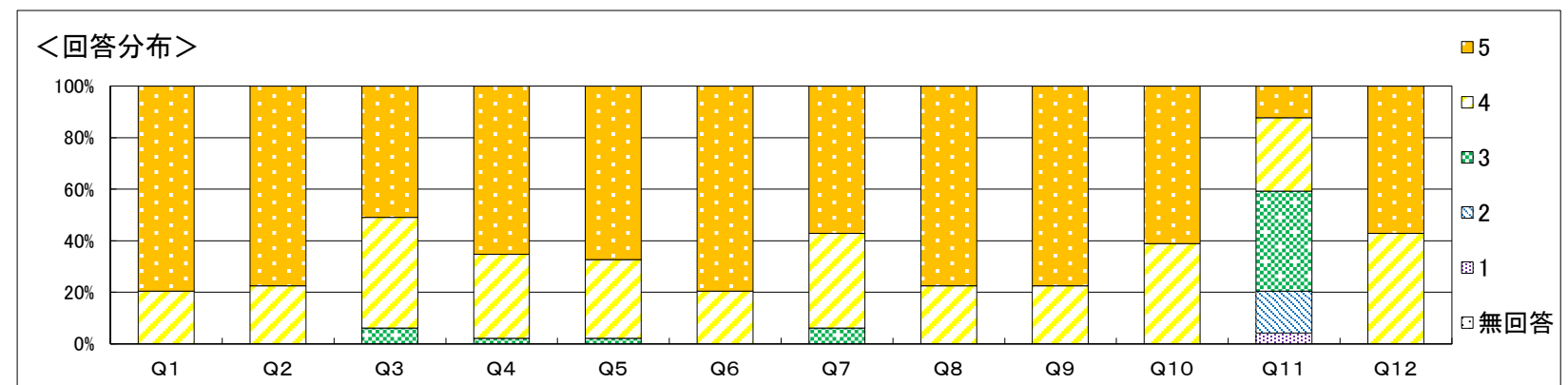
学生がさらに学びを広げたいと感じ、授業に満足できるよう、さらに改善していきたいと思ひます。

科目名	(100063) 10000712B465 栄養教育論実習		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	50.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	10	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	38	11	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	21	3	0	-	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	16	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	15	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	10	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	18	3	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	11	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	11	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	19	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	14	19	8	2	0	3.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	21	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かった点・改善してほしい点について、ご意見くださってありがとうございます。いただいたご意見を活かして、授業改善につなげていきます。良かった点についてのご意見があった一方、課題の締め切りや準備の時間が短かった、説明不足の部分があった、コメントで語調が強いつきがあったなどの改善点もありますので、改善していきたいと思ます。

結果全体に対するコメント

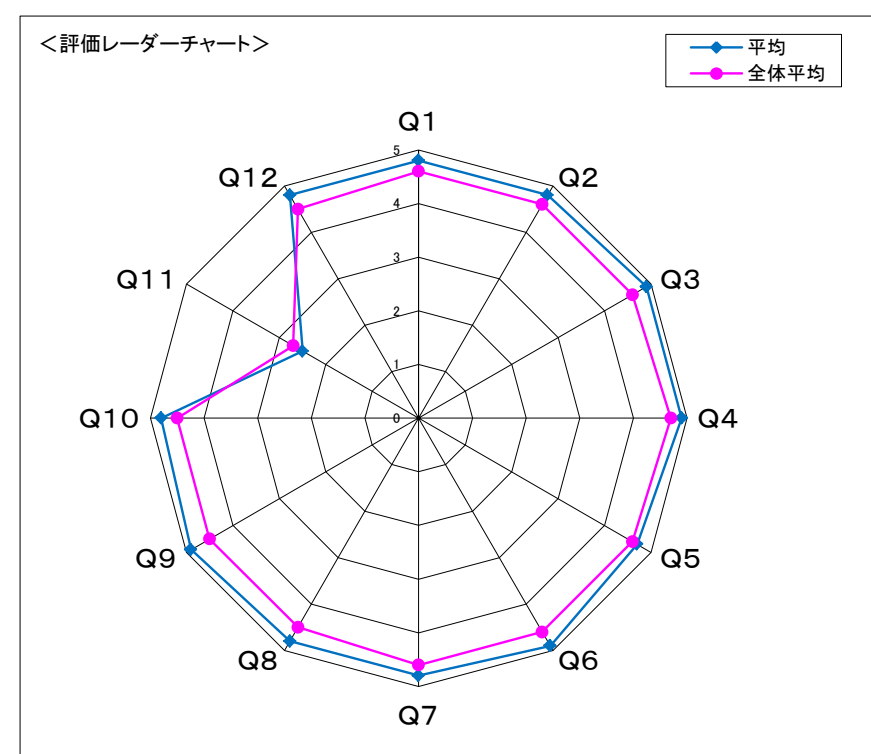
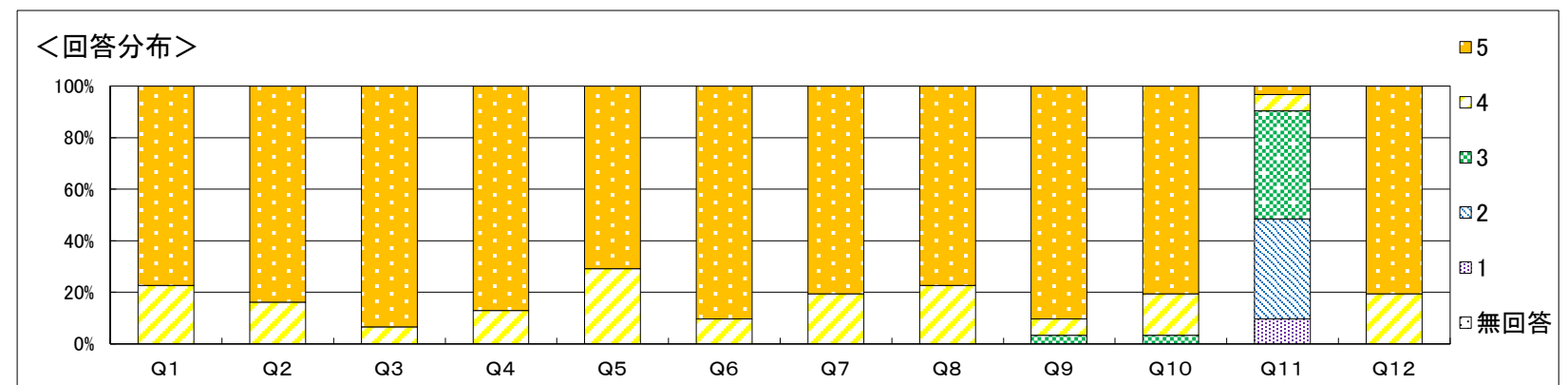
アンケート結果に基づき、授業に対する満足度を上げられるよう授業改善いたします。

科目名	(100042) 12B474カウンセリング演習		
学科	栄養学科	履修者数	68人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	選択	回収率	45.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	7	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	5	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	2	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	4	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	9	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	3	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	6	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	24	7	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	2	1	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	5	1	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	13	12	3	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	6	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 多くのコメントを頂きましてありがとうございました。皆さんの質問へのコメントなどについて概ね肯定的な評価を頂いたものと理解しています。その中でも、グループワークなどはzoomなどを利用すれば実施が可能ではなかったかというご指摘がありました。この点はその通りであり、授業の途中からであっても、何かしらのツールを使うべきであったと思っています。合わせて小レポートの採点基準が不明瞭であったというご意見も頂戴しました。この点も確かに説明不足の点でした。授業の理解度や文章量の多少など、いくつかの基準を設けておりましたが、説明していなかった点は次年度の課題とさせて頂きたいと思ひます。

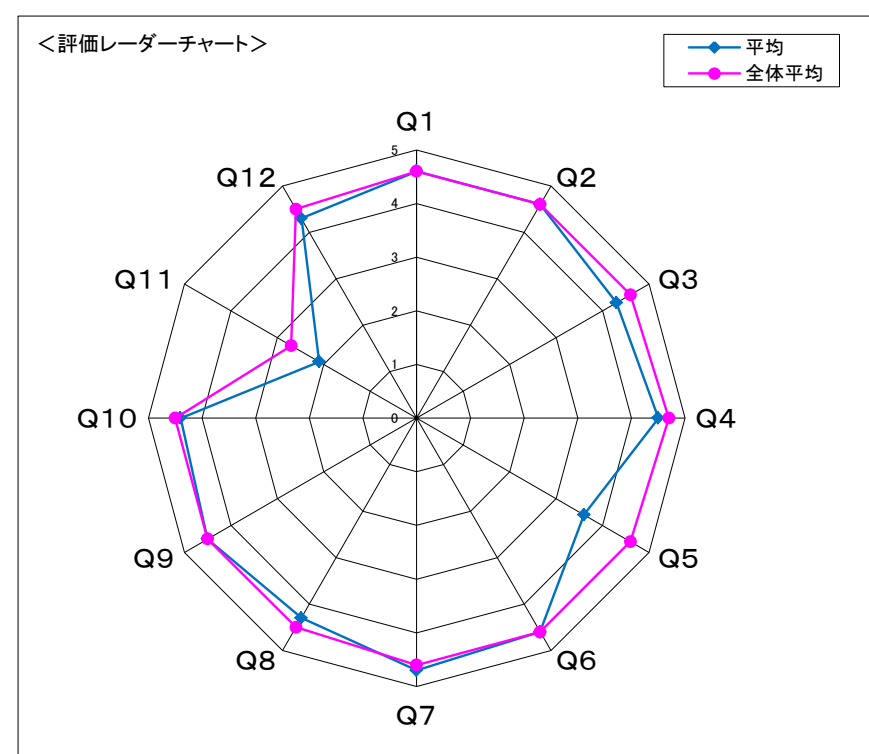
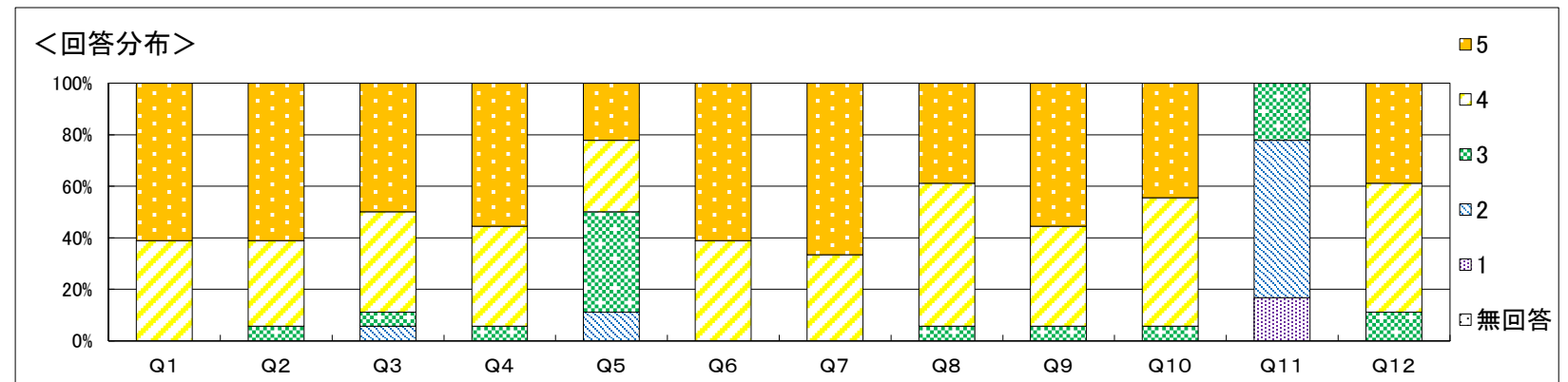
結果全体に対するコメント
 回答ありがとうございました。「授業によって自分の考えを深めることができた」という項目について高評価となっており、授業の効果が認められたものと理解していました。一方で、「予習・復習の時間」については、低評価となっています。より皆さんの学習効果を上げるためには、予習・復習は重要な点ですので、今後改善したいと思ひます。

科目名	(100050) 12B774学校栄養指導論 I		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	3	回収数	18人
必修・選択の別	選択	回収率	72.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	7	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	11	6	1	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	7	1	1	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	7	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	5	7	2	-	0	3.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	7	0	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	6	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	10	1	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	7	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	9	1	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	4	11	3	0	2.1	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	9	2	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ■前期の授業形態は学生にとってはもちろんの事、教員にとっても初めての事であり大変厳しい状況でした。その中で私自身の力不足により学生の方々に不便な思いをさせてしまい申し訳なく考えており反省しております。ただ、このような状況の中で私が実施できる最大限の努力はしたつもりでおります。やはりこの講義は常勤の先生がご担当されたほうがよいのではないかと痛感いたしました。

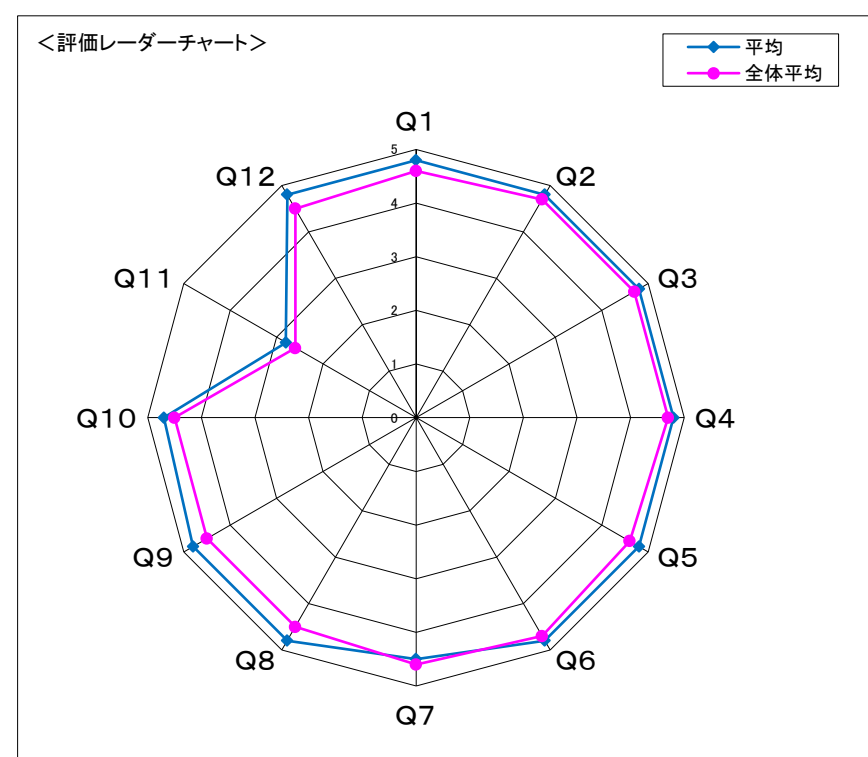
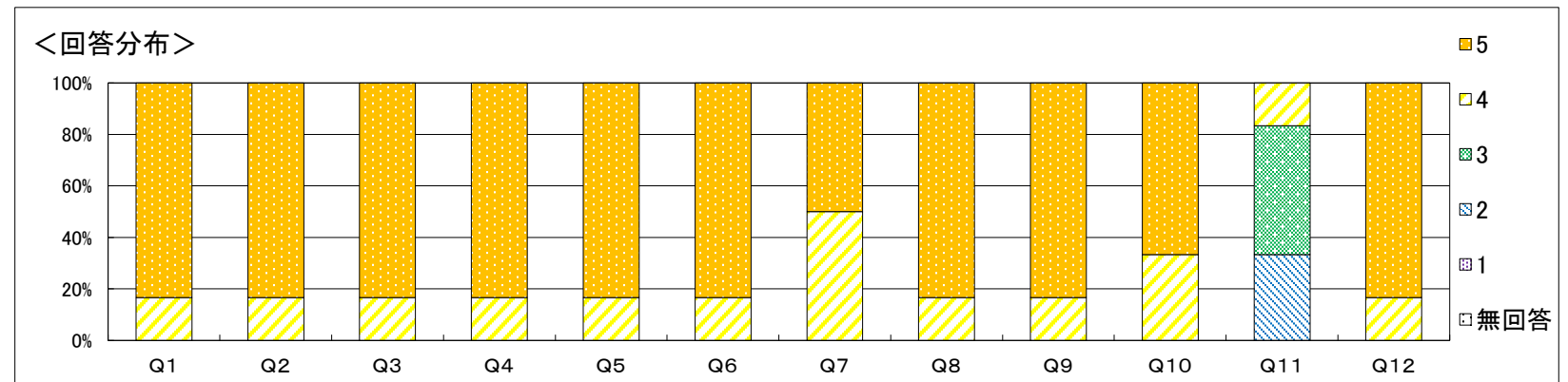
結果全体に対するコメント
 ■授業方法により学生に伝わらない事の多さを痛感し、自身の力不足にただただ反省のみです。後期で少しでも取り戻したと考えております。

科目名	(100171) 12B784学校栄養指導論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	24人
学年	3	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	25.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	3	0	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	2	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	3	2	0	0	2.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	1	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ■今年度は規制があり当初の予定通りの授業ができなかったため、模擬授業が実施できなかった。今後このような状況時における模擬授業の方法を工夫しなくてはならないと実感した。

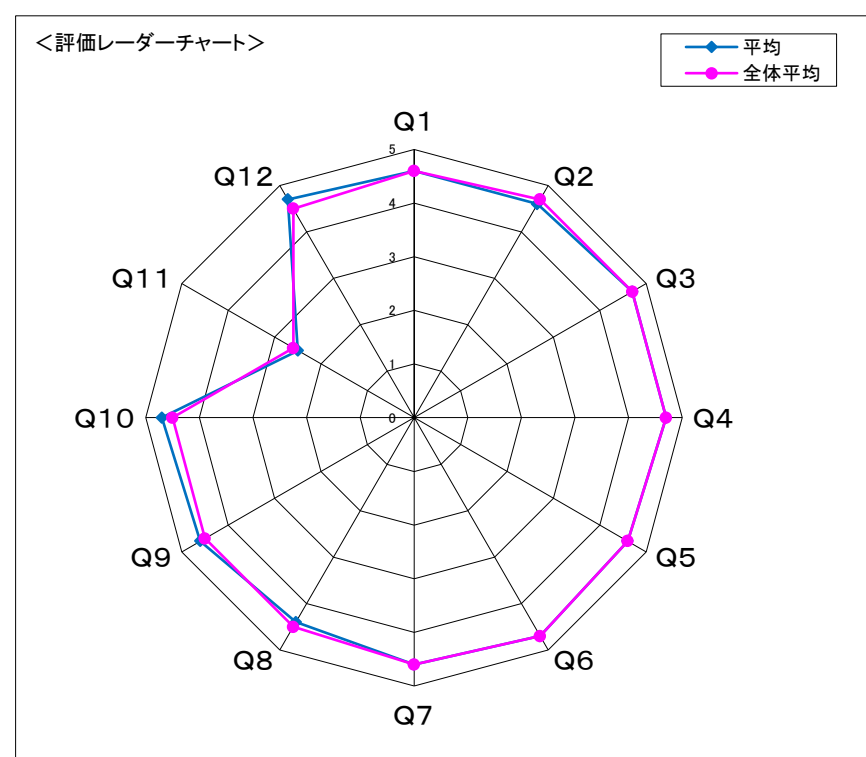
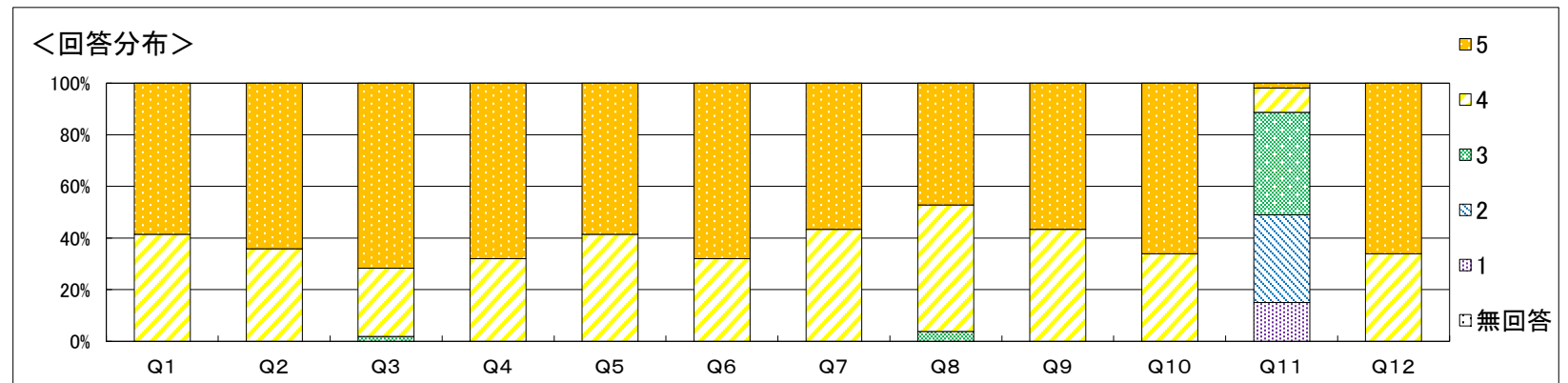
結果全体に対するコメント
 ■対面授業を実施できたことにより、学生の反応を確認しながら授業を進めることができ、前期よりも理解が深まったと考える。

科目名	(100164) 12B484臨床栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	61.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	22	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	19	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	14	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	17	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	22	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に回答していた	36	17	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	23	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	25	26	2	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	23	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	18	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	21	18	8	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	18	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「実際の症例をもとにアセスメント等を考えることができ、似たような症例があったときにどのように考えるべきかがある程度想像できるので、よかったです。」「アセスメント等を行いました、自分が考えていることが正しいのかがわからず、不安になる時がありました。」などのコメントをいただきました。症例の栄養ケアプロセスを考えると、不安なこと、分からないことがありましたら、どうぞ質問してください。一人が分からないことは皆も不安な部分だと思います。

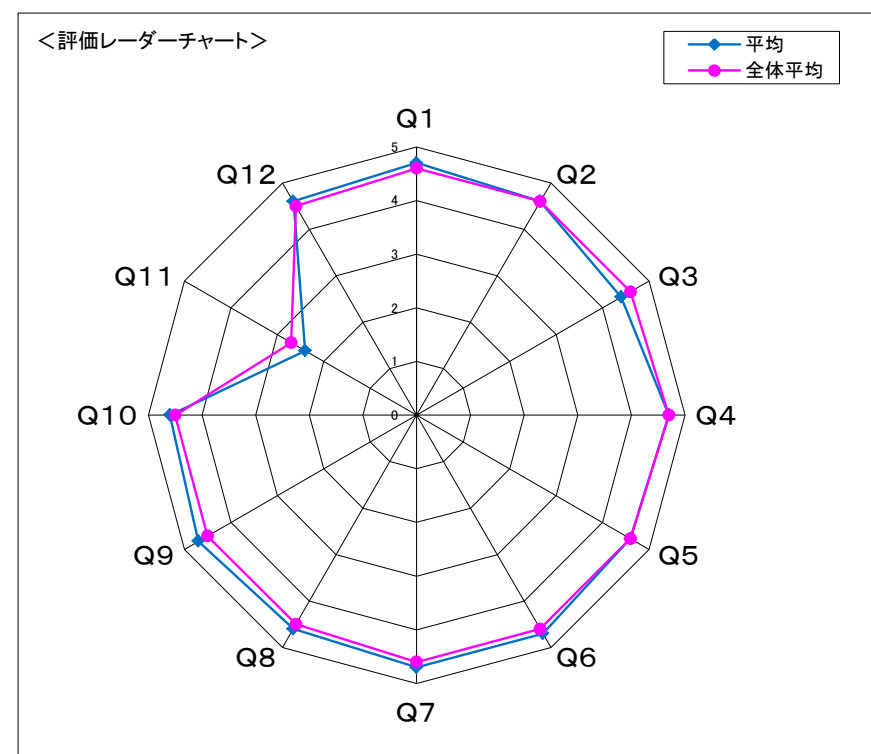
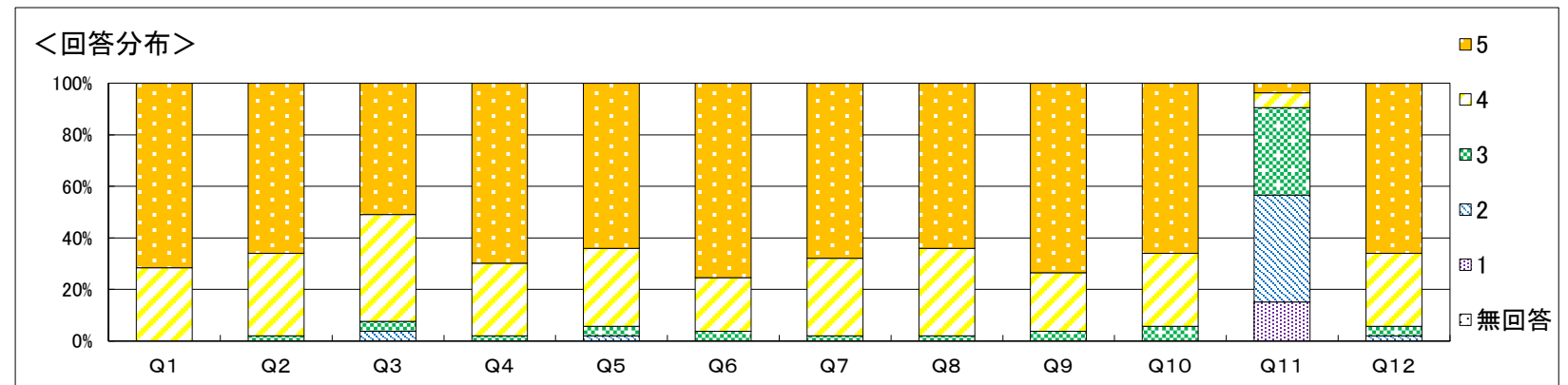
結果全体に対するコメント
 予習復習にかかる時間が全体平均より少ない結果でした。予習復習について具体的な内容を提示してきましたが、もう少し具体的に示し、その成果を提出してもらう事を検討します。今後も自分自身で考え、理解する学びを深めることが出来るように工夫していきたいと考えています。

科目名	(100043) 12B494臨床栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	54.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	15	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	35	17	1	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	22	2	2	-	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	15	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	16	2	1	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	11	2	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	16	1	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	34	18	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	12	2	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	35	15	3	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	18	22	8	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	15	2	1	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・zoom使用の授業に関するご意見をいただきました。今後の授業については、classroomでの動画を使用した授業を基本にしたいと考えています。

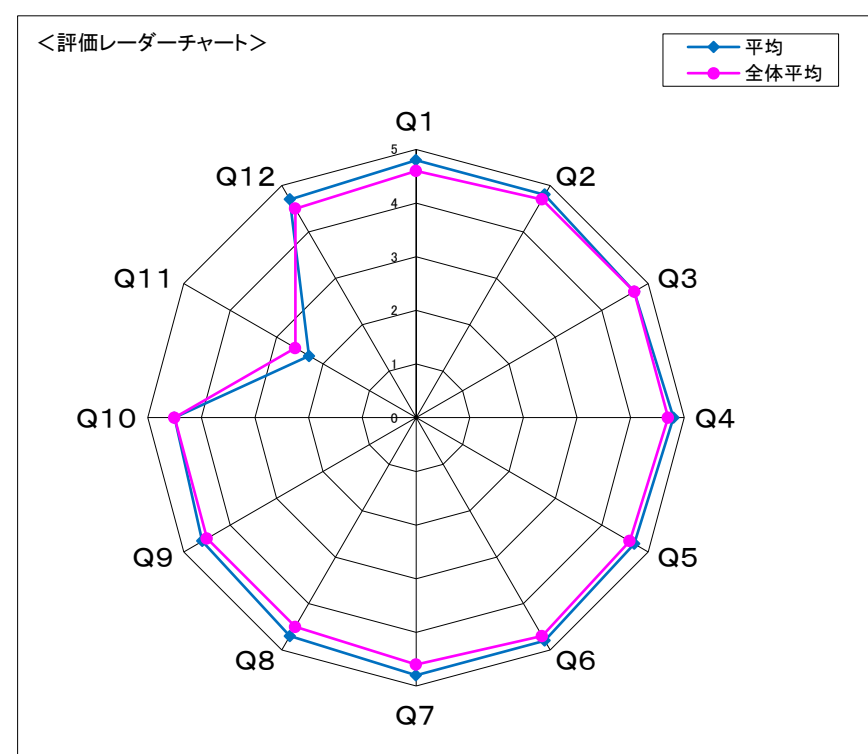
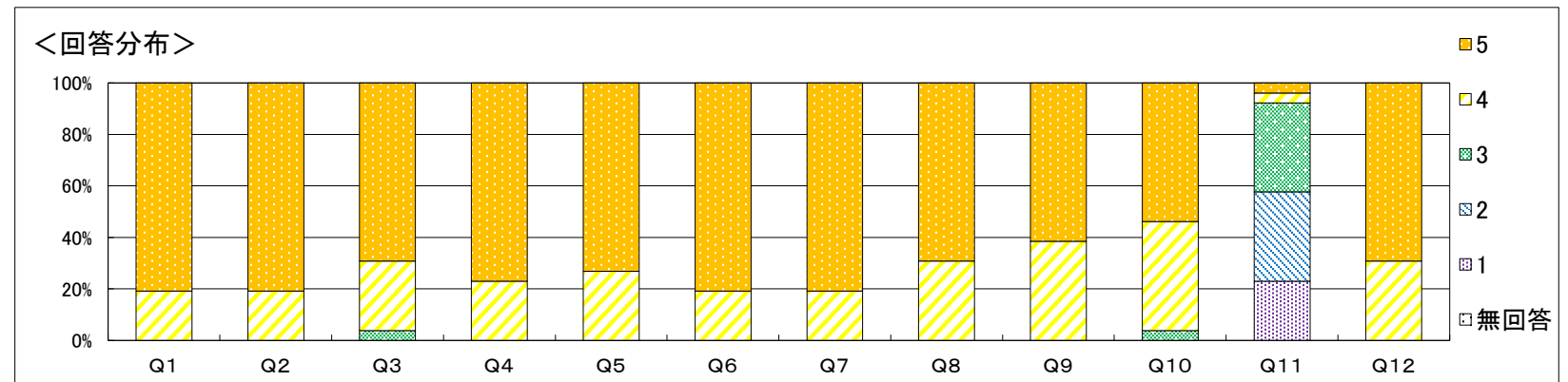
結果全体に対するコメント
 ・遠隔での授業となり、お互いに慣れない中でしたが、多くの質問をいただき、皆さんとのやり取りが活発にできたことはよかったですと思っています。
 ・予習復習の時間が少ない学生が見られました。予習に関しては内容をclassroomのストリームに事前にアップしているため、今後、復習に関しては資料に復習問題をつける、内容を具体的に伝える等、工夫していきたいと考えています。

科目名	(100165) 12B504臨床栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	26.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	5	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	21	5	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	7	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	7	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	5	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	5	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	18	8	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	10	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	11	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	9	9	6	0	2.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	8	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 内容等に関して、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。レジュメを授業前に設置してほしいとの要望がありました。次年度はPDFでの対応を考えております。

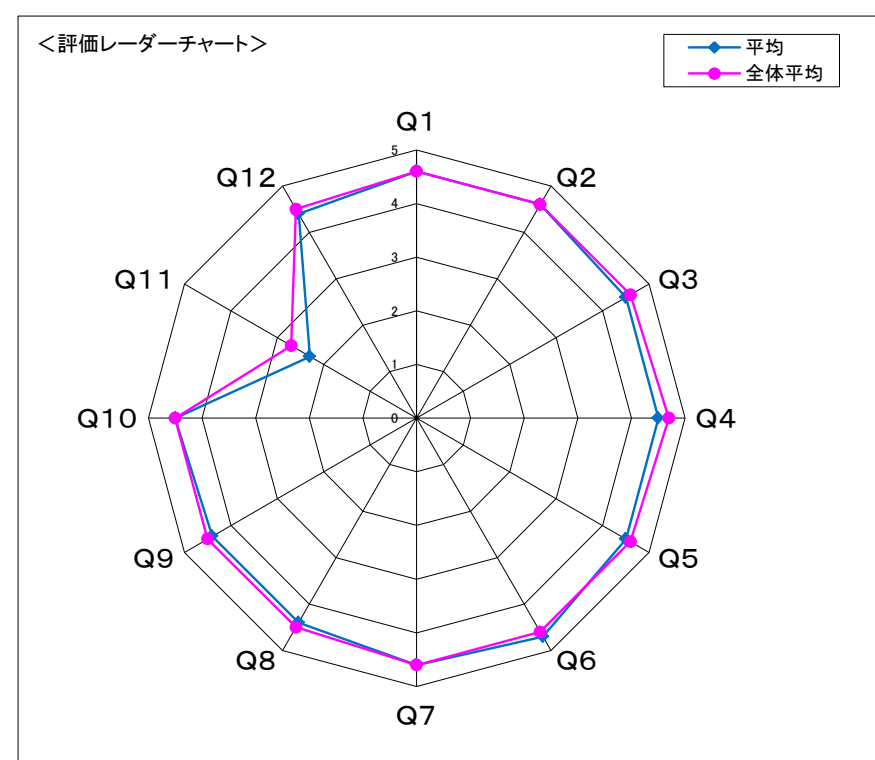
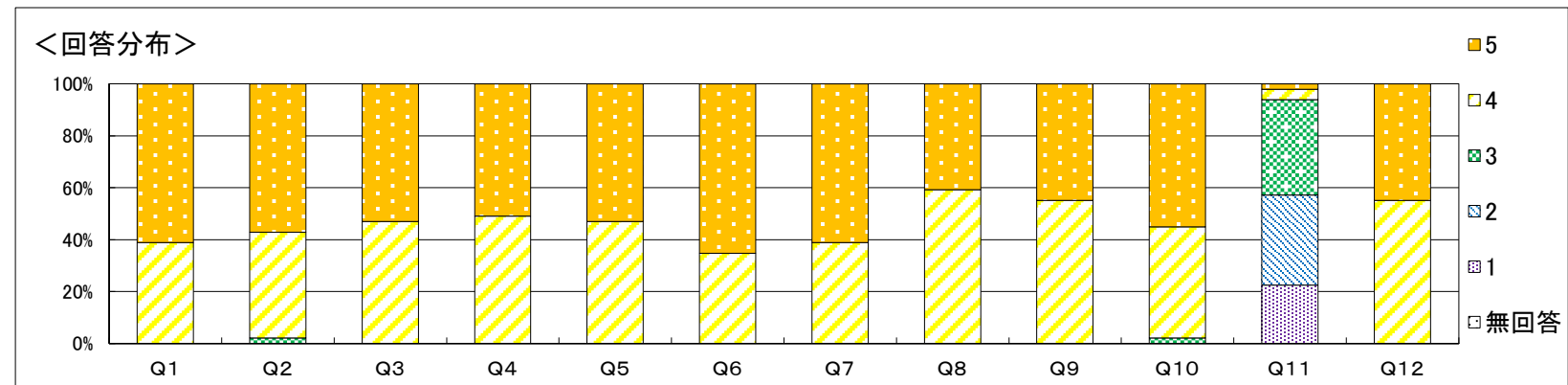
結果全体に対するコメント
 概ね平均値は全体平均よりも高く、ほぼ授業目標は達成されていると思われませんが、予習復習時間がやや少ないと感じます。事前の課題等も検討していきたいと思っております。

科目名	(100044) 12B514臨床栄養学Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	4	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	55.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	19	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	28	20	1	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	23	0	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	24	0	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	23	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	17	0	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	19	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	29	0	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	27	0	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	21	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	18	17	11	0	2.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	27	0	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・試験について、「資料閲覧可のため内容が難しくなっている問題を40分で30問解くというのは、少々難があったように感じる」とのご意見を頂きました。コロナ禍の影響で遠隔授業となり、どのように試験を実施するか迷いましたが、学内担当教員で協議を重ね、Google Formsにて実施しました。初めての試みで難易度をどこまで上げるか、試験時間をどの程度設けるかは正直試行錯誤の状態でした。次年度もコロナ禍の状態が続いていた場合は、今年度の経験を糧としたいと存じます。
- ・非常勤講師の先生方に対するコメント(ハンドアウトに関して、コロナ禍で資料配布と課題提示のみとなってしまったのが残念であったこと)は、次年度に向けて、お伝えさせて頂きたいと思えます。
- ・オンデマンド形式であったことも含めて、授業の取り組みに対して複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

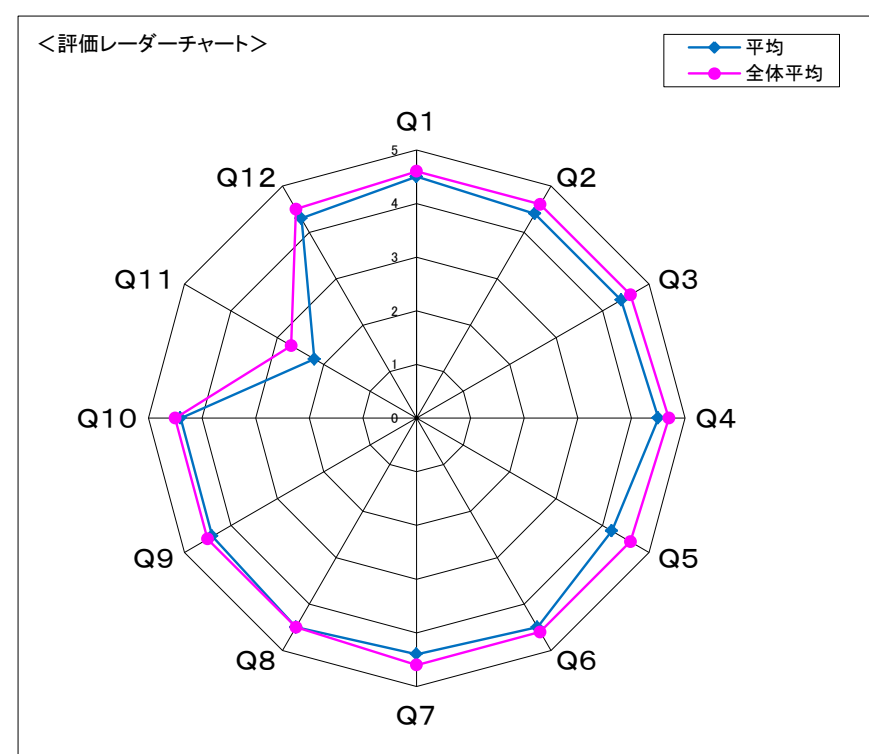
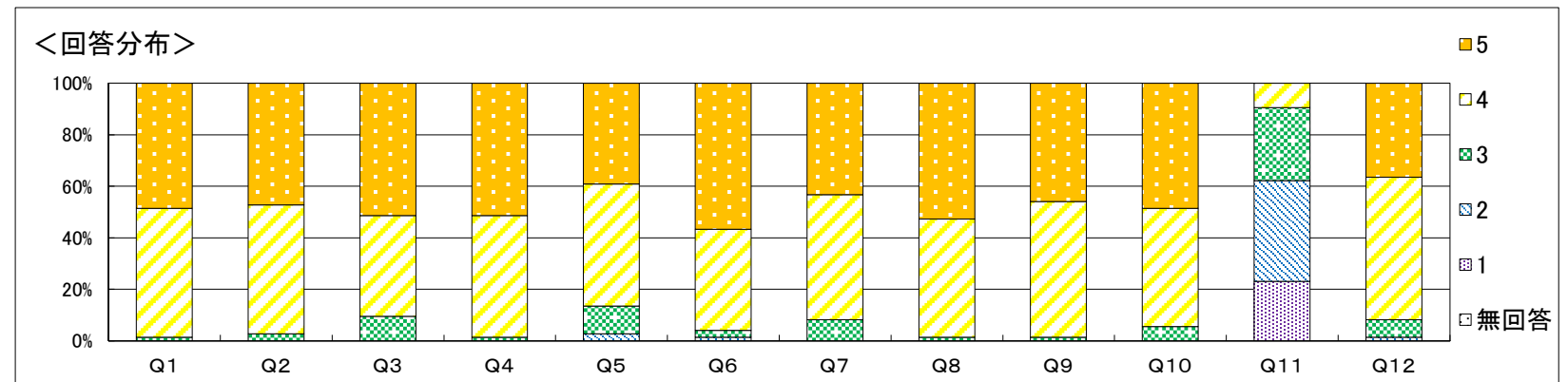
- ・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたく思います。

科目名	(100047) 12B604給食経営管理論 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	74人
必修・選択の別	必修	回収率	86.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	37	1	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	35	37	2	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	29	7	0	-	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	35	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	35	8	2	-	0	4.2	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	29	2	1	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	36	6	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	39	34	1	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	39	1	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	34	4	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	7	21	29	17	0	2.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	41	5	1	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔授業による実習を行うことで、実習に関する説明、オンラインで行うグループワーク、資料配布についてのご意見についてはしっかり受け止め次回改善できるように努めます。

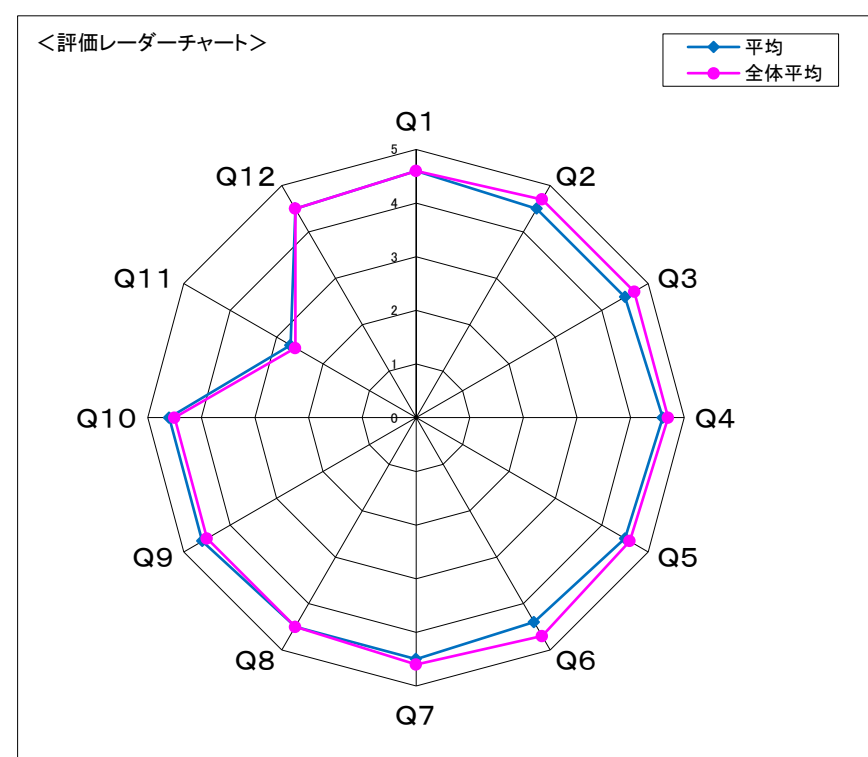
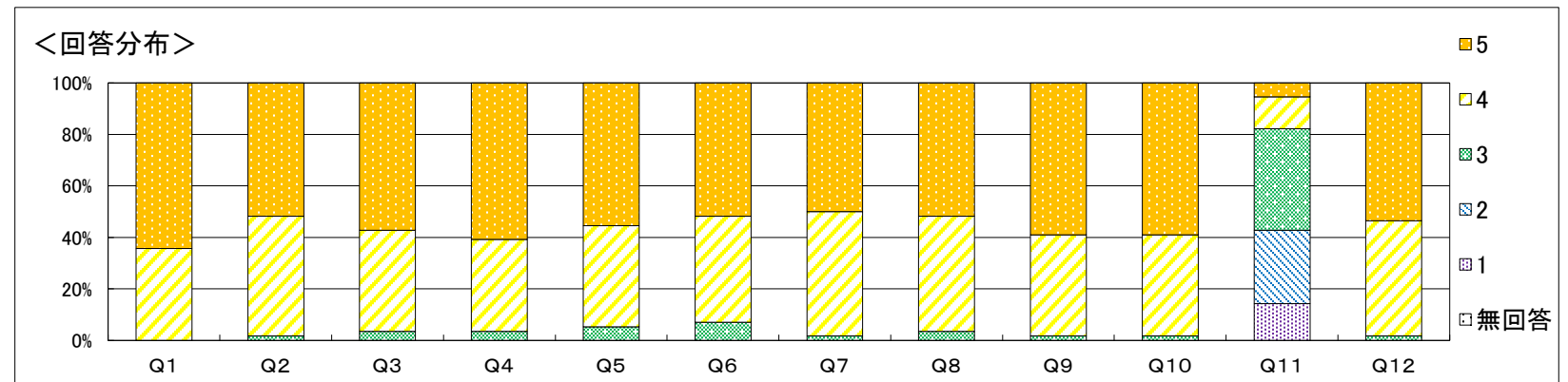
結果全体に対するコメント
 初めて尽くしの遠隔授業は、戸惑いも多くスムーズにいかないところがありました。ご意見を参考に次年度に活かします。

科目名	(100180) 10003112B615 給食経営管理論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	65.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	20	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	29	26	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	22	2	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	20	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	22	3	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	23	4	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	27	1	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	25	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	22	1	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	22	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	7	22	16	8	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	25	1	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・入院患者、福祉施設の入所者を対象とした肉・魚禁止食、アレルギー対応食など代替を主とした献立作成の授業はむずかしいと学生は感じていますが、実践的な手法を学ぶことができたと考えます。
- ・現場経験を語ることで興味をもって栄養士業務がイメージできたと考えます。
- ・zoomで行う必要があったのか、課題の提出締め切りが早いという意見については、新型コロナウイルス感染症の影響のため通常とは違う授業の流れでしたので、これらを踏まえてよりよい方法を探っていきます。

結果全体に対するコメント

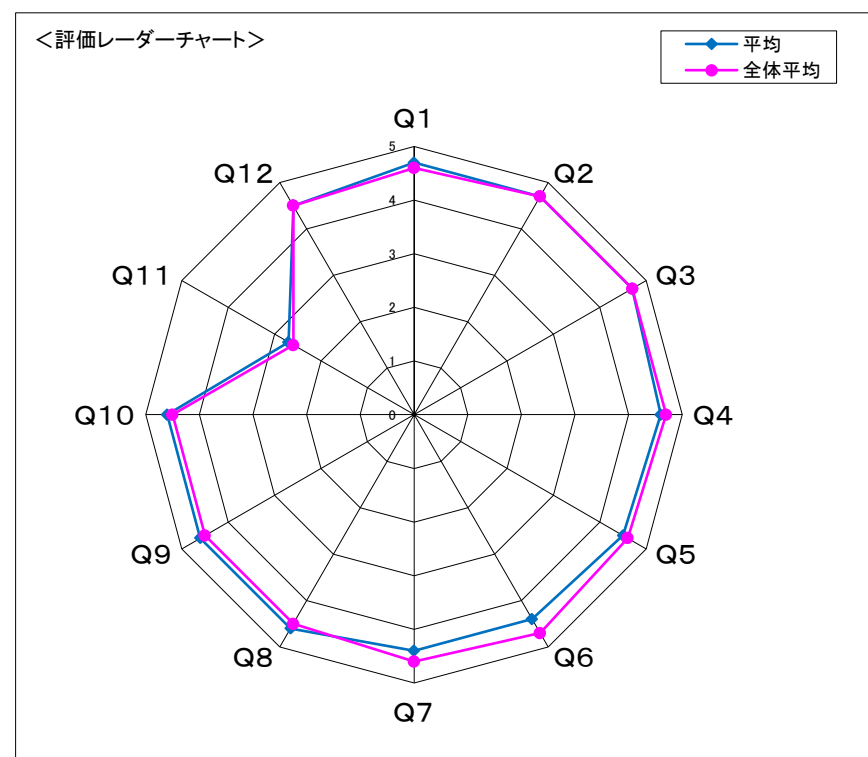
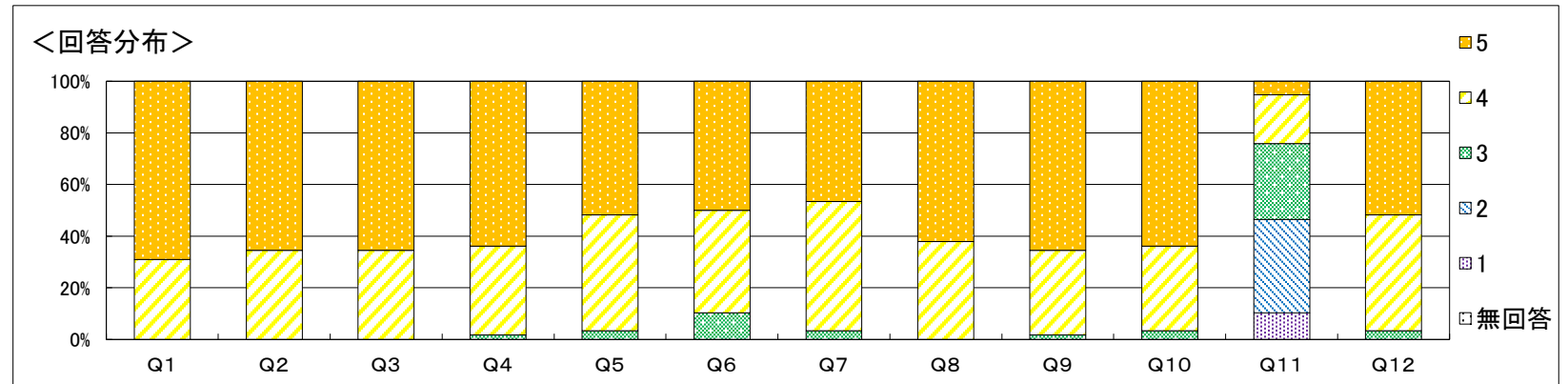
- ・回収率が65.1%、次回は回収率を上げるよう周知していきます。
- ・結果の評価は4.5と概ね良い評価でした。来年度も対面授業を中心とし、適宜zoom、Googleクラスルームも活用しながら授業を行っていきます。
- ・Q11の評価は低かったですが、復習はレポート提出等できていました。予習については事前課題等提示できるように努めます。

科目名	(100181) 10003212B625 給食経営管理論実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	67.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	18	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	38	20	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	20	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	20	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	26	2	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	23	6	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	29	2	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	36	22	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	19	1	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	19	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	11	17	21	6	0	2.7	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	26	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 今年度はパソコン演習の時間制限があり不自由な点があったので、来年度は情報処理室利用条件を踏まえ、事前準備等を工夫し、より良い方法を探っていこうと思います。

結果全体に対するコメント
 評価アンケートの平均は4.5で、概ね授業全般に満足していると思われます。今後も学生の学びを深める教材作りや課題内容を工夫したいと考えます。Q11の予習復習の時間は半数以上が1時間以上、半数はそれ未満であるため、グループ単位の課題が均等に分担されるよう検討していきたいと思ます。

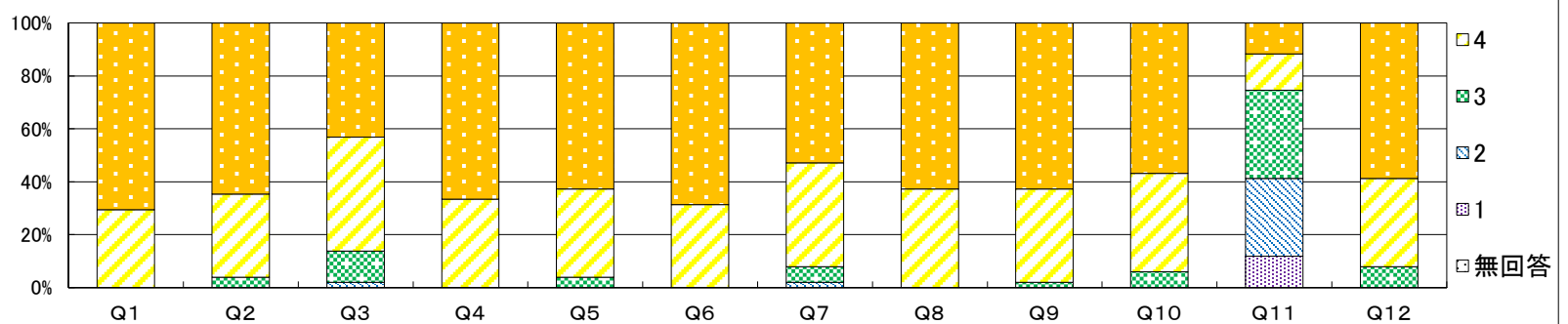
科目名	(100065) 10000812B525 臨床栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	52.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

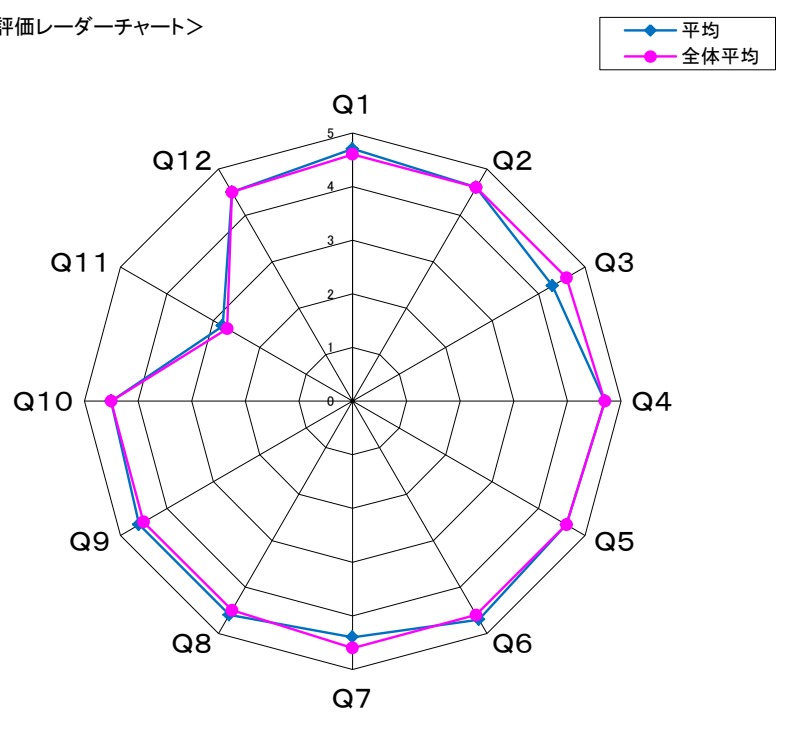
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	15	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	33	16	2	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	22	6	1	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	17	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	17	2	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	16	0	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	20	3	1	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	32	19	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	18	1	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	19	3	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	7	17	15	6	0	2.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	17	4	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

遠隔授業の良い面として、本当に皆さん質問をたくさんしてくださり、質問することで理解が深められたのではないかと思います。また、調理実習については、5、6月の段階では、対面での実習がまだ困難であったので、各自で調理していただきましたが、負担が大きかったと思います。今後の調理実習はなるべく大学の実習室で行いたいと考えています。献立添削に関しては事前に打ち合わせをし、添削に偏りが無いよう話し合いを行っています。しかし、個人での献立作成のため使用食材も様々であり、すべてを統一することは難しいと考えますが、今後も打ち合わせを詳細にし、出来る限り一致するよう努力したいと考えます。

結果全体に対するコメント

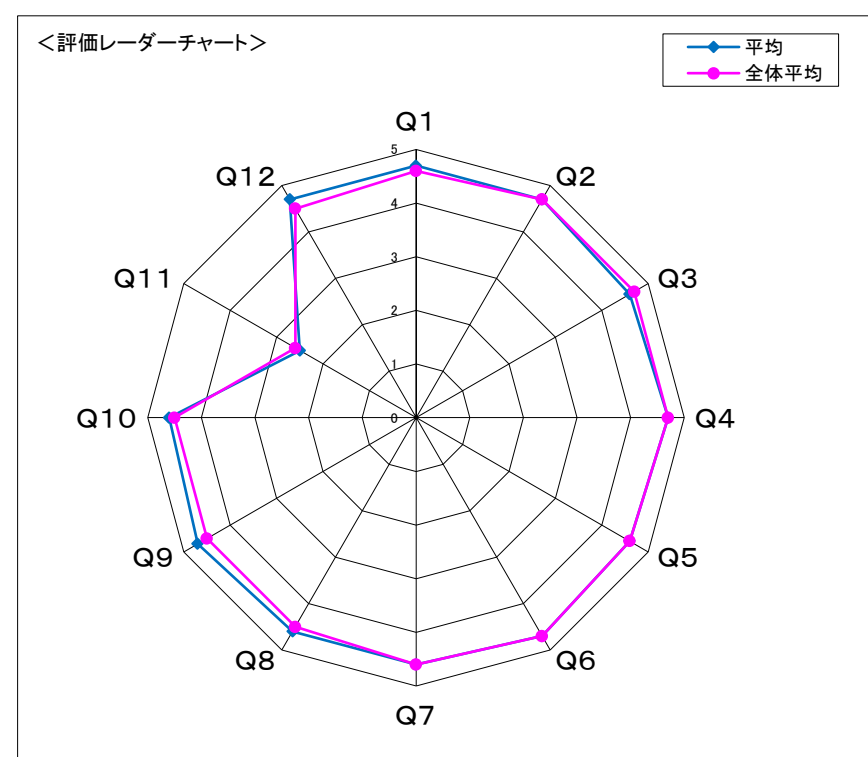
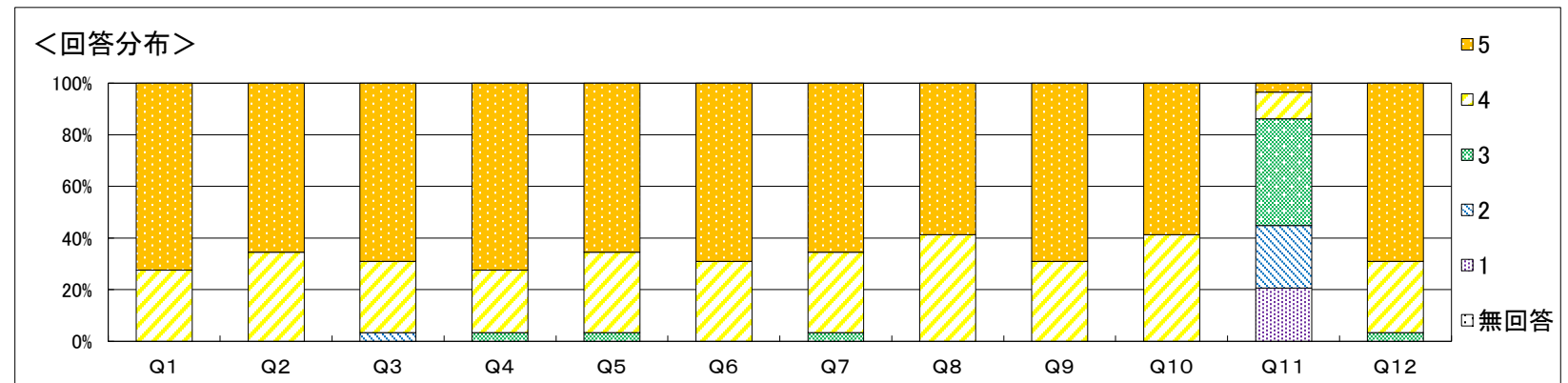
今年度は遠隔での実習授業となり、受講した学生さんは本当に大変だったと思います。授業が予定通りに進まない、課題が負担等、あったと思いますが、授業によって、自分の考えを深めることが出来たとの回答が、全体の平均値よりも高く、教員も慣れない中何とか力を合わせて頑張ってきましたので、うれしく感じました。今後も皆さんの学びを深める授業展開を工夫したいと思います。

科目名	(100178) 10002912B535 臨床栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	29.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	8	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	19	10	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	8	0	1	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	7	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	9	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	9	1	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	12	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	9	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	12	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	12	7	6	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	8	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 症例ごとにグループを組み直してほしかったとの意見がありました。偏りがないよう検討し、グループ構成をしていきたいと思えます。

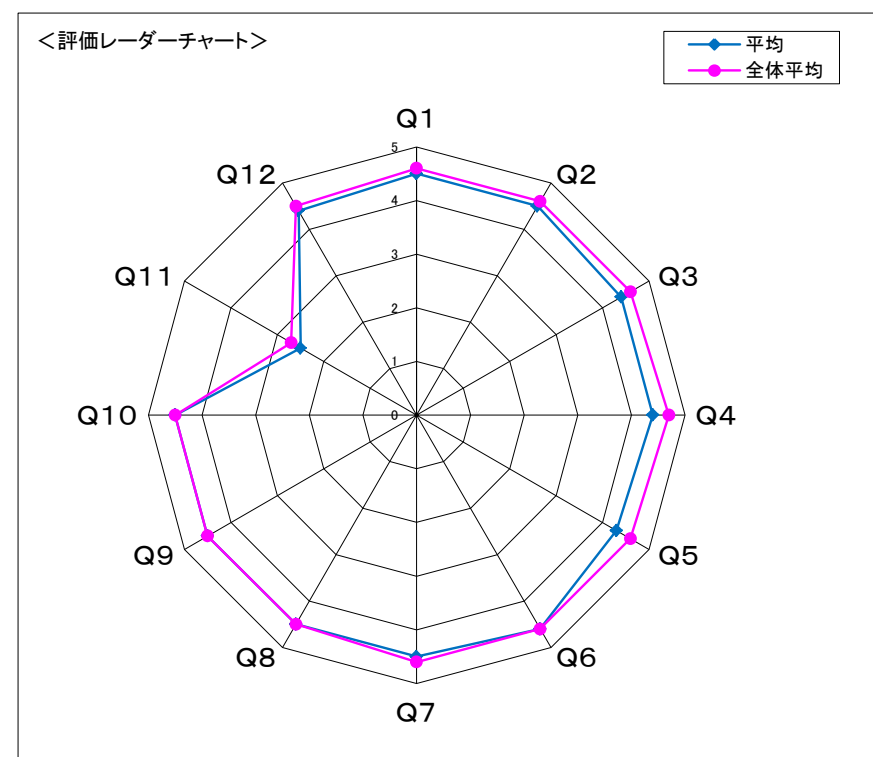
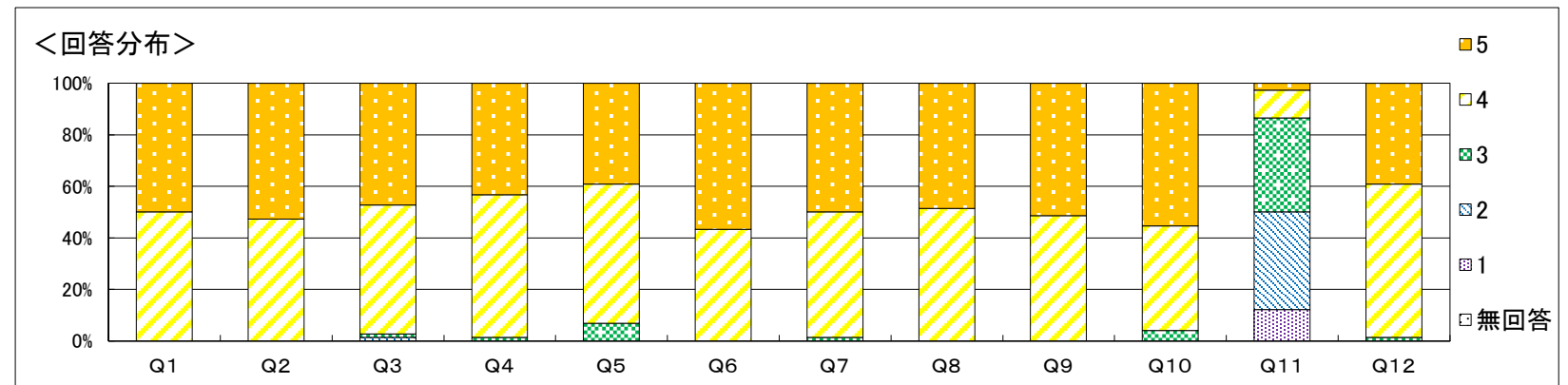
結果全体に対するコメント
 予習復習の時間が予想より少なかったですが、グループワークでは活発な意見も述べられており、意欲的に取り組んでいたと思えます。

科目名	(100067) 10000912B545 臨床栄養学実習Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	4	回収数	74人
必修・選択の別	必修	回収率	84.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	37	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	39	35	0	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	37	1	1	-	0	4.4	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	41	1	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	40	5	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	32	0	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	36	1	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	36	38	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	36	0	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	30	3	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	8	27	28	9	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	44	1	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・栄養指導(栄養相談)のロールプレイで、医療者側と患者側の割り付けをZoomのブレイクアウトルームで割り付けましたが、明らかに割り当てに偏りがあり(医療者側ばかり、あるいは患者側ばかりずっと割り付けられる等)、その点を考慮できなかったところは反省すべきところでした(志賀)。
- ・ZOOMでのグループワークは概ね好評でしたが、症例が難しすぎる、時間が短かった等の意見もありました。4年生、最後の症例検討ということで、やや複雑な症例の紹介となりました。進行等も含め授業展開の工夫をしたいと思います(中川)。

結果全体に対するコメント

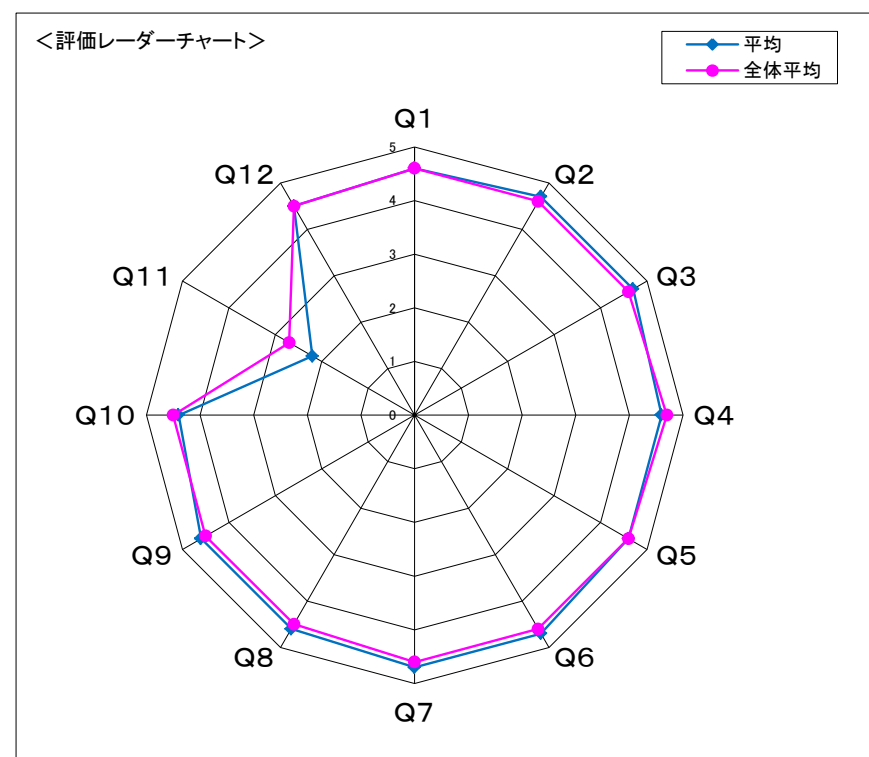
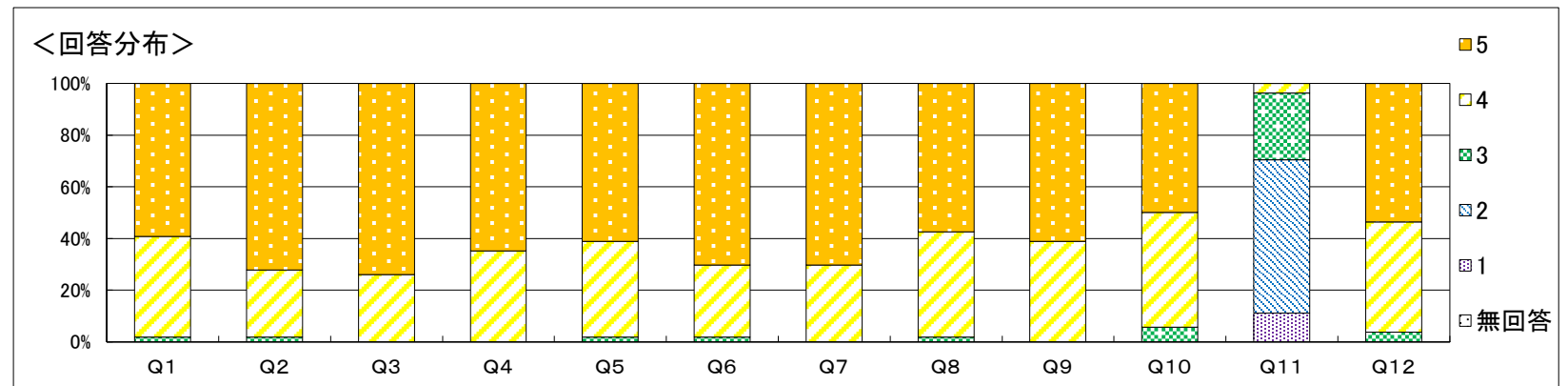
- ・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたいと考えます。

科目名	(100045) 12B554公衆栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	99人
学年	3	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	54.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	21	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	39	14	1	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	14	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	19	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	20	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	15	1	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	16	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	31	22	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	21	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	24	3	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	14	32	6	0	2.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	23	2	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

Googleクラスルームでの小テストの回答時間は15:05までなのにも関わらず、Googleフォームは15:00までしか受け付けていなく、不適切な記載だと感じた。改善していただきたいと思っています。

小テスト時間は毎回テストのフォームに記載しています。回答の前に試験時間を確認して下さい。また、試験後に解説をしていますので遅れての提出は得点としていません。また、遠隔でのテストなのでタイムラグも在りうと考え、規定の試験時間よりも早くアップし、遅れて提出の通知にならないよう締め切り時間も5分長く設定しております。規定時間より早く締め切ることはありません。試験時間は十分に確保されていると考えます。

結果全体に対するコメント

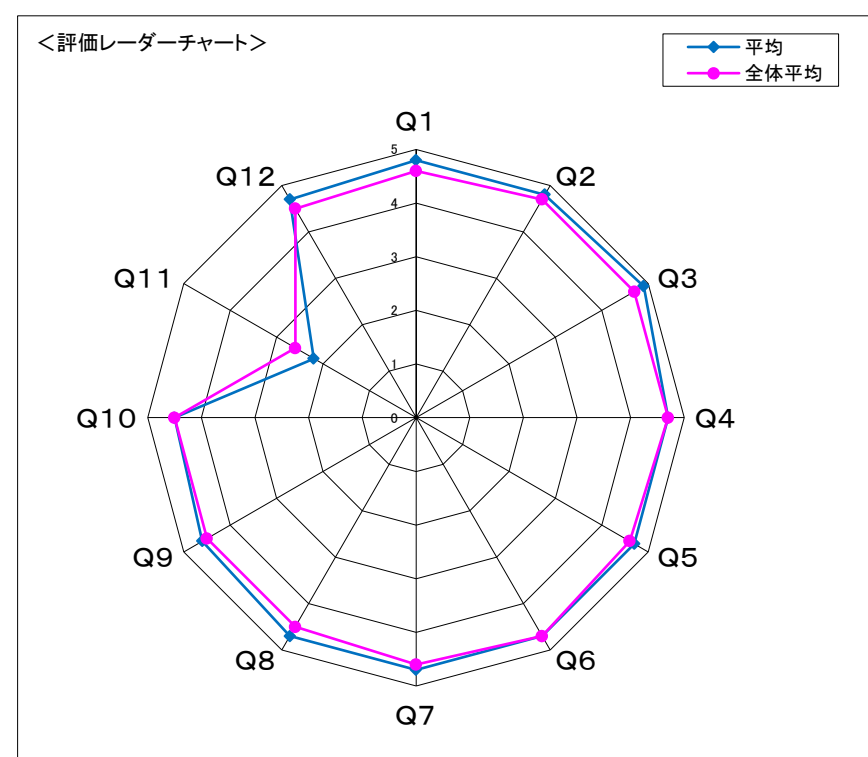
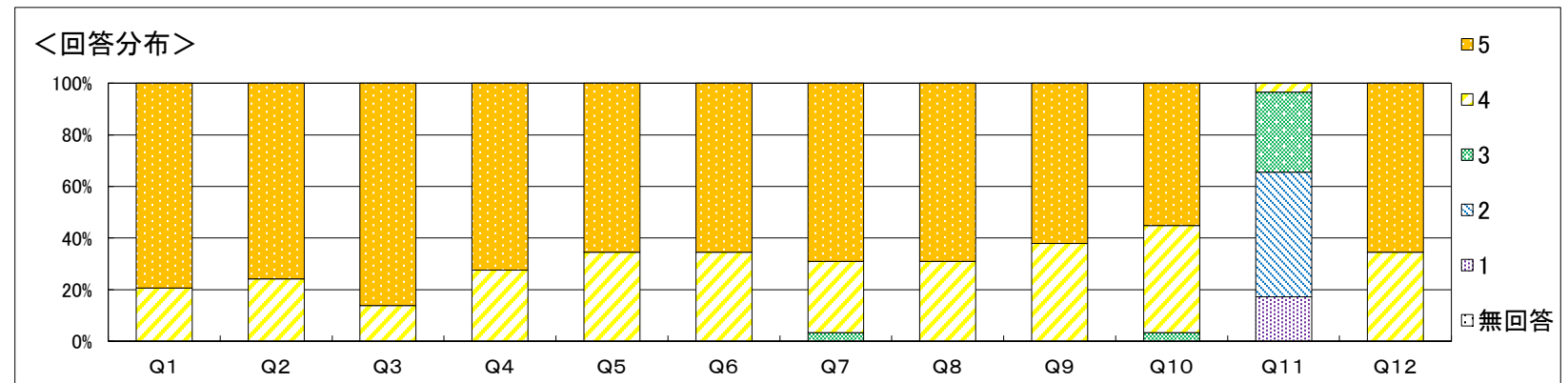
貴重なご意見をありがとうございました。オンライン授業なので各自の受講環境が違いますが、知識の定着が図られるよう授業内容や資料の提供、小テストの方法などの工夫を続けたいと思います。

科目名	(100166) 12B564公衆栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	29.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	6	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	22	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	4	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	8	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	10	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	10	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	8	1	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	9	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	11	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	12	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	9	14	5	0	2.2	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	10	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

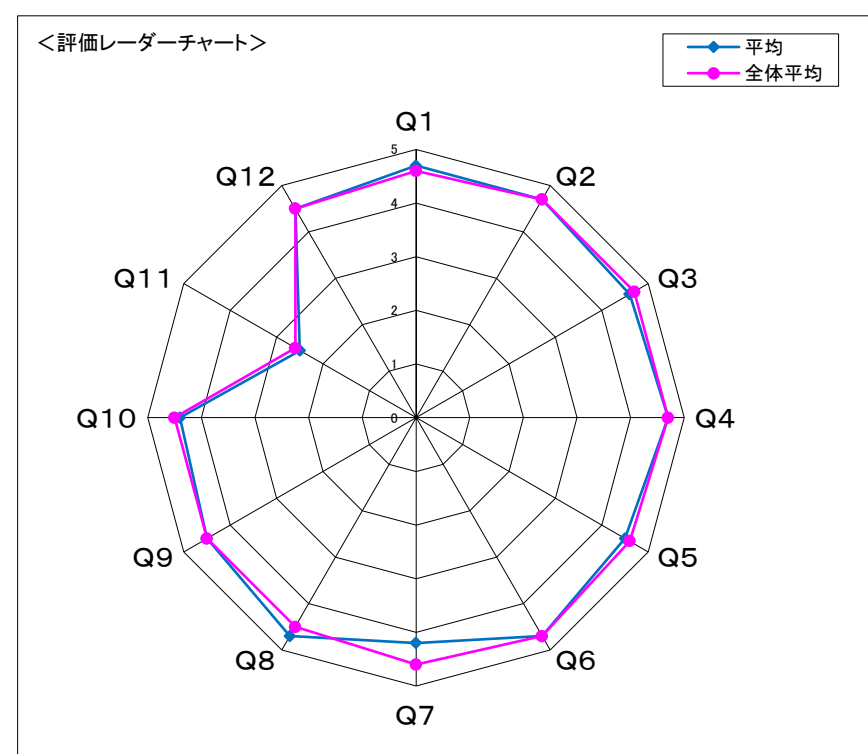
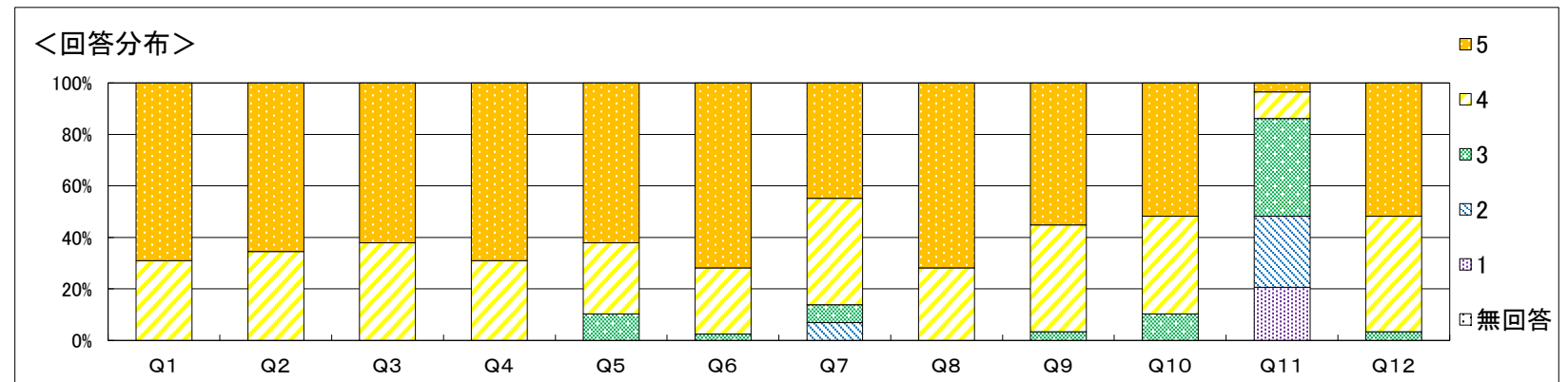
結果全体に対するコメント
 今後も、より理解しやすい授業の実施を心がけます。

科目名	(100179) 10003012B575 公衆栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	29.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	9	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	19	10	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	11	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	9	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	8	3	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	10	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	12	2	2	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	28	11	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	12	1	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	11	3	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	11	8	6	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	13	1	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業の兼ね合いで仕方ないのかもしれませんが、zoomは質問しにくかったりグループワークがしづらいところがあったため、栄養教育論や応用栄養より公衆栄養学実習を対面で行いたかった。
 地域診断の情報検索等を行う内容としていますが、感染症予防の観点から情報処理室が使えませんでした。例年より資料を多くし、取り組む内容の指示も詳細に示すなどの工夫もしましたが遠隔でのグループワークや共同課題の作成は苦勞されたと思います。次年度は対面を予定しているので解消されると思います。

結果全体に対するコメント
 4年の臨地実習への取り組みをスムーズに行うために必要な内容を網羅しています。遠隔実習であることから課題の取り組み方法が煩雑となり量的に多く感じたのではないかと思います。課題の内容や提出方法については学習成果に影響することがない範囲で工夫や配慮をしたいと思います。

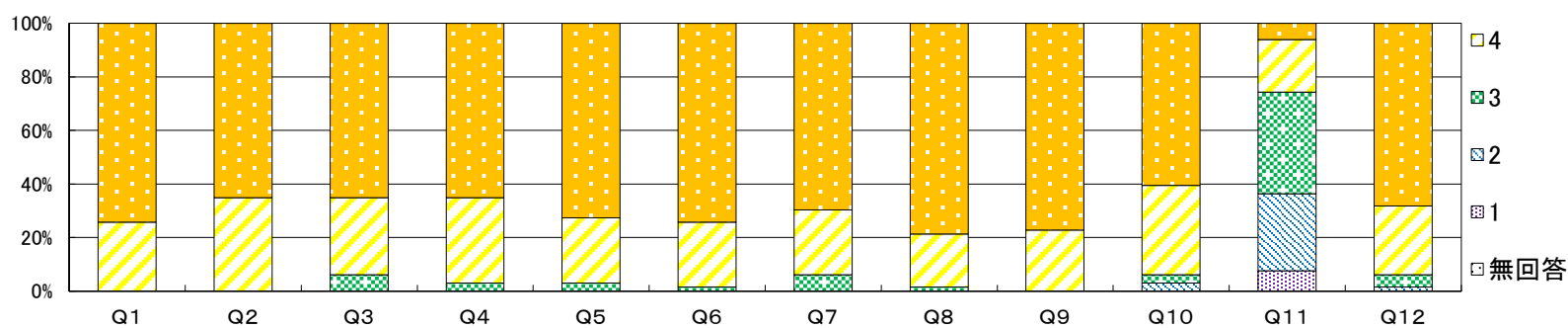
科目名	(100046) 12B594栄養・看護演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	68.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

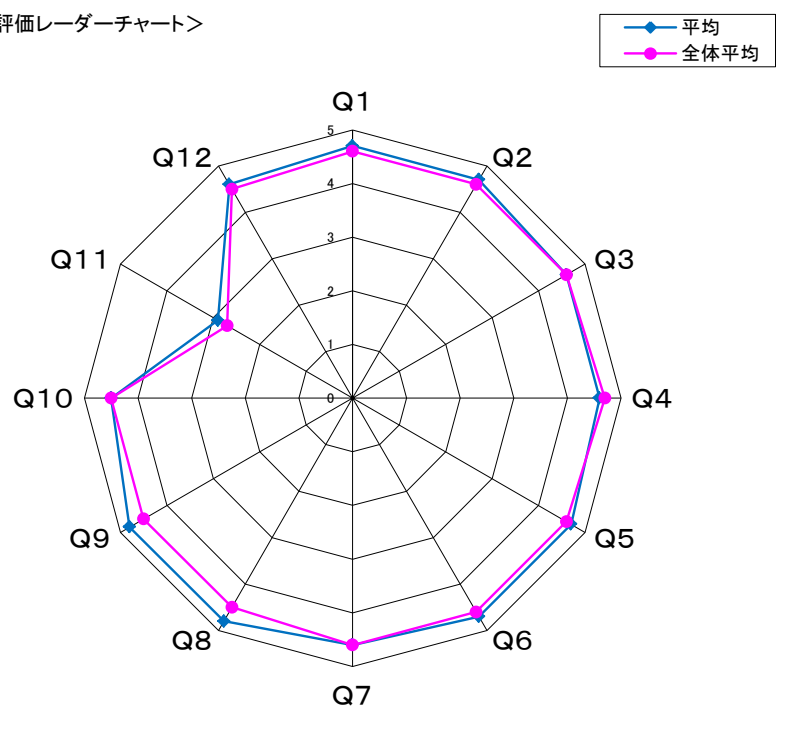
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	17	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	43	23	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	19	4	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	21	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	16	2	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	16	1	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	16	4	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	52	13	1	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	15	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	22	2	2	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	13	25	19	5	0	2.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	17	3	1	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 最終レポート課題について、説明が不足していた点があったと認識しました。また、グループ発表の資料については自由度を高くした方がやりやすいと考えてのことでしたが、逆の受け止めもあるのだと理解しました。面識のない他学科との学生とのグループワークには対面でない分、多くの負荷がかかった事が理解できましたので、何らかの工夫を検討していく必要があると考えます。栄養学科のレポート提出をあえて遅くしたことが、書きにくさにつながったという事もあったようです。次年度の課題にしたいと思います。

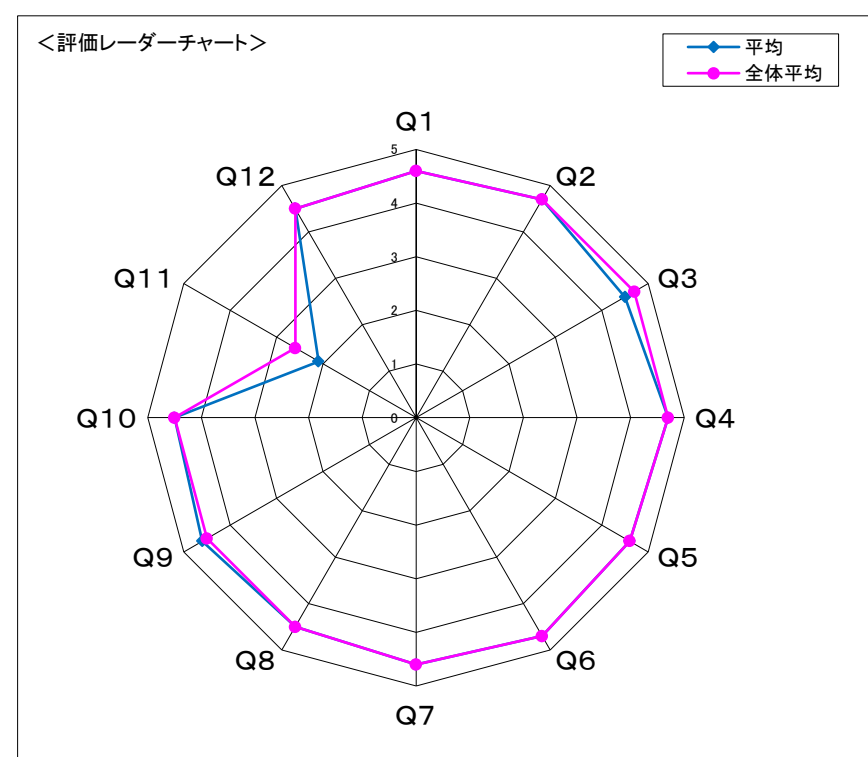
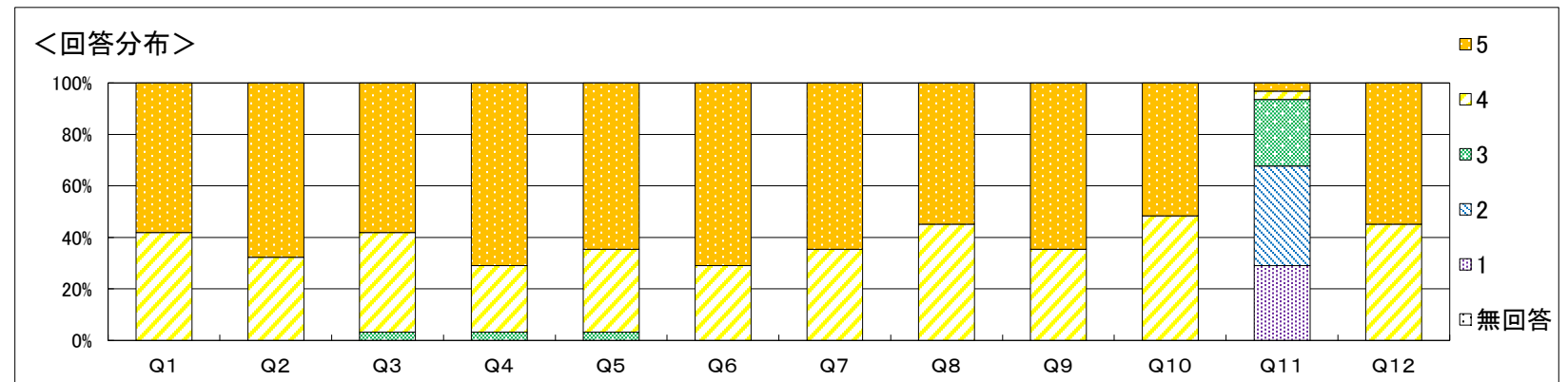
結果全体に対するコメント
 全体的に高評価であり、不自由な環境の中積極的に取り組んでくれた方が多かったためと考えられうれしく思いました。

科目名	(100167) 12B654総合演習 I		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	13	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	21	10	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	12	1	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	8	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	10	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	11	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	14	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	11	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	15	0	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	8	12	9	0	2.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	14	0	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 臨床栄養学実習の報告会に関して、各施設の実習内容も知りたかったとのご意見を頂きました。今年度より実習後の振り返り等を発表する形式に変更しましたので、次年度も同様に実施する予定です。ただし、他の施設の内容を共有できるような機会を検討したいと思います。

コロナ禍で多くの不安を抱えながらの実習であったと思います。次年度は、できる限り早めに実習先の決定ができればと思います。実習内容等に関し、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

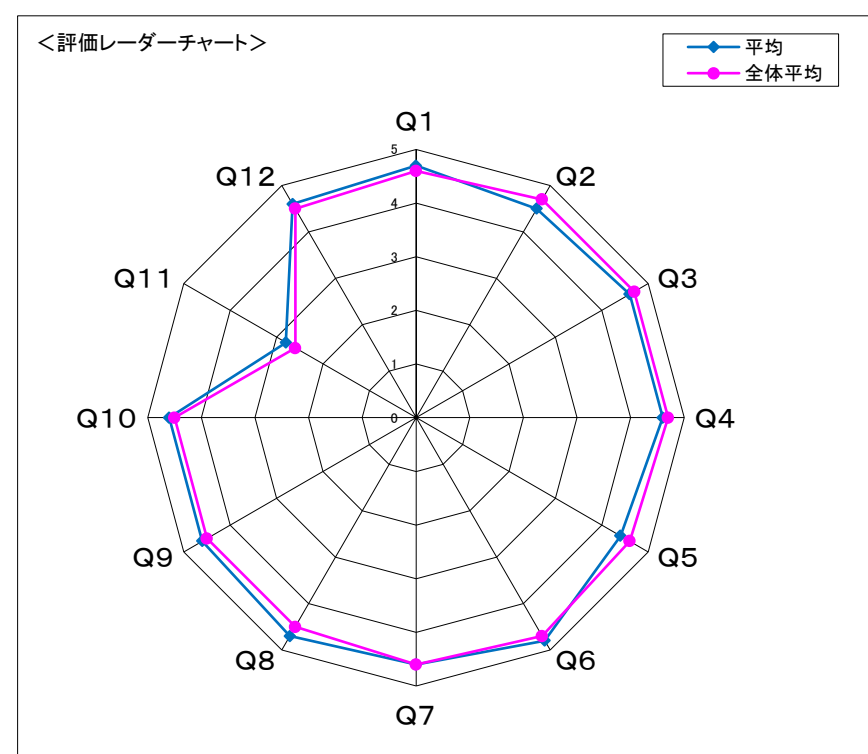
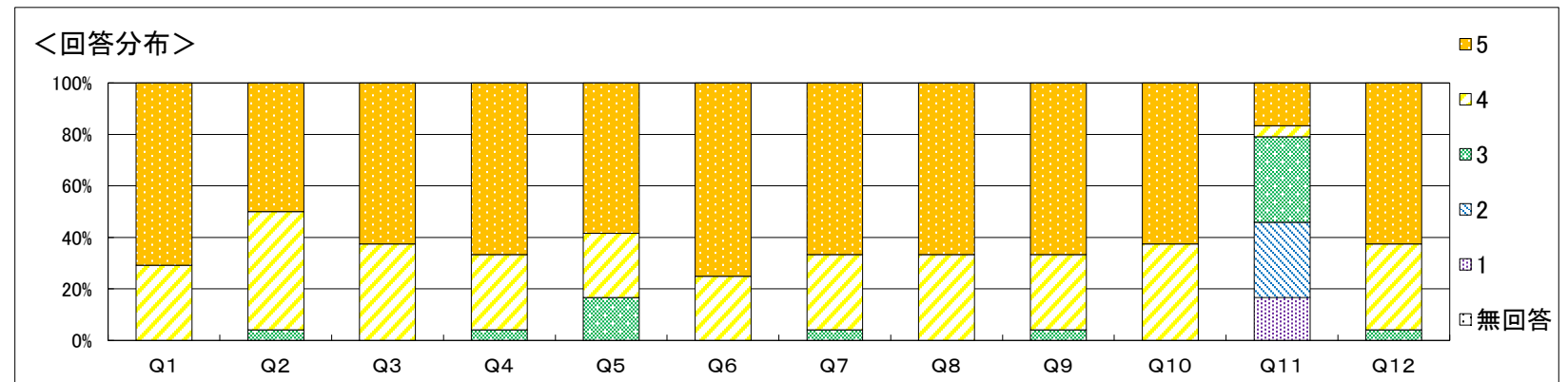
結果全体に対するコメント
 今後もよりよい実習が実施できる環境を整えていきたいと考えます。次年度もコロナ禍での実習となる可能性が想定されますので、今年度の経験・反省点を踏まえ実習を展開していきたいと思ひます。

科目名	(100168) 12B664総合演習 II		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	4	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	27.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	7	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	12	11	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	9	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	7	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	6	4	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	6	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	7	1	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	16	8	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	7	1	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	9	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	1	8	7	4	0	2.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	8	1	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔授業の際、回線による不具合が生じたとのことでした。次年度は対面授業が主となりますので、今年度のようなことは無いとは思われますが、遠隔授業でのclassroom優先の件は、検討させていただきます。

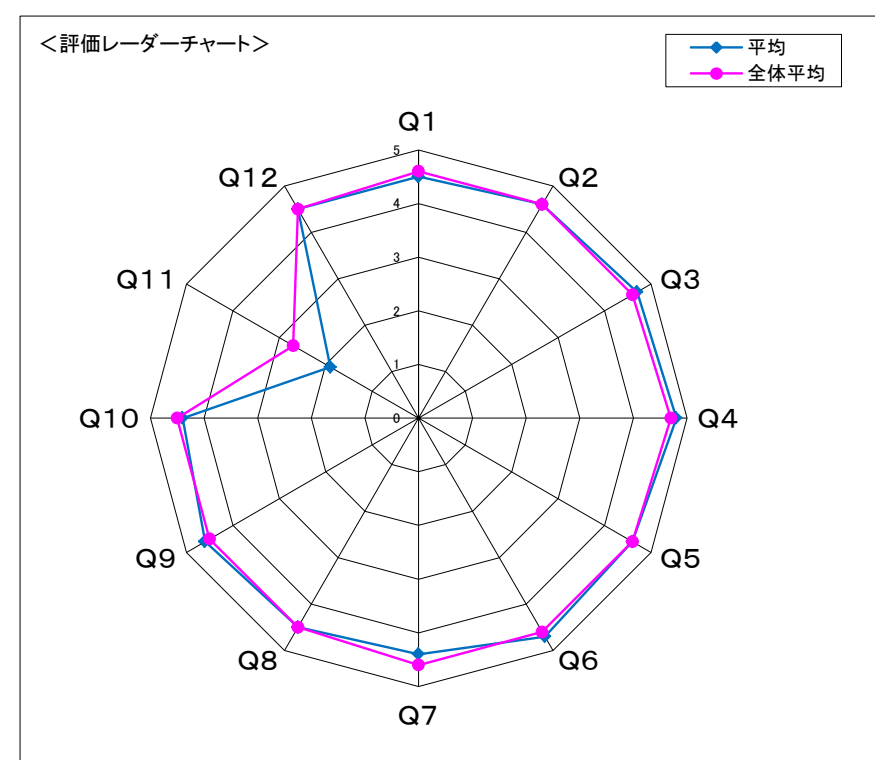
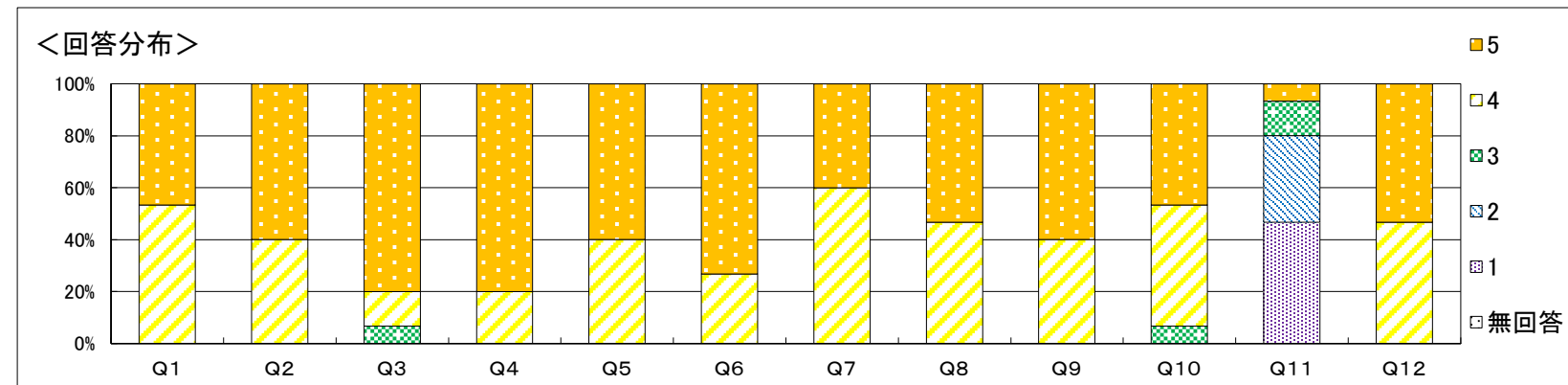
結果全体に対するコメント
 今後もよりよい授業が実施できる環境を整えていきたいと考えます。次年度もコロナ禍での授業となる可能性が想定されますので、今年度の経験・反省点を踏まえ授業を展開していきたいと思います。

科目名	(100048) 12B634フードサービス論		
学科	栄養学科	履修者数	34人
学年	4	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	44.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	8	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	6	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	2	1	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	6	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	9	0	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	7	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	6	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	7	1	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	2	5	7	0	1.9	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	7	0	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔授業に関するご意見は受け止め改善につなげます。

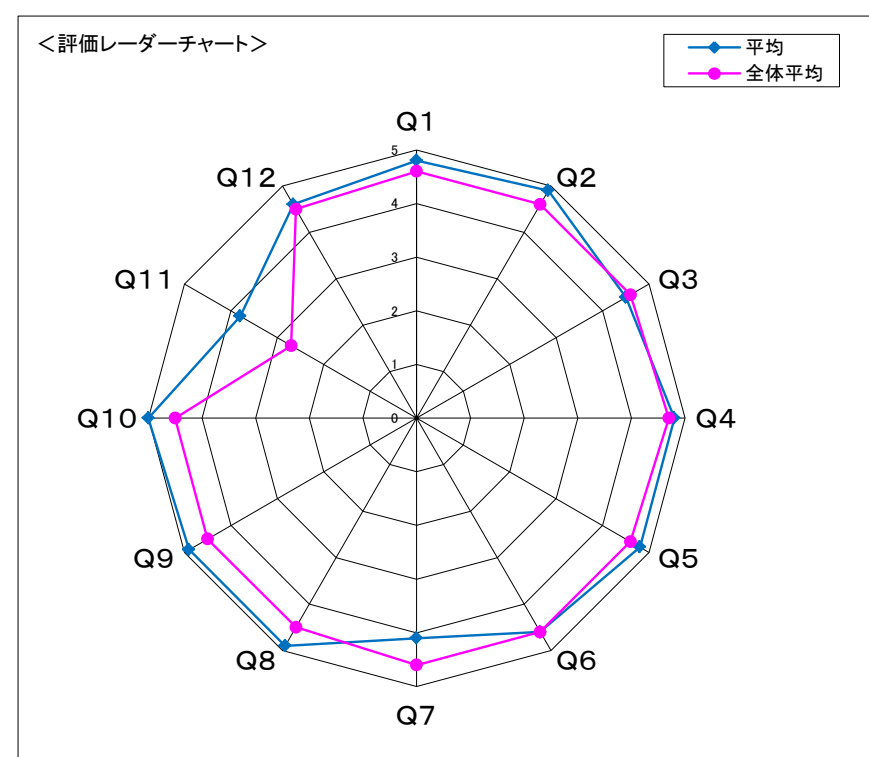
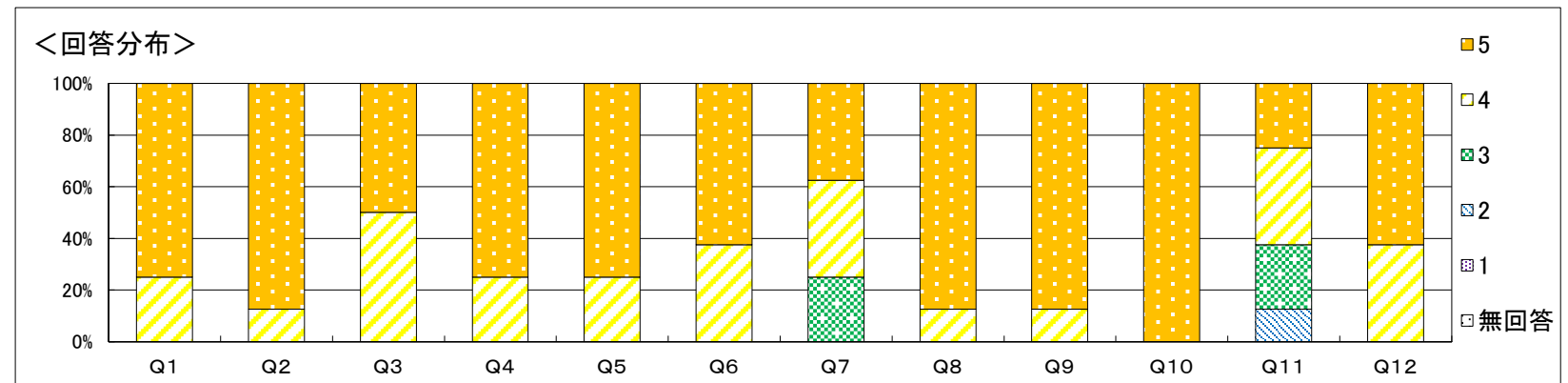
結果全体に対するコメント
 授業内容に関するご意見は概ねよい評価であり、今後も最新の情報を取り入れ充実させていきます。

科目名	(100049) 12B644フードサービス実習		
学科	栄養学科	履修者数	18人
学年	4	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	44.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	1	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	4	0	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	3	2	0	-	0	4.1	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	2	1	0	0	3.8	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	3	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 課題の内容や遠隔授業に関する意見を受け止め、改善につなげます。

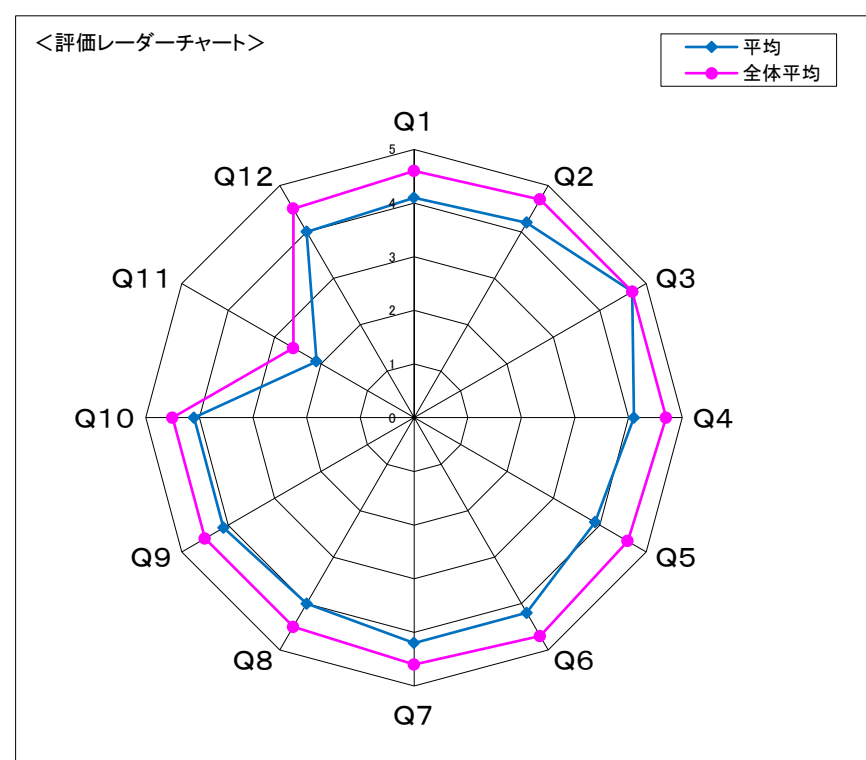
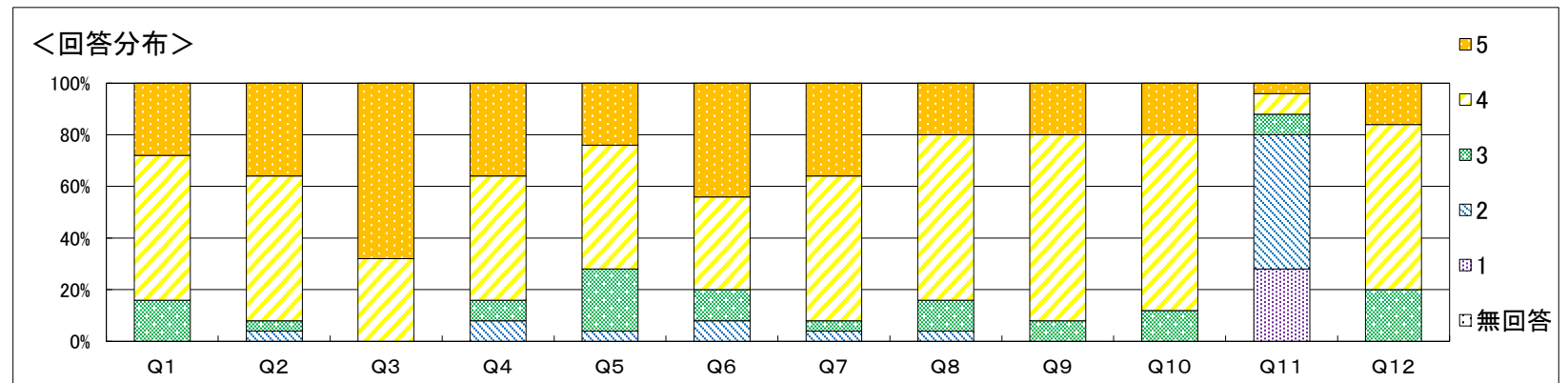
結果全体に対するコメント
 内容の理解度や学びを深める意欲が高く、授業に対する満足度は高いと思われます。今後も学生の興味やニーズを踏まえながら授業構成を検討していきます。

科目名	(100160) 12B414免疫と栄養		
学科	栄養学科	履修者数	72人
学年	3	回収数	25人
必修・選択の別	選択	回収率	34.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	14	4	0	-	0	4.1	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	14	1	1	-	0	4.2	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	8	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	12	2	2	-	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	12	6	1	-	0	3.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	9	3	2	-	0	4.2	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	14	1	1	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	16	3	1	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	18	2	0	-	0	4.1	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	5	17	3	0	-	0	4.1	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	2	13	7	0	2.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	16	5	0	-	0	4.0	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



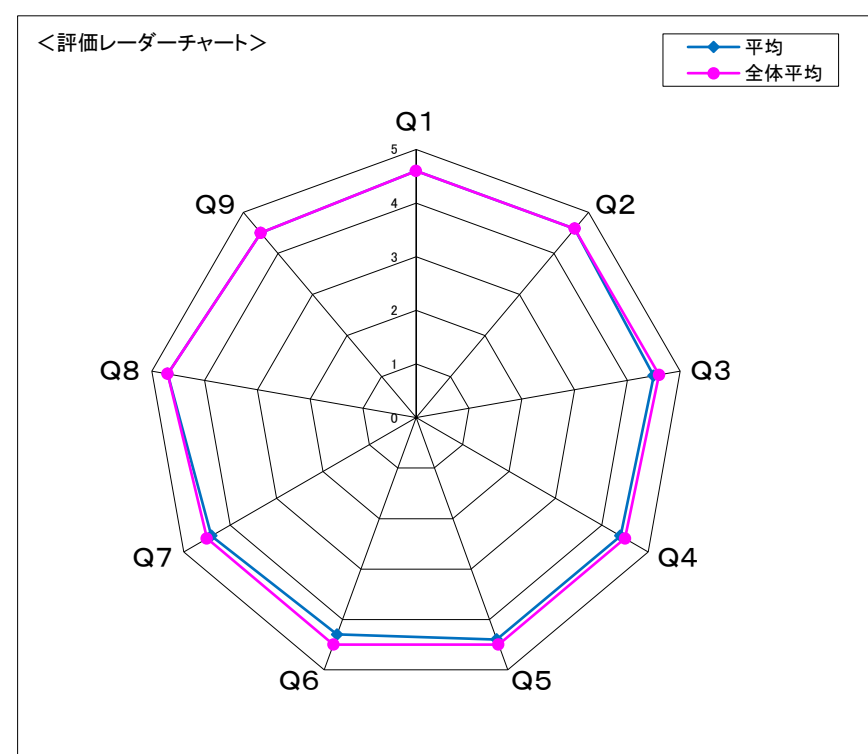
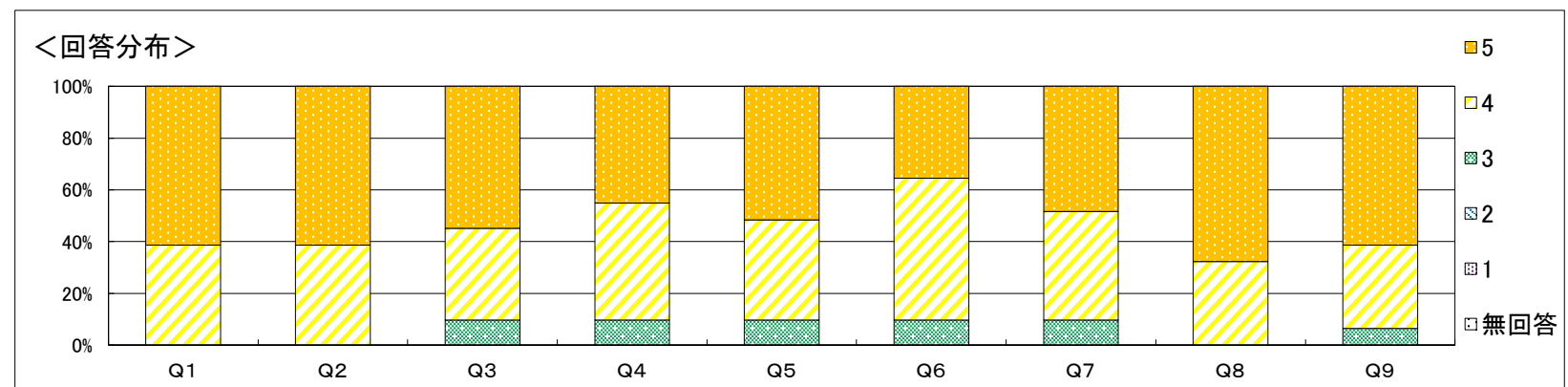
自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
 評価は平均よりやや低めでした。専門分野なので、やや難しいとも思います。予習を十分行い授業を受講していただければと思います。

科目名	(300012) 12B714給食経営管理論実習Ⅱ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	19	12	0	0	-	0	4.6	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	19	12	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	17	11	3	0	-	0	4.5	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	14	14	3	0	-	0	4.4	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	16	12	3	0	-	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	17	3	0	-	0	4.3	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	15	13	3	0	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	21	10	0	0	-	0	4.7	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	19	10	2	0	-	0	4.5	4.5



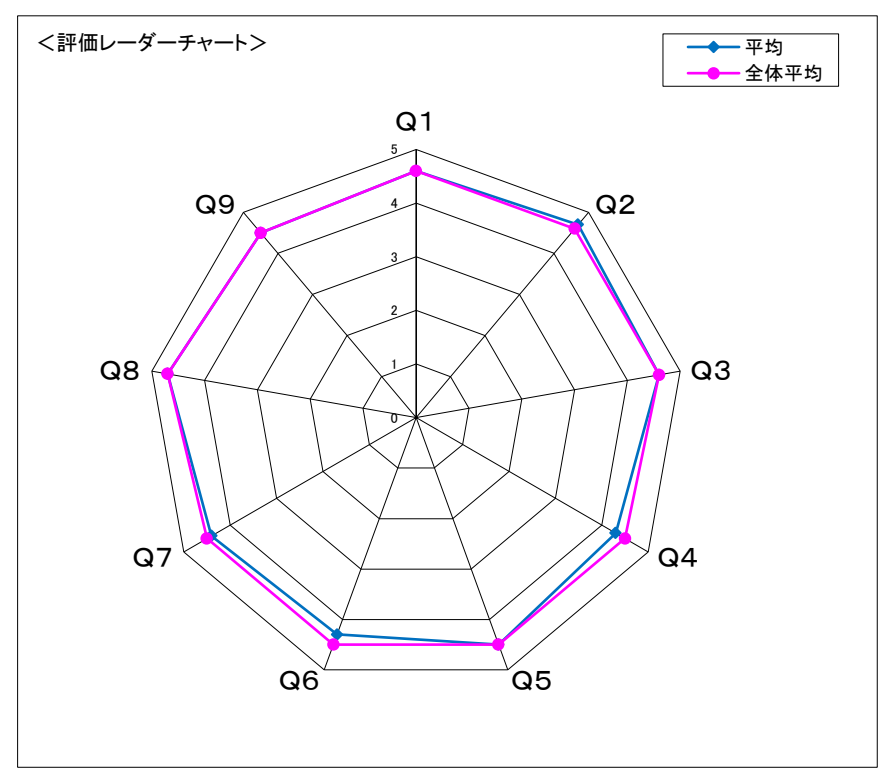
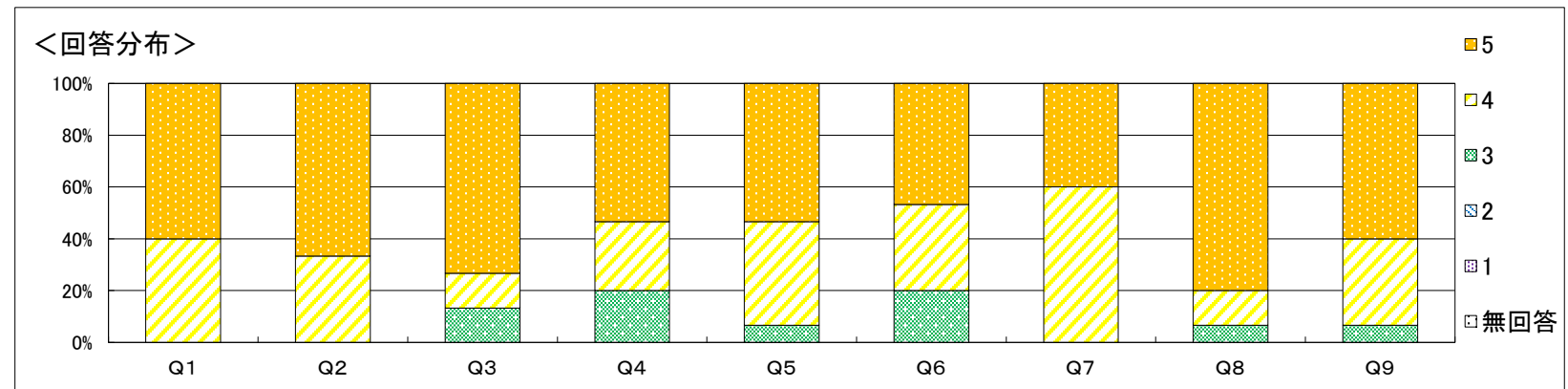
自由記載に関するコメント
 すべて学内実習を受けた学生からの意見でした。
 ・実際に現場に行けなくても様々な施設の管理栄養士から話が聞けて、多くを学ぶことができたという意見をいただきました。
 ・課題の内容、提出について連絡・対応が遅かったこと、課題提出のフィードバックが迅速に対応できなかったことについては反省し来年度の課題とします。

結果全体に対するコメント
 ・回収率が32%と低かったので来年度は回収率を上げるよう周知していきます。
 ・Q6「教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていたか」については、新型コロナウイルス感染症対策のため教員・指導者との距離感があったと考えます。初めて行った学内実習なのでスムーズに動けないところがありましたが、今年度の反省を踏まえ来年度は担当指導者・教員と連携し、より学外実習に近づけた内容としていきたいと思ひます。

科目名	(300015) 12B744給食経営管理論実習Ⅲ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	41人
学年	4	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	36.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	9	6	0	0	-	0	4.6	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	5	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	2	2	0	-	0	4.6	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	8	4	3	0	-	0	4.3	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	6	1	0	-	0	4.5	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	7	5	3	0	-	0	4.3	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	6	9	0	0	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	12	2	1	0	-	0	4.7	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	9	5	1	0	-	0	4.5	4.5



自由記載に関するコメント

知りたかった部分をあまり知ることができなかったというご意見もありました。実習先の事情もありますが、できるだけよい実習ができるようにと考えてくださっていますので、事前の打ち合わせで何を学びたいのかを伝え、実習中も積極的に質問するようになると良いかもしれません。

結果全体に対するコメント

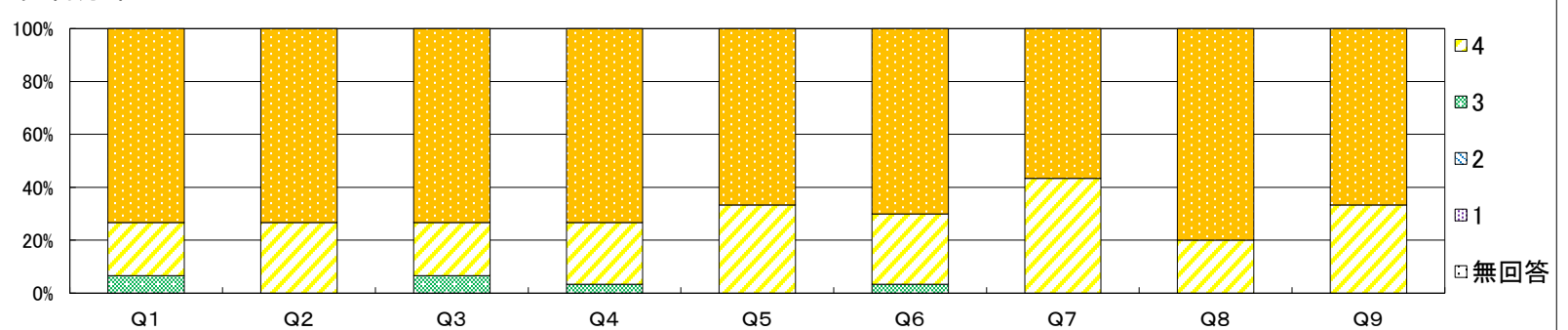
より良い実習ができるよう、支援していきたいと思えます。

科目名	(300013) 12B724臨床栄養学実習 Ⅲ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	30.9%

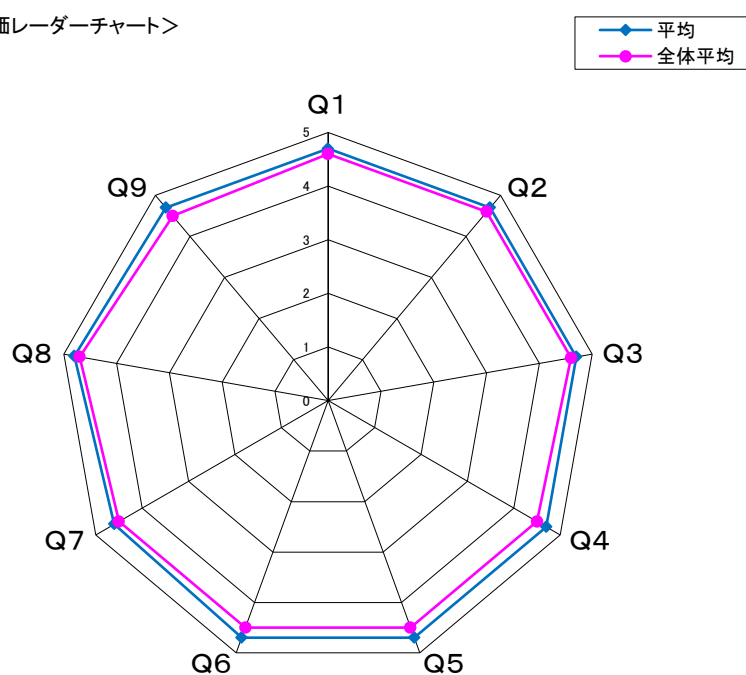
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	22	6	2	0	-	0	4.7	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	22	8	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	22	6	2	0	-	0	4.7	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	22	7	1	0	-	0	4.7	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	20	10	0	0	-	0	4.7	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	21	8	1	0	-	0	4.7	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	17	13	0	0	-	0	4.6	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	24	6	0	0	-	0	4.8	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	20	10	0	0	-	0	4.7	4.5

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

報告書の添削に関するコメントを頂きました。初稿の添削結果の返却が一部の方で大幅に遅くなりましたことを深くお詫びいたします。次年度以降は教員間の連携を図り、遅滞のないように留意したいと考えます。
 報告会に関しまして、各施設の実習内容も知りたかったとのご意見を頂きました。今年度より実習後の振り返り等を発表する形式に変更しましたが、次年度は振り返り等を重視する方向は堅持しつつも、各施設の実習内容を共有できる余地はないか、検討したいと考えます。
 コロナ禍で多くの不安を抱えながらの実習であったと思いますが、実習内容等に関しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

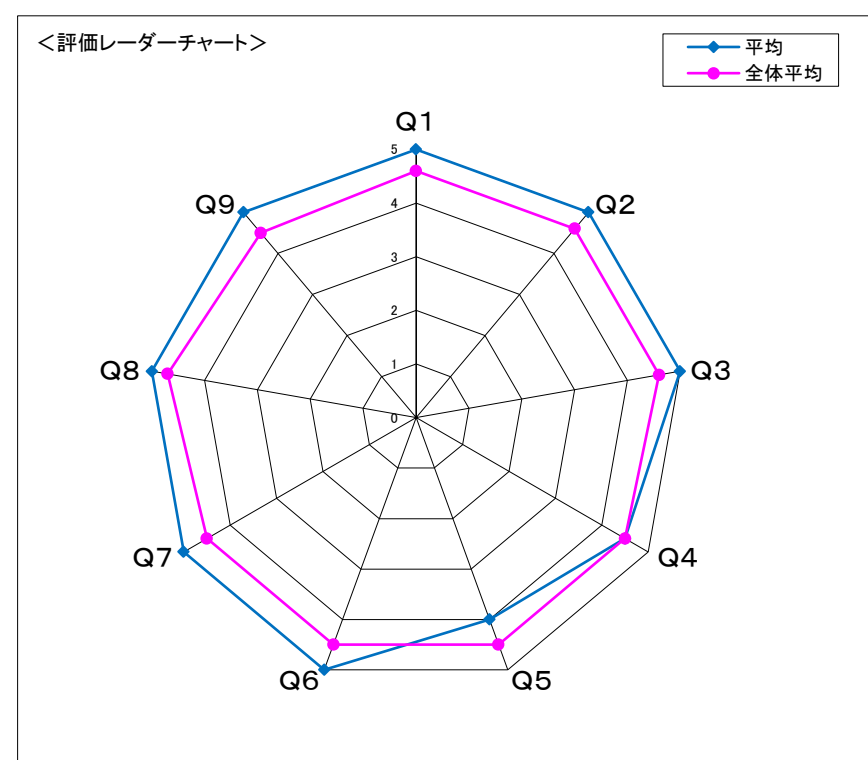
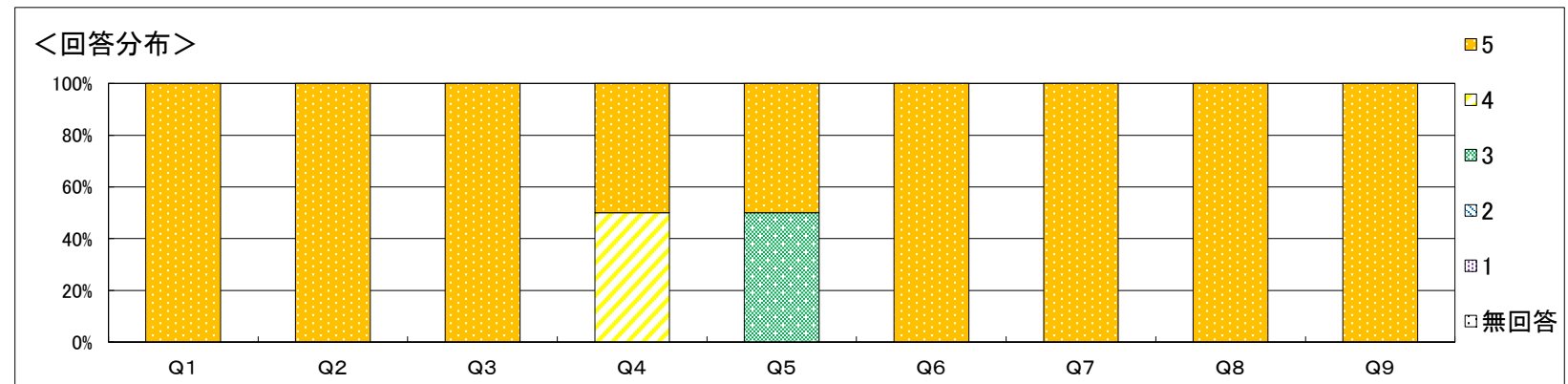
結果全体に対するコメント

学外実習であることから、今後も学内教員と実習先の指導教員が連携してよりよい実習が実施できる環境を整えていきたいと考えます。
 加えて、次年度はもう1年度、コロナ禍での実習となる可能性が高く、今年度の経験・反省点を糧に実習を展開していきたいと思ひます。

科目名	(300016) 12B754臨床栄養学実習Ⅴ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	11人
学年	4	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	18.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	2	0	0	0	-	0	5.0	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	2	0	0	0	-	0	5.0	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	2	0	0	0	-	0	5.0	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	1	1	0	0	-	0	4.5	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	1	0	1	0	-	0	4.0	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	2	0	0	0	-	0	5.0	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	2	0	0	0	-	0	5.0	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	2	0	0	0	-	0	5.0	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	2	0	0	0	-	0	5.0	4.5



自由記載に関するコメント
 今年はCOVID-19の影響で学内実習という初めての
 の実習形態を組み合わせた実習展開でした。
 「講師の反応が冷たく、嫌な思いをした」と記載が
 ありました。受講生が不安なく、学べる体制をとって
 いくためには、講師側にも学生への気配りが出来る
 余裕が必要だったと思います。今までとは異なる体
 制の中、学生と教員が信頼関係を築く時間を確保
 することも重要であると感じました。今後はそのよ
 うな時間を確保していきたいと考えています。

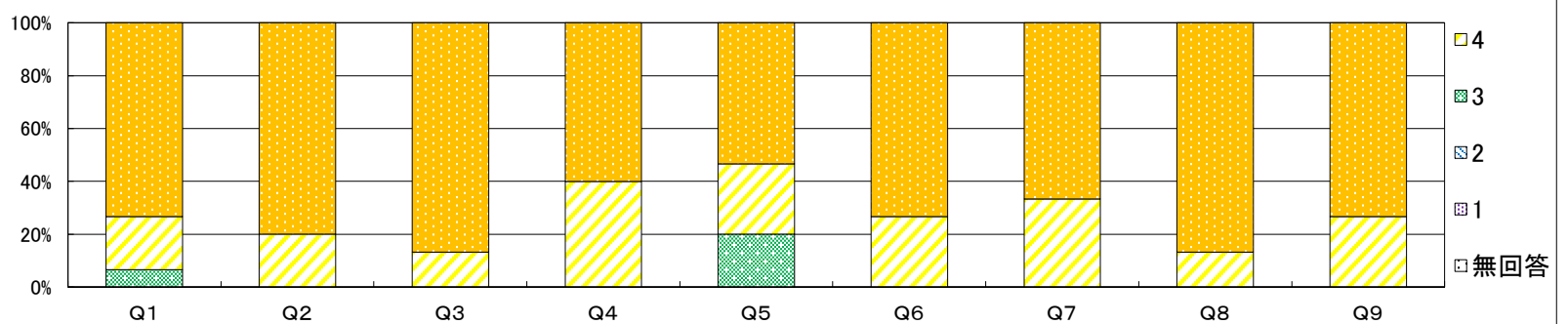
結果全体に対するコメント
 Q5以外の項目で全体の平均点より高い点数で
 あったことから、学生さんたちが実習に意欲的に取
 り組んでいたのではと受け止めています。今年は
 例年と異なり、学内実習となり、課題が負担になっ
 てしまったようです。過剰な負担なく、より実務を学
 べる臨地実習となるように、運営していきたいと考
 えています。

科目名	(300014) 12B734公衆栄養学実習Ⅱ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	52人
学年	4	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	28.8%

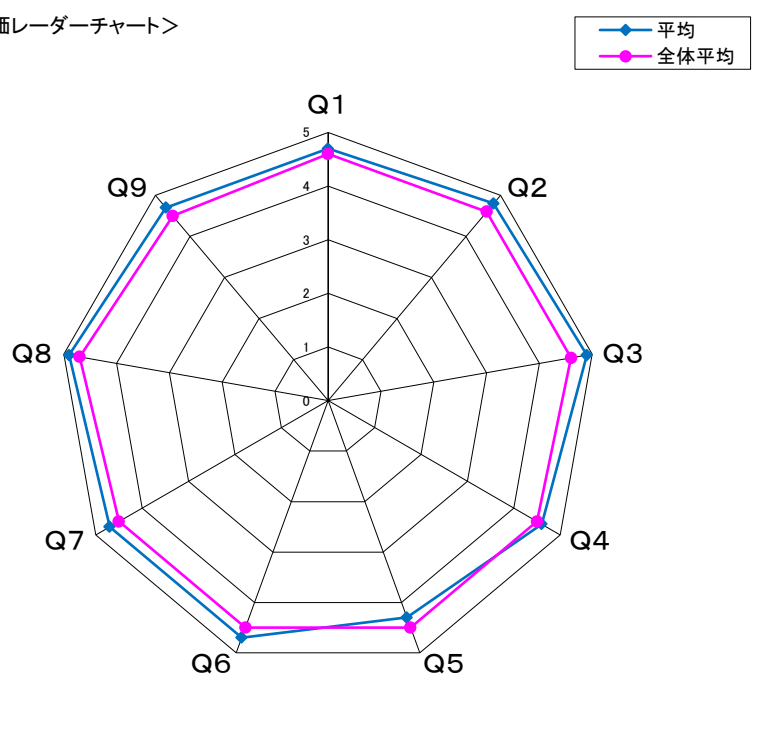
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	11	3	1	0	0	0	4.7	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	12	3	0	0	0	0	4.8	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	13	2	0	0	0	0	4.9	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	6	0	0	0	0	4.6	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	4	3	0	0	0	4.3	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	4	0	0	0	0	4.7	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	5	0	0	0	0	4.7	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	13	2	0	0	0	0	4.9	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	11	4	0	0	0	0	4.7	4.5

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 天使の先生方と、実習先の先生との認識のずれがややありました。こういったデータを貰っていいのかわかってはいけないうまくの線引きを明確にして貰えるとありがたかったです。
 貴重なご意見ありがとうございます。実習先の担当者との連絡や調整の不足が原因かと思いますが、今回はどちらからでも状況を知らせていただけなかったため軌道修正ができませんでした。今後は疑義が生じた場合は学生から校内教員に連絡するシステムにしたいと思います。

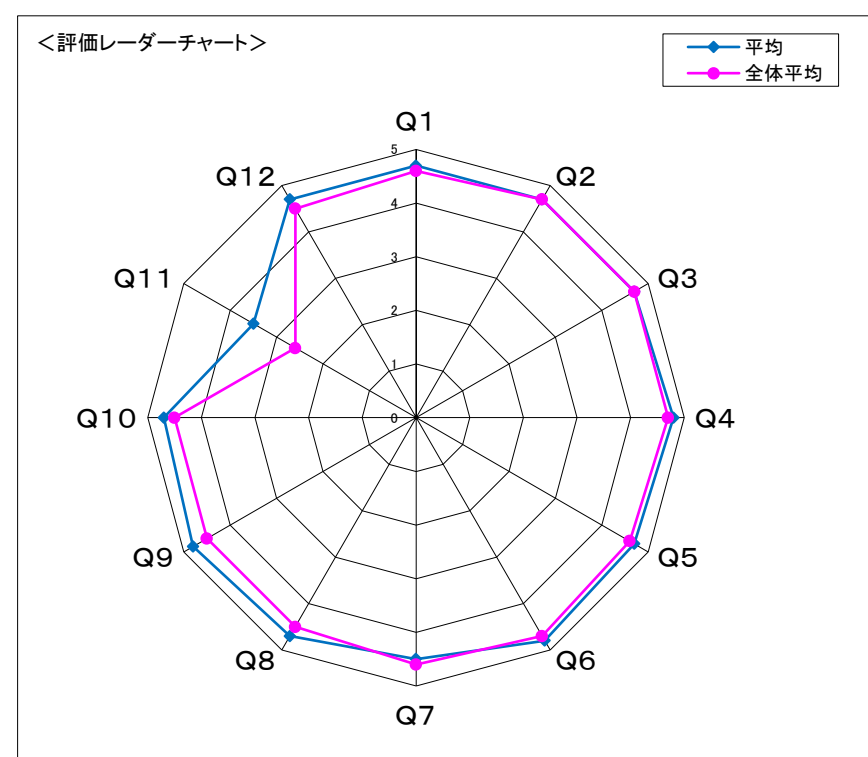
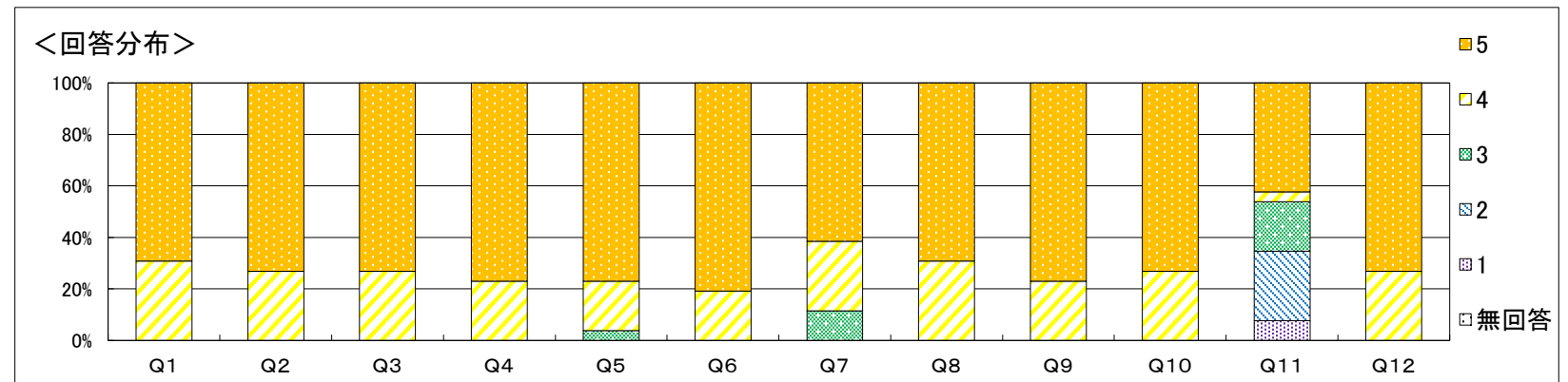
結果全体に対するコメント
 事前課題についてデータを探るのが大変だ、量が多いとの意見がありました。実習先の業務内容や地域の課題について、あらかじめ調べていくこと、データを得ることは公衆衛生行政においては重要なことです。しかし、実習先の担当者によって提出を求めない施設もあったようですので、同じ対応になるようにしたいと思います。

科目名	(100169) 12B674食といのちのゼミ		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	4	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	29.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	8	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	19	7	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	7	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	5	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	5	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	7	3	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	18	8	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	6	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	7	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	1	5	7	2	0	3.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	7	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点については、「ひとつのテーマについて、すごく深く学ぶことができて、とても良かった。」
 「国試の内容の勉強ができて良かったです。」が挙げられており、授業内容に関しては、このまま継続していきます。
 意見要望では、「卒研や国試の勉強、就活と被ったため時期をずらして欲しかった。」等ありましたが、コロナ禍の影響により、授業が後期後半に集中してしまったことが原因と考えます。次年度は、期間的に余裕があるので、各教員と調整していただければと思います。

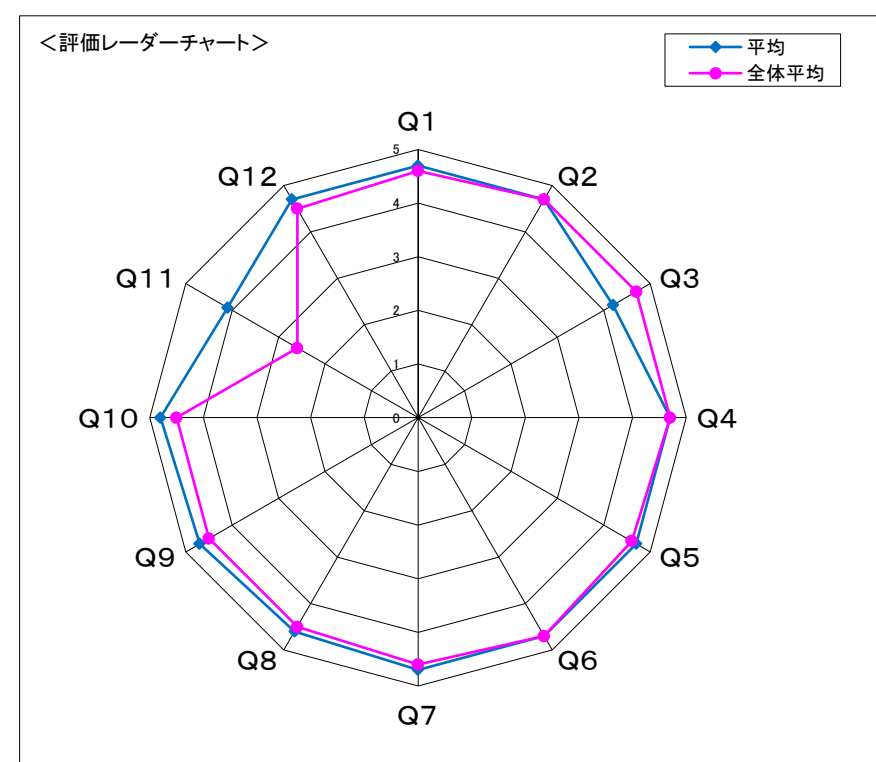
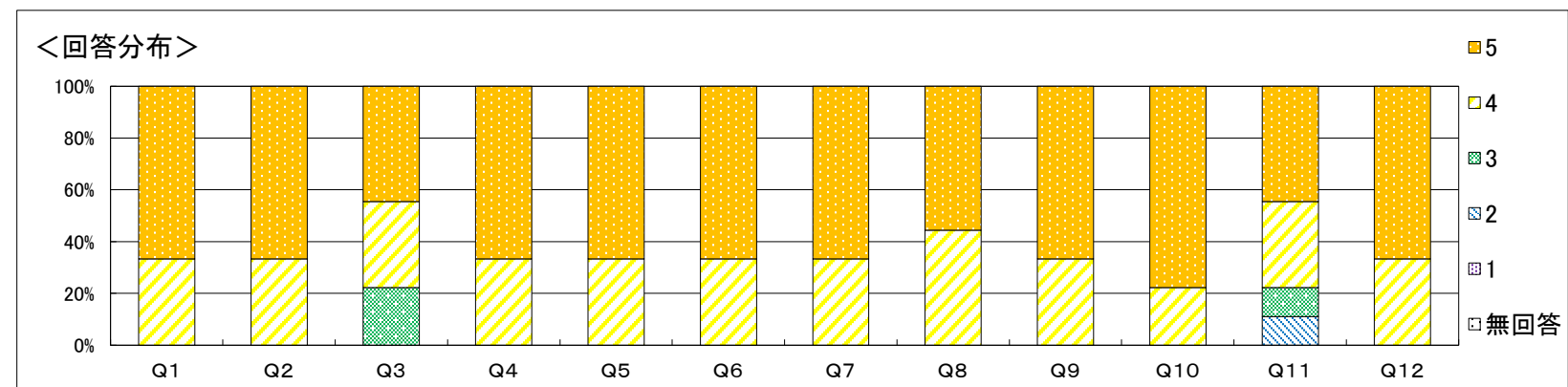
結果全体に対するコメント
 授業概要は理解され、目標は達成されていたと思われます。予習復習も概ね行われていました。

科目名	(100170) 12B704卒業研究		
学科	栄養学科	履修者数	26人
学年	4	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	34.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	3	2	0	-	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	4	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	3	1	1	0	0	4.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	3	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
卒業研究の要項はわかりづらい、文献の印刷場所の不適切な表示等の指摘がありましたので、新年度に向け修正いたしました。その他、内容等に関し、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

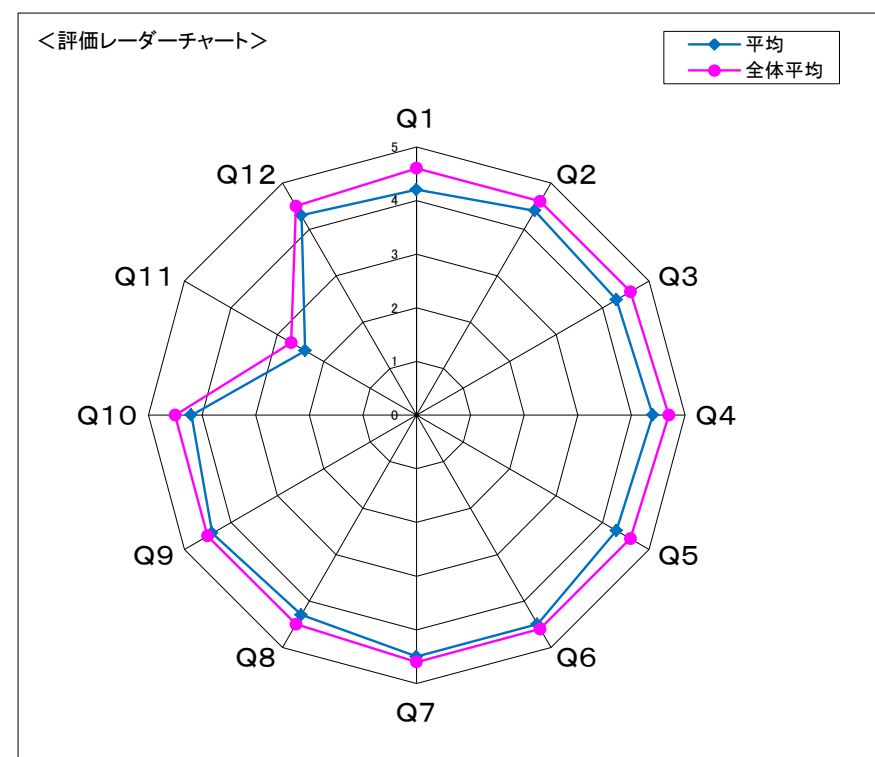
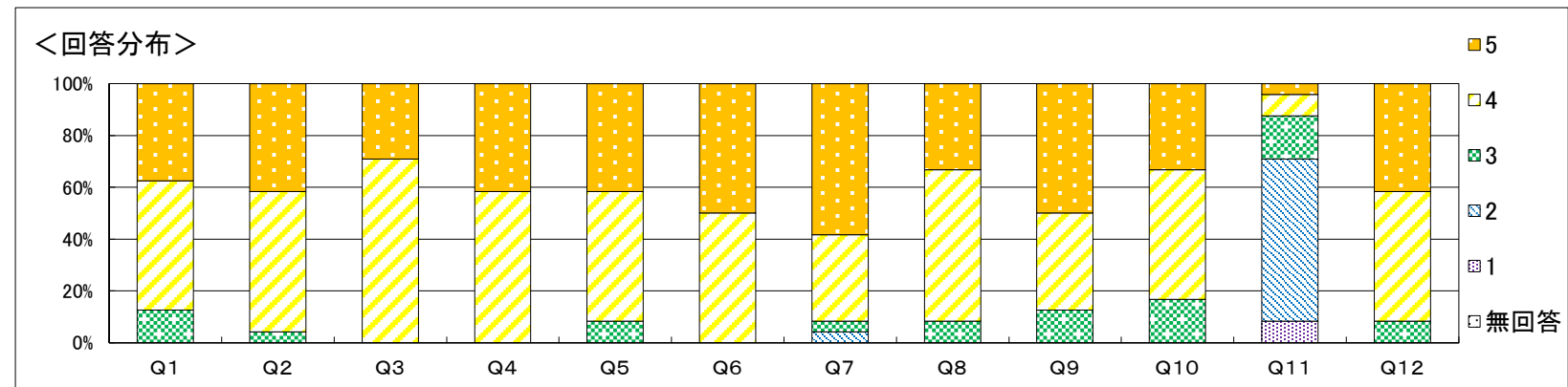
結果全体に対するコメント
授業はほぼ計画的に進められ、目標は理解されていると思われます。

科目名	(100107) 100020150061 聖書の講読		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	37人
学年	2	回収数	24人
必修・選択の別	選択	回収率	64.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	12	3	0	-	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	13	1	0	-	0	4.4	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	17	0	0	-	0	4.3	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	14	0	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	12	2	0	-	0	4.3	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	12	0	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	8	1	1	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	14	2	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	9	3	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	12	4	0	-	0	4.2	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	4	15	2	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	12	2	0	-	0	4.3	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「zoomだと話を聞き逃してしまうことがあったから、授業を動画として残してほしい」というご意見を賜りました。授業を動画で残すと、実質的に「録画の授業」と同じになります。聞き逃した箇所はメール等でご連絡ください。対応します。
 「資料を送ってくださったり、すぐに質問に答えてくださったりありがたかった」「先生の授業が噛み砕いた説明で分かりやすく、聞きやすかった」「講義を聞かないとわからないことがたくさんあって面白かった」などのご意見を賜りました。ありがとうございます。聖書は世界のベストセラーです。今後も聖書に親しみながら読んでください。

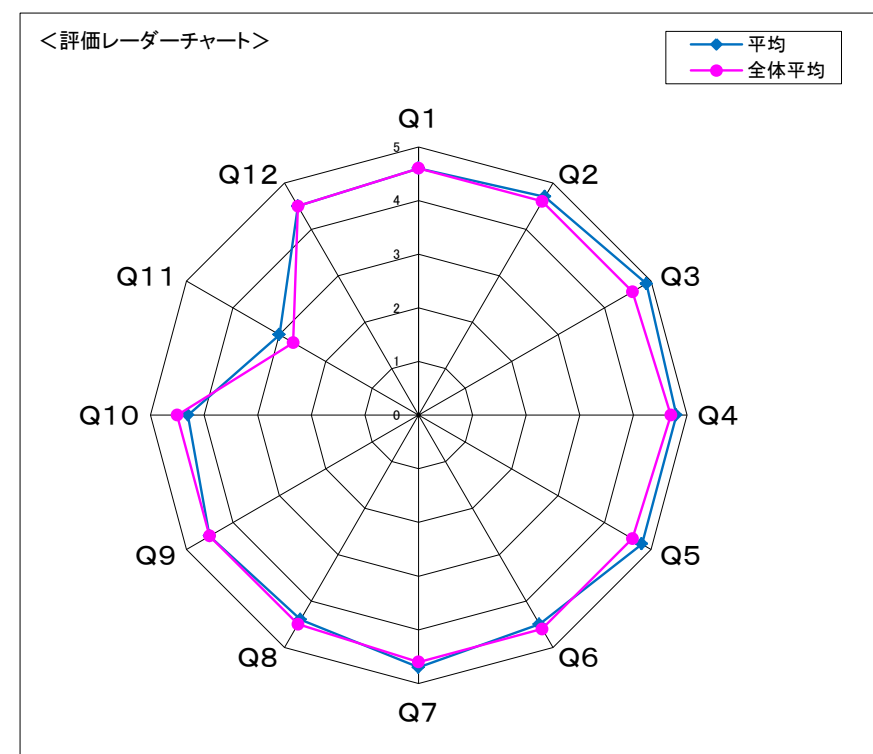
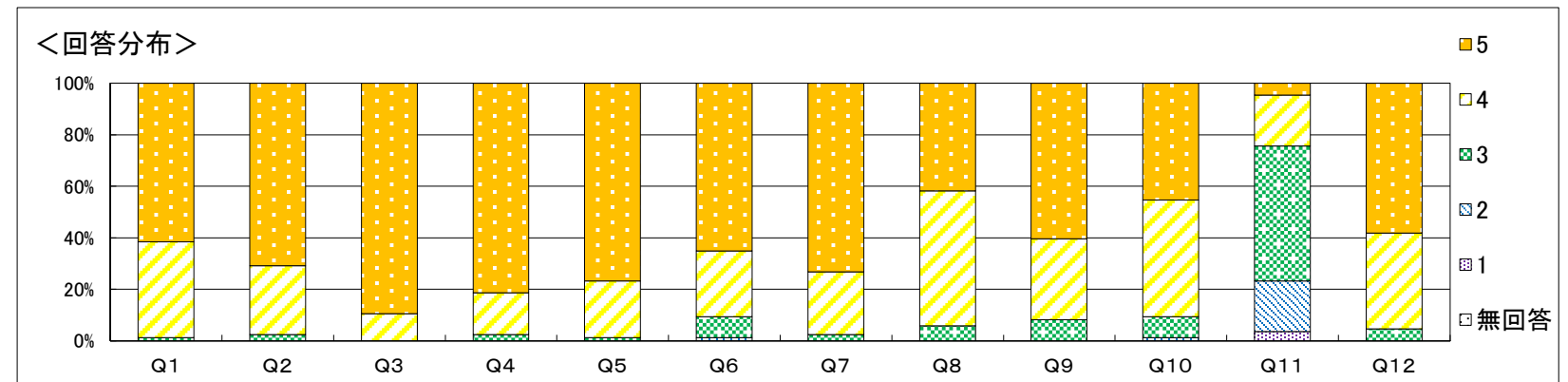
結果全体に対するコメント
 全項目で全体の平均値より0.2~0.5ほど低かった。授業ではイエス誕生の記事(マタイ1章)を解釈し、処女懐胎の謎に迫った。——理解困難な主題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝いたします。次年度も授業内容の向上を目指して努力したいと思います。

科目名	(100077) 100012A01240 化学(基礎)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	96人
学年	1	回収数	86人
必修・選択の別	必修	回収率	89.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	32	1	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	61	23	2	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	9	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	70	14	2	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	19	1	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	56	22	7	1	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	21	2	0	-	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	36	45	5	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	52	27	7	0	-	0	4.5	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	39	7	1	-	0	4.3	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	17	45	17	3	0	3.0	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	32	4	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

1)Googleフォームの送信後にメールが届くと説明されていましたが、一度も届いたことがありません。
 2)テストの入力の仕方が違うと答えがあっても不正解になるのは少し納得できませんでした。

1)「メールが届く」は間違っていました。ネットでは「Googleフォームで送信した後に「回答を記録しました」って出る」とあるので、その場で表示されていたはずですが、次年度以降の説明を改善します。
 2)入力ミスは小テストや復習テストでは救済しており、不利益にはなっていません。また、事前の試行テストで入力ミスの注意喚起もしました。

結果全体に対するコメント

・遠隔授業にも関わらず、対面授業より授業内容を十分理解した学生さんが多く、例年よりは学習の評価点が高かったです。皆さんの頑張りには敬意を表します。

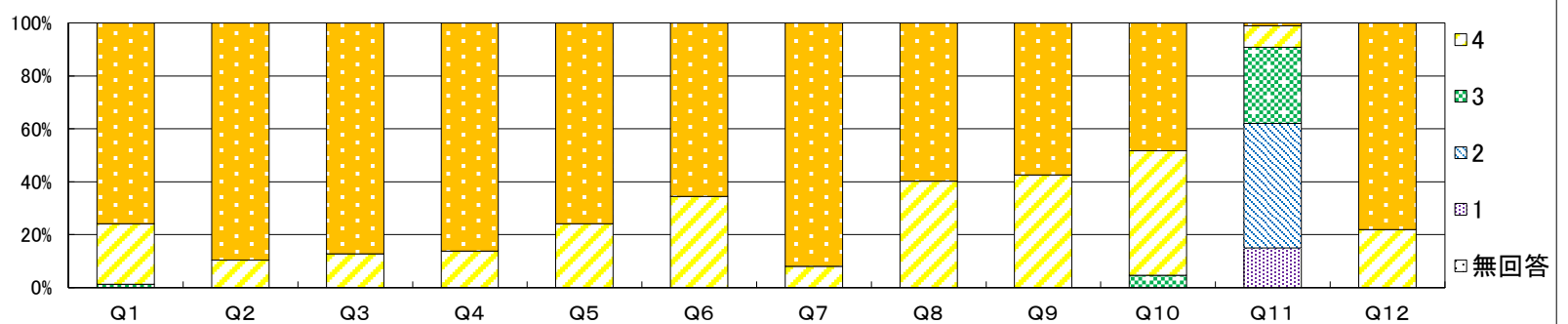
科目名	(100079) 100013A01270 化学(発展)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	96人
学年	1	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	90.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

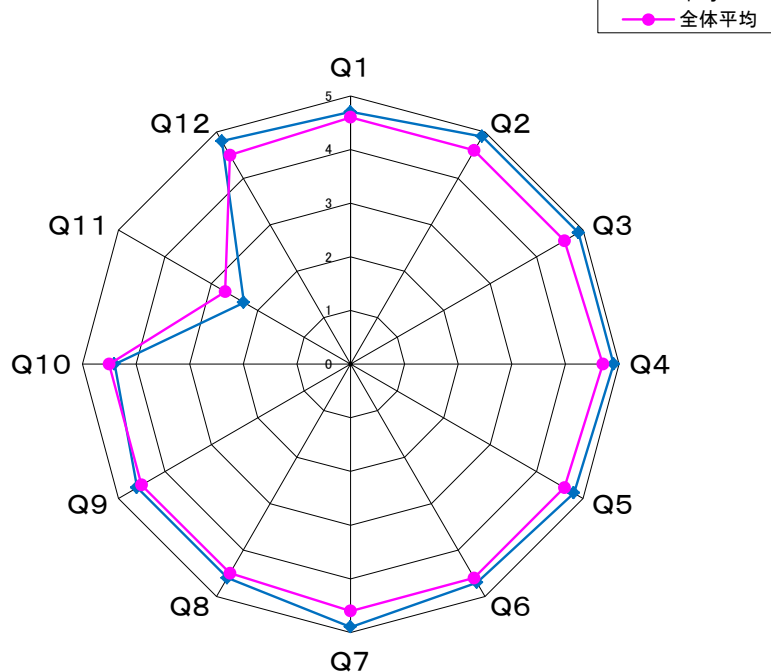
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	66	20	1	0	0	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	78	9	0	0	0	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	11	0	0	0	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	12	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	21	0	0	0	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	30	0	0	0	0	4.7	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	80	7	0	0	0	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	52	35	0	0	0	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	37	0	0	0	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	42	41	4	0	0	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	7	25	41	13	0	2.3	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	68	19	0	0	0	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業の中で行う問題をもっと増やしてほしいという意見がいくつかあった。例年の対面授業で行っている問題数に合わせたのが、遠隔授業では少し時間に余裕があったので、もう少し練習問題を解く量を増やしてもよかったと感じる。

結果全体に対するコメント

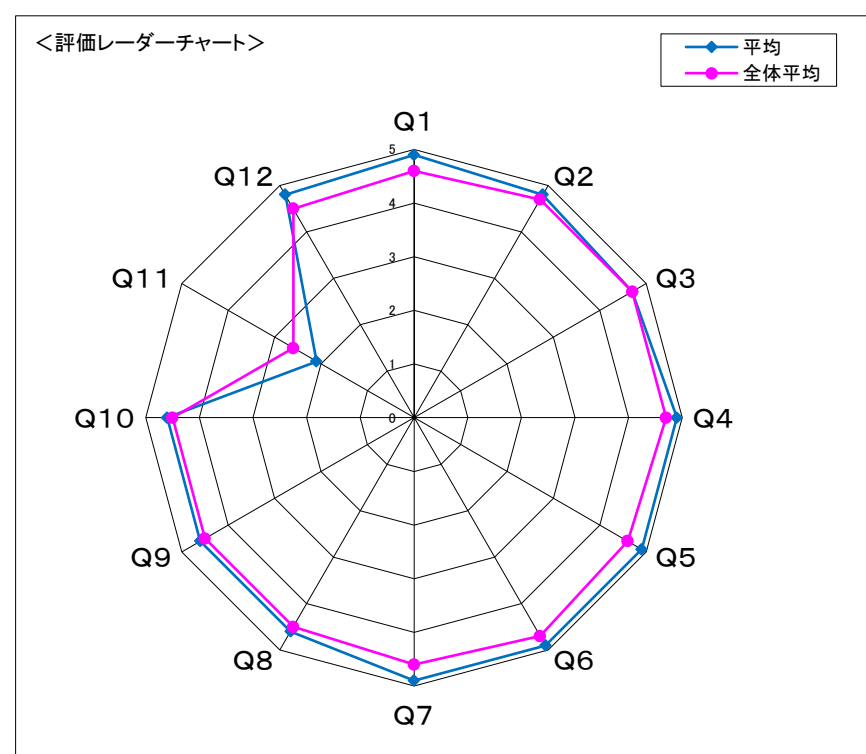
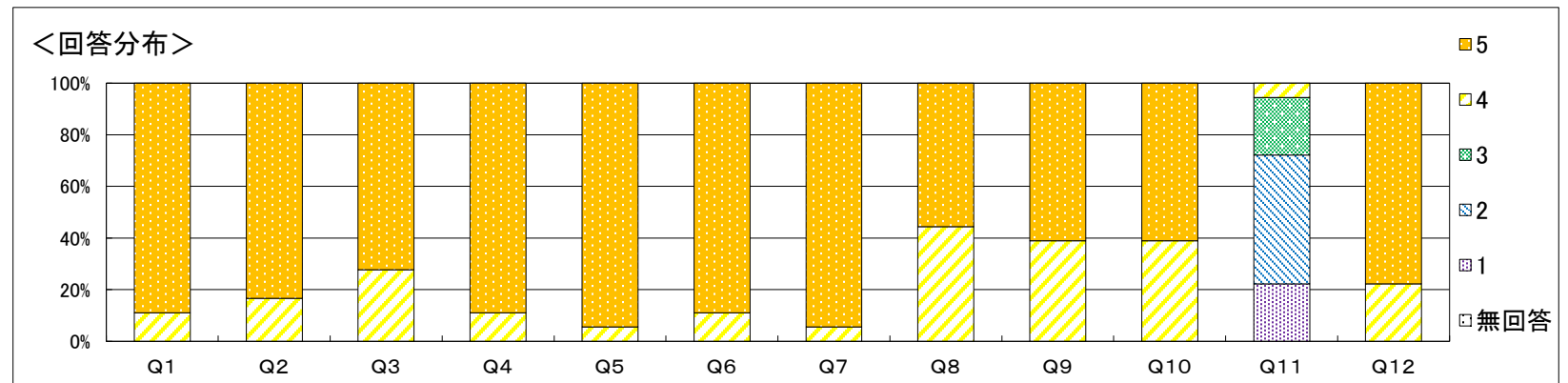
予習・復習の項目以外は全体平均を上回っていたので、高評価は得られた様と思う。予習復習として、練習問題や計算問題などに組み入れる点を今後検討してみたい。

科目名	(100203) 100045150341 フランス語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	29人
学年	2	回収数	18人
必修・選択の別	選択	回収率	62.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	2	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	15	3	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	5	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	2	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	1	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	1	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	10	8	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	7	0	0	-	0	4.6	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	7	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	4	9	4	0	2.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	4	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 遠隔でお互いに顔が見えない中で発音練習を行うことに少し戸惑いもありましたが、学生から「発音練習で授業参加することができて楽しかった」という趣旨のコメントをいただけましたので、遠隔授業であっても発音練習は継続的に行っていききたいと思います。
 また、要望がありましたので、来年度以降は授業で使用了PowerPointのスライドショーをPDF形式にして授業の最後に配布したいと考えています。

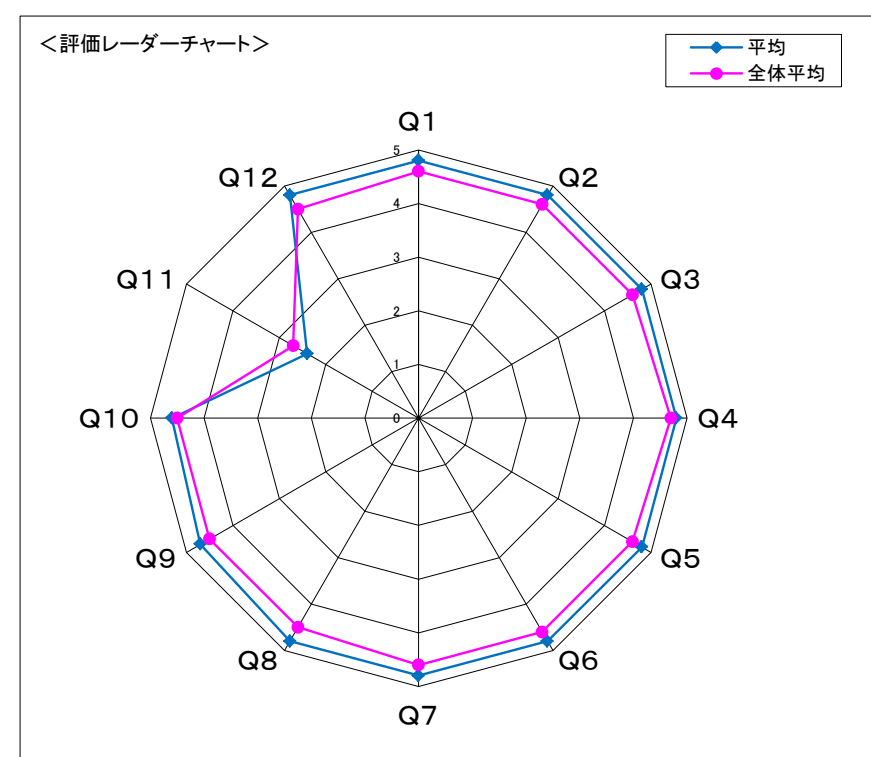
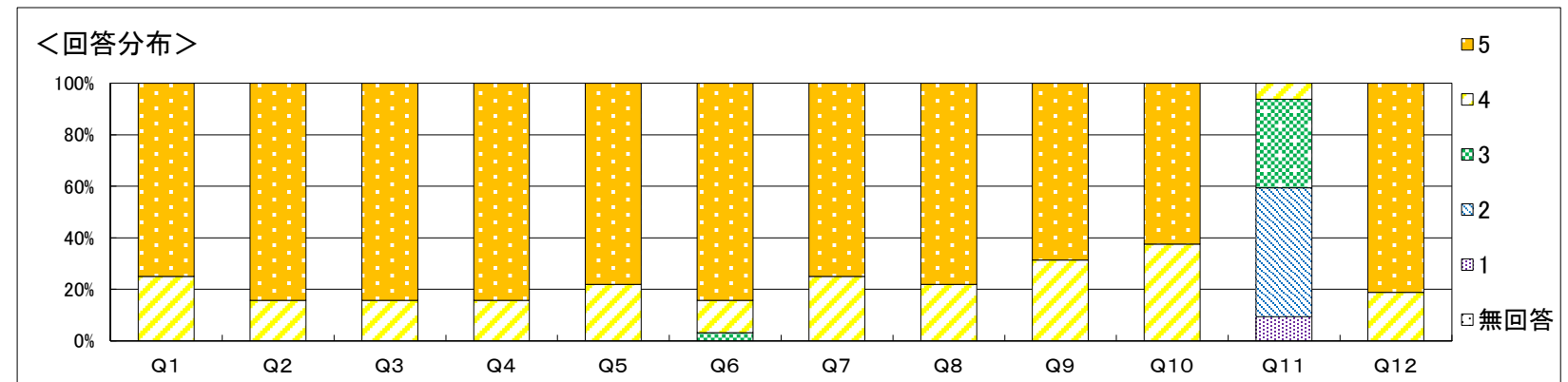
結果全体に対するコメント
 コロナ禍の中、前任のデュボワ先生から急遽授業を引き継ぐこととなり、しかもzoomを用いた遠隔授業ということで、形式・内容共に不安も多かったのですが、学生にある程度満足していただけだったので安心しました。この結果に満足することなく、今後も授業の改善に努めて行こうと思います。

科目名	(100109) 100021150321 オーラルイングリッシュⅡA		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	45人
学年	2	回収数	32人
必修・選択の別	選択	回収率	71.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	8	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	27	5	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	5	0	0	-	0	4.8	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	5	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	7	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	4	1	0	-	0	4.8	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	8	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	25	7	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	10	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	12	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	11	16	3	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	6	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

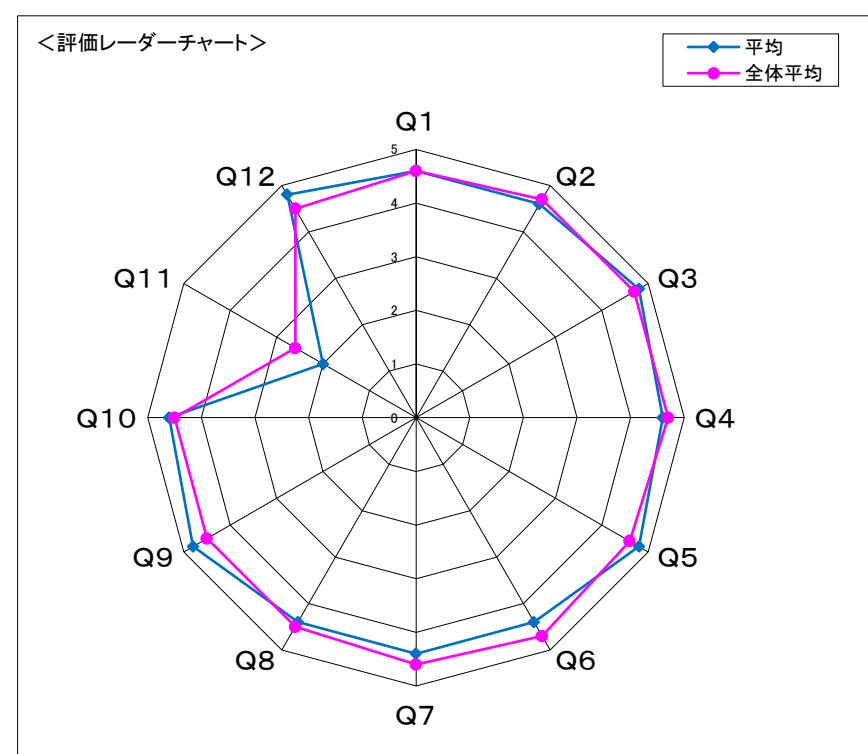
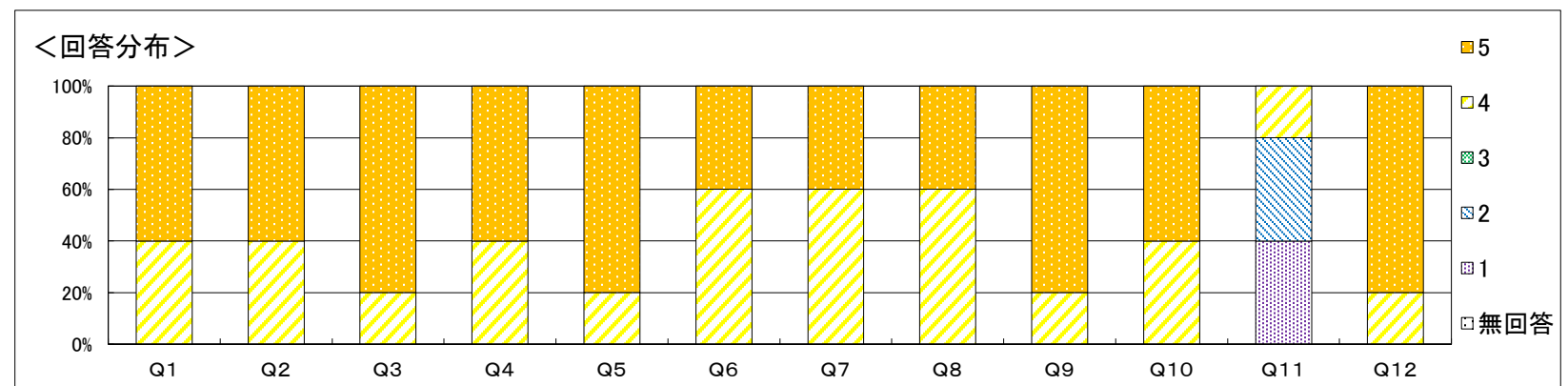
結果全体に対するコメント
 今年度はオンライン授業でのアプローチだったので、教える方も教わる方も大変でした。アンケート結果から、来年度は2種分の内容を事前に生徒に開示して予習、復習に取りくむことができ、Q11の評価も上がるのではないかと考える

科目名	(100202) 100044150334 オーラルイングリッシュⅡB		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	11人
学年	2	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	45.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	0	2	2	0	2.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	1	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 提出期限で混乱したという意見を伺いました。レポートの提出期限は授業の最初に提示し、混乱がないようにしたいと思います。ミスがあったら、分かり次第すぐに修正し、周知するようにします。失礼しました。

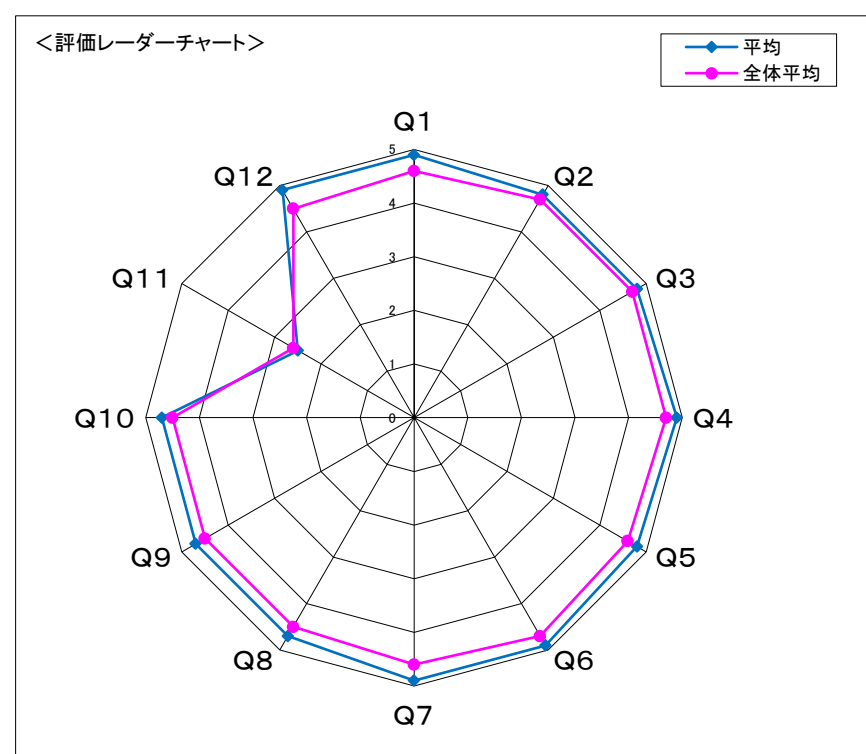
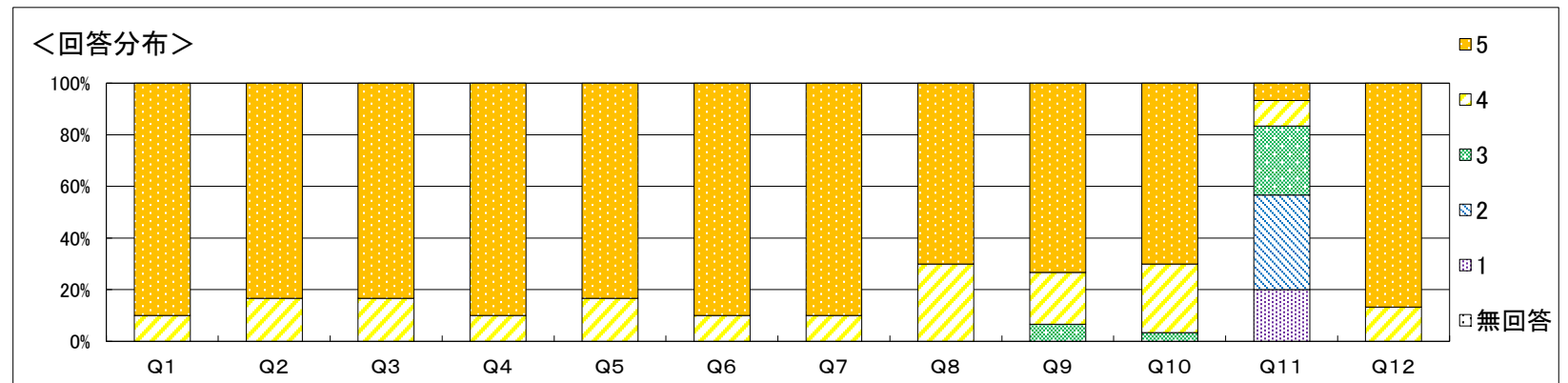
結果全体に対するコメント
 オンライン授業でも、学生たちの発音の力を伸ばせるように、発音の練習を意識して授業を行いました。発音がよくなった生徒もいました。しかし、何人かの生徒は毎回技術の問題で声が聞こえず、少し残念な部分もありました。今年の反省点を踏まえて来年はもっとよい授業ができるように頑張ります。みなさんありがとうございました。

科目名	(100198) 100039A03110 宗教学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	69人
学年	1	回収数	30人
必修・選択の別	選択	回収率	43.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	3	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	25	5	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	3	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	5	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	3	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	21	9	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	6	2	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	8	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	8	11	6	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	4	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 自由記述は、いずれも良かった点についてでした。遠隔授業での実施でしたが、ラジオ番組風の音声ファイルとオンラインテキストをあわせて配信したこと、映画やニュース映像の資料をリンクでたくさん提示したことなど、学習意欲の向上につながったようです。

結果全体に対するコメント
 さらに学びを広げたいと感じた人が多かった半面、予習・復習のための課題の提示が、いささか足りなかったのではないかと、との反省があります。今後は、特に復習の面で、単なる「おさらい」にとどまらず、プラスアルファの学びにつながるような課題を提示できるようにします。

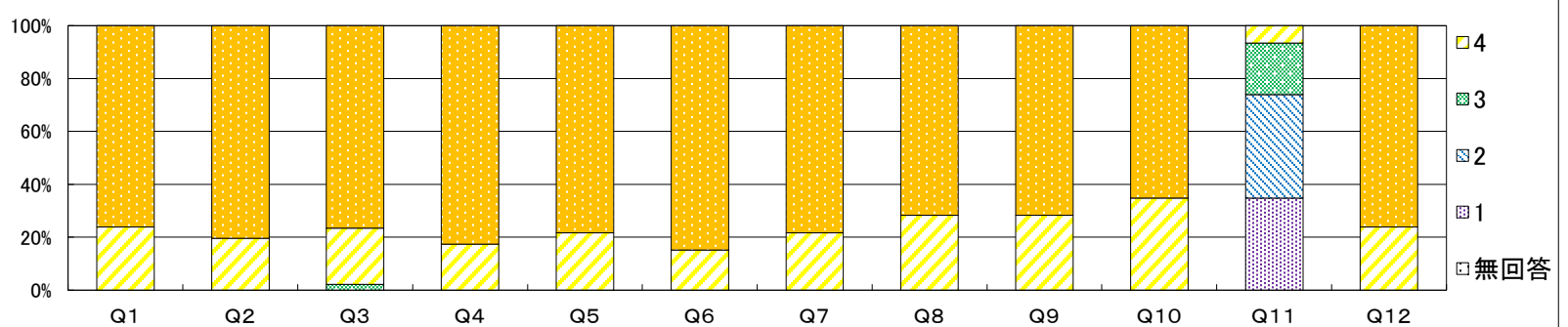
科目名	(100201) 100042150071 宗教学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	116人
学年	2	回収数	46人
必修・選択の別	選択	回収率	39.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

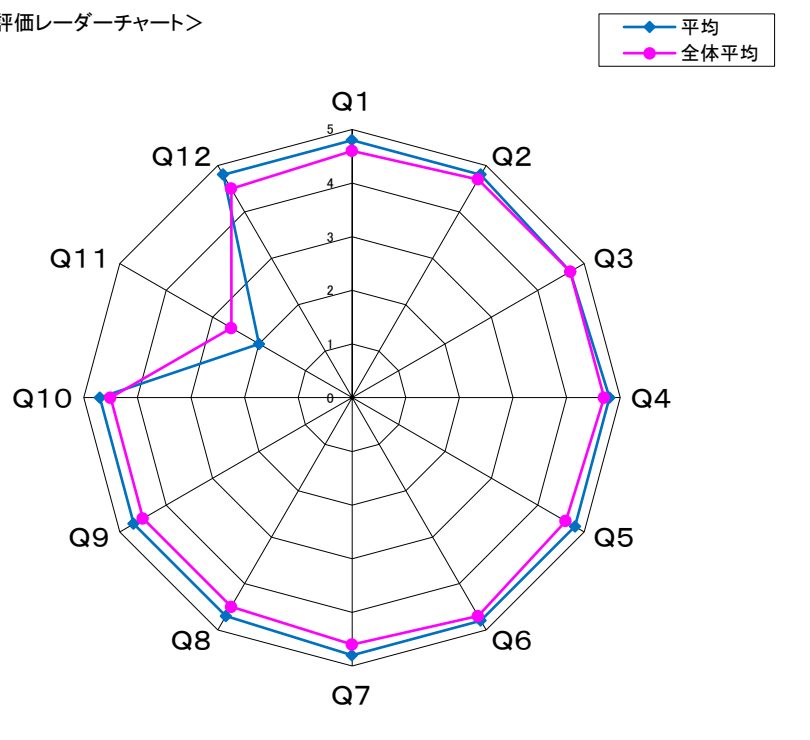
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	11	0	0	0	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	37	9	0	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	10	1	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	8	0	0	0	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	10	0	0	0	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	7	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	10	0	0	0	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	33	13	0	0	0	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	13	0	0	0	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	16	0	0	0	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	9	18	16	0	2.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	11	0	0	0	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 自由記述は、いずれも良かった点についてでした。遠隔授業での実施でしたが、ラジオ番組風の音声ファイルとオンラインテキストをあわせて配信したこと、映画やニュース映像の資料をリンクでたくさん提示したことなど、学習意欲の向上につながったようです。

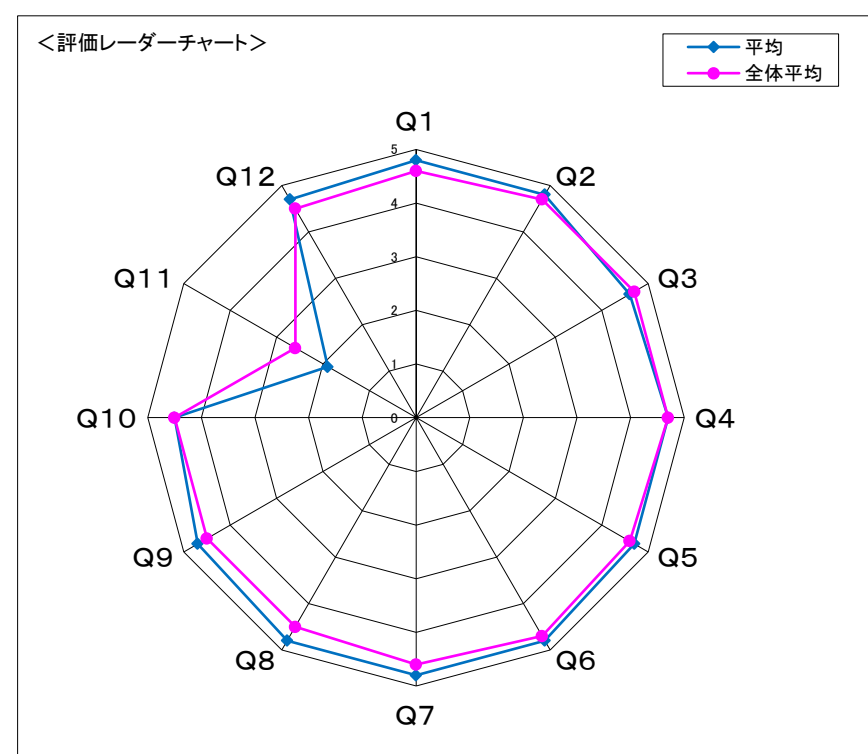
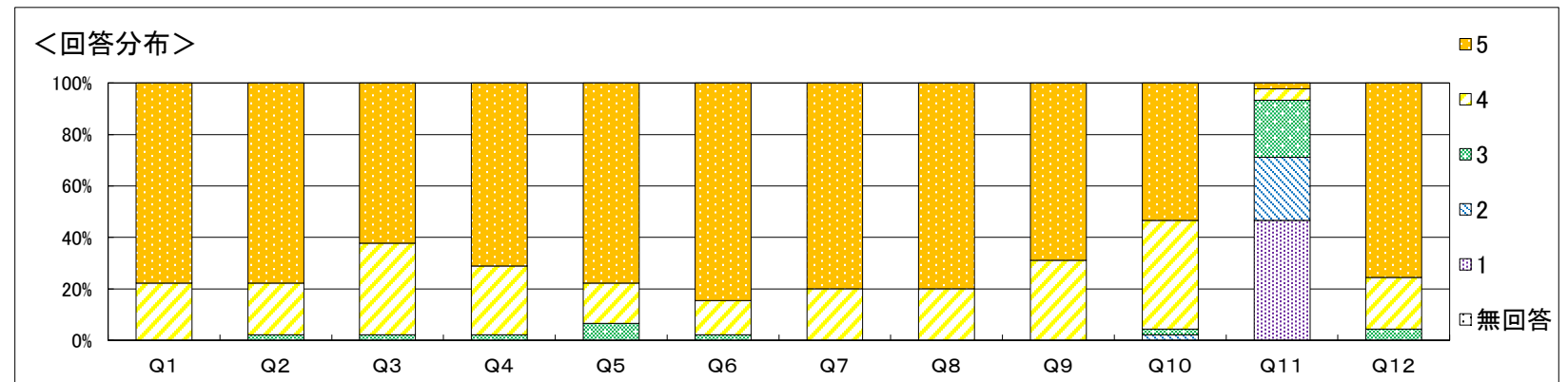
結果全体に対するコメント
 さらに学びを広げたいと感じた人が多かった半面、予習・復習のための課題の提示が、いささか足りなかったのではないかと、との反省があります。今後は、特に復習の面で、単なる「おさらい」にとどまらず、プラスアルファの学びにつながるような課題を提示できるようにします。

科目名	(100199) 100040A03210 音楽概論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	76人
学年	1	回収数	45人
必修・選択の別	選択	回収率	59.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	10	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	35	9	1	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	16	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	12	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	7	3	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	6	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	9	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	36	9	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	14	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	19	1	1	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	10	11	21	0	1.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	9	2	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ほとんどが好意的で、授業の目的をほぼ達成できたかと思うが、一方「Zoomでの操作がまずく、授業の質が明らかに低い。」という学生もいて大いに反省しました。

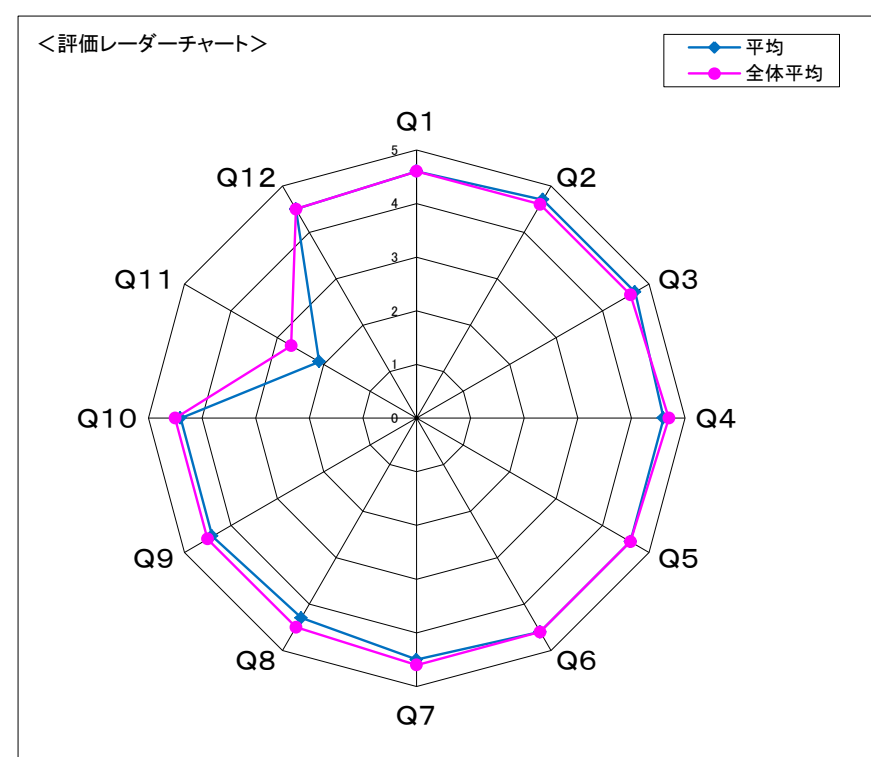
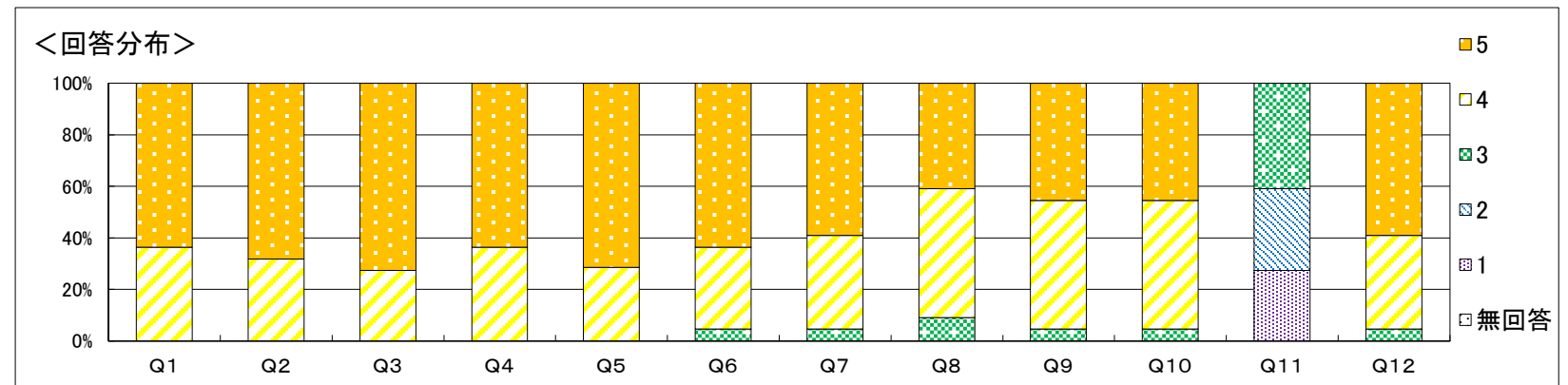
結果全体に対するコメント
 今年度は合唱ができない為シラバスを変更し、音楽史と鑑賞の授業となりました。例年とは比べようもない程準備しましたが、学生からの評価はいつもより悪かったようです。また11の予習・復習の項目の平均値が低くなっていますが、この授業における予習・復習の必要性はないと思います。

科目名	(100099) 100018A03510 法学(日本国憲法)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	26人
学年	1	回収数	22人
必修・選択の別	選択	回収率	84.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	8	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	15	7	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	6	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	8	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	6	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	7	1	0	-	0	4.6	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	8	1	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	9	11	2	0	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	11	1	0	-	0	4.4	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	11	1	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	9	7	6	0	2.1	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	8	1	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
 毎回配布する資料の分量がやや多く熟読するのに時間を要する上で、法学特有の専門用語や言い回しなどもあって、きちんと理解することが困難だったかもしれない。この点、今後改善する方向で調整していきたい。また、今期は初めてのオンライン授業(ZOOM)で、不慣れや回線トラブルにより聞き取れにくかったこともあって、質疑応答のキャッチボールが思い通りにならなかった点についても課題として引き続き検討していきたい。

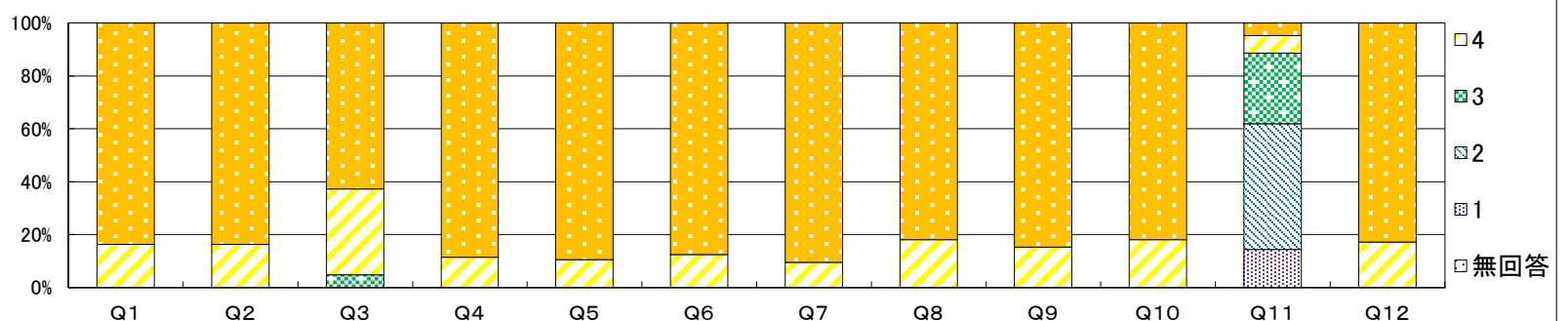
科目名	(100103) 100019A03710 社会学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	123人
学年	1	回収数	105人
必修・選択の別	選択	回収率	85.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

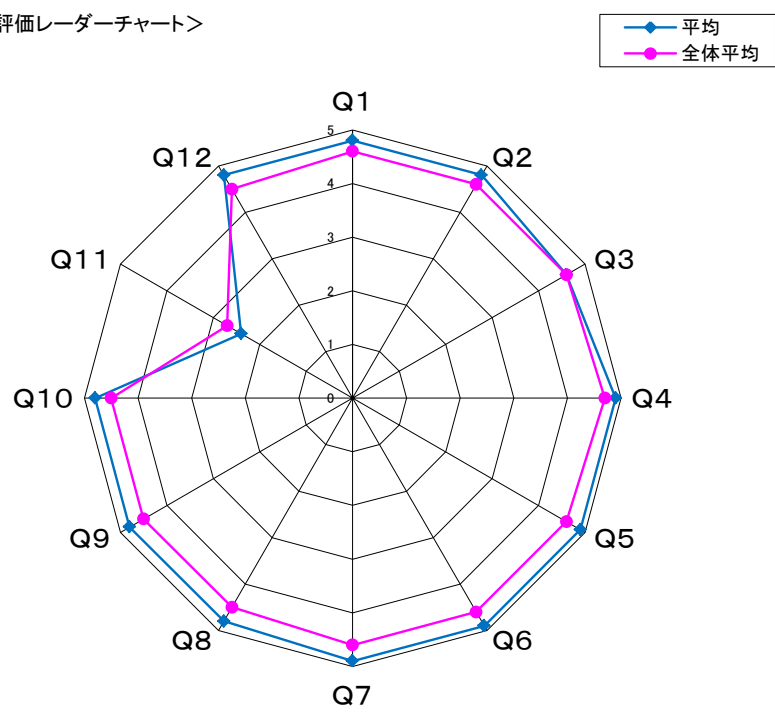
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	88	17	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	88	17	0	0	-	0	4.8	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	66	34	5	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	93	12	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	94	11	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	92	13	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	95	10	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	86	19	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	89	16	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	86	19	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	7	28	50	15	0	2.4	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	87	18	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1)「良かった点」として、毎回のテーマが興味深かったこと、他の学生の意見を参照できたこと、教員の学生への対応が親切であったこと、など、たくさんの肯定的コメントをいただきました。はげみになります。私自身、皆さんの受講態度の良さにも、ずいぶんと刺激されたと思います。授業は教員と学生が一緒に作るものですので、未曾有の事態の中、その面でお互いに良い関係が築けたのは、とても良かったと思います。

2)「改善すべき点」として、授業時間までに資料がクラスルームにアップされなかったことがあったことについて、改善を求める声をいただきました。遅延の連絡が直前となったこともあり、不安を抱かされたことと思います。申し訳ありませんでした。オンライン授業の経験がない中、本校を含めて七つの大学での授業の準備を同時進行せざるを得なかったこともあり、どうしても間に合わせる事ができない回が生じてしまいました。今回の経験を糧にして、今後はそのようなことがないようにします。また、スライドのみでの回と、授業音声付きの回では、やはり後者の方がわかりやすい、という声がありました。今後は、オンラインの場合はできるだけ音声、もしくは動画を添えるなど、さらに質の高い授業を安定して行えるよう、工夫を重ねます。

結果全体に対するコメント

全体として、かなり良い評価をいただいたように思います。

学生の皆さんの努力あつての結果と思います。

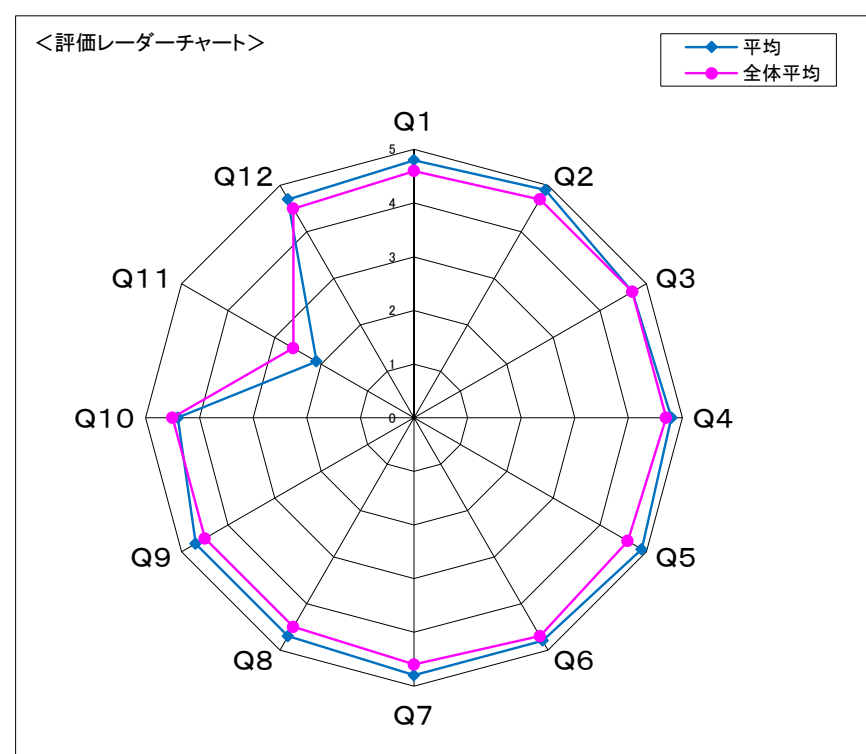
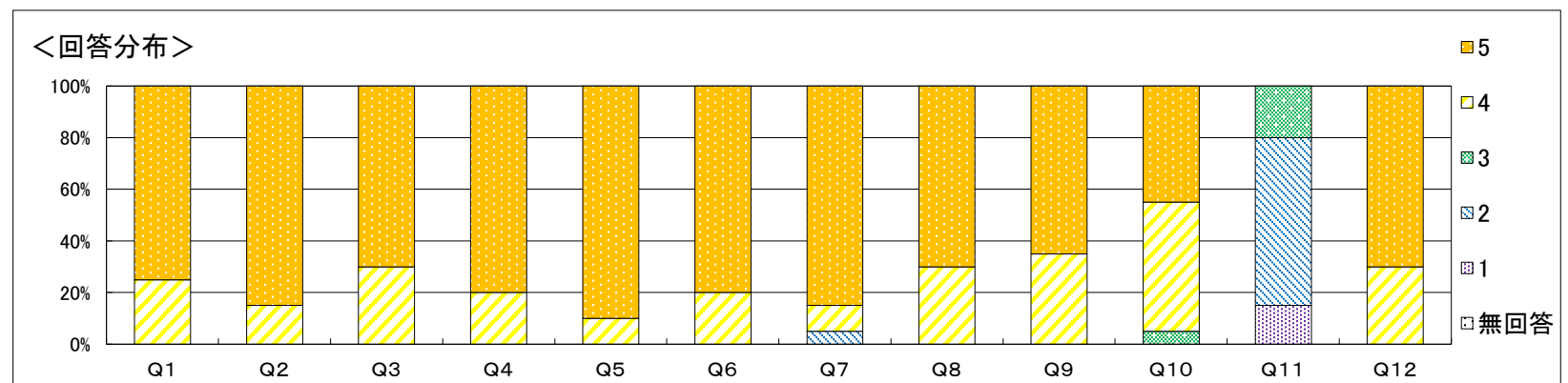
改善すべき点として指摘された点を踏まえ、今後もより良い授業が提供できるよう、工夫を重ねます。

科目名	(100200) 100041A03810 近現代の日本		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	32人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	選択	回収率	62.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	5	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	4	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	2	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	4	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	2	0	1	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	7	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	10	1	0	-	0	4.4	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	4	13	3	0	2.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	6	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
講義時間、資料の見やすさ、解説の丁寧さなど今後の講義運営を考えるうえで有益なコメントをいただきました。ありがとうございます。今後の参考にします。

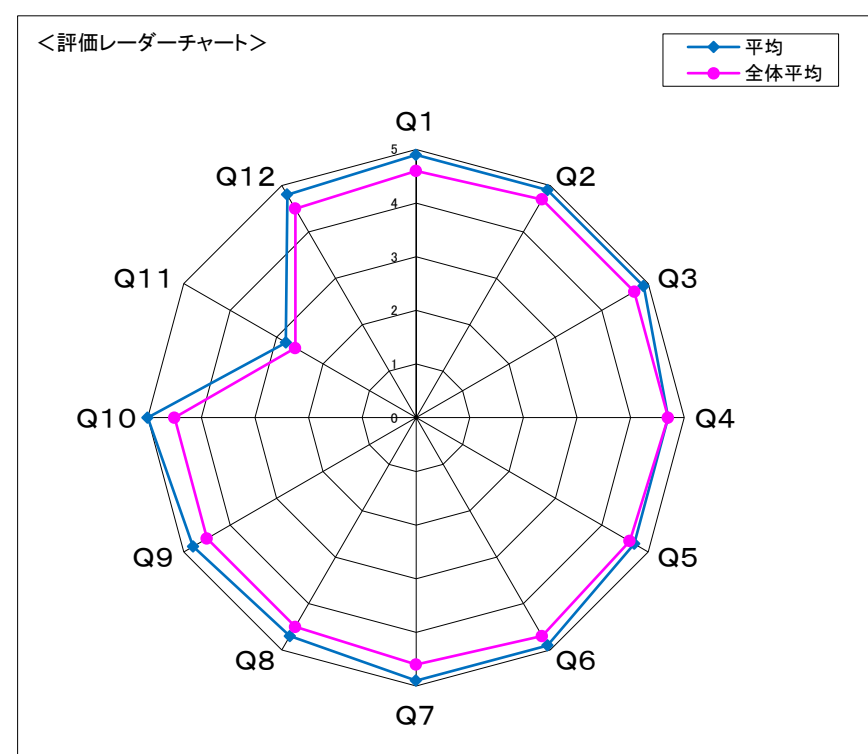
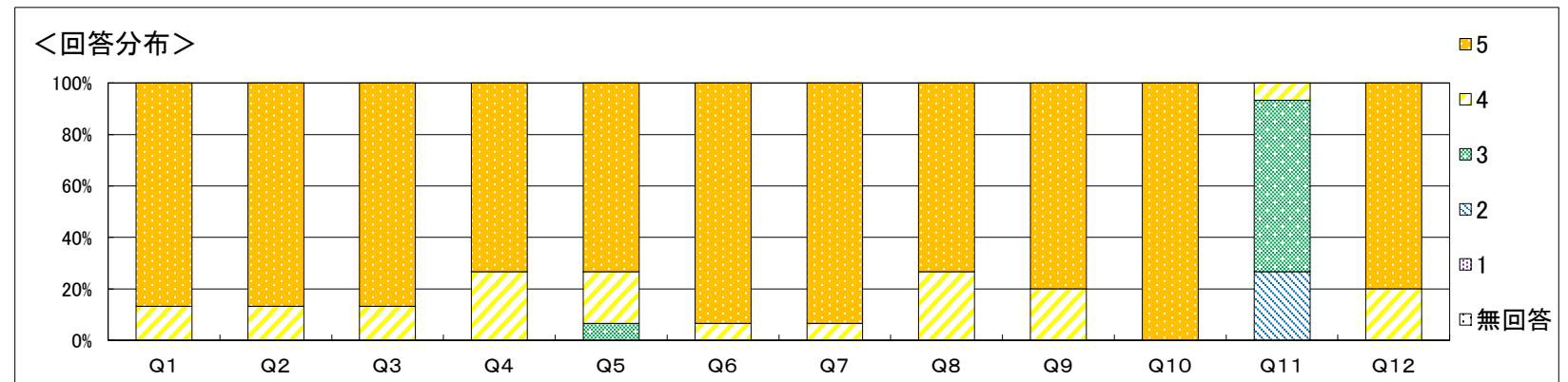
結果全体に対するコメント
講義運営に関し、肯定的な評価をいただけて安心しました。講義内容が理解できた、満足できたという回答が多かったこともとてもうれしく思います。ただし、予習・復習時間が短い傾向があるため、今後は自習をすすめやすいように工夫したいと思います。

科目名	(100204) C00110教育原論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	4	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	3	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	1	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	0	0	0	-	0	5.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	10	4	0	0	2.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	3	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

おもな記述内容
 ・自由なレポート課題で、自分で内容を広げていけて良かった。
 ・A課題、B課題が興味深く、やりがいがあった。
 ・A課題をもう少し早めにアップしてほしい。
 ・毎回meetではなく、自分で学習する形態も取ってほしい。

回答・コメント
 ・今後もやりがいのある、興味深い課題を出せるよう準備します。
 ・A課題をもう少し早くアップします。
 ・meet以外の活用方法を検討します。

結果全体に対するコメント

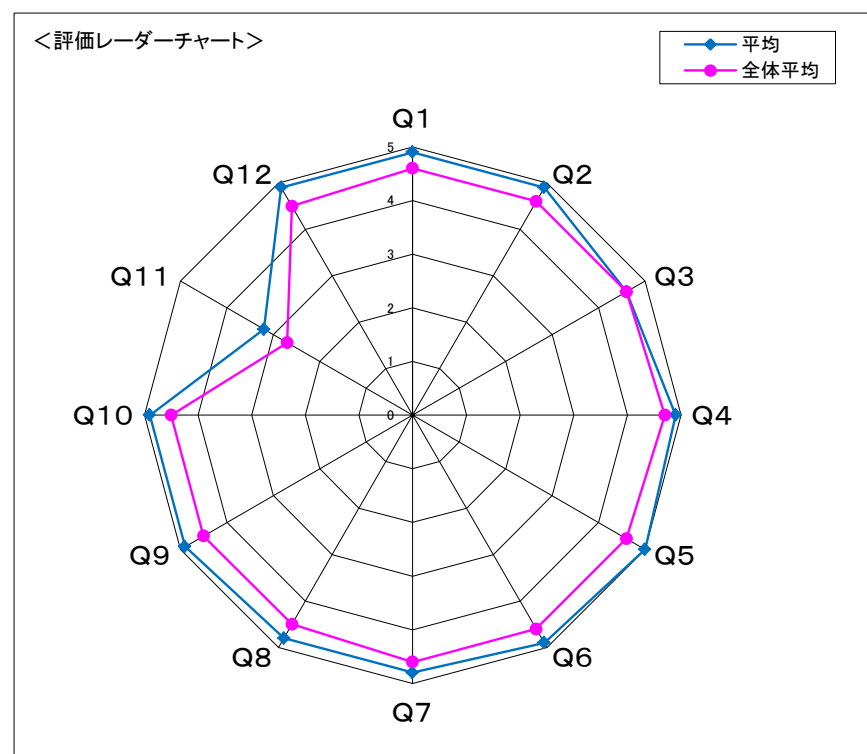
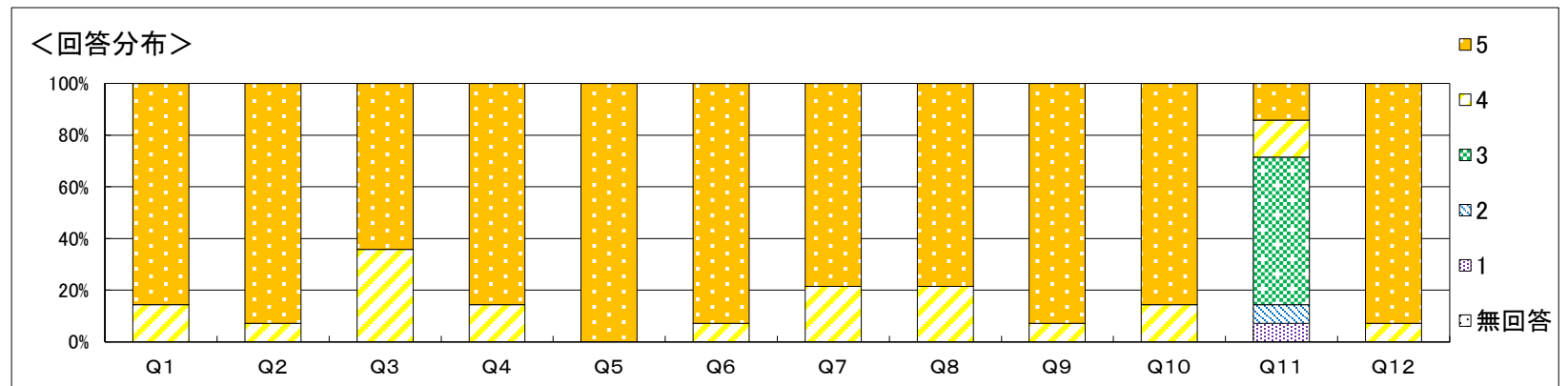
全12項目中11項目で全体平均以上であったことはとても良かったと思います。残りの1項目も全体平均と同値なので、全体平均を下回った項目はないということ、また、リモート授業での学生さんの努力がよくわかる授業が続きました。なにより「10 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた」のが5.0となるなど、学生とコミュニケーションがたくさんとれたのだと実感できました。

科目名	(100114) C00210教職概論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	93.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	5	0	0	-	0	4.6	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	1	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	3	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	3	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	1	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	8	1	1	0	3.2	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	1	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

1)グループワークが多
くやれて良かった。

1)Zoomで上手にグループワークをやれたことは素晴らしいです。コミュニケーション力は教師にとっての必須条件ですので、さらに磨きをかけましょう。

結果全体に対するコメント

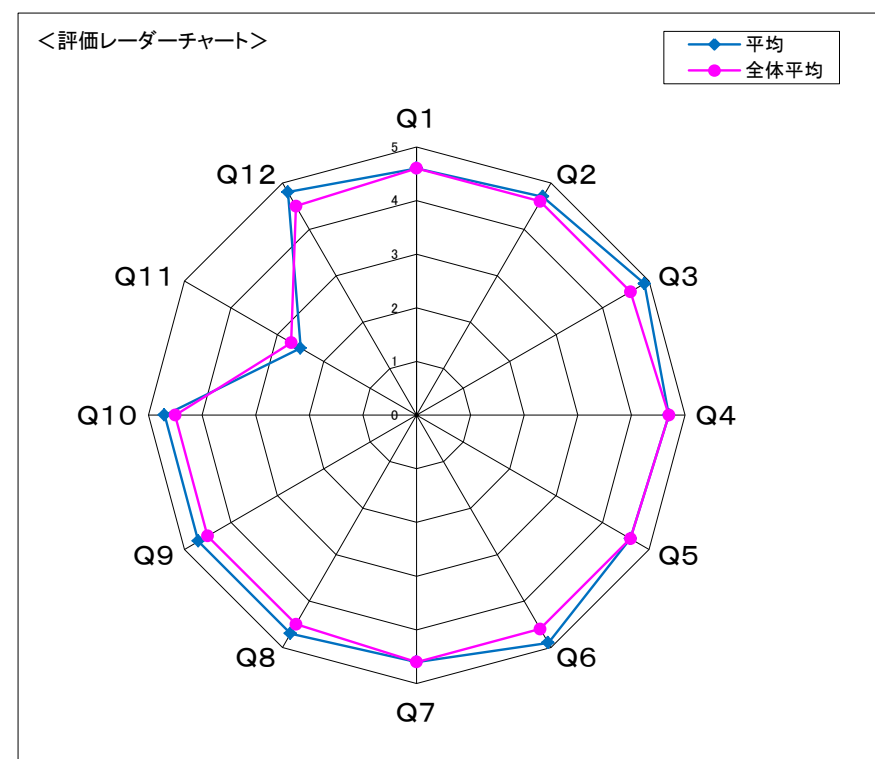
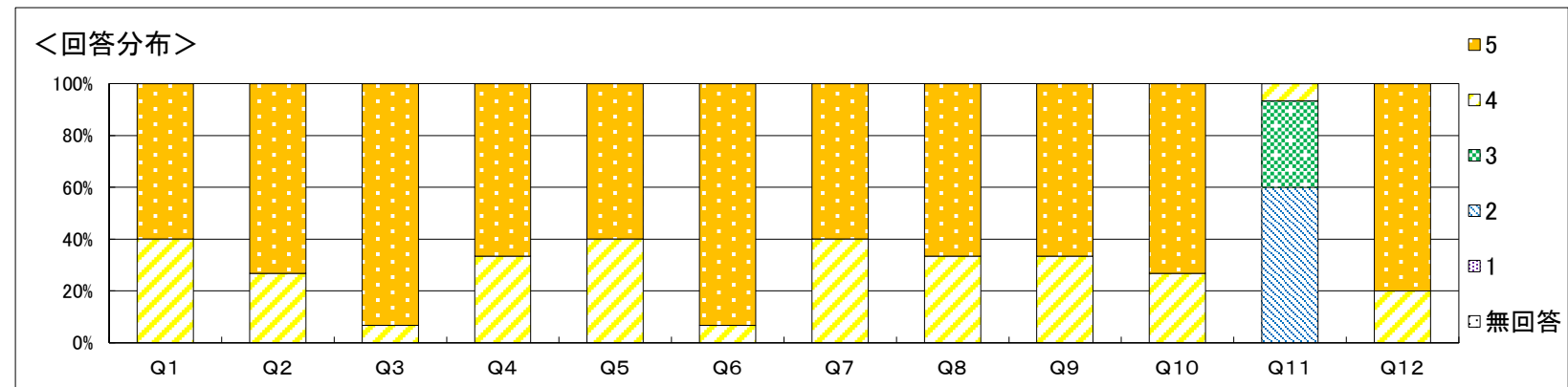
- ・遠隔授業にもかかわらず、学生の皆さんの頑張りにより、例年と同レベルの授業が実現できました。
- ・今年は少数精鋭であったせいか、学生の皆さんの教職を学ぶ意識・意欲も高かったと感じました。将来の栄養教諭を目指して、専門性と人間力を積極的に高めることを期待します。

科目名	(100115) 19Z034教育制度論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	2	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	93.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	6	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	1	0	0	-	0	4.9	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	5	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	6	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	1	0	0	-	0	4.9	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	6	0	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	10	5	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	5	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	5	9	0	0	2.5	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	3	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

・課題をいっぺんに 左記のように評価いただき、出さずに分けていた ありがとうございます。計画的な学ので計画的に実施出 習と、ライブ双方向の効果を実感できるよう、タイムスケジュールを組んだことが良かったのだと感謝していま 集中して聞くことが出 来ました。

結果全体に対するコメント

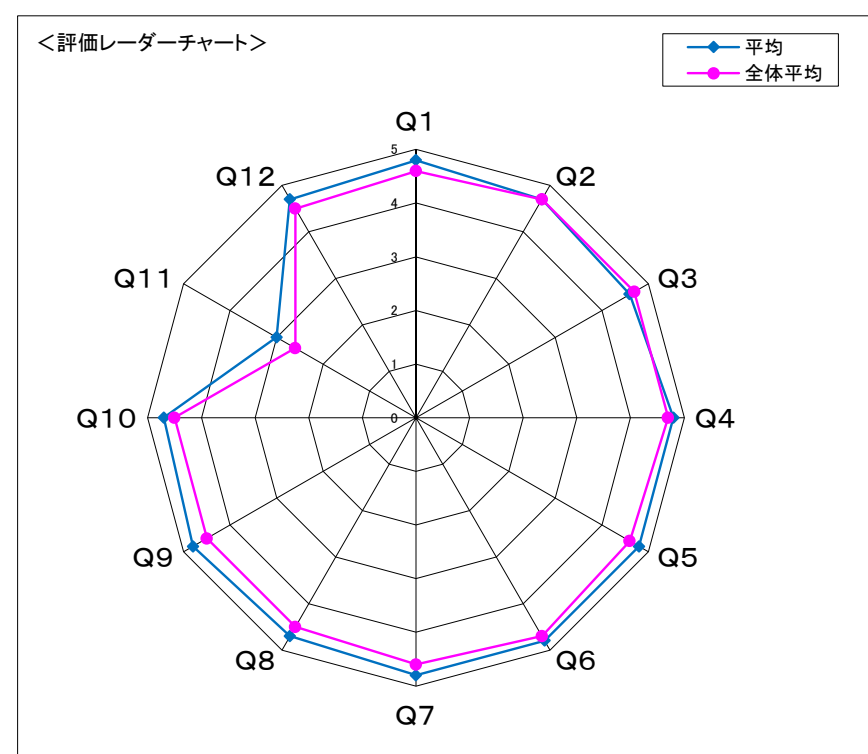
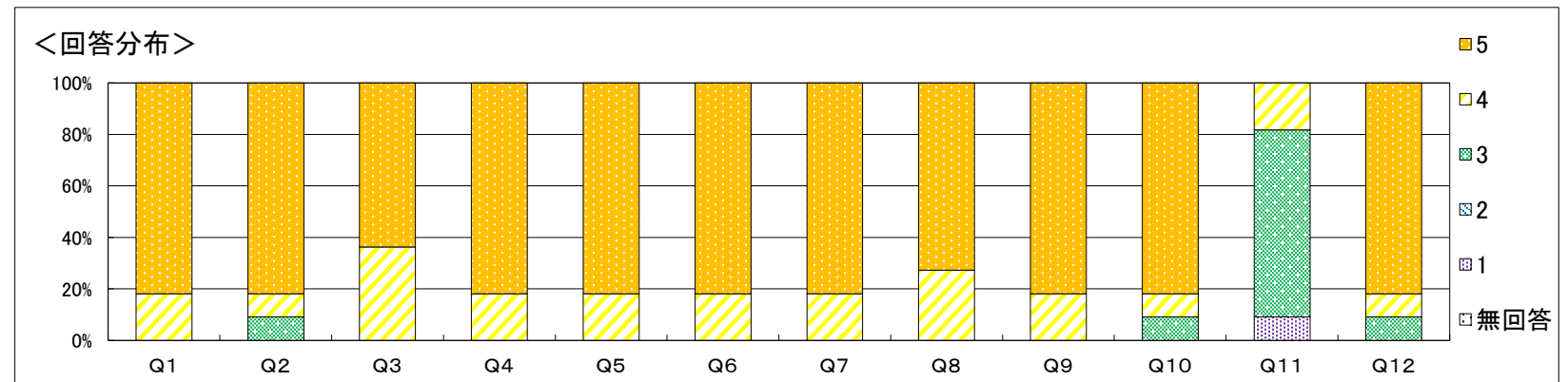
全体の総平均4.6に対し、私の授業評価平均は4.7。学生の予復習の質問を除く11項目中7項目が平均以上で、かつ、残りの4項目は全体平均と同値、加えて、5段階評価で3以下の評価が0であったこと、うれしい限りです。学生の皆さんも、時間通りに出席し、同時双方向の時間帯の集中力は見事でしたし、課題は100%やってくれました。

科目名	(100205) C00410発達と学習の心理学		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	73.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	1	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	4	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	1	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	8	0	1	0	3.0	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	1	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 あたたかなコメントをたくさんいただきました。ありがとうございます。

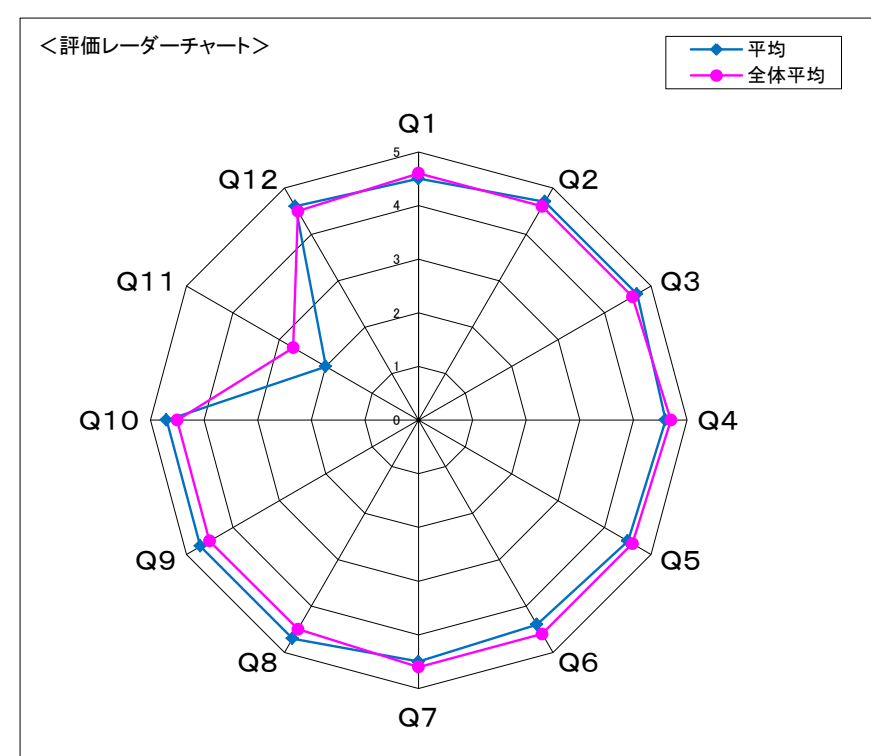
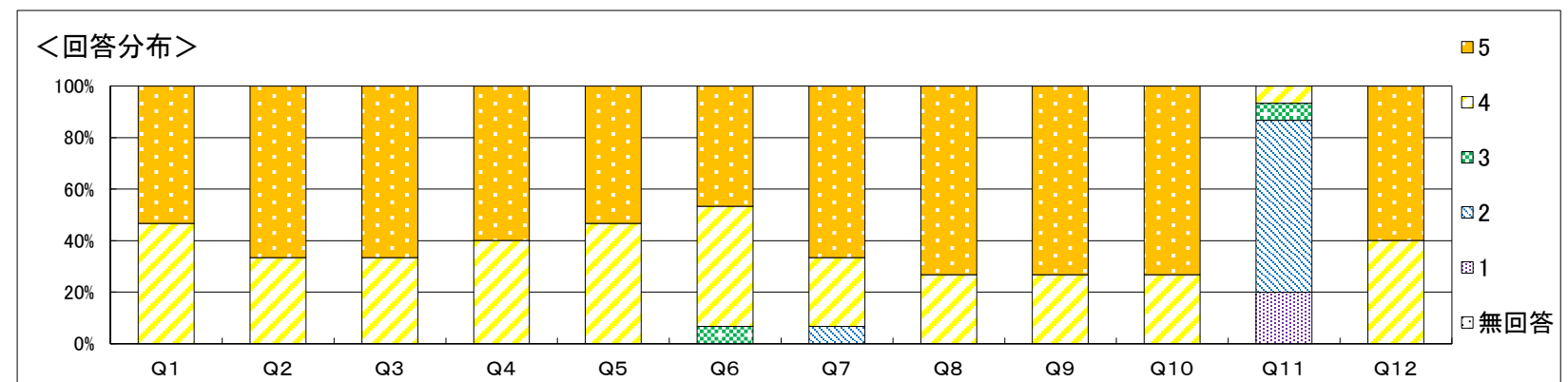
結果全体に対するコメント
 栄養教諭を真剣に目指している方のサポートを、私も全力でしていきたいと思えます。

科目名	(100116) 19Z044特別支援教育論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	2	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	93.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	7	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	5	0	0	-	0	4.7	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	5	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	6	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	7	0	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	7	1	0	-	0	4.4	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	4	0	1	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	1	10	3	0	2.0	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	6	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 あたたかなコメントをたくさんいただきました。ありがとうございます。

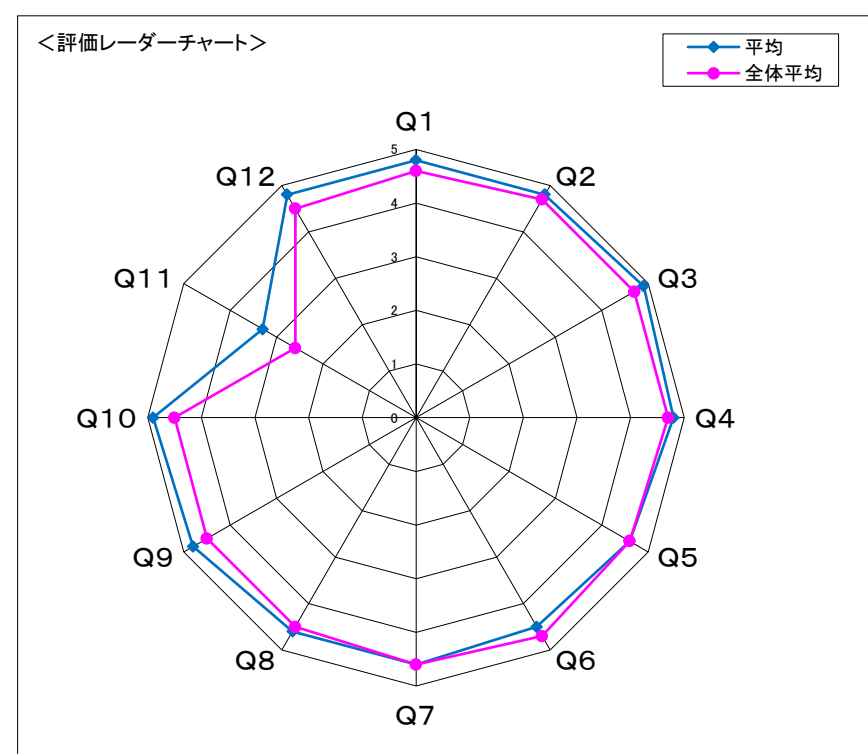
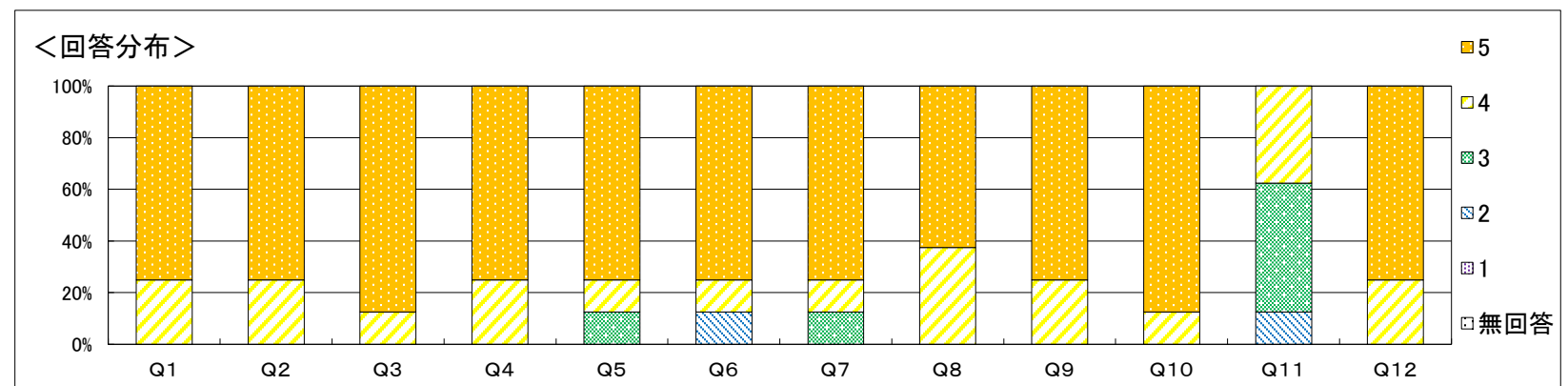
結果全体に対するコメント
 たくさんの方に、特別支援教育に対する理解を深めていただきました。ありがとうございます。

科目名	(100206) C00610教育課程論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	53.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	1	1	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	1	0	1	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	1	1	0	-	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	4	1	0	0	3.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	2	0	0	-	0	4.8	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 その日の授業の内容 指示や説明が不十分と感じ (何を話し合うべきなのか、何をすることが求められているのか)を、もう少し丁寧に説明していただき たかったです。提出物についてもよく理解できませんでした。
 指示や説明が不十分と感じ のですね。次年度以降改良しますが、分からないときは必ず質問してくださいね。また、Google Classroomの指示もよく読んでくださいね。

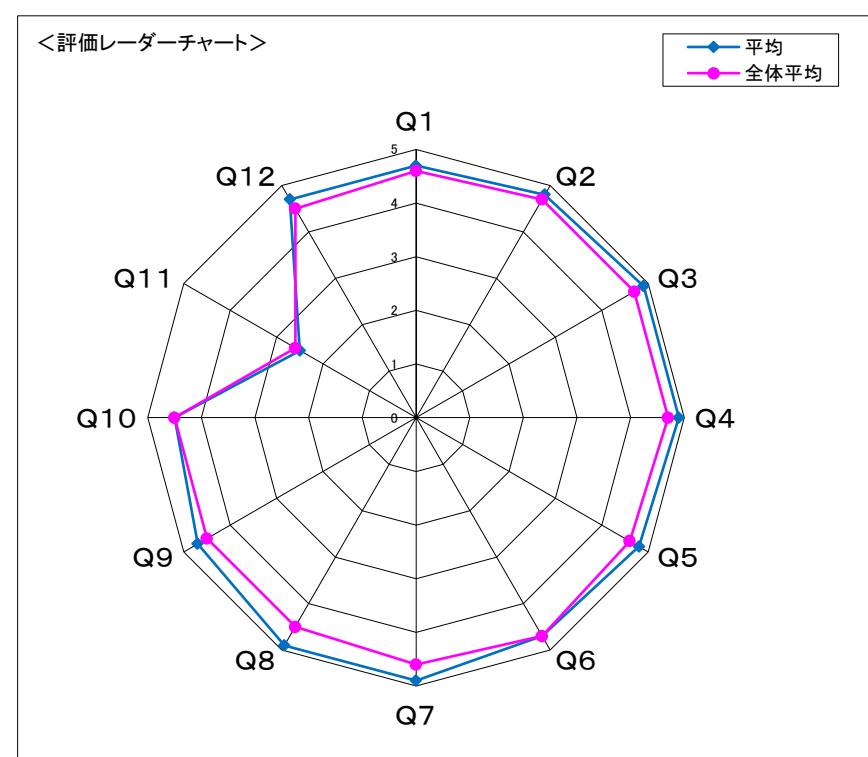
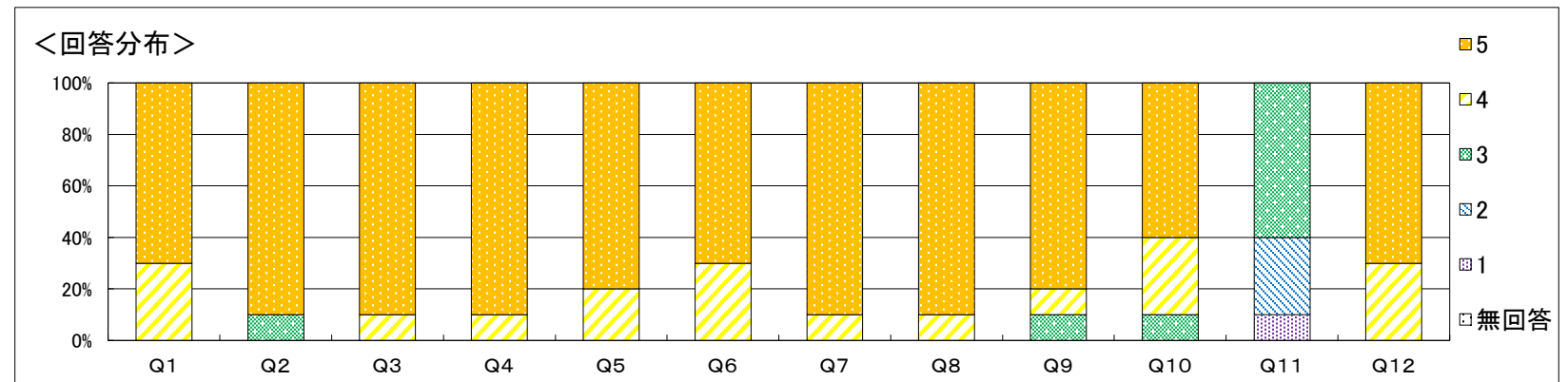
結果全体に対するコメント
 2020年度は多くが遠隔授業でしたが、学生の皆さんはよく頑張りました。今後とも学習指導要領や教育課程の内容理解等を深めるとともに、栄養教諭としての意識と資質の向上を図れるよう、授業内容の改善・充実に努めます。

科目名	(100208) 19Z064道徳教育論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	2	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	0	1	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	1	1	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	3	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	6	3	1	0	2.5	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	3	0	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 学生一人一人の学ぶ意欲や興味・関心を高める授業を進めていきたい。

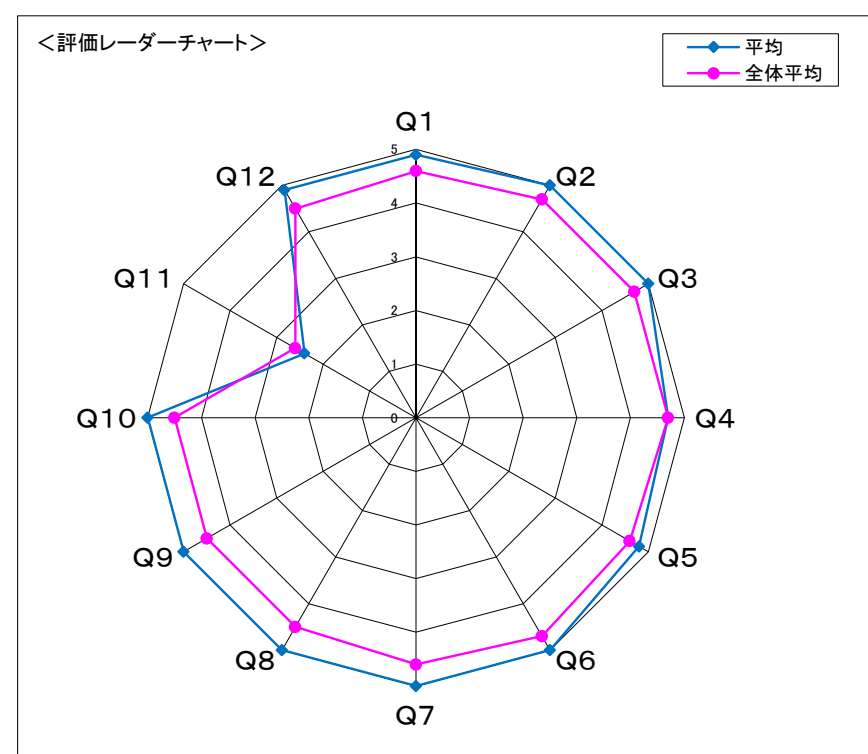
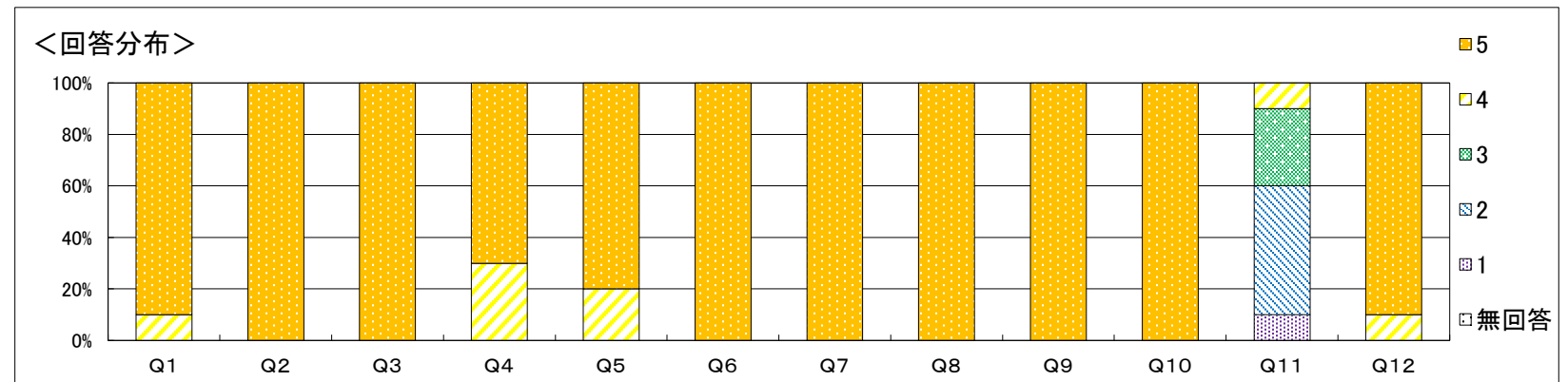
結果全体に対するコメント
 各学校では、道徳の教科化にともない、益々道徳教育の充実が求められています。これからも創意工夫をいかした教材の提供や、コロナ禍で厳しい状況ですが、アクティブ・ラーニングに資する授業を構築していきます。また、授業の予習・復習については適切な指導・助言を継続的に行ない、学ぶ意義や喜びを深めることができるよう努めていきたい。

科目名	(100209) 19Z084特別活動論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	2	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	3	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	0	0	0	-	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	10	0	0	0	-	0	5.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	0	0	0	-	0	5.0	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	0	0	0	-	0	5.0	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	3	5	1	0	2.4	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	1	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載なし

結果全体に対するコメント

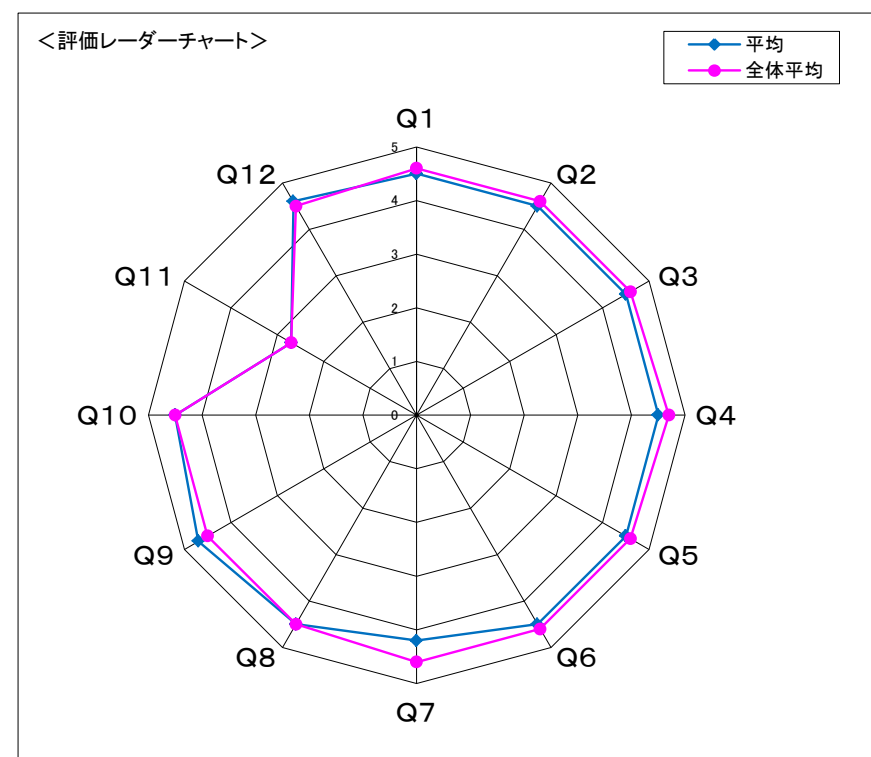
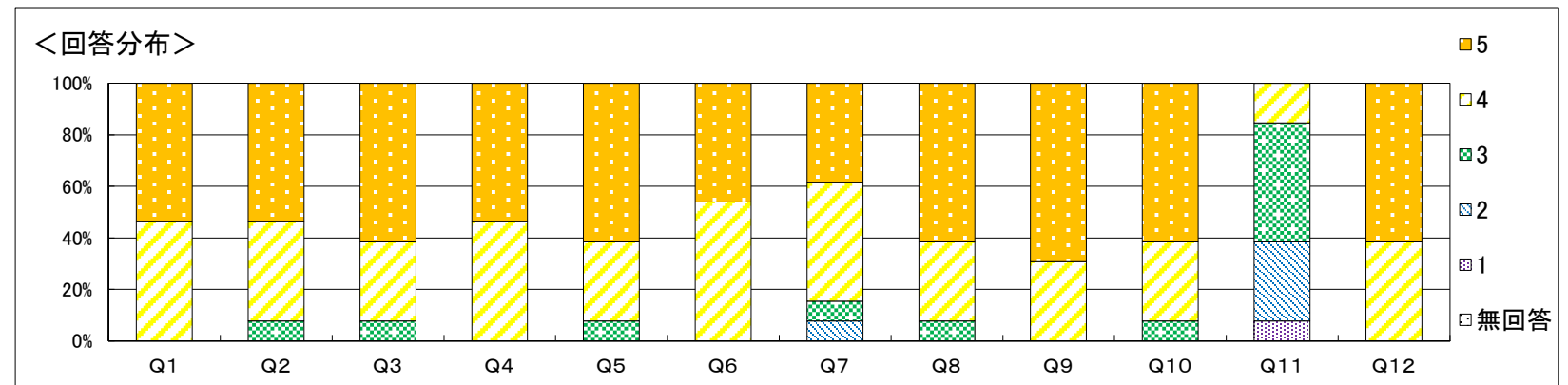
予習・復習の項目以外の11項目のうち、10項目で全体平均を上回っており、1項目も、全体平均と同値であり、学生とコミュニケーションを取りながら、よい学びができたのだと感じています。学生さんの努力が良かったと思います。

科目名	(100117) 19Z094教育方法論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	81.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	6	0	0	-	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	5	1	0	-	0	4.5	4.6
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	4	1	0	-	0	4.5	4.6
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	6	0	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	4	1	0	-	0	4.5	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	7	0	0	-	0	4.5	4.6
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	6	1	1	-	0	4.2	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	4	1	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	4	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	6	4	1	0	2.7	2.7
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	5	0	0	-	0	4.6	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 あたたかなコメントをたくさんいただきました。ありがとうございます。

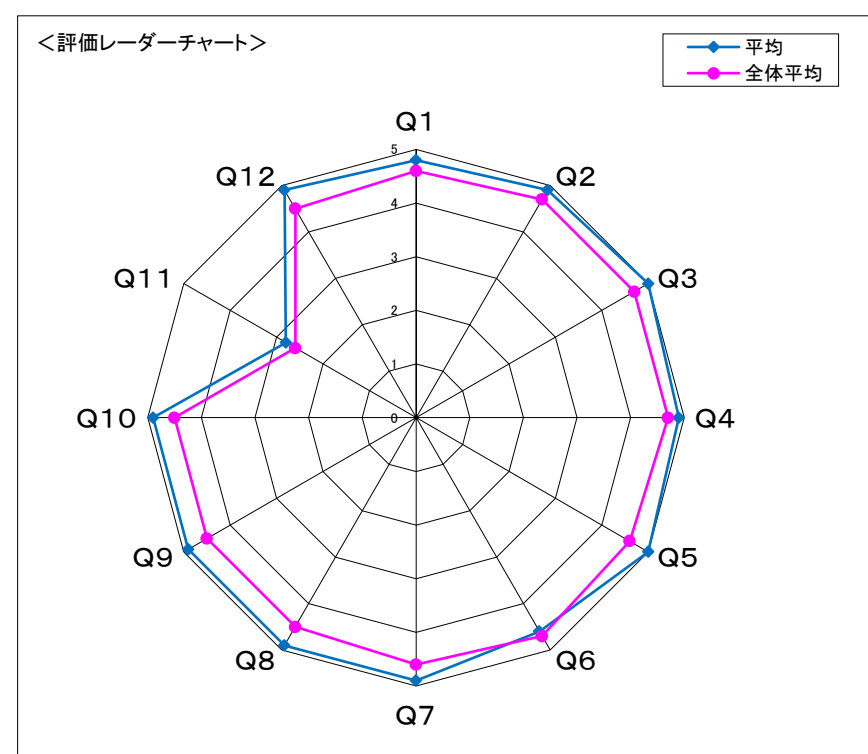
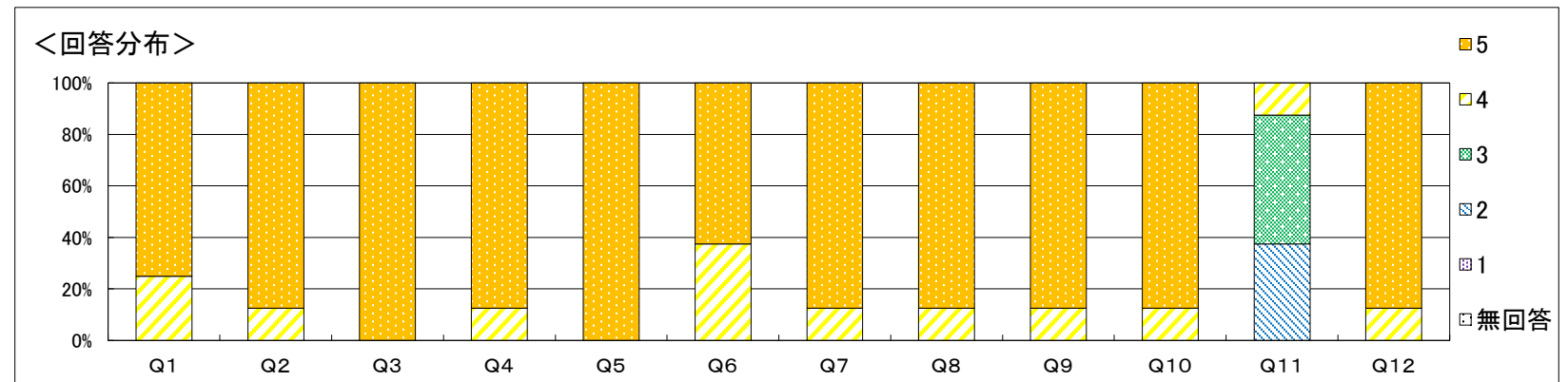
結果全体に対するコメント
 みなさん、よく頑張ってくれました。ありがとうございます。

科目名	(100210) 19Z104生徒指導論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	53.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	1	0	0	-	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	4	3	0	0	2.8	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

zoomで発表をする 一部で画面共有の学生さ
際に、画面共有など んもいたと思います。もう少
の機能を利用した しPRしましょう。
かった。

結果全体に対するコメント

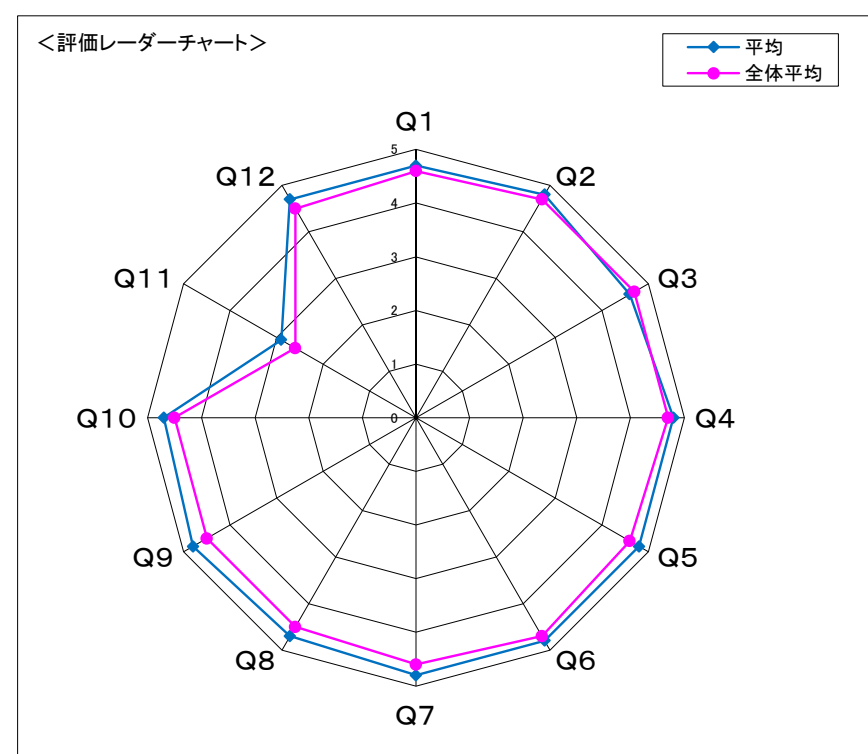
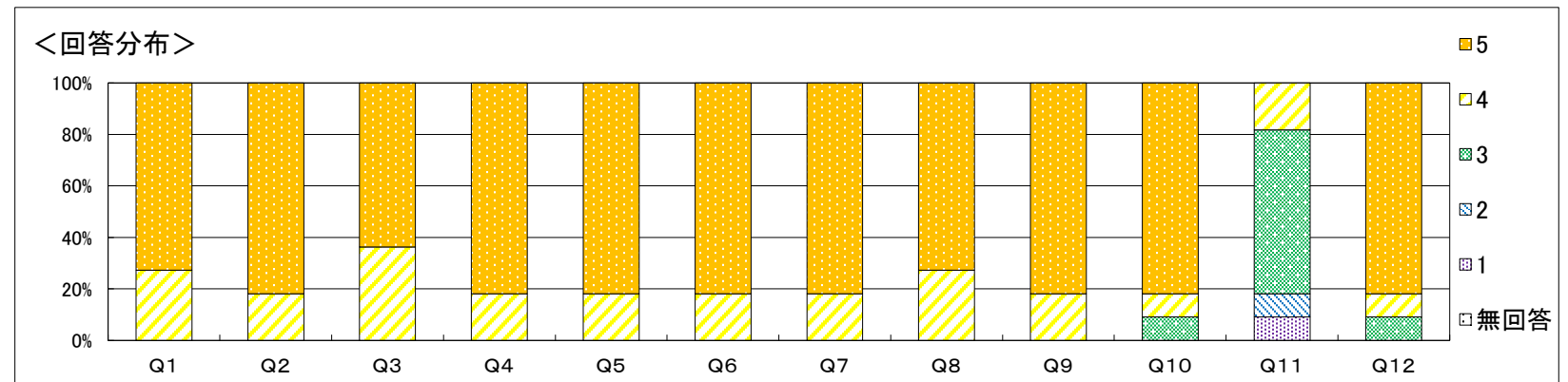
2020年度は遠隔授業中心でしたが、学生の皆さんはよく頑張りました。
今後とも教員としての生徒指導に係る実践的指導力の向上を図れるよう、授業内容の改善・充実に努めます。

科目名	(100207) C01210カウンセリング概論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	73.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	4	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	1	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	7	1	1	0	2.9	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	1	1	0	-	0	4.7	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 あたたかなコメントをたくさんいただきました。ありがとうございます。

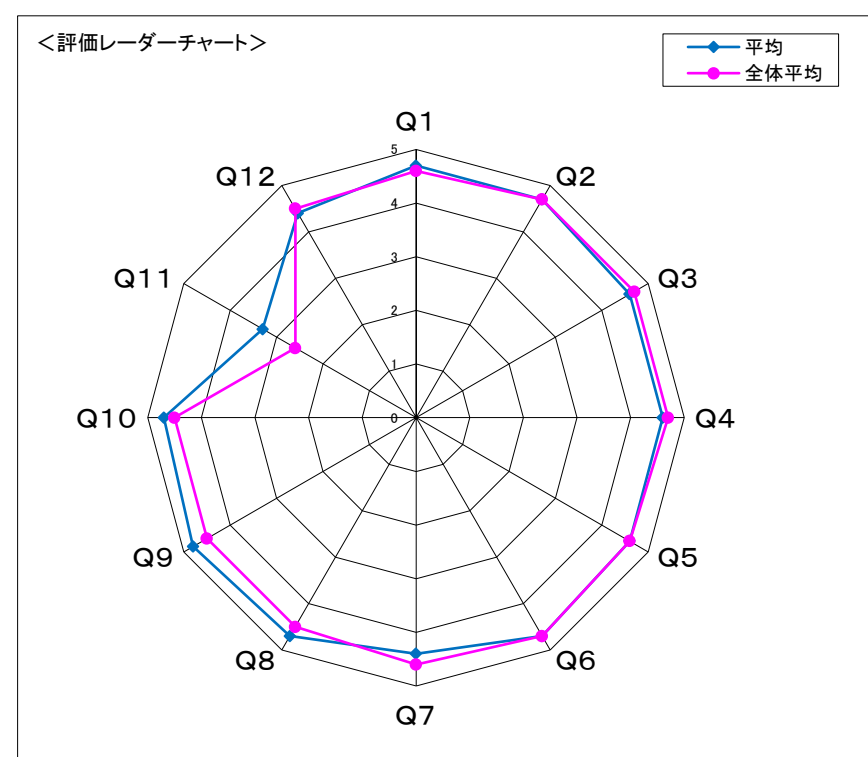
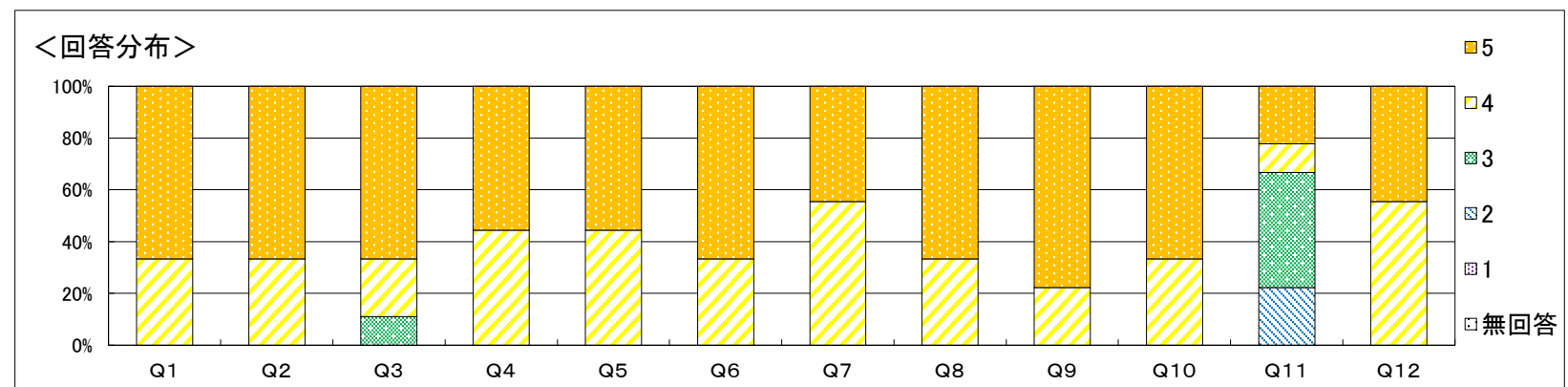
結果全体に対するコメント
 栄養教諭を真剣に目指している方のサポートを、私も全力でしていきたいと思えます。

科目名	(100212) 10Z104栄養教育実習事前事後指導		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	4	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	33.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	2	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	4	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	4	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	5	0	0	-	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	4	2	0	0	3.3	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	5	0	0	-	0	4.4	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



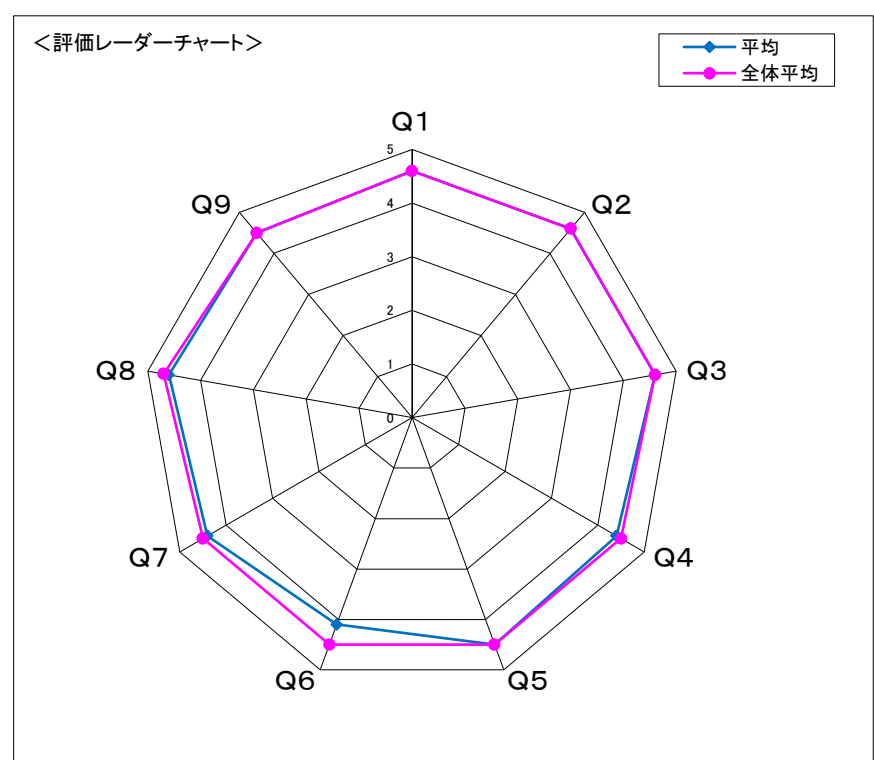
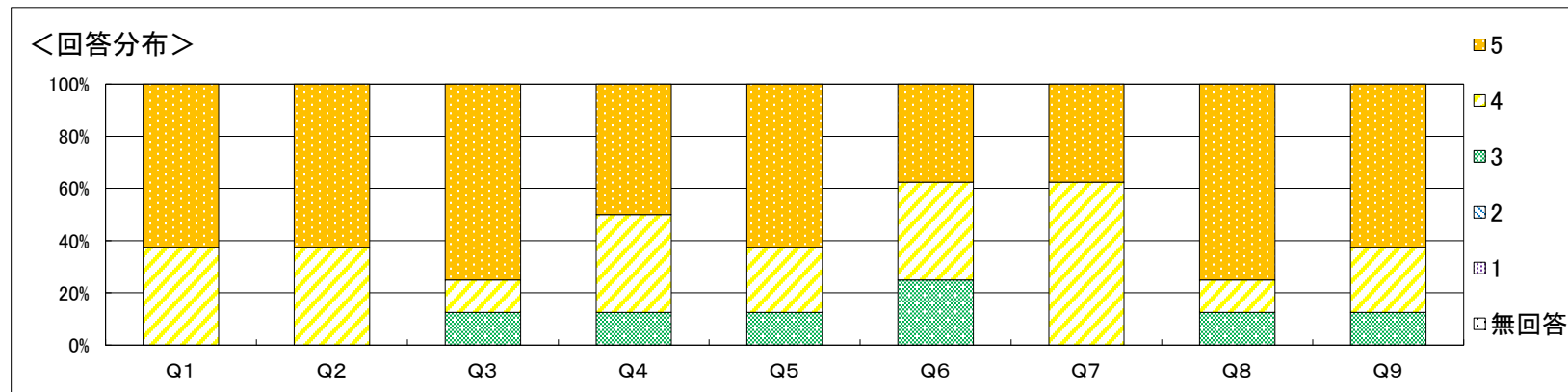
自由記載に関するコメント
該当なし

結果全体に対するコメント
2020年度は遠隔授業で学生さんの苦労は多かったと思いますが、皆さんよく頑張りました。
今後とも、栄養教育実習の事前・事後の学習が充実できるよう、一層の改善を図ります。

科目名	(300017) 10Z094栄養教育実習		
学科	栄養学科	履修者数	28人
学年	4	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	28.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	6	1	1	0	-	0	4.6	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	4	3	1	0	-	0	4.4	4.5
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	5	2	1	0	-	0	4.5	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	3	3	2	0	-	0	4.1	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	3	5	0	0	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	6	1	1	0	-	0	4.6	4.7
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	5	2	1	0	-	0	4.5	4.5



自由記載に関するコメント
 「栄養教諭の実習なのに食に関する指導のことを全然教えていただけなかった」という意見があった。
 栄養教諭の配置されていない小学校に実習に行く学生さんが複数名いました。小学校校長会には栄養教諭の配置された学校ということでお願いしていますが、実習先は大学側で決定することができないことと、小学校の人事異動などもあり、実習先が決まってからでないと学校栄養職員なのか栄養教諭なのか分からないため、このようなことが起こりました。
 なるべく皆さんに不利益がないよう、栄養教諭の配置された学校での実習をお願いする努力はします。

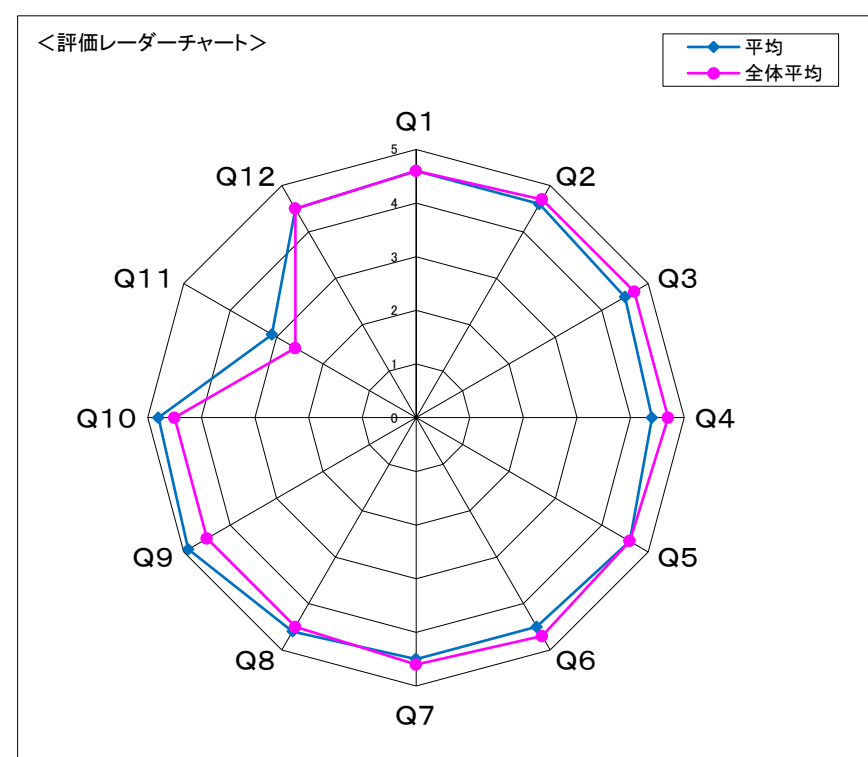
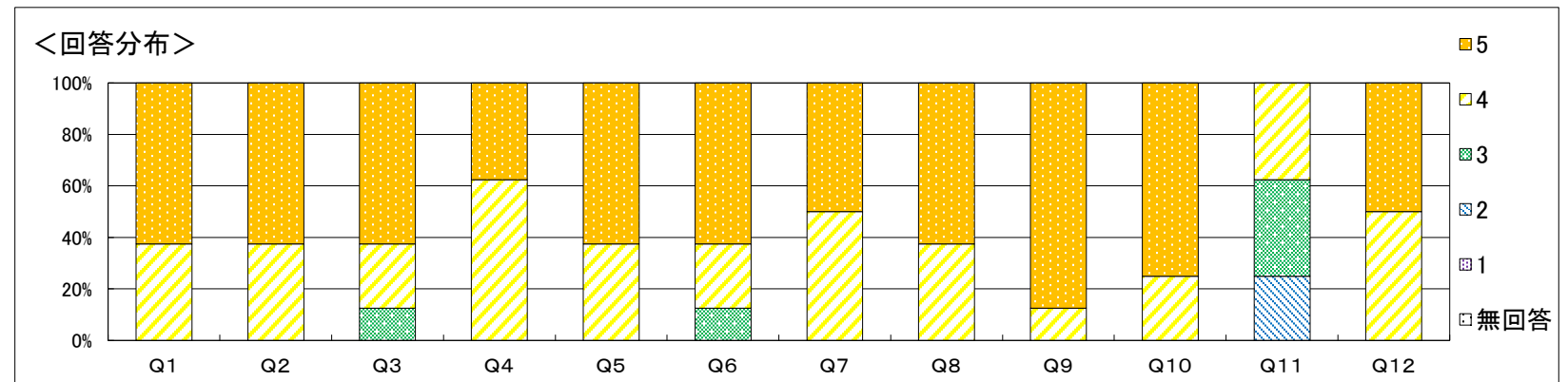
結果全体に対するコメント
 「教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていない」が他の項目より評価が低いため、実習中に困ったことが起こった場合の連絡手段など、皆さんが安心して実習に取り組めるような手段を考えたいと思います。

科目名	(100211) 10Z114教職実践演習(栄養教諭)		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	4	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	29.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	2	1	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	5	0	0	-	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	2	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	4	0	0	-	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.5
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	3	2	0	0	3.1	2.6
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	4	0	0	-	0	4.5	4.5

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 下記のような改善点に関するコメントをいただきました。今年度は学外実習の時期が遅かったため、このような状況になってしまいました。学外実習の時期が例年通りであればこのようなことはありませんが、課題の量にも留意して授業を進めたいと思います。

・小学校実習前後に試作や撮影、編集が重なってすごく大変だったので実習前に全部終わらせるくらいがいいと思った。

結果全体に対するコメント
 課題の量にも留意しながら、引き続き、考えを深め、さらに学びを深めたいと思うことができる授業を展開していきたいと思います。